発表日	部局	所属	タイトル
2023/2/1			
2023/2/1	知事直轄組織	データ活用推進課	景気動向指数は８か月連続で改善を示す～静岡県景気動向指数（令和４年11月分）～
2023/2/1	知事直轄組織	地域外交課	インドネシア共和国西ジャワ州から研修員を受入れ、介護分野での研修を実施します。
2023/2/1	知事直轄組織	地域外交課	モンゴル国から来静している研修員(介護)の修了式を行います
2023/2/1	経営管理部	資産経営課	官民対話でより良い公共施設に！「令和４年度第２回ふじのくに官民連携実践塾」参加者募集中
2023/2/1	くらし・環境部	環境政策課	静岡県地球温暖化防止県民会議を開催します
2023/2/1	スポーツ・文化観光部	富士山世界遺産課	小・中学生対象「2023富士山クイズ大会」のお知らせ
2023/2/1	スポーツ・文化観光部	観光政策課	ふじのくに子ども観光大使認定講座「新居関所の歴史を知り、ＶＲでタイムスリップしよう」
2023/2/1	健康福祉部	感染症対策課	インフルエンザ施設別発生状況について【第16報】
2023/2/1	健康福祉部	新型コロナ対策企画課	新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
2023/2/1	健康福祉部	新型コロナ対策企画課	新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
2023/2/1	経済産業部	新産業集積課	ファルマバレープロジェクト第４次戦略計画検討委員会の開催
2023/2/1	経済産業部	職業能力開発課	新たにかわらぶき工を認定！静岡県技能マイスター認定式を開催します。
2023/2/1	教育委員会	健康体育課	ロンドン、リオデジャネイロオリンピック陸上競技日本代表の高瀬慧氏が学校を訪問
2023/2/2			
2023/2/2	経営管理部	行政経営課	“新たな働き方”の実現に向けた新しいオフィスが完成
2023/2/2	くらし・環境部	企画政策課	静岡県移住セミナー「地方で飲食店・商店を開業するって、どうですか？～静岡市×富士宮市」を開催します！
2023/2/2	くらし・環境部	自然保護課	南アルプスの環境保全に対する寄附金贈呈式
2023/2/2	スポーツ・文化観光部	観光政策課	ガストロノミーツーリズムフォーラムの開催
2023/2/2	スポーツ・文化観光部	空港振興課	ソウル線に続き、富士山静岡空港の国際線チャーター便が運航決定
2023/2/2	健康福祉部	障害福祉課	静岡県依存症フォーラムの開催
2023/2/2	健康福祉部	感染症対策課	インフルエンザ施設別発生状況について【第17報】
2023/2/2	健康福祉部	新型コロナ対策企画課	新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
2023/2/2	健康福祉部	新型コロナ対策企画課	新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
2023/2/2	経済産業部	お茶振興課	緑茶の表示検査事業通知文の誤送付
2023/2/2	交通基盤部	技術調査課	令和４年度静岡県交通誘導安全対策協議会の開催
2023/2/2	教育委員会	中央図書館企画振興課	島田工業高等学校連携展示「模型で見るしずおかの建築物」
2023/2/2	教育委員会	中央図書館企画振興課	山梨県立図書館連携展示「ぐるり!富士山一周」
2023/2/2	教育委員会	中央図書館企画振興課	第38回日産童話と絵本のグランプリ寄贈式
2023/2/2	教育委員会	総合教育センター総務企画・ＩＣＴ推進課	モンゴル国から２名の教員（指導主事）が研修のため来静します
2023/2/3			
2023/2/3	知事直轄組織	地域外交課	令和３年熱海土石流災害発生時に県へ義援金を拠出した台湾基督(キリスト）長老教会等が知事を表敬訪問します
2023/2/3	危機管理部	危機報道官	新型コロナウイルス感染症に係る本県の国評価レベル(2/3～)
2023/2/3	経営管理部	人事課	静岡県職員における新型コロナウイルス感染症患者の発生
2023/2/3	健康福祉部	感染症対策課	全国のインフルエンザの患者報告数が注意報レベルを超えました

発表日	部局	所属	タイトル
2023/2/3	健康福祉部	感染症対策課	インフルエンザ施設別発生状況について【第18報】
2023/2/3	健康福祉部	新型コロナ対策企画課	新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
2023/2/3	健康福祉部	新型コロナ対策企画課	新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
2023/2/3	健康福祉部	国民健康保険課	令和４年度第２回静岡県国民健康保険運営協議会の開催
2023/2/3	経済産業部	新産業集積課	FHCaOIプロジェクト戦略検討委員会の開催～静岡の食産業の未来を考えます～
2023/2/3	経済産業部	お茶振興課	日本茶ＡＷＡＲＤ２０２２プラチナ賞受賞者が知事を訪問します
2023/2/3	経済産業部	畜産振興課	野生イノシシの豚熱検査結果（1/27～2/2）
2023/2/3	経済産業部	中部農林事務所 地域振興課	「高校生による給食コンテスト」最優秀賞作品が特別支援学校の給食で提供されます
2023/2/3	教育委員会	教育総務課	静岡県教育委員会事務局職員における新型コロナウイルス感染症患者の発生について
2023/2/3	教育委員会	教育政策課	「静岡県ＳＤＧｓスクールアワード2022」表彰式の開催
2023/2/4			
2023/2/4	健康福祉部	新型コロナ対策企画課	新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
2023/2/4	健康福祉部	新型コロナ対策企画課	新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
2023/2/5			
2023/2/5	健康福祉部	新型コロナ対策企画課	新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
2023/2/6			
2023/2/6	知事直轄組織	総合政策課	令和４年度静岡県国土利用計画審議会の開催
2023/2/6	知事直轄組織	総合政策課	大阪で｢関西地区ふじのくに交流会｣を開催
2023/2/6	知事直轄組織	大阪事務所	第３回静岡県行政経営推進委員会の開催
2023/2/6	経営管理部	行政経営課	産業廃棄物の削減に貢献した事業者を公表します！
2023/2/6	くらし・環境部	廃棄物リサイクル課	天竜川水系の取水制限（第２報：強化）
2023/2/6	くらし・環境部	水資源課	令和４年台風第15号災害静岡県義援金 第２回配分額の報告
2023/2/6	健康福祉部	障害者政策課	障害のある人を対象とした「居宅介護職員初任者研修」の修了式を行います。
2023/2/6	健康福祉部	感染症対策課	インフルエンザ施設別発生状況について【第19報】
2023/2/6	健康福祉部	新型コロナ対策企画課	新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
2023/2/6	健康福祉部	健康政策課	健康寿命をのばそう！講演会を開催します～現役世代のあなた！健康習慣を見直すなら今～
2023/2/6	経済産業部	産業政策課	県内の魅力ある企業群の情報を発信！
2023/2/6	経済産業部	産業イノベーション推進課	マリンオープンイノベーションプロジェクト戦略推進委員会を開催します
2023/2/6	経済産業部	職業能力開発課	第11回静岡県ものづくり競技大会の開催結果 ～県下No.1若手技能者決定！～
2023/2/6	経済産業部	地域産業課	中小企業等向け「Ｄ２Ｃセミナー」を開催します！
2023/2/6	経済産業部	農芸振興課	県内園芸鉢物・花壇苗生産者が全国花きバイヤーと商談する対面式商談会を３年ぶりに開催します
2023/2/6	経済産業部	森林計画課	県内初の取組　地域全体で「デジタル林業」を実践！「静岡県東部地域デジタル林業推進コンソーシアム」の設立総会の開催
2023/2/6	経済産業部	浜松技術専門校訓練課	電気工事科訓練生9名全員が国家試験「第一種電気工事士試験」に合格
2023/2/6	交通基盤部	建設経済局建設業課	工事請負契約等に係る入札参加停止
2023/2/6	選挙管理委員会	臨時啓発担当	県議選キャラクターに森保監督！連動企画「新絶景フォトコン」がスタート！

発表日	部局	所属	タイトル
2023/2/6	教育委員会	教育総務課	令和５年度　教育委員会事務局体制の見直し
2023/2/6	教育委員会	健康体育課	ロンドン、リオデジャネイロオリンピック陸上競技日本代表の右代啓祐氏が学校を訪問
2023/2/6	教育委員会	掛川西高等学校	掛川西高校「総合的な探究の時間の全校発表会」開催！～地域の行政や企業と一緒に地域課題を解決～
2023/2/7			
2023/2/7	経営管理部	中部地域局 地域課	【シリーズ累計46万回再生突破！】県中部地域局×県在住の人気YouTuberがタイアップ！！ 五感が喜ぶシズル動画で静岡県中部地域の食材の魅力を発信します ～第四弾"牧之原市・吉田町編"を公開しました～。
2023/2/7	くらし・環境部	くらし交通安全課	３年ぶりに対面式で開催！「令和４年度防犯まちづくり講座」の開催
2023/2/7	くらし・環境部	住まいづくり課	新設住宅着工統計 令和４年計及び 令和４年12月の主な動向
2023/2/7	スポーツ・文化観光部	スポーツ振興課	山本篤選手（障害者スポーツ応援隊）が学校にて講演会を行います！
2023/2/7	スポーツ・文化観光部	大学課	第８回ふじのくに地域・大学フォーラムの開催
2023/2/7	健康福祉部	介護保険課	令和４年度外国人介護職員就労状況調査の結果報告
2023/2/7	健康福祉部	障害福祉課	磐田学園完成披露式の開催
2023/2/7	健康福祉部	感染症対策課	インフルエンザ施設別発生状況について【第20報】
2023/2/7	健康福祉部	新型コロナ対策企画課	新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
2023/2/7	健康福祉部	新型コロナ対策企画課	新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
2023/2/7	健康福祉部	健康政策課	令和4年度ふじのくに健康増進計画推進協議会の開催
2023/2/7	交通基盤部	建築工事課	富士宮口五合目来訪者施設整備建設工事実施に関するサウンディング型市場調査の参加者募集
2023/2/7	交通基盤部	道路整備課	県東部の道路ネットワークが充実します！
2023/2/7	議会事務局	議事課	静岡県議会令和５年２月定例会議事日程
2023/2/7	議会事務局	政策調査課	県議会特別委員会の報告書の議長への提出
2023/2/7	教育委員会	高校教育課	第３回静岡県立高等学校の在り方検討委員会の開催
2023/2/8			
2023/2/8	知事直轄組織	地域外交課	県内企業とインド人材とのオンライン就職面接会を 初めて開催します
2023/2/8	危機管理部	危機政策課	【変更あり】全国瞬時警報システム(Jアラート)全国一斉情報伝達試験(第４回)の実施
2023/2/8	くらし・環境部	自然保護課	第１回 南アルプス学会シンポジウムを開催します！
2023/2/8	くらし・環境部	廃棄物リサイクル課	不用品回収拠点（ヤード）のパトロール実施結果
2023/2/8	スポーツ・文化観光部	文化政策課	「第24回静岡県障害者芸術祭（東部会場）」と「ふじのくに芸術祭美術部門優秀作品展」を同時開催
2023/2/8	スポーツ・文化観光部	富士山世界遺産課	第20回富士山世界文化遺産学術委員会の開催
2023/2/8	スポーツ・文化観光部	県立美術館総務課	静岡県立美術館 企画展「近代の誘惑―日本画の実践」開催
2023/2/8	健康福祉部	地域医療課	令和４年度第１回静岡県救急・災害医療対策協議会の開催
2023/2/8	健康福祉部	感染症対策課	インフルエンザ施設別発生状況について【第21報】
2023/2/8	健康福祉部	新型コロナ対策企画課	新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
2023/2/8	健康福祉部	新型コロナ対策企画課	新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
2023/2/8	経済産業部	産業政策課	令和４年度　第２回静岡県産業成長戦略会議の開催
2023/2/8	がんセンター局	県立静岡がんセンター	早期胃がんの内視鏡治療後に死亡された医療事故のお詫び
2023/2/8	教育委員会	高校教育課	令和４年度静岡県高等学校読書感想画コンクール表彰式

発表日	部局	所属	タイトル
2023/2/9			
2023/2/9	知事直轄組織	広聴広報課	ネットで簡単、県政に参加できます！県政インターネットモニター募集中！
2023/2/9	知事直轄組織	地域外交課	東アジア文化都市「全州へようこそ！」イベント参加者募集
2023/2/9	くらし・環境部	多文化共生課	世界の文化と暮らし出前教室を行います！
2023/2/9	くらし・環境部	環境政策課	「静岡県ＳＤＧｓビジネスアワード」が内閣府主催「第２回地方創生SDGs金融表彰」を受賞しました！
2023/2/9	くらし・環境部	自然保護課	ふじのくに生物多様性地域戦略の改訂に係る県民意見提出手続（パブリックコメント）の実施
2023/2/9	くらし・環境部	生活環境課	～静岡県環境影響評価審査会の開催～ 「（仮称）ウインドパーク遠州東部風力発電事業環境影響評価準備書」を審議します（２回目）
2023/2/9	スポーツ・文化観光部	観光政策課	「第４回ガストロノミーツーリズム研究会」の開催
2023/2/9	スポーツ・文化観光部	観光政策課	「第３回ガストロノミーツーリズム有識者委員会」の開催
2023/2/9	健康福祉部	介護保険課	県内介護事業所で活躍している60歳以上の介護サポーターは600人！ ～アクティブシニア向けセミナーの開催～
2023/2/9	健康福祉部	こども未来課	「ふじさんっこ応援キャンペーン」PRイベントを実施します！
2023/2/9	健康福祉部	こども家庭課	クラウドファンディング型ふるさと納税を活用した子どもの居場所づくり～子どもたちを地域で見守る「移動する駄菓子屋さん」がスタート～
2023/2/9	健康福祉部	感染症対策課	インフルエンザ施設別発生状況について【第22報】
2023/2/9	健康福祉部	新型コロナ対策企画課	新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
2023/2/9	経済産業部	東部農林事務所 農村整備課	大学生主催！浄蓮の滝にて「はちくぼマルシェ農産物直売」を開催！～伊豆はちくぼ山麓プロジェクト～
2023/2/9	経済産業部	中部農林事務所 農村整備課	親子で体験！オクシズ大川とつながろうプロジェクト開催！
2023/2/9	交通基盤部	都市計画課	第187回静岡県都市計画審議会の開催
2023/2/9	教育委員会	健康体育課	若者選挙パートナーが長泉町で選挙出前授業を実施します！
2023/2/9	選挙管理委員会	選挙管理委員会事務局	東京オリンピックソフトボール日本代表の山崎早紀氏が学校を訪問
2023/2/10			
2023/2/10	知事直轄組織	地域外交課	インドネシア西ジャワ州との今後５年間の交流に向けた計画書の作成にあたり、県内有識者と意見交換会を開催
2023/2/10	危機管理部	危機報道官	新型コロナウイルス感染症に係る本県の国評価レベル(2/11～)
2023/2/10	経営管理部	人事課	静岡県職員における新型コロナウイルス感染症患者の発生
2023/2/10	くらし・環境部	環境局	第20回リニア中央新幹線静岡工区有識者会議(第７回環境保全有識者会議)の開催
2023/2/10	くらし・環境部	生活環境課	富士川水系の河川水等に係る調査結果
2023/2/10	スポーツ・文化観光部	観光振興課	台湾の人気インフルエンサーとメディアが、静岡県の魅力を海外(台湾)に発信!!～ 台湾市場向け観光プロモーションを実施！ ～
2023/2/10	スポーツ・文化観光部	観光振興課	中国の人気インフルエンサーとメディアが静岡県の魅力を海外(中国)に発信!! ～ 中国市場向け観光プロモーションを実施！ ～
2023/2/10	健康福祉部	こども家庭課	オンライン講座「離れても子どもに笑顔を」参加者募集中
2023/2/10	健康福祉部	感染症対策課	インフルエンザ施設別発生状況について【第23報】
2023/2/10	健康福祉部	新型コロナ対策企画課	新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
2023/2/10	経済産業部	新産業集積課	ふじのくに先端医療総合特区地域協議会の開催～静岡・山梨両県が連携し、医療機器開発等を進めています～
2023/2/10	経済産業部	マーケティング課	【参加事業者募集】「首都圏百貨店」と「県産農林水産品の食品加工事業者」とのオンライン商談会
2023/2/10	経済産業部	労働雇用政策課	正社員で活躍する定住外国人の事例 を磐田商工会議所と連携して紹介（取材案内）
2023/2/10	経済産業部	畜産振興課	野生イノシシの豚熱検査結果（2/3～2/9）
2023/2/10	経済産業部	農地局農地保全課	【つなぐ棚田遺産】久留女木棚田 棚田耕作者の育成支援動画 第７話及び第８話 配信開始

発表日	部局	所属	タイトル
2023/2/10	議会事務局	議事課	静岡県議会全員協議会の開催
2023/2/10	選挙管理委員会	選挙管理委員会	第31回静岡県議会議員選挙に係る立候補予定者説明会の開催
2023/2/10	人事委員会事務局	職員課	令和５年度静岡県職員・警察官採用試験の実施予定
2023/2/10	教育委員会 スポーツ・文化観光部	教育政策課 大学課	ふじのくにグローバル人材育成事業成果報告会を開催します！
2023/2/10	教育委員会	高校教育課	令和６年度に開校する志榛地区新構想高等学校の校名案決定
2023/2/11			
2023/2/11	健康福祉部	新型コロナ対策企画課	新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
2023/2/11	健康福祉部	新型コロナ対策企画課	新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
2023/2/12			
2023/2/12	健康福祉部	新型コロナ対策企画課	新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
2023/2/13			
2023/2/13	健康福祉部	新型コロナ対策企画課	新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
2023/2/13	経済産業部	職業能力開発課	手縫いの座布団を児童養護施設に贈呈します
2023/2/13	議会事務局	議事課	令和５年２月定例会本会議で議会資料のペーパーレスの試行運用を行います
2023/2/13	教育委員会	社会教育課	令和４年度静岡県優良推奨図書を決定しました！
2023/2/13	知事直轄組織	地域外交課	日韓４県道(静岡県・山梨県・忠清南道・忠清北道）の広域交流の第一歩として大学生の交流会を実施します【取材依頼】
2023/2/13	経営管理部	静岡県選挙管理委員会	第31回静岡県議会議員選挙　速報事務担当者会議
2023/2/13	スポーツ・文化観光部	文化政策課	第68･69期競技かるた名人川瀬将義氏の知事表敬
2023/2/13	スポーツ・文化観光部	文化政策課	第26回伊豆文学フェスティバルを開催。（直木賞作家今村翔吾さんが来ます）参加者募集中
2023/2/13	スポーツ・文化観光部	観光振興課	訪日外国人観光客向けに県独自の観光促進策を実施
2023/2/13	健康福祉部	感染症対策課	インフルエンザ施設別発生状況について【第24報】
2023/2/13	健康福祉部	新型コロナ対策企画課	新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
2023/2/13	経済産業部	農業ビジネス課	令和４年度ふじのくに農地有効活用シンポジウムを開催します
2023/2/13	経済産業部	工科短期大学校 教務課	静岡県立工科短期大学校「総合制作実習発表会」の開催
2023/2/14			
2023/2/14	危機管理部	危機政策課	【変更あり】全国瞬時警報システム(Jアラート)全国一斉情報伝達試験(第４回)の実施
2023/2/14	くらし・環境部	多文化共生課	新型コロナウイルス感染症への心配が減少～新型コロナウイルス外国人県民影響調査（令和４年12月）結果～
2023/2/14	スポーツ・文化観光部	観光政策課	静岡県観光アプリ実証実験「しず旅スタンプラリー」実施結果を基にしたデータ分析・活用ワークショップの開催
2023/2/14	スポーツ・文化観光部	空港振興課	『ゆるキャン△』×静岡県スタンプラリー　県内への経済波及効果　４億1,148万円と推計
2023/2/14	スポーツ・文化観光部	空港振興課	韓国チャーター便（静岡－仁川）搭乗者へのお見送り・お出迎え等の実施
2023/2/14	スポーツ・文化観光部	空港振興課	令和５年１月の富士山静岡空港利用状況
2023/2/14	健康福祉部	こども未来課	婚活界のカリスマがレクチャー！「婚活イベント必勝法オンラインセミナー」を開催します（参加者募集中！！）
2023/2/14	健康福祉部	感染症対策課	インフルエンザ施設別発生状況について【第25報】
2023/2/14	健康福祉部	新型コロナ対策企画課	浜松市内に設置している宿泊療養施設の終了
2023/2/14	健康福祉部	新型コロナ対策企画課	新型コロナウイルス感染症患者等の発生について

発表日	部局	所属	タイトル
2023/2/14	健康福祉部	新型コロナ対策企画課	新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
2023/2/14	経済産業部	マーケティング課	首都圏量販店「ヤオコー」で「頂フェア」開催！ 知事とヤオコー川野幸夫代表取締役会長が店舗を視察します。
2023/2/14	交通基盤部	技術調査課	みらいの「県土」研究会を設置します！
2023/2/14	交通基盤部	都市計画課	「静岡県都市計画区域マスタープラン策定方針」（案）の意見募集
2023/2/15			
2023/2/15	知事直轄組織	地域外交課	南米長期研修員（ブラジル出身）に知事から修了証書が授与されます。
2023/2/15	知事直轄組織	地域外交課	ブラジル日系社会での日本文化の継承等に向けた取組～現地から大学生等のコメント及び写真が届きました～
2023/2/15	危機管理部	危機政策課	全国瞬時警報システム(Jアラート)全国一斉情報伝達試験の結果
2023/2/15	経営管理部	中部地域局 地域課	【シリーズ累計54万回再生突破！】 県中部地域局×県在住の人気YouTuberがタイアップ！！ 五感が喜ぶ「シズル動画」で静岡県中部地域の食材の魅力を発信します ～県YouTubeチャンネルでプロモーション動画を公開しました～
2023/2/15	くらし・環境部	くらし交通安全課	「高齢者が被害に遭わないための防犯・交通安全研修」を開催します！
2023/2/15	くらし・環境部	多文化共生課	静岡県災害時外国語ボランティア研修会を開催します！
2023/2/15	スポーツ・文化観光部	観光政策課	静岡ガストロノミーツーリズムの動画を作成しました！
2023/2/15	スポーツ・文化観光部	県立美術館総務課	県立美術館内レストランの県産食材メニューの提供 第２弾
2023/2/15	健康福祉部	地域医療課	令和４年度第１回静岡県周産期・小児医療協議会の開催
2023/2/15	健康福祉部	感染症対策課	インフルエンザ施設別発生状況について【第26報】
2023/2/15	健康福祉部	新型コロナ対策企画課	新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
2023/2/15	健康福祉部	新型コロナ対策企画課	新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
2023/2/15	健康福祉部	健康増進課	高齢者の自立を支援～介護予防ケアマネジメント力の向上を目指した研修の実施～
2023/2/15	経済産業部	林業振興課	ふじのくに木使い推進会議「脱炭素社会の実現に向けて～私たちと木の関わり～」の開催
2023/2/15	議会事務局	政策調査課	県議会広報委員会の開催
2023/2/16			
2023/2/16	危機管理部	危機情報課	静岡県デジタル地震防災センターの開設
2023/2/16	経営管理部	地域振興課	静岡県『Pokémon GO』ARフォトコンテスト2022結果発表
2023/2/16	くらし・環境部	くらし交通安全課	静岡ブルーレヴズのホストゲーム会場で交通安全啓発活動を行います！
2023/2/16	くらし・環境部	中部県民生活センター	中部県民生活センターが県民生活応援キャンペーンを実施します
2023/2/16	スポーツ・文化観光部	スポーツ振興課	元Jリーガー成岡翔氏、赤星貴文氏によるサッカークリニック
2023/2/16	スポーツ・文化観光部	文化政策課	ふじのくに芸術祭 春の祭典～2022年の芸術祭を振り返り、2023年の開幕を盛大に祝います～
2023/2/16	スポーツ・文化観光部	文化財課	「山の洲」文化財交流ＰＲ展in日本平夢テラスを開催！～山の洲の交流の歴史を物語る静岡県の出土品を展示～
2023/2/16	スポーツ・文化観光部	私学振興課	職業教育に関する知事褒賞授与対象者（専修学校生）が決定！
2023/2/16	スポーツ・文化観光部	観光振興課	「ぶしのくに静岡県」の魅力を首都圏で発信!! ～観光プロモーションin江戸(東京駅)～
2023/2/16	健康福祉部	こども未来課	第９回あいのうた短歌コンテスト受賞作品の決定及び表彰式・トークセッションの開催について
2023/2/16	健康福祉部	感染症対策課	インフルエンザ施設別発生状況について【第27報】
2023/2/16	健康福祉部	新型コロナ対策企画課	新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
2023/2/16	健康福祉部	新型コロナ対策企画課	新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
2023/2/16	経済産業部	産業イノベーション推進課	【当日取材希望】「静岡県ICT企業誘致タスクフォース」デモツアーを実施します！

発表日	部局	所属	タイトル
2023/2/16	経済産業部	新産業集積課	【取材依頼】ＣＮＦ複合材を活用した製品開発に役立つ最新の射出成形機の内覧会の開催
2023/2/16	経済産業部	新産業集積課	「30歳になったら静岡県！」等の取組が「デジタル・コンテンツ・オブ・ジ・イヤー'22」を受賞！
2023/2/16	経済産業部	富士農林事務所 生産振興課	「富士のほうじ茶」を使ったご当地メニューお披露目会
2023/2/16	交通基盤部	砂防課	令和４年度「土砂災害防止に関する絵画・作文」コンクール受賞作品決定
2023/2/16	教育委員会	健康体育課	静岡県の食品を使った「ふじっぴー給食」を実施します
2023/2/16	教育委員会	健康体育課	「令和４年度　体力アップコンテスト　しずおか」表彰式の開催
2023/2/17			
2023/2/17	危機管理部	危機報道官	新型コロナウイルス感染症に係る本県の国評価レベル(2/17～)
2023/2/17	経営管理部	人事課	静岡県職員における新型コロナウイルス感染症患者の発生
2023/2/17	くらし・環境部	環境政策課	環境省事業「『森里川海ふるさと絵本』ぬくといねおおいがわ」の完成披露発表会の開催
2023/2/17	スポーツ・文化観光部	富士山世界遺産課	「富士山の日」フェスタ2023の開催
2023/2/17	スポーツ・文化観光部	富士山世界遺産課	はじめて学ぶ！「世界遺産」県民講座　受講生募集中
2023/2/17	スポーツ・文化観光部	空港管理課	富士山静岡空港周辺８市２町の魅力を発信するイベントを開催します。
2023/2/17	スポーツ・文化観光部	空港振興課	『ゆるキャン△』×静岡県　富士山静岡空港でラジオ公開生放送を実施！
2023/2/17	スポーツ・文化観光部	空港振興課	中国の人気インフルエンサーが静岡県の魅力を海外（中国）に発信！ ～中国市場向け観光・空港プロモーションを実施～
2023/2/17	スポーツ・文化観光部	空港振興課	台湾の人気インフルエンサーが静岡県の魅力を海外（台湾）に発信！ ～台湾市場向け観光・空港プロモーションを実施～
2023/2/17	スポーツ・文化観光部	静岡県富士山世界遺産センター企画総務課	企画展「第３回　絶景・秀景　富士山世界遺産写真コンテスト入賞作品展」を開催します！
2023/2/17	健康福祉部	地域医療課	令和４年度静岡県へき地医療支援計画推進会議の開催
2023/2/17	健康福祉部	感染症対策課	インフルエンザ施設別発生状況について【第28報】
2023/2/17	健康福祉部	新型コロナ対策企画課	新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
2023/2/17	健康福祉部	新型コロナ対策企画課	新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
2023/2/17	経済産業部	マーケティング課	海外トップシェフが静岡の食文化を体験！
2023/2/17	経済産業部	食と農の振興課	ジビエの第一人者 藤木徳彦氏が来静！！ジビエの調理研修会を開催します。
2023/2/17	経済産業部	畜産振興課	野生イノシシの豚熱検査結果（2/10～2/16）
2023/2/17	経済産業部	工科短期大学校 沼津キャンパス教務課	静岡県立工科短期大学校追加入学試験（令和５年度入学生）及びオープンキャンパスの実施
2023/2/17	教育委員会	教育総務課	静岡県教育委員会事務局職員における新型コロナウイルス感染症患者の発生について
2023/2/17	教育委員会	高校教育課	令和５年度静岡県公立高等学校入学者選抜の志願状況等
2023/2/17	教育委員会	特別支援教育課	令和６年４月に開校する特別支援学校新分校の校名
2023/2/17	教育委員会	社会教育課	備品（美術工芸品）の紛失
2023/2/18			
2023/2/18	健康福祉部	新型コロナ対策企画課	新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
2023/2/18	健康福祉部	新型コロナ対策企画課	新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
2023/2/19			
2023/2/19	健康福祉部	新型コロナ対策企画課	新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
2023/2/20			

発表日	部局	所属	タイトル
2023/2/20	知事直轄組織	広聴広報課	応募総数5,724件！「第2回山の洲(やまのくに)ビジュアルアワード」オンライン表彰式開催！
2023/2/20	知事直轄組織	総合政策課	令和４年度“ふじのくに”づくり白書の公表
2023/2/20	知事直轄組織	統計調査課	静岡県の推計人口　前月比４，００９人の減少
2023/2/20	くらし・環境部	県民生活課	小学生の「ユニバーサルデザイン探検会」を開催!
2023/2/20	くらし・環境部	住まいづくり課	令和４年度静岡県マンション管理セミナー及び個別相談会を開催します！
2023/2/20	くらし・環境部	環境局	ＪＲ東海が山梨県境から県境に向けた高速長尺先進ボーリングを開始
2023/2/20	くらし・環境部	生活環境課	伊豆市 柿木川の水質調査の結果
2023/2/20	健康福祉部	地域福祉課	天皇陛下からの御下賜金を知事から伝達します
2023/2/20	健康福祉部	こども未来課	ふじのくに出会いサポートセンター街頭キャンペーンを実施します！
2023/2/20	健康福祉部	こども家庭課	ヤングケアラーズサークル（ヤングケアラーオンラインイベント）の開催
2023/2/20	健康福祉部	感染症対策課	インフルエンザ施設別発生状況について【第29報】
2023/2/20	健康福祉部	新型コロナ対策企画課	新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
2023/2/20	出納局	用度課	物品調達等及び一般業務委託に係る入札参加停止
2023/2/20	議会事務局	議事課	県議会令和５年９月定例会の日程
2023/2/20	教育委員会	義務教育課	ふじのくに中学校入学者説明会の開催
2023/2/21			
2023/2/21	くらし・環境部	県民生活課	霊感商法等の悪質商法に対する街頭啓発を実施します！
2023/2/21	くらし・環境部	自然保護課	野鳥における高病原性鳥インフルエンザの発生に伴い指定された野鳥監視重点区域の解除について
2023/2/21	くらし・環境部	廃棄物リサイクル課	産業廃棄物処理業許可の取り消し
2023/2/21	スポーツ・文化観光部	文化政策課	サンフロント21懇話会によるクレマチスの丘に係る知事への提言
2023/2/21	健康福祉部	福祉指導課	身体拘束に関するアンケート調査結果
2023/2/21	健康福祉部	障害福祉課	令和４年度「愛の援聴週間」啓発事業を実施します
2023/2/21	健康福祉部	医療政策課	県民セミナー「泣いて笑って人生会議」を開催・参加者募集中
2023/2/21	健康福祉部	感染症対策課	【締切間近】乳幼児のインフルエンザ予防接種促進事業費助成金の申請は３月７日までです
2023/2/21	健康福祉部	感染症対策課	インフルエンザ施設別発生状況について【第30報】
2023/2/21	健康福祉部	新型コロナ対策企画課	新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
2023/2/21	健康福祉部	新型コロナ対策企画課	新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
2023/2/21	健康福祉部	健康政策課	県が「野菜マシマシ」餃子を開発、自販機等で販売スタート～プラス一皿で県民の野菜不足解消へ～
2023/2/21	健康福祉部	健康増進課	高齢者がいきいきと健康に暮らせる社会を目指して！一体的実施事例報告会を開催します
2023/2/21	議会事務局	議事課	令和５年２月定例会の質問者の変更
2023/2/21	教育委員会	清水特別支援学校	清水特別支援学校生徒がパラサイクリング日本代表選手と一緒に自転車体験
2023/2/22			
2023/2/22	知事直轄組織	地域外交課	モンゴル国電力流通人材育成研修の修了式を行います
2023/2/22	知事直轄組織	地域外交課	静岡県・清華大学提携記念オンライン講演会の開催
2023/2/22	知事直轄組織	東京事務所	首都圏の飲食店店主らによる県産品視察ツアー実施

発表日	部局	所属	タイトル
2023/2/22	くらし・環境部	企画政策課	認定NPO法人ふるさと回帰支援センター（東京）の2022年移住希望地ランキング（窓口相談）で３年連続第１位
2023/2/22	くらし・環境部	環境局	ＪＲ東海に対し「山梨県側から県境付近に向けて実施する高速長尺先進ボーリングに関する対話について」の文書を発出
2023/2/22	くらし・環境部	盛土対策課	無許可で盛土を行った者に対する措置命令の発出
2023/2/22	スポーツ・文化観光部	文化政策課	知事が東アジア文化都市宣言！
2023/2/22	スポーツ・文化観光部	文化財課	「風流踊」ユネスコ無形文化遺産登録記念！ふじのくに民俗芸能フェスティバルを開催します！
2023/2/22	スポーツ・文化観光部	私学振興課	「第95回記念選抜高等学校野球大会」に出場する常葉大学附属菊川高等学校が副知事を表敬訪問します。
2023/2/22	健康福祉部	企画政策課	個別避難計画の作成に向けて県内４市町＋兵庫県から取組発表いただきます！
2023/2/22	健康福祉部	感染症対策課	インフルエンザ施設別発生状況について【第31報】
2023/2/22	健康福祉部	新型コロナ対策企画課	新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
2023/2/22	健康福祉部	新型コロナ対策企画課	新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
2023/2/22	健康福祉部	新型コロナ対策推進課	新型コロナ無料検査は、2月28日（火）に終了します。
2023/2/22	経済産業部	農業ビジネス課	農山漁村ときめき女性全体研修会を開催します！
2023/2/22	経済産業部	食と農の振興課	三島バル仕掛人が中山間地域を活性化！　地域引力事業研修会を開催します。
2023/2/22	経済産業部	農地保全課	第８回静岡県農村の魅力フォトコンテスト入賞作品が決定！
2023/2/22	経済産業部	中部農林事務所 森林整備課	静岡地域森林県民円卓会議 ～「木育」の今とこれから～
2023/2/22	交通基盤部	港湾振興課	清水港　西部地区貿易懇談会を開催します
2023/2/22	交通基盤部	港湾振興課	日本の国際クルーズ受入再開が清水港からスタート
2023/2/22	教育委員会	清水特別支援学校	清水特別支援学校生徒が地元茶農家さんとお茶の木を植えます
2023/2/23			
2023/2/23	健康福祉部	新型コロナ対策企画課	新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
2023/2/23	健康福祉部	新型コロナ対策企画課	新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
2023/2/24			
2023/2/24	危機管理部	危機報道官	新型コロナウイルス感染症に係る本県の国評価レベル(2/24～)
2023/2/24	経営管理部	人事課	静岡県職員における新型コロナウイルス感染症患者の発生
2023/2/24	経営管理部	人事課	県職員（知事部局）の懲戒処分
2023/2/24	くらし・環境部	環境政策課	省エネ対策の支援制度等説明会の動画配信
2023/2/24	健康福祉部	障害者政策課	農福連携により生産されたすそのキヌアも並びます。裾野市「いわなみキッチン」で「ノウフクマルシェ」を開催します！
2023/2/24	健康福祉部	新型コロナ対策企画課	新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
2023/2/24	経済産業部	マーケティング課	【訂正】「ふじのくに新商品セレクション2021」受賞商品が 全国の食品コンクールで入賞
2023/2/24	経済産業部	経営支援課	経営革新計画の承認（令和５年１月）
2023/2/24	経済産業部	畜産振興課	野生イノシシの豚熱検査結果（2/17～2/22）
2023/2/24	経済産業部	農地保全課	企業連携で農村を活性化！第３回農村再生デザインセミナー開催
2023/2/24	交通基盤部	土地対策課	熱海市伊豆山土石流災害に関係する県公表公文書の追加
2023/2/24	教育委員会	高校教育課	令和５年度静岡県公立高等学校入学者選抜における志願変更の状況
2023/2/25			

発表日	部局	所属	タイトル
2023/2/25	健康福祉部	新型コロナ対策企画課	新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
2023/2/25	健康福祉部	新型コロナ対策企画課	新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
2023/2/26			
2023/2/26	健康福祉部	新型コロナ対策企画課	新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
2023/2/27			
2023/2/27	知事直轄組織	地域外交課	東アジア文化都市「全州へようこそ！」イベント開催について
2023/2/27	くらし・環境部	環境政策課	「静岡県ＳＤＧｓビジネスアワード2022」の成果発表会の開催と県知事賞の決定
2023/2/27	スポーツ・文化観光部	企画政策課	ヒガナンマルシェに「ヒガナン・アンバサダー」が登場！
2023/2/27	スポーツ・文化観光部	スポーツ振興課	「パラスポーツの聖地」を目指して 静岡県パラスポーツ推進協議会が報告書を知事に提出します
2023/2/27	スポーツ・文化観光部	総合教育課	令和４年度第４回地域自立のための「人づくり・学校づくり」実践委員会を開催します
2023/2/27	スポーツ・文化観光部	大学課	【元ラグビー日本代表 小野澤宏時氏出演！】「今はじめる スキル・リノベーション～キックオフ講座～」を開催します！
2023/2/27	健康福祉部	地域医療課	医療機関向け勤務環境改善研修会を開催します
2023/2/27	健康福祉部	感染症対策課	インフルエンザ施設別発生状況について【第32報】
2023/2/27	健康福祉部	新型コロナ対策企画課	新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
2023/2/27	健康福祉部	衛生課	令和４年度流通食品の放射性物質検査結果（第３報）
2023/2/27	健康福祉部	衛生課	食品検査情報（第10報）
2023/2/27	経済産業部	マーケティング課	【バイ・ふじのくに】南アルプス市観光協会による「桃の花」の知事贈呈
2023/2/27	経済産業部	林業振興課	～オリ・パラ自転車競技大会開催地伊豆市へ～ レガシー材「ブックラック」「ロングチェア」贈呈式
2023/2/27	経済産業部	農林技術研究所茶業研究センター茶生産技術科	茶の新技術等についての研究成果の発表会を開催します！
2023/2/27	交通基盤部	建設政策課	ふじのくにi-Construction推進支援協議会（令和４年度第２回）を開催します
2023/2/27	議会事務局	議事課	静岡県議会令和５年２月定例会常任委員会の開催
2023/2/27	議会事務局	議事課	令和５年２月定例会の議決結果（２月27日議決分）
2023/2/27	監査委員事務局	監査課	監査結果の公表（令和４年度第４回）
2023/2/27	教育委員会	教育政策課	【取材依頼】県立学校が「2022年度 We Support UNICEF賞」受賞
2023/2/28			
2023/2/28	知事直轄組織	データ活用推進課	景気動向指数は９か月連続で改善を示す～静岡県景気動向指数（令和４年12月分）～
2023/2/28	知事直轄組織	データ活用推進課	インターナショナルオープンデータデイ　イベント オープンデータ東部地域ワークショップの開催 ～一年を通じたアイデアの蓄積・ニーズ把握～
2023/2/28	知事直轄組織	統計調査課	生産・出荷ともに対前月比で上昇 静岡県鉱工業指数（令和４年12月分速報）
2023/2/28	知事直轄組織	統計調査課	定期給与２か月連続で前年同月を下回る 毎月勤労統計調査地方調査結果（令和４年12月分）
2023/2/28	知事直轄組織	地域外交課	インドネシア西ジャワ州行政団による副知事表敬訪問
2023/2/28	危機管理部	危機情報課　静岡県地震防災センター	第152回ふじのくに防災学講座を開催します！
2023/2/28	危機管理部	危機対策課	津波避難訓練の実施
2023/2/28	危機管理部	消防保安課	消防功労者消防庁長官表彰受章者の決定
2023/2/28	危機管理部	原子力安全対策課	浜岡原子力発電所周辺の環境放射能調査結果（速報・第144報）
2023/2/28	くらし・環境部	環境ふれあい課	県立中央図書館で「さくら写真展」を開催します

発表日	部局	所属	タイトル
2023/2/28	くらし・環境部	水資源課	第46回令和５年度静岡県水の週間記念作文コンクール作品募集開始
2023/2/28	くらし・環境部	廃棄物リサイクル課	廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づく措置命令の発出
2023/2/28	スポーツ・文化観光部	文化政策課	東アジア文化都市2023静岡県の公式ウェブサイトを開設しました
2023/2/28	健康福祉部	地域医療課	医師臨床研修・専門研修病院合同説明会を開催します
2023/2/28	健康福祉部	感染症対策課	インフルエンザ施設別発生状況について【第33報】
2023/2/28	健康福祉部	新型コロナ対策企画課	新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
2023/2/28	健康福祉部	新型コロナ対策企画課	新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
2023/2/28	経済産業部	産業イノベーション推進課	【当日取材希望】イノベーション拠点「ＳＨＩＰ」 見学会＆開所記念キックオフセミナーを開催します！
2023/2/28	経済産業部	農業戦略課先端農業推進室	令和４年度ＡＯＩプロジェクト研究成果発表会 参加申込受付中
2023/2/28	経済産業部	農林環境専門職大学	【変更】農林環境専門職大学がインドネシア国立ボゴール農科大学と大学間交流に関する覚書を締結します！
2023/2/28	交通基盤部	建設業課	ＳＤＧｓ生産者・飲食店認証の実証試験の実施
2023/2/28	交通基盤部	土木防災課	工事請負契約等に係る入札参加停止
2023/2/28	くらし・環境部	廃棄物リサイクル	伊豆縦貫自動車道の新規事業採択時評価手続き着手に対する知事コメント
2023/2/28	経済産業部	食と農の振興課、マーケティング課	令和４年９月の台風15号による公共土木施設の災害査定

提 供 日　2023/02/01
タイトル　景気動向指数は８か月連続で改善を示す～静岡県景気動向指数（令和４年11月分）～
担　　当　知事直轄組織 デジタル戦略局データ活用推進課
連 絡 先　データ活用推進班
TEL 054-221-2298

景気動向指数は８か月連続で改善を示す
～静岡県景気動向指数（令和４年11月分）～

（要旨）

令和４年11月分

１　景気の基調判断

・景気動向指数（CI一致指数）は、改善を示している。

・寄与度については、個人消費関係の百貨店・スーパー販売額がプラスに寄与している。また、生
関係の輸入通関実績（清水港分）がマイナスに寄与している。

２　CIの各指数の変化

・一致指数は、1.4ポイント下降（２か月ぶりに下降）
・先行指数は、2.7ポイント上昇（４か月ぶりに上昇）
・遅行指数は、0.2ポイント下降（５か月ぶりに下降）

(注1) **CI(コンポジット・インデックス)**…主として景気変動の大きさやテンポ（量感）を測定することを目的としている
標ごとの変化量を平均し、累積した上で基準年（平成27年）を100とした指数で表す。

（参考）直近6か月間の景気動向(本県及び全国)

		景気動向指数		参考:日本銀行	
年	月	静岡県	内閣府	最近の静岡県金融経済の動向（日銀静岡支店）	地域経済報告（日銀本店）
R4	11月	改善	改善	持ち直している	10月の東海地方は「持ち直しの動き」を
	10月	改善	改善	持ち直している	
	9月	改善	改善	持ち直している	７月の東海地方は「持ち直しの動き」を
	8月	改善	改善	持ち直している	
	7月	改善	改善	持ち直している	
	6月	改善	改善	(計数のみ)	４月の東海地方は「持ち直しの動き」を

（概要）

１　直近6か月間のCI一致指数の推移

		R4年6月	7月	8月	9月	10月	11月
CI一致指数	単月	105.1	104.7	107.6	107.5	108.0	
	(前月差)	2.0	△ 0.4	2.9	△ 0.1	0.5	○
	3か月後方移動平均	104.8	104.3	105.8	106.6	107.7	
	(前月差)	1.2	△ 0.5	1.5	0.8	1.1	
	7か月後方移動平均	102.1	102.8	104.2	105.1	106.0	
	(前月差)	0.8	0.7	1.4	0.9	0.9	
CI先行指数	単月	119.7	122.3	120.2	119.9	118.2	
	(前月差)	△ 0.2	2.6	△ 2.1	△ 0.3	△ 1.7	○
CI遅行指数	単月	103.6	104.0	104.9	105.2	105.6	
	(前月差)	△ 0.7	0.4	0.9	0.3	0.4	○

２　CI一致指数単月の前月差(-1.4ポイント)に対する寄与度

寄与度がプラスの指標	寄与度の	寄与度がマイナスの指標	寄与度の	①土

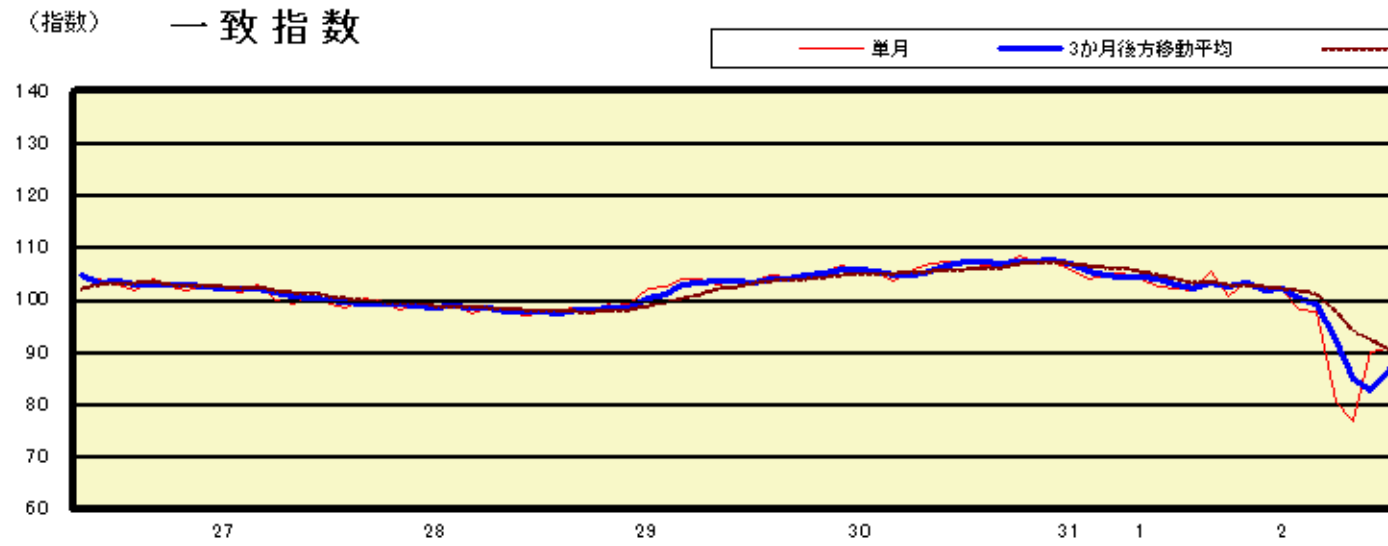
寄与度がプラスの指標	寄与度①	寄与度がマイナスの指標	寄与度②	①+
百貨店・スーパー販売額	0.04	輸入通関実績(清水港分)	△ 0.61	△ 1
		鉱工業生産指数(総合)	△ 0.35	
		有効求人数(除学卒パート)	△ 0.23	
		第3次産業活動指数(総合)	△ 0.19	
		鉱工業消費財出荷指数	△ 0.09	
		人件費比率(製造業)(逆サイクル)	△ 0.02	

３　CI各系列の年別推移

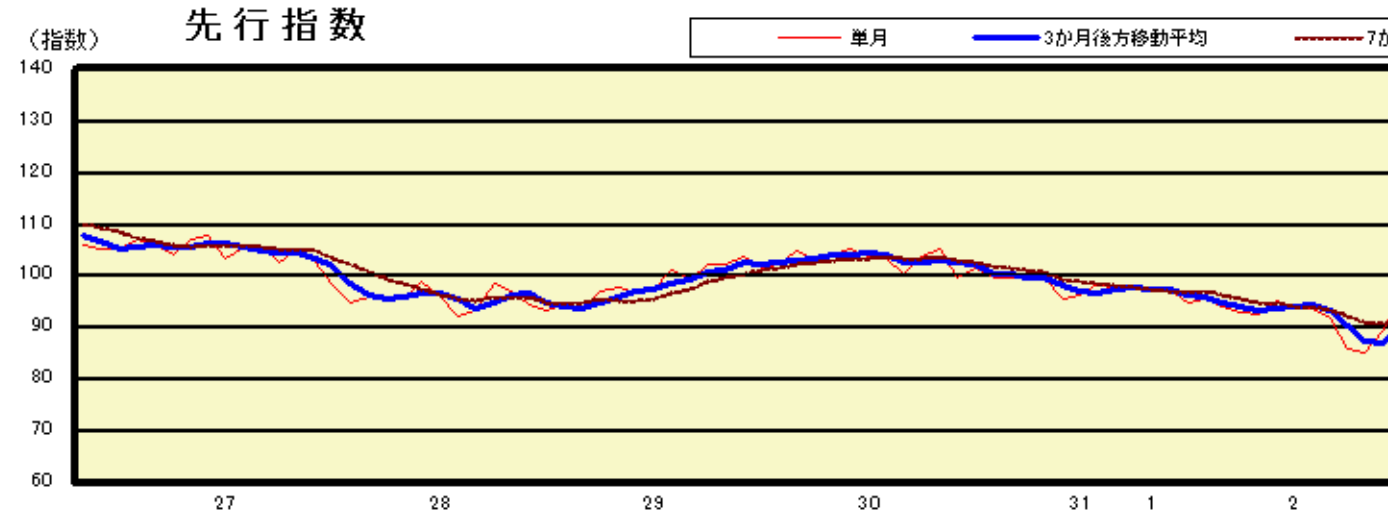
対 象 期 間 ：平成26年５月から令和４年11月

基　準　年 ：平成27年

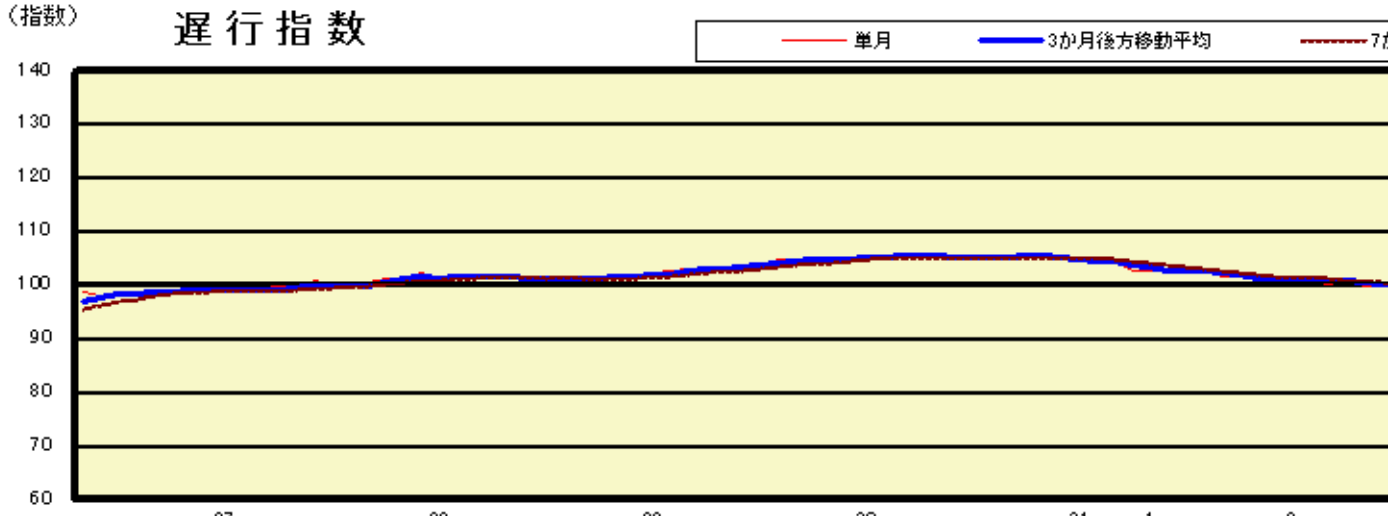
(1) CI一致指数(景気に対してほぼ一致して動く指数。景気の現状把握に利用。)の推移



(2) CI先行指数(景気に対して先行して動く指数。景気を予測するために利用。)の推移



(3) CI遅行指数(景気に対して遅れて動く指数。景気の転換点や局面の確認に利用。)の推移



27 28 29 30 31 1 2

基調判断		定義	基準
①改善		景気拡張の可能性が高いことを示す。	・原則として3か月以上連続して、3か月後方 平均が上昇 ・当月の前月差の符号がプラス
②足踏み		景気拡張の動きが足踏み状態になっている可能性が高いことを示す。	・3か月後方移動平均(前月差)の符号がマイ に変化し、マイナス幅(1か月、2か月または3 の累積)が1標準偏差分以上 ・当月の前月差の符号がマイナス
③局面変化	上方への局面変化	事後的に判定される景気の谷が、それ以前の数か月にあった可能性が高いことを示す。	・7か月後方移動平均(前月差)の符号がプラ 変化し、プラス幅(1か月、2か月または3か月 積)が1標準偏差分以上 ・当月の前月差の符号がプラス
	下方への局面変化	事後的に判定される景気の山が、それ以前の数か月にあった可能性が高いことを示す。	・7か月後方移動平均(前月差)の符号がマイ に変化し、マイナス幅(1か月、2か月または3 の累積)が1標準偏差分以上 ・当月の前月差の符号がマイナス
④悪化		景気後退の可能性が高いことを示す。	・原則として3か月以上連続して、3か月後方 平均が下降 ・当月の前月差の符号がマイナス
⑤下げ止まり		景気後退の動きが下げ止まっている可能性が高いことを示す。	・3か月後方移動平均(前月差)の符号がプラ 変化し、プラス幅(1か月、2か月または3か月 積)が1標準偏差分以上 ・当月の前月差の符号がプラス

※当月の基調判断は右文の注に該当　　注:①～⑤に該当しない場合は、前月の基調判断を継続

詳しくは「統計センターしずおか」(https://toukei.pref.shizuoka.jp/)を御覧ください。

提 供 日　2023/02/01
タイトル　インドネシア共和国西ジャワ州から研修員を受入れ、介護分野での研修を実施します。
担　　当　知事直轄組織 地域外交局地域外交課
連 絡 先　地域外交戦略班
TEL 054-221-2309

インドネシア共和国西ジャワ州から研修員を受入れ

介護分野での研修を実施します

インドネシア共和国西ジャワ州との人材育成及び経済分野での協力推進に係る覚書に基づき、介護分野での海外技術研修を実施します。

西ジャワ州の介護分野に携わる職員が本研修を受講することにより、将来、同州からの人材が本県で介護福祉士等として就業することで介護分野における本県の人手不足解消の一助となり、また、西ジャワ州においても、本県の先駆的な取組を同州の施策に反映することができ、双方に有益となることを目的としています。

研修では日本の介護制度を学ぶため、特別養護老人ホームや介護老人保健施設、専門学校等を訪問し、現場で活躍する本県在住のインドネシア人との懇談等が行われますので取材をお願いします。

（研修概要）

１　研修期間　令和5年2月８日（水）～18日（土）11日間

２　研修員

氏　名（敬称略）	西ジャワ州での役職	性別	年齢
ウィダ・クスマニン・アユ	ソーシャルワーカー	女	29歳
エガ・ハムダラー・ホリド	ソーシャルワーカー	男	25歳

３ 研 修 介護分野

（取材いただきたい研修スケジュール）

月日（曜日）	主な行程（場所）	開始時間
2月9日（木）	知事表敬訪問（県庁東館5階） ・研修員が知事に期待や意気込みを語る	15:30～16:00
2月10日（金）	特別養護老人ホームみはるの丘浮島訪問（沼津市平沼）※ ・インドネシア人との懇談ほか	10:00～15:30 （13:30～15:30）
2月13日（月）	静岡福祉医療専門学校訪問（静岡市駿河区）※ ・外国人留学生と懇談ほか	9:30～11:30 （10:30～11:30）
	静岡市地域リハビリテーション推進センターで体験（静岡市葵区） ・介護予防体操の体験ほか	14:00～16:00
2月15日（水）	介護老人保健施設三方原ベテルホーム（浜松市北区）※ ・インドネシア人職員との懇談ほか	10:00～15:00 （13:00～14:00）
2月16日（木）	浜松未来総合専門学校（浜松市中区）※ ・外国人留学生と懇談ほか	9:00～12:00 （11:00～12:00）
	浜松インドネシア友好協会（浜松市中区）※ ・インドネシア人会員との交流ほか	14:00～16:30 （15:00～16:30）
2月17日（金）	修了証書授与式（県庁東館3階） ・地域外交担当部長による授与	9:00～9:30

※の訪問先では、県内で活躍するインドネシア人の介護福祉士や留学生等と研修員による懇談を予定しています（（ ）内が懇談の時間）。

（報道各社様）

研修訪問先の取材について希望がございましたら、地域外交局が研修先と

調整いたします。2月８日（水）午前11時までに下記までご連絡ください。

○連絡先

地域外交戦略班　伊藤（電話054-221-2309）

＜参考１＞令和３年度本県の外国人介護職員の状況

○インドネシア

県内在住インドネシア人（令和4年6月末）	3,749人
EPA介護福祉士候補者	10人
EPA介護福祉士	1人
介護	2人
技能実習	28人
特定技能（介護）	4人
留学（資格外活動許可）	8人
定住者（その他）	3人
合計	56人

他国の状況は、フィリピンが213人と最も多く、全体の3割を占めており、続いてベトナム（163人）、ブラジル（84人）、中国（73人）、ミャンマー（58人）と続いている。

＜参考２＞本県とインドネシア西ジャワ州との交流

・本県は平成29年11月にインドネシア共和国西ジャワ州と人材育成及び経済分野での協力推進に係る覚書を調印（有効期間5年間）し、これまでジオパーク、水道分野で計7名の研修員を受入れているほか、双方の知事が相互訪問する等積極的な地域外交を展開している。

・令和4年11月には本県訪問団（団長：出野副知事）が西ジャワ州を訪問し、今後5年間の交流を進めるため同覚書を更新した。

・経済成長が著しいインドネシアにとっても、来たるべき高齢化の進行に備え先進的な日本の介護の状況を調査するため、交流事業の一環として本県にソーシャ　ルワーカーを派遣するものである。

提 供 日　2023/02/01
タイトル　モンゴル国から来静している研修員（介護）の修了式を行います
担　　当　知事直轄組織 地域外交局地域外交課
連 絡 先　海外交流班
TEL 054-221-2572

モンゴル国から来静している研修員(介護)の修了式を行います

モンゴル国から研修員を受入れ、1月22日から介護施設での実習を中心に行ってきた研修が修了することから修了式を行います。修了式では知事から研修員に修了証書を授与します。

1 日　　時　令和5年2月3日（金） 15:40から16:00まで（20分間）

2 場　　所　知事室（静岡県庁東館5F）

3 研 修 員

将来的に静岡県で介護職として働くことに関心があるモンゴル国の医療従事者2人

4 次　　第
・知事挨拶
・研修員自己紹介
・懇談
・修了証書授与
・記念品贈呈
・記念撮影

5 言　　語
モンゴル語−日本語（通訳あり）

（参考 研修の概要）

目 的	本県の介護分野における人手不足に対応するため、将来的に本県で介護職として働くことに関心があるモンゴル国の研修員を受入れ、介護施設での実習経験等を通じて研修員と施設の相互理解を促進し、研修員の就職意欲及び施設側の採用意欲を高める。
期 間	令和5年1月22日（日）～2月5日（日）（15日間）
内 容	県内の2箇所の介護施設で、介護の仕事を知るための実習や見学、及び関係者との意見交換など。

実習施設	・特別養護老人ホーム 蜂ヶ谷園（社会福祉法人 駿府葵会） ・特別養護老人ホーム しらいと（社会福祉法人 天竜厚生会）

提 供 日　2023/02/01
タイトル　官民対話でより良い公共施設に！「令和４年度第２回ふじのくに官民連携実践塾」参加者募集中
担　　当　経営管理部 財務局資産経営課
連 絡 先　資産経営班　望月
TEL 054-221-2121

官民対話でより良い公共施設に！

「令和４年度第２回ふじのくに官民連携実践塾」参加者募集中

近年、自治体の多くが財政難のため、従来どおりの公共施設整備や維持管理が難しくなっています。
こうした中、一部では廃校をリノベーションしてシェアオフィスとして活用するなどの官民連携が成果を挙げており、注目されています。
このような公共施設をめぐる官民連携を促進するため、県は、「令和４年度第２回ふじのくに官民連携実践塾」を、金融機関と連携して開催します。
今回の実践塾では、県の具体的な事業案件について、事前の動画配信と対面による対話を活用した官民対話（サウンディング）を実施します。
サウンディングを通じ、民間目線の新たな事業アイデアや市場性などの意見をいただくことにより、官民双方にメリットがある事業を創出することを狙いとしています。
現在、民間企業の方の参加を募集中です。奮って御応募ください。

令和４年度第２回ふじのくに官民連携実践塾

●開催日時：　令和５年２月24日（金）　10時00分～16時30分
●開催場所：　プラサヴェルデ301・302会議室（沼津市大手町１－１－４）
●参加者（想定）：　事業に興味のある民間企業、金融機関
●事業説明：　YouTubeにて事業説明の動画を配信
　・申込み後、県から視聴用URLをお送りします。
　・配信期間：　２月１日から２月24日まで
●官民対話：
　・プラサヴェルデ301・302会議室にて対面による官民対話を実施（２月24日）
　・参加者と説明者による１対１で対話を行い、複数回（１回25分）に分かれて実施します。
●官民対話案件：
　・既存庁舎のＺＥＢ化改修の可能性を探る（静岡県）
　・東部総合庁舎管理業務におけるＤＸ化について（静岡県）
　・あずさ山の家の利活用について（下田市）
　・総合体育施設の指定管理について（御殿場市）

●参加申込み：　県ホームページの参加申込みフォームに入力（先着順）
●主催：　静岡県
●共催：　(株)静岡銀行　(株)日本政策投資銀行　沼津信用金庫
　　富士市　沼津市　三島市
●後援：　内閣府

【「ふじのくに官民連携実践塾」について】

公共施設の整備や運営に、民間視点のアイデアやノウハウを幅広く取り入れるための意見交換の「場」として、令和２年度から始めた取組みです。

（県ホームページ）
http://www.pref.shizuoka.jp/kensei/nyusatsukobai/1040989/kanminrenkei/r4-2taiwa.html

YouTubeは、Google Inc.の商標または登録商標です。

提 供 日　2023/02/01
タイトル　静岡県地球温暖化防止県民会議を開催します
担　　当　くらし・環境部 環境局環境政策課
連 絡 先　地球環境班
TEL 054-221-2208

静岡県地球温暖化防止県民会議を開催します

「第４次静岡県地球温暖化対策実行計画」（令和４年３月策定）に掲げた2030年度温室効果ガス排出削減目標46.6％（2013年度比）の達成に向けて、県民会議を開催します。直近の温室効果ガス排出状況や構成団体の脱炭素に関する活動の報告等を行います。

１　日　時　　令和５年２月９日（木）午後２時から３時30分まで（終了は予定）

２　会　場　　県庁別館９階　特別第１会議室（Web会議システムと併用）

３　出席者

静岡県地球温暖化防止県民会議委員　　（敬称略）
会長　水谷　洋一　（静岡大学地域創造教育センター地域創造学環　教授）
委員　板倉　美奈子（静岡大学サステナビリティセンター　教授）
　　高畑　英治　（静岡県くらし・環境部長）
　　ほか、産業部門、業務部門、行政等の団体、企業

４　議　題（予定）

(1)2020年度温室効果ガス排出状況
(2)構成団体の活動報告

５　会議の公開

(1) 傍聴定員　５人
(2) 傍聴手続　傍聴受付は午後１時30分から先着順に行い、定員になり次第終了します。希望者は当日会場へお越しください。

※報道関係の方は、当日開始時間（午後２時）までに会場にお越しください。

【参考】

〇静岡県地球温暖化防止県民会議(平成18年12月設置)

・県の地球温暖化対策実行計画を効果的に推進するため、県民・事業者・行政等の各主体がそれぞれの役割を認識するとともに相互に連携し、取組を進める。
・産業部門、業務部門、家庭部門、行政等の団体、企業及び学識経験者により構成（34団体、学識経験者　２人）

提 供 日　2023/02/01
タイトル　小・中学生対象「2023富士山クイズ大会」のお知らせ
担　　当　スポーツ・文化観光部 文化局富士山世界遺産課
連 絡 先　交流・継承班
TEL 054-221-3746

ふじのくにメディアチャンネル公式サポーター「はじめしゃちょーの畑」の
たなっちさんとふじっぴーと一緒にクイズに挑戦しよう！

小・中学生対象
「2023富士山クイズ大会」のお知らせ

県では、2月23日「富士山の日」に合わせ、小・中学生が富士山についてもっと楽しく知ることができるよう、非接触・応募型のクイズ大会を実施します！

富士山に関する全部で3問のクイズに答えて、YouTube動画のキーワードと一緒に応募すると抽選で30名に素敵な富士山グッズ（ステンレスボトルや富士山消しゴムなど）が当たります！

1 クイズの内容

(1)静岡県は2月23日を○○の日と定めています。○○に入る言葉はなんでしょうか？
①山　②富士山　③海
(2)富士山の世界遺産登録の種類はなんでしょうか？
①自然遺産　②文化遺産　③複合遺産
(3)富士山は令和5年6月に世界遺産登録○○周年を迎えます。○○に入る数字はいくつでしょうか？
①1　②10　③100

2 ヒントと応募のためのキーワード

静岡県公式YouTubeチャンネル「ふじのくにメディアチャンネル」内の動画、
『【富士山の日記念】2023富士山クイズ大会！』を視聴するとクイズのヒントと応募のためのキーワードが分かります。
動画は右記のURL・QRコードから御覧ください。https://fmc.pref.shizuoka.jp/movie/4160/

3 応募方法

クイズの答え、YouTube動画のキーワード、郵便番号、住所、名前、学校名、学年、電話番号を書いて、以下の応募先へ応募してください。

応募フォーム：https://forms.gle/J9ntBQuiFe4VjiZS7

郵　便：〒420-8601 静岡市葵区追手町9－6 静岡県富士山世界遺産課富士山クイズ係
メール：sekai@pref.shizuoka.lg.jp　FAX：054-221-3757
※個人情報は賞品発送に限り使用いたします。

4　その他

対象：小・中学生
応募締切：令和5年3月3日（金）必着
当選者の発表：富士山グッズの発送をもって発表にかえさせていただきます。（3月中）

東アジア文化都市
2023静岡県
Culture City of East Asia
2023 SHIZUOKA

東アジア文化都市とは、日中韓3か国において
選ばれた4都市が1年間を通じて様々な文化芸術
イベントや文化交流を実施するものです。

提 供 日　2023/02/01
タイトル　ふじのくに子ども観光大使認定講座「新居関所の歴史を知り、ＶＲでタイムスリップしよう」
担　　当　スポーツ・文化観光部 観光交流局観光政策課
連 絡 先　企画班
TEL 054-221-3638

新居関所の歴史を知り、ＶＲでタイムスリップしよう
～ふじのくに子ども観光大使認定講座を開催します～

県では、小さな頃からふるさとに興味を持ち、その魅力を学び、自ら発信できる子どもたちを育成するため、「めざせ！ふじのくに子ども観光大使」事業として、県内各地域で認定講座を開催しています。

今回の講座では、江戸時代の新居関所について、VR体験をしながらその歴史を学びます。

日　時	令和5年2月4日（土）午前10時00分～12時00分 （受付開始：午前9時45分） ※4日が雨天の場合は、2月11日（土）に実施します。
会　場	新居関所 （湖西市新居町新居1227-5）
対　象	県内在住の小・中学生
参加人数	30名程度（予定）
講座内容	新居関所に関する授業、VR体験・施設見学　等

[主　催] NPO法人子ども未来、静岡県
[事務局] NPO法人子ども未来

提 供 日　2023/02/01
タイトル　インフルエンザ施設別発生状況について【第16報】
担　　当　健康福祉部 感染症対策局感染症対策課
連 絡 先　感染症対策班
TEL 054-221-2986

インフルエンザ施設別発生状況について【第16報（1月31日受付分）】

番号	施設概要				閉鎖等の措置をした学級の状況				閉鎖等の
	名　称	所在地	在籍者数	学級数	学級数	在籍者数	患者数	欠席者数	
1	中学校	静岡市清水区	467	15	1	32	10	10	1月31日　～
2	幼稚園	静岡市葵区	225	10	1	30	14	14	1月31
3	特別支援学校	静岡市葵区	609	18	1	34	8	8	1月30日　～
4	幼稚園	藤枝市	52	3	1	22	7	6	1月31日　～
5	幼稚園	浜松市中区	149	7	1	26	6	6	1月30日　～
本日合計	１中学校、3幼稚園、1特別支援学校				5	144	45	44	
本日までの累計(実数)	49施設 （７高等学校、 ９中学校、 24小学校、 4幼稚園、 2保育所、 2こども園、 1特別支援学校、 0高等専門学校）				79	2,401	776	748	

- 在籍者数、患者数及び欠席者数は、閉鎖措置がとられる直前の数です。
- 患者数は、欠席者及び罹患登校者を含めて計上してあります。（したがって、欠席者数は患者数に再掲されています。）
- 初発・再発の別欄は、同じ学級で同一週に複数回学級閉鎖をした場合に再発と記入しています。
- 発生報告については、全国一律に令和４年９月５日から新しいシーズンとして集計・公表しています。
- 本報告は、インフルエンザ様疾患（「38 度以上の発熱かつ急性呼吸器症状（鼻汁、鼻閉、咽頭痛又は咳のいずれか１つ以上）」）を対象としています。
- ただし新型コロナウイルス感染症患者及び濃厚接触者は除きます。
- 小中一貫学校は初等部を小学校、中等部を中学校として計上しています

前回の発表・・・令和５年１月31日（掛川市高等学校、浜松市中学校、浜松市小学校）

提 供 日　2023/02/01
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

1 本日の新規感染者数(政令市発表分を含む)

	県発表分	静岡市発表分	浜松市発表分	計
本日の新規感染者数	1,464	541	596	2,601
感染者数の累計	475,233	166,676	192,600	834,509

2 本日の新規感染症患者等の年代別人数(県発表分のみ)

	0歳	1～4歳	5～9歳	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代
総数	14	101	153	214	103	216	193	151
うち自己検査等による報告数	0	0	0	17	14	34	32	14

	60～64歳	65～69歳	70歳代	80歳代	90歳以上	不明	計
総数	57	41	98	80	43	0	1464
うち自己検査等による報告数	4	0	0	0	0	0	115

3 コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率(本日正午現在)

区分		入院者数	即応病床数	病床占有率
県東部地域		230	326	70.6%
県中部地域		272	371	73.3%
県西部地域		153	343	44.6%
県全体		＊ 655 (52)	1040 (56)	63.0%
	うち確保病床	397 (50)	＊ 782 (56)	
	確保病床以外の病床	258 (28)	258 (28)	
	うち重症者	7 (5)	46 (17)	15.2%

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数。
＊ 本日の確保病床数(782床)と入院者総数(655人)を比較した病床占有率は83.8%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は117名で、県内の全入院者数は計772名です。

区分	入院者数
コロナ受入病院	655
その他	117
計	772

4 県内宿泊療養施設の入居状況(本日正午現在)

区分	施設数	総客室数	療養者用 客室数（A）	入居者数 （B）	占有率 B/A
室数等	５施設	743室	647室	41人	6.3%

5 新型コロナウイルスワクチンの接種実績(前日時点)

ワクチン接種記録システム（VRS）

区分		接種回数	接種率
全年代	１回目	3,000,118	82.01%
	２回目	2,983,301	81.55%
	３回目	2,570,838	70.27%
	４回目	1,716,667	46.93%
	５回目	861,572	23.55%
	合計	11,132,496	
高齢者 （65歳以上）	１回目	1,034,725	93.87%
	２回目	1,032,626	93.68%
	３回目	1,008,491	91.49%
	４回目	913,723	82.89%
	５回目	692,086	62.78%
	合計	4,681,651	

※引用元　接種状況ダッシュボード（デジタル庁）
https://info.vrs.digital.go.jp/dashboard/

提 供 日　2023/02/01
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

新型コロナウイルス感染症患者の死亡について（県内1254～1258例目）

新型コロナウイルス感染症の患者５名の死亡が確認されたとの報告がありました。

お亡くなりになられた患者様に対し、謹んで哀悼の意を表しますとともに、御遺族の皆様には心よりお悔やみ申し上げます。

病状等の詳細につきましては、御遺族の意向により公表を差し控えさせていただきます。
また、報道に際しましては、患者様及び御遺族の皆様の人権の尊重並びに個人情報の保護に御配慮をお願いします。

県内死亡症例No	死亡日	死亡場所	年代	性別	居住地	基礎疾患の有無
1254	1月6日	施設	90歳代	女性	富士市	有り
1255	1月17日	医療機関	50歳代	男性	非公表	有り
1256	1月21日	医療機関	90歳代	男性	非公表	有り
1257	1月23日	医療機関	70歳代	男性	富士市	有り
1258	1月25日	医療機関	非公表	非公表	非公表	有り

提 供 日　2023/02/01
タイトル　ファルマバレープロジェクト第４次戦略計画検討委員会の開催
担　　当　経済産業部 産業革新局新産業集積課
連 絡 先　新産業集積班
TEL 054-221-2985

ファルマバレープロジェクト第４次戦略計画検討委員会を開催します

県では、医療健康産業の振興と集積を図り、地域の発展を目指すファルマバレープロジェクトについて、現在、第4次戦略計画（R3～R7年度）に基づき推進しております。
本プロジェクトの進捗状況を有識者等により客観的に評価し、効果的な施策展開を行うため、戦略検討委員会をオンラインで開催します。

1　日時・会場
日時：令和5年2月7日（火）午後2時～4時
会場：県庁別館9階 特別第1会議室（委員はオンライン参加）

2　出席予定者
第4次戦略計画検討委員会委員、経済産業部長、健康福祉部長　等

3　内容
ファルマバレープロジェクトの進捗状況、意見交換　等

○検討委員会委員　（50音順・敬称略）

区分	氏　名	職　名
会長	大坪　檀	学校法人 新静岡学園　学園長　静岡産業大学総合研究所　所長 公益財団法人 ふじのくに医療城下町推進機構 理事長
委員	尾池　和夫	静岡県公立大学法人　理事長兼静岡県立大学　学長
	大石　人士	一般財団法人 静岡経済研究所　シニアチーフアドバイザー
	大野　ゆう子	大阪大学　名誉教授
	加藤　久豊	富士フイルムメディカル株式会社 前取締役会長
	解良　智弘	テルモ株式会社 MEセンター　センター長
	齋藤　昌一	一般社団法人 静岡県医師会 副会長
	西島　昭男	サンフロント21懇話会（TESS委員長）、株式会社シード　代表取締役会長
	橋本　正洋	東京工業大学 名誉教授 法政大学大学院　教授
	花岡　文雄	大学共同利用機関法人情報・システム研究機構　国立遺伝学研究所　所長
	廣部　雅昭	東京大学　名誉教授（元静岡県立大学学長）
	松田　久一	株式会社JMR生活総合研究所　代表取締役社長
	三須　敏郎	公益財団法人 静岡県産業振興財団　副理事長
	盛田　延之	東海部品工業株式会社　代表取締役会長
	矢作　恒雄	慶応義塾大学　名誉教授
	山口　建	県立静岡がんセンター　総長
	山崎　達美	公益財団法人実験動物中央研究所　理事
	若林　敬二	静岡県立大学　特任教授

＜お願い＞ 取材希望の事前連絡
新型コロナ感染拡大防止に係る会場内参加人数調整の都合上、取材を希望される場合は、
前日（２月６日）の午後５時までに、新産業集積課まで御連絡ください。

提 供 日　2023/02/01
タイトル　新たにかわらぶき工を認定！静岡県技能マイスター認定式を開催します。
担　　当　経済産業部 就業支援局職業能力開発課
連 絡 先　ものづくり人材班　三宅
TEL 054-221-2954

新たにかわらぶき工を認定！
静岡県技能マイスター認定式を開催します

「令和４年度　静岡県技能マイスター認定式」を開催します。

1　日時･会場

（１）日時：令和５年２月８日（水）午後４時から４時20分まで
（２）会場：県庁東館５階　知事室

2　主な内容

（１）新規認定者への認定証授与
（２）マイスター挨拶
（３）知事祝辞

3　新規認定者

職　種	氏　名	所　属	住所
かわらぶき工	すずき　かずのり 鈴木　一哲	瓦工房　甍	浜松市浜北区

4　出席予定者

静岡県技能マイスター新規認定者、推薦団体代表者
知事、静岡県技能マイスター認定審査会長（大坪檀氏：(学)新静岡学園学園長）、
経済産業部長、他

（参考）静岡県技能マイスター制度

「現代の名工」受賞者や、全国レベルの技能競技大会優勝者など優秀な技能を有し、その

技能を伝えるために後進の指導・育成に尽力されている方を「技能マイスター」として認定する県の制度。今回の１人を含め、技能マイスターは83人（うち現役52人）となる。
　小・中学校、高校の児童・生徒に対し、仕事の魅力などを語ってもらう「出前講座」の活動を通して、技能者の社会的評価の向上を図っている。

提 供 日　2023/02/01
タイトル　ロンドン、リオデジャネイロオリンピック陸上競技日本代表の高瀬慧氏が学校を訪問
担　　当　教育委員会 健康体育課
連 絡 先　学校体育班　榎本
TEL 054-221-3174

一流アスリートとの交流をとおして、児童・生徒の体力向上へとつなげる
【静岡県オリンピック・パラリンピックレガシー教育推進事業】
～ロンドン、リオデジャネイロオリンピック陸上競技日本代表の高瀬慧氏が学校を訪問します～

１　概　　要
静岡県教育委員会では、令和４年度より東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の無形のレガシーとして、子供たちが運動やスポーツの大切さを体験できる取組を継続し、心身の健やかな成長につなげるための「オリンピック・パラリンピックレガシー教育推進事業」を実施しています。
この事業では、オリンピアン、パラリンピアン、プロスポーツ選手等の一流アスリートを静岡県教育委員会指定の「オリンピック・パラリンピックレガシー教育推進校」に派遣し、児童、生徒のスポーツへの興味関心を高め、進んでスポーツ・運動に親しむ態度を育み、体力向上につなげます。

２　日　　時
令和５年２月３日（金）　午後２時25分から３時25分まで

３　場　　所
沼津市立愛鷹中学校（沼津市西椎路733）

４　対　　象
２年生 生徒 105名

５　実施内容
ロンドン、リオデジャネイロオリンピック陸上競技（200m、1600mリレー）日本代表である、髙瀬慧氏が沼津市立愛鷹中学校を訪問し、生徒のスポーツに対する興味関心を高めるための講演会及び、走力を高めるための実技指導を実施します。

６　そ の 他
(1) 派遣校への取材を希望する場合は、当日(2/3)正午までに健康体育課学校体育班(054-221-3174)に御連絡ください。
(2) 新型コロナウイルス感染症の状況によっては、中止又は、延期等の日程変更を行う可能性があります。
(3) 静岡県教育委員会では、県内の公立小中学校（政令市を除く）100校を「オリンピック・パラリンピックレガシー教育推進校」として指定しています。

「有徳の人づくり」を進めています
静　岡　県　教　育　委　員　会

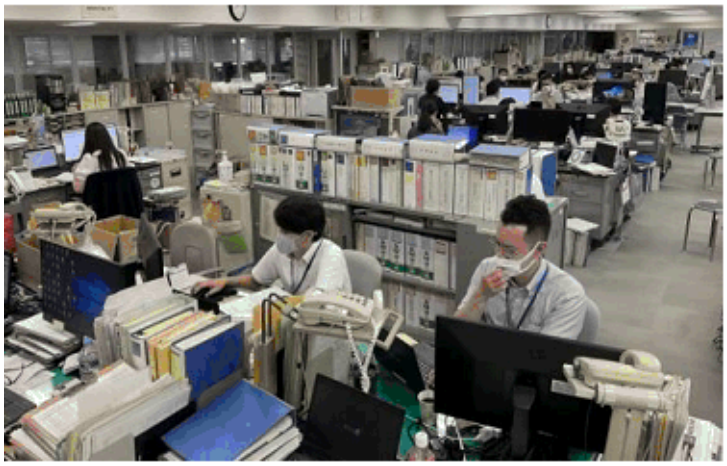
提 供 日　2023/02/02
タイトル　“新たな働き方”の実現に向けた新しいオフィスが完成
担　　当　経営管理部 行政経営局行政経営課
連 絡 先　働き方改革班
TEL 054-221-2912

“新たな働き方”の実現に向けた新しいオフィスが完成しました

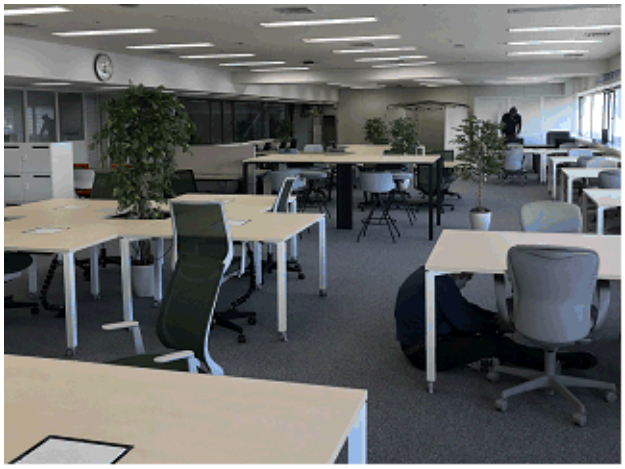
デジタル化時代における業務変革による県民サービスの向上と業務効率化、テレワーク・在宅勤務を含めた職員の多様な働き方の実現等に向けて、経済産業部政策管理局及び産業革新局においてABW※の考え方に基づく新しいオフィスの整備を行い、新たな働き方を試行しています。※Activity Based Working（ABW）：仕事内容等に合わせて働く場所を自由に選択する働き方

［整備スケジュール］
令和5年1月中旬に整備完了・運用開始。随時、働き方を見直しながら運用中
［整備場所］
県庁東館9階及び7階　経済産業部政策管理局・産業革新局執務室（静岡市葵区追手町9-6）

（整備前）



（整備後）



［新オフィスのポイント］

1	デジタル化時代における新たな働き方として、紙ベースの執務形態からデジタルベースの執務形態への転換を図るため、執務室内にある紙文書を50%以上削減しました。デジタルベースの働き方を実現することで、県民サービスの向上並びに業務の効率化を目指しています。
2	オフィス面積のコンパクト化を図るため、局全体でのフリーアドレス運用等を通じて、執務テーブルを25%程度削減しました。それにより生み出されたスペースに集中ブースやコミュニケーションスペースを新設するとともに、執務テーブルについても多種多様なものを設置しています。仕事内容等により働く場所（在宅勤務等を含む）を自由選択できるようにすることで職員の多様な働き方を実現するとともに、新設されたコミュニケーションスペースの活用等を通じて、県民サービスの向上に向けたクリエイティブな業務執行を目指しています。
3	コロナ禍を契機として、事業者等の関係者とウェブ会議等を行う機会が増えたことに伴い、オフィス内にホームルーターを設置することでオフィス内にいれば、いつでもどこでもウェブ会議が可能となる環境を構築しました。また、自然で開放的な空間づくり、空気清浄やリラックス効果を期待してバイオフィリックデザインの考え方を導入しています。これにより、職員のパフォーマンス向上及び健康的な働き方の実現を目指しています。

★取材を希望される方は、行政経営課働き方改革班（電話054-221-2912）まで御連絡ください。

提 供 日　2023/02/02
タイトル　静岡県移住セミナー「地方で飲食店・商店を開業するって、どうですか？～静岡市×富士宮市」を開催します！
担　　当　くらし・環境部 政策管理局企画政策課
連 絡 先　移住・定住促進班
TEL 054-221-2250

静岡県移住セミナー「地方で飲食店・商店を開業するって、どうですか？～静岡市×富士宮市」を開催します！

本県への移住を促進するため、県内市町等と連携して本県の魅力や多様な情報を発信する「ふじのくにに住みかえるセミナー」を定期的に開催しています。

今回のテーマは「飲食店・商店の開業」。静岡県に移住して飲食店・商店を開業した先輩移住者をゲストに迎え、開業したきっかけや、地方で飲食店・商店を経営することの楽しさや難しさ、移住後の充実した暮らしなどを赤裸々にお話しいただきます。

1 概 要

開催日時	令和5年2月5日（日）13時～14時30分
開催場所	ふるさと回帰支援センター内セミナールーム （東京都千代田区有楽町2-10-1東京交通会館8階）
タイトル	地方で飲食店・商店を開業するって、どうですか？～静岡市×富士宮市
スケジュール	12:45～　受付 13:00～14:10　開会、先輩移住者によるトークセッション、質疑応答 14:10～14:30　静岡市、富士宮市の移住・起業支援制度の紹介、閉会
主催等	主催：静岡県、静岡市、富士宮市 共催：認定NPO法人ふるさと回帰支援センター

2 ゲスト（先輩移住者）

静岡市在住 池成　修さん	長野県駒ケ根市出身。 東京で飲食業界の会社に勤務し、居酒屋の店長を勤める。「海のあるまちに暮らしたい」という気持ちが芽生え、2020年秋、静岡市に移住し、スペイン料理店「エル・オサムーチョ」を開業。コロナ禍の中、地域の方がテイクアウトで応援してくれたことに感謝している。 休日は家族で釣りやキャンプに出掛け、静岡市ライフを満喫中。
	結婚を機に神奈川県横浜市から富士宮市に移住。

富士宮市在住 平野 映子さん	富士山を背景に美しい田園風景が広がる富士宮市柚野（ゆの）地区で、地域唯一の商店が閉店するという状況になり、前店主の方の思いを引き継ぎ、地場産品や惣菜、スイーツ等を販売する「柚野商店」を開業。量り売りを中心に個性や多様性に合わせて自分にぴったりなお買い物ができるお店を目指している。

3　当日の連絡先

企画政策課　移住・定住促進班　堀切川（090－6805－1420）

※現地で取材される場合は、事前に担当あてに御連絡をお願いします。

提 供 日　2023/02/02
タイトル　南アルプスの環境保全に対する寄附金贈呈式
担　　当　くらし・環境部 環境局自然保護課
連 絡 先　富士山・南アルプス保全班
TEL 054-221-2963

「アサヒ十六茶」、「静岡麦酒」、「南アルプスカレンダー」の売上金の一部が南アルプスの環境保全のために寄附されます。

アサヒ飲料株式会社中部北陸支社及びサッポロビール株式会社並びに株式会社杏林堂薬局から、南アルプスの環境保全活動を支援するため、それぞれ対象商品の売り上げの一部を「南アルプス環境保全基金」に寄附する申し出をいただきました。
つきましては、以下の日程で寄附金贈呈式を行い、県から感謝をお伝えします。

１　日　時　令和５年２月６日（月）　15:30～16:15
２　場　所　県庁　東館５階　森副知事室
３　贈呈者
（１）15:30～15:50
〈アサヒ飲料株式会社中部北陸支社〉
・理事　中部北陸支社長　谷川一幸　氏
〈株式会社杏林堂薬局〉
・代表取締役社長　小河路直孝　氏
（２）15:55～16:15
〈サッポロビール株式会社〉
・執行役員 東海北陸流通本部長　伊藤裕介　氏
〈株式会社杏林堂薬局〉
・代表取締役社長　小河路直孝　氏
４　寄附の概要

寄附者	アサヒ飲料（株）及び（株）杏林堂薬局	サッポロビール（株）及び（株）杏林堂薬局	（株）杏林堂薬局
寄付額	334,080円	172,800円	342,634円
対象商品等	・十六茶等売上げ１本あたり１円を寄附 ・杏林堂薬局（株）店舗で６月から９月販売	・静岡麦酒売上げ１本あたり１円を寄附 ・杏林堂薬局（株）店舗で４月から９月販売	・県と連携し南アルプスの山岳景観写真のカレンダーを作成。 ・１冊５００円（税抜き）の約８割を寄附

提 供 日　2023/02/02
タイトル　ガストロノミーツーリズムフォーラムの開催
担　　当　スポーツ・文化観光部 観光交流局観光政策課
連 絡 先　企画班
TEL 054-221-3638

ガストロノミーツーリズムフォーラムの開催

「静岡県におけるガストロノミーツーリズムの可能性」をテーマに、ガストロノミーツーリズムの機運醸成と普及促進を図ることを目的としたフォーラムを開催します。

１ 日　　時　令和５年２月６日（月）午後２時から午後４時30分まで

２ 場　　所　ホテルグランヒルズ静岡　４階クリスタルルーム（静岡市駿河区南町18-１）

３ 主 催 者　静岡県、時事通信社

４ 内　　容
(1) 基調講演「ガストロノミーツーリズムがもたらすインバウンド観光の推進」
（株）三菱総合研究所 主席研究員 宮崎俊哉 氏

(2) パネルディスカッション「2023年東アジア文化都市に向けた静岡県・食文化の可能性」
レストランカワサキ オーナーシェフ 河崎芳範 氏
（一財）静岡新食文化共創機構 専務理事 植田基靖 氏
（一社）ONSEN・ガストロノミーツーリズム推進機構 理事長 小川正人 氏

(3) 事例報告「しずおか型ガストロノミーツーリズムのこれまでとこれから」
静岡県ガストロノミーツーリズムコーディネーター・（株）FIEJA CEO　永松典子 氏

５ 参 加 者　企業、団体、行政関係者など　約220名（会場又はオンライン）

＜ガストロノミーツーリズム＞
その土地の気候風土が生んだ食材、習慣、伝統、歴史などによって育まれた食を楽しみ、その土地の食文化に触れることを目的とした観光

東アジア文化都市
2023 静岡県
Culture City of East Asia 2023 SHIZUOKA

発 表 日　2023/02/02
タイトル　ソウル線に続き、富士山静岡空港の国際線チャーター便が運航決定
担　　当　スポーツ・文化観光部 空港振興局空港振興課、富士山静岡空港株式会社
連 絡 先　空港振興課　瀧口　八木
TEL 054-221-3166

ソウル線に続き、ベトナムから11年ぶりにチャーター便が運航決定！

ベトジェットエアによるベトナムからのチャーター便が、令和５年３月23日から４月４日までの期間に３往復、富士山静岡空港に運航されることが決定しました。
なお、ベトジェットエアの就航は今回が初めてであり、ベトナムとのチャーター便運航は、平成24年３月以来11年ぶりの実施となります。

２　概要

日　程	ダナン発　令和５年３月23日(木)～３月27日(月)（４泊５日） ハノイ発 (1)　３月27日(月)～３月31日(金)（ 同　上 ） (2)　３月31日(金)～４月４日(火)（ 同　上 ）
機　材	ベトジェットエア（ベトナムの航空会社） エアバスA321neo
チャーター便運航日時(予定)	３月23日(木)　ダナン発 ２時50分　⇒　静　岡着 ９時30分
	３月27日(月)　ハノイ発 ３時５分　⇒　静　岡着 ９時30分 静　岡発 10時50分　⇒　ダナン着 15時10分
	３月31日(金)　ハノイ発 ３時５分　⇒　静　岡着 ９時30分 静　岡発 10時50分　⇒　ハノイ着 15時30分
	４月４日(火)　静　岡発 10時50分　⇒　ハノイ着 15時30分

３　過去のチャーター便運航実績(ベトナム)

行　先	ハノイ
運航日	平成24年３月16日(静岡⇒ハノイ)、３月20日(ハノイ⇒静岡)
機　材	ベトナム航空　エアバスA321(168席)

提 供 日　2023/02/02
タイトル　静岡県依存症フォーラムの開催
担　　当　健康福祉部 障害者支援局障害福祉課
連 絡 先　精神保健福祉班
　　TEL 054-221-2920

静岡県依存症フォーラムの開催

（要旨）
静岡県では、依存症に関する正しい知識の普及啓発の一環として、広く県民を対象としたフォーラムを実施します。依存症当事者のご家族の体験談を聞くことができる貴重な機会ですので、是非ご参加ください。

（概要）
1　日時・会場
　令和5年2月26日（日）13:00～16:00（受付開始:12:30～）
　静岡県総合研修所「もくせい会館」富士ホール（静岡市葵区鷹匠3-6-1）

2　内容
・依存症に関する静岡県の取組を説明します。
・講師により「アディクション（依存症）と家族がかかえる諸問題」について講演いただきます。
・依存症当事者のご家族をお招きし、「家族の想い・家族の回復」についてパネルディスカッションをしていただきます。
・フォーラム終了後、希望者に対して個別相談会を実施します。

3　対象者
　静岡県民、静岡県にお住まいの方

4　定員
　100名（先着順）

5　参加費
　無料

6　申込方法
　県障害福祉課のホームページからチラシを確認し、WEBフォームにより申込みいただくか、チラシの参加申込書に必要事項を記載の上、下記の問い合わせ先にメール又はFAXしてください。

チラシURL：https://www.pref.shizuoka.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/023/787/r4forum2.pdf

7　問い合わせ先
　静岡県健康福祉部障害者支援局障害福祉課精神保健福祉班
　電話番号：054-221-2920
　FAX番号：054-221-3267
　E-mail：seisin@pref.shizuoka.lg.jp
　URL：https://www.pref.shizuoka.jp/kenkofukushi/shogaifukushi/seishinhoken/1003021/1023787.html

提 供 日　2023/02/02
タイトル　インフルエンザ施設別発生状況について【第17報】
担　　当　健康福祉部 感染症対策局感染症対策課
連 絡 先　感染症対策班
TEL 054-221-2986

インフルエンザ施設別発生状況について【第17報（２月１日受付分）】

番号	施設概要				閉鎖等の措置をした学級の状況				閉鎖等の期
	名　称	所在地	在籍者数	学級数	学級数	在籍者数	患者数	欠席者数	
1	幼稚園	藤枝市	52	3	1	17	4	4	2月1日　～
2	高等学校	掛川市	617	15	1	40	13	11	1月30日　～
3	高等学校	掛川市	479	15	1	32	11	11	1月30日　～
4	高等学校	掛川市	479	15	1	26	7	7	1月30日　～
5	中学校	湖西市	399	15	1	32	8	7	1月31日　～
6	小学校	袋井市	267	13	1	25	5	5	1月23日　～
本日合計	２高等学校、１中学校、１小学校、１幼稚園				6	172	48	45	
本日までの累計（実数）	５２施設（８高等学校、１０中学校、２５小学校、４幼稚園、２保育所、２こども園、１特別支援学校、０高等専門学校）				85	2,573	824	793	

- 在籍者数、患者数及び欠席者数は、閉鎖措置がとられる直前の数です。
- 患者数は、欠席者及び罹患登校者を含めて計上してあります。（したがって、欠席者数は患者数に再掲されています。）
- 初発・再発の別欄は、同じ学級で同一週に複数回学級閉鎖をした場合に再発と記入しています。
- 発生報告については、全国一律に令和４年９月５日から新しいシーズンとして集計・公表しています。
- 本報告は、インフルエンザ様疾患（「38 度以上の発熱かつ急性呼吸器症状（鼻汁、鼻閉、咽頭痛又は咳のいずれか１つ以上）」）を対象としています。
- ただし新型コロナウイルス感染症患者及び濃厚接触者は除きます。
- 小中一貫学校は初等部を小学校、中等部を中学校として計上しています

前回の発表・・・令和５年２月１日（静岡市中学校、静岡市幼稚園、静岡市特別支援学校、藤枝市幼稚園、浜松市幼稚園）
番号３と４は同一高等学校の別学級で閉鎖等の期間が異なります。

提 供 日　2023/02/02
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

1 本日の新規感染者数(政令市発表分を含む)

	県発表分	静岡市発表分	浜松市発表分	計
本日の新規感染者数	1,212	409	378	1,999
感染者数の累計	476,445	167,085	192,978	836,508

2 本日の新規感染症患者等の年代別人数(県発表分のみ)

	0歳	1～4歳	5～9歳	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代
総数	13	49	120	168	100	176	181	131
うち自己検査等による報告数	0	0	0	12	18	39	27	20

	60～64歳	65～69歳	70歳代	80歳代	90歳以上	不明	計
総数	60	28	73	65	46	2	1212
うち自己検査等による報告数	5	0	0	0	0	0	121

3 コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率(本日正午現在)

区分	入院者数	即応病床数	病床占有率
県東部地域	217	327	66.4%
県中部地域	278	378	73.5%
県西部地域	133	329	40.4%
県全体	＊ 628 (52)	1034 (56)	60.7%
うち確保病床	376 (50)	＊ 782 (56)	
確保病床以外の病床	252 (26)	252 (26)	
うち重症者	7 (6)	48 (18)	14.6%

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数。
＊ 本日の確保病床数(782床)と入院者総数(628人)を比較した病床占有率は80.3%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は120名で、県内の全入院者数は計748名です。

区分	入院者数
コロナ受入病院	628
その他	120
計	748

4 県内宿泊療養施設の入居状況(本日正午現在)

区分	施設数	総客室数	療養者用 客室数（A）	入居者数 （B）	占有率 B/A
室数等	５施設	743室	647室	47人	7.3%

5 新型コロナウイルスワクチンの接種実績(前日時点)

ワクチン接種記録システム（VRS）

区分		接種回数	接種率
全年代	１回目	3,000,181	82.01%
	２回目	2,983,482	81.55%
	３回目	2,571,182	70.28%
	４回目	1,717,833	46.96%
	５回目	864,934	23.64%
	合計	11,137,612	
高齢者 （65歳以上）	１回目	1,034,713	93.87%
	２回目	1,032,610	93.68%
	３回目	1,008,498	91.49%
	４回目	913,899	82.91%
	５回目	694,505	63.00%
	合計	4,684,225	

※引用元　接種状況ダッシュボード（デジタル庁）
https://info.vrs.digital.go.jp/dashboard/

提 供 日　2023/02/02
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

新型コロナウイルス感染症患者の死亡について（県内1261～1271例目）

新型コロナウイルス感染症の患者11名の死亡が確認されたとの報告がありました。

お亡くなりになられた患者様に対し、謹んで哀悼の意を表しますとともに、御遺族の皆様には心よりお悔やみ申し上げます。

病状等の詳細につきましては、御遺族の意向により公表を差し控えさせていただきます。
また、報道に際しましては、患者様及び御遺族の皆様の人権の尊重並びに個人情報の保護に御配慮をお願いします。

県内死亡症例No	死亡日	死亡場所	年代	性別	居住地	基礎疾患の有無
1261	12月26日	施設	非公表	非公表	非公表	非公表
1262	12月27日	医療機関	非公表	非公表	非公表	非公表
1263	1月3日	医療機関	非公表	非公表	非公表	非公表
1264	1月5日	施設	非公表	非公表	非公表	非公表
1265	1月15日	医療機関	90歳代	女性	焼津市	有り
1266	1月17日	医療機関	非公表	非公表	非公表	非公表
1267	1月21日	医療機関	高齢者	女性	焼津市	無し
1268	1月25日	医療機関	非公表	非公表	非公表	非公表
1269	1月25日	施設	非公表	非公表	非公表	非公表
1270	1月25日	医療機関	非公表	非公表	非公表	非公表
1271	1月25日	医療機関	非公表	非公表	非公表	非公表

提 供 日　2023/02/02
タイトル　緑茶の表示検査事業通知文の誤送付
担　　当　経済産業部 農業局お茶振興課
連 絡 先　お茶振興班
　　TEL 054-221-2684

１　要旨
お茶振興課は、消費者に安全で安心なお茶を届けるため、県民生活課、衛生課とともに緑茶の適正表示を指導している。
今回、指導対象となった５事業者のうち２者に対して、指導事項等を記載した緑茶適正表示購入調査票（別紙様式見本参照）を入れ違えて送付してしまった。

２　概要
（１）送付日
令和５年１月２５日（水）

（２）送付先
指導対象である５事業者のうちの２事業者

（３）誤送付した情報
緑茶適正表示購入調査票（検査項目・指導事項等記載）

（４）問題の認知
１月２７日（金）午後１時頃に、Ａ事業者から、調査票がＢ事業者のものであると連絡があった。

（５）発生原因
・書類を発送する際、不注意により入れ違えていることに気づかなかった。
・複数人による確認を行っていなかった。

３　対応
・電話があったＡ事業者には、送付した書類のうち、調査票のみ誤りであることを確認。
・入れ違えて送付したと考えられるＢ事業者に電話したところ、書類が未着であったため、開封せず保管するよう電話で依頼。
・Ａ事業者には謝罪文と正しい調査票、返信用封筒を送付し、誤送した調査票の返送を依頼。
・他の３事業者の通知書類は誤りがなかったことを確認。
・１月３０日（月）にＢ事業者を訪問し、Ａ事業者にＢ事業者の調査票を送付してしまったことを謝罪。正しい調査票を手渡すとともに、誤送した書類を回収し、その場で開封して入れ違えていたことを確認。

４　再発防止
個人情報や会社情報に関する書類を取り扱う業務をリスト化し、発送の際は複数人での確認を徹底する。

提 供 日　2023/02/02
タイトル　令和４年度静岡県交通誘導安全対策協議会の開催
担　　当　交通基盤部 建設経済局技術調査課
連 絡 先　技術調査班
TEL 054-221-2148

公共工事の円滑な施工のため、「令和４年度静岡県交通誘導安全対策協議会」を開催します

公共工事の施工にあたっては、技術者・技能労働者の確保や資機材の調達に加え、交通誘導警備員の確保が重要です。そのため、令和２年度から「静岡県交通誘導安全対策協議会」を開催し、交通誘導警備員の円滑な確保と効率的な活用のための対応策等について検討しています。
今回協議会では、今年度の取組状況を共有するとともに来年度からの取組案等について議論します。

１　日時　令和５年２月３日（金）午前１０時～午前１１時３０分

２　場所　静岡県庁　別館８階　第１会議室Ｃ・Ｄ

３　議事　・県及び政令市の取組状況
・交通誘導警備員確保の推進　ほか

４　構成（出席者）

○：会長

機関名	所属名	職名
静岡県交通基盤部	建設経済局	○局長
		技監
	建設経済局　技術調査課	課長
	建設経済局　建設業課	課長
	建設経済局　工事検査課	課長
	道路局　道路保全課	課長
一般社団法人 静岡県警備業協会		会長
一般社団法人 静岡県建設業協会		会長
静岡市	建設局　土木部　技術政策課	課長
浜松市	財政部　技術監理課	課長

オブザーバー

静岡県警察本部	生活安全部　生活保安課	課長補佐
	交通部　交通規制課	課長補佐
中部地方整備局	静岡国道事務所　工務課	課長

５　その他
(1)各関係機関の内部情報が具体的に議論されるため、議事は非公開とします。
(2)撮影は、議事前の会長挨拶までとします。

提 供 日　2023/02/02
タイトル　島田工業高等学校連携展示「模型で見るしずおかの建築物」
担　　当　教育委員会 中央図書館企画振興課
連 絡 先　企画班
TEL 054-262-1246

島田工業高等学校連携展示
「模型で見るしずおかの建築物」

静岡県立中央図書館は、静岡県立島田工業高等学校と連携し、同校建築科が作成した模型を展示します。

１　展示内容
- 駿府城
- 第二海軍技術廠牛尾実験所跡遺跡
- 木造旧校舎島田市立島田第四小学校
- 島田宿大井川川越遺跡

２　展示会場
静岡県立中央図書館　２階閲覧室
（静岡市駿河区谷田53-１）

３　展示期間
令和５年１月28日（土曜日）から２月27日（月曜日）まで
※開館時間　土・日・月・火曜日、休日は９時から17時まで
水・木・金曜日（休日を除く）は９時から19時まで

４　展示期間中の休館日
令和５年１月30日（月曜日）、31日（火曜日）、２月６日（月曜日）、20日（月曜日）

５　入場料
無料

６　主催
静岡県立中央図書館、静岡県立島田工業高等学校建築科

「有徳の人づくり」を進めています
静　岡　県　教　育　委　員　会

提 供 日　2023/02/02
タイトル　山梨県立図書館連携展示「ぐるり!富士山一周」
担　　当　教育委員会 中央図書館企画振興課
連 絡 先　企画班
　　TEL 054-262-1246

山梨県立図書館連携展示「ぐるり!富士山一周」

静岡県立中央図書館は、山梨県立図書館との連携展示を開催します。
令和３年度に開通した中部横断自動車道により、静岡・山梨両県の往来がこれまで以上に便利になり、今まで以上に富士山とその周辺地域へと訪れやすくなりなりました。
今回の展示では、両館の資料を通じて、改めて富士山の魅力をお届けします。

１　展示内容
富士山と富士山麓周辺地域に関する両館の資料

２　展示場所
静岡県立中央図書館　２階閲覧室（特集展示コーナー）
（静岡市駿河区谷田53-１）

３　展示期間
令和５年２月１日（水曜日）から２月27日（月曜日）まで
※開館時間　土・日・月・火曜日、休日は９時から17時まで
　　水・木・金曜日（休日を除く）は９時から19時まで

４　展示期間中の休館日
令和５年２月６日（月曜日）、20日（月曜日）

５　入場料
無料

６　主催
山梨県立図書館、静岡県立中央図書館

有徳の人づくり」を進めています
静　岡　県　教　育　委　員　会

提 供 日　2023/02/02
タイトル　第38回日産童話と絵本のグランプリ寄贈式
担　　当　教育委員会 中央図書館企画振興課
連 絡 先　企画班
TEL 054-262-1246

第38回　日産童話と絵本のグランプリ寄贈式

日産静岡会は、静岡県内の図書館に「日産童話と絵本のグランプリ」の受賞作品を計222冊寄贈します。

寄贈された作品は、順次県内図書館に配布します。

１　日時　令和５年２月６日（月曜日）10時30分から11時まで

２　場所　静岡県立中央図書館　１階副館長室
（静岡市駿河区谷田53-１）

３　出席者
・日産静岡会　会長　馬場勝也（ばばかつや）様
・日産静岡会事務局　局長　竹内秀昭（たけうちひであき）様
・静岡県立中央図書館　館長　柴雅房（しばまさふさ）

４　寄贈品目録
(1) 第38回日産童話と絵本のグランプリ 童話の部大賞受賞作品
「木箱の蝶」　111冊
(2) 第38回日産童話と絵本のグランプリ 絵本の部大賞受賞作品
「みかんきょうだいのたんけん」　111冊

５　スケジュール
(1) 寄贈の言葉　日産静岡会　会長　馬場勝也　様
(2) お礼の言葉　静岡県立中央図書館　館長　柴雅房
(3) 記念撮影

６　その他
「日産童話と絵本のグランプリ」は日産自動車株式会社が主催する、アマチュア作家を対象とした創作童話と絵本のコンテストです。今年度で第38回目となる同グランプリは、新人作家の登竜門と称されています。日産静岡会は、日産車を販売する事業者の会で、毎年同グランプリの受賞作品を寄贈いただいています。

「有徳の人づくり」を進めています
静　岡　県　教　育　委　員　会

提 供 日　2023/02/02
タイトル　モンゴル国から２名の教員（指導主事）が研修のため来静します
担　　当　教育委員会 総合教育センター総務企画・ＩＣＴ推進課
連 絡 先　企画・ＩＣＴ推進班
TEL 0537-24-9706

モンゴル国から２名の教員（指導主事）が研修のため来静します

本県とモンゴル国は平成27年、教育・文化・科学分野での交流に関する覚書を締結し、平成28年度からモンゴル国の指導主事との相互交流を行っています。昨年度はオンラインで交流しましたが、３年ぶりに本県に招いて研修を行います。

１　期　間　令和５年２月６日（月）から２月13日（月）

２　参加者
・ドンドブ・エンフトルガ　氏
（モンゴル国教育・科学省実施エージェンシー教育政策局
幹部職員の育成、マネジメント担当主幹）
・ツェベグジャヴ・ツァスツェツェグ　氏
（同　地方教育機関政策、マネジメント担当主幹）

３　主な日程

月日	研修内容等
２月７日（火）	・県教育長表敬訪問（県庁西館７階教育長室） ・総合教育センターの取組説明、施設見学等（総合教育センター）
２月８日（水）	・学校訪問（１）　沼津聴覚特別支援学校 ・第２回キャリアデザイン研修１（小中）参観（プラサヴェルデ）
２月９日（木）	・学校訪問（２）　ながふじ学府小中一体校 （磐田市立豊田北部小学校） （磐田市立豊田中学校） ・学校訪問（３）　掛川市立中央小学校
２月10日（金）	・学校訪問（４）　掛川工業高等学校 ・総合教育センター指導主事との交流、振り返り（総合教育センター）

４　教育長表敬訪問
２月７日（火）10:00～10:15　県庁西館７階教育長室
（１）静岡県教育長　挨拶
（２）モンゴル国教員（指導主事）代表　挨拶
（３）歓談
（４）記念品交換
（５）記念撮影

５　問合せ先
（１）学校訪問、研修参観等
静岡県総合教育センター　総務企画・ICT推進課　企画・ICT推進班
0537-24-9706（掛川市富部456番地）
（２）県教育長表敬訪問
教育委員会教育政策課
054-221-3134（静岡市葵区追手町９番６号）
※　取材の際は事前に担当まで御連絡ください。

「有徳の人づくり」を進めています
静　岡　県　教　育　委　員　会

提 供 日　2023/02/03
タイトル　令和３年熱海土石流災害発生時に県へ義援金を拠出した台湾基督（キリスト） 長老教会等が知事を表敬訪問します
担　　当　知事直轄組織 地域外交局地域外交課
連 絡 先　海外交流班
TEL 054-221-2572

令和３年熱海土石流災害発生時に県へ義援金を拠出した台湾基督（キリスト）長老教会等が、知事を表敬訪問します

（要 旨）

令和3年熱海土石流災害発生時に県へ義援金を拠出した台湾基督長老教会が、熱海市内の被災地を視察するため台湾から来静し、川勝知事を表敬訪問します。

（概 要）

1　日　時　　令和5年2月８日（水）10時00分～10時30分（30分間）

2　場　所　　特別第一会議室（県庁別館9階）

3　訪問者

・台湾基督長老教会総会　副議長　彭志鴻（ほうしこう）牧師

・台北駐日経済文化代表処横浜分処　張淑玲（ちょうしゅくれい）処長※　　ほか

※駐日総領事に相当

（参　考）

⑴台湾基督長老教会団体概要

キリスト教プロテスタントの長老教会で、台湾最大のキリスト教派。

これまでも本教会では、東日本大震災をはじめとする日本や台湾での災害時等に両国・地域双方の教会を通じて支援を行ってきた。

本県の熱海土石流災害が発生した際にも、教会はこれまでの相互支援や日本が率先して新型コロナウイルスワクチンを台湾へ提供したことに触れ、台湾として当然に支援すべきと訴え寄付を募った。

⑵台湾基督長老教会による県への義援金拠出

・義援金の名称 「令和3年7月大雨災害静岡県義援金」

・拠出金額　　2,200万円

提 供 日　2023/02/03
タイトル　新型コロナウイルス感染症に係る本県の国評価レベル(2/3～)
担　　当　危機管理部 危機報道官
連 絡 先　危機報道官
TEL 054-221-2316

2月3日(金)現在
本県の新型コロナウイルスの感染状況は国評価レベル3(医療負荷増大期)です

「医療ひっ迫防止対策強化宣言」を発出中

実施期間:1月13日(金)～2月10日(金)

一人ひとりが感染しない・させない取組【自助】と
みんなで拡げない取組【共助】を徹底するようお願いします。

新型コロナの1週間の新規感染者数は減少傾向にありますが、10万人当たりの新規感染者数は全国平均と比べて非常に多い状況にあり、また、病床の利用率も60%を超えており、全く予断を許さない状況が続いています。

特に、コロナ受入病院におけるコロナ入院者や救急搬送困難事案の件数は高い状態が続いており、本県の医療提供体制はひっ迫が非常に強まった状況が続いており、コロナ診療ばかりでなく、通常診療にも影響がでています。

県内の医療提供体制が崩壊しないために、「医療ひっ迫防止対策強化宣言」を発出しています。(なお、「感染再拡大警報」は本日をもって解除します。)

県民・事業者の皆様には、以下のご協力を求めます。**また、本格的な受験シーズンです。受験生や御家族の皆様は感染防止に細心の注意を払うようお願いします。**

◎詳細は、静岡県のHPを御覧ください。
https://www.pref.shizuoka.jp/kinkyu/covid-19-keikailevel.html

提 供 日　2023/02/03
タイトル　静岡県職員における新型コロナウイルス感染症患者の発生
担　　当　経営管理部 行政経営局人事課
連 絡 先　人事班
TEL 054-221-2016

静岡県職員の新型コロナウイルス感染状況（令和５年１月28日～２月３日）

	所属	勤務地	発症日	陽性確認日	濃厚接触者
1	知事直轄組織	本庁	令和５年１月28日	令和５年２月１日	同居家族
2	経営管理部	出先機関	令和５年１月29日	令和５年１月30日	なし
3	経営管理部	出先機関	令和５年１月29日	令和５年１月30日	なし
4	経営管理部	出先機関	令和５年１月30日	令和５年２月１日	同居家族
5	くらし・環境部	出先機関	令和５年１月27日	令和５年１月28日	同居家族
6	スポーツ・文化観光部	本庁	令和５年１月27日	令和５年１月30日	同居家族
7	スポーツ・文化観光部	出先機関	令和５年１月30日	令和５年１月31日	なし
8	健康福祉部	出先機関	令和５年１月24日	令和５年１月25日	なし
9	健康福祉部	本庁	令和５年１月25日	令和５年１月27日	なし
10	健康福祉部	出先機関	令和５年１月27日	令和５年１月27日	同居家族
11	健康福祉部	出先機関	令和５年１月30日	令和５年１月31日	同居家族
12	健康福祉部	本庁	令和５年１月31日	令和５年１月31日	なし
13	健康福祉部	出先機関	令和５年２月１日	令和５年２月１日	同居家族
14	経済産業部	本庁	令和５年１月24日	令和５年１月26日	同居家族
15	経済産業部	出先機関	令和５年１月25日	令和５年１月27日	同居家族
16	経済産業部	出先機関	令和５年１月26日	令和５年１月28日	同居家族
17	経済産業部	出先機関	令和５年１月28日	令和５年１月28日	同居家族
18	経済産業部	本庁	令和５年１月29日	令和５年１月29日	同居家族
19	経済産業部	出先機関	令和５年１月27日	令和５年１月30日	同居家族
20	経済産業部	出先機関	令和５年１月29日	令和５年１月30日	同居家族
21	交通基盤部	本庁	令和５年１月	令和５年１月26日	同居家族

			26日		
22	交通基盤部	出先機関	令和５年１月30日	令和５年２月１日	同居家族

提 供 日　2023/02/03
タイトル　全国のインフルエンザの患者報告数が注意報レベルを超えました
担　　当　健康福祉部 感染症対策局感染症対策課
連 絡 先　感染症対策班
TEL 054-221-2986

全国のインフルエンザの患者報告数が「注意報レベル」を超えました！

2023年第4週(1/23～1/29)の感染症発生動向調査で、**全国のインフルエンザの定点当たり患者報告数が １０．３６ 人に増加**し、注意報レベルの基準値(定点当たりの患者報告数10人)を超えました。**静岡県内の定点当たり患者報告数は３．０１人**で、前週の4．56人から減少しました。
例年、流行開始の目安の定点当たり患者報告数1を超えてから4～7週目に注意報レベルになることが多いこと、今シーズンは流行開始が第51週(12/19～12/25)と過去と比べ遅かったことから、今後、さらに流行が拡大する可能性がありますので、県民の皆様には、感染拡大防止に努めていただくようお願いします。

全国

7．37 (1/9～1/15) ⇒ 9．59 (1/16～1/22) ⇒ 10．36 (1/23～1/29)

静岡県

4．62 (1/9～1/15) ⇒ 4．56 (1/16～1/22) ⇒ 3．01 (1/23～1/29)

＜注意喚起＞
（１）「うつらない」・「うつさない」ための取組の徹底（新型コロナウイルス対策と同じです）
- なるべく密を避けましょう
- こまめに手洗いをしましょう
- 人混みや会話時のマスク着用や咳エチケット（ティッシュや腕の内側などで口と鼻を覆い顔を他の人に向けない）を励行しましょう
- 十分な栄養と睡眠をとり、健康管理につとめましょう

（２）インフルエンザ及び新型コロナウイルス感染症にそなえて
- インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンのできるだけ早い接種を検討してください
- 発熱などの体調不良時にそなえて、解熱鎮痛薬、生活必需品（体温計、日持ちする食料（５～７日分）など）、新型コロナ抗原定性検査キットなどを早めに購入しておきましょう
- 発熱、頭痛、咳等の症状が出た場合にあわてないよう、かかりつけ医療機関、静岡県発熱等診療医療機関などの電話相談窓口を確認しておきましょう
- インフルエンザと診断されたら医師の指示を守って服薬し、外出を控えるとともに、家庭内でも咳エチケットを徹底し、十分な休養をとりましょう
- 今冬は、インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の同時流行による外来医療機関のひっ迫が懸念されていますので、企業や学校等は、従業員や児童等が体調不良で療養を開始する際に、インフルエンザや新型コロナウイルス感染症の検査

結果を証明する書類や診断書を求めないように御配慮ください（復帰する際の検査の陰性証明や治癒証明も同様です）

＜参考＞

- インフルエンザの定点当たりの報告数は、県内の小児科、内科併せて139（全国では計4,900以上）の定点医療機関の１医療機関当たりの１週間の患者数です。
- 流行開始の目安とされている報告数は１、注意報レベルは10、警報レベルの開始は30、警報レベルの終息は10です。
- 2023年第４週までの県内の定点医療機関からの報告では約96%がインフルエンザＡ型、約４%がＢ型でした。
- 厚生労働省によると、インフルエンザワクチンは十分な量が確保されています。
- 全国のインフルエンザの流行状況は厚生労働省のホームページに掲載されています。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou01/houdou_00010.html

- 静岡県内のインフルエンザの流行状況は、週報として県ホームページに掲載しています。

https://www.pref.shizuoka.jp/kenkofukushi/shippeikansensho/kansensho/1003065/index.html

静岡県における季節性インフルエンザの流行開始等

区分	流行開始 時点	注意報レベル 超過時点	警報レベル 超過時点	報告数の ピーク
2022-2023 (R4-R5)	**2022年第51週 (12/19～12/25) 1.00**			
2021-2022 (R3-R4)	—	—	—	2022年第3週 (1/17～1/23) 0.04 （全県で5名）
2020-2021 (R2-R3)	—	—	—	2020年第50週 (12/7～12/13) 0.02 （全県で3名）
2019-2020 (R1-R2)	2019年第44週 (10/28～11/3) 1.15	2019年第51週 (12/16～12/22) 13.58	—	2020年第4週 (1/20～1/26) 22.27
2018-2019 (H30-H31)	2018年第50週 (12/10～12/16) 1.41	2019年第1週 (12/31～1/6) 17.66	2019年第2週 (1/7～1/13) 52.22	2019年第3週 (1/14～1/20) 69.42
2017-2018 (H29-H30)	2017年第47週 (11/20～11/26) 1.65	2017年第51週 (12/18～12/24) 13.99	2018年第2週 (1/8～1/14) 39.76	2018年第3週 (1/15～1/21) 67.92
2016-2017 (H28-H29)	2016年第47週 (11/21～11/27) 1.45	2017年第1週 (1/2～1/8) 12.32	2017年第3週 (1/16～1/22) 33.20	2017年第4週 (1/23～1/29) 47.40

※流行開始から注意報レベルまでの期間：約４～７週程度

提 供 日　2023/02/03
タイトル　インフルエンザ施設別発生状況について【第18報】
担　　当　健康福祉部 感染症対策局感染症対策課
連 絡 先　感染症対策班
TEL 054-221-2986

インフルエンザ施設別発生状況について【第18報（２月２日受付分）】

番号	施設概要				閉鎖等の措置をした学級の状況				閉鎖等の期間
	名　称	所在地	在籍者数	学級数	学級数	在籍者数	患者数	欠席者数	
1	小学校	田方郡函南町	493	20	1	27	7	7	2月2日　～ 2
2	保育園	御殿場市	85	6	1	12	9	9	1月31日　～ 2
3	小学校	静岡市駿河区	373	14	1	30	9	9	2月1日
4	小学校	静岡市駿河区	635	25	1	33	6	6	2月2日　～ 2
本日合計	３小学校、１保育所				4	102	31	31	
本日までの累計（実数）	５４施設 （８高等学校、１０中学校、２７小学校、４幼稚園、２保育所、２こども園、１特別支援学校、０高等専門学校）				89	2,675	855	824	

- 在籍者数、患者数及び欠席者数は、閉鎖措置がとられる直前の数です。
- 患者数は、欠席者及び罹患登校者を含めて計上してあります。（したがって、欠席者数は患者数に再掲されています。）
- 初発・再発の別欄は、同じ学級で同一週に複数回学級閉鎖をした場合に再発と記入しています。
- 発生報告については、全国一律に令和４年９月５日から新しいシーズンとして集計・公表しています。
- 本報告は、インフルエンザ様疾患（「38 度以上の発熱かつ急性呼吸器症状（鼻汁、鼻閉、咽頭痛又は咳のいずれか１つ以上）」）を対象としています。
- ただし新型コロナウイルス感染症患者及び濃厚接触者は除きます。
- 小中一貫学校は初等部を小学校、中等部を中学校として計上しています

前回の発表・・・令和５年２月２日（藤枝市幼稚園、掛川市高等学校２、湖西市中学校、袋井市小学校）

発 表 日　2023/02/03
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

1 本日の新規感染者数(政令市発表分を含む)

	県発表分	静岡市発表分	浜松市発表分	計
本日の新規感染者数	1,136	308	315	1,759
感染者数の累計	477,581	167,393	193,293	838,267

2 本日の新規感染症患者等の年代別人数(県発表分のみ)

	0歳	1～4歳	5～9歳	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代
総数	10	59	89	149	126	191	189	120
うち自己検査等による報告数	0	0	0	11	32	54	46	23

	60～64歳	65～69歳	70歳代	80歳代	90歳以上	不明	計
総数	33	35	58	43	33	1	1136
うち自己検査等による報告数	6	0	0	0	0	0	172

3 コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率(本日正午現在)

区分	入院者数	即応病床数	病床占有率
県東部地域	195	311	62.7%
県中部地域	262	363	72.2%
県西部地域	118	325	36.3%
県全体	＊ 575 (52)	999 (56)	57.6%
うち確保病床	348 (49)	＊ 772 (55)	
確保病床以外の病床	227 (25)	227 (25)	
うち重症者	8 (7)	52 (19)	15.4%

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数
＊本日の確保病床数(772床)と入院者総数(575人)を比較した病床占有率は74.5%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は139名で、県内の全入院者数は計714名です。

区分	入院者数
コロナ受入病院	575
その他	139
計	714

4　県内宿泊療養施設の入居状況（本日正午現在）

区分	施設数	総客室数	療養者用 客室数（A）	入居者数 （B）	占有率 B／A
室数等	6施設	899室	773室	43人	6.6%

5　新型コロナウイルスワクチンの接種実績（前日時点）

ワクチン接種記録システム（VRS）

区分		接種回数	接種率
全年代	1回目	3,000,222	82.01%
	2回目	2,983,552	81.56%
	3回目	2,571,456	70.29%
	4回目	1,718,774	46.98%
	5回目	868,052	23.73%
	合計	11,142,056	
高齢者 （65歳以上）	1回目	1,034,781	93.87%
	2回目	1,032,677	93.68%
	3回目	1,008,577	91.50%
	4回目	914,112	82.93%
	5回目	696,952	63.23%
	合計	4,687,099	

※引用元　接種状況ダッシュボード（デジタル庁）
https://info.vrs.digital.go.jp/dashboard/

6　変異株PCR検査について

本県で、L452R変異株PCR検査により判明した変異株検査の結果は以下のとおりです。
※令和4年6月24日公表分から、変異株検査結果が陽性となったものは、「BA.4、BA.5の可能性が高い」という表記に変更しています。

・令和4 年11 月以降、変異株の変異の状況が変わり、L452R 変異陽性のBA.2 系統や、陰性のBA.5 系統が散見されるようになりました。現在、L452R 変異株PCR 検査の結果が、必ずしもゲノム解析結果と一致しない状況となっています。
・また、国の通知においても、変異株検査は必須とはなっておりません。

・このため、2月2日から県での変異株PCR検査を中止することとしました。変異株PCR検査の結果の公表は、今週で終了します。
・なお、今後の変異株PCR検査は、新たな変異株の変異の動向や国の方針等により、再開を検討します。
・ゲノム解析は引き続き実施します。

＜L452R変異株PCR検査の実施状況（政令市含む全県分）＞※判明日で計上

	新型コロナ 陽性者数 （A）	L452R変異株PCR検査		
		検査実施数 上段：検査数（B） 下段：検査率（B/A）	検査結果 陽性 （BA.4、BA.5の可能性が高い） 上段：件数（C） 下段：割合（C/B）	検査結果 陰性 （BA.1、BA.2の可能性が高い） 上段：件数（D） 下段：割合（D/B）
1月6日（金）～ 1月12日（木）	50,484	284	268	16
		0.6%	94.4%	5.6%
1月13日（金）～ 1月19日（木）	35,733	136	119	17
		0.4%	87.5%	12.5%
1月20日（金）～ 1月26日（木）	20,509	156	151	5
		0.8%	96.8%	3.2%
1月27日（金）～ 2月2日（木）	13,937	93	88	5
		0.7%	94.6%	5.4%

7－1　変異株ゲノム解析結果について（政令市除く）

1月上旬～1月中旬に発症し、L452R変異株PCR検査を実施した方について、国立遺伝学研究所（三島市）において実施したゲノム解析の結果は、以下のとおりです。
（結果判明日：1月31日（火））

＜変異株の件数＞

保健所		賀茂	熱海	東部	御殿場	富士	中部	西部	合計
デルタ株		0	0	0	0	0	0	0	0
オミクロン株		0	3	40	1	2	1	141	188
	（内BA.2）	（0）	（1）	（6）	（1）	（0）	（0）	（10）	（18）
	（内BA.4）	（0）	（0）	（0）	（0）	（0）	（0）	（0）	（0）
	（内BA.5）	（0）	（2）	（34）	（0）	（2）	（1）	（131）	（170）

7－2　本県の変異株（オミクロン株）の判明状況（2月2日時点）（政令市含む）

		合計	県	静岡市	浜松市
デルタ株（R3.5.16～）	判明者数	2,411	1,256	648	507
	（前回からの増加数）	（0）	（0）	（0）	（0）
オミクロン株（R4.1.1～）	判明者数	6,967	4,037	1,524	1,406
	（前回からの増加数）	（217）	（193）	（24）	（0）
※オミクロン株【内、BA.2】	判明者数	1,334	617	414	303
	（前回からの増加数）	（19）	（18）	（1）	（0）
※オミクロン株【内、BA.4】	判明者数	21	10	6	5
	（前回からの増加数）	（0）	（0）	（0）	（0）
※オミクロン株【内、BA.5】	判明者数	3,159	2,179	760	220
	（前回からの増加数）	（198）	（175）	（23）	（0）

※県：国立遺伝学研究所及び国立感染症研究所でゲノム解析を実施
静岡市：国立感染症研究所でゲノム解析を実施
浜松市：浜松市保健環境研究所でゲノム解析を実施

7－3　本県の変異株（オミクロン株）の判明状況（2月2日時点）（政令市含む）

	オミクロン株判明数					全オミクロン株に占める割合			
	合計	内、BA.1	内、BA.2	内、BA4	内、BA.5	BA.1	BA.2	BA.4	BA.5
12月2日（金）～12月8日（木）	66	0	3	0	63	0.0%	4.5%	0.0%	95.5%
12月9日（金）～12月15日（木）	168	0	9	0	159	0.0%	5.4%	0.0%	94.6%
12月16日（金）～12月22日（木）	142	0	7	0	135	0.0%	4.9%	0.0%	95.1%
12月23日（金）～1月5日（木）	152	0	9	0	143	0.0%	5.9%	0.0%	94.1%
1月6日（金）～1月12日（木）	94	0	13	0	81	0.0%	13.8%	0.0%	86.2%
1月13日（金）～1月19日（木）	180	0	10	0	170	0.0%	5.6%	0.0%	94.4%
1月20日（金）～1月26日（木）	141	0	10	0	131	0.0%	7.1%	0.0%	92.9%
1月27日（金）～2月2日（木）	217	0	19	0	198	0.0%	8.8%	0.0%	91.2%

7－4 ゲノム解析結果の系統別判明数(政令市含む)

(1月27日～2月2日判明分)

系統名※	判明数	割合
BA.2.75	17	7.8%
BS.1	0	0.0%
BA.4.6	0	0.0%
BQ.1	37	17.1%
XBB	1	0.5%
その他	162	74.7%
計	217	100.0%

※国立感染症研究所「感染・伝播性の増加や抗原性の変化が懸念される新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)の変異株について(第22報)」において、「引き続き国内外での動向の注視、知見の収集とともに、国内でのゲノムサーベイランスを継続していく必要がある」とされている系統を掲載しています。

8 無料検査の実施状況

感染不安を感じる県民の方が無料で受けられる、「感染拡大傾向時の一般検査事業」は、令和5年2月28日まで実施します。

また、飲食、イベント、移動(旅行・帰省等)などの活動の際に必要となる検査を無料で受けられる「ワクチン検査パッケージ・対象者全員検査等定着促進事業」は、令和5年1月12日(木)で終了しました。

毎週金曜日に、前週までの実績数を集計して、公表します。

＜無料検査実績＞(単位:件)

期間	PCR検査等 (内、陽性数)		抗原定性検査 (内、陽性数)		合計 (内、陽性数)	
令和3年12月24日(金)～1月8日(日)	307,435	(24,830)	219,409	(5,420)	526,844	(30,250)
1月9日(月)～1月15日(日)	6,428	(1,109)	3,967	(269)	10,395	(1,378)
1月16日(月)～1月22日(日)	4,307	(596)	3,473	(146)	7,780	(742)
1月23日(月)～1月29日(日)	2,898	(373)	2,395	(71)	5,293	(444)
累計	321,068	(26,908)	229,244	(5,906)	550,312	(32,814)

＜実施箇所数＞

2月3日現在:458箇所(薬局415箇所、衛生検査所10箇所、医療機関33箇所)

9 1週間分の感染者情報(1月27日(金)～2月2日(木)分)

(1)全感染者(政令市発表分を含む)

○総数

今週分	先週分	前週比
13937	20509	68.0%

○総数の内訳

県発表分	静岡市発表分	浜松市発表分	合計
8316	2762	2859	13937

○県発表分の内訳

	賀茂保健所	熱海保健所	東部保健所	御殿場保健所	富士保健所	中部保健所	西部保健所	合計
医療機関からの報告分	170	257	1903	323	1417	1691	1674	7435
自己検査・療養受付ｾﾝﾀｰ分	8	18	155	21	139	309	231	881
計	178	275	2058	344	1556	2000	1905	8316

※医療機関からの報告分は、感染者数の報告のあった医療機関の所在地別の集計、自己検査・療養受付ｾﾝﾀｰ分は、感染者の居住地別の集計となります。

(参考)各保健所の管轄市町(県管轄分のみ)

保健所	管轄市町
賀茂	下田市　東伊豆町　河津町　南伊豆町　松崎町　西伊豆町
熱海	熱海市　伊東市
東部	沼津市　三島市　裾野市　伊豆市　伊豆の国市　函南町　清水町　長泉町
御殿場	御殿場市　小山町
富士	富士市　富士宮市
中部	島田市　焼津市　藤枝市　牧之原市　吉田町　川根本町
西部	磐田市　掛川市　袋井市　御前崎市　菊川市　湖西市　森町

(2)発生届対象者のみ(県管轄分のみ)

○総数

今週分	先週分	先週比
1634	2760	59.2%

○届出対象者の年代別人数

年代	0歳	1～4歳	5～9歳	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代
人数	2	1	2	2	18	53	41	72
割合	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	1.1%	3.2%	2.5%	4.4%

年代	60～64歳	65～69歳	70歳代	80歳代	90歳以上	不明	計
人数	50	254	516	380	243	0	1634
割合	3.1%	15.5%	31.6%	23.3%	14.9%	0.0%	100.0%

※発生届で年代を確認できなかった者を不明としています。

※計算の関係上、各年代の割合の合計は100%にならないことがあります。

○届出対象者の居住地別人数　※静岡市、浜松市の人数は、県発表分

下田市	東伊豆町	河津町	南伊豆町	松崎町	西伊豆町
17	36	7	12	14	10

熱海市	伊東市
35	50

沼津市	三島市	裾野市	伊豆市	伊豆の国市	函南町	清水町	長泉町
144	60	30	66	47	26	23	29

御殿場市	小山町
55	12

富士市	富士宮市
225	80

島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
55	101	113	30	14	3

磐田市	掛川市	袋井市	御前崎市	菊川市	湖西市	森町
105	70	59	28	27	23	6

静岡市	浜松市	県外
8	4	10

発 表 日　2023/02/03
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

新型コロナウイルス感染症患者の死亡について（県内1272～1274例目）

新型コロナウイルス感染症の患者３名の死亡が確認されたとの報告がありました。

お亡くなりになられた患者様に対し、謹んで哀悼の意を表しますとともに、御遺族の皆様には心よりお悔やみ申し上げます。

病状等の詳細につきましては、御遺族の意向により公表を差し控えさせていただきます。
また、報道に際しましては、患者様及び御遺族の皆様の人権の尊重並びに個人情報の保護に御配慮をお願いします。

県内死亡症例No	死亡日	死亡場所	年代	性別	居住地	基礎疾患の有無
1272	1月17日	医療機関	80歳代	男性	三島市	無し
1273	1月19日	医療機関	80歳代	男性	富士市	有り
1274	1月28日	医療機関	非公表	非公表	非公表	有り

提 供 日　2023/02/03
タイトル　令和４年度第２回静岡県国民健康保険運営協議会の開催
担　　当　健康福祉部 健康局国民健康保険課
連 絡 先　事業運営班
TEL 054-221-2333

令和４年度第２回静岡県国民健康保険運営協議会を開催します

令和４年度第２回静岡県国民健康保険運営協議会（会長　東野定律　静岡県立大学経営情報学部　教授）を以下のとおり開催します。
県全体の保険給付費等の見込みをもとにした、市町ごとの令和５年度国民健康保険事業費納付金の算定及び国民健康保険の安定的な財政運営や事務の共同化・効率化の取組などを定めた「静岡県国民健康保険運営方針」の見直し等について審議していただきます。

１　日　時
令和５年２月10日（金）午後３時から４時30分まで（１時間30分程度）

２　場　所
県庁西館４階　第一会議室Ｂ・Ｃ

３　内　容
令和５年度国民健康保険事業費納付金の算定
静岡県国民健康保険運営方針の見直し　など

４　出席者
(1)委員（11人）
ア 被保険者代表(国保の加入者である県民）３人
イ 保険医又は保険薬剤師代表(医師、歯科医師、薬剤師）３人
ウ 公益代表(大学教員等の国保制度に専門知識のある者）３人
エ 被用者保険等保険者代表(企業の従業員等が加入する健康保険団体代表）２人

５　傍　聴（報道関係者を除く。）
(1)定員
５人
(2)手続
・傍聴を希望される方は、当日午後２時15分から２時45分までに受付で手続（氏名、住所、連絡先の記入）を行ってください。
・また、「マスクの着用」や「受付での手指消毒、検温」等の感染防止対策に御協力願います。
・傍聴は先着順としますので、定員になり次第受付を終了します。

※発熱又は風邪のような症状のある方は来場をお控えください。
※報道関係者席は別に用意します。

提 供 日　2023/02/03
タイトル　FHCaOIプロジェクト戦略検討委員会の開催～静岡の食産業の未来を考えます～
担　　当　経済産業部 産業革新局新産業集積課
連 絡 先　新産業集積班
TEL 054-221-3587

フーズ・ヘルスケア オープンイノベーションプロジェクト 戦略検討委員会を開催します

県では、食を中心とする健康増進社会の実現を目指す「フーズ・ヘルスケア オープンイノベーションプロジェクト」を推進しています。
このプロジェクトの第１次戦略計画（令和２年度～６年度）の進捗評価を行う戦略検討委員会を２月10日（金）に開催します。

１　日　時　令和５年２月10日（金）午後２時00分～午後３時30分

２　場　所　ホテルグランヒルズ静岡　４階　クリスタルルーム
（住所：静岡市駿河区南町18-１）

３　出席者
フーズ・ヘルスケア オープンイノベーションプロジェクト戦略検討委員、
経済産業部 部長代理　等

４　内　容　第１次戦略計画の進捗評価、意見交換

５　取材・傍聴
○　傍聴を希望される方は、事前に事務局に御連絡の上、
開始時刻までに会場にお越しください。
○　来場される場合には、手洗い、マスク着用等、
新型コロナウイルス感染拡大防止策の御協力をお願いいたします。
風邪のような症状がある場合には、
参加を控えていただきますよう併せてお願いいたします。

６　事務局(問合せ先)
新産業集積課　新産業集積班
TEL：054-221-3587
Mail:trc@pref.shizuoka.lg.jp

７　参　考
フーズ・ヘルスケアオープンイノベーションプロジェクト戦略検討委員会の概要

区　分	内　容
目　的	フーズ・ヘルスケア オープンイノベーションプロジェクトを推進するため、プロジェクトに関する重要事項を審議
設　立	令和２年４月１日
構　成	委員長１名、委員23名 （県内外の食品・ヘルスケア分野の研究者、産業界、金融機関、産業支援機関、地元自治体等で構成）
委員長	若林敬二　静岡県立大学　特任教授

提 供 日　2023/02/03
タイトル　日本茶ＡＷＡＲＤ２０２２プラチナ賞受賞者が知事を訪問します
担　　当　経済産業部 農業局お茶振興課
連 絡 先　お茶振興班
TEL 054-221-2684

日本茶ＡＷＡＲＤ２０２２プラチナ賞受賞者が知事を訪問します

消費者目線でその年の日本茶大賞を決定する「日本茶ＡＷＡＲＤ２０２２」で、出品点数５２１点のうち、県内から６点がプラチナ賞を受賞した（全国で２０点が受賞）。
また、受賞者の（株）山亜里製茶が、受賞した茶６点の詰合わせセット「日本茶ＡＷＡＲＤプラチナ賞ｓｈｉｚｕｏｋａ　ＢＲＡＶＯ」を販売したため、２月８日（水）に知事へ報告する。

１　日　時　令和５年２月８日（水）午後１時10分から１時30分（20分間）
２　場　所　知事室（県庁東館５階）
３　報告者　プラチナ賞受賞者６人

氏名	所属	受賞部門
きむら　かずひこ 木村　和彦	木村園	普通煎茶部門
さの　ともぶ 佐野　智信	佐野製茶所	普通煎茶部門
おさだ　なつみ 長田　夏海	（株）おさだ製茶	深蒸し煎茶部門
たたら　たかゆき 多々良　高行	長峰製茶（株）	深蒸し煎茶部門
たかはし　かずあき 高橋　一彰	丸高農園	自由な発想の茶部門
ますだ　よしひさ 増田　能久	やまあり （株）山亜里製茶	煎茶ティーバッグ部門

４　取材について
・来場に際しては、「手洗い、マスクの着用」や「受付での手指消毒、検温」等の感染防止対策に御協力願います。
・発熱又は風邪のような症状のある方は来場を控えていただくようお願いします。

＜参考＞
日本茶ＡＷＡＲＤ２０２２について
【主催】ＮＰＯ法人日本茶インストラクター協会、日本茶ＡＷＡＲＤ２０２２実行委員会
【目的】新たな時代に適応した価値あるお茶の発掘と創造を通じ、日本茶のもつ幅広い魅力を世界に伝えることを目的とする。
【審査方法】専門審査員による一次・二次審査でプラチナ賞の受賞茶（約20点）を選定。この中から、消費者による三次審査（最終審査）を行い、審査委員会による擬賞会議を経て、日本茶大賞を決定した。
※三次審査は令和４年10月20日（木）～23日（日）に世界お茶まつり2022会場にて開催した。

提 供 日　2023/02/03
タイトル　野生イノシシの豚熱検査結果（1/27～2/2）
担　　当　経済産業部 農業局畜産振興課
連 絡 先　野生イノシシ対策班
TEL 054-221-2709

県内における豚熱の防疫対策に関する情報（第476報）

＜野生イノシシの豚熱検査結果（1/27～2/2）結果判明分）＞

静岡県は、県内全域を対象に、死亡及び捕獲野生イノシシの豚熱遺伝子検査を実施しています。

新たに検査結果が判明したのは、下表の86頭で、うち３頭で豚熱ウイルスの感染を確認しました。

陽性は、４番目（471例目）、16番目（472例目）、22番目（473例目）です。

平成30年９月以降、9,963頭（死亡364頭、捕獲9,599頭）の検査を実施し、473頭の陽性（死亡160頭、捕獲313頭）を確認しています。

番号	発見日	発見場所	捕獲･死亡	成長区分	性別	体長（cm）	体重（kg）	検査実施日	検査結果（遺伝子検査）
1	1月21日	伊豆の国市中	捕獲	成獣	♂	60	10	1月27日	陰性
2	1月21日	伊豆の国市中	捕獲	成獣	♂	60	10	1月27日	陰性
3	1月21日	藤枝市岡部町宮島	捕獲	成獣	♂	130	35	1月31日	陰性
4	1月22日	沼津市戸田	捕獲	成獣	♀	100	55	1月27日	陽性
5	1月22日	浜松市天竜区西藤平	捕獲	成獣	♂	130	90	1月27日	陰性
6	1月22日	掛川市千羽	捕獲	成獣	♂	130	60	1月27日	陰性
7	1月22日	下田市田牛	捕獲	成獣	♀	110	90	1月27日	陰性
8	1月22日	伊豆の国市田京	捕獲	成獣	♀	120	70	1月27日	陰性
9	1月22日	沼津市戸田	捕獲	成獣	♂	150	80	1月30日	陰性
10	1月23日	松崎町岩科南側	捕獲	成獣	♀	130	70	1月27日	陰性
11	1月23日	伊豆の国市浮橋	捕獲	成獣	♀	120	70	1月27日	陰性
12	1月23日	沼津市戸田	捕獲	成獣	♀	140	75	1月30日	陰性
13	1月24日	菊川市西方	捕獲	成獣	♀	120	45	1月27日	陰性
14	1月24日	御前崎市新野	捕獲	成獣	♂	125	50	1月27日	陰性
15	1月24日	磐田市上野部	捕獲	成獣	♂	140	110	1月27日	陰性
16	1月24日	島田市伊久美	捕獲	成獣	♂	110	50	1月27日	陽性
17	1月24日	袋井市大谷	捕獲	成獣	♀	不明	73	1月27日	陰性
18	1月24日	浜松市浜北区根堅	捕獲	成獣	不明	105	46	1月27日	陰性
19	1月24日	裾野市富沢	捕獲	成獣	♂	120	50	1月30日	陰性
20	1月24日	御殿場市深沢	捕獲	成獣	♂	120	60	1月30日	陰性

番号	発見日	発見場所	捕獲・死亡	成長区分	性別	体長（cm）	体重（kg）	検査実施日	検査結果（遺伝子検査）
21	1月24日	伊豆市堀切	捕獲	成獣	♀	110	50	1月30日	陰性
22	1月25日	伊豆市修善寺	捕獲	成獣	♂	40	25	1月27日	陽性
23	1月25日	静岡市葵区新間	捕獲	成獣	♂	100	30	1月30日	陰性
24	1月25日	掛川市大野	捕獲	成獣	♂	113	45	1月30日	陰性
25	1月25日	伊豆の国市韮山山木	捕獲	成獣	♀	65	9	1月30日	陰性
26	1月25日	伊豆市城	捕獲	成獣	♂	120	40	1月30日	陰性
27	1月25日	伊豆市堀切	捕獲	成獣	♂	100	60	1月30日	陰性
28	1月25日	浜松市北区鶯沢町	捕獲	成獣	♀	145	93	1月30日	陰性
29	1月25日	浜松市北区滝沢町	捕獲	成獣	♂	98	34	1月30日	陰性
30	1月25日	伊豆市土肥	捕獲	成獣	♂	90	18	1月30日	陰性
31	1月25日	伊豆市小土肥	捕獲	成獣	♂	120	40	1月30日	陰性
32	1月25日	伊東市十足	捕獲	成獣	♂	80	90	1月30日	陰性
33	1月25日	伊東市十足	捕獲	成獣	♀	60	45	1月30日	陰性
34	1月25日	浜松市浜北区根堅	捕獲	成獣	♂	110	35	1月31日	陰性
35	1月25日	浜松市浜北区根堅	捕獲	成獣	♂	120	40	1月31日	陰性
36	1月25日	牧之原市静谷	捕獲	成獣	♀	100	40	2月1日	陰性
37	1月26日	松崎町小杉原	捕獲	幼獣	♀	75	16	1月31日	陰性
38	1月26日	下田市落合	捕獲	成獣	♀	120	80	1月31日	陰性
39	1月26日	沼津市平沼	捕獲	成獣	♀	80	30	1月31日	陰性
40	1月26日	沼津市西浦江梨	捕獲	成獣	♀	90	60	1月31日	陰性
41	1月26日	牧之原市大江	捕獲	成獣	♂	100	45	1月31日	陰性
42	1月26日	牧之原市大江	捕獲	成獣	♂	100	45	1月31日	陰性
43	1月26日	東伊豆町稲取	捕獲	成獣	♀	150	85	1月31日	陰性
44	1月26日	森町三倉	捕獲	幼獣	♀	55	10	1月31日	陰性
45	1月26日	浜松市天竜区上野	捕獲	成獣	♂	110	55	1月31日	陰性
46	1月26日	沼津市宮本	捕獲	成獣	♀	90	30	1月31日	陰性
47	1月26日	牧之原市大江	捕獲	成獣	♂	90	35	2月2日	陰性
48	1月27日	御前崎市上朝比奈	捕獲	成獣	♂	170	92	2月1日	陰性
49	1月27日	伊豆市修善寺	捕獲	成獣	♂	100	65	2月1日	陰性
50	1月27日	松崎町岩科南側	捕獲	成獣	♂	110	50	2月1日	陰性
51	1月27日	浜松市天竜区石神	捕獲	成獣	♀	105	50	2月1日	陰性
52	1月27日	静岡市清水区柏尾	捕獲	成獣	♂	115	38	2月1日	陰性
53	1月27日	御殿場市永塚	捕獲	成獣	♂	130	45	2月1日	陰性
54	1月27日	伊豆市小土肥	捕獲	成獣	♀	135	60	2月2日	陰性
55	1月28日	富士市中之郷	捕獲	成獣	♀	130	90	2月1日	陰性
56	1月28日	掛川市西大渕	捕獲	成獣	♂	90	40	2月1日	陰性
57	1月28日	浜松市天竜区大栗安	捕獲	成獣	♀	130	85	2月1日	陰性
58	1月28日	下田市箕作	捕獲	成獣	♂	120	60	2月1日	陰性
59	1月28日	南伊豆町一條	捕獲	幼獣	♀	50	7	2月1日	陰性
60	1月28日	磐田市匂坂上	捕獲	成獣	♂	100	60	2月1日	陰性

番号	発見日	発見場所	捕獲・死亡	成長区分	性別	体長（cm）	体重（kg）	検査実施日	検査結果（遺伝子検査）
61	1月28日	富士市比奈	捕獲	成獣	♂	160	120	2月1日	陰性
62	1月28日	松崎町岩科北側	捕獲	成獣	♀	110	40	2月1日	陰性
63	1月28日	松崎町石部	捕獲	成獣	♀	110	40	2月1日	陰性
64	1月28日	松崎町石部	捕獲	成獣	♂	60	15	2月1日	陰性
65	1月28日	袋井市宇刈	捕獲	成獣	♂	不明	76	2月1日	陰性
66	1月28日	御殿場市神山	捕獲	成獣	♂	40	25	2月1日	陰性
67	1月28日	御殿場市神山	捕獲	不明	♂	40	25	2月1日	陰性
68	1月28日	静岡市葵区羽鳥	捕獲	成獣	♀	110	70	2月1日	陰性
69	1月28日	森町谷中	捕獲	成獣	♀	140	95	2月2日	陰性
70	1月29日	熱海市笹良ケ台町	捕獲	成獣	♀	80	60	2月1日	陰性
71	1月29日	伊豆の国市三福	捕獲	成獣	不明	91	28	2月1日	陰性
72	1月29日	静岡市駿河区向敷地	捕獲	成獣	♂	135	60	2月1日	陰性
73	1月29日	伊東市池	捕獲	成獣	♂	70	90	2月1日	陰性
74	1月29日	伊東市池	捕獲	成獣	♀	60	50	2月1日	陰性
75	1月29日	御殿場市神山	捕獲	成獣	♀	120	35	2月1日	陰性
76	1月29日	静岡市葵区羽鳥	捕獲	成獣	♂	140	90	2月1日	陰性
77	1月29日	伊豆市湯ケ島	捕獲	成獣	♀	50	40	2月2日	陰性
78	1月29日	松崎町岩科南側	捕獲	成獣	♀	110	50	2月2日	陰性
79	1月29日	松崎町岩科南側	捕獲	成獣	♂	120	60	2月2日	陰性
80	1月29日	南伊豆町上賀茂	捕獲	成獣	♀	120	60	2月2日	陰性
81	1月29日	沼津市西浦足保	捕獲	成獣	♀	90	50	2月2日	陰性
82	1月29日	小山町一色	捕獲	成獣	♀	130	50	2月2日	陰性
83	1月30日	伊豆の国市三福	捕獲	成獣	♀	100	37	2月2日	陰性
84	1月30日	静岡市葵区吉津	捕獲	成獣	♂	130	60	2月2日	陰性
85	1月30日	牧之原市白井	捕獲	成獣	♂	110	50	2月2日	陰性
86	1月30日	東伊豆町稲取	捕獲	成獣	♂	140	70	2月2日	陰性

※ 過去の検査実施個体の情報は、静岡県ＨＰに掲載しています。
http://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-370/hpai/csf_index.html

提 供 日　2023/02/03
タイトル　「高校生による給食コンテスト」最優秀賞作品が特別支援学校の給食で提供されます
担　　当　経済産業部 中部農林事務所地域振興課
連 絡 先　地域振興班　主任　疋田真左人
TEL 054-286-9025

令和４年度「高校生による給食コンテスト」（中部地域）において最優秀賞を受賞した静岡市立清水桜が丘高等学校のチーム「不知火」（小長井さん、鈴木さん）のメニューが、給食提供されます。

１　日時　令和５年２月７日（火）　１２時００分～１２時４０分
２　場所　静岡県立清水特別支援学校（静岡市清水区八坂東１－１６－１）

（コンテストの概要）
高校生が地域の食材を使った小学生向けの給食メニューを考案することで、地場産品への理解を深めることを目的に、平成27年度から実施しています。
今年度は、静岡市内の高校９校から２９７作品の応募がありました。

メニュー名「栄養満点！清水の鮮やか和風給食」

このアジのポルトガル天ぷらには、静岡の特産品である、アジとお茶の葉っぱを入れました。また、世界の料理を知ってほしいという思いを込めて、ポルトガル天ぷらにしました。そして、普通の天ぷらと違い、手順が少なく揚げ油も少なく済むため、簡単に作れるようになっています。普段、お茶の葉っぱを揚げることはあまりないと思いますが、香ばしさやお茶の風味がきいて、おいしいです。また、衣に味がついているため、小さい子どもでも食べやすくなっています。

この和紅茶のフルーツポンチには、静岡の特産品である和紅茶を使用しました。寒天は、アレルギーを考慮してゼラチンを使用していません。また、緑茶を知っている小学生は多いと思いますが、和紅茶はあまり馴染みがないと思います。なので、これを機に和紅茶のことを知ってもらいたいなと思っています。

提 供 日　2023/02/03
タイトル　静岡県教育委員会事務局職員における新型コロナウイルス感染症患者の発生について
担　　当　教育委員会 教育総務課
連 絡 先　人事班
TEL 054-221-3103

静岡県教育委員会事務局職員の新型コロナウイルス感染状況（令和5年1月21日～2月3日）

	勤務地	発症日	陽性確認日	職場における濃厚接触者
1	現地機関	令和5年1月17日	令和5年1月21日	なし
2	本庁	令和5年1月23日	令和5年1月24日	なし
3	本庁	令和5年1月25日	令和5年1月26日	なし
4	本庁	令和5年1月26日	令和5年1月27日	なし
5	本庁	令和5年1月29日	令和5年2月1日	なし

提 供 日　2023/02/03
タイトル　「静岡県ＳＤＧｓスクールアワード2022」表彰式の開催
担　　当　教育委員会 教育政策課
連 絡 先　人権・教員育成班
TEL 054-221-3133

「静岡県ＳＤＧｓスクールアワード2022」表彰式の開催

47校113チームの応募の中から、各賞を決定し、表彰式を開催します！

１　「静岡県ＳＤＧｓスクールアワード2022」とは

子どもたちが、持続可能な社会の創り手となり、県内にＳＤＧｓの理念を広く根付かせることができるよう、学校における児童生徒のＳＤＧｓ達成に向けた取組（90秒動画）を募集し、優れた取組を表彰するもの。令和４年度初開催。

２　審査結果

⑴　小学校の部
県教育長賞　藤枝市立稲葉小学校
優秀賞　常葉大学教育学部附属橘小学校／藤枝市立藤岡小学校

⑵　中学校の部
県教育長賞　沼津市立金岡中学校
優秀賞　島田市立島田第二中学校／静岡市立末広中学校

⑶　高等学校の部
県教育長賞　県立浜松湖東高等学校
優秀賞　県立焼津水産高等学校／県立焼津中央高等学校

⑷　特別支援学校の部
県教育長賞　県立富士特別支援学校富士宮分校
優秀賞　県立清水特別支援学校／県立富士特別支援学校

⑸　審査委員特別賞　裾野市立東中学校

⑹　企業賞　17校（県教育長賞、優秀賞との重複を含む）

（※詳細は、別紙のとおり）

３　審査委員

県教育長、県政策推進局長、学校代表（２人）、大学教授、民間企業代表、ＮＰＯ代表、学生　計８人

４　表彰式

⑴　日時　令和５年２月10日（金）　午後１時15分から３時15分まで

⑵　会場　　静岡県男女共同参画センター　大ホール
（静岡市駿河区馬渕１－１７－１）

⑶　参加者　受賞校、審査委員会委員、協賛企業、県教育委員ほか　約150人

⑷　内容

教育長挨拶、表彰（４部門、審査員特別賞、企業賞）、
受賞校取組紹介（動画視聴）、受賞校へのインタビュー、審査委員講評等

５　その他

コロナ感染対策を徹底して実施します。本人及び御家族に発熱やのどの痛み等の症状がある方の出席は御遠慮願います。会場内ではマスクの着用、手指消毒に御協力願います。

６　問合せ先

静岡県教育委員会教育政策課　人権・教員育成班（中村）

（電話）　０５４－２２１－３１３３

（メール）kyoui_jinken@pref.shizuoka.lg.jp

「有徳の人づくり」を進めています
静　岡　県　教　育　委　員　会

提 供 日　2023/02/04
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

新型コロナウイルス感染症患者の死亡について（県内1278～1280例目）

新型コロナウイルス感染症の患者３名の死亡が確認されたとの報告がありました。

お亡くなりになられた患者様に対し、謹んで哀悼の意を表しますとともに、御遺族の皆様には心よりお悔やみ申し上げます。

病状等の詳細につきましては、御遺族の意向により公表を差し控えさせていただきます。
また、報道に際しましては、患者様及び御遺族の皆様の人権の尊重並びに個人情報の保護に御配慮をお願いします。

県内死亡症例No	死亡日	死亡場所	年代	性別	居住地	基礎疾患の有無
1278	1月19日	医療機関	80歳代	女性	三島市	有り
1279	1月19日	自宅	80歳代	女性	裾野市	有り
1280	1月21日	医療機関	80歳代	男性	三島市	有り

提 供 日　2023/02/04
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

1 本日の新規感染者数(政令市発表分を含む)

	県発表分	静岡市発表分	浜松市発表分	計
本日の新規感染者数	999	355	298	1,652
感染者数の累計	478,580	167,748	193,591	839,919

2 本日の新規感染症患者等の年代別人数(県発表分のみ)

	0歳	1～4歳	5～9歳	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代
総数	7	64	91	134	89	117	142	95
うち自己検査等による報告数	0	0	0	7	14	19	15	16

	60～64歳	65～69歳	70歳代	80歳代	90歳以上	不明	計
総数	50	29	71	76	34	0	999
うち自己検査等による報告数	3	0	0	0	0	0	74

3 コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率(本日正午現在)

区分	入院者数	即応病床数	病床占有率
県東部地域	192	307	62.5%
県中部地域	244	350	69.7%
県西部地域	115	323	35.6%
県全体	＊ 551 (52)	980 (56)	56.2%
うち確保病床	341 (49)	＊ 770 (55)	
確保病床以外の病床	210 (23)	210 (23)	
うち重症者	7 (5)	51 (17)	13.7%

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数
＊本日の確保病床数(770床)と入院者総数(551人)を比較した病床占有率は71.6%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は139名で、県内の全入院者数は計690名です。

区分	入院者数
コロナ受入病院	551
その他	139
計	690

4 県内宿泊療養施設の入居状況(本日正午現在)

区分	施設数	総客室数	療養者用客室数（A）	入居者数（B）	占有率 B/A
室数等	5施設	743室	647室	47人	7.3%

提 供 日　2023/02/05
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

1　本日の新規感染者数（政令市発表分を含む）

	県発表分	静岡市発表分	浜松市発表分	計
本日の新規感染者数	911	296	351	1,558
感染者数の累計	479,491	168,044	193,942	841,477

2　本日の新規感染症患者等の年代別人数（県発表分のみ）

	0歳	1～4歳	5～9歳	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代
総数	6	47	76	142	70	123	165	95
うち自己検査等による報告数	0	0	0	15	14	41	45	22

	60～64歳	65～69歳	70歳代	80歳代	90歳以上	不明	計
総数	42	26	58	45	16	0	911
うち自己検査等による報告数	6	0	0	0	0	0	143

3　コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率（本日正午現在）

区分	入院者数	即応病床数	病床占有率
県東部地域	189	307	61.6%
県中部地域	235	344	68.3%
県西部地域	116	323	35.9%
県全体	＊　540（52）	974（56）	55.4%
うち確保病床	336（49）	＊　770（55）	
確保病床以外の病床	204（23）	204（23）	
うち重症者	7　（5）	52（17）	13.5%

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数
＊本日の確保病床数（770床）と入院者総数（540人）を比較した病床占有率は70.1%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は140名で、県内の全入院者数は計680名です。

区分	入院者数
コロナ受入病院	540
その他	140
計	680

４　県内宿泊療養施設の入居状況（本日正午現在）

区分	施設数	総客室数	療養者用 客室数（A）	入居者数 （B）	占有率 B/A
室数等	５施設	743室	647室	38人	5.9%

提 供 日　2023/02/06
タイトル　令和４年度静岡県国土利用計画審議会の開催
担　　当　知事直轄組織 政策推進局総合政策課
連 絡 先　政策推進班
TEL 054-221-3201

本審議会は、国土利用計画法（昭和49年法律第49号）第38条第1項及び静岡県国土利用計画審議会条例（昭和49年条例第43号）に基づき設置し、静岡県国土利用計画や静岡県土地利用基本計画等について審議しております。
今回、「静岡県土地利用基本計画書の一部変更」、「静岡県土地利用基本計画図の一部変更」、「静岡県国土利用計画審議会における会議の書面開催に係る運用」について、下記により審議を行います。

記

1　開催概要
(1)日時
令和5年2月８日（水）午後2時から午後3時30分まで

(2)会場
県庁本館4階特別会議室（静岡市葵区追手町９－６）

(3)議事
ア　審議事項
・静岡県土地利用基本計画書の一部変更について
・静岡県土地利用基本計画図の一部変更について
・静岡県国土利用計画審議会における会議の書面開催に係る運用について
イ　報告事項
・森林地域の縮小に係る林地開発許可案件について
・次期静岡県国土利用計画の策定に向けて

(4)出席者
静岡県国土利用計画審議会委員、静岡県政策推進担当部長等
※委員はオンラインで出席予定

2　会議の公開
(1)傍聴定員
４人

(2)傍聴手続
傍聴を希望される方は、令和5年2月７日午後5時までに、政策推進班まで御連絡ください。

提 供 日　2023/02/06
タイトル　大阪で「関西地区ふじのくに交流会」を開催
担　　当　知事直轄組織 大阪事務所
連 絡 先　大山、永田
TEL 06-6263-6120

（要　旨）
大阪事務所では、関西圏で活躍されている本県ゆかりの方々や企業を対象に本県の魅力や施策等をPRし、県政への理解と協力を得ることを目的として、「関西地区ふじのくに交流会」を毎年開催しています（令和2、3年度は、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ中止）。
3年ぶりの開催となる令和4年度については、交流を通じ関西地域での静岡県応援団の拡大を図るとともに、知事による今後の県政方針のPRの場として開催します。

（概　要）
1　開催日、会場
(1)日時：令和5年2月10日（金）　17時00分から19時30分
(2)会場：ザ・リッツ・カールトン大阪　2階 ザ・グランド・ボールルーム（大阪市北区梅田2-5-25）

2　出席者　関西圏で活躍されている本県ゆかりの関係者　約130名
本県出身者、関西地区の静岡県進出企業、観光・物産関係者、在阪総領事館及び外国機関関係者、大阪、京都静岡県人会、県内高校・大学同窓会、マスコミ関係者等

3　構　成
（1）第一部：県政報告（17時00分～17時50分）
会場：ザ・グランド・ボールルーム（西）
内容：県政報告及び県政方針(知事)

（2）第二部：交流会（18時00分～19時30分）
会場：ザ・グランド・ボールルーム（東中）
内容：知事開会挨拶、県政PR(※)等

(※)県の施策に関する専用ブースを各部局が出展し、パネル・ポスター類の展示・説明等を行います。

提 供 日　2023/02/06
タイトル　第３回静岡県行政経営推進委員会の開催
担　　当　経営管理部 行政経営局行政経営課
連 絡 先　行政経営班
　　TEL 054-221-2911

第３回静岡県行政経営推進委員会を開催します

本県の行政経営を推進するため、外部有識者で構成する「静岡県行政経営推進委員会」を開催します。
今回は、令和４年度行政経営推進委員会意見書（案）について、議論を行います。

（概要）

１ 日　時　令和５年２月８日（水）　午後１時から午後２時30分まで

２ 会　場　静岡県庁 別館２階第１会議室Ａ

３ 出席者　静岡県行政経営推進委員会委員　ほか

４ 内　容　令和４年度行政経営推進委員会意見書（案）　ほか

５ 会議の公開

(1)傍聴定員　３人（定員になり次第終了）
(2)傍聴手続　行政経営課あて、電話又はメールにて住所、氏名、連絡先を御連絡ください。

電話：054-221-2911
メールアドレス：gyoukei@pref.shizuoka.lg.jp

６ 行政経営推進委員会委員（８人、五十音順・敬称略）

氏　名	役　職
大坪　檀	学校法人新静岡学園学園長、静岡産業大学総合研究所長
小野　晃司	サゴーエンタプライズ株式会社代表取締役社長
金川　幸司	静岡県立大学名誉教授
佐藤　克昭	佐藤経済研究所長、元浜松学院大学教授
鈴木　智子	一般社団法人静岡県大学出版会代表理事
平澤　文江	NPO法人まちづくりネットワークWILL理事長
山田　潤	焼津水産化学工業株式会社代表取締役社長
吉村　峰仙	吉村峰仙公認会計士・税理士事務所代表

提 供 日　2023/02/06
タイトル　産業廃棄物の削減に貢献した事業者を公表します！
担　　当　くらし・環境部 環境局廃棄物リサイクル課
連 絡 先　資源循環班
TEL 054-221-3349

産業廃棄物の削減に貢献した事業者を公表します！
～令和３年度産廃３Ｒキャンペーン実績の公表～

県では、循環型社会の形成を目指して、産業廃棄物を排出する事業者が自主的に削減目標を設定し、削減に取り組む「産廃３Ｒキャンペーン」を実施しました。
このたび、令和３年度のキャンペーン期間中に目標を達成し、産業廃棄物の削減に貢献した事業者を公表します。

○産廃３Ｒキャンペーンとは
・第３次静岡県循環型社会形成計画（平成28～令和３年度）における産業廃棄物の削減目標を達成するために県が実施したキャンペーンです。
・事業者が、削減目標（自主目標）を設定して産業廃棄物の３Ｒ（リデュース、リユース、リサイクル）に取り組み、取組実績を県に報告します。

○令和３年度目標達成事業者
１　産業廃棄物の排出量の削減目標達成事業者
11事業者が参加し、３事業者が削減目標（自主目標）を達成しました。

事業者名 （事業種類）	目標達成状況・削減の取組
KJ特殊紙株式会社 （富士市／紙製造業）	【目標：（非公表）】 ・手替わり方法改善による生産歩留まり向上で廃棄物減少 ・各職場に合った分別方法を確立することで有価物化を推進
ユニ・チャームプロダクツ株式会社静岡工場 （掛川市／衛生品製造業）	【目標：620トン→実績：294トン】 ・紙おむつ等の製造ロス・端材の一括回収システムを設置し、プレス圧縮して有価物販売に回した ・異質材でもリサイクルできる装置を販売先に設置 ・近隣のプラスチック再生先を探索し、安定出荷品質、運搬の仕組みを定着
小笠原マル昇株式会社 （浜松市北区／建設業）	【目標：2.258トン→実績：1.716トン】 ・購入原材料の荷姿変更、通い容器化 ・金属くずを製鉄原料として再利用 ・排出時の分別徹底、リサイクル化推進 ・梱包資材の軽量化及び再利用

２　産業廃棄物の最終処分率（最終処分量／排出量×100）の低減目標達成事業者
2事業者が参加し、2者とも削減目標（自主目標）を達成しました。

事業者名 （事業種類）	目標達成状況・削減の取組
メルクエレクトロニクス株式会社静岡事業所 （掛川市／化学工業）	【目標：0.0％→実績：0.0％】 ・分別の徹底 ・リサイクル可能な業者の選定 ・ゼロエミッション※の取組継続
浜松ホトニクス株式会社	【目標：1.8％未満→実績：0.2％】

(浜松市中区／光電変換素子製造業)	・製造現場での不良品の削減(歩留まりの向上) ・廃棄物データベースや廃棄物パトロールによる分別の徹底と廃棄物の有価物化の促進 ・不要設備のリユース ・緩衝材のリユース(事業者間での融通も含む) ・リサイクル率の高い産業廃棄物処理業者の選定

※　ゼロエミッション　…廃棄物等の排出(エミッション)をゼロにすること。廃棄物等の環境負荷をできる限りゼロに近づけることで、資源循環型社会の形成を目指す考え方。

なお、産業廃棄物(プラスチックごみ)の排出量の削減目標達成事業者はありませんでした。(1事業者が参加)

提 供 日　2023/02/06
タイトル　天竜川水系の取水制限（第２報：強化）
担　　当　くらし・環境部 環境局水資源課
連 絡 先　水資源班
TEL 054-221-2256

-危機管理情報-

天竜川水系の取水制限（第２報：強化）

天竜川水系では、12月以降の少雨により、ダム貯水量が減少していることから、天竜川水利調整協議会（会長：静岡県くらし・環境部長）は、２月６日（月）に幹事会を開催しました。
天竜川の流況と降雨予報等を検討した結果、天竜川水系の取水制限について次のとおり決定しました。

１　決定事項

２月７日（火）午前９時から、第２段階の取水制限（次の取水制限率による取水制限）を開始する。

上水道10%、工業用水20%、農業用水20%

〈参考〉第１段階の取水制限は、令和５年１月12日（木）から開始している。
（取水制限率　上水道：５%、工業用水：10%、農業用水：10%）

２　今回の取水制限における具体的な対応と県民への影響

○上水道は、配水計画を見直すとともに、配水管理を徹底し、引続き県民への節水の呼びかけを行う。
・一般家庭への給水制限を直ちに行うものではないが、県民に対して引続き節水努力を求めていく。
○工業用水は、配水計画を見直すとともに、配水管理を徹底し、引続き給水事業所への節水の呼びかけを行う。
・給水事業所への給水制限を直ちに行うものではないが、事業所に対して引続き節水努力を求めていく。
○農業用水は、各ほ場等への配水調整を行うとともに、配水管理の徹底を図る。

県内における取水制限及び節水の呼びかけ対象市町の範囲は下表のとおり。

上水道	４市１町	浜松市、磐田市、袋井市、湖西市、森町
工業用水	３市	浜松市、磐田市、袋井市
農業用水	３市１町	浜松市、磐田市、袋井市、森町

※県民の皆様へ
水道関係者等と協力して、節水による影響がないよう努力してまいりますが、皆様におかれましては、いつも以上に水を大切に使っていただくよう、御協力をお願いします。

〈参考〉

佐久間ダムの貯水状況（各日24時時点）

有効貯水量（千m3）	貯水量（千m3）	貯水率（%）	平年比（%）
	１月12日 → ２月５日	１月12日 → ２月５日	１月12日 → ２月５日
149,779	62,664 → 40,057	41.8 → 26.7	77.7 → 48.5

※ 貯水率:有効貯水量(ダム容量)に対する比率

佐久間ダム流入量

令和５年１月６日～１月12日の平均	60.3m3/s
↓	
令和５年１月30日～２月５日の平均	53.6m3/s

降水量（気象庁データ）

期間	地点	降水量	平年降水量	平年比	備　考
11月	諏訪	68.5mm	69.1mm	99.1%	
	飯田	109.0mm	93.5mm	116.6%	
	佐久間	172.0mm	120.9mm	142.3%	
12月	諏訪	21.0mm	41.7mm	50.4%	
	飯田	35.5mm	65.4mm	54.3%	
	佐久間	38.0mm	78.1mm	48.7%	
1月	諏訪	7.0mm	43.2mm	16.2%	
	飯田	24.5mm	63.4mm	38.6%	
	佐久間	50.0mm	71.0mm	70.4%	
2月	諏訪	0.0mm	12.5mm	0.0%	
	飯田	1.0mm	19.8mm	5.1%	
	佐久間	0.0mm	21.5mm	4.7%	

天竜川水利調整協議会　構成団体

団体名	委員		幹事
静岡県くらし・環境部	会長	部長	水資源課長
電源開発株式会社	委員	中部支店長	佐久間電力所長
独立行政法人水資源機構中部支社		事業部長	水管理・防災課長
農林水産省関東農政局		農村振興部長	西関東土地改良調査管理事務所長
浜松市上下水道部		管理者	浄水課長
寺谷用水土地改良区		理事長	事務長
磐田用水東部土地改良区		理事長	事務局長
浜松土地改良区		理事長	事務局長
経済産業省中部経済産業局 資源エネルギー環境部		部長	電力・ガス事業課長
愛知県		農林基盤局長	農地計画課長
静岡県		農地局長	農地計画課長
静岡県企業局		局長	水道企画課長
国土交通省中部地方整備局	顧問	河川部長	浜松河川国道事務所長
愛知県建設局		局長	河川課長
静岡県交通基盤部		理事(土木技術担当)	河川砂防管理課長
静岡県くらし・環境部	事務局	水資源課	

提 供 日　2023/02/06
タイトル　令和４年台風第15号災害静岡県義援金 第２回配分額の報告
担　　当　健康福祉部 福祉長寿局福祉長寿政策課
連 絡 先　福祉長寿政策課
TEL 054-221-2844

令和4年台風第15号災害静岡県義援金 第2回配分額をお知らせします。

（要旨）
「令和4年台風第15号災害静岡県義援金」について、令和5年2月２日に募集・配分委員会を開催し、被災市町への第2回配分額を決定した。
義援金は、2月中に被災市町に送金し、市町を通じて被災者へ配分される。

（概要）
・名　　称　:令和4年台風第15号災害静岡県義援金
・受付期間　:令和4年9月27日(火)～令和4年12月28日(水)
・募集機関　:(福)静岡県共同募金会、日本赤十字社静岡県支部、静岡県
・受入総額　:363,382,309円　※令和4年1月27日現在(受入件数:2,787件)
・第2回配分:214,603,000円　を以下のとおり決定した。
(第1回配分済額:146,237,000円)
・受入額の確定は2月下旬に予定しており、確定後速やかに第3回配分を行う。

対象市町	配分総額(円)	第2回配分額(円)
静岡市	325,115,000	193,975,000
浜松市	7,212,000	4,532,000
磐田市	6,730,000	4,202,000
藤枝市	5,039,000	3,096,000
袋井市	4,294,000	1,587,000
焼津市	3,561,000	2,127,000
島田市	3,219,000	1,917,000
川根本町	1,797,000	1,045,000
牧之原市	1,434,000	874,000
掛川市	965,000	550,000
御前崎市	684,000	418,000
森町	590,000	126,000
菊川市	158,000	112,000
富士宮市	21,000	21,000
伊東市	21,000	21,000
合計	360,840,000	214,603,000

被災区分	配分対象数(人・世帯)	配分単価(円)		
		第1回	第2回	合計
死者	3	89,000	122,000	211,000
重傷者(※)	14	―	106,000	106,000
軽傷者	4	2,000	3,000	5,000
全壊	9	89,000	122,000	211,000
大規模半壊	21	66,000	92,000	158,000
中規模半壊	126	55,000	77,000	132,000
半壊	2,374	44,000	62,000	106,000
準半壊	1,118	22,000	31,000	53,000
準半壊に至らない(一部損壊)	139	8,000	13,000	21,000
床上浸水	1,097	8,000	13,000	21,000
計	4,905	―	―	―

※重傷者は、第1回配分において市町から被害報告はなかったが、第2回配分に当たり新たに報告があったため、今回の配分に計上した。

(対象市町:15市町)

○　令和4年台風第15号災害静岡県義援金募集・配分委員会構成団体

静岡県市長会町村会総合事務局、(福)静岡県社会福祉協議会、(福)静岡県共同募金会、
日本赤十字社静岡県支部、日本放送協会静岡放送局、
(公財)静岡新聞・静岡放送文化福祉事業団、静岡県

提 供 日　2023/02/06
タイトル　障害のある人を対象とした「居宅介護職員初任者研修」の修了式を行います。
担　　当　健康福祉部 障害者支援局障害者政策課
連 絡 先　就労支援班
TEL 054-221-3619

障害のある人を対象とした「居宅介護職員初任者研修」の修了式を行います。

県では、介護人材の確保と障害のある人の就労を支援するため、障害のある人を対象とした「居宅介護職員初任者研修」を県内５地区（伊豆、東部、中部、中東遠、西部）で実施し、計20名の受講生が無事修了しました。
この度、地区毎の修了式を中部地区については１～３のとおり、他地区については、４のとおり行います。

１　日時
令和５年２月８日(水)　午後２時から午後２時30分まで

２　会場
障害者働く幸せ創出センター会議室(静岡市葵区呉服町２-１-５　５風来館４階)

３　次第
・開会

・挨拶
静岡県健康福祉部障害者支援局　局長　森岡　克明
一般社団法人静岡県社会就労センター協議会　理事長　山内　剛

・来賓紹介

・お祝いの言葉
静岡労働局職業安定部職業対策課　障害者雇用担当官　萩原　祥行

・修了証明書授与
静岡県健康福祉部障害者支援局　局長　森岡　克明

・修了生代表挨拶

・担当法人挨拶
社会福祉法人明光会　理事長　寺田　千尋

・閉会

４　他地区について

地区名	日時	場所
伊　豆	令和５年２月８日(水)　午前８時40分から	中伊豆リハビリテーションセンター
西　部	令和５年２月８日(水)　午前９時から	天竜厚生会研修センター
中東遠	令和５年２月８日(水)　午前９時30分から	明和会袋井学園
東　部	令和５年２月10日(金)　午後１時30分から	富岳の園

※取材時の映像・写真撮影について、受講生のプライバシーに十分御配慮願いま

す。

〈問い合わせ先〉
静岡県健康福祉部障害者政策課就労支援班　林
TEL:054-221-3619
一般社団法人静岡県社会就労センター協議会(本事業委託先)
TEL　054-204-5088　FAX　054-204-5089

提 供 日　2023/02/06
タイトル　インフルエンザ施設別発生状況について【第19報】
担　　当　健康福祉部 感染症対策局感染症対策課
連 絡 先　感染症対策班
TEL 054-221-2986

インフルエンザ施設別発生状況について【第19報（２月３日受付分）】

番号	施設概要				閉鎖等の措置をした学級の状況				閉鎖等の期
	名　称	所在地	在籍者数	学級数	学級数	在籍者数	患者数	欠席者数	
1	小学校	静岡市葵区	956	31	1	30	7	7	2月6日
2	小学校	静岡市駿河区	833	31	1	31	6	6	2月6日
3	中学校	浜松市中区	224	9	1	27	11	10	2月3日　～
本日合計	１中学校、２小学校				3	88	24	23	
本日までの累計（実数）	５６施設（８高等学校、１０中学校、２９小学校、４幼稚園、２保育所、２こども園、１特別支援学校、０高等専門学校）				92	2,763	879	847	

- 在籍者数、患者数及び欠席者数は、閉鎖措置がとられる直前の数です。
- 患者数は、欠席者及び罹患登校者を含めて計上してあります。（したがって、欠席者数は患者数に再掲されています。）
- 初発・再発の別欄は、同じ学級で同一週に複数回学級閉鎖をした場合に再発と記入しています。
- 発生報告については、全国一律に令和４年９月５日から新しいシーズンとして集計・公表しています。
- 本報告は、インフルエンザ様疾患（「38 度以上の発熱かつ急性呼吸器症状（鼻汁、鼻閉、咽頭痛又は咳のいずれか１つ以上）」）を対象としています。
- ただし新型コロナウイルス感染症患者及び濃厚接触者は除きます。
- 小中一貫学校は初等部を小学校、中等部を中学校として計上しています

前回の発表・・・令和５年２月３日（函南町小学校、御殿場市保育園、静岡市小学校２）

提 供 日　2023/02/06
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

1 本日の新規感染者数(政令市発表分を含む)

	県発表分	静岡市発表分	浜松市発表分	計
本日の新規感染者数	510	224	210	944
感染者数の累計	480,001	168,268	194,152	842,421

2 本日の新規感染症患者等の年代別人数(県発表分のみ)

	0歳	1～4歳	5～9歳	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代
総数	7	23	55	65	34	80	84	55
うち自己検査等による報告数	0	0	0	7	13	20	20	12

	60～64歳	65～69歳	70歳代	80歳代	90歳以上	不明	計
総数	23	11	25	31	17	0	510
うち自己検査等による報告数	2	0	0	0	0	0	74

3 コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率(本日正午現在)

区分		入院者数	即応病床数	病床占有率
県東部地域		183	293	62.5%
県中部地域		239	340	70.3%
県西部地域		110	324	34.0%
県全体		＊ 532 (51)	957 (56)	55.6%
	うち確保病床	336 (49)	＊ 761 (56)	
	確保病床以外の病床	196 (25)	196 (25)	
	うち重症者	3 (3)	49 (16)	6.1%

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数。
＊ 本日の確保病床数(761床)と入院者総数(532人)を比較した病床占有率は69.9%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は151名で、県内の全入院者数は計683名です。

区分	入院者数
コロナ受入病院	532
その他	151
計	683

4 県内宿泊療養施設の入居状況(本日正午現在)

区分	施設数	総客室数	療養者用 客室数（A）	入居者数 （B）	占有率 B/A
室数等	５施設	743室	647室	31人	4.8%

5 新型コロナウイルスワクチンの接種実績(前日時点)

ワクチン接種記録システム（VRS）

区分		接種回数	接種率
全年代	１回目	3,000,508	82.02%
	２回目	2,983,882	81.56%
	３回目	2,572,937	70.33%
	４回目	1,723,535	47.11%
	５回目	875,550	23.93%
	合計	11,156,412	
高齢者 （65歳以上）	１回目	1,034,973	93.89%
	２回目	1,032,863	93.70%
	３回目	1,008,820	91.52%
	４回目	914,733	82.98%
	５回目	702,334	63.71%
	合計	4,693,723	

※引用元　接種状況ダッシュボード（デジタル庁）
https://info.vrs.digital.go.jp/dashboard/

提 供 日　2023/02/06
タイトル　健康寿命をのばそう！講演会を開催します～現役世代のあなた！健康習慣を見直すなら今～

担　　当　健康福祉部 健康局健康政策課
連 絡 先　健康企画班
TEL 054-221-2336

健康寿命をのばそう！講演会を開催します
～現役世代のあなた！健康習慣を見直すなら今～

健康寿命の延伸に向け、一般県民を対象に、脳卒中予防をテーマとした講演会を開催します。
当日は、健康度チェック（体組成計や骨の健康度など）ができる協力企業や大学等の出展ブースもあります。

１　参加対象：一般県民

２　開催日時：令和５年２月11日（土・祝）　講演会　13:30～15:30
出展ブース　12:30～16:00

３　会　　場：グランシップ11階　会議ホール「風」
（静岡市駿河区東静岡二丁目３番１号）

４　内　　容：
（講演）

講演テーマ	講師
脳卒中予防のための血圧コントロール －特に減塩を中心として－	滋賀医科大学　名誉教授 滋賀医科大学NCD疫学研究センター　特任教授 上島　弘嗣　氏
10歳若返る！「インターバル速歩」 －その背景と効果のエビデンス－	信州大学大学院医学系研究科スポーツ医科学教室 教授　増木　静江　氏

座長：静岡社会健康医学大学院大学　社会健康医学研究科　教授　田原　康玄　氏

（出展ブース）
体組成、骨の健康度、血管年齢、野菜摂取量、噛む力のチェックなど
ブレンド茶やドレッシング等のプレゼントあり

５　参 加 費：無料

６　参加者数：約150名

７　問合せ先：
静岡県健康福祉部健康政策課
電話　054-221-2404

８　そ の 他：
令和５年２月24日（金）～３月24日（金）までYouTubeで録画配信します。
※事前申込不要

主催：静岡県／共催：静岡社会健康医学大学院大学
協力：キユーピー（株）、（株）中北薬品、雪印ビーンスターク（株）
静岡県健康生きがいづくりアドバイザー協議会

提 供 日　2023/02/06
タイトル　県内の魅力ある企業群の情報を発信！
担　　当　経済産業部 政策管理局産業政策課
連 絡 先　産業政策班
TEL 054-221-2605

地域の特性を生かした成長性の高い分野に挑戦する**「地域経済牽引事業」に取り組む企業９社の動画を新たに公開！**

・県は地域未来投資促進法に基づき、県内企業が地域の特性を生かして取り組む「地域経済牽引事業」を承認しており、事業に取り組む企業を紹介する動画を制作。
・静岡県が承認した事業は累計96件（令和５年１月末時点）。
・このうち、今回公開の９社とこれまでに公開した21社を合わせて30社の動画を公開中。

１　目的
動画を通じて本県企業群の魅力を情報発信し、静岡県が誇る高い産業力の認知度向上を図るとともに、潜在的なＵ・Ｉターン意向者の開拓につなげます。

２　動画の内容
企業のリーダーが現在取り組んでいる事業について熱く語り、若者に向けたメッセージを発信しています。

３　動画の視聴方法
「ふじのくに７つの産業革命」で検索またはホームページに直接アクセスしてください。
（ホームページＵＲＬ　：
http://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/kigyoshien/1047633/shizuoka-sangyokakumei/index.html）

４　新たに動画を公開した企業（９社）順不同　※動画制作募集の応募企業の中から選定。

企業名	事業分野	事業実施場所	動画テーマ
（株）荒畑園	成長ものづくり/農林水産	牧之原市	日本一のお茶づくりと通信販売
（株）日本ベルト工業	成長ものづくり	沼津市	お客様の生産ラインを止めるな！
東洋レヂン（株）	成長ものづくり	富士市	「健康でいられる」幸せを、みなさまに。
（株）ダイワ・エム・ティ	成長ものづくり	富士市	創業100年、自動車の変革期に挑む！
（株）石川工具研磨製作所	成長ものづくり	沼津市	磨くのは工具だけじゃない。技も心も。
（株）光素	成長ものづくり	磐田市	静岡から世界中に”光”を届けます
（株）米山製作所	成長ものづくり	長泉町	製る喜び　造る楽しみ　創る未来へ
（株）フジコー	観光	三島市	大好きな三島をもっと面白く
ティーライフ（株）	第４次産業革命	袋井市	人生100年時代を応援する「ウェルネス＆ライフサポート企業」

［参考：地域経済牽引事業計画について］
・市町村・都道府県が作成した「基本計画」に基づき事業者が作成し、承認を受けた計画のこと。
・承認要件として、地域の特性を生かして、高い付加価値を創出し、地域の事業者に対する相当の経済的効果を及ぼすことが求められる。
・本県が作成した基本計画は、次の６つのうち、いずれかの地域特性を活用することを承認要件としている。
「成長ものづくり分野」「農林水産分野」「第４次産業革命分野」「観光・スポーツ分野」「環境・エネルギー分野」「ヘルスケア産業分野」

提 供 日　2023/02/06
タイトル　マリンオープンイノベーションプロジェクト戦略推進委員会を開催します
担　　当　経済産業部 産業革新局産業イノベーション推進課
連 絡 先　産業イノベーション推進課産業イノベーション推進班
TEL 054-221-2609

マリンオープンイノベーションプロジェクト
戦略推進委員会を開催します

県は、駿河湾の特徴ある環境や、そこに生息する多様な海洋生物など魅力ある海洋資源を活用し、マリンバイオテクノロジーを核としたイノベーションを促進することによる多彩な産業の振興と創出を目指す「マリンオープンイノベーションプロジェクト」、通称「ＭａＯＩプロジェクト」を推進しています。
このプロジェクトの第１次戦略計画（令和２年３月策定）の中間見直し案について審議するとともに、今年度のプロジェクトの進捗評価を行う戦略推進委員会を２月９日（木）に開催します。

１　日　時　令和５年２月９日（木）午後１時30分～３時30分

２　会　場　ホテルアソシア静岡（静岡市葵区黒金町56番地）３階「橘」

３　出席者　MaOIプロジェクト戦略推進委員会委員、経済産業部長　等

４　議　事
(1) プロジェクト第１次戦略計画の進捗評価に関すること
(2) 第１次戦略計画の中間見直しについて

５　取材・傍聴
・　本委員会は、会場で取材・傍聴が可能です。
・　傍聴を希望される方は、２月８日（水）午後５時までに事務局に御連絡の上、開始時刻までに会場にお越しください。
・　来場される場合には、手洗い、マスク着用等、新型コロナウイルス感染拡大防止策の御協力をお願いいたします。

６　事務局（問合わせ先）
産業イノベーション推進課　産業イノベーション推進班
TEL：054-221-2609　FAX：054-221-2698
Mail：sangyo-innovation@pref.shizuoka.lg.jp

７　参考

＜MaOIプロジェクト戦略推進委員会の概要＞

区分	内容
目的	MaOIプロジェクトを戦略的に推進・展開していくこと
役割	戦略計画の策定・進捗評価
構成	委員長１名、顧問３名、委員35名 （県内外のマリンバイオテクノロジー分野の研究者、産業界、金融機関、産業支援機関、地元自治体・団体等で構成）
委員長	橋本正洋　法政大学大学院政策創造研究科　教授

提 供 日　2023/02/06
タイトル　第11回静岡県ものづくり競技大会の開催結果
～県下No.1若手技能者決定！～
担　　当　経済産業部 就業支援局職業能力開発課
連 絡 先　ものづくり人材班　坂本
TEL 054-221-2823

第11回静岡県ものづくり競技大会の開催結果 ～県下No.1若手技能者決定！～

１月13日（金）及び１月28日（土）に開催した第11回静岡県ものづくり競技大会（主催　静岡県ものづくり競技大会実行委員会（静岡県、静岡県教育委員会、静岡県工業高等学校長会、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構静岡支部））に、総合の部97人、高校生の部74人の合計171人が参加し、熱戦を繰り広げ、全16部門の入賞者が決定しました。
※配管部門及びグラフィックデザイン部門は１月13日（金）に実施、その他部門は１月28日（土）に実施

入賞者は、全国大会の若年者ものづくり競技大会（総合の部）と高校生ものづくりコンテスト東海大会（高校生の部）の県代表選手候補となります。
令和５年度の若年者ものづくり競技大会は**静岡県で開催**されます。

〇若年者ものづくり競技大会：令和５年８月１日～２日　**開催地：静岡県**
〇高校生ものづくりコンテスト東海大会：令和５年８月　開催地：静岡県他

入賞者一覧

総合の部			
部門	順位	氏名	所属
機械製図CAD	1位	山本　暖	掛川工業高校
	2位	小原　京也	浜松職業能力開発短期大学校
	3位	山口　善也	浜松技術専門校
旋盤	1位	大日方　渉	工科短期大学校静岡キャンパス
	2位	山田　朝陽	工科短期大学校沼津キャンパス
	3位	井口　雄介	工科短期大学校静岡キャンパス
フライス盤	1位	内田　瑞希	工科短期大学校沼津キャンパス
	2位	海野　健斗	工科短期大学校沼津キャンパス
	3位	該当者なし	―
電子回路組立て	1位	小杉　咲矢	浜松職業能力開発短期大学校
	2位	川久保　貴史	浜松職業能力開発短期大学校
	3位	袴田　寛人	工科短期大学校沼津キャン

			パス
電気工事	1位	高田　起成	浜松城北工業高校
	2位	小池　櫂	浜松城北工業高校
	3位	匂坂　玲音	掛川工業高校
建築大工	1位	杉田　航	静岡高等技能学校
	2位	鈴木　猛登	日本建築専門学校
	3位	有賀　友輝	浜松技術専門校
ITネットワークシステム管理	1位	鈴木　嘉二	科学技術高校
	2位	鈴木　香乃	浜松職業能力開発短期大学校
	3位	福﨑　優香	浜松職業能力開発短期大学校
グラフィックデザイン	1位	柴田　怜乃	静岡デザイン専門学校
	2位	鈴木　彩亜矢	静岡デザイン専門学校
	3位	山﨑　蒼生	静岡デザイン専門学校
配管	1位	萩原　湧真	浜松技術専門校
	2位	小松　勇太	浜松技術専門校
	3位	宮脇　健太	浜松技術専門校
高校生の部			
部門	順位	氏名	所属
旋盤	1位	平井　康太	科学技術高校
	2位	佐藤　優斗	浜松城北工業高校
	3位	松井　蓮	吉原工業高校
電子回路組立て	1位	二橋　照昇	浜松城北工業高校
	2位	牧野　陽太	浜松城北工業高校
	3位	牧野　李香	浜松城北工業高校
木材加工	1位	堀野　陽太	浜松工業高校
	2位	藤盛　心太	浜松工業高校
	3位	森　快斗	浜松工業高校
溶接	1位	伊藤　勇二朗	浜松城北工業高校
	2位	石原　珀斗	浜松城北工業高校
	3位	藁科　綺華	島田工業高校
シーケンス制御	1位	古橋　諒人	浜松工業高校
	2位	小長谷　光	藤枝北高校
	3位	出羽　諒成	科学技術高校
化学分析	1位	宮﨑　春暖	科学技術高校
	2位	伊藤　菫	吉原工業高校
	3位	庄司　あゆみ	吉原工業高校
		青木　藍華	

測量	1位	鈴木　流那 桑嶋　早彩	島田工業高校
	2位	中野　瑛斗 三浦　涼 坪井　梨楼	科学技術高校
	3位	中澤　颯斗 藤田　翔空 古橋　直生	浜松工業高校

提 供 日　2023/02/06
タイトル　中小企業等向け「Ｄ２Ｃセミナー」を開催します！
担　　当　経済産業部 商工業局地域産業課
連 絡 先　地域産業班
　　TEL 054-221-2520

中小企業等向け「Ｄ２Ｃセミナー」を開催します！

（参加者募集中）

近年のインターネットの普及やコロナ禍により、事業者が企画、生産した製品を消費者に直接販売するビジネスモデルであるＤ２Ｃ（Direct to Consumer）の市場は、拡大傾向にあります。
県では、地場産業に携わる中小企業・小規模事業者等におけるＤ２Ｃを推進し、地場産品の認知度やブランド力の向上及び産業の活性化を図るため、Ｄ２Ｃへの挑戦を支援するセミナー（個別相談会付き）を開催します。

１　主催
静岡県

２　対象者
これからＤ２Ｃを始める県内の中小企業・小規模事業者等

３　日時及び内容
（１）セミナー１回目
浜松会場：２月17日（金）13:30～15:00
静岡会場：２月21日（火）13:30～15:00

Ｄ２Ｃの基本的な知識と世の中の流れ、情報発信などを学びます。

（２）セミナー２回目
浜松会場：３月１日（水）13:30～15:30
静岡会場：３月２日（木）13:30～15:30

Ｄ２Ｃにチャレンジしている地域の企業の事例を紹介します。
実践者を招いたパネルディスカッションも行います。

※いずれの回も、セミナー終了後に個別相談会（17:00まで）を実施します。
※どちらか１回でも受講可能です。

４　会場
浜松会場：浜松商工会議所　10Ｆ　Ｂ・Ｃ会議室
　　浜松市中区東伊場２丁目７－１

静岡会場：B-nest産学交流センター　６Ｆ　演習室４
　　静岡市葵区御幸町３－21

５　定員
各日20名（先着順）

６　参加費
　　無料

７　新型コロナウイルス感染症対策
　　開催に当たっては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を予防するため、参加者へのマスク着用の呼びかけ、会場内の換気やアルコール消毒液の設置を行うなど細心の注意を払います。

８　問い合わせ先
　　静岡県 経済産業部 商工業局 地域産業課
　　電話　054-221-2520
　　メール　chiikisangyo@pref.shizuoka.lg.jp

※詳細、申込みはこちら　https://questant.jp/q/shizuokad2c

提 供 日　2023/02/06
タイトル　県内園芸鉢物・花壇苗生産者が全国花きバイヤーと商談する対面式商談会を３年ぶりに開催します
担　　当　経済産業部 農業局農芸振興課
連 絡 先　花き振興班
TEL 054-221-2679

県内園芸鉢物・花壇苗生産者が全国の花きバイヤーと商談する「花の都しずおか大商談会2023」を3年ぶりに対面式で開催

1 要 旨

鉢物や花壇苗の販路拡大を目的に、県内生産者が全国の市場や大型量販店バイヤー等と、受注に向けた商談や情報交換を行う大商談会を開催します。

2 概 要

(1)日　時　令和5年2月15日(水)午前10時から午後2時30分
（開会式　午前9時45分から）
(2)場　所　ふじさんめっせ　大展示場
（富士市柳島189－8　電話0545－65－6000）
(3)主催者　・ふじのくに花の都しずおか推進協議会
・花の都しずおか大商談会実行委員会
（事務局:経済産業部農芸振興課）
(4)出展者　・県内の鉢物・花壇苗生産者　41社
・全国の資材種苗会社　　16社
(5)来場者　全国の市場担当者、販売店担当者　300名(見込み)
※一般の方の来場はできません。
(6)その他　・新型コロナウイルス感染拡大のため、令和3年、4年は対面式商談会を中止しており、今回3年ぶりに開催します。
・会場ではマスクの着用、入場時の検温・手指の消毒等の新型コロナウイルス感染対策をとっております。
・発熱または風邪のような病状のある方の来場は控えていただきますようお願いします。

3 主な取材のタイミング

・午前9時50分から
開場前に並んでくださった来場者や開場直前の会場内の様子
・午前10時から正午
開場後の熱気溢れる商談の様子

提 供 日　2023/02/06
タイトル　県内初の取組　地域全体で「デジタル林業」を実践！
「静岡県東部地域デジタル林業推進コンソーシアム」
の設立総会の開催
担　　当　経済産業部 森林・林業局森林計画課
連 絡 先　森林計画班
TEL 054-221-2666

県内初の取組　地域全体で「デジタル林業」を実践！「静岡県東部地域デジタル林業推進コンソーシアム」設立総会の開催

1　要　旨

県東部地域※において、デジタル技術等のフル活用による「デジタル林業」を実践する拠点を構築するため、林業・木材産業関係者や異業種の企業等がコンソーシアムを設立します。このコンソーシアムでは、「デジタル林業」の実践により県産材の増産と安定供給などを目指し、取組成果を全県へ波及させていきます。

なお、この取組にあたっては、公募型のデジタル林業戦略拠点構築推進事業（令和５年林野庁新規事業）に応募する予定です。

※伊豆半島などを含む地域

2　静岡県東部地域デジタル林業推進コンソーシアムの概要

（１）構成員　　林業経営体、木材加工事業者、丸太運送業者、先端技術企業、大学・研究機関、金融機関、関係市町、静岡県ほか

（２）主な取組

森林調査	タブレットによる測量、GNSS測量による境界明確化の実証
丸太生産・流通	丸太の生産情報や需要先への納品情報を共有し、サプライチェーンマネジメントを効率化するシステムの開発
造林・保育	遠隔操作下刈機械、ドローン測量の実証

3　設立総会

（１）日　時　令和５年２月７日（火）　14:00～15:00（受付開始　13:40）

（２）場　所　静岡市民文化会館　２階第１会議室（静岡市葵区駿府町2番90号）

提 供 日　2023/02/06
タイトル　電気工事科訓練生9名全員が国家試験「第一種電気工事士試験」に合格
担　　当　経済産業部 浜松技術専門校訓練課
連 絡 先　吉田、森下
TEL 053-462-5602

国家試験　「第一種電気工事士」　全員合格

県立浜松技術専門校の電気工事科訓練生9人が、合格率約35%である第一種電気工事士試験を受験し、9人全員が合格した。
電気工事科は5月から開始し、全員が電気についての知識がほとんどない状態であったが、10月の学科試験と12月の実技試験を乗り越え、全員合格となった。

1　合格者数の推移

	R1	R2	R3	R4
訓練生数　※	10	10	10	9
受験者数	8	8	9	9
合格者数	7	6	8	9

※　電気工事科は定員10人

2　電気工事科について

浜松技術専門校が行う離転職者訓練で、主に電気工事業などへの再就職を目標として行う11か月間の公共職業訓練である。
また、経済産業大臣から養成施設の指定を受けているため、所定の訓練を受講すれば第二種電気工事士の免許が取得できるが、就職の幅を広げるためにも上位資格である第一種電気工事士の受験を推奨している。
令和4年度入校生

年代	20代	30代	40代	50代以上	合計
訓練生数	3	1	2	3	9

3　第一種電気工事士

免許取得により、500kW未満の自家用電気工作物及び一般用電気工作物の工事に従事することが可能となる。ただし、試験合格だけでは資格を取得することができず、3年間の実務経験を必要とする。
資格は筆記試験と実技試験があり、10月に行われる筆記試験に合格しなければ、12月の実技試験を受験することができない。
合格率推移(%)

	R1	R2	R3	R4
筆記試験	54.1	52.0	53.5	58.2
実技試験	64.7	64.1	67.0	62.7
全体	31.5	32.5	33.5	33.6

※　全体の合格率　＝　(技能試験合格者　÷　受験申込者)　×　100(%)

提 供 日　2023/02/06
タイトル　工事請負契約等に係る入札参加停止
担　　当　交通基盤部 建設経済局建設業課
連 絡 先　指導契約班
TEL 054-221-3059

工事請負契約等に係る入札参加停止

不正又は不誠実な行為等の再発を防止し、公共工事の受注者としてふさわしくないものを入札から排除し反省を促すため、静岡県工事請負契約等に係る入札参加停止等措置要綱第2条第1項の規定に基づき、以下のとおり、下記業者に対し、入札参加停止を行いました。(1件1者)

1　入札参加停止の内容
静岡県工事請負契約等に係る入札参加停止等措置要綱別表第2第10号(不正又は不誠実な行為)に該当する。

2　措置対象業者及び停止期間

項目	措置対象業者
商号	中野町産業株式会社
代表者氏名	代表取締役　安間　文信
本店所在地	静岡県浜松市西区伊佐地町3007-1
停止期間	1か月

3　入札参加停止の理由
中野町産業株式会社は、令和3年9月6日、浜松市内のアパート解体工事において、高さ3.5メートルの2階ベランダ上で下請事業者の派遣労働者が作業を行っていたところ、ベランダ端から地上に墜落するという死亡事故を発生させた。このことについて、同社及び同社社員は、浜松簡易裁判所から労働安全衛生法違反により、それぞれ20万円の罰金刑を受けた。

4　停止期間の始期及び終期
令和5年2月7日から令和5年3月6日まで

(参考)　静岡県工事請負契約等に係る入札参加停止等措置要綱別表第2第10号

措置要件	措置期間
業務に関し不正又は不誠実な行為をし、工事等の契約の相手方として不適当であると認められるとき。	1か月以上9か月以内

提 供 日　2023/02/06
タイトル　県議選キャラクターに森保監督！連動企画「新絶景フォトコン」がスタート！
担　　当　選挙管理委員会 選挙管理委員会事務局
連 絡 先　臨時啓発担当　渥美
TEL 054-221-2096

県議選啓発キャラクターにあのサッカー日本代表　森保監督を起用！連動企画「新絶景！静岡県民フォトコンテスト」がまずスタート！

　県選挙管理委員会では、4月9日投票の県議選に向け、サッカー日本代表の森保監督をメインキャラクターとした臨時啓発をスタート
　2月14日（火）に森保監督の紹介及び県議選連動企画「新絶景！静岡県民フォトコンテスト」のスタートイベントを実施

◆県議選連動企画「新絶景！静岡県民フォトコンテスト」スタートイベント◆

１　日時・場所
(1) 日時　令和5年2月14日（火）午後2時から午後2時30分まで（予定）
(2) 場所　静岡県庁東館2階県民サービスセンター内

２　内容
・キャラクター森保監督の紹介とポスターの発表
※森保監督は登場しません。
・連動企画「新絶景！静岡県民フォトコンテスト」の内容紹介
・フォトコンテスト特別審査員の詩歩氏のトークショー

３　その他
・感染症対策のため、受付での名簿記入、検温、手指消毒に御協力ください。
・撮影場所の移動をお願いする場合がございます。スタッフの案内に従ってくださいますよう、お願いいたします。

★関連イベント（ＪＲ東海道線テーマトレイン）
・日時　令和5年2月14日（火）から2月27日（月）まで
・場所　JR東海道線　豊橋駅～熱海駅
※詳細が決まり次第、報道機関向けに別途案内いたします。

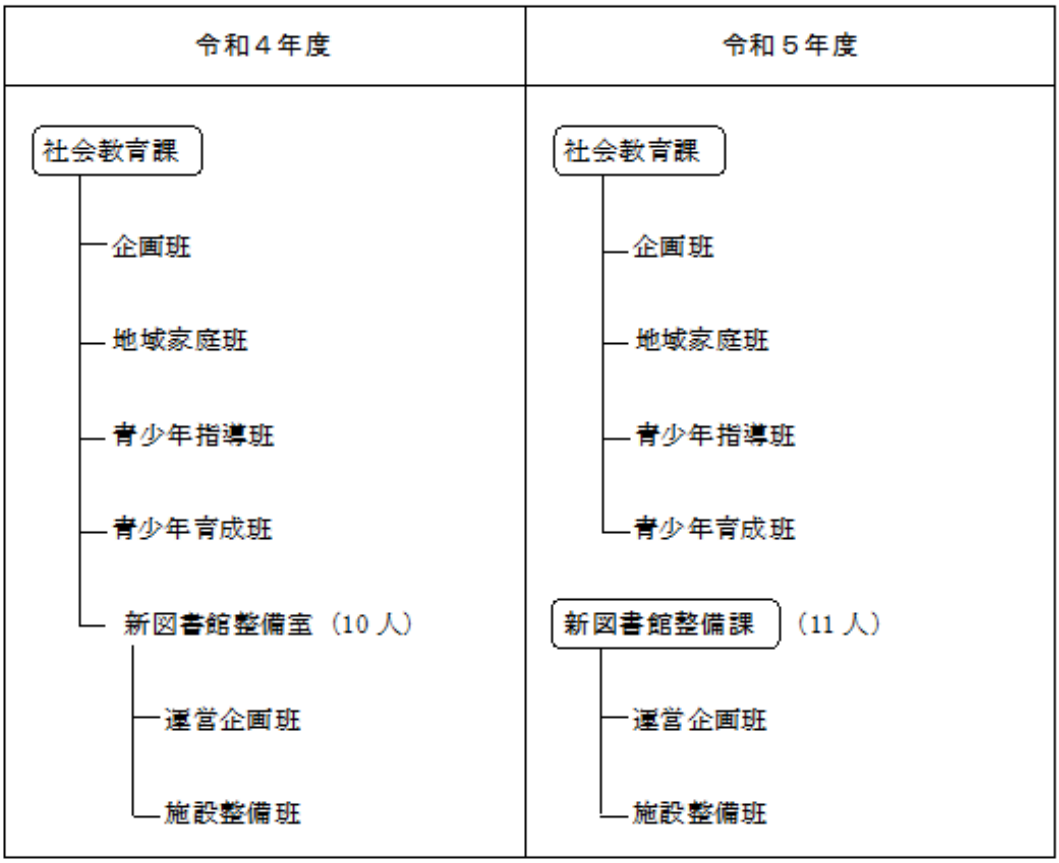
提 供 日　2023/02/06
タイトル　令和５年度　教育委員会事務局体制の見直し
担　　当　教育委員会 教育総務課
連 絡 先　人事班
　　TEL 054-221-3103

誰もが心豊かな人生を送れるよう、生涯にわたって学び続けられる環境づくりを推進するとともに、すべての子どもたちの新たな価値を創造する力を育成するため、教育委員会事務局の組織及び定数の見直しを行う。

１　組織の見直し

新県立中央図書館整備のための体制強化

学び・交流・創造を促進し、知の探究と創発の拠点となる新県立中央図書館整備に向けての体制を強化するため、「新図書館整備課」を新たに設置する。
（＋１人、11人体制）



２　定数の見直し

（1）**魅力ある学校づくり推進**（高校教育課　＋１）
（2）**教科「情報」への対応**（総合教育センター　＋１）

提 供 日　2023/02/06
タイトル　ロンドン、リオデジャネイロオリンピック陸上競技日本代表の右代啓祐氏が学校を訪問
担　　当　教育委員会 健康体育課
連 絡 先　学校体育班　榎本
TEL 054-221-3174

一流アスリートとの交流をとおして、児童・生徒の体力向上へとつなげる
【静岡県オリンピック・パラリンピックレガシー教育推進事業】
～ロンドン、リオデジャネイロオリンピック陸上競技日本代表の右代啓祐氏が学校を訪問します～

１　概　　要
静岡県教育委員会では、令和４年度より東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の無形のレガシーとして、子供たちが運動やスポーツの大切さを体験できる取組を継続し、心身の健やかな成長につなげるための「オリンピック・パラリンピックレガシー教育推進事業」を実施しています。
この事業では、オリンピアン、パラリンピアン、プロスポーツ選手等の一流アスリートを静岡県教育委員会指定の「オリンピック・パラリンピックレガシー教育推進校」に派遣し、児童、生徒のスポーツへの興味関心を高め、進んでスポーツ・運動に親しむ態度を育み、体力向上につなげます。

２　日　　時
令和５年２月８日（水）　午前９時25分から11時15分まで

３　場　　所
富士市立富士見台小学校（富士市富士見台１丁目12番地）

４　対　　象
６年生 児童 71名

５　実施内容
ロンドン、リオデジャネイロオリンピック陸上十種競技日本代表である、右代啓祐氏が富士市立富士見台小学校を訪問し、児童のスポーツに対する興味関心を高めるための講演会及び、走力を高めるための実技指導を実施します。

６　そ の 他
(1) 派遣校への取材を希望する場合は、当日(2/8)午前９時までに健康体育課学校体育班(054-221-3174)に御連絡ください。
(2) 新型コロナウイルス感染症の状況によっては、中止又は、延期等の日程変更を行う可能性があります。
(3) 静岡県教育委員会では、県内の公立小中学校（政令市を除く）100校を「オリンピック・パラリンピックレガシー教育推進校」として指定しています。

「有徳の人づくり」を進めています
静　岡　県　教　育　委　員　会

提 供 日　2023/02/06
タイトル　掛川西高校「総合的な探究の時間の全校発表会」開催！～地域の行政や企業と一緒に地域課題を解決～
担　　当　教育委員会 掛川西高等学校
連 絡 先　研修課長　吉川牧人
TEL 0537-22-7165

掛川西高校で探究の全校発表会を開催
～地域の行政や企業と連携し課題解決～

掛川西高校では、2019年からいち早く「総合的な探究の時間」に取り組んでいます。掛川西高校の探究の特徴は「地域の課題を地域と一緒に高校生が探究する」ことです。地域に開かれた学校として、１年生と２年生が地域の行政やNPO、企業と連携しながら掛川市を含めた地域の課題を１年間かけて探究してきました。

夏休みには１・２年生の140チームが地域の企業にフィールドワークにでかけ、地域課題の最前線で活躍する企業の活躍や課題を学び、その知見を土台にして自分たちなりの解決のプロトタイプを作成してきました。一例としては、コロナで疎遠となった姉妹都市関係を盛り上げるためにレストランと姉妹都市メニューを開発したり、「地域の美術館を知ってもらいたい」と３つの美術館とコラボしてスタンプラリーをおこなったりなど、生徒たちが主体的に活動しています。

このたび２月15日に、１・２年生全員が学校中にポスターを貼り、自分たちの探究してきた成果をポスターセッションで発表します。掛川市役所や関係していただいた企業にご参加いただき、地域の大人にも高校生の探究の成果を知っていただく場としたいと考えています。ゲストとしては、日本テレビアナウンサーで今年度はNPO法人カタリバで探究の広報をされている加藤聡さんをお呼びして高校生の探究の成果に講評をいただく予定です。

１　日　時　　令和５年２月15日（水）　　午後１時30分から４時30分まで

受付	午後１時～
開会式・概要説明	午後１時30分～１時45分
ポスターセッション	午後１時45分～３時15分
片付け	午後３時15分～４時
閉会式	午後４時～４時30分

２　場　所　　静岡県立掛川西高等学校 体育館、教室
（掛川市城西１－１－６）

３　参加者　　掛川西高校１・２年生全員
加藤聡さん(教育NPOカタリバ広報コンテンツディレクター
（日本テレビ休職中））
市役所、県内の教員、NPOしずおか共育ネット、静岡大学教授など

４　その他　　取材の際には、当日午前９時までに、掛川西高校までご連絡ください。
担　当：吉川（きっかわ）
メールアドレス：jagr68mk@gmail.com
電話番号：0537-22-7165

【総合的な探究の時間】
2018年に公示された新学習指導要領において、「総合的な探究の時間」が新設されました。これは教科や科目の枠を越えた横断的・総合的な学びの時間です。2022年度から高校のカリキュラムにおいて開始されました。

「有徳の人づくり」を進めています
静　岡　県　教　育　委　員　会

提 供 日　2023/02/07

タイトル　【シリーズ累計46万回再生突破！】県中部地域局×県在住の人気YouTuberがタイアップ！！
五感が喜ぶシズル動画で静岡県中部地域の食材の魅力を発信します
～第四弾“牧之原市・吉田町編”を公開しました～。

担　　当　経営管理部 中部地域局地域課
連 絡 先　地域班　森田
TEL 054-644-9124

静岡県中部地域局では、県中部地域（静岡市、島田市、焼津市、藤枝市、牧之原市、吉田町及び川根本町）の食材について、
実際に食べられる場所や購入できる場所等がわかる情報を盛り込みながら、思わず生唾を飲み込むような「シズル」※1のある映像を制作・公開しています。

映像制作は国内外に多数のファンを持つ人気YouTubeチャンネル**「古民家ひとり暮らし」※2とタイアップ**し、
「古民家さん」自らが中部地域を巡りながら、**各地の食材の魅力をシズル感たっぷりに紹介**していきます。

※1「シズル」とは
肉が焼ける音や黄身が溶ける瞬間、瑞々しい野菜といった食欲を刺激する動画をはじめとした、五感を刺激する動画のこと。「Sizzle」は
、揚げ物や肉が焼ける際の「ジュージュー」という擬音を意味する英単語であり、現在では商品の魅力やセールスポイントなど、食材以外にも幅広く使われている。
出典：https://ferret-plus.com/words/889

※2「古民家ひとり暮らし」とは
登録者37万人超のYouTubeチャンネルを運営する動画クリエイター。静岡県内の海近くの古民家に一人で住んでいる。
食材や風景の切り取り方や、顔が見えないミステリアス感、語りすぎないのに人間味のある心情描写が魅力。
https://www.youtube.com/channel/UChhrfk3ZYVkeNbkbyS4-puA

今回、第四弾として**“牧之原市・吉田町編”の動画を「古民家ひとり暮らし」チャンネルで公開**しました。
“牧之原市・吉田町編”では、**牧之原市のミカンと吉田町のウナギを題材**に、
「古民家さん」が生産者や料理店などを旅をするように巡り、収穫・調理シーンなどを、ロケーションとあわせてシズル感たっぷりにお送りします。

公開動画：https://youtu.be/nhzz7PRds7E

これまで「古民家ひとり暮らしチャンネル」で公開した4本の動画は、
地域プロモーションに活用できるよう、再編集して県のYouTubeチャンネルでも別途公開予定です。

提 供 日　2023/02/07
タイトル　３年ぶりに対面式で開催！「令和４年度防犯まちづくり講座」の開催
担　　当　くらし・環境部 県民生活局くらし交通安全課
連 絡 先　防犯まちづくり班
TEL 054-221-3715

～３年ぶりに対面式で開催！～
最新の防犯について学ぶ
「令和４年度　防犯まちづくり講座」の開催

県では、安全で安心なまちづくりに活かしていただくため、防犯の第一線の研究者から防犯まちづくりに関する知識・技能を学ぶ「防犯まちづくり講座」を開催しています。
今年度は、「災害時の防犯」をテーマに３年ぶりに対面式で開催します。
防犯まちづくり活動に取り組んでいる方や、これから取り組む予定の方、興味・関心がある方が、講義やワークショップを通じて、これからの活動をどのように進めるか、講師と一緒に考えます。

１　講座の概要
（１）日時
令和５年２月１１日（土）午後１時３０分から午後４時まで
（２）場所
静岡市清水市民活動センター
（静岡市清水区港町２－１－１　キララシティ２階）
（３）テーマ
災害時の防犯
～その前、その時、その後のための実践的防犯対策を考える～
（４）講師
清永　奈穂　氏（博士（教育学））
日本女子大学学術研究員
株式会社ステップ総合研究所長
ＮＰＯ法人体験型安全教育支援機構理事長
安全教育論、教育社会学、犯罪学　他

２　問い合わせ先（運営委託先）
特定非営利活動法人　ＮＰＯサポート・しみず
住　所：静岡市清水区港町２－１－１　静岡市清水市民活動センター内
ＴＥＬ：０５４－３４０－１０１２
ＦＡＸ：０５４－３５１－５５３０
Ｅ－ｍａｉｌ：n-support@shimizu-s-center.org

３　その他
定員に達したため、参加者の募集は終了しています。

提 供 日　2023/02/07
タイトル　新設住宅着工統計 令和４年計及び
令和４年12月の主な動向
担　　当　くらし・環境部 建築住宅局住まいづくり課
連 絡 先　住まいづくり課
TEL 054-221-3080

新設住宅着工統計 令和４年計及び 令和４年12月の主な動向

1.令和4年計

＜総戸数＞

令和4年の新設住宅着工戸数は、19,776戸（対前年増減比7.0%減）。前年と比較して、貸家で増加したが、持家・給与住宅・分譲住宅で減少したため全体で減少となった。（国土交通省建築工事届集計データをもとに、静岡県分の住宅関連データを抽出処理）

＜利用関係別＞

区　　分	戸　数	前年同月戸数	対前年同月増減比
持　　家	9,955	11,425	△12.9%
民 間 資 金	8,721	10,004	△12.8%
公 的 資 金	1,234	1,421	△13.2%
うち機構融資※1	231	284	△18.7%
貸　　家	6,006	5,965	0.7%
民 間 資 金	5,396	5,454	△1.1%
公 的 資 金	610	511	19.4%
給与住宅※2	116	126	△7.9%
分 譲 住 宅	3,699	3,755	△1.5%
うちマンション	363	377	△3.7%
合　　計	19,776	21,271	△7.0%

※1 住宅金融支援機構から融資を受けて建てた住宅
※2 会社、官公署、学校等がその社員、職員、教員等を居住させる目的で建てた住宅

＜地域別＞

区　　分	戸　数	前年同月戸数	対前年同月増減比
東　　部	5,896	6,190	△4.7%
中　　部	6,347	7,000	△9.3%
西　　部	7,533	8,081	△6.8%
合　　計	19,776	21,271	△7.0%

＜直近6ヶ年間の推移＞

	H29年	H30年	R元年	R2年	R3年	R4年
年計着工戸数	23,377	23,405	22,198	20,397	21,271	19,776
対前年増減比	△6.3%	0.1%	△5.2%	△8.1%	4.3%	△7.0%

＜資金別＞

区　　分	戸　数	前年同月戸数	対前年同月増減比
民 間 資 金	17,537	18,961	△7.5%
公 的 資 金	2,239	2,310	△3.1%
うち機構融資	356	422	△15.6%
合　　計	19,776	21,271	△7.0%

＜建築工法別＞

区　　分	戸　数	前年同月戸数	対前年同月増減比
在来工法	12,865	13,828	△7.0%
プレハブ工法	3,916	3,941	△0.6%
枠組壁工法	2,995	3,502	△14.5%
合　　計	19,776	21,271	△7.0%

＜構造別＞

区　　分	戸　数	前年同月戸数	対前年同月増減比
木　　造	13,510	14,869	△9.1%
非 木 造	6,266	6,402	△2.1%
合　　計	19,776	21,271	△13.1%

＜参考＞

	戸　数	前年同月戸数	対前年同月増減比
全　　国	859,529	856,484	0.4%

2. 令和4年12月

＜総戸数＞

令和4年12月の新設住宅着工戸数は、1,678戸（対前年同月増減比2.0%減）。前年同月と比較して、貸家で増加したが、持家・給与住宅・分譲住宅で減少したため全体で減少となった。

＜利用関係別＞

区　　分	戸　数	前年同月戸数	対前年同月増減比
持　　家	785	928	△15.4%
民間資金	687	833	△17.4%
公的資金	98	95	3.2%
うち機構融資※1	16	22	△27.3%
貸　　家	599	458	30.8%
民間資金	480	426	12.7%
公的資金	119	32	271.9%
給与住宅※2	8	10	△20.0%
分譲住宅	286	316	△9.5%
うちマンション	0	0	－%
合　　計	1,678	1,712	△2.0%

※1 住宅金融支援機構から融資を受けて建てた住宅
※2 会社、官公署、学校等がその社員、職員、教員等を居住させる目的で建てた住宅

＜地域別＞

区　　分	戸　数	前年同月戸数	対前年同月増減比
東　　部	470	499	△5.8%
中　　部	655	666	△1.7%
西　　部	553	547	1.1%
合　　計	1,678	1,712	△2.0%

＜直近6ヶ月間の推移＞

	7月	8月	9月	10月	11月	12月
R3年着工戸数	1,632	1,793	1,641	2,079	1,939	1,712
R4年着工戸数	1,852	1,730	1,566	1,641	1,685	1,678
対前年同月増減比	13.5%	△3.5%	△4.6%	△21.1%	△13.1%	△2.0%

＜資金別＞

区　　分	戸　数	前年同月戸数	対前年同月増減比
民間資金	1,406	1,541	△8.8%

公　的　資　金	272	171	59.1%
うち機構融資	39	47	△17.0%
合　　計	1,678	1,712	△2.0%

＜建築工法別＞

区　　分	戸　　数	前年同月戸数	対前年同月増減比
在　来　工　法	1,163	1,060	9.7%
プレハブ工法	272	339	△19.8%
枠組壁工法	243	313	△22.4%
合　　計	1,678	1,712	△2.0%

＜構造別＞

区　　分	戸　　数	前年同月戸数	対前年同月増減比
木　　造	1,081	1,219	△11.3%
非　木　造	597	493	21.1%
合　　計	1,678	1,712	△2.0%

＜参考＞

	戸　　数	前年同月戸数	対前年同月増減比
全　　国	67,249	68,393	△1.7%

表グラフなどの資料については、下記のURLを御覧ください。
https://www.pref.shizuoka.jp/kenmin/km-310a/stat/stat.html

提 供 日　2023/02/07
タイトル　山本篤選手（障害者スポーツ応援隊）が学校にて講演会を行います！
担　　当　スポーツ・文化観光部 スポーツ局スポーツ振興課
連 絡 先　生涯スポーツ班
TEL 054-221-3284

東京2020パラリンピック（陸上走幅跳）で入賞を果たした山本篤選手（障害者スポーツ応援隊）が学校を訪問します!

東京2020パラリンピック陸上走幅跳で日本記録を更新し４位入賞を果たした山本篤選手が学校を訪問し、講演会を行います！

＜スケジュール＞

氏名	山本篤選手		
日時	令和5年2月8日（水）	令和5年2月9日（木）	
	12:45～13:45	(1) 10:15～11：45	（２） 14:00～15:40
場所	静岡県立 静岡中央高等学校 （静岡市葵区城北 二丁目29-1）	磐田市立田原小学校 （磐田市三ケ野1030-1）	磐田市立豊田東 小学校 （磐田市高見丘 57）
参加者	約100人（定時制 1、2年次、教員）	約40人（4年生2クラス、教員）	約61人（4年生2クラス、教員）
内容	講演会、実技指導（※） ※時間の都合により、実技指導は中止となる可能性があります。		
主催者	静岡県、（公財）静岡県障害者スポーツ協会		

※一部写真撮影不可の児童生徒がいるため、取材に当たっては、学校側の指示に従ってください。

障害者スポーツ応援隊とは？

障害者スポーツの振興を図るとともに、スポーツを通じて障害のある方に対する理解を深め、障害の有無によって分け隔てられることのない共生社会の実現を目指すため、東京パラリンピック、リオパラリンピックに出場した本県関係選手20名を「静岡県障害者スポーツ応援隊」に任命し、障害者スポーツの普及啓発に係る講演や実技指導に携わっていただいています。

＜問い合わせ先＞

（公財）静岡県障害者スポーツ協会　中野
電話番号：054-221-0062　メール：s-spokyo@za.tnc.ne.jp

※取材に当たってのお願い

・悪天候や新型コロナウイルス感染症の影響により、事業が中止となる可能性があります。あらかじめ御了承ください。

※上記以降の障害者スポーツ応援隊の活動においては、予定が確定次第、順次情報提供します。

****
公益財団法人静岡県障害者スポーツ協会では、会員を募集しています。皆様の会費は、障害者スポーツの普及・振興のため、様々な活動に使われます。
会員の申込については、協会（054-221-0062）まで御連絡ください。

区分	会員		賛助会員		寄附金	大会協賛金
	個人	団体	個人	団体		
年会費等	1口 2,000円	1口 10,000円	1口 1,000円	1口 5,000円	1円以上	1口 100,000円

提 供 日　2023/02/07
タイトル　第８回ふじのくに地域・大学フォーラムの開催
担　　当　スポーツ・文化観光部 総合教育局大学課
連 絡 先　大学・学術班
　　TEL 054-221-3749

第８回ふじのくに地域・大学フォーラムの開催！
～大学生や高校生が地域課題に取り組んだ成果を発表します～

公益社団法人ふじのくに地域・大学コンソーシアムでは、県内大学等における学生が地域課題に取り組む事業や研究者の共同研究に対して助成を行っており、その成果を発表するため「ふじのくに地域・大学フォーラム」をオンラインにて開催します。
フォーラムでは、地域と連携する大学（ゼミ・研究室等）の研究成果等のほかに地域課題に取り組む高校生の活動報告を視聴することができます。

１　日　時
２月11日（土・祝）13:00～16:40
２月12日（日）13:00～16:10

２　開催方法
ハイブリッド形式（発表者は会場で対面発表、視聴者はZoomウェビナーから参加）
発表会場：静岡産業大学藤枝駅前キャンパスBiViキャン（藤枝市前島1丁目7－10）

３　内　容
（１）　ゼミ学生等地域貢献推進事業（32件）
（２）　共同研究助成事業（６件）
（３）　高校生の取組発表（５件）
※発表順序や組み合わせを記載したプログラムを以下のＨＰに掲載しています。
https://www.fujinokuni-consortium.or.jp/introduction/course08/course08_1/

４　お問合せ
公益社団法人ふじのくに地域・大学コンソーシアム
〒420-0839　静岡市葵区鷹匠3-6-1 もくせい会館２階
担　当 増田
電　話 054-249-1818
※当日の連絡先 080-8265-7980

提 供 日　2023/02/07
タイトル　令和４年度外国人介護職員就労状況調査の結果報告
担　　当　健康福祉部 福祉長寿局介護保険課
連 絡 先　介護人材班
TEL 054-221-2084

令和４年度外国人介護職員就労状況調査の結果

県内370箇所の介護事業所で外国人介護職員が886人雇用されており、調査開始以来最多となった。

【調査の概要】

本県では、平成21年度から県内の介護事業所で働く外国人介護職員の就労状況を独自に調査している。
基準日：令和4年10月１日　回答数：1,948箇所／5,847箇所（回答率33.3％）

【調査結果】

１　外国人の雇用人数、雇用している事業所数

区　分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
雇用事業所数（A）	183箇所	204箇所	255箇所	354箇所	370箇所
対前年度増減箇所数	＋22箇所	＋21箇所	＋51箇所	＋99箇所	＋16箇所
雇用人数(B)	326人	394人	563人	757人	886人
対前年度増減人数	＋49人	＋68人	＋169人	＋194人	＋129人
1事業所あたり雇用人数(B/A)	1.78人	1.93人	2.21人	2.14人	2.39人

２　国籍別の状況

・フィリピンが221人と最も多く、全体の24.9％を占める。
・ミャンマーの伸びが最も大きく、昨年度と比べ約2.5倍に増加。　（人）

国籍	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
フィリピン	133	160	183	213	221
ベトナム	10	26	83	163	190
ミャンマー	2	9	41	58	144
中　国	28	35	54	73	93
ブラジル	61	72	68	84	75
インドネシア	11	28	44	56	70
ペルー	52	34	46	51	39
その他	29	30	44	59	54
計	326	394	563	757	886

※その他は、カンボジア・ネパール・韓国・タイ・スリランカ・モンゴル等。

３　在留資格別の状況

・特定技能が大きく伸びている

在留資格	元年度	2年度	3年度	4年度
EPA介護福祉士候補者	31	40	47	42
EPA介護福祉士	22	25	21	20
介護	1	2	9	14
技能実習	44	163	240	315
特定技能(介護)	0	2	30	120
留学(資格外活動許可)	－	20	37	48
定住者(その他)	296	311	373	327
計	394	563	757	886

※(　)内は対前年増減数。留学生(資格外活動許可)区分は令和2年度から設定

4　外国人介護職員に対するサービス利用者の反応

・「好意的なサービス利用者が多い」と感じている事業所は8割以上

区　分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
好意的な方が多い	79.2%	87.3%	87.1%	82.8%	84.3%
好意的な方が少ない	1.7%	0%	0.3%	0.8%	0.3%
どちらともいえない	19.1%	12.7%	12.6%	16.4%	15.4%

5　外国人介護職員の雇用について事業所が感じている課題

・「読解力等」が最も多く6割以上である一方、2割以上が「課題なし」と感じている

課　題	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
読解力等	56.3%	55.4%	61.3%	65.0%	65.7%
会話等	20.2%	21.1%	27.3%	29.4%	28.1%
習慣等	7.1%	9.3%	8.7%	10.5%	9.2%
課題なし	33.3%	33.8%	30.8%	27.1%	24.6%

6　外国人介護職員の雇用予定

・外国人介護職員を雇用していない事業所(1,578箇所)のうち、「雇用予定がある」は48箇所で「雇用してみたい」と合わせて約560箇所が雇用に前向き

雇用の意向	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
雇用予定あり	38箇所 (2.8%)	71箇所 (4.4%)	60箇所 (3.6%)	52箇所 (3.3%)	48箇所 (3.0%)
予定はないが、雇用してみたい	874箇所 (63.2%)	869箇所 (53.8%)	724箇所 (43.8%)	646箇所 (41.0%)	511箇所 (32.4%)
雇用予定なし	471箇所 (34.0%)	675箇所 (41.8%)	870箇所 (52.6%)	877箇所 (55.7%)	1,019箇所 (64.6%)

7　県の取組

・外国人介護職員の受入れに必要な知識や情報を提供する事業所向けセミナーの開催
・介護記録に必要な日本語の読み書きを習得する研修の開催
・フィリピン、ベトナム等出身国別の研修交流会の開催　等。

提 供 日　2023/02/07
タイトル　磐田学園完成披露式の開催
担　　当　健康福祉部 障害者支援局障害福祉課
連 絡 先　知的障害福祉班
　　TEL 054-221-2366

磐田学園新園舎が完成
2月10日に完成披露式を開催します。

施設老朽化の解消や、小規模ユニット制の導入による家庭的療育の実現などを目的に、改築事業を進めていた磐田学園の新園舎が完成したので、完成披露式を行います。

１　日時　令和５年２月10日（金）午前10時～11時30分

２　場所　磐田学園　機能訓練棟（磐田市西貝塚３５７７－１）

３　内容
(1) 開式
(2) 副知事挨拶
(3) 来賓祝辞
(4) 来賓紹介
(5) テープカット・記念撮影
(6) 園長挨拶
(7) 閉式
※式典終了後、施設内覧会を実施（午前10時30分～）

４　主な出席者
森副知事、県議会厚生委員会委員長、磐田市長、磐田市市議会議長、県内障害児入所施設関係者ほか　約50名

５　磐田学園新園舎の概要

所在地	磐田市西貝塚３５７７－１
構　造	鉄筋コンクリート造２階建て（居住棟） 鉄筋造２階建て（管理棟） 木造平屋建て　（機能訓練棟） 鉄骨造平屋建て（屋外設備）
面　積	3,736平方メートル 居住棟　1,712平方メートル 管理棟　1,332平方メートル 機能訓練棟　470平方メートル 屋外設備　222平方メートル
特　徴	・小規模ユニット制を導入し家庭的な雰囲気の中で、きめ細やかな療育を実現 ・居室を個室化し児童の生活環境を改善 ・県産木材を活用することで、温もりのある、気持ち安まる空間を創出

提 供 日　2023/02/07
タイトル　インフルエンザ施設別発生状況について【第20報】
担　　当　健康福祉部 感染症対策局感染症対策課
連 絡 先　感染症対策班
TEL 054-221-2986

インフルエンザ施設別発生状況について【第20報（２月６日受付分）】

番号	施設概要				閉鎖等の措置をした学級の状況				閉鎖等の期間
	名　称	所在地	在籍者数	学級数	学級数	在籍者数	患者数	欠席者数	
1	小学校	伊豆市	191	9	1	26	10	10	2月7日　～ 2
2	高等学校	静岡市葵区	296	13	1	39	13	13	2月6日
3	高等学校	静岡市葵区	707	19	1	35	7	7	1月31日　～ 2
4	小学校	藤枝市	1053	36	1	29	7	7	1月18日　～ 1
5	小学校	藤枝市	785	27	1	31	9	9	1月31日　～ 2
6	中学校	浜松市浜北区	940	33	1	34	11	11	2月7日　～ 2
7	中学校	浜松市中区	224	9	1	24	8	8	2月6日　～ 2
8	小学校	浜松市東区	1047	37	3	88	36	36	2月7日　～ 2
9	小学校	浜松市東区	609	22	1	31	11	10	2月7日　～ 2
10	小学校	浜松市西区	459	17	1	31	15	15	2月7日　～ 2
11	小学校	浜松市浜北区	719	30	1	33	11	9	2月7日　～ 2
本日合計	２高等学校、２中学校、７小学校				13	401	138	135	
本日までの累計（実数）	６６施設（１０高等学校、１１中学校、３６小学校、４幼稚園、２保育所、２こども園、１特別支援学校、０高等専門学校）				105	3,164	1,017	982	

- 在籍者数、患者数及び欠席者数は、閉鎖措置がとられる直前の数です。
- 患者数は、欠席者及び罹患登校者を含めて計上してあります。（したがって、欠席者数は患者数に再掲されています。）
- 初発・再発の別欄は、同じ学級で同一週に複数回学級閉鎖をした場合に再発と記入しています。
- 発生報告については、全国一律に令和４年９月５日から新しいシーズンとして集計・公表しています。
- 本報告は、インフルエンザ様疾患（「38 度以上の発熱かつ急性呼吸器症状（鼻汁、鼻閉、咽頭痛又は咳のいずれか１つ以上）」）を対象としています。
- ただし新型コロナウイルス感染症患者及び濃厚接触者は除きます。
- 小中一貫学校は初等部を小学校、中等部を中学校として計上しています

前回の発表・・・令和５年２月６日（静岡市小学校２、浜松市中学校）

提 供 日　2023/02/07
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

1 本日の新規感染者数(政令市発表分を含む)

	県発表分	静岡市発表分	浜松市発表分	計
本日の新規感染者数	795	166	116	1,077
感染者数の累計	480,796	168,434	194,268	843,498

2 本日の新規感染症患者等の年代別人数(県発表分のみ)

	0歳	1～4歳	5～9歳	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代
総数	6	30	95	104	67	125	147	80
うち自己検査等による報告数	0	0	0	12	15	19	30	15

	60～64歳	65～69歳	70歳代	80歳代	90歳以上	不明	計
総数	29	14	44	40	14	0	795
うち自己検査等による報告数	3	0	0	0	0	0	94

3 コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率(本日正午現在)

区分	入院者数	即応病床数	病床占有率
県東部地域	173	282	61.3%
県中部地域	242	347	69.7%
県西部地域	110	301	36.5%
県全体	＊ 525 (52)	930 (56)	56.5%
うち確保病床	337 (50)	＊ 742 (56)	
確保病床以外の病床	188 (24)	188 (24)	
うち重症者	5 (4)	49 (16)	10.2%

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数。
＊ 本日の確保病床数(742床)と入院者総数(525人)を比較した病床占有率は70.8%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は155名で、県内の全入院者数は計680名です。

区分	入院者数
コロナ受入病院	525
その他	155
計	680

4 県内宿泊療養施設の入居状況(本日正午現在)

区分	施設数	総客室数	療養者用 客室数（A）	入居者数 （B）	占有率 B/A
室数等	５施設	743室	647室	24人	3.7%

5 新型コロナウイルスワクチンの接種実績(前日時点)

ワクチン接種記録システム（VRS）

区分		接種回数	接種率
全年代	１回目	3,000,542	82.02%
	２回目	2,983,990	81.57%
	３回目	2,573,422	70.34%
	４回目	1,724,958	47.15%
	５回目	878,343	24.01%
	合計	11,161,255	
高齢者 （65歳以上）	１回目	1,034,920	93.89%
	２回目	1,032,820	93.69%
	３回目	1,008,802	91.52%
	４回目	914,864	82.99%
	５回目	704,356	63.90%
	合計	4,695,762	

※引用元　接種状況ダッシュボード（デジタル庁）
https://info.vrs.digital.go.jp/dashboard/

提 供 日　2023/02/07
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

新型コロナウイルス感染症患者の死亡について（県内1284～1289例目）

新型コロナウイルス感染症の患者６名の死亡が確認されたとの報告がありました。

お亡くなりになられた患者様に対し、謹んで哀悼の意を表しますとともに、御遺族の皆様には心よりお悔やみ申し上げます。

病状等の詳細につきましては、御遺族の意向により公表を差し控えさせていただきます。
また、報道に際しましては、患者様及び御遺族の皆様の人権の尊重並びに個人情報の保護に御配慮をお願いします。

県内死亡症例No	死亡日	死亡場所	年代	性別	居住地	基礎疾患の有無
1284	1月14日	医療機関	非公表	非公表	非公表	有り
1285	1月23日	医療機関	非公表	非公表	非公表	非公表
1286	1月24日	医療機関	非公表	非公表	非公表	有り
1287	1月26日	医療機関	70歳代	女性	河津町	有り
1288	1月29日	自宅	非公表	非公表	富士宮市	有り
1289	1月29日	医療機関	非公表	非公表	非公表	非公表

提 供 日　2023/02/07
タイトル　令和4年度ふじのくに健康増進計画推進協議会の開催
担　　当　健康福祉部 健康局健康政策課
連 絡 先　健康政策課
　　TEL 054-221-2404

令和４年度ふじのくに健康増進計画推進協議会を開催します！

　県の健康づくりの基本計画である「第３次ふじのくに健康増進計画」の推進に関わる関係者が一堂に会し「令和４年度ふじのくに健康増進計画推進協議会」を開催します。
　今年度の事業及び指標の進捗について報告した後、課題整理等の意見交換を行います。

【概要】
１　日時
　令和５年２月８日（水）午後２時から
２　会場
　もくせい会館　富士ホール（静岡市葵区鷹匠３－６－１）
３　内容
（１）協議事項
　ア　健康日本２１（第二次）最終評価及び次期計画策定に関する協議状況等
　イ　次期計画策定に向けての「ふじのくに健康増進計画推進協議会」等の進め方
　ウ　第３次ふじのくに健康増進計画　後期アクションプランの進捗状況
　エ　意見交換「進捗状況を踏まえての課題の拾い出し等」
（２）報告事項
　「産学官連携による高血圧対策の推進～野菜マシマシプロジェクト～」

提 供 日　2023/02/07

タイトル　富士宮口五合目来訪者施設整備建設工事実施に関する
サウンディング型市場調査の参加者募集

担　　当　交通基盤部 建築管理局建築工事課

連 絡 先　横田

TEL 054-221-3093

1　要旨

静岡県では、富士山富士宮口五合目に、シェルター機能を備えた来訪者施設（プレキャスト鉄筋コンクリート造、4階建、延床面積1,600平方メートル程度）を整備する予定です。

建設地は、標高2,400mの斜面地で、電源等のインフラは未整備、冬期は出入りできない特殊な場所であり、工事にあたっては多くの課題があります。

これらの課題に対応するため、早い段階から施工者の意見を取り入れるECI（Early Contractor Involvement）方式の導入を検討しており、そのためのサウンディング型市場調査を実施します。

本調査では、参加条件やスケジュールに係る意見を聴取し、可能な内容を、今後の発注に反映させたいと考えておりますので、多くの関係の皆様の参加をお待ちしております。

2　募集概要

募集期間	令和5年2月8日（水）～2月20日（月）
募集方法	静岡県建築管理局ホームページに募集情報を掲載 〈URL〉 https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/introduction/soshiki/1003451/1001562/index.html
参加条件	・静岡県における建設工事競争入札参加資格の建築一式工事及び土木一式工事に係るAランクの認定を受けた者 ・建築及び土木工事業に係る特定建設業の許可を受けている者 ・建築一式工事に係る経営事項審査結果の総合評定値1000点以上の者他
意見聴取期間	令和5年2月14日（火）～2月28日（火）
意見聴取方法	応募のあった事業者に、基本計画書案を提供し、日時を調整した上で、県庁内会議室若しくはオンラインにて個別に意見聴取を実施
意見聴取内容	参加条件、受注実績、技術提案等について

3　結果の公表

令和5年3月頃に結果概要を公表する予定

提 供 日　2023/02/07
タイトル　県東部の道路ネットワークが充実します！
担　　当　交通基盤部 道路局道路整備課
連 絡 先　国道班、県市町道班
　　TEL 054-221-3012、3018

県東部の道路ネットワークが充実します！
～国道414号静浦バイパス第１期工区と県道大岡元長窪線が開通します～

１　要旨
これまで整備を進めてきた国道414号静浦バイパス第１期工区2.5㎞と県道大岡元長窪線（都市計画道路池田柊線）下長窪工区0.36㎞が令和５年３月に開通します。
開通に先立ち、以下のとおり市町と県の共催で「開通式典」を開催します。

２　開通区間の概要
（１）国道414号静浦バイパス第１期工区
・式典日時：令和５年３月27日（月）午前10時30分から（雨天決行）
・式典会場：静浦バイパス沼津大平インターチェンジ付近（沼津市大平地内）※別紙参照
・主　　催：静岡県、沼津市
・開通日時：同日午後３時（予定）

（２）県道大岡元長窪線（都市計画道路池田柊線）下長窪工区
・式典日時：令和５年３月18日（土）午前11時から（雨天決行）
・式典会場：国道246号陣場交差点付近（長泉町下長窪地内）※別紙参照
・主　　催：静岡県、長泉町
・開通日時：同日午後３時（予定）

３　位置図

４　問合せ先

静岡県交通基盤部沼津土木事務所企画検査課（TEL:055-920-2211）
沼津市建設部建設デザイン調整室（TEL:055-934-4811）※国道414号関係
長泉町都市環境部門建設計画課　（TEL:055-989-5521）※県道大岡元長窪線関係

提 供 日　2023/02/07
タイトル　静岡県議会令和５年２月定例会議事日程
担　　当　議会事務局 議事課
連 絡 先　議会事務局 議事課
TEL 054-221-2555

令和５年２月７日(火)の議会運営委員会において、令和５年２月定例会の会期、議事日程及び質問者が次のとおり決定されました。

１　会　　期 令和５年２月14日から３月10日まで　25日間
２　開議時刻 午前10時30分（ただし、２月14日は午後１時30分）
３　日　　程

月　日	曜日	議　事	備　考
２月14日	火	開　会　＊午後１時30分開議 本会議　１ 会議録署名議員の指名 ２ 諸般の報告 ３ 会期の決定 ４ 知事提出議案の審議(上程、説明) ５ 議員派遣の審議	議会運営委員会
15日	水	休　会	
16日	木	休　会	
17日	金	本会議（質疑及び一般質問） 質問者：中田次城(自改)、田口章(ふ県)	議会運営委員会
18日	土	休　会	
19日	日	休　会	
20日	月	本会議（質疑及び一般質問） 質問者：髙田好浩(公明)、大石健司(無所属)、落合慎悟(自改)	議会運営委員会
21日	火	本会議（質疑及び一般質問） 質問者：市川秀之(自改)、飯田末夫(自改) 杉山淳(ふ県)、鳥澤由克(自改)	議会運営委員会
22日	水	本会議（質疑及び一般質問） 質問者：西原明美(自改)、野田治久(自改) 曳田卓(ふ県)、中沢公彦(自改)	議会運営委員会
23日	木	休　会	
24日	金	本会議（質疑及び一般質問） 質問者：小沼秀朗(自改)、藤曲敬宏(自改) 中澤通訓(ふ県)、鈴木利幸(自改)	議会運営委員会
25日	土	休　会	
26日	日	休　会	
27日	月	本会議（質疑及び一般質問） 質問者：鈴木啓嗣(自改)、早川育子(公明) 岡本護(ふ県)、森竹治郎(自改)	議会運営委員会
28日	火	休　会	
３月１日	水	常任委員会	
２日	木	常任委員会	
３日	金	常任委員会	
４日	土	休　会	
５日	日	休　会	
６日	月	常任委員会	
７日	火	休　会	
８日	水	休　会	
９日	木	休　会	議会運営委員会
10日	金	本会議　知事提出議案の審議 （上程、常任委員長報告、質疑、討論、採決） 閉会	議会運営委員会

提 供 日　2023/02/07
タイトル　県議会特別委員会の報告書の議長への提出
担　　当　議会事務局 政策調査課
連 絡 先　政策調査課
TEL 054-221-2559

県議会特別委員会の報告書を議長に提出します。

令和４年に設置された３つの特別委員会の調査が終了したため、各特別委員会の委員長から議長へ、知事への提言等を取りまとめた報告書を提出します。

１　特別委員会名等

委員会名	調査事項
移住・定住等促進特別委員会	移住・定住の促進や関係人口の拡大等による社会増の実現に関する事項
自然災害対策特別委員会	頻発・激甚化する自然災害に備え安心して暮らせる社会の実現に関する事項
逢初川土石流災害検証・被災者支援特別委員会	熱海市伊豆山地区の逢初川土石流災害に係る行政対応に関する事項

２　日　時
令和５年２月１４日（火）午前１０時から１５分程度

３　場　所
県議会議長室（県庁本館３階）

４　出席者
・正副議長

・移住・定住等促進特別委員会
委員長　盛月寿美　　副委員長　野田治久、田口章

・自然災害対策特別委員会
委員長　落合愼悟　　副委員長　鳥澤由克、勝俣昇

・逢初川土石流災害検証・被災者支援特別委員会
委員長　竹内良訓　　副委員長　相坂摂治、阿部卓也

提 供 日　2023/02/07
タイトル　第３回静岡県立高等学校の在り方検討委員会の開催
担　　当　教育委員会 高校教育課
連 絡 先　学校づくり推進班
TEL 054-221-3152

第３回静岡県立高等学校の在り方検討委員会の開催

教育を取り巻く新たな状況変化や課題等を踏まえ、「ふじのくに魅力ある学校づくり推進計画（静岡県立高等学校第三次長期計画）」で示されている県立高校の在り方について改めて検討するため、様々な分野の専門家から幅広く意見を聞く「静岡県立高等学校の在り方検討委員会」を以下のとおり開催します。

○日　時　令和５年２月９日（木）午前10時～正午

○場　所　県庁別館９階　特別第二会議室

○出席者　静岡県立高等学校の在り方検討委員

○内　容　（１）静岡県立高等学校の在り方に関する基本方針(骨子)案の協議
（２）その他

＜在り方検討委員＞　（委員長以外50音順、敬称略）

氏　名	役　職
村山　功（委員長）	静岡大学大学院教育学研究科教授
井ノ上　美津恵	ＮＰＯ法人　浜松ＮＰＯネットワークセンター代表理事
小関　雅司	静岡県高等学校長協会会長
河合　多真美	ヤマハ発動機株式会社生産本部モノづくり人財戦略部長
川口　有美子	公立鳥取環境大学環境学部環境学科准教授
窪田　雅之	株式会社Ｚ会中高事業部マーケティング部長
仲田　晃弘	静岡県私学協会理事長
永田　奈央美	静岡産業大学経営学部経営学科准教授
藤田　尚徳	株式会社なすび専務取締役
三輪　高太郎	静岡県公立高等学校ＰＴＡ連合会会長

「有徳の人づくり」を進めています
静　岡　県　教　育　委　員　会

提 供 日　2023/02/08
タイトル　県内企業とインド人材とのオンライン就職面接会を初めて開催します
担　　当　知事直轄組織 地域外交局地域外交課
連 絡 先　地域外交戦略班
TEL 054-221-3378

県内企業とインド人材とのオンライン就職面接会を初めて開催します

（要 旨）

海外とのネットワークや情報を有する地域外交局では、県内企業支援と地域活性化を図るため、外国人材や外資系企業の活力取り込みを推進しています。

中でも県内企業からの要望があり、特にIT分野に強みを持つインド人材の受入促進を図るため、トライアル事業として「静岡県インド人材マッチング機会創出事業（就職面接会）」を、駐日インド大使館と連携して初めて開催します。

（概 要）

1　日　時　　令和5年2月17日（金）10:00～17:00
　　2月18日（土）10:30～17:00

2　方　法　　オンライン（ZOOM）

3　2月17日（金）の日程

10:00～10:30	接続準備
10:30～10:45	静岡県地域外交局長及びインド大使館一等書記官による挨拶（※通訳あり）
11:00～16:30	参加企業とインド人材による面接

（報道各社様へのお願い）

本就職面接会は、2月17日（金）の冒頭の挨拶（10:30～10:45）のみ取材可能です。取材される場合は、ZOOMのURLを送付しますので、2月15日（水）

午後4時までに当課に御連絡ください。

（問い合わせ先）
地域外交課地域外交戦略班　安慶田（あげだ）　 054-221-3378

提 供 日　2023/02/08
タイトル　【変更あり】全国瞬時警報システム(Jアラート)全国一斉情報伝達試験(第４回)の実施
担　　当　危機管理部 危機政策課
連 絡 先　調整班
TEL 054-221-3512

Jアラートの全国一斉情報伝達試験を実施します

※赤字部分を変更しました。詳しくは本文ＰＤＦをご覧ください。（２月14日変更）

１　要旨

国は、有事情報や気象情報を住民に伝達する体制を万全なものとするため、全国瞬時警報システム(Jアラート)の全国一斉情報伝達試験を２月15日（水）に行います。

県及び県内34市町※は試験情報の受信確認を行い、市町はJアラートで受信した試験情報を防災行政無線等で住民へ情報伝達する試験を実施します。

~~※伊東市において現在Jアラート受信機の改修作業を行っていることから、本試験には不参加となります。~~
~~なお、有事の際の緊急情報の伝達手段は、市にて別途確保しております。~~

※小山町において現在Jアラート受信機の改修作業を行っていることから、本試験には不参加となります。
なお、有事の際の緊急情報の伝達手段は、町にて別途確保しております。

伊東市にて行っていたJアラート受信機の改修作業が完了したため、本試験に参加
となります。起動する情報伝達手段は下表のとおりです。
なお、新たに小山町においてJアラート受信機の改修作業が必要となったことから、
本試験には不参加となります。

２　実施日時

令和５年２月15日(水)午前11時00分

３　試験内容

(1)　試験情報の受信確認（県及び県内34市町が実施）
内閣官房からJアラート端末へ配信された試験情報の受信状況を確認
(2)　住民への情報伝達（県内34市町が実施）
受信した試験情報を下表の情報伝達手段を用いて住民へ伝達

情報伝達手段	実施機関
同報系防災行政無線又はそのほかの無線（屋外スピーカー、戸別受信機等）	県内34市町
コミュニティFM	熱海市
CATV放送	下田市
音声告知端末（防災ラジオを含む）	静岡市、熱海市、三島市、富士宮市、富士市、焼津市、伊豆市、菊川市、西伊豆町、函南町、長泉町、吉田町、川根本町
	三島市、富士市、磐田市、焼津市、掛川市、

登録制メール配信	藤枝市、御殿場市、袋井市、下田市、 湖西市、伊豆の国市、東伊豆町、南伊豆町、 西伊豆町、函南町、清水町、小山町、吉田町
ホームページ	静岡市、掛川市、藤枝市、下田市、湖西市、 南伊豆町
Facebook、Twitter	湖西市
館内放送	三島市、牧之原市、南伊豆町、函南町
LINE	三島市、焼津市、湖西市、函南町、清水町、 吉田町

～防災行政無線の放送内容例～

「チャイム」＋「これは、Jアラートのテストです。」×３回＋
「こちらは〇〇です。」＋「チャイム」

※市町によって放送内容が異なります。なお、〇〇には市町名等が入ります。

４　注意事項等

(1)　携帯電話への緊急速報メール（エリアメール）の配信は行われません。
(2)　登録制メールでは、各市町が事前に用意した試験情報を配信します。
(3)　当日の気象状況等により、試験が中止される場合があります。

提 供 日　2023/02/08
タイトル　第１回 南アルプス学会シンポジウムを開催します！
担　　当　くらし・環境部 環境局自然保護課
連 絡 先　富士山・南アルプス保全班
　　TEL 054-221-2963

『第１回 南アルプス学会シンポジウム』を開催します！

南アルプスの自然環境と、それを支えてきた地域コミュニティや文化の継承も視野に入れた研究の活性化と体系化を図り、「世界に語りかける南アルプス学」へ発展させることを目的に「南アルプス学会」は設立されました。
今回のシンポジウムでは、学会の第一人者の研究者の皆さんに、「フィールドとしての南アルプスの多彩な魅力」を語り合っていただきます。

１　開催概要

イベント名	**第1回南アルプス学会シンポジウム「南アルプスの探究，ここから始まる」**
日時	**令和5年2月19日（日）13時30分～16時00分**
場所	**ふじのくに地球環境史ミュージアム 講堂**（静岡市駿河区大谷5762）
内容等（予定）	南アルプスの魅力を探り、未来につなぐためのイベント 13:30 イベント開始 13:35 **基調講演** 増沢 武弘（静岡大学 名誉教授） 「南アルプスにおける研究の魅力」 14:45 **話題提供** ・石塚 浩史（静岡市 ユネスコエコパーク推進担当課長） 「静岡市の南アルプス学・概論の紹介」 ・岸本 年郎（ふじのくに地球環境史ミュージアム 教授） 「南アルプスの生きものは何が面白いのか？」 ・岸本 誠司（東北工業大学 教授） 「南アルプス学に期待する新しい価値とつながり」 15:15 **パネルディスカッション** 「南アルプスの探究，ここから始まる」 コーディネーター 佐藤 洋一郎（ふじのくに地球環境史ミュージアム 館長） パネリスト ・増沢 武弘（静岡大学 名誉教授） ・岸本 年郎（ふじのくに地球環境史ミュージアム 教授） ・岸本 誠司（東北工業大学 教授） ・田嶋　　太（静岡市 環境局長） 16:00 終了
参加者	先着60名
参加費	無料（別途、ミュージアムへの入館料300円が必要です）
参考URL	https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/shizenkankyo/1050519.html

※詳細は添付のチラシを参照

２　当日の連絡先　　自然保護課 富士山・南アルプス保全班　小松（080-5502-4504）

東アジア文化都市2023静岡県
Culture City of East Asia 2023 SHIZUOKA

chirashi.pdf

提 供 日　2023/02/08
タイトル　不用品回収拠点（ヤード）のパトロール実施結果
担　　当　くらし・環境部 環境局廃棄物リサイクル課
連 絡 先　資源循環班
TEL 054-221-2424

使用済家電や廃棄物等の不用品の回収拠点(ヤード)において、適正に保管や処分がされているかを確認するため、県と市町が連携して県下一斉にパトロールを実施しました。

１　実施日
令和5年2月８日(水)

２　実施者
静岡県不用品回収拠点対策協議会
（県、政令市、市町、警察）

３　実施箇所及び参加人数
・県内7コース(32箇所)
・37人参加

４　実施概要
・ヤードに立ち入り、有害使用済機器等の保管基準や処分基準の適合を確認
・設定した行程を車で移動しながら、新規ヤードの有無を確認

５　実施結果
・注意喚起　　7件
・口頭指導　　15件
・文書指導　　0件
・新規発見ヤード　0件

提 供 日　2023/02/08
タイトル　「第24回静岡県障害者芸術祭（東部会場）」と「ふじのくに芸術祭美術部門優秀作品展」を同時開催
担　　当　スポーツ・文化観光部 文化局文化政策課
連 絡 先　文化振興班
TEL 054-221-3109

「第24回静岡県障害者芸術祭（東部会場）」と「ふじのくに芸術祭2022美術部門優秀作品展」を同時開催

障害の有無に関わらず多様な表現を楽しんでいただくため、静岡県障害者芸術祭とふじのくに芸術祭優秀作品展を同時開催します。

１　展示会のご案内

会　期　令和５年２月10日（金）～２月12日（日）
会　場　コミュニティながいずみ(駿東郡長泉町下土狩1283-11)
※ＪＲ下土狩駅前より徒歩１分
・３階ホールほか（障害者芸術祭）
・２階展示室（優秀作品展）
時　間　午前10時～午後５時
※障害者芸術祭のみ、初日は午後２時開始。最終日の２月12日(日)は午後２時まで。

＜第24回静岡県障害者芸術祭（東部会場）＞

障害者芸術祭は、障害のある人の文化芸術活動の振興や障害の有無に関わらず全ての県民の相互理解の促進を図ることなどを目的としています。
障害のある人の作品展や、障害の有無に関わらず参加可能なワークショップなど、誰もが楽しめる企画を行います。

＜ふじのくに芸術祭2022美術部門優秀作品展＞

ふじのくに芸術祭は県内最大の総合芸術祭で、コンクールや展覧会など、様々なイベントを１年を通して県内各地で楽しむことができます。
このたびの優秀作品展では、公募作品（美術・書道・写真）から厳正な審査により選ばれた入賞作品など77点を一度に鑑賞できます。

２　見どころ

芸術を通じた県民の相互理解促進のため、以下の取組を実施します。

日時	取組内容（いずれも初の試み）
２月10日(金)～２月12日(日) ※会期中	＜障害者芸術祭作品コーナーの設置＞ 多様な表現に親しんでいただくため、優秀作品展の会場内に、障害者芸術祭の作品コーナーを設けます。
２月12日(日) 午前10時～ 午後２時	＜学生との交流事業＞ 当日実施企画として、特別支援学校の在校生・卒業生等を中心に活動するNPO法人「こころのまま」と、県立沼津西高等学校書道部生徒が、共同制作を実施します。

３　問合先

静岡県スポーツ・文化観光部文化局文化政策課
TEL：054-221-3109　FAX：054-221-2827　メール：arts@pref.shizuoka.lg.jp

東アジア文化都市2023静岡県
Culture City of East Asia 2023 SHIZUOKA

提 供 日　2023/02/08
タイトル　第20回富士山世界文化遺産学術委員会の開催
担　　当　スポーツ・文化観光部 文化局富士山世界遺産課
連 絡 先　交流･継承班
TEL 054-221-3747

第20回富士山世界文化遺産学術委員会を次のとおり開催しますので、お知らせします。

１　日　時　令和５年２月14日（火）午後３時から
２　会　場　都道府県会館１階　101会議室
（東京都千代田区平河町２－６－３）
３　内　容（予定）
（１）報告事項
・新型コロナウイルス感染症影響調査について
・富士スバルライン洞門等の整備について
（２）議事事項
・来訪者管理計画の見直し検討体制及びスケジュールについて
４　委員の構成（50音順、敬称略、全13名）

区　分	氏 名	現　職　等	分　野
委員長	青柳　正規	富士山世界遺産国民会議理事長 多摩美術大学理事長、山梨県立美術館館長	文化行政・美術史
副委員長	稲葉　信子	筑波大学名誉教授、放送大学客員教授	世界遺産・建築学
委　員	岡田　保良	国士舘大学客員教授	世界遺産・建築史
委　員	加藤　峰夫	横浜国立大学大学院教授	公園利用
委　員	北川　浩之	名古屋大学教授	環境・気候
委　員	北村　眞一	山梨大学名誉教授	景観工学
委　員	木下　剛	千葉大学大学院准教授	環境・農学
委　員	木下　直之	東京大学名誉教授、静岡県立美術館館長	美術史
委　員	中田　節也	東京大学名誉教授 防災科学技術研究所火山研究推進センター長	火山学
委　員	西村　幸夫	國學院大學教授	世界遺産・都市景観計画
委　員	藤井　敏嗣	山梨県富士山科学研究所長	環境・防災
委　員	堀内　眞	山梨郷土研究会常任理事	民俗学
委　員	吉田　正人	筑波大学大学院教授	環境政策・世界遺産

５　会議の公開
本会議は公開で行います。
※入室の際は、マスク着用、アルコール消毒と検温をお願いします。
※体調のすぐれない方などは、入場をお断りする場合があります。

東アジア文化都市とは、日中韓3か国において選ばれた4都市が1年間を通じて様々な文化芸術イベントや文化交流を実施するものです。

提 供 日　2023/02/08
タイトル　静岡県立美術館 企画展「近代の誘惑―日本画の実践」開催
担　　当　スポーツ・文化観光部 県立美術館総務課
連 絡 先　総務課
TEL 054-263-5755

近代の誘惑―日本画の実践

このたび静岡県立美術館では「近代の誘惑―日本画の実践」展を開催いたします。
明治、大正、昭和。変化する時代の中で、画家たちは、新たに触れる西洋美術や、日本の伝統絵画を真摯に学び、近代にふさわしい日本画の姿を求めて奮闘しました。時代とともに歩み、描いた画家たちによるそれぞれの挑戦の在り方を、ぜひご覧ください。

●展覧会詳細

会　場	静岡県立美術館　（静岡市駿河区谷田53-2）	
会　期	令和５年２月18日（土）から令和５年３月26日（日）まで	
開館時間	10時00分から17時30分まで（入場は17時00分まで）	
休館日	毎週月曜日	
観覧料	一　般 70歳以上 大学生以下	800円（前売 600円） 400円（前売 300円） 無料

●関連イベント

館長美術講座

○「画家たちは何に誘惑されたのか」
日時 ３/12(日) 14:00～
場所 静岡県立美術館講堂
講師 木下直之(当館館長)
申込不要、先着順
(定員120名程度)

学芸員による美術講座

○ スライドトーク
「日本画の実践を読み解く」
日時 ３/５(日) 14:00～15:00
場所 静岡県立美術館講座室
講師 当館学芸員
申込不要、先着順
(定員25名程度)

○ フロアレクチャー
日時 ２/23(木・祝)、３/11(土)、３/18(土) 各11:00～
場所 第一展示室（要観覧券）
講師 当館学芸員
申込不要

その他イベント

○ 実技講座
「日本画伝統技法で 菊を描く」
日時 ３/11(土)～３/12(日) 10:00～16:30
要事前申込

○ わくわくアトリエ
「日本画で描く 春の情景」
日時 ３/26(日) 10:00～16:30
要事前申込

○ 富士山の日関連企画
横山大観「群青富士」
解説付きミニカードプレゼント
日時 ２/23（木・祝）
(先着223名)

東アジア文化都市2023静岡県
Culture City of East Asia 2023 SHIZUOKA

提 供 日　2023/02/08
タイトル　令和４年度第１回静岡県救急・災害医療対策協議会の開催
担　　当　健康福祉部 医療局地域医療課
連 絡 先　地域医療班
TEL 054-221-2406

令和4年度第1回静岡県救急･災害医療対策協議会を開催します。

県では、救急医療体制及び災害医療体制の整備運営について協議するため、静岡県救急・災害医療対策協議会を設置しています。
今回の協議会では、令和６年度からの第９次静岡県保健医療計画等について、協議会の委員から意見を伺います。

１　日　時

令和５年２月15日（水）　午後３時～午後４時30分

２　場　所

県庁別館５階危機管理センター西側

※新型コロナウイルス感染症感染防止対策のため、Web形式を併用した会議とします。

３　議　題

・第９次静岡県保健医療計画（救急医療、災害時における医療）について

・静岡県災害医療コーディネーターについて

・その他報告事項

４　協議会の構成

会長　加陽　直実（一般社団法人静岡県医師会 副会長）

委員　医療関係者、行政関係者等18名

提 供 日　2023/02/08
タイトル　インフルエンザ施設別発生状況について【第21報】
担　　当　健康福祉部 感染症対策局感染症対策課
連 絡 先　感染症対策班
TEL 054-221-2986

インフルエンザ施設別発生状況について【第21報（２月７日受付分）】

番号	施設概要				閉鎖等の措置をした学級の状況				閉鎖等の期間
	名　称	所在地	在籍者数	学級数	学級数	在籍者数	患者数	欠席者数	
1	小学校	伊東市	365	13	1	34	13	8	2月6日　～　2月
2	幼稚園	田方郡函南町	140	6	1	22	7	7	2月7日　～　2月
3	小学校	御殿場市	1026	36	1	33	6	6	2月7日　～　2月
4	中学校	静岡市葵区	788	25	1	32	12	12	2月7日　～　2月
5	中学校	静岡市清水区	243	10	2	67	20	20	2月7日　～　2月
6	中学校	静岡市駿河区	272	9	1	32	12	12	2月7日　～　2月
7	小学校	静岡市葵区	643	25	1	31	10	10	2月7日　～　2月
8	小学校	静岡市葵区	682	26	1	29	6	6	2月7日　～　2月
9	小学校	静岡市駿河区	635	25	1	35	11	11	2月7日　～　2月
10	小学校	静岡市清水区	819	29	3	92	45	45	2月7日　～　2月
11	幼稚園	静岡市駿河区	449	19	1	26	12	12	2月7日　～　2月
12	中学校	焼津市	483	16	1	33	13	9	2月7日　～　2月
13	小学校	湖西市	754	29	1	32	12	11	2月7日　～　2月
14	高等学校	浜松市中区	943	24	4	156	49	49	2月6日
本日合計	１高等学校、４中学校、７小学校、２幼稚園				20	654	228	218	
本日までの累計（実数）	77施設（１１高等学校、１４中学校、４１小学校、６幼稚園、２保育所、２こども園、１特別支援学校、０高等専門学校）				125	3,818	1,245	1,200	

- 在籍者数、患者数及び欠席者数は、閉鎖措置がとられる直前の数です。
- 患者数は、欠席者及び罹患登校者を含めて計上してあります。（したがって、欠席者数は患者数に再掲されています。）
- 初発・再発の別欄は、同じ学級で同一週に複数回学級閉鎖をした場合に再発と記入しています。
- 発生報告については、全国一律に令和４年９月５日から新しいシーズンとして集計・公表しています。
- 本報告は、インフルエンザ様疾患（「38 度以上の発熱かつ急性呼吸器症状（鼻汁、鼻閉、咽頭痛又は咳のいずれか１つ以上）」）を対象としています。
- ただし新型コロナウイルス感染症患者及び濃厚接触者は除きます。
- 小中一貫学校は初等部を小学校、中等部を中学校として計上しています

前回の発表・・・令和５年２月７日（伊豆市小学校、静岡市高等学校２、藤枝市小学校２、浜松市中学校２、浜松市小学校４）

提 供 日　2023/02/08
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

1 本日の新規感染者数(政令市発表分を含む)

	県発表分	静岡市発表分	浜松市発表分	計
本日の新規感染者数	1,147	420	457	2,024
感染者数の累計	481,943	168,854	194,725	845,522

2 本日の新規感染症患者等の年代別人数(県発表分のみ)

	0歳	1～4歳	5～9歳	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代
総数	10	51	112	166	97	161	173	126
うち自己検査等による報告数	0	0	0	12	9	30	20	10

	60～64歳	65～69歳	70歳代	80歳代	90歳以上	不明	計
総数	43	38	90	52	28	0	1147
うち自己検査等による報告数	1	0	0	0	0	0	82

3 コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率(本日正午現在)

区分		入院者数	即応病床数	病床占有率
県東部地域		173	282	61.3%
県中部地域		255	363	70.2%
県西部地域		98	297	33.0%
県全体		＊ 526 (51)	942 (56)	55.8%
	うち確保病床	339 (49)	＊ 755 (56)	
	確保病床以外の病床	187 (24)	187 (24)	
	うち重症者	3 (2)	48 (15)	6.3%

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数。
＊ 本日の確保病床数(755床)と入院者総数(526人)を比較した病床占有率は69.7%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は154名で、県内の全入院者数は計680名です。

区分	入院者数
コロナ受入病院	526
その他	154
計	680

4 県内宿泊療養施設の入居状況(本日正午現在)

区分	施設数	総客室数	療養者用 客室数（A）	入居者数 （B）	占有率 B/A
室数等	５施設	743室	647室	25人	3.9%

5 新型コロナウイルスワクチンの接種実績(前日時点)

ワクチン接種記録システム（VRS）

区分		接種回数	接種率
全年代	１回目	3,000,562	82.02%
	２回目	2,984,068	81.57%
	３回目	2,573,774	70.35%
	４回目	1,726,377	47.19%
	５回目	880,972	24.08%
	合計	11,165,753	
高齢者 （65歳以上）	１回目	1,034,753	93.87%
	２回目	1,032,654	93.68%
	３回目	1,008,677	91.50%
	４回目	914,950	83.00%
	５回目	706,342	64.08%
	合計	4,697,376	

※引用元　接種状況ダッシュボード（デジタル庁）
https://info.vrs.digital.go.jp/dashboard/

提 供 日　2023/02/08
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

新型コロナウイルス感染症患者の死亡について（県内1290～1295例目）

新型コロナウイルス感染症の患者６名の死亡が確認されたとの報告がありました。

お亡くなりになられた患者様に対し、謹んで哀悼の意を表しますとともに、御遺族の皆様には心よりお悔やみ申し上げます。

病状等の詳細につきましては、御遺族の意向により公表を差し控えさせていただきます。
また、報道に際しましては、患者様及び御遺族の皆様の人権の尊重並びに個人情報の保護に御配慮をお願いします。

県内死亡症例No	死亡日	死亡場所	年代	性別	居住地	基礎疾患の有無
1290	1月29日	医療機関	非公表	非公表	非公表	非公表
1291	1月29日	医療機関	非公表	非公表	非公表	非公表
1292	1月29日	医療機関	非公表	非公表	非公表	非公表
1293	1月30日	医療機関	非公表	非公表	非公表	非公表
1294	1月30日	医療機関	80歳代	非公表	非公表	有り
1295	2月4日	施設	非公表	非公表	非公表	非公表

提 供 日　2023/02/08
タイトル　令和４年度　第２回静岡県産業成長戦略会議の開催
担　　当　経済産業部 政策管理局産業政策課
連 絡 先　経済産業部 政策管理局 産業政策課
TEL 054-221-2650

令和４年度第２回静岡県産業成長戦略会議を開催します。

１　日時
令和５年２月１５日（水）　午前１０時～午前１１時３０分

２　場所
県庁別館９階　第１特別会議室

３　出席予定者
知事、森副知事、関係部局長、県内経済界・金融界・産業支援機関等の代表者

４　内容
第１回静岡県産業成長戦略会議（令和４年１１月１４日開催）での意見を踏まえ取りまとめた「静岡県産業成長戦略２０２３」について意見交換する。

※産業成長戦略会議
本県経済を持続的に発展させていくために、官民が連携して成長戦略を検討する会議。
平成27年２月に「産業成長戦略」をとりまとめ、その後、社会経済情勢の変化に対応して、毎年度戦略の見直しを行っている。

※当日出席予定者（敬称略、順不同）

氏　名	役　職
中西　勝則	一般社団法人静岡県経営者協会　会長 公益財団法人静岡県産業振興財団　理事長
岸田　裕之	一般社団法人静岡県商工会議所連合会　会長
斉藤　薫	浜松商工会議所　会頭
山内　致雄	静岡県中小企業団体中央会　会長
福島　豊	一般財団法人静岡県銀行協会（八木 稔会長の代理出席）
平井　正大	一般社団法人全国信用金庫協会（御室 健一郎会長の代理出席）
古橋　利広	公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構　理事長
馬瀬　和人	一般財団法人静岡経済研究所　理事長

５　報道機関の皆様へ
来場に際しては、「手洗い、マスクの着用」や「受付での手指消毒、検温」等の感染防止対策に御協力願います。
発熱又は風邪のような症状のある方は来場を控えていただきますようお願いします。

発 表 日　2023/02/08
タイトル　早期胃がんの内視鏡治療後に死亡された医療事故のお詫び
担　　当　がんセンター局 県立静岡がんセンター
連 絡 先　RMQC室（医療の質・安全管理室）
TEL 055-989-5222

静岡県立
静岡がんセンター

早期胃がんの内視鏡治療後に死亡された医療事故のお詫び

当院において、早期胃がんの内視鏡治療を行い、退院後間もなく患者さんがお亡くなりになる医療事故が発生いたしました。
患者さんは80歳代の男性で、令和3年8月に早期胃がんに対し、内視鏡で切除する治療を受けられました。翌日から発熱とせん妄症状が出現しましたが、発熱の原因は内視鏡治療後の凝固症候群（内視鏡治療に用いる高周波電気メスに関連して術後に発熱や腹痛を生ずる現象）によるもの、またせん妄の原因は入院という環境変化によるものと判断し、内視鏡切除後4日目に退院となりました。退院翌日未明に患者さんの意識状態が悪化し、近くの病院に救急搬送されましたが、お亡くなりになられました。
お亡くなりになられました患者さんには心からご冥福をお祈り申し上げますとともに、ご遺族の皆様に多大なご心痛をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

当院では、事故原因の究明と再発防止策の策定のため、外部の専門家を含む医療事故調査委員会を開催しました。その結果、死亡原因は敗血症に伴い多臓器不全に至った可能性が高いと判断されました。死亡に至る経過の中では、内視鏡治療の適応や手技は問題なかったものの、(1)発熱の原因を内視鏡治療後の凝固症候群と判断し、十分な検査を行わなかったこと、(2)せん妄の原因を環境変化によるものと判断し、他の疾患が原因となっている可能性を考慮しなかったこと、(3)内視鏡治療終了後退院に至るまで、ご家族に対して病状や注意事項に関する説明をしなかったこと、以上の3点が問題として指摘されました。
当院は、本医療事故の重大性に鑑み、全診療科および全看護部門の責任者に対して、病院長から事故の原因と徹底した再発防止に努めることを訓示し、また当該診療科医師に対しては病院長から個別に強く指導いたしました。本医療事故については、静岡県東部保健所および東海北陸厚生局に届け出を行うとともに、医療事故調査・支援センター、公益財団法人日本医療機能評価機構に報告を行いました。令和4年12月、ご遺族様と和解が成立いたしましたので、ここに本医療事故のご報告とともに公表させていただきます。
当院といたしましては、今回の事故を深く反省し、二度とこのような事故を起こさないよう再発防止に努め、最善で適切な医療を提供できるよう、職員一丸となって努力してまいります。

早期胃がんの内視鏡治療後に死亡された医療事故について

1　患者さんの概要
（1）　居住地域：県東部地域、年齢・性別：80歳代（事故当時）、男性
（2）　病名：早期胃がん
（3）　入院期間：令和3年8月4日（水）～8月9日（月・振替休日）

2　事故の経緯

区分	月　日	概　　要

入院	8月4日	内視鏡科にて早期胃がんに対する内視鏡治療を目的に入院。
内視鏡治療	8月5日	内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)(注1)を実施し、早期胃がんの2病変を切除。
入院中の経過	8月6日 ～ 8月9日	内視鏡治療後、せん妄(注2)症状と発熱が出現。 ・ 発熱の経過(1日の最高体温) 6日38.0度、7日39.2度(血液培養提出)、8日38.2度、9日37.3度 ・ せん妄の経過 6日からせん妄症状が出現、9日まで継続。 ・ 担当医は、せん妄の原因を環境変化によるもの、また発熱の原因をESD後凝固症候群(注3)によるものと判断。 ・ 発熱は日を追って解熱傾向で、また、せん妄は続いていたが、自宅の生活の方が改善する可能性が高いと判断し、あらかじめ定められたクリニカルパスに従って、退院日を9日とする方針とした。
退院	8月9日	医師から病状に関する説明がないまま午前11時に退院。
退院後	8月9日 ～ 8月10日	・ 10日午前1時21分、患者さんの意識レベルが低下している状況を心配したご家族が、当院の救急外来に電話相談。 ・ 電話に対応した看護師からご家族に明確な指示がなされず、ご家族が救急車を要請。
死亡	8月10日	・ 患者さんは東部地域の病院に救急搬送され、心肺蘇生が行われたが、同日午前3時7分、病院で死亡が確認された。

(注1) 内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD: Endoscopic Submucosal Dissection):内視鏡を用いて電気メスで粘膜とその下の粘膜下層を剥離し、腫瘍を切除する方法

(注2) せん妄:意識障害の一種。例えば自分がどこにいるのか分からない、昼夜逆転、つじつまの合わない会話、傾眠傾向などの症状をきたす。環境の変化や、感染症などの基礎疾患が原因となって起きる場合がある。

(注3) ESD後凝固症候群:ESDの際に使用する電気メスによる熱凝固が関与して、ESD後に腹痛や発熱などの症状を起こす現象

3 医療事故調査委員会での検討

医療事故調査制度に基づき、医療事故調査・支援センターへ報告し、令和3年10月1日に外部委員2名を含む計13名(医師8名、看護師3名、事務職員2名)による医療事故調査委員会を開催しました。

(1) 死亡原因

8月7日に採取した血液培養検査の結果、8月10日に検体から菌が検出されたことから、何らかの感染により敗血症となり、その後に多臓器不全に至った可能性が高いと判断されました。

(2) 事故の経緯についての検証と分析

ESDの適応や手技に問題はなかったものの、以下の3点について問題があると指摘されました。

(1 診療科チームは発熱の原因をESD後凝固症候群と判断し、血液培養検査以外に十分な検査を行わず、また、血液培養検査の結果を待たず退院を決めたこと。

(2 診療科チームはせん妄の原因を環境変化によるものと判断し、他の疾患が原因となっている可能性を考慮しなかったこと。

(3 治療終了後から退院までの間、担当医から家族に対し、治療内容や入院経過、退院時の諸注意などの説明をしなかったこと。

4 ご遺族との和解について

・令和3年11月27日、医療事故調査委員会報告書をご遺族にお渡しし、その内容を説明するとともに、静岡がんセンターの対応に問題があったことをお詫びいたしました。

・令和5年2月県議会での可決を条件に、令和4年12月9日に和解が成立しました。

5 再発防止策について

当該診療科と関係部署を含む院内の医療職に対して、以下の再発防止策を徹底いたしました。今後、これらの再発防止策を誠実に実行し、再発防止に努めて参ります。

(1) 発熱時には、血液検査やレントゲン等でその原因を十分につきとめ、安全が確認された後に退院を許可すること。

(2) せん妄が発生した場合には、環境変化以外に原因となる疾患があるか十分検討すること。また、せん妄症状が残ったまま退院を検討する場合には、退院の可否について多職種で判断すること。

(3) 医師は、侵襲的な処置や治療の前後、および退院時には、病状の経過や注意事項などについて、患者さん本人のみならずできるだけご家族へも説明する。特に患者さんがせん妄などで十分に理解することが難しい場合には、ご家族に対して面談もしくは電話その他の手段で説明し、その内容をカルテに記載すること。

(4) ESD治療後の患者さんやご家族から、急な病状変化のために相談があった場合は、合併症が起きている可能性があるため、当院への受診を強く勧めること。

※本件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。
静岡県立静岡がんセンターRMQC室(医療の質・安全管理室)
静岡県駿東郡長泉町下長窪1007番地 電話:055-989-5222(代表)

提 供 日　2023/02/08
タイトル　令和４年度静岡県高等学校読書感想画コンクール表彰式
担　　当　教育委員会 高校教育課
連 絡 先　指導第１班　小林佐知子
TEL 054-221-3165

高校生から豊かな感性の贈り物

令和４年度　静岡県読書感想画コンクール　表彰式

静岡県高等学校図書館研究会は、読書によって得た感動を絵画に表現することを通して、生徒の読書力・表現力を養うとともに、読書活動の推進を図るため、静岡県読書感想画コンクールを開催しています。本年度は、応募総数82点の中から最優秀作品２点、優秀作品２点、優良作品12点、奨励作品５点が選ばれました。

１　日時　令和５年２月14日(火)午後２時30分から４時まで
２　場所　県庁別館21階展望ロビー
３　主催　静岡県高等学校図書館研究会
４　応募総数　82点
５　受賞作品数　21作品　※当日は入賞全作品を表彰式に会場に展示します。
６　入賞者一覧

賞名	氏名	学校名	書名
最優秀作品（県教育長賞）	蜂須賀さん	浜松学芸高等学校	蛍と月の真ん中で
	倉田さん	浜松学芸高等学校	人間失格
優秀作品（県出版文化会理事長賞）	新井さん	浜松学芸高等学校	火星は・・・
	大村さん	浜松学芸高等学校	世界地図の下書き
優良作品（毎日新聞社賞及び県高校図書館研究会長賞）	鈴木さん	県立沼津西高等学校	火星は・・・
	川合さん	浜松学芸高等学校	火星は・・・
	福田さん	浜松学芸高等学校	蛍と月の真ん中で
	浅岡さん	浜松市立高等学校	我が家は幽世の貸本屋さん
	甲子さん	浜松学芸高等学校	アディ・ラルーの誰も知らない人生　下
	嶋野さん	浜松学芸高等学校	桜風堂ものがたり
	志村さん	浜松学芸高等学校	あずかりやさん
	高島さん	浜松学芸高等学校	ぼく　モグラ　キツネ　馬
	石野さん	浜松学芸高等学校	透明な夜の香り
	佐奈さん	浜松学芸高等学校	ダレン・シャンー奇怪なサーカスー
	鈴木さん	浜松学芸高等学校	僕は上手にしゃべれない
	森さん	浜松学芸高等学校	犬のかたちをしているもの
奨励作品（県高校図書館研究会長賞）	鈴木さん	浜松学芸高等学校	ぼくたちのスープ運動：小さな思いやりが世界を変える！
	内藤さん	浜松学芸高等学校	はなの街オペラ
	池谷さん	浜松市立高等学校	チーズはどこへ消えた？
	鈴木さん	浜松学芸高等学校	モモ
	諸星さん	浜松学芸高等学校	ワラグル

「有徳の人づくり」を進めています
静　岡　県　教　育　委　員　会

提 供 日　2023/02/09
タイトル　ネットで簡単、県政に参加できます！県政インターネットモニター募集中！
担　　当　知事直轄組織 知事戦略局広聴広報課
連 絡 先　県民のこえ班
TEL 054-221-3232

あなたの「こえ」聴かせてください！
令和５年度県政インターネットモニター募集！！

子育て、環境保全、食の安全・安心など、県政の課題や施策についてインターネットを利用したアンケート調査に御協力いただけるモニターを募集しています。

◆主な活動内容
インターネットを利用したアンケート調査への回答等（年16回程度）

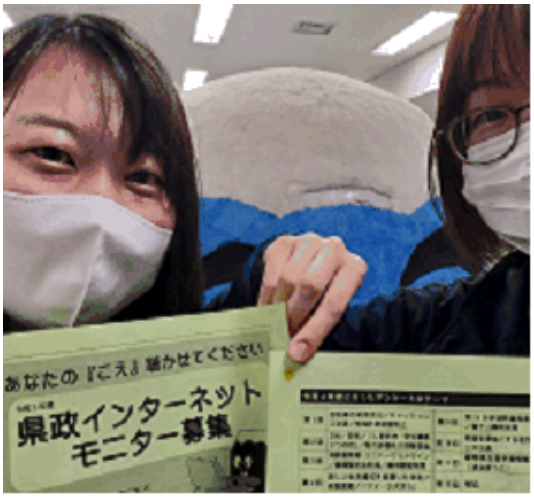
◆募集人数
500人程度

◆任期
令和５年４月１日～令和６年３月31日（１年間）

◆応募要件
・ 静岡県内に在住又は通勤・通学している満15歳以上の方（平成20年4月1日以前に生まれた方）
※ただし、県職員、公立学校教職員、警察職員、県議会議員は応募できません。
※過去に県政インターネットモニターを経験したことがある方も応募できます。
・ インターネットと日本語による電子メール、ふじのくに電子申請サービスが利用できる方
※フィーチャーフォンと一部のスマートフォン（android4.4以前、iOS4以前）によるインターネット接続は、ふじのくに電子申請サービスの利用ができません。
※インターネットへの接続料及び通信料はモニターの御負担となります。

◆応募方法
県ホームページ内の「令和５年度県政インターネットモニター募集」ページの応募手順に従い、必要事項を入力の上、御応募ください。
URL：http://www.pref.shizuoka.jp/kikaku/ki-120/e-monitor.html

◆募集期間
令和５年３月３日（金）まで



待ってまーす♪

◆謝礼
回答実績に応じて、任期末に電子版図書カードを進呈（予定）

◆結果
募集期間終了後に応募要件を確認し、結果を電子メールでお知らせします。

（参考）令和４年度アンケート実施テーマ（例）
・救急医療　・「バイ・シズオカ」　・地域公共交通　・南海トラフ地震

提 供 日　2023/02/09
タイトル　東アジア文化都市「全州へようこそ！」イベント参加者募集
担　　当　知事直轄組織 地域外交局地域外交課
連 絡 先　地域外交局地域外交課　海外交流班
TEL 054-221-3066

～「東アジア文化都市2023」全州へようこそ！～

セミナー・工芸体験会【参加者募集】

（要　旨）

県と駐横浜大韓民国総領事館は、本県とともに2023年の「東アジア文化都市」に選定された韓国の全州市を紹介するセミナーと工芸体験を開催します。全州市は、伝統家屋が集まり、ドラマの撮影や食の都としても知られる、韓国でも人気の都市です。小学生以上、どなたでも御参加可能です。セミナーはオンライン配信も行います。参加者募集につき、ぜひ御案内ください。

本イベントは県民の皆様に「東アジア文化都市」への理解を深めていただくため、全州市の協力を得て行う事業の第１弾として実施するものです。

（イベント概要）

- **・イベント名**　東アジア文化都市「全州へようこそ！」セミナー・工芸体験
- **・開催日時**　令和５年３月５日(日曜日)　14時から16時15分まで
- **・開催場所**　グランシップ9階910会議室
  （静岡市駿河区東静岡2丁目３－１）JR東静岡駅南口隣接
- **・プログラム**　１部：セミナー「～韓国全州の魅力～」/　２部：韓紙工芸体験

（募集について）

- **・対　　象**　どなたでも（小学生以上）
- **・参 加 費**　無料
- **・申込方法**　静岡県地域外交課のホームページから申込できます。
- **・申込期限**　1. 会場参加「セミナー＋工芸体験」２月24日(金)（先着50人）
  2. オンライン配信（セミナーのみ）3月３日(金)
- **・問 合 先**　静岡県地域外交課　電話054(221)3066

※募集の詳細は県のホームページを御覧下さい。

「静岡県地域外交課　全州」で検索

https://www.pref.shizuoka.jp/kankosports/kokusaikoryu/kaigaikoryu/1045997/1049361/1050384.html

「東アジア文化都市」では、日中韓３か国において選定された都市が１年間を通じて様々な文化芸術イベントや文化交流を実施することで、東アジア域内の相互理解と連帯感の形成を促進するとともに、東アジアの多様な文化の国際発信力を強化します。

提 供 日　2023/02/09
タイトル　世界の文化と暮らし出前教室を行います！
担　　当　くらし・環境部 県民生活局多文化共生課
連 絡 先　多文化共生班　河上
TEL 054-221-2178

インドネシア・ベトナム等の文化や暮らしを紹介します！
～世界の文化と暮らし出前教室～

概　要

次代を担う子どもたちをはじめ、多くの県民の方々に、多文化共生に対する理解を深めてもらうため、本県国際交流員、地域外交専門官が学校等を訪問し、母国の文化紹介等を行う出前教室を開催します。

2月の開催予定

開催日	時間	開催場所	対象者	講師	出身国
11日 （土）	10:00 ～ 12:00	菊川市役所 （菊川市堀之内61） 電話:0537-35-0925	菊川市多文化共生サポーター、 菊川市民等 20名	ディエラ・フォルトゥナ ヴォ・ホン 国際交流員	インドネシア ベトナム
23日 （木）	13:30 ～ 15:30	下田市民文化会館 （下田市4-1-2） 電話:0558-23-5151	下田高校生徒有志 10～20名程度	メイブル・ファング 国際交流員	アメリカ

＜参考＞　世界の文化と暮らし出前教室について

本事業は平成21年度に始まり、昨年度は県内小中高校等で41回、3,511名に授業を行いました。
令和4年度もフィリピン、ブラジル、インドネシア、ベトナム、アメリカ合衆国出身の国際交流員、モンゴル、韓国出身の地域外交専門官が各国の文化を紹介します。

＜お願い＞

取材をされる際は、取材先に必ず事前連絡をしていただきますようお願い申し上げます。

提 供 日　2023/02/09
タイトル　「静岡県ＳＤＧｓビジネスアワード」が内閣府主催
「第２回地方創生SDGs金融表彰」を受賞しました！
担　　当　くらし・環境部 環境局環境政策課
連 絡 先　環境政策課　企画班
TEL 054-221-2919

「静岡県ＳＤＧｓビジネスアワード」が内閣府主催「第２回地方創生SDGs金融表彰」を受賞しました！

１　要　旨

内閣府が主催する「第２回地方創生SDGs金融表彰」において、本県の取組「静岡県ＳＤＧｓビジネスアワード」が受賞しました。下記のとおり表彰式が開催され、表彰式には内閣府から岡田大臣、県からは、川勝知事とともに、県内金融機関の各代表者が出席します。

２　表彰内容

(1) タイトル
環境ビジネスをテーマとするアワード型事業成長支援プログラム「静岡県ＳＤＧｓビジネスアワード」

(2) 取組概要
県内で実施する環境ビジネスプランで優良なものを選定し、専門家による伴走支援や表彰を行うほか、金融機関等と連携し、ビジネスの事業成長を支援する取組（県内全ての地銀・信金を構成員とする静岡県SDGs×ESG金融連絡協議会との協働）

(3) 県内表彰団体

代表地方公共団体	静岡県
代表地域金融機関等	静岡県ＳＤＧｓ×ＥＳＧ金融連絡協議会
協働応募団体	静岡銀行、スルガ銀行、清水銀行、静岡中央銀行 しずおか焼津信用金庫、静清信用金庫、浜松いわた信用金庫 沼津信用金庫、三島信用金庫、富士宮信用金庫 島田掛川信用金庫、富士信用金庫、遠州信用金庫

（本県を含め全国で５件の取組が表彰される）

３　表彰式

(1)日　時　令和５年２月13日（月）14:00～15:20
(2)会　場　内閣府中央合同庁舎８号館　講堂（千代田区永田町１丁目6－1）
(3)表彰者　岡田 直樹 内閣府特命担当大臣（地方創生担当）
(4)プログラム
表彰状授与、大臣との記念撮影、受賞取組の発表（受賞コメント含む）
※本県からは、知事ほか金融機関等15名が出席
※取材の申込(取材を希望される方は内閣府提供の別添資料から申し込みください)

＜参考＞
静岡県ＳＤＧｓビジネスアワード～未来をつくる環境ビジネスを表彰します～
(1)主催　静岡県
(2)総合プロデューサー 谷中修吾 氏（ビジネスプロデューサー、BBT大学経営学部教授）
(3)協力パートナー　金融機関(全ての地銀・信金)、経済団体、その他賛同企業等
(4)メンター（伴走支援者）　経営、環境、マーケティング等の専門家

提 供 日　2023/02/09
タイトル　ふじのくに生物多様性地域戦略の改訂に係る県民意見提出手続（パブリックコメント）の実施
担　　当　くらし・環境部 環境局自然保護課
連 絡 先　自然保護班
TEL 054-221-2719

ふじのくに生物多様性地域戦略の改訂に係る県民意見提出手続（パブリックコメント）を実施します

「ふじのくに生物多様性地域戦略2018-2027」は、本県の多彩で豊かな自然を後世に継承していくための行動計画です。

本県では、平成30年３月、「ふじのくに生物多様性地域戦略2018-2027」を策定したところですが、策定から概ね５年が経過し社会情勢が変化していることや、生物多様性条約第15回締約国会議（COP15）における「昆明・モントリオール生物多様性枠組」の採択に伴い、国の「次期生物多様性国家戦略」が策定（R5.3予定）されることを踏まえ、「＜改訂版＞ふじのくに生物多様性地域戦略2018-2027」の策定を進めています。

このたび、その計画案を作成しましたので、当該計画案に対する県民の皆様からの御意見を広く募集します。

１　意見の募集期間　令和５年２月10日（金）から令和５年３月７日（火）

２　閲覧の方法
静岡県ホームページ上に掲載
アドレス：http://www2.pref.shizuoka.jp/all/shingi.nsf/pc_bosyuu
（「ホーム」→「県政情報」→「行政改革・情報公開」→「静岡県の情報公開」→「政策形成過程情報・県民意見提出手続」）

３　意見の提出方法と提出先
（１）持参・郵送の場合
〒420-8601　静岡県静岡市葵区追手町９番６号
静岡県くらし・環境部環境局自然保護課（県庁西館６階）
（２）ＦＡＸ　054-221-3278（静岡県くらし・環境部環境局自然保護課）
（３）電子メール　shizenhogo@pref.shizuoka.lg.jp

４　留意事項
いただいた御意見の内容について照会させていただく場合がありますので、意見書（様式は自由）には、住所、氏名及び連絡先（電話番号）を明記してください。
いただいた御意見に対する県の考え方は、類似する御意見をまとめた上で県のホームページにおいてお示しします。個別の回答はいたしませんので、御了承ください。

５　問合せ先
静岡県くらし・環境部環境局自然保護課自然保護班（電話番号:054-221-2719）

提 供 日　2023/02/09
タイトル　～静岡県環境影響評価審査会の開催～
「（仮称）ウインドパーク遠州東部風力発電事業環境影響評価準備書」を審議します（２回目）
担　　当　くらし・環境部 環境局生活環境課
連 絡 先　環境影響評価班
TEL 054-221-2268

－静岡県環境影響評価審査会の開催－

「(仮称)ウインドパーク遠州東部風力発電事業環境影響評価準備書」を審議します

(2回目)

1 日 時

令和5年2月16日(木)午後1時30分から午後4時まで(予定)

2 会 場

県庁別館8階第1会議室A・B(静岡市葵区追手町9番6号)

3 内 容

・「(仮称)ウインドパーク遠州東部風力発電事業環境影響評価準備書」の審議

4 出席者

・静岡県環境影響評価審査会委員
・株式会社シーテック(事業者)等

5 傍聴の受付

・傍聴の受付は、<u>当日会場において先着順</u>で行います。
(午後1時15分から受付開始、定員:10名)
・傍聴に際しては、手洗い、マスクの着用等の新型コロナウイルス感染拡大防止策への御協力をお願いします。風邪のような症状がある場合には、御自身の体調を優先のうえ、参加を控えていただきますようお願いします。

6 取材の受付

・取材を希望する場合は、当日会場で受付をお願いします。(事前申込不要)

提 供 日　2023/02/09
タイトル　「第４回ガストロノミーツーリズム研究会」の開催
担　　当　スポーツ・文化観光部 観光交流局観光政策課
連 絡 先　企画班
　　TEL 054-221-3638

「第４回ガストロノミーツーリズム研究会」の開催

ガストロノミーツーリズムに対する考え方の共有や食と食文化の深掘りを図り、観光地域づくりへの参画を目的とするガストロノミーツーリズム研究会を開催します。

１　日　　時　令和５年２月14日（火）午後２時30分から午後５時00分まで

２　場　　所　アクトシティ浜松コングレスセンター 52～54会議室
（浜松市中区板屋町111-1）

３　内　　容　(1) 静岡県立大学 学長 尾池和夫氏の特別講演
(2) 尾池和夫氏と佐藤洋一郎氏の対談
(3) 参加者との意見交換
※詳細は別添チラシまたは特設サイトを参照

４　対 象 者　観光事業者、料理人、生産者、大学関係者、学生など

５　参加方法　会場（定員50名）　又は　オンライン

６　特設サイト　https://sites.google.com/view/shizuoka-gastronomy/

＜ガストロノミーツーリズム＞
その土地の気候風土が生んだ食材、習慣、伝統、歴史などによって育まれた食を楽しみ、その土地の食文化に触れることを目的とした観光

提 供 日　2023/02/09
タイトル　「第３回ガストロノミーツーリズム有識者委員会」の開催
担　　当　スポーツ・文化観光部 観光交流局観光政策課
連 絡 先　企画班
TEL 054-221-3638

「第３回ガストロノミーツーリズム有識者委員会」の開催

県が進めるガストロノミーツーリズムの方向性を定め、実効性の高いものにしていくため、各分野に精通した委員からなるガストロノミーツーリズム有識者委員会を以下のとおり開催します。

１　日　　時　令和５年２月15日（水）午後３時30分から午後５時まで

２　場　　所　静岡県庁別館９階第２特別会議室

３　内　　容　（1）事務局説明（推進方針、令和５年度事業概要）
（2）各委員からの助言
（3）意見交換

４　委員構成　(50音順　敬称略)

区　分	氏　名	所属、役職等
委員長	佐藤　洋一郎	ふじのくに地球環境史ミュージアム館長
委　員	大久保　あかね	静岡県立大学ツーリズム研究センター教授
委　員	大原　志麻	静岡大学人文社会科学部教授
委　員	奥田　政行	ふじのくに食の都づくり仕事人
委　員	木村　ふみ	株式会社エデュウス代表取締役
委　員	前田　尚毅	株式会社サスエ前田魚店取締役

＜ガストロノミーツーリズム＞
その土地の気候風土が生んだ食材、習慣、伝統、歴史などによって育まれた食を楽しみ、その土地の食文化に触れることを目的とした観光

提 供 日　2023/02/09
タイトル　県内介護事業所で活躍している60歳以上の介護サポーターは600人！
～アクティブシニア向けセミナーの開催～
担　　当　健康福祉部 福祉長寿局介護保険課
連 絡 先　2314
TEL 054-221-2314

県内で活躍している60歳以上の介護サポーターは600人！
～アクティブシニア向けセミナーの開催～

（要旨）
・介護現場で働くシニアの実態を把握するアンケート調査を実施したところ60歳以上の介護サポーターを雇用している事業所は約4割の357ヵ所
・また、60歳以上で活躍している介護サポーターは600人で、その前職は、介護職以外の職種が約8割を占めていました。
・今後、アクティブシニア向けに、介護分野への就労を前向きに捉えてもらうセミナーを開催します。

（調査結果の概要）
令和５年１月４日～17日調査：回答数 924事業所/5,847事業所（回答率 15.8%）

○　60歳以上の介護サポーターを雇用している事業所は357か所（39%）

雇用している	雇用していない
357か所	567か所

○　介護サポーターの約8割が他職種から転職。

介護職	他職種	販売	営業	清掃	調理師・調理補助	事務	公務員	総務・人事・労務	その他	合計
121人	479人	67人	57人	53人	45人	42人	35人	33人	147人	600人

※「その他」は経理・財務・会計、ドライバー、主婦など。

＜参考＞介護サポーターとは、施設の掃除や配膳、送迎車の運転等、介護の周辺業務を担う方。

（アクティブシニア向けセミナーの開催）
調査結果を踏まえて、アクティブシニアの方向けに、介護職の実態について知ってもらい、介護分野のへ就労について前向きに捉えてもらうセミナーを開催します。

１　会場型
セカンドキャリアに、介護サポーターを選択した先輩たちのキャリアストーリーを伺います。※先輩たちの前職⇒製造業、営業職、市役所職員、自衛官、調理師など
日時：2月14日(火)～16日(木)プラサヴェルデ他３会場(詳細は別添チラシ参照)

２　オンライン型（ＺＯＯＭ又はＹｏｕＴｕｂｅ）
定年退職後、高齢者雇用と介護業界の人材不足解消を目指して起業した講師が登壇します。
日時：２月21日（火）　19時00分～20時00分
講師：新川 正信氏（（株）かい援隊本部　代表取締役会長）
さまざまなシニアと介護事業所をマッチングしてきたお立場でのご知見をお伺いしていきます。

【詳細はこちらから】WEB：https://blan-ket.com/seminar/recruiument/5380/

提 供 日　2023/02/09
タイトル　「ふじさんっこ応援キャンペーン」PRイベントを実施します！
担　　当　健康福祉部 こども未来局こども未来課
連 絡 先　子育て支援班
TEL 054-221-3485

「ふじさんっこ応援キャンペーン」PRイベントを実施します！

社会全体で子育てを応援する気運の醸成を図るため、「ふじさんっこ応援キャンペーン」を実施します。
キャンペーンの開始にあたり、県庁で川勝知事と静岡聖母幼稚園の園児が参加するＰＲイベントを実施します。

１　日　時　令和５年２月15日（水）午後１時15分から35分まで

２　場　所　静岡県庁東館2階　県民サービスセンター内しずおか情報ステージ
（静岡市葵区追手町９－６）

３　内　容　ふじさんっこ応援キャンペーン概要説明、
川勝知事挨拶、静岡聖母幼稚園園児による歌の発表

４　出席者　川勝知事、静岡聖母幼稚園園児　ほか
MC：フリーアナウンサー渡辺愛氏

※「ふじさんっこ応援キャンペーンの概要」
・期間は令和５年２月10日～３月10日
・県内で活動する子育て支援団体と協同し、県内３カ所でイベントを実施
・特設サイト設置やイベント会場でのチラシ配布等により県の取組等の情報発信
・キャンペーン期間中プレゼントが当たる抽選会の実施

	東部	中部	西部
日程	令和５年２月23日（木）	令和５年３月５日（日）	令和５年２月18日（土）
場所	サントムーン柿田川	ベイドリーム清水	イオンモール浜松志都呂店
協同団体	一般社団法人いちご （清水町）	NPO法人 Earth Communication （御前崎市）	一般社団法人ここみ （浜松市）

提 供 日　2023/02/09
タイトル　クラウドファンディング型ふるさと納税を活用した子どもの居場所づくり～子どもたちを地域で見守る「移動する駄菓子屋さん」がスタート～
担　　当　健康福祉部 こども未来局こども家庭課
連 絡 先　ひとり親支援班
TEL 054-221-2365

クラウドファンディング型ふるさと納税を活用した子どもの居場所づくり ～子どもたちを地域で見守る「移動する駄菓子屋さん」がスタート～

県は、子どもの居場所づくりの活動拡大等に必要な資金調達に取り組む団体等を支援するため、クラウドファンディング型ふるさと納税を活用して寄附金を募集し、補助金として交付しています。このたび、令和４年度に採択したプロジェクト「地域をつなぐ『移動する駄菓子屋さん』」（団体名：一般社団法人おたまちゃん食堂）がスタートします。

１　日時・場所
令和５年２月12日（日）12時～16時
長泉町上土狩463-1

２　内容
主催者挨拶（12時～（10分程度））
内覧、駄菓子販売、子ども食堂案内チラシ配布 等

３　主催者
一般社団法人おたまちゃん食堂
ホームページ　https://otamachan.org/

４　参考
地域をつなぐ「移動する駄菓子屋さん」がキミのまちに行くよ！
https://www.furusato-tax.jp/gcf/1786
令和４年度子どもの居場所づくりプロジェクト企画提案募集
https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/nyusatsukobai/nyusatsukenkou/1022313.html

《プロジェクトの概要》
クラウドファンディング型ふるさと納税により移動販売車を１台購入し、三島市を中心とした東部地域に出向く、移動型の子どもの居場所「移動する駄菓子屋さん」をスタートします。
このプロジェクトにより、孤独・孤立や生活・育児不安を抱えている親子に、既存の子ども食堂等の活動を知ってもらい、地域のサポートネットワークを広げていきます。また、子どもだけでも訪れやすい駄菓子屋という特徴を生かし、親子関係に悩みを抱える子どもの声も捉え、埋もれている支援ニーズを把握していきます。

提 供 日　2023/02/09
タイトル　インフルエンザ施設別発生状況について【第22報】
担　　当　健康福祉部 感染症対策局感染症対策課
連 絡 先　感染症対策班
TEL 054-221-2986

インフルエンザ施設別発生状況について【第22報（２月８日受付分）】

番号	施設概要				閉鎖等の措置をした学級の状況				閉鎖等の期間
	名　称	所在地	在籍者数	学級数	学級数	在籍者数	患者数	欠席者数	
1	中学校	伊豆の国市	487	17	1	31	12	12	2月7日　～　2月8
2	中学校	静岡市葵区	427	12	1	36	11	11	2月9日　～　2月10
本日合計	２中学校				2	67	23	23	
本日までの累計（実数）	７９施設 （１１高等学校、１６中学校、４１小学校、６幼稚園、２保育所、２こども園、１特別支援学校、０高等専門学校）				127	3,885	1,268	1,223	

- 在籍者数、患者数及び欠席者数は、閉鎖措置がとられる直前の数です。
- 患者数は、欠席者及び罹患登校者を含めて計上してあります。（したがって、欠席者数は患者数に再掲されています。）
- 初発・再発の別欄は、同じ学級で同一週に複数回学級閉鎖をした場合に再発と記入しています。
- 発生報告については、全国一律に令和４年９月５日から新しいシーズンとして集計・公表しています。
- 本報告は、インフルエンザ様疾患（「38 度以上の発熱かつ急性呼吸器症状（鼻汁、鼻閉、咽頭痛又は咳のいずれか１つ以上）」）を対象としています。
- ただし新型コロナウイルス感染症患者及び濃厚接触者は除きます。
- 小中一貫学校は初等部を小学校、中等部を中学校として計上しています

前回の発表・・・令和５年２月８日（伊東市小学校、函南町幼稚園、御殿場市小学校、静岡市中学校３、静岡市小学校４、静岡市幼稚園、焼津市中学校、湖西市小学校、浜松市高等学校）

提 供 日　2023/02/09
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

1 本日の新規感染者数(政令市発表分を含む)

	県発表分	静岡市発表分	浜松市発表分	計
本日の新規感染者数	838	329	326	1,493
感染者数の累計	482,781	169,183	195,051	847,015

2 本日の新規感染症患者等の年代別人数(県発表分のみ)

	0歳	1～4歳	5～9歳	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代
総数	3	47	69	107	81	115	132	109
うち自己検査等による報告数	0	0	0	9	18	23	33	18

	60～64歳	65～69歳	70歳代	80歳代	90歳以上	不明	計
総数	36	36	52	35	16	0	838
うち自己検査等による報告数	5	0	0	0	0	0	106

3 コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率(本日正午現在)

区分		入院者数	即応病床数	病床占有率
県東部地域		176	276	63.8%
県中部地域		245	356	68.8%
県西部地域		87	294	29.6%
県全体		＊ 508 (50)	926 (56)	54.9%
	うち確保病床	324 (48)	＊ 742 (56)	
	確保病床以外の病床	184 (24)	184 (24)	
	うち重症者	2 (2)	50 (15)	4.0%

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数。
＊ 本日の確保病床数(742床)と入院者総数(508人)を比較した病床占有率は68.5%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は154名で、県内の全入院者数は計662名です。

区分	入院者数
コロナ受入病院	508
その他	154
計	662

4 県内宿泊療養施設の入居状況(本日正午現在)

区分	施設数	総客室数	療養者用 客室数（A）	入居者数 （B）	占有率 B/A
室数等	５施設	743室	647室	29人	4.5%

5 新型コロナウイルスワクチンの接種実績(前日時点)

ワクチン接種記録システム（VRS）

区分		接種回数	接種率
全年代	１回目	3,000,583	82.02%
	２回目	2,984,113	81.57%
	３回目	2,574,108	70.36%
	４回目	1,727,138	47.21%
	５回目	882,526	24.12%
	合計	11,168,468	
高齢者 （65歳以上）	１回目	1,034,744	93.87%
	２回目	1,032,651	93.68%
	３回目	1,008,701	91.51%
	４回目	915,067	83.01%
	５回目	707,521	64.18%
	合計	4,698,684	

※引用元　接種状況ダッシュボード（デジタル庁）
https://info.vrs.digital.go.jp/dashboard/

提 供 日　2023/02/09
タイトル　大学生主催！浄蓮の滝にて「はちくぼマルシェ農産物直売」を開催！～伊豆はちくぼ山麓プロジェクト～
担　　当　経済産業部 東部農林事務所農村整備課
連 絡 先　東部農林事務所農村整備課
TEL 055-920-2165

【ふじのくに美しく品格のある邑（むら）】
大学生主催！浄蓮の滝にて「はちくぼマルシェ農産物直売」を開催！～伊豆はちくぼ山麓(8936)プロジェクト～

１　要　旨

「ふじのくに美しく品格のある邑」に登録されている「いずのやね茅野(伊豆市)」地区は地域・企業等連携型農村再生デザイン事業を活用して様々な活動に取り組んでおり、その一環として、茅野地区と静岡大学理学部生、早稲田大学社会科学部落合教授ゼミが協働で商品開発や地域の魅力発信を行っています。
今回、大学生が主体となり、浄蓮の滝にて軽トラ移動販売車を活用した農産物の販売や各種体験ができるイベントを開催します。

２　概　要

名称	はちくぼマルシェ農産物直売
日時	令和５年２月12日(日)　10：00～14：00
場所	浄蓮の滝観光センター駐車場（伊豆市湯ケ島892-14）
内容	＜農産物の直売＞ ・茅野地区の農産物（わさび、しいたけ、黒米など） ・わさびピクルス（天城わさびの里と早稲田大学社会科学部落合教授ゼミの共同開発） ・天城米（あまぎごめ）～あなたと食べたい～（茅野の棚田にて静岡大学理学部生が栽培に携わった棚田米） ＜体験メニュー＞ ・地元で伐採した丸太を使ったコースター作り ・鹿角のおしゃぶり作り（犬用） ＜展示＞ ・地元住民によるチェーンソーアート
連絡先	東部農林事務所農村整備課：055-920-2165　（当日：090-1090-7324）

３　紹　介

■ふじのくに美しく品格のある邑
静岡県では、農業や美しい景観、地域に伝わる文化・伝統などの県民共有の財産でもある地域資源を保全・活用し、次世代に継承する活動を行う集落等を「美しく品格のある邑（むら）」として登録し、情報発信や知事顕彰を行っています。令和５年１月末時点で150の地域が登録されています。

■地域・企業等連携型農村再生デザイン事業
持続可能な農村づくりの推進に向けて、農村資源を活用した地域活性化を図る新たな取組を推進するため、農村地域と企業等が協働し、複数の多様な主体の参画を得て進めるプロジェクトを支援します。

４　コロナウイルス対策対応

・来店に際しては、「手洗い、マスクの着用」や「受付での手指消毒、検温」等の感染症対策に御協力願います。
・発熱又は風邪のような症状のある方は来店を控えていただくようお願いします。

提 供 日　2023/02/09
タイトル　親子で体験！オクシズ大川とつながろうプロジェクト開催！
担　　当　経済産業部 中部農林事務所農村整備課
連 絡 先
TEL 054-286-9269

当日取材希望

【ふじのくに美しく品格のある邑】

親子で体験！オクシズ大川とつながろうプロジェクト開催！

1　要　旨

静岡県では、持続可能な農山村づくりの推進に向けて、農村資源を活用した地域活性化を図る新たな取組を促進するため、農山村地域と企業等が協働し、複数の多様な主体の参画を得て進めるプロジェクトを地域・企業等連携型農村再生デザイン事業により支援しています。

美しく品格のある邑「奥藁科・大川」では、地元の大川企業組合と、野外体験イベントを実施する企業「(有)きのいい羊達」が連携し、地域外の親子が大川地区の地域資源の散策や、農作業の体験、地域住民と交流するイベントを開催しています。

今回行われる第２回目のイベントでは、畑づくりやウォークラリーを開催します。

2　概　要

日　時	令和５年２月１１日(土・祝)　９時00分～15時00分
場　所	静岡市葵区坂ノ上811付近　大川キャンプ場
連絡先	(当日連絡先)　大川企業組合　勝見 (問い合わせ先)　中部農林事務所　農村整備課　森　054-286-9269
内　容	農具を使った畑づくりや芋掘り体験、地域資源散策ウォークラリーなどを行い、地域の魅力に触れてもらう。
参加人数	大人　２０人　子供　２４人
備　考	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスク着用・消毒等の徹底、間隔の確保などの感染防止策を十分に実施して開催します。

3　参考

■「ふじのくに美しく品格のある邑」とは？

静岡県では、農業や美しい景観、地域に伝わる文化・伝統などの県民共有の財産でもある地域資源を保全・活用し、次世代に継承する活動を行う集落等を「美しく品格のある邑（むら）」として登録し、情報発信や知事顕彰を行っています。令和４年３月末時点で150の地域が認定されています。

■ 地域･企業等連携型農村再生デザイン事業

持続可能な農山村づくりの推進に向けて、農村資源を活用した地域活性化を図る新たな取組を促進するため、農山村地域と企業等が協働し、複数の多様な主体の参画を得て進めるプロジェクトを支援しています。

提 供 日　2023/02/09
タイトル　第187回静岡県都市計画審議会の開催
担　　当　交通基盤部 都市局都市計画課
連 絡 先　都市行政班
TEL 054-221-3062

県が決定する都市計画等に関する審議を行うため、第187回都市計画審議会を下記のとおり開催します。

記

1 開催日時　令和5年3月7日(火) 午前10時から正午まで

2 開催場所　静岡県庁西館4階第一会議室(A・B・C)

3 審議事項

■第1号議案　岳南広域都市計画区域区分の変更 市街地及び周辺の開発動向、今後の産業の見通し及び田子の浦港港湾計画を踏まえ、計画的な市街化を図るため、公有水面埋め立てにより新たに生じた土地を市街化区域に編入する。
■第2号議案　岳南広域都市計画臨港地区の変更 田子の浦港港湾計画に基づき、港湾機能の充実を図るため、公有水面埋め立てにより新たに生じた土地を臨港地区に指定する。
■第3号議案　中遠広域都市計画道路の変更 自動車交通の円滑かつ効率的な処理を図るため、3・1・1号国道1号バイパス線を変更する。
■第4号議案　湖西都市計画区域区分の変更 区域区分の境界の一部である都市計画道路の計画線が変更されるため、区域区分を変更する。
■第5号議案　東遠広域都市計画区域のうち用途地域の指定のない区域内(菊川市の一部)における建築物の容積率、建蔽率及び建築物の各部分の高さの制限を定める区域の指定と数値の決定
■第6号議案　特殊建築物の敷地の位置(御殿場市) 事業者の申請に基づき、御殿場市仁杉字329番の2他に設置する産業廃棄物処理施設の敷地の位置について、都市計画上の支障の有無を審議する。
■第7号議案　特殊建築物の敷地の位置(富士市) 事業者の申請に基づき、富士市比奈字穴田番536－1他に設置する産業廃棄物処理施設の敷地の位置について、都市計画上の支障の有無を審議する。

4 公開・非公開　公開とする

5 傍聴について
(1)定員　10名
(2)手続き
会議の傍聴を希望する方は、住所、氏名及び電話番号を記載の上、郵送、FAX又は

電子メールにて都市計画課あて申し込んで下さい。定員を上回る希望者があった場合は、抽選とします。抽選結果については、抽選後、申込者に電話にて連絡します。

(3)申込締切　令和5年2月22日(水)午後5時15分必着

(4)抽選　令和5年2月27日(月)午後2時から　都市計画課にて

６　問合せ先

〒420-8601　静岡市葵区追手町9-6
静岡県交通基盤部都市局都市計画課都市行政班
電話　054-221-3062
FAX　054-221-3640
メール　toshikeikaku@pref.shizuoka.lg.jp

参考　静岡県都市計画審議会委員名簿（令和５年２月時点）

選任分野	氏名	職名
法律	細井　爲行	弁護士
経済	中山　勝	一般財団法人企業経営研究所理事長
都市計画	森本　章倫	早稲田大学理工学術院教授
建築	亀井　暁子	静岡文化芸術大学デザイン学部教授
農業	遠藤　一惠	静岡県農業会議常設審議委員農政副委員長
商工業	増田　恭子	静岡県商店街振興組合連合会理事長
福祉	井川　あい子	静岡県民生委員児童委員
静岡県議会議員	植田　徹	
〃	杉山　盛雄	
〃	林　芳久仁	
〃	佐野　愛子	
〃	蓮池　章平	
静岡県市長会	菊地　豊	伊豆市長
静岡県町村会	太田　康雄	森町長
静岡県町村議会議長会	杉山　広充	川根本町議会議長
中部地方整備局	稲田　雅裕	局長
中部運輸局	大石　英一郎	局長
東海財務局静岡財務事務所	清水　宏一	所長
関東経済産業局	猪又　真介	総務企画部長
静岡県警察本部	大原　光博	本部長

提 供 日　2023/02/09
タイトル　若者選挙パートナーが長泉町で選挙出前授業を実施します！
担　　当　選挙管理委員会 選挙管理委員会事務局
連 絡 先　書記　杉山、齋藤
TEL 054-221-2050

長泉町で選挙出前授業を実施します
～ 若者選挙パートナーによる授業 ～

１　概要

静岡県選挙管理委員会では、若者の政治参加意識の醸成に教育機関や市区町の選挙管理委員会と連携して取り組んでいます。

この度、選挙への理解を深め、若者の投票への意識を高めることを目的に若者選挙パートナー（注）が、長泉町で「選挙出前授業」を実施します。

静岡県選挙管理委員会と若者選挙パートナーは、若者に主権者としての自覚と投票への関心を持ってもらうための啓発活動に、日頃から取り組んでいます。

（注）若者選挙パートナーとは
静岡県選挙管理委員会と静岡県明るい選挙推進協議会では、平成28年度から、若者の投票参加に関心が高く行動意欲のある静岡県内の20歳前後の若者を「若者選挙パートナー」に任命し、企画・交流会「Voteカレッジ」の開催や選挙時の街頭啓発など、選挙啓発事業の企画・運営への参画に取り組んでいます。

２　内容

今回は長泉町が主催する「未来人×静岡県若者選挙パートナー」において、若者選挙パートナーが選挙制度について、クイズを交えながら、分かりやすく長泉町在住の学生に選挙出前授業を行います。

（１）日　時
令和５年２月11日（土）午前10時～午前12時（出前授業は午前10時25分まで）
（２）会　場
長泉町役場別館（防災センター）１階多目的室（長泉町中土狩828番地）
（３）受講者
長泉町未来人（注）　約36人
（４）説明者
若者選挙パートナー（予定：大学生１人、高校生３人）
（５）当日内容
・選挙に関する出前授業★（若者選挙パートナー）
・静岡県議会議員選挙について
・グループワーク・模擬投票
・総評、事務連絡

（注）未来人とは、長泉町の未来を担う人材のことです。

３　問い合わせ先

＜２月11日のイベント全体及び当日取材について＞
長泉町行政課行政庶務チーム　担当：西浦・加藤
電話　055-989-5500　ファックス　055-986-5905
Eメール　gyousei@town.nagaizumi.lg.jp
＜若者選挙パートナーについて＞
静岡県選挙管理委員会　　担当：杉山、齋藤
電話　054-221-2050　ファックス　054-221-2776
Eメール　senkan@pref.shizuoka.lg.jp

提 供 日　2023/02/09
タイトル　東京オリンピックソフトボール日本代表の山崎早紀氏が学校を訪問
担　　当　教育委員会 健康体育課
連 絡 先　学校体育班　榎本
TEL 054-221-3174

一流アスリートとの交流をとおして、児童・生徒の体力向上へとつなげる
【静岡県オリンピック・パラリンピックレガシー教育推進事業】
～東京2020オリンピック大会女子ソフトボール競技 金メダリストの山崎早紀氏が学校を訪問します～

１　概　　要
静岡県教育委員会では、令和４年度より東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の無形のレガシーとして、子供たちが運動やスポーツの大切さを体験できる取組を継続し、心身の健やかな成長につなげるための「オリンピック・パラリンピックレガシー教育推進事業」を実施しています。
この事業では、オリンピアン、パラリンピアン、プロスポーツ選手等の一流アスリートを静岡県教育委員会指定の「オリンピック・パラリンピックレガシー教育推進校」に派遣し、児童、生徒のスポーツへの興味関心を高め、進んでスポーツ・運動に親しむ態度を育み、体力向上につなげます。

２　日　　時
令和５年２月13日（月）　午後２時30分から３時30分まで

３　場　　所
掛川市立桜が丘中学校（掛川市富部716）

４　対　　象
全校生徒　417名

５　実施内容
地元掛川市出身である、東京2020オリンピック大会女子ソフトボール金メダリストの山崎早紀氏が掛川市立桜が丘中学校を訪問し、生徒のスポーツに対する興味関心を高めるための講演会を実施します。

６　そ の 他
(1) 派遣校への取材を希望する場合は、当日(2/13)正午までに健康体育課学校体育班(054-221-3174)に御連絡ください。
(2) 新型コロナウイルス感染症の状況によっては、中止又は、延期等の日程変更を行う可能性があります。
(3) 静岡県教育委員会では、県内の公立小中学校（政令市を除く）100校を「オリンピック・パラリンピックレガシー教育推進校」として指定しています。

「有徳の人づくり」を進めています
静　岡　県　教　育　委　員　会

提 供 日　2023/02/10
タイトル　インドネシア西ジャワ州との今後５年間の交流に向けた計画書の作成にあたり、県内有識者と意見交換会を開催
担　　当　知事直轄組織 地域外交局地域外交課
連 絡 先　地域外交戦略班
TEL 054-221-3254

インドネシア西ジャワ州との今後５年間の交流に向けた計画書の作成にあたり、県内有識者と意見交換会を開催

１　要　旨

本県とインドネシア西ジャワ州との間で昨年11月に更新した「人材育成及び経済分野での協力推進に係る覚書」においては、覚書の内容を実施するため、本県と西ジャワ州双方で計画書を作成することとしています。

この計画書の作成にあたり、必要な施策を効果的に実施していくため、インドネシアに知見のある有識者と意見交換会を行います。

２　概　要

（１）日　時：令和５年２月15日（水）13時30分～15時00分
（２）場　所：地域外交担当部長室（県庁東館３階）
（３）主な出席者（敬称略）

アルヴィン　パトリア	静岡大学人文社会科学部 （インドネシア留学生・オンライン出席）
木下　英洋	浜松インドネシア友好協会
小泉　佑介	静岡県立大学大学院国際関係学研究科助教

※山本地域外交担当部長ほか、地域外交局職員出席

（４）進め方

- 覚書の有効期間となる今後５年間の交流について、県が作成した資料を基に、有識者と意見交換
- 有識者からいただいた御意見を基に、西ジャワ州と計画書の内容を調整（３月）

提 供 日　2023/02/10
タイトル　新型コロナウイルス感染症に係る本県の国評価レベル(2/11～)
担　　当　危機管理部 危機報道官
連 絡 先　危機報道官
TEL 054-221-2316

2月11日(土)から

本県の新型コロナウイルスの感染状況は
国評価レベル3(医療負荷増大期)です

国の「医療ひっ迫防止対策強化宣言」を終了し

県独自の「医療ひっ迫警報」に切り替えます

一人ひとりが感染しない・させない取組【自助】と
みんなで拡げない取組【共助】を徹底するようお願いします。

新型コロナの1週間の新規感染者数は減少傾向が続いており、病床の利用率も50%台に低下し、コロナ受入れ病院における医療従事者の感染等による休職が減少するなど、本県の医療提供体制はひっ迫が改善傾向にあることから2月10日をもって国の「医療ひっ迫防止対策強化宣言」を終了します。

しかし、コロナ受入病院におけるコロナ入院、救急搬送困難事例などが多く、一部の病院では通常診療に支障が続いていることから、2月11日から本県独自の「医療ひっ迫警報」に切り替えます。

県民の皆様には、感染リスクの高い行動を控える等の以下の「5つのお願い」に対し、ご協力を求めます。

◎詳細は、静岡県のHPを御覧ください。
https://www.pref.shizuoka.jp/kinkyu/covid-19-keikailevel.html

提 供 日　2023/02/10
タイトル　静岡県職員における新型コロナウイルス感染症患者の発生
担　　当　経営管理部 行政経営局人事課
連 絡 先　人事班
TEL 054-221-2016

静岡県職員の新型コロナウイルス感染状況（令和５年２月４日～２月10日）

	所属	勤務地	発症日	陽性確認日	濃厚接触者
1	経営管理部	出先機関	令和5年2月1日	令和5年2月3日	同居家族
2	経営管理部	出先機関	令和5年2月1日	令和5年2月6日	同居家族
3	経営管理部	出先機関	令和5年2月4日	令和5年2月6日	なし
4	経営管理部	出先機関	令和5年2月5日	令和5年2月6日	同居家族
5	経営管理部	出先機関	令和5年2月5日	令和5年2月6日	同居家族
6	経営管理部	出先機関	令和5年2月5日	令和5年2月6日	なし
7	経営管理部	出先機関	令和5年2月6日	令和5年2月7日	なし
8	経営管理部	出先機関	令和5年2月7日	令和5年2月8日	同居家族
9	くらし・環境部	出先機関	令和5年1月31日	令和5年2月2日	同居家族
10	くらし・環境部	本庁	令和5年2月4日	令和5年2月6日	同居家族
11	くらし・環境部	出先機関	令和5年2月4日	令和5年2月7日	同居家族
12	くらし・環境部	本庁	令和5年2月6日	令和5年2月7日	同居家族
13	健康福祉部	出先機関	令和5年2月1日	令和5年2月3日	なし
14	健康福祉部	出先機関	令和5年2月6日	令和5年2月6日	同居家族
15	健康福祉部	本庁	令和5年2月6日	令和5年2月7日	なし
16	健康福祉部	出先機関	令和5年2月6日	令和5年2月7日	同居家族
17	経済産業部	出先機関	令和5年1月28日	令和5年1月30日	同居家族
18	経済産業部	出先機関	令和5年1月31日	令和5年2月2日	同居家族
19	経済産業部	出先機関	令和5年2月2日	令和5年2月3日	なし
20	経済産業部	出先機関	令和5年1月31日	令和5年2月3日	同居家族
21	経済産業部	本庁	令和5年2月4日	令和5年2月5日	同居家族
22	交通基盤部	出先機関	令和5年2月5日	令和5年2月6日	同居家族
23	交通基盤部	出先機関	令和5年2月5日	令和5年2月6日	同居家族

24	交通基盤部	出先機関	令和5年2月4日	令和5年2月7日	同居家族
25	企業局	本庁	令和5年2月3日	令和5年2月4日	同居家族
26	企業局	本庁	令和5年2月4日	令和5年2月5日	同居家族

※職員は陽性判明後、勤務を行っておらず、保健所の指示に従い療養中
※勤務中はマスクを着用し、職場内の消毒等感染対策を行っており、業務に影響なし

提 供 日　2023/02/10
タイトル　第20回リニア中央新幹線静岡工区有識者会議（第７回環境保全有識者会議）の開催
担　　当　くらし・環境部
連 絡 先　環境局
TEL 054-221-2421

第20回リニア中央新幹線静岡工区有識者会議（第７回環境保全有識者会議）が開催されます。
本県からは森副知事がオブザーバーとして本会議にＷＥＢで参加します。

１　日　時
令和５年２月１４日（火）９：３０～１２：１５

２　場　所
経済産業省別館３階　３１２会議室（ＷＥＢ上で同時開催）
住所：東京都千代田区霞が関１－３－１
（森副知事はＷＥＢで会議に参加します。）

※　会議は、県庁別館２階 第１会議室Ｂで視聴できます。
【報道関係者のみ、一般の方の視聴はできません。】
※　会議終了後の記者ブリーフィングのＷＥＢ配信はありませんので、記者ブリーフィングへの参加及び取材を希望される方は、東京会場への参加をお願いします。

３　議　事
リニア中央新幹線静岡工区について

４　構成員
・委員９名（本県の地質構造・水資源専門部会委員１名、生物多様性専門部会委員２名を含む）
・オブザーバー…県、静岡市、大井川流域市町、関係省庁（文部科学省、農林水産省（林野庁）、環境省）
・説明責任者…ＪＲ東海
・事務局…国土交通省鉄道局

５　現地取材等
（１）静岡会場
・会議は、県庁別館２階 第１会議室Ｂで視聴できます（申込不要）。

但し、国土交通省からの要請により、撮影は、冒頭のみ可とします。（冒頭以降の議事は撮影不可）

・報道関係者で、県庁で有識者会議を視聴される方は、県庁別館２階 第１会議室Ｂまでお越しください。資料は配付しませんので、下記のアドレス（国土交通省HP）より、資料を入手のうえ、お越しください。

https://www.mlit.go.jp/tetudo/tetudo_tk9_000011.html

・会議終了後の記者ブリーフィングのＷＥＢ配信はありません。

・記者ブリーフィングへの参加及び取材を希望される方は、東京会場への参加をお願いします。

（２）東京会場

・会議は傍聴可能です。但し、国土交通省からの要請により、撮影は冒頭のみ可とします。（冒頭以降の議事は撮影不可）
何卒、御理解と御協力の程、よろしくお願いいたします。

・会議終了後、事務局より記者ブリーフィングが行われます。（会議終了後15分後目処に開始予定）

・森副知事もＷＥＢでブリーフィングに参加します。（森副知事のカメラ撮影場所に入室して傍聴することはできません。）

・記者ブリーフィングから参加を希望される場合は、会場入口前に12時15分までにお集まりください。

・記者ブリーフィングにおけるカメラ撮影は不可です。

・これまでの会場と異なり会場入口前の通路が大変狭くなっているほか、近隣の執務室にて公務が行われていますので、会議開始前など会場外で待機される際は、通路で待機せず、報道関係者控室（302会議室）にてお待ちください。

＜東京会場における取材申込＞

・取材を希望される方は、2月13日（月）12時までに、国土交通省まで、以下のとおりメールにてご連絡ください。（連絡が無いと入館できないことがありますので、御注意ください。）

件名　：　【取材希望】リニア中央新幹線静岡工区有識者会議

本文　：　氏名（ふりがな）、所属、連絡先（電話番号、メールアドレス）

１　会　議　の　傍　聴：会議室 or 希望しない

２　ブリーフィング参加：会議室 or 希望しない

送付先　：　hqt-rsyjimukyoku@ki.mlit.go.jp

注）メールシステムの変更によりドメインが変更となっています。

６　その他

・会議の様子は下記ＵＲＬでＷＥＢ配信される予定であり、一般の方の視聴は可能です。

配信ＵＲＬ

＜https://youtube.com/live/WASBrU7bfTM?feature=share＞

提 供 日　2023/02/10
タイトル　富士川水系の河川水等に係る調査結果
担　　当　くらし・環境部 環境局生活環境課
連 絡 先　大気水質班
TEL 054-221-2253

富士川水系の河川水等に係る調査結果（12月実施分）

山梨県と静岡県が協働し、国土交通省も連携協力して富士川水系の河川水等に係る第７回目の調査を令和４年12月８日（木）に実施しました。その調査結果をお知らせします。

１　結果概要

（１）アクリルアミド

・水質：県内の富士川本川３地点、支川１地点の河川水からアクリルアミドが検出され、うち１地点では「飲料水水質ガイドライン値(ＷＨＯ)」、「水道水の要検討項目の目標値(厚生労働省)」である500ng/Lを上回っていました。

・底質：全ての地点で定量下限値未満でした。

（２）浮遊物質量（ＳＳ）

全ての地点で富士川の環境基準値を下回っていました。

２　結果一覧：別添１参照

３　調査地点：別添２参照

４　指標等：別添３参照

５　今後の調査計画

・引き続きアクリルアミドの調査を実施し、状況を注視していきます。

・アクリルアミド等を取り扱う県内の流域事業者に対して、聞き取り調査を実施します。

６　参考

（１）河川水の水道利用

県内富士川本川の表流水を水道水源として利用している自治体はありません。

（２）有識者の見解

飲料水水質ガイドライン値、水道水の要検討項目の目標値である500ng/Lを上回ったことについて有識者（国立環境研究所　フェロー　鈴木規之氏）に見解を求めたところ、「ガイドライン値、目標値は、長期間にわたり毎日継続して一定量を摂取した場合の健康への影響を考慮して定められたものであり、今回程度の濃度の超過が直ちに健康影響に結び付く可能性は低い。今後も継続して調査を行っていく必要がある。」との回答をいただいています。

提 供 日　2023/02/10

タイトル　台湾の人気インフルエンサーとメディアが、静岡県の魅力を海外(台湾)に発信!!～ 台湾市場向け観光プロモーションを実施！ ～

担　　当　スポーツ・文化観光部 観光交流局観光振興課

連 絡 先　観光振興班

TEL 054-221-3637

台湾の人気インフルエンサーとメディアが、静岡県の魅力を海外(台湾)に発信!!
～ 台湾市場向け観光プロモーションを実施！ ～

台湾からの訪日旅行意欲が高まりを見せる中、静岡県では、台湾の旅行インフルエンサーであるアリシアさん及び台湾の女性向け人気 web サイト「PopDaily 波波黛莉」を本県に招請し、インバウンドの主要市場の一つである台湾からの誘客促進を図るため、情報発信を行います。

1　招請するインフルエンサー、メディアの概要

項　　目	概　　要
アリシア （「日本。私旅行」）	・47 都道府県を制覇した訪日旅行に影響力のある旅行インフルエンサー ・日本旅行に関する著書も多数執筆、Facebook フォロワー約 16 万人
PopDaily 波波黛莉	・台湾でユーザー数 No. 1 と呼ばれる女性向けライフスタイルメディア ・Facebook フォロワー約 120 万人

2　実施内容

項　　目		アリシア「日本。私旅行」	PopDaily 波波黛莉
情報発信媒体		Facebook	web、Facebook
訪問日程		令和５年２月 21 日（火）～24 日(金)	令和５年２月 14 日（火）～17 日（金）
テーマ		ドライブ旅	女子旅
	主な行程１日目	熱海市、伊東市、河津町エリア	浜松市（市街、浜名湖）エリア
	〃　２日目	伊豆市、静岡市エリア	袋井市、島田市、川根本町エリア
	〃　３日目	富士市、富士宮エリア	川根本町、静岡市エリア
	〃　４日目	御殿場市、三島市エリア	静岡市（清水）エリア

3　取材について

天候、交通事情により、行程が変更になる可能性があります。取材を御希望される場合は、取材希望日及び希望エリアを観光振興課（054－221－3637）まで、御連絡をお願いします。

提 供 日　2023/02/10

タイトル　中国の人気インフルエンサーとメディアが静岡県の魅力を海外(中国)に発信!!
～ 中国市場向け観光プロモーションを実施！ ～

担　　当　スポーツ・文化観光部 観光交流局観光振興課
連 絡 先　観光振興班
TEL 054-221-3637

中国の人気インフルエンサーとメディアが、静岡県の魅力を海外(中国)に発信!!

～ 中国市場向け観光プロモーションを実施！ ～

中国のゼロコロナ政策が緩和され、中国人の海外旅行意欲が高まりを見せる中、人気旅行インフルエンサーである「爱吃草莓的珊迪」さん、「滋滋 in 霓虹」さん及び微博公式訪日メディアである「微日本」を本県に招請し、インバウンドの主要市場の一つである中国からの誘客促進を図るため、情報発信を行います。

1　招請するインフルエンサー、メディアの概要

項　　目	概　　要
爱吃草莓的珊迪 (ウェイチー)	・日本在住 ・日本の観光、グルメ、ファッション、美容、カルチャー等の情報を中国に発信 ・フォロワー数：約134万人
滋滋in霓虹 (ウェイチー)	・日本在住10年の在日中国人 ・日本の観光、グルメ、美容、健康、ライフスタイル等の流行情報を中国に発信 ・フォロワー数：約83万人
微日本 (メディア)	・微博公式訪日メディア ・日本の観光・グルメ・文化やトレンドを中国に発信 ・フォロワー数：約169万人

2　実施内容

項　　目		爱吃草莓的珊迪、微日本	滋滋 in 霓虹、微日本
情報発信媒体		中国SNS（微博/小红书/马蜂窝）	中国SNS（微博/小红书/马蜂窝）
訪問日程		令和5年2月13日（月）～16日(木)	令和5年2月13日（月）～16日（木）
テーマ		食文化×観光・絶景	体験×観光・絶景
主な行程	2/13	静岡市、富士市エリア	富士宮市、富士市エリア
〃	2/14	富士市、熱海市、伊東市エリア	富士市、静岡市（清水）エリア
〃	2/15	伊豆市、河津町、東伊豆町エリア	伊豆市、沼津市、三島市（※）、浜松市エリア
〃	2/16	川根本町、焼津市（※）エリア	浜松市エリア

※ 焼津市（焼津さかなセンター）及び三島市（三島スカイウォーク）にて、微博のライブ配信(60分程度）を実施します。

3　取材について

天候、交通事情により、行程が変更になる可能性があります。取材を御希望される場合は、取材希望日及び希望エリアを観光振興課（054－221－3637）まで、御連絡をお願いします。

提 供 日　2023/02/10
タイトル　オンライン講座「離れても子どもに笑顔を」参加者募集中
担　　当　健康福祉部 こども未来局こども家庭課
連 絡 先　ひとり親支援班
TEL 054-221-2365

オンライン講座「離れても子どもに笑顔を」参加者募集

離婚を経験したお父さん・お母さん、離婚を考えているお父さん・お母さんが、成長していく子どものためにできることをお伝えする講座をオンラインで開催します。

１　日時
令和５年２月25日（土）午前10時～11時

２　場所
オンライン（Zoom）

３　対象
ひとり親の方、
お子さんがいて離婚を考えている方、
お子さんと別居している方やそのご家族　など
（離婚の予定がない方でもご参加いただけます。）

インターネット、Zoomが使用できるパソコン又はスマートフォンが必要です。
※顔や音声を出さず、匿名でご参加いただけます。

４　費用
無料

５　内容
講演「離婚する親が子どものためにできること」
・離婚が子どもに与える影響
・子どもから見た親の離婚
・共同養育の方法
講師　東京国際大学人間社会学部教授　小田切　紀子　氏

６　受付
当日まで

７　申込み
Zoom登録フォーム（ウェビナー登録ページ）から
https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_1pzPPMh2Q8miOxrCi4bQ6g
登録時に入力する名前は仮名でも構いません。

８　問合せ
こども家庭課ひとり親支援班　電話　054(221)2365

当日の取材等に関することについては、事前にご相談ください。

提 供 日　2023/02/10
タイトル　インフルエンザ施設別発生状況について【第23報】
担　　当　健康福祉部 感染症対策局感染症対策課
連 絡 先　感染症対策班
TEL 054-221-2986

インフルエンザ施設別発生状況について【第23報（２月９日受付分）】

番号	施設概要				閉鎖等の措置をした学級の状況				閉鎖等の期間
	名　称	所在地	在籍者数	学級数	学級数	在籍者数	患者数	欠席者数	
1	中学校	静岡市清水区	243	10	3	79	12	12	2月9日　～ 2月
2	小学校	藤枝市	444	18	2	66	35	30	2月6日　～ 2 2月6日　～ 2月
3	小学校	藤枝市	444	18	1	28	11	8	2月6日　～ 2
4	小学校	藤枝市	444	18	1	28	11	7	2月9日　～ 2月
5	小学校	磐田市	576	24	1	28	6	5	2月8日　～ 2月
6	小学校	掛川市	325	14	1	26	5	5	2月9日　～ 2月
7	小学校	浜松市浜北区	719	30	1	35	10	8	2月10日　～ 2月
本日合計	１中学校、４小学校				10	290	90	75	
本日までの累計（実数）	８２施設 （１１高等学校、１６中学校、４４小学校、６幼稚園、２保育所、２こども園、１特別支援学校、０高等専門学校）				137	4,175	1,358	1,298	

- 在籍者数、患者数及び欠席者数は、閉鎖措置がとられる直前の数です。
- 患者数は、欠席者及び罹患登校者を含めて計上してあります。（したがって、欠席者数は患者数に再掲されています。）
- 初発・再発の別欄は、同じ学級で同一週に複数回学級閉鎖をした場合に再発と記入しています。
- 発生報告については、全国一律に令和４年９月５日から新しいシーズンとして集計・公表しています。
- 本報告は、インフルエンザ様疾患（「38 度以上の発熱かつ急性呼吸器症状（鼻汁、鼻閉、咽頭痛又は咳のいずれか１つ以上）」）を対象としています。
- ただし新型コロナウイルス感染症患者及び濃厚接触者は除きます。
- 小中一貫学校は初等部を小学校、中等部を中学校として計上しています

前回の発表・・・令和５年２月９日（伊豆の国市中学校、静岡市中学校）
２、３、４は同一施設の別学年や別学級です。２の閉鎖学年のうち、学級により閉鎖期間が異なります。

発 表 日　2023/02/10
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

1 本日の新規感染者数(政令市発表分を含む)

	県発表分	静岡市発表分	浜松市発表分	計
本日の新規感染者数	624	238	255	1,117
感染者数の累計	483,405	169,421	195,306	848,132

2 本日の新規感染症患者等の年代別人数(県発表分のみ)

	0歳	1～4歳	5～9歳	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代
総数	6	47	61	97	69	79	92	59
うち自己検査等による報告数	0	0	0	2	4	8	12	2

	60～64歳	65～69歳	70歳代	80歳代	90歳以上	不明	計
総数	19	18	37	29	11	0	624
うち自己検査等による報告数	0	0	0	0	0	0	28

3 コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率(本日正午現在)

区分		入院者数	即応病床数	病床占有率
県東部地域		183	281	65.1%
県中部地域		241	349	69.1%
県西部地域		86	292	29.5%
県全体		＊ 510 (51)	922 (56)	55.3%
	うち確保病床	323 (49)	＊ 735 (56)	
	確保病床以外の病床	187 (25)	187 (25)	
	うち重症者	3 (3)	49 (16)	6.1%

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数
＊本日の確保病床数(735床)と入院者総数(510人)を比較した病床占有率は69.4%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は156名で、県内の全入院者数は計666名です。

区分	入院者数
コロナ受入病院	510
その他	156
計	666

4　県内宿泊療養施設の入居状況（本日正午現在）

区分	施設数	総客室数	療養者用 客室数（A）	入居者数 （B）	占有率 B／A
室数等	５施設	743室	647室	29人	4.5%

5　新型コロナウイルスワクチンの接種実績（前日時点）

ワクチン接種記録システム（VRS）

区分		接種回数	接種率
全年代	１回目	3,000,620	82.02%
	２回目	2,984,191	81.57%
	３回目	2,574,380	70.37%
	４回目	1,727,992	47.23%
	５回目	884,987	24.19%
	合計	11,172,170	
高齢者 （65歳以上）	１回目	1,034,711	93.87%
	２回目	1,032,627	93.68%
	３回目	1,008,701	91.51%
	４回目	915,194	83.02%
	５回目	709,417	64.36%
	合計	4,700,650	

※引用元　接種状況ダッシュボード（デジタル庁）
https://info.vrs.digital.go.jp/dashboard/

6－1　変異株ゲノム解析結果について（政令市除く）

1月中旬～1月下旬に発症し、L452R変異株PCR検査を実施した方について、国立遺伝学研究所（三島市）において実施したゲノム解析の結果は、以下のとおりです。
（結果判明日：2月7日（火））
＜変異株の件数＞

保健所		賀茂	熱海	東部	御殿場	富士	中部	西部	合計
デルタ株		0	0	0	0	0	0	0	0
オミクロン株		0	6	6	0	0	1	56	69
	(内BA.2)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(3)	(3)
	(内BA.4)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
	(内BA.5)	(0)	(6)	(6)	(0)	(0)	(1)	(53)	(66)

6－2　本県の変異株の判明状況（2月９日時点）（政令市含む）

		合計	県	静岡市	浜松市
デルタ株 （R3.5.16～）	判明者数	2,411	1,256	648	507
	（前回からの増加数）	(0)	(0)	(0)	(0)
オミクロン株 （R4.1.1～）	判明者数	7,147	4,113	1,545	1,489
	（前回からの増加数）	(91)	(76)	(1)	(14)
※オミクロン株 【内、BA.2】	判明者数	1,363	621	414	328
	（前回からの増加数）	(6)	(4)	(0)	(2)
※オミクロン株 【内、BA.4】	判明者数	21	10	6	5
	（前回からの増加数）	(0)	(0)	(0)	(0)
※オミクロン株 【内、BA.5】	判明者数	3,310	2,251	781	278
	（前回からの増加数）	(85)	(72)	(1)	(12)

※県：国立遺伝学研究所及び国立感染症研究所でゲノム解析を実施
静岡市：国立感染症研究所でゲノム解析を実施
浜松市：浜松市保健環境研究所でゲノム解析を実施

6－3　本県の変異株（オミクロン株）の判明状況（2月９日時点）（政令市含む）

	オミクロン株判明数					全オミクロン株に占める割合			
	合計	内、BA.1	内、BA.2	内、BA4	内、BA.5	BA.1	BA.2	BA.4	BA.5
12月9日（金）～12月15日（木）	168	0	9	0	159	0.0%	5.4%	0.0%	94.6%
12月16日（金）～12月22日（木）	142	0	7	0	135	0.0%	4.9%	0.0%	95.1%
12月23日（金）～1月5日（木）	152	0	9	0	143	0.0%	5.9%	0.0%	94.1%
1月6日（金）～1月12日（木）	120	0	16	0	104	0.0%	13.3%	0.0%	86.7%
1月13日（金）～1月19日（木）	204	0	11	0	193	0.0%	5.4%	0.0%	94.6%
1月20日（金）～1月26日（木）	161	0	10	0	151	0.0%	6.2%	0.0%	93.8%
1月27日（金）～2月2日（木）	217	0	19	0	198	0.0%	8.8%	0.0%	91.2%
2月3日（金）～2月9日（木）	91	0	6	0	85	0.0%	6.6%	0.0%	93.4%

6－4　ゲノム解析結果の系統別判明数（政令市含む）

（2月３日～2月９日判明分）

系統名※	判明数	割合
BA.2.75	4	4.4%
BS.1	0	0.0%
BA.4.6	0	0.0%
BQ.1	18	19.8%
XBB	0	0.0%
その他	69	75.8%
計	91	100.0%

※国立感染症研究所「感染・伝播性の増加や抗原性の変化が懸念される新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）の変異株について（第22報）」において、「引き続き国内外での動向の注視、知見の収集とともに、国内でのゲノムサーベイランスを継続していく必要がある」とされている系統を掲載しています。

7　無料検査の実施状況

感染不安を感じる県民の方が無料で受けられる、「感染拡大傾向時の一般検査事業」は、令和5年2月28日まで実施します。

また、飲食、イベント、移動（旅行・帰省等）などの活動の際に必要となる検査を無料で受けられる「ワクチン検査パッケージ・対象者全員検査等定着促進事業」は、令和5年1月12日（木）で終了しました。

毎週金曜日に、前週までの実績数を集計して、公表します。

＜無料検査実績＞（単位：件）

期間	PCR検査等（内、陽性数）		抗原定性検査（内、陽性数）		合計（内、陽性数）	
令和3年12月24日（金）～1月15日（日）	317,204	(26,184)	224,275	(5,660)	541,479	(31,844)
1月16日（月）～1月22日（日）	4,525	(599)	3,473	(146)	7,998	(745)
1月23日（月）～1月29日（日）	3,145	(376)	2,542	(74)	5,687	(450)
1月30日（月）～2月5日（日）	2,435	(231)	2,674	(53)	5,109	(284)
累計	327,309	(27,390)	232,964	(5,933)	560,273	(33,323)

＜実施箇所数＞

2月10日現在：458箇所（薬局415箇所、衛生検査所10箇所、医療機関33箇所）

8　1週間分の感染者情報（2月３日（金）～2月９日（木）分）

(1)全感染者（政令市発表分を含む）

○総数

今週分	先週分	前週比
10507	13937	75.4%

○総数の内訳

県発表分	静岡市発表分	浜松市発表分	合計
6336	2098	2073	10507

○県発表分の内訳

	賀茂保健所	熱海保健所	東部保健所	御殿場保健所	富士保健所	中部保健所	西部保健所	合計
医療機関からの報告分	147	200	1340	265	1063	1232	1344	5591
自己検査・療養受付ｾﾝﾀｰ分	12	12	92	13	97	269	250	745
計	159	212	1432	278	1160	1501	1594	6336

※医療機関からの報告分は、感染者数の報告のあった医療機関の所在地別の集計、自己検査・療養受付ｾﾝﾀｰ分は、感染者の居住地別の集計となります。

(参考)各保健所の管轄市町(県管轄分のみ)

保健所	管轄市町
賀茂	下田市　東伊豆町　河津町　南伊豆町　松崎町　西伊豆町
熱海	熱海市　伊東市
東部	沼津市　三島市　裾野市　伊豆市　伊豆の国市　函南町　清水町　長泉町
御殿場	御殿場市　小山町
富士	富士市　富士宮市
中部	島田市　焼津市　藤枝市　牧之原市　吉田町　川根本町
西部	磐田市　掛川市　袋井市　御前崎市　菊川市　湖西市　森町

(2)発生届対象者のみ(県管轄分のみ)

○総数

今週分	先週分	先週比
1407	1634	86.1%

○届出対象者の年代別人数

年代	0歳	1～4歳	5～9歳	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代
人数	1	1	0	1	28	57	38	56
割合	0.1%	0.1%	0.0%	0.1%	2.0%	4.1%	2.7%	4.0%

年代	60～64歳	65～69歳	70歳代	80歳代	90歳以上	不明	計
人数	35	218	429	368	175	0	1407
割合	2.5%	15.5%	30.5%	26.2%	12.4%	0.0%	100.0%

※発生届で年代を確認できなかった者を不明としています。

※計算の関係上、各年代の割合の合計は100%にならないことがあります。

○届出対象者の居住地別人数　※静岡市、浜松市の人数は、県発表分

下田市	東伊豆町	河津町	南伊豆町	松崎町	西伊豆町
11	20	5	12	5	10

熱海市	伊東市
22	44

沼津市	三島市	裾野市	伊豆市	伊豆の国市	函南町	清水町	長泉町
156	65	37	43	24	24	16	15

御殿場市	小山町
43	9

富士市	富士宮市
215	53

島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
56	81	101	18	8	5

磐田市	掛川市	袋井市	御前崎市	菊川市	湖西市	森町
108	46	54	22	37	17	8

静岡市	浜松市	県外
4	2	11

提 供 日　2023/02/10

タイトル　ふじのくに先端医療総合特区地域協議会の開催～静岡・山梨両県が連携し、医療機器開発等を進めています～

担　　当　経済産業部 産業革新局新産業集積課

連 絡 先　新産業集積班　佐野（健）

TEL 090-3332-6676

〈ふじのくに先端医療総合特区地域協議会の開催〉

ファルマバレープロジェクトで推進する「ふじのくに先端医療総合特区」は、令和３年度より山梨県の参画を得て、両県連携による様々な医療機器開発等の取組が進んでおります。

このたび、２年目を迎えた令和４年度の取組状況や今後の展開等について意見交換する協議会をオンラインと会場の併用で開催します。

１　概要

(1) 日　時　　令和５年２月16日（木）14時～15時30分

(2) 場　所　　ファルマバレーセンター
（静岡県医療健康産業研究開発センター）
３階交流ホール

(3) 出席者　　地域協議会委員
（静岡県・山梨県、静岡県内12市町、山梨県内7市町、
両県の商工会議所・商工会・金融機関、研究機関等）

２　内容

(1) 協議事項
・ふじのくに先端医療総合特別区域計画の一部変更（案）について
・令和４年度地域活性化総合特別区域評価書（案）について

(2) 報告事項
・静岡銀行の取組「静岡･山梨アライアンス」の取組等の紹介」
（株式会社静岡銀行　コーポレートサポート部
法人ソリューション営業グループ　桜井課長）
・山梨中央銀行の取組「補助金、税制優遇措置のご紹介（仮）」
（株式会社山梨中央銀行　コンサルティング営業部
コンサルティング営業室　手塚室長代理）
・医療田園都市構想について
（静岡県経済産業部新産業集積課）

３　取材について

新型コロナ感染拡大防止に係る会場内参加人数調整の都合上、取材を希望される場合は、２月15日（水）の午後５時までに新産業集積課まで御連絡ください。

提 供 日　2023/02/10
タイトル　【参加事業者募集】「首都圏百貨店」と「県産農林水産品の食品加工事業者」とのオンライン商談会
担　　当　経済産業部 産業革新局マーケティング課
連 絡 先　マーケティング企画班
TEL 054-221-2678

【参加事業者募集】

「首都圏百貨店」と「県産農林水産品の食品加工事業者」とのオンライン商談会

1 要 旨

県は、県産品の販売を拡大するため、県内量販店や首都圏、新たな広域経済圏である「山(やま)の洲(くに)」での商談支援に取り組んでおります。

このたび、県は、本県農林水産品の食品加工事業者を対象に、首都圏百貨店内の一部の売場運営受託社とのオンライン商談会の開催に際し、参加事業者を募集しています。

2 概 要

(1)募集期限　令和5年2月15日(水)まで
(2)申込み先　下記URLより申込(右記QRコードからも申込可能)
https://forms.office.com/r/QwSfwYiQCg
※申込みには、事前に「バイ・シズオカ　オンラインカタログ」に商品登録が必要です。詳しくは、オンライン商談会運営事務局までお問合せください。

(3)商 談 先　国分首都圏株式会社(首都圏百貨店内の一部の食品売場運営を受託)
(加工商品全般:常温・チルド)
(4)商 談 日　令和5年3月上旬予定
※商談に当たり、サンプル試食による一次選考を実施します。
一次選考を通過した事業者に商談日を連絡します。
(5)商談方法　オンライン形式(Zoom接続)
(6)問合せ先　オンライン商談会運営事務局(委託事業者:株式会社JTB静岡支店内)
担当:伊丹、大石、深澤
電話番号:054-251-2398
メールアドレス:shizuokadigitalcatalog_jimukyoku@jtb.com

3　今後の予定

令和5年2月22日	1次選考の実施　サンプル試食による選考 （申込者の出席は不要）
令和5年3月上旬	2次選考の実施　オンライン商談会の実施 （申込者の出席が必要）

提 供 日　2023/02/10
タイトル　正社員で活躍する定住外国人の事例
　　を磐田商工会議所と連携して紹介（取材案内）
担　　当　経済産業部 就業支援局労働雇用政策課
連 絡 先　雇用推進班　仁科
　　TEL 054-221-2825

～定住外国人を正社員雇用する先進企業の事例紹介～

○ 磐田商工会議所と連携

○ 定住外国人を正社員雇用する企業と、
正社員就労する定住外国人による講話

静岡県には日系ブラジル人をはじめとした定住外国人が多く住んでいます。静岡県は、外国人の活躍を促進するため、定住外国人の正社員雇用の啓発に取り組んでおり、定住外国人を正社員雇用する先進事例を、磐田商工会議所が実施する「金融部会×製造・金属・物流部会合同セミナー」内で紹介します。

１　概要

区　分	内　容
日　付	令和５年２月17日（金）
会　場	磐田商工会議所　３階大会議室　（磐田市中泉281-1）
参加者	磐田商工会議所会員企業
時間及び内容	金融部会×製造・金属・物流部会合同セミナー「外国人の雇用推進」 （第一部）［取材可※１］ 親日外国人の即戦力化　理想と現実　14:00～14:45 （第二部）**［静岡県事業、取材可※２］** **定住外国人を正社員雇用する先進企業の事例報告**　14:50～16:00 ・ 静岡県における定住外国人の就労状況等の説明 ・ 定住外国人採用企業の事例報告 平野ビニール工業株式会社　代表取締役　平野利直氏 株式会社セイエイ　小林スエリ氏

２　問合せ先

※１　磐田商工会議所　小野田、藤田
電話：0538-32-2261

※２　静岡県定住外国人正社員就労促進事業　委託先
（公財）静岡県国際交流協会　加山
電話：054-202-3411

３　その他

・取材に際しては、手洗い、マスク着用等、新型コロナウイルス感染拡大防止策の御協力をお願いします。
・発熱又は風邪のような症状のある方は来場を控えていただきますようお願いします。

提 供 日　2023/02/10
タイトル　野生イノシシの豚熱検査結果（2/3～2/9）
担　　当　経済産業部 農業局畜産振興課
連 絡 先　野生イノシシ対策班
TEL 054-221-2709

県内における豚熱の防疫対策に関する情報（第477報）

＜野生イノシシの豚熱検査結果（2/3～2/9）結果判明分）＞

静岡県は、県内全域を対象に、死亡及び捕獲野生イノシシの豚熱遺伝子検査を実施しています。

新たに検査結果が判明したのは、下表の92頭で、うち１頭で豚熱ウイルスの感染を確認しました。

陽性は、９番目（474例目）です。

平成30年９月以降、10,055頭（死亡365頭、捕獲9,690頭）の検査を実施し、474頭の陽性（死亡160頭、捕獲314頭）を確認しています。

番号	発見日	発見場所	捕獲･死亡	成長区分	性別	体長（cm）	体重（kg）	検査実施日	検査結果（遺伝子検査）
1	1月19日	伊東市荻	捕獲	成獣	♂	90	60	2月7日	陰性
2	1月24日	伊東市鎌田	捕獲	成獣	♀	90	50	2月7日	陰性
3	1月25日	伊東市荻	捕獲	成獣	♀	110	80	2月7日	陰性
4	1月28日	下田市須原	捕獲	成獣	♂	80	40	2月7日	陰性
5	1月28日	下田市須原	捕獲	成獣	♀	100	50	2月7日	陰性
6	1月29日	御殿場市深沢	捕獲	成獣	♂	90	30	2月3日	陰性
7	1月29日	菊川市牛渕	捕獲	成獣	♀	60	15	2月3日	陰性
8	1月29日	下田市田牛	捕獲	成獣	♂	100	80	2月6日	陰性
9	1月30日	沼津市内浦重須	捕獲	成獣	♂	140	110	2月3日	陽性
10	1月30日	御殿場市柴怒田	捕獲	成獣	♂	90	30	2月3日	陰性
11	1月30日	菊川市吉沢	捕獲	成獣	♂	120	80	2月3日	陰性
12	1月31日	浜松市北区鷲沢町	捕獲	成獣	♂	120	40	2月3日	陰性
13	1月31日	藤枝市花倉	捕獲	幼獣	♀	135	82	2月3日	陰性
14	1月31日	伊豆の国市中	捕獲	成獣	♂	125	65	2月3日	陰性
15	1月31日	伊豆市地蔵堂	捕獲	幼獣	♀	90	20	2月3日	陰性
16	1月31日	伊豆市八木沢	捕獲	幼獣	♂	71	17	2月3日	陰性
17	1月31日	浜松市北区鷲沢町	捕獲	成獣	♂	100	70	2月3日	陰性
18	1月31日	袋井市川会	捕獲	成獣	♂	不明	45	2月3日	陰性
19	1月31日	袋井市宇刈	捕獲	成獣	♂	不明	57	2月3日	陰性
20	1月31日	牧之原市白井	捕獲	成獣	♂	100	40	2月3日	陰性

番号	発見日	発見場所	捕獲・死亡	成長区分	性別	体長（cm）	体重（kg）	検査実施日	検査結果（遺伝子検査）
21	1月31日	三島市山中新田	捕獲	成獣	♀	90	60	2月3日	陰性
22	1月31日	東伊豆町稲取	捕獲	幼獣	♂	80	30	2月3日	陰性
23	1月31日	浜松市天竜区石神	捕獲	成獣	♂	90	30	2月3日	陰性
24	1月31日	牧之原市片浜	捕獲	成獣	♂	120	60	2月6日	陰性
25	1月31日	伊豆の国市韮山韮山	捕獲	成獣	♀	80	15	2月6日	陰性
26	2月1日	沼津市西野	捕獲	成獣	♀	100	70	2月6日	陰性
27	2月1日	沼津市根古屋	捕獲	成獣	♀	140	80	2月6日	陰性
28	2月1日	沼津市井田	捕獲	成獣	♀	120	70	2月6日	陰性
29	2月1日	沼津市西浦足保	捕獲	成獣	♂	100	50	2月6日	陰性
30	2月1日	沼津市宮本	捕獲	成獣	♀	80	40	2月6日	陰性
31	2月1日	沼津市西野	捕獲	成獣	♂	100	70	2月6日	陰性
32	2月1日	伊東市鎌田	捕獲	成獣	♂	120	70	2月7日	陰性
33	2月1日	伊東市荻	捕獲	成獣	♀	120	80	2月7日	陰性
34	2月1日	松崎町岩科南側	捕獲	成獣	♂	120	60	2月7日	陰性
35	2月1日	静岡市清水区庵原町	捕獲	成獣	♂	120	60	2月7日	陰性
36	2月1日	三島市沢地	捕獲	成獣	♀	98	35	2月8日	陰性
37	2月2日	藤枝市谷稲葉	捕獲	成獣	♀	120	45	2月7日	陰性
38	2月2日	伊豆市修善寺	捕獲	成獣	♂	90	55	2月7日	陰性
39	2月2日	伊東市荻	捕獲	成獣	♂	130	100	2月7日	陰性
40	2月2日	藤枝市花倉	捕獲	成獣	♂	120	35	2月8日	陰性
41	2月2日	菊川市西方	捕獲	成獣	♀	120	100	2月8日	陰性
42	2月2日	西伊豆町仁科	捕獲	成獣	♂	120	60	2月8日	陰性
43	2月3日	藤枝市岡部町玉取	捕獲	成獣	♂	140	60	2月8日	陰性
44	2月3日	伊豆市修善寺	捕獲	成獣	♂	120	70	2月8日	陰性
45	2月3日	袋井市川会	捕獲	成獣	♀	不明	16	2月8日	陰性
46	2月3日	牧之原市白井	捕獲	成獣	♂	120	80	2月8日	陰性
47	2月3日	松崎町岩科南側	捕獲	成獣	♂	110	50	2月8日	陰性
48	2月3日	松崎町岩科北側	捕獲	成獣	♂	60	15	2月8日	陰性
49	2月3日	浜松市北区引佐町谷沢	捕獲	成獣	♂	60	40	2月8日	陰性
50	2月3日	浜松市天竜区上野	捕獲	成獣	♂	90	38	2月8日	陰性
51	2月3日	静岡市清水区蜂ケ谷	捕獲	成獣	♀	100	30	2月8日	陰性
52	2月3日	伊豆市土肥	捕獲	成獣	♀	90	20	2月9日	陰性
53	2月4日	富士宮市猪之頭	捕獲	成獣	♂	115	40	2月8日	陰性
54	2月4日	浜松市北区引佐町谷沢	捕獲	成獣	♂	130	70	2月8日	陰性
55	2月4日	伊豆の国市奈古谷	捕獲	成獣	♀	120	78	2月8日	陰性
56	2月4日	富士市比奈	捕獲	成獣	♂	120	60	2月8日	陰性
57	2月4日	松崎町岩科北側	捕獲	成獣	♂	140	110	2月8日	陰性
58	2月4日	松崎町岩科南側	捕獲	成獣	♀	110	40	2月8日	陰性
59	2月4日	小山町一色	捕獲	成獣	♂	150	150	2月8日	陰性
60	2月4日	菊川市牛渕	捕獲	成獣	♀	90	30	2月8日	陰性

番号	発見日	発見場所	捕獲・死亡	成長区分	性別	体長（cm）	体重（kg）	検査実施日	検査結果（遺伝子検査）
61	2月4日	松崎町岩科南側	捕獲	成獣	♂	80	15	2月8日	陰性
62	2月4日	南伊豆町青市	捕獲	成獣	♂	100	40	2月8日	陰性
63	2月4日	浜松市天竜区石神	捕獲	成獣	♀	80	30	2月8日	陰性
64	2月4日	下田市相玉	死亡	成獣	♀	100	40	2月9日	陰性
65	2月4日	浜松市天竜区春野町長蔵寺	捕獲	成獣	♀	110	75	2月9日	陰性
66	2月4日	伊豆市柳瀬	捕獲	成獣	♂	110	85	2月9日	陰性
67	2月4日	伊豆市柳瀬	捕獲	幼獣	♀	80	30	2月9日	陰性
68	2月4日	森町亀久保	捕獲	成獣	♀	118	85	2月9日	陰性
69	2月4日	静岡市清水区柏尾	捕獲	成獣	♂	115	36	2月9日	陰性
70	2月5日	湖西市神座	捕獲	成獣	♀	140	90	2月8日	陰性
71	2月5日	下田市落合	捕獲	成獣	不明	120	80	2月8日	陰性
72	2月5日	伊豆の国市浮橋	捕獲	成獣	♂	110	70	2月8日	陰性
73	2月5日	藤枝市西方	捕獲	成獣	♀	135	50	2月8日	陰性
74	2月5日	藤枝市西方	捕獲	幼獣	♂	70	5	2月8日	陰性
75	2月5日	静岡市葵区足久保奥組	捕獲	成獣	♀	120	100	2月8日	陰性
76	2月5日	島田市切山	捕獲	成獣	♂	140	100	2月8日	陰性
77	2月5日	下田市落合	捕獲	成獣	♀	100	50	2月8日	陰性
78	2月5日	浜松市浜北区四大地	捕獲	成獣	♀	102	35	2月8日	陰性
79	2月5日	伊豆の国市韮山山木	捕獲	成獣	♂	115	50	2月8日	陰性
80	2月5日	沼津市井田	捕獲	成獣	♂	105	50	2月8日	陰性
81	2月5日	伊東市池	捕獲	成獣	♂	70	80	2月8日	陰性
82	2月5日	小山町一色	捕獲	成獣	♀	150	120	2月8日	陰性
83	2月5日	南伊豆町青市	捕獲	成獣	♀	80	40	2月9日	陰性
84	2月5日	森町三倉	捕獲	幼獣	♀	60	7	2月9日	陰性
85	2月5日	沼津市西浦足保	捕獲	成獣	♂	85	50	2月9日	陰性
86	2月6日	島田市身成	捕獲	成獣	♂	100	60	2月9日	陰性
87	2月6日	掛川市吉岡	捕獲	成獣	♀	100	42	2月9日	陰性
88	2月6日	熱海市笹良ケ台町	捕獲	成獣	♂	100	60	2月9日	陰性
89	2月6日	伊豆市上船原	捕獲	成獣	♂	90	43	2月9日	陰性
90	2月6日	伊豆市冷川	捕獲	成獣	♂	90	42	2月9日	陰性
91	2月6日	伊豆市堀切	捕獲	不明	♀	50	30	2月9日	陰性
92	2月6日	富士宮市沼久保	捕獲	成獣	不明	130	100	2月9日	陰性

※ 過去の検査実施個体の情報は、静岡県ＨＰに掲載しています。
http://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-370/hpai/csf_index.html

提 供 日　2023/02/10
タイトル　【つなぐ棚田遺産】久留女木棚田
棚田耕作者の育成支援動画 第７話及び第８話 配信開始
担　　当　経済産業部 農地局農地保全課
連 絡 先　農村整備班
TEL 054-221-2714

【つなぐ棚田遺産】久留女木棚田 棚田耕作者の育成支援動画 第７話及び第８話 配信開始

浜松市北区引佐町の久留女木（くるめき）棚田で、棚田の保全活動に取り組む地元組織「久留女木竜宮小僧の会」が、棚田耕作者の育成支援を目的に、年間の耕作内容を１０話に分け、動画の作成を進めている。
今回、第７話及び第８話が完成したことから、久留女木竜宮小僧の会ホームページ等で２月７日より配信を開始した。

１　背　　景

久留女木棚田では、近年地元耕作者の高齢化等にともない、棚田の維持が難しくなりつつあるため、地元組織「久留女木竜宮小僧の会」が地域外から棚田の耕作参加者を募り、休日などを利用して耕作指導を行ってきたが、耕作志願者からは「平日に指導を受けたい」、指導者からは「休日を確保したい」との声があがっていた。

２　目　　的

久留女木棚田の耕作志願者が、休日に限らず、日常から棚田の耕作技術を学習できるようにすることで、耕作者の育成を加速させるとともに、指導者の負担を軽減し、久留女木棚田の将来にわたる健全な存続を目指す。

３　今　　後

３月中を目途に１０話までの動画を、久留女木竜宮小僧の会ホームページ等で配信していくとともに、棚田の保全・活用に対する県民の関心を高めるべく、ＳＮＳ等を活用し、配信情報の拡散に努める。

４　配信内容

【第７話】 しろかきから田植え～田植え体験会～	https://youtu.be/q5CUE8nLUMY		
【第８話】 冷え堀の敷設	https://youtu.be/iQT9YnjuJjk		

５　参　　考

【第１話】 久留女木竜宮小僧の会活動 https://youtu.be/XEcgV2hPrQA		【第４話】 水を漏らさない、堅牢な畦づくり ４月下旬～５月上旬 https://youtu.be/0L9lPbZqMkw	
【第２話】 藁の裁断から田起こし		【第５話】 久留女木の棚田の水源と取水	

https://youtu.be/HB92nvsBakE		https://youtu.be/7kuOLqFqIcU	
【第３話】 土壌分析～土の採取から施肥まで～３月～４月 https://youtu.be/C6IgyAs5MUs		【第６話】 水入れと裏畔塗り https://youtu.be/bVROIQPwTzg	

提 供 日　2023/02/10
タイトル　静岡県議会全員協議会の開催
担　　当　議会事務局 議事課
連 絡 先　議会事務局　議事課
　　TEL 054-221-2555

県議会では、２月定例会開会日の午前中に全員協議会を開催し、知事提出予定議案等について関係部局長から説明を受けます。

■　日　　時　令和５年２月14日（火）　午前10時30分から

■　場　　所　静岡県庁本館　県議会議場

■　出席予定者

県議会議員

出野副知事
政策推進担当部長
デジタル戦略担当部長
地域外交担当部長
危機管理部長兼危機管理監代理
経営管理部長
くらし・環境部長
スポーツ・文化観光部長
健康福祉部長
経済産業部長
交通基盤部長
企業局長
がんセンター局長
教育長
警察本部長
（順番は説明順）

■　内　容　知事提出予定議案等の説明

■　その他
・公開で行います。
・当日は、午後１時30分に県議会２月定例会を開会します。

提 供 日　2023/02/10
タイトル　第31回静岡県議会議員選挙に係る立候補予定者説明会の開催
担　　当　選挙管理委員会 選挙管理委員会事務局
連 絡 先　選挙管理委員会事務局
TEL 054-221-2050

第31回静岡県議会議員選挙（令和５年４月９日執行）に係る立候補予定者説明会を次のとおり開催する。

１　日時・場所

(1) 西部（浜松）会場
・日　時　令和５年２月27日（月）13:30～
・場　所　アクトシティ浜松　コングレスセンター31会議室
（浜松市中区板屋町111-1）

(2) 中部（静岡）会場
・日　時　令和５年３月３日（金）13:30～
・場　所　静岡県庁別館２階　第一会議室
（静岡市葵区追手町９番６号）

(3) 東部（沼津）会場
・日　時　令和５年３月６日（月）13:30～
・場　所　プラサヴェルデ　301・302会議室
（沼津市大手町1-1-4）

２　次　第

(1) あいさつ
(2) 選挙運動用自動車について　（浜松中央・静岡中央・沼津の各警察署）
(3) 選挙運動に係る注意事項について　（　〃　）
(4) 選挙運動用通常葉書について　（日本郵便株式会社 浜松西・静岡中央・沼津郵便局）
(5) 候補者の日程等について　（県選挙管理委員会）
(6) 立候補の届出等について　（　〃　）
(7) 選挙運動及び各届出等について　（　〃　）
(8) 選挙公報について　（　〃　）
(9) 選挙公営について　（　〃　）
(10) 選挙運動費用の収支報告について　（　〃　）

提 供 日　2023/02/10
タイトル　令和５年度静岡県職員・警察官採用試験の実施予定
担　　当　人事委員会事務局 職員課
連 絡 先　任用班
TEL 054-221-2276

令和５年度静岡県職員・警察官採用試験の実施予定

静岡県では、多様化、複雑化する行政ニーズに対応するため、様々な資質・能力を持った人材を求めています。静岡県の未来を創る人材を採用するため、令和５年度の静岡県職員・警察官採用試験を次のとおり実施します。
※募集職種、採用予定者数等は、「詳細情報発表日」に公表します。

１ 実施日程

試験区分		詳細情報発表日	申込受付期間	第1次試験日	第2次試験日	最終合格発表日
静岡県職員採用試験(大学卒業程度)(早期試験)		1月25日(水)【公表済】	3月1日(水)～3月22日(水)	4月23日(日)	5月25日(木)～5月31日(水)	6月中旬
静岡県職員採用試験(大学卒業程度)		5月12日(金)	5月12日(金)～5月26日(金)	6月18日(日)	7月中旬～8月中旬	8月下旬
静岡県職員採用試験(短期大学卒業程度)			8月1日(火)～8月24日(木)	9月24日(日)	10月中旬～10月下旬	11月上旬
静岡県職員採用試験(高等学校卒業程度)						
静岡県職員採用試験(職務経験者)			5月24日(水)～6月9日(金)	7月9日(日)	8月中旬～8月下旬	9月上旬
静岡県職員採用試験(障害のある方)			5月30日(火)～6月23日(金)	9月17日(日)	10月中旬	11月上旬
静岡県職員採用試験(就職氷河期世代)			7月28日(金)～8月10日(木)	9月24日(日)	10月中旬～10月下旬	11月上旬
静岡県警察官採用試験	A(大卒)(第1回)	3月1日(水)	3月1日(水)～4月5日(水)	5月14日(日)	5月下旬～6月下旬	7月中旬
	A(大卒)(第2回)	7月21日(金)	7月21日(金)～8月25日(金)	9月17日(日)	10月上旬～12月上旬	12月中旬
	B(大卒以外)					

２ その他

静岡県職員採用情報ホームページで随時新しい情報を提供しています。
(https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/saiyoinfo/employ/index.html)

提 供 日　2023/02/10
タイトル　ふじのくにグローバル人材育成事業成果報告会を開催します！
担　　当　教育委員会 教育政策課
連 絡 先　政策推進班
総合教育局　大学課　大学・学術班
TEL 054-221-3134
054-221-3749

ふじのくにグローバル人材育成事業成果報告会を開催します！

令和４年度の海外交流事業の参加者等が、その成果を報告します。今年度は、対面とオンラインを併用して開催します。

１　日　時　令和５年２月15日（水）　午後１時15分～４時
２　場　所　静岡県庁西館４階　第一会議室Ａ・Ｂ・Ｃ
オンライン(Zoom)併用
３　次　第
(1)　挨拶
(2)　祝辞
(3)　成果報告及び質疑応答・意見交換

時間	項目	報告者（敬称略）	
13:45～14:15	トビタテ！留学JAPAN	静岡大学	田中さん
		常葉大学	竹下さん
14:15～14:25	大学連携企画留学オンライン英会話プログラム	県立榛原高等学校	広畑さん
14:30～16:00	グローバルハイスクール	県立下田高等学校　校長	石田　金也
		県立静岡城北高等学校　教頭	石原　忍
		日本大学三島高等学校　教諭	大川　幸祐
		県立浜松湖東高等学校　教諭	江間　節子
		県立相良高等学校　教諭	杉山　祐亮
		静岡聖光学院中学校・高等学校　教諭	中村　光揮

４　出席者
・令和４年度のグローバル人材育成事業参加者
・出野副知事、池上教育長　ほか
・御寄附をいただいた企業・団体の皆さま

５　問合せ先
・教育委員会　教育政策課　担当：政策推進班
電話：054-221-3134
・総合教育局　大学課　担当：大学・学術班
電話：054-221-3749

「有徳の人づくり」を進めています
静　岡　県　教　育　委　員　会

提 供 日　2023/02/10
タイトル　令和６年度に開校する志榛地区新構想高等学校の校名案決定
担　　当　教育委員会 高校教育課
連 絡 先　学校づくり推進班
TEL 054-221-3113

志榛地区新構想高等学校の校名案決定

令和６年度に開校する志榛地区新構想高等学校の校名案は下記のとおりです。
この校名案は、県議会２月定例会に静岡県立高等学校設置条例の一部を改正する条例として提出され、県議会の議決をもって校名が正式に決定します。

１　校名案

静岡県立ふじのくに国際高等学校
（しずおかけんりつ　こくさいこうとうがっこう）

２　選定理由

「ふじのくに」は本県を代表する名称で、分かりやすい。国際バカロレア教育を導入して世界に羽ばたく人材を育成するなど、静岡県にとどまらない教育を実施する学校なので、「ふじのくに国際」がふさわしい。

３　応募件数等（応募期間：令和４年９月22日～10月21日）

応募人数100人、応募件数116件、校名案108案

４　新構想高等学校の概要

(1)　設置場所
現金谷高等学校の校地（島田市金谷根岸町35番地）

(2)　設置課程、学科等
多部制の定時制課程（単位制による）　普通科

(3)　その他
・生徒が自ら通学時間や時間割を決める「フレックスハイスクール」
・国際バカロレア教育の令和８年度導入を目指して準備中

「有徳の人づくり」を進めています
静　岡　県　教　育　委　員　会

提 供 日　2023/02/11
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

1 本日の新規感染者数(政令市発表分を含む)

	県発表分	静岡市発表分	浜松市発表分	計
本日の新規感染者数	623	218	253	1,094
感染者数の累計	484,028	169,639	195,559	849,226

2 本日の新規感染症患者等の年代別人数(県発表分のみ)

	0歳	1～4歳	5～9歳	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代
総数	5	27	65	93	45	82	98	72
うち自己検査等による報告数	0	0	0	6	7	10	5	7

	60～64歳	65～69歳	70歳代	80歳代	90歳以上	不明	計
総数	27	21	41	30	17	0	623
うち自己検査等による報告数	1	0	0	0	0	0	36

3 コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率(本日正午現在)

区分	入院者数	即応病床数	病床占有率
県東部地域	178	284	62.7%
県中部地域	227	345	65.8%
県西部地域	85	285	29.8%
県全体	＊ 490 (51)	914 (56)	53.6%
うち確保病床	312 (49)	＊ 736 (56)	
確保病床以外の病床	178 (23)	178 (23)	
うち重症者	4 (4)	51 (16)	7.8%

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数
＊本日の確保病床数(736床)と入院者総数(490人)を比較した病床占有率は66.6%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は156名で、県内の全入院者数は計646名です。

4 県内宿泊療養施設の入居状況(本日正午現在)

区分	施設数	総客室数	療養者用客室数（A）	入居者数（B）	占有率 B/A
室数等	５施設	743室	647室	26人	4.0%

提 供 日　2023/02/11
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

新型コロナウイルス感染症患者の死亡について（県内1303～1309例目）

新型コロナウイルス感染症の患者７名の死亡が確認されたとの報告がありました。

お亡くなりになられた患者様に対し、謹んで哀悼の意を表しますとともに、御遺族の皆様には心よりお悔やみ申し上げます。

病状等の詳細につきましては、御遺族の意向により公表を差し控えさせていただきます。
また、報道に際しましては、患者様及び御遺族の皆様の人権の尊重並びに個人情報の保護に御配慮をお願いします。

県内死亡症例No	死亡日	死亡場所	年代	性別	居住地	基礎疾患の有無
1303	12月28日	病院	非公表	非公表	非公表	非公表
1304	1月29日	病院	非公表	非公表	非公表	非公表
1305	1月30日	病院	40歳代	女性	三島市	無し
1306	2月1日	病院	非公表	非公表	非公表	非公表
1307	2月2日	施設	非公表	非公表	非公表	非公表
1308	2月3日	病院	60歳代	男性	牧之原市	有り
1309	2月4日	病院	非公表	非公表	非公表	非公表

提 供 日　2023/02/12
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

1　本日の新規感染者数（政令市発表分を含む）

	県発表分	静岡市発表分	浜松市発表分	計
本日の新規感染者数	399	167	260	826
感染者数の累計	484,427	169,806	195,819	850,052

2　本日の新規感染症患者等の年代別人数（県発表分のみ）

	0歳	1～4歳	5～9歳	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代
総数	3	24	33	63	35	56	65	41
うち自己検査等による報告数	0	0	0	4	3	12	22	4

	60～64歳	65～69歳	70歳代	80歳代	90歳以上	不明	計
総数	29	11	20	15	4	0	399
うち自己検査等による報告数	8	0	0	0	0	0	53

3　コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率（本日正午現在）

区分		入院者数	即応病床数	病床占有率
県東部地域		176	284	62.0%
県中部地域		222	352	63.1%
県西部地域		80	286	28.0%
県全体		＊　478 (51)	922 (56)	51.8%
	うち確保病床	297 (49)	＊　741 (56)	
	確保病床以外の病床	181 (23)	181 (23)	
	うち重症者	4　(4)	50 (16)	8.0%

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数
＊本日の確保病床数（741床）と入院者総数（478人）を比較した病床占有率は64.5%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は156名で、県内の全入院者数は計634名です。

区分	入院者数
コロナ受入病院	478
その他	156
計	634

４　県内宿泊療養施設の入居状況（本日正午現在）

区分	施設数	総客室数	療養者用 客室数（A）	入居者数 （B）	占有率 B/A
室数等	５施設	743室	647室	24人	3.7%

0212graph.pdf

提 供 日　2023/02/13
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

新型コロナウイルス感染症患者の死亡について（県内1310～1316例目）

新型コロナウイルス感染症の患者７名の死亡が確認されたとの報告がありました。

お亡くなりになられた患者様に対し、謹んで哀悼の意を表しますとともに、御遺族の皆様には心よりお悔やみ申し上げます。

病状等の詳細につきましては、御遺族の意向により公表を差し控えさせていただきます。
また、報道に際しましては、患者様及び御遺族の皆様の人権の尊重並びに個人情報の保護に御配慮をお願いします。

県内死亡症例No	死亡日	死亡場所	年代	性別	居住地	基礎疾患の有無
1310	1月31日	施設	非公表	非公表	非公表	非公表
1311	2月1日	医療機関	90歳代	女性	富士市	有り
1312	2月3日	施設	非公表	非公表	非公表	非公表
1313	2月5日	医療機関	非公表	非公表	非公表	非公表
1314	2月6日	医療機関	非公表	非公表	非公表	非公表
1315	2月6日	医療機関	非公表	非公表	非公表	非公表
1316	2月7日	施設	非公表	非公表	非公表	非公表

本日、静岡市が、２月11日に公表した死亡事例を１件取り下げました。
このため、県内の新型コロナウイルス感染症患者の死亡者数の累計は、
２月11日（土曜日）時点で1,308人、
２月12日（日曜日）時点で1,309人となります。

なお、２月11日に県が公表した県内1303～1309例目は、県内死亡症例Noを１つずつ繰り上げ、県内1302～1308例目となります。

提 供 日　2023/02/13
タイトル　手縫いの座布団を児童養護施設に贈呈します
担　　当　経済産業部 就業支援局職業能力開発課
連 絡 先　ものづくり人材班　大村
TEL 054-221-2823

手縫いの座布団を児童養護施設に贈呈します

「静岡県寝具製作技能士会」（新貝晃一郎会長）は、技能士が製作した手縫いの座布団を、児童養護施設の「ひまわり園」（富士市）と「わこう」（浜松市西区）に贈呈することになりました。
座布団は、同会が、技能士の優れた技能の維持、向上のために開催した技能講習会で製作した作品で、子ども達に手縫いの座布団を使ってもらい、手作りの良さを知ってほしいとの思いから行うものです。

１　日　　時　令和５年２月20日（月）午後４時から
２　場　　所　社会福祉法人芙蓉会ひまわり園（富士市今泉2220番地）
３　出席者　社会福祉法人芙蓉会ひまわり園　種田賢二園長
　　静岡県寝具製作技能士会　新貝晃一郎会長、澤田信之事務局長
　　静岡県わた寝具商工組合　杉本政博理事長
　　ひまわり園のみなさん
４　贈呈品　手縫いの座布団　12枚

一般社団法人静岡県技能士会連合会（※）加盟団体「静岡県寝具製作技能士会」は、国家資格「寝具製作技能士」の養成、指導、研修等の活動を通じて技能士の地位向上を図ることを目的として、昭和49年６月に設立されました。
会員の技能の向上のための技術講習会の開催や、県が小中学校で実施しているものづくり体験教室「WAZAチャレンジ教室」への講師の派遣などの活動を通じて、技能士の地位の向上や「ものづくり」の楽しさ、技能のすばらしさを子ども達に伝える活動に取り組んでいます。

（※）一般社団法人静岡県技能士会連合会
国家資格である「技能士」の技能水準の向上や社会的地位の安定を図り、社会における技能尊重の機運の醸成を推進することを目的に設置された団体。23職種の技能士会が加盟しています。

技能士による座布団製作

前回(令和元年度)の贈呈の様子

提 供 日　2023/02/13
タイトル　令和５年２月定例会本会議で議会資料のペーパーレスの試行運用を行います
担　　当　議会事務局 議事課
連 絡 先　議会事務局 議事課
TEL 054-221-2555

静岡県議会では、令和５年２月定例会の本会議においてタブレット端末を活用した議会資料のペーパーレス化を行います。
なお、今回は試行運用のため紙資料も併用します。

（経緯）
・令和３年10月14日　静岡県議会議会運営等改善検討委員会が議会活動における情報端末機器等の導入を議長に答申
・令和４年12月定例会常任委員会でペーパーレスの試行運用を実施
・令和５年２月定例会本会議等でのペーパーレスの試行運用を実施
・令和５年度本格導入予定

提 供 日　2023/02/13
タイトル　令和４年度静岡県優良推奨図書を決定しました！
担　　当　教育委員会 社会教育課
連 絡 先　青少年育成班
　　TEL 054-221-3313

令和４年度静岡県優良推奨図書を決定しました！

１　概要
県は、「静岡県青少年のための良好な環境整備に関する条例」に基づき、青少年の健全育成に有益であると認められる図書39冊を、令和４年度静岡県優良推奨図書として決定しました。
また、ポスター及びチラシを作成し、県内の学校、図書館、書店等に対して配布しています。
２　令和４年度静岡県優良推奨図書
　計39冊
　（幼児以上対象　11冊、小学校低学年以上対象　３冊、小学校中学年以上対象　８冊、小学校高学年以上対象　６ 冊、中学生以上対象　８冊、高校生以上対象　３冊）
※詳細は、ホームページにて公開中です。
(https://www.pref.shizuoka.jp/kodomokyoiku/school/kyoiku/shakaikyoiku/seishonen/1003950/1032052.html)

３　その他
　静岡県立朝霧野外活動センターにて展示を行っています。

「有徳の人づくり」を進めています

静　岡　県　教育　委　員　会

提 供 日　2023/02/13
タイトル　日韓４県道(静岡県・山梨県・忠清南道・忠清北道）の広域交流の第一歩として大学生の交流会を実施します【取材依頼】
担　　当　知事直轄組織　地域外交局地域外交課
連 絡 先　海外交流班
TEL 054-221-3066

日韓４県道(静岡県・山梨県・忠清南道・忠清北道）の広域交流の

第一歩として、大学生交流会を実施します【取材依頼】

（要 旨）
県では、国際的な広域交流により、活力と魅力のある地域づくりを目指す取組の一つとして、日本の中心に位置する静岡県、山梨県及びそれぞれの友好提携先であり韓国の中央で隣接する忠清南道、忠清北道(以下、４県道）の大学生によるオンライン交流会を、初めて実施します。
今回の交流会では４県道の次世代を担う学生達が、若者が主導する社会貢献活動について、事例発表やグループワークを通じて意見交換し、共同宣言にまとめます。会の進行は静岡県立大学の学生が行います。学生達は充実した交流会にするよう準備を重ねてきました。ぜひ当日の交流の様子を御取材ください。
（概 要）
１　テーマ　「若者の力で、社会・地域を元気に！」
２　日　時　令和５年２月18日（土）13:30～17:30、19日(日）9:00～12:00
３　主催等　主催：静岡県　共催：山梨県、忠清南道、忠清北道
　　協力：静岡県立大学現代韓国朝鮮研究センター
４　場　所　静岡県立大学草薙キャンパス（静岡市駿河区谷田52－1）
　　＊韓国側学生はオンライン参加
５　参加者　静岡県学生８人、山梨県学生３人、韓国側学生６人
進行・運営：静岡県立大学　学生ら８人
６　言　語　主に日本語
７　主なプログラム

日時(予定)		内容	会場
1日目 2/18 (土)	13:30－14:30 14:40－16:10 16:20－17:30	閉会、オリエンテーション 事例発表(20分×４地域) 「若者の力で、社会・地域を元気に！」 グループ別の意見交換①	草薙キャンパス 国際関係学部棟 3108室 ほか
2日目 2/19 (日)	09:00－10:50 11:00－12:00	グループ別の意見交換② 共同宣言、閉会	

８　取材について
・直接会場にお越しください。
・問合せ　担当：県地域外交課　高（平日054-221-3066/当日090-5109-6513）

提 供 日　2023/02/13
タイトル　第31回静岡県議会議員選挙　速報事務担当者会議
担　　当　経営管理部 静岡県選挙管理委員会 速報担当
連 絡 先　経営管理部市町行財政課
TEL 054-221-2055

＜要 旨＞
４月９日執行予定の第31回静岡県議会議員選挙における投票・開票速報の事務を円滑かつ的確に実施するため、各市区町選挙管理委員会を対象とした速報事務担当者会議をWeb上で開催します。
＜概 要＞
１ 主 催 静岡県選挙管理委員会
２ 参加者 県及び各市区町の選挙管理委員会速報事務担当者（約90名）
３ 内 容
（１）日 時 令和５年２月20日（月）13：30 ～（２時間程度）
（２）会 場 県庁別館２階第１会議室Ｄ ※Zoomによる配信
（３）内 容
ア 投票・開票速報基本方針
選挙当日の速報体制及び事務内容等について
イ 速報事務要領
選挙当日の速報事務手順（当日のスケジュール、端末の使用方法等）について
ウ 速報事務のリハーサルの実施
スケジュール等について
エ 速報システムについての操作説明
システムの具体的な操作方法について
オ その他留意事項等
（４）その他
４月７日（金）16:00から、公開で投・開票リハーサルを実施する予定ですが、詳細については、後日記者提供します。

提 供 日　2023/02/13
タイトル　第68･69期競技かるた名人川瀬将義氏の知事表敬
担　　当　スポーツ・文化観光部　文化局文化政策課
連 絡 先　文化振興班
　　TEL 054-221-2254

第68、69期競技かるた名人 川瀬将義氏が知事を表敬訪問

１　要旨
　令和５年１月７日に近江神宮（大津市）で開催された第69期競技かるた名人位決定戦において、２連覇を果たした川瀬将義名人（長泉町在住）が知事を表敬訪問し、名人位連覇と競技かるたの普及活動について報告します。

２　概要
（1）日時　令和５年２月16日（木）午前10時00分から10時30分まで
（2）場所　知事室（県庁東館５階）
（3）訪問者
　第68、69期競技かるた名人　川瀬　将義（かわせ　まさよし）氏

【「競技かるた名人位・クイーン位決定戦」概要】
毎年１月上旬に近江神宮・近江勧学館（滋賀県大津市）で開催される、競技かるたの最高峰（日本一）を決めるタイトル戦。
競技かるたは年齢や性別を問わず対戦する競技ですが、名人位・クイーン位決定戦は、男性と女性それぞれの日本一を決めるもので、前年の勝者である名人・クイーンと、予選を勝ち抜いた挑戦者が対戦します。
本戦では、5回戦のうち、先に３勝した者が勝者となります。男性は「名人位」、女性は「クイーン位」の称号が与えられます。

提 供 日　2023/02/13
タイトル　第26回伊豆文学フェスティバルを開催。（直木賞作家今村翔吾さんが来ます）参加者募集中
担　　当　スポーツ・文化観光部　文化局文化政策課
連 絡 先　文化局　文化政策課
TEL 054-221-3109

第26回伊豆文学フェスティバルの参加者を募集します。

今回は今村翔吾氏(作家)による特別講演会を行います。

伊豆文学フェスティバル実行委員会では、３月12日に修善寺生きいきプラザ(伊豆市)で、下記のとおり第26回伊豆文学フェスティバルを開催します。今回のフェスティバルでは、伊豆文学賞審査員の作家、太田治子氏や直木賞作家の今村翔吾氏の講演会があります。
また、当日は伊豆文学ゆかりの地をめぐるバスツアーも実施します。
いずれも詳細につきましては別添チラシをご覧ください。

１　開催日時
令和５年３月12日（日）14：00～16：30

２　会　場
修善寺生きいきプラザ（静岡県伊豆市小立野66-1）

３　フェスティバルの内容

内 容	概 要
(1)第26回伊豆文学賞表彰式(14:00～14:40)	入賞者の表彰のほか、伊豆文学賞審査員による作品講評(解説)があります。
(2)伊豆文学塾(14:50～16:10)	太田治子氏(伊豆文学賞審査員)と今村翔吾氏による講演会を実施します。また、お二人による対談も行います。

４　申込方法
（１）郵便番号、住所、氏名(同伴者名)を、ハガキ、電話、ＦＡＸ、e-mailのいずれかの方法で当実行委員会あてお申込みください。
※定員になり次第、募集を締め切ります。

（２）申込先・問合せ先
〒420-8601　静岡市葵区追手町９－６　静岡県文化政策課内
「伊豆文学フェスティバル実行委員会」宛
TEL：054-221-3109　FAX：054-221-2827　メール：info@izufes.net

５　伊豆文学バスツアー
案内人である井上靖文学館の徳山学芸員と共に、伊豆文学にまつわる施設を巡るバスツアーを同日に開催します。
参加費　3,000円(昼食付き)
申込先　富士急トラベル静岡支店(055-962-7300)

６　伊豆文学賞ホームページ
(URL:http://www.izufes.net/26thaward/kaisai3.html)

提 供 日　2023/02/13
タイトル　訪日外国人観光客向けに県独自の観光促進策を実施
担　　当　スポーツ・文化観光部　観光交流局 観光振興課
連 絡 先　観光振興班
TEL 054-221-3637

訪日外国人観光客の県内宿泊が最大50%OFF

訪日旅行意欲が高まりを見せる中、本県を目的地とする訪日外国人観光客と観光消費額の拡大を図るため、訪日旅行向けインターネット予約サイトを活用した観光促進策を実施します。訪日外国人観光客の方々が、県内宿泊施設を予約する場合に利用できる割引クーポンを発行し、本県への誘客を図ります

（制度概要）

項　目	内　　容
割引対象	訪日外国人観光客の本県宿泊施設への宿泊 （条件：ふじのくに安全・安心認証（宿泊施設）への宿泊）
割引額	２種類のクーポンを発行
割引期間	令和５年２月 13 日（月）～ ３月 18 日（土）（３月 19 日チェックアウト） ※予約受付：２月 13 日（月）14 時から開始
対象者	訪日外国人観光客（日本在住の方の使用は不可）
割引方法	① 訪日旅行向けインターネット予約サイト「JAPANiCAN.com」で割引対象となる県内宿泊施設を検索(割引対象施設:550 施設(2 月 10 日現在)) ② 宿泊予約時に、クーポンを利用。
展開言語	英語、簡体字、繁体字、韓国語、タイ語
予算額	1,000 万円　※ 予算上限に達し次第、終了

利用可能人数	割引率（割引上限）	最低利用可能価格
大人１名以上	50%（上限 10,000 円）	2,000 円
大人２名以上	50%（上限 20,000 円）	4,000 円

※新型コロナウイルス感染症の感染状況等により事業を停止する場合があります

（参考）JAPANiCAN.com　について
株式会社 JTB グループが運営する、日本を訪れる外国人旅行者を対象とした、旅館・ホテル、観光ツアーの予約サイト。
トップページ URL：https://www.japanican.com/
クーポン紹介ページ URL：https://www.japanican.com/deals

提 供 日　2023/02/13
タイトル　インフルエンザ施設別発生状況について【第24報】
担　　当　健康福祉部　感染症対策局感染症対策課
連 絡 先　感染症対策班
TEL 054-221-2986

インフルエンザ施設別発生状況について【第24報（2月10日受付分）】

番号	施設概要				閉鎖等の措置をした学級の状況				閉鎖等の期間			初発・再発の別	備考
	名　称	所在地	在籍者数	学級数	学級数	在籍者数	患者数	欠席者数					
1	小学校	静岡市駿河区	833	31	1	31	12	12	2月13日	～	2月14日	初発	学級閉鎖
2	小学校	静岡市駿河区	494	20	1	29	8	8	2月10日			初発	学級閉鎖
3	中学校	磐田市	128	6	2	36	9	9	2月9日	～	2月10日	初発	学年閉鎖
4	小学校	湖西市	141	8	1	28	10	8	2月8日	～	2月10日	初発	学年閉鎖
5	小学校	御前崎市	299	15	2	50	18	18	2月8日	～	2月9日	初発	学級閉鎖
本日合計	1中学校、4小学校				7	174	57	55	余白				
本日までの累計（実数）	85施設 （11高等学校、17中学校、46小学校、6幼稚園、2保育所、2こども園、1特別支援学校、0高等専門学校）				144	4,349	1,415	1,353					

在籍者数、患者数及び欠席者数は、閉鎖措置がとられる直前の数です。
患者数は、欠席者及び罹患登校者を含めて計上してあります。（したがって、欠席者数は患者数に再掲されています。）
初発・再発の別欄は、同じ学級で同一週に複数回学級閉鎖をした場合に再発と記入しています。
発生報告については、全国一律に令和４年９月５日から新しいシーズンとして集計・公表しています。
本報告は、インフルエンザ様疾患（「38 度以上の発熱かつ急性呼吸器症状（鼻汁、鼻閉、咽頭痛又は咳のいずれか１つ以上）」）を対象としています。
ただし新型コロナウイルス感染症患者及び濃厚接触者は除きます。
小中一貫学校は初等部を小学校、中等部を中学校として計上しています
前回の発表・・・令和５年２月10日（静岡市中学校、藤枝市小学校、磐田市小学校、掛川市小学校、浜松市小学校）

提 供 日　2023/02/13
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部　感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

1 本日の新規感染者数(政令市発表分を含む)

	県発表分	静岡市発表分	浜松市発表分	計
本日の新規感染者数	261	68	89	418
感染者数の累計	484,688	169,874	195,908	850,470

2 本日の新規感染症患者等の年代別人数(県発表分のみ)

	0歳	1～4歳	5～9歳	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代
総数	5	16	21	42	28	37	46	24
うち自己検査等による報告数	0	0	0	6	10	11	15	5

	60～64歳	65～69歳	70歳代	80歳代	90歳以上	不明	計
総数	7	8	13	12	2	0	261
うち自己検査等による報告数	1	0	0	0	0	0	48

3 コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率(本日正午現在)

区分		入院者数	即応病床数	病床占有率
県東部地域		166	284	58.5%
県中部地域		214	344	62.2%
県西部地域		73	284	25.7%
県全体		＊ 453 (49)	912 (56)	49.7%
	うち確保病床	288 (48)	＊ 747 (56)	
	確保病床以外の病床	165 (17)	165 (17)	
	うち重症者	2 (2)	48 (17)	4.2%

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数。

＊ 本日の確保病床数(747床)と入院者総数(453人)を比較した病床占有率は60.6%

このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は160名で、県内の全入院者数は計613名です。

区分	入院者数
コロナ受入病院	453
その他	160
計	613

4 県内宿泊療養施設の入居状況(本日正午現在)

区分	施設数	総客室数	療養者用 客室数(A)	入居者数 (B)	占有率 B/A
室数等	5施設	743室	647室	22人	3.4%

5 新型コロナウイルスワクチンの接種実績(前日時点)

ワクチン接種記録システム (VRS)

区分		接種回数	接種率
全年代	1回目	3,000,722	82.03%
	2回目	2,984,339	81.58%
	3回目	2,575,269	70.40%
	4回目	1,730,637	47.31%
	5回目	889,334	24.31%
	合計	11,180,301	
高齢者 (65歳以上)	1回目	1,034,998	93.89%
	2回目	1,032,913	93.70%
	3回目	1,008,992	91.53%
	4回目	915,682	83.07%
	5回目	712,581	64.64%
	合計	4,705,166	

※引用元　接種状況ダッシュボード（デジタル庁）
https://info.vrs.digital.go.jp/dashboard/

提 供 日　2023/02/13
タイトル　令和４年度ふじのくに農地有効活用シンポジウムを開催します
担　　当　経済産業部　農業局農業ビジネス課
連 絡 先　耕作放棄地再生
TEL 054-221-2617

令和４年度ふじのくに農地有効活用シンポジウムを開催します

農地の活用促進による農業産出額の拡大に向け、農業委員会、市町、JA等の関係者を集め、シンポジウムを開催します。
シンポジウムでは、経営規模の拡大や耕作放棄地の再生など、農地の有効活用に功績のあった個人・団体の表彰式や基調講演、事例発表を行います。

１　日　時
令和５年２月16日（木）午後１時30分から午後４時まで

２　会　場
静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」中ホール「大地」
（静岡市駿河区東静岡２丁目３－１）

３　主　催
静岡県、一般社団法人静岡県農業会議、公益社団法人静岡県農業振興公社、
静岡県農業再生協議会

４　内　容
（１）表彰式
静岡県農地利用最適化推進活動表彰事業
・農地集積・集約化部門（４者）
・耕作放棄地再生部門　（５者）
（２）基調講演
「地域農業」を守る　～地域計画と農地の集積・集約～
農林水産省経営局経営政策課長　日向　彰（ひなた　あきら）氏
（３）事例発表
表彰受賞者による事例発表（２事例）
ア「10年間でこんなに増えました！」
農地集積・集約化部門最優秀賞　株式会社すこやか（湖西市）
イ「施設花きから多品目野菜への経営転換による規模拡大の実現」
耕作放棄地再生部門最優秀賞　谷中　正博（やなか　まさひろ）氏
（湖西市）

５　問い合わせ先
静岡県経済産業部農業局農業ビジネス課耕作放棄地再生班
電話：０５４－２２１－２６１７
E-mail：nougyoubiz@pref.shizuoka.lg.jp

６　その他
コロナ感染対策を徹底して実施します。本人及び御家族に発熱やのどの痛み等の症状がある方の出席は御遠慮願います。会場内ではマスクの着用、手指消毒に御協力願います。

提 供 日　2023/02/13
タイトル　静岡県立工科短期大学校「総合制作実習発表会」の開催
担　　当　経済産業部　工科短期大学校教務課
連 絡 先　機械・制御班　岡崎
TEL 054-345-2033

静岡県立工科短期大学校「総合制作実習発表会」の開催
～第１期生の２年間の集大成をご覧ください！～

　令和３年４月に開校した静岡県立工科短期大学校の第１期生が、２年間の授業で習得した専門分野での知識・技術の総まとめとして、
自らが課題を設定して企画、設計、制作までを行う「総合制作実習」の成果を発表します。

１　開催日時　令和５年２月24日（金）　10：00 ～ 12：10（第1部）

２　開催場所　静岡県立工科短期大学校（静岡市清水区楠１６０番地）
　　視聴覚教室・各科実習教室他

３　発表会スケジュール
　第１部　代表学生発表
　・10:00～10:10 開会・校長挨拶
　・10:10～10:30　電気技術科代表発表　「貨物用昇降装置制御盤の製作」
　・10:30～10:50　建築設備科代表発表　「在来軸組立法の構造模型の制作」
　・10:50～11:00　機械・制御技術科発表の概要説明「Catch the color ball at SCoT Shizuoka-C」
　　※　ボールを探すロボットコンテスト
　・11:00～11:20　１班～４班の各機体ロボットの特徴説明
　・11:30～12:00　第１回競技及び考察発表
　・12:00～12:10　講評・閉会

　第２部　個別学生発表（各科に分かれて実施）
　・13:10～16:20 機械・制御技術科　第2、3回競技、勝因/敗因分析、考察発表
　　電気技術科　「FAシステムの構築～ロボットプログラミング及びPLCのネットワーク運転」など9組の発表
　　建築設備科　「建築配管三級技能検定映像教材の制作」など6組の発表

４　問い合わせ先
静岡県立工科短期大学校 教務課
電話：054-345-2033　FAX：054-345-2921

提 供 日　2023/02/14
タイトル　【変更あり】全国瞬時警報システム(Jアラート)全国一斉情報伝達試験(第４回)の実施
担　　当　危機管理部 危機政策課
連 絡 先　調整班
TEL 054-221-3512

Jアラートの全国一斉情報伝達試験を実施します

※赤字部分を変更しました。詳しくは本文ＰＤＦをご覧ください。（２月14日変更）

１　要旨

国は、有事情報や気象情報を住民に伝達する体制を万全なものとするため、全国瞬時警報システム(Jアラート)の全国一斉情報伝達試験を２月15日（水）に行います。

県及び県内34市町※は試験情報の受信確認を行い、市町はJアラートで受信した試験情報を防災行政無線等で住民へ情報伝達する試験を実施します。

~~※伊東市において現在Jアラート受信機の改修作業を行っていることから、本試験には不参加となります。~~
~~なお、有事の際の緊急情報の伝達手段は、市にて別途確保しております。~~

※小山町において現在Jアラート受信機の改修作業を行っていることから、本試験には不参加となります。
なお、有事の際の緊急情報の伝達手段は、町にて別途確保しております。

伊東市にて行っていたJアラート受信機の改修作業が完了したため、本試験に参加
となります。起動する情報伝達手段は下表のとおりです。
なお、新たに小山町においてJアラート受信機の改修作業が必要となったことから、
本試験には不参加となります。

２　実施日時

令和５年２月15日(水)午前11時00分

３　試験内容

(1)　試験情報の受信確認（県及び県内34市町が実施）
内閣官房からJアラート端末へ配信された試験情報の受信状況を確認
(2)　住民への情報伝達（県内34市町が実施）
受信した試験情報を下表の情報伝達手段を用いて住民へ伝達

情報伝達手段	実施機関
同報系防災行政無線又はそのほかの無線（屋外スピーカー、戸別受信機等）	県内34市町
コミュニティFM	熱海市
CATV放送	下田市
音声告知端末（防災ラジオを含む）	静岡市、熱海市、三島市、富士宮市、富士市、焼津市、伊豆市、菊川市、西伊豆町、函南町、長泉町、吉田町、川根本町
	三島市、富士市、磐田市、焼津市、掛川市、

登録制メール配信	藤枝市、御殿場市、袋井市、下田市、 湖西市、伊豆の国市、東伊豆町、南伊豆町、 西伊豆町、函南町、清水町、小山町、吉田町
ホームページ	静岡市、掛川市、藤枝市、下田市、湖西市、 南伊豆町
Facebook、Twitter	湖西市
館内放送	三島市、牧之原市、南伊豆町、函南町
LINE	三島市、焼津市、湖西市、函南町、清水町、 吉田町

～防災行政無線の放送内容例～

「チャイム」＋「これは、Jアラートのテストです。」×３回＋
「こちらは〇〇です。」＋「チャイム」

※市町によって放送内容が異なります。なお、〇〇には市町名等が入ります。

４　注意事項等

(1)　携帯電話への緊急速報メール（エリアメール）の配信は行われません。
(2)　登録制メールでは、各市町が事前に用意した試験情報を配信します。
(3)　当日の気象状況等により、試験が中止される場合があります。

提 供 日　2023/02/14

タイトル　新型コロナウイルス感染症への心配が減少～新型コロナウイルス外国人県民影響調査（令和４年12月）結果～

担　　当　くらし・環境部 県民生活局多文化共生課

連 絡 先　多文化共生班　河上

TEL 054-221-2178

新型コロナウイルス感染症への心配が減少 ～新型コロナウイルス外国人県民影響調査（令和4年12月）結果～

１　概　要

新型コロナウイルス感染症の影響による外国人県民（静岡県内に在住する外国人）の生活上の影響等を把握するため、令和2年6月、9月、12月、令和3年3月に続き、令和4年12月１日時点での外国人県民への調査を実施し、結果を取りまとめました。

２　調査の概要

（1）対象・手法

外国人県民のうち人数が多い、ブラジル人、フィリピン人、ベトナム人、インドネシア人を対象として、インターネットによるアンケート調査を実施（※ベトナム人とインドネシア人は今回調査で新規に追加）

（2）回答人数

156人（ブラジル27人、フィリピン22人、ベトナム25人、インドネシア82人）

３　主な調査結果

（1）現在、困っていること

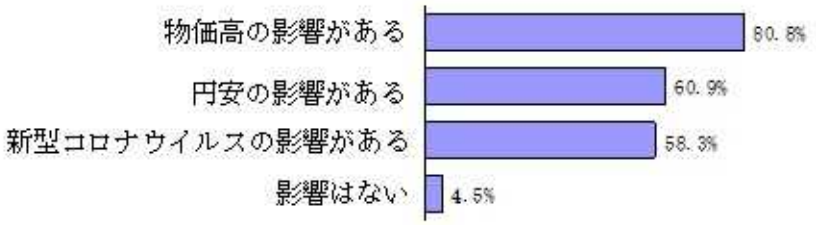
過去4回の調査で最も回答が多かった「自分や家族の新型コロナウイルス感染」は回答割合が減少しました。（89％（前回R3.3月）⇒　33％（今回））

一方、「生活費の増加」が71％と最も多く、次いで「収入の減少」が51％と続いています。

選択肢	今回（R4.12月）	R3.3月	R2.12月	R2.9月	R2.6月
生活費の増加	**71％**	－	－	－	－
収入の減少	**51％**	66％	63％	68％	79％
新型コロナウイルス収束の見通しが立たないこと	**39％**	50％	50％	56％	60％
母国の家族や親戚の状況	**37％**	54％	33％	46％	56％
自分や家族の新型コロナウイルス感染	**33％**	89％	81％	83％	82％

（2）生活への影響

「物価高の影響がある」が80.8％と最も多く、「円安の影響がある」が60.9％、「新型コロナウイルスの影響がある」が58.3％と続いています。



４　今後の対応

・新型コロナウイルス感染症を心配する割合は減少していますが、引き続き、感染予防策やワクチン接種等に関する情報提供に努めます。
・関係部局、市町、関係機関等と調査結果を共有し、各種施策の実施に当たっては、外国人県民も取り残さないように、「やさしい日本語」や多言語による情報提供を行います。

提 供 日　2023/02/14
タイトル　静岡県観光アプリ実証実験「しず旅スタンプラリー」実施結果を基にしたデータ分析・活用ワークショップの開催
担　　当　スポーツ・文化観光部 観光交流局観光政策課
連 絡 先　企画班
TEL 054-221-3638

静岡県観光アプリ実証実験「しず旅スタンプラリー」実施結果を基にしたデータ分析・活用ワークショップの開催について

県が進める「観光デジタル情報プラットフォーム事業」の一環として実施した、「静岡県観光アプリ実証実験『しず旅スタンプラリー』」において得られた旅行者の周遊・決済データを、今後のマーケティング活動に活かすことを目的とした「データ分析・活用ワークショップ」を開催いたします。

1　データ分析・活用ワークショップの概要

実施内容	・「しず旅スタンプラリー」の実施結果から得られた旅行者データを、データサイエンティストが解説 ・データのマーケティングへの活用方法を、ワークショップ参加者とともに検討 （※取扱データはいわゆる個人情報にあたるものではありません）
参 加 者	しず旅スタンプラリー参加加盟店、参加スポット、市町・観光協会　等
開催会場	【西部エリア会場】 日時：令和５年２月20日(月)14:00～16:00 場所：アクトシティ浜松コングレスセンター21会議室 （浜松市中区板屋町111-1） 【中部エリア会場】 日時：令和５年２月21日(火)10:00～12:00 場所：清水マリンビル　大会議室6A（静岡市清水区日の出町9-25） 【東部エリア会場】 日時：令和５年２月21日(火)15:00～17:00 場所：プラサヴェルデ／コンベンションぬまづ 402 （沼津市大手町1-1-4） ※各会場での、データサイエンティストによる解説内容は同一です。

2　取材希望の事前連絡
新型コロナウイルス感染拡大防止に係る会場内参加人数調整の都合上、取材を希望される場合は、各回の前日（平日）の午後７時までに、運営事務局まで御連絡願います。

＜運営事務局＞
事 務 局：株式会社バックスグループ　担当/前田
電話番号：054-333-9735（平日：10:00～19:00）

3　参考
しず旅スタンプラリー概要

名　　称	しず旅スタンプラリー
実施期間	令和４年12月１日（木）から令和５年１月31日（火）
参加方法	(1)静岡県公式観光アプリ「TIPS」をダウンロード (2)県内100箇所のスタンプラリースポットを巡りスタンプを取得 　集めたスタンプ数に応じて、TIPSポイントを獲得 (3)獲得したTIPSポイントは、県内約80店舗の加盟店で、 　１ポイント＝１円として利用可能
特設サイト	https://shizutabi-stamp-rally.com

提 供 日　2023/02/14
タイトル　『ゆるキャン△』×静岡県スタンプラリー　県内への経済波及効果　４億1,148万円と推計
担　　当　スポーツ・文化観光部 空港振興局空港振興課
連 絡 先　利用促進班
TEL 054-221-3635

『ゆるキャン△』×静岡県スタンプラリー（令和3年度実施）県内への経済波及効果　4億1,148万円と推計

静岡県では、静岡県および山梨県等を舞台としたTVアニメーション『ゆるキャン△』シリーズとコラボレーションし、令和3年11月12日（金）～令和4年3月21日（月）において、同アニメに登場した県内のモデル地等を巡る **『ゆるキャン△』×静岡県スタンプラリー** を実施しました。

『ゆるキャン△』×静岡県スタンプラリーを通じて **推計4億1,148万円** の大きな経済波及効果となったほか、スタンプラリーに参加したファンからは好意的な反応が多く、同スタンプラリーを通じて本県の魅力を効果的に発信することができました。

■『ゆるキャン△』×静岡県スタンプラリー

TVアニメーション『ゆるキャン△』とコラボし、県西部地域・東部地域・伊豆地域（西コース、東コース）のモデル地等を巡るスタンプラリーを実施

区分	西部	東部	伊豆（西コース）	伊豆（東コース）	計
実施期間	令和3年11月12日（金）～令和4年1月10日（月）		令和4年1月21日（金）～令和4年3月21日（月）		
参加者	3,899人	3,646人	2,419人	2,298人	12,262人

■『ゆるキャン△』×静岡県スタンプラリー　経済波及効果の推計

・概要：令和3年度に実施した『ゆるキャン△』×静岡県スタンプラリーにおける本県内への経済波及効果を推計
・委託先：一般財団法人静岡経済研究所

・『ゆるキャン△』×静岡県スタンプラリーによる静岡県内への経済波及効果は、総計で4 億1,148 万円となった。

・産業部門別では、宿泊や飲食などの「対個人サービス」（1億6,049万円）、交通などの「運輸・郵便」（8,721万円）、買物・土産代などの「商業」（4,747万円）となり、上位3 部門で経済波及効果総額の7 割超を占めたほか、幅広い分野に経済波及効果が及んだ。

・スタンプラリーの参加者（計12,262人）のうち、県内在住者が5,732人（46.7%）、県外在住者が6,530人（53.3%）の構成となり、スタンプラリー参加者の消費単価（1人当たり消費支出額）は、県内在住者が21,822円、県外在住者が35,401円であった。

(C) あfろ・芳文社
／野外活動委員会

■『ゆるキャン△』とは

芳文社・まんがタイムきららフォワードにて2015年5月から連載開始した『ゆるキャン△』は、山梨県や静岡県などを舞台に女子高校生たちがキャンプをしたり日常生活を送ったりする様子をゆるやかに描く人気作。 2022年7月には映画『ゆるキャン△』が公開され、2022年10月にはTVアニメーション『ゆるキャン△』第3期の制作決定が発表されるなど、今後も目が離せない作品です。

■『ゆるキャン△』×静岡県　特設ウェブサイト　URL：https://yurucamp-shizuoka.com/

【問い合わせ先】 静岡県スポーツ・文化観光部　空港振興課　市川
（TEL：054-221-3635　E-mail：airport-shinkou@pref.shizuoka.lg.jp）

提 供 日　2023/02/14
タイトル　韓国チャーター便（静岡－仁川）搭乗者へのお見送り・お出迎え等の実施
担　　当　スポーツ・文化観光部 空港振興局空港振興課
連 絡 先　瀧口、八木、大澤
TEL 054-221-3166

富士山静岡空港・国際線運航再開、第１号！
２/25(土)チェジュ航空・韓国チャーター便（静岡-仁川）搭乗者へのお見送り・お出迎え等の実施

２月25日(土)、２年11か月ぶりの国際線となる静岡－ソウル(仁川)線のチャーター便が運航します。
静岡県、富士山静岡空港利用促進協議会及び富士山静岡空港株式会社では、出発便及び到着便の搭乗者に対して感謝の意を込めて、お見送り・お出迎え及び記念品配布を実施します。

【概要】
１　日時　令和５年２月25日（土）11時20分から13時30分
２　場所　富士山静岡空港旅客国際線出発ロビー、国際線到着ロビーほか
３　主催　静岡県、富士山静岡空港利用促進協議会、富士山静岡空港株式会社
４　内容
(1) 出発便への対応

内容	時間	場所等
記念品配布	11:20～12:50	空港2階国際線出発ロビー
お見送り	13:20～13:30	空港エプロン
備考	ふじっぴー、島田市・牧之原市・吉田町からのゆるキャラも参加します。	

(2) 到着便への対応

内容	時間	場所等
放水アーチ	12:30～12:35	
お出迎え・記念品配布	12:40～13:15	空港1階国際線到着ロビー
備考	ふじっぴー、島田市・牧之原市・吉田町からのゆるキャラも参加します。	

５　取材申込・当日集合
・取材希望の方は、2月20日(月)12時までに別紙申込書によりお申込みください。
(制限区域へ立ち入るため、事前申込が必要です。)
・当日は、12時00分に、富士山静岡空港ターミナルビル2階国際線出発ロビーに集合してください。
(当日連絡先:0548-29-2008　富士山静岡空港(株)高橋)

(参考)

静岡-ソウル(仁川)チャーター便	到着便		出発便	
	仁川発	静岡着	静岡発	仁川着
	10:30	12:30	13:20	15:45

東アジア文化都市2023静岡県
Culture City of East Asia 2023 SHIZUOKA

発 表 日　2023/02/14
タイトル　令和５年１月の富士山静岡空港利用状況
担　　当　スポーツ・文化観光部 空港振興局空港振興課、富士山静岡空港株式会社
連 絡 先　空港振興課　瀧口　八木
TEL 054-221-3166

富士山静岡空港の令和5年1月の搭乗者数は23,286人。

令和3年11月から15か月連続で前年同月を上回った。

１　富士山静岡空港の令和５年１月の搭乗者数、搭乗率等
（航空会社からの情報提供の集計）

路線	提供座席数（席）	搭乗者数（人）	搭乗率（%）
札幌地区	6,872	4,575	66.6
新千歳線	6,872	4,575	66.6
うちANA	1,328	803	60.5
うちFDA	5,544	3,772	68.0
丘珠線	0	0	－
出雲線	4,500	2,154	47.9
福岡線	19,344	10,275	53.1
熊本線	5,040	2,266	45.0
鹿児島線	4,856	2,980	61.4
沖縄線	1,328	972	73.2
チャーター便	84	64	76.2
国内線計	42,024	23,286	55.4
国際線	0	0	－
合計	42,024	23,286	55.4

※欠航便、ダイバート便（他空港への降客）、引き返し便を除く。
国際線は令和２年３月11日から全便欠航中。

２　富士山静岡空港の令和５年１月の就航状況

区　　分	国　内	国　際	合　計
就航予定便数（便）　a	518	0	518
就航便数（便）　b	505	0	505
就 航 率（%）　(b/a)	97.5	－	97.5

３　富士山静岡空港の令和４年度(令和４年４月～令和５年１月)の累計搭乗者数、搭乗率等
（航空会社からの情報提供の集計）

路線	提供座席数（席）	搭乗者数（人）	搭乗率（%）

札幌地区	118,826	81,299	68.4
新千歳線	84,974	57,109	67.2
うちANA	33,034	19,744	59.8
うちFDA	51,940	37,365	71.9
丘珠線	33,852	24,190	71.5
出雲線	46,384	28,346	61.1
福岡線	196,248	112,605	57.4
熊本線	50,504	22,915	45.4
鹿児島線	50,040	30,970	61.9
沖縄線	33,034	13,558	41.0
チャーター便	2,932	2,024	69.0
国内線計	497,968	291,717	58.6
国際線	0	0	－
合計	497,968	291,717	58.6

※欠航便、ダイバート便（他空港への降客）、引き返し便を除く。
国際線は令和２年３月11日から全便欠航中。

４　富士山静岡空港の令和４年度(令和４年４月～令和５年１月)の就航状況(累計)

区　分	国　内	国　際	合　計
就航予定便数（便）　a	5,763	0	5,763
就航便数（便）　b	5,687	0	5,687
就 航 率（%）　(b/a)	98.7	－	98.7

提 供 日　2023/02/14
タイトル　婚活界のカリスマがレクチャー！「婚活イベント必勝法オンラインセミナー」を開催します（参加者募集中！！）
担　　当　健康福祉部 こども未来局こども未来課
連 絡 先　少子化対策班
TEL 054-221-2608

婚活界のカリスマがレクチャー！「婚活イベント必勝法オンラインセミナー」を開催します（参加者募集中！！）

「ふじのくに出会いサポートセンター」では、マッチングシステムによる出会いの機会の提供や、地域資源等を活用した各種イベント・セミナーを開催しています。
来る３月10日には、センター開設一周年を記念し、婚活界のカリスマを静岡に迎え、年度内最大の婚活イベントを開催します。このたびイベントの開催に先立ち、**婚活イベントでの出会いのコツをレクチャーするオンラインセミナーを開催し、新規会員募集の機会として、特別に一般公開で開催**します！

１　セミナー概要

名称	婚活イベント必勝法オンラインセミナー
日時	令和５年２月22日（水） 【女性編】19時00分～19時50分 【男性編】20時00分～20時50分
配信方法	オンライン配信（Zoomを使用）
対象者	・結婚を考えている20歳以上の独身の方 ・静岡県内在住もしくは在勤の方又は、今後静岡県への移住をお考えの方
参加費	無料
内容等（予定）	婚活のカリスマに学ぶ【婚活・出会いイベントのコツ】 ・婚活にのぞむための心構え ・婚活のモチベーションを保つには ・モテる服装・身だしなみ ・カップルになるための必勝法 ・オリジナル恋愛実践プログラム「荒木メソッド」など （※質疑応答タイムは会員限定）

２　講師紹介

婚活コーディネーター　荒木　直美 氏

「婚活界の瞬間接着剤」「歩くカップル製造機」の異名を持ち、これまでに婚活イベントで成立させたカップル数は約2,000組。フジテレビ「セブンルール」やNHK全国放送「ロコだけが知っている　結婚スペシャル」、全国紙「週刊女性」でその職人技が紹介され話題に。コーディネーター歴22年の経験から、独自に作り出したオリジナルの恋愛＆婚活レクチャーと実践プログラムが好評で、その名も「荒木メソッド」を使い多くのカップリングに成功している。
（参考URL）https://arakinaomi.net/

３　申込方法

下記URLから、イベント詳細ページを御確認の上、男女別の申込フォームからお申込ください。
https://www.shizuoka-msc.jp/20230222seminar/

４　（参考）セミナー関連イベント概要

名称	**出会いのチャンスも今年度最多！！ ハートクチュール恋活❤ IN 静岡市**
日時	**令和５年３月10日（金）　19時～21時30分**
会場	静岡市役所庁舎内茶木魚（ちゃきっと） （静岡市葵区追手町５番１号　静岡市役所静岡庁舎新館３階）
対象者	（募集中）20～40代の会員男女各25人（計50人） ※イベント参加希望者の新規入会受付中！！
内容等 （予定）	・専門家が教える恋活レッスン（開始前に講師からテクニックを伝授！） ・お見合い回転寿司（参加者全員と個別トーク） ・フリートーク
参考URL	https://www.shizuoka-msc.jp/event/eventdetail.php?id=51

（※上記イベントの取材等に関する詳細の情報は、後日別途記者提供いたします。）

●ふじのくに出会いサポートセンター概要

・県と市町で構成する「ふじのくに結婚応援協議会」が、結婚を希望する者を支援するために運営する拠点。

・マッチングシステムを活用した出会いの機会の提供のほか、会員を対象にした婚活イベント等を開催。※詳細はHP（https://www.shizuoka-msc.jp/）を御覧ください。

会員総数	お見合い成立	お友達成立	交際成立	ご成婚
1,874人	2,963件	937件	157件	４件

（※令和５年１月31日時点）

提 供 日　2023/02/14
タイトル　インフルエンザ施設別発生状況について【第25報】
担　　当　健康福祉部 感染症対策局感染症対策課
連 絡 先　感染症対策班
TEL 054-221-2986

インフルエンザ施設別発生状況について【第25報（２月13日受付分）】

番号	施設概要				閉鎖等の措置をした学級の状況				閉鎖等の期間
	名　称	所在地	在籍者数	学級数	学級数	在籍者数	患者数	欠席者数	
1	小学校	伊豆市	191	9	2	53	13	13	2月14日　～ 2月
2	小学校	田方郡函南町	461	18	1	36	9	9	2月14日　～ 2月
3	高等学校	静岡市葵区	296	13	2	56	18	18	2月13日
4	小学校	浜松市東区	617	22	1	34	7	7	2月14日　～ 2月
5	小学校	浜松市東区	481	23	1	27	9	7	2月14日　～ 2月
6	小学校	浜松市東区	844	29	1	27	10	10	2月14日　～ 2月
7	小学校	浜松市西区	459	17	1	31	8	8	2月14日　～ 2月
8	小学校	浜松市浜北区	741	32	1	28	9	9	2月14日　～ 2月
本日合計	１高等学校、７小学校				10	292	83	81	
本日までの累計(実数)	89施設 （１１高等学校、１７中学校、５０小学校、６幼稚園、２保育所、２こども園、１特別支援学校、０高等専門学校）				154	4,641	1,498	1,434	

- 在籍者数、患者数及び欠席者数は、閉鎖措置がとられる直前の数です。
- 患者数は、欠席者及び罹患登校者を含めて計上してあります。（したがって、欠席者数は患者数に再掲されています。）
- 初発・再発の別欄は、同じ学級で同一週に複数回学級閉鎖をした場合に再発と記入しています。
- 発生報告については、全国一律に令和４年９月５日から新しいシーズンとして集計・公表しています。
- 本報告は、インフルエンザ様疾患（「38 度以上の発熱かつ急性呼吸器症状（鼻汁、鼻閉、咽頭痛又は咳のいずれか１つ以上）」）を対象としています。
- ただし新型コロナウイルス感染症患者及び濃厚接触者は除きます。
- 小中一貫学校は初等部を小学校、中等部を中学校として計上しています

前回の発表・・・令和５年２月13日（静岡市小学校２、磐田市中学校、湖西市小学校、御前崎市小学校）

提 供 日　2023/02/14
タイトル　浜松市内に設置している宿泊療養施設の終了
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　機動第１班
TEL 054-221-2402

１　要　旨
　県では、新型コロナウイルス感染症患者のうち無症状者や軽症者が療養するための宿泊療養施設を県内５施設で運営していますが、令和２年12月から浜松市に設置しているリッチモンドホテル浜松について、３月末の契約満了をもって終了します。
　これに伴い、県内の宿泊療養施設は、４施設471室（沼津、富士、焼津、島田）となります。

２　契約を終了する施設名
　リッチモンドホテル浜松（浜松市中区元城町）
　療養客室数　176室

３　契約終了日
　令和５年３月31日

４　今後の対応について
・２月上旬以降、県西部地区の宿泊療養者は、カンデオホテルズ静岡島田で受け入れています。
・契約終了の際は、原状回復の上で返還します。

提 供 日　2023/02/14
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

1 本日の新規感染者数(政令市発表分を含む)

	県発表分	静岡市発表分	浜松市発表分	計
本日の新規感染者数	652	158	103	913
感染者数の累計	485,340	170,032	196,011	851,383

2 本日の新規感染症患者等の年代別人数(県発表分のみ)

	0歳	1～4歳	5～9歳	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代
総数	4	28	87	104	47	106	93	76
うち自己検査等による報告数	0	0	0	11	7	17	16	9

	60～64歳	65～69歳	70歳代	80歳代	90歳以上	不明	計
総数	17	20	31	26	13	0	652
うち自己検査等による報告数	0	0	0	0	0	0	60

3 コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率(本日正午現在)

区分		入院者数	即応病床数	病床占有率
県東部地域		153	282	54.3%
県中部地域		212	347	61.1%
県西部地域		81	281	28.8%
県全体		＊ 446 (46)	910 (56)	49.0%
	うち確保病床	279 (44)	＊ 743 (56)	
	確保病床以外の病床	167 (18)	167 (18)	
	うち重症者	2 (2)	50 (17)	4.0%

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数。
＊ 本日の確保病床数(743床)と入院者総数(446人)を比較した病床占有率は60.0%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は152名で、県内の全入院者数は計598名です。

区分	入院者数
コロナ受入病院	446
その他	152
計	598

4 県内宿泊療養施設の入居状況(本日正午現在)

区分	施設数	総客室数	療養者用 客室数（A）	入居者数 （B）	占有率 B/A
室数等	５施設	743室	647室	20人	3.1%

5 新型コロナウイルスワクチンの接種実績(前日時点)

ワクチン接種記録システム（VRS）

区分		接種回数	接種率
全年代	１回目	3,000,756	82.03%
	２回目	2,984,387	81.58%
	３回目	2,575,617	70.40%
	４回目	1,731,621	47.33%
	５回目	891,212	24.36%
	合計	11,183,593	
高齢者 （65歳以上）	１回目	1,034,955	93.89%
	２回目	1,032,871	93.70%
	３回目	1,008,967	91.53%
	４回目	915,756	83.07%
	５回目	713,898	64.76%
	合計	4,706,447	

※引用元　接種状況ダッシュボード（デジタル庁）
https://info.vrs.digital.go.jp/dashboard/

提 供 日　2023/02/14
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

新型コロナウイルス感染症患者の死亡について（県内1318～1325例目）

新型コロナウイルス感染症の患者８名の死亡が確認されたとの報告がありました。

お亡くなりになられた患者様に対し、謹んで哀悼の意を表しますとともに、御遺族の皆様には心よりお悔やみ申し上げます。

病状等の詳細につきましては、御遺族の意向により公表を差し控えさせていただきます。
また、報道に際しましては、患者様及び御遺族の皆様の人権の尊重並びに個人情報の保護に御配慮をお願いします。

県内死亡症例No	死亡日	死亡場所	年代	性別	居住地	基礎疾患の有無
1318	1月8日	施設	非公表	非公表	非公表	非公表
1319	1月29日	医療機関	80歳代	女性	非公表	無し
1320	1月31日	医療機関	非公表	非公表	非公表	非公表
1321	2月1日	医療機関	非公表	非公表	非公表	非公表
1322	2月1日	医療機関	高齢者	男性	非公表	有り
1323	2月5日	医療機関	80歳代	女性	非公表	有り
1324	2月9日	医療機関	高齢者	女性	藤枝市	無し
1325	2月10日	医療機関	非公表	非公表	非公表	非公表

提 供 日　2023/02/14
タイトル　首都圏量販店「ヤオコー」で「頂フェア」開催！
知事とヤオコー川野幸夫代表取締役会長が店舗を視察します。
担　　当　経済産業部 産業革新局マーケティング課
連 絡 先　マーケティング企画班
TEL 054-221-2678

首都圏量販店「ヤオコー」で「頂フェア」開催！
知事とヤオコー川野幸夫代表取締役会長が店舗を視察します。

（要　旨）

・県は、県産品のブランド力の向上と供給力拡大を目指し、首都圏量販店「ヤオコー」の旗艦店舗においてＪＡ静岡経済連と連携し、「頂フェア」を開催しています。

・このたび、県とヤオコーの更なる関係強化のため、知事とヤオコー川野幸夫代表取締役会長が店舗を視察します。

（概　要）

１　頂フェアの開催概要

区　分	内　　容
開催日時	令和５年２月18日（土）、19日（日）
店　　舗	ヤオコー旗艦店７店舗 埼玉県（蕨錦町店、和光丸山台店、川越南古谷店、浦和パルコ店） 千葉県（南流山店、新浦安店） 神奈川県（小田原ダイナシティ店）
販売品目	「しずおか食セレクション」認定商品（愛称：「頂」（いただき））を中心に販売 いちご、みかん、レタス、セルリー、新たまねぎ、トマト、芽キャベツ、砂糖えんどう 等
「頂」のＰＲ	・富士山オブジェの展示等、売り場を総合演出 ・頂のボード、エプロン、レシピカード、販促員を店舗に設置 ・購入者景品として頂マークが入ったクリアファイルを配布 （※川越南古谷店では、日配等を含む店全体で静岡フェアを実施予定）

２　店舗視察の概要

（１）日　時　令和５年２月18日（土）　午前10時から10時25分まで

（２）場　所　ヤオコー川越南古谷店（埼玉県川越市泉町4-3）

（３）内　容　知事と（株）ヤオコー代表取締役会長・（一社）日本スーパーマーケット協会会長川野幸夫氏が、店舗内を視察されるとともに、青果コーナーにて販促員（県内生産者）を激励します。

３　取材に関するお願い

当日取材いただける場合は、２月16日（木）までに、上記連絡先まで御連絡ください。

提 供 日　2023/02/14
タイトル　みらいの「県土」研究会を設置します！
担　　当　交通基盤部 建設経済局技術調査課
連 絡 先　技術調査班　百瀬
TEL 054-221-2131

建設発生土について議論する、『みらいの「県土」研究会』を設置します！
～　官民プロジェクトの推進　～

県内の建設業全体で持続可能な建設発生土処理の実現に向けて、関係者間の連携を強化するとともに、建設発生土を取巻く諸課題について共有し、建設発生土に関する官民プロジェクトを推進するため、『みらいの「県土」研究会』を設置・開催します。

１　日　時　令和５年２月27日（月）　午後３時～午後５時

２　会　場　静岡県庁別館８階第１会議室ＣＤ

３　内　容　・建設発生土処理の現状と課題
・官民プロジェクトについて　ほか

４　傍　聴　傍聴を希望される方は、当日会場にて午後２時45分から受付します。
定員５名程度（先着順）、要マスク着用

５　その他　会議は公開で行います。

※「県土」には、本来の意味である県土と、県で発生する土の二つの意味を持たせています。

みらいの「県土」研究会　構成

機関名	所属名
静岡県交通基盤部（本庁）	建設経済局技術調査課
	政策管理局建設政策課
	道路局道路整備課
	河川砂防局河川海岸整備課
	港湾局港湾整備課
	都市局公園緑地課
	建築管理局建築企画課
静岡県交通基盤部（出先）	沼津、静岡、浜松土木事務所
	清水港管理局
静岡県経済産業部	農地局農地整備課
	森林局森林整備課
静岡県くらし・環境部	環境局盛土対策課
静岡県企業局	地域整備課
国土交通省中部地方整備局	静岡国道事務所品質確保課
静岡市	建設局土木部技術政策課
浜松市	財務部技術監理課
三島市	都市基盤部都市整備課
(一社)静岡県建設業協会	
(一社)静岡県測量設計業協会	
(一社)静岡県地質調査業協会	
静岡県砕石業協同組合	
静岡市建設発生土処理事業者協議会	
建設業者	
建設発生土リサイクル業者	

【アドバイザー】

(学)静岡理工科大学	理工学部土木工学科　教授　中澤　博志
(一社)全国建設発生土リサイクル協会	専務理事　髙野　昇
(一財)先端建設技術センター	技術調査部　ＧＬ　松橋　宏明

提 供 日　2023/02/14
タイトル　「静岡県都市計画区域マスタープラン策定方針」（案）の意見募集
担　　当　交通基盤部 都市局都市計画課
連 絡 先　地域計画班
TEL 054-221-3187

静岡県都市計画区域マスタープラン策定方針（案）への意見を募集します。

１　概要

県では、都市計画法に基づき都市計画区域ごとに、長期的な視点に立った都市の将来像とその実現に向けた道筋を示す都市計画区域マスタープランを策定しています。

都市計画区域マスタープランは、社会経済情勢の変化に対応するため、概ね５年ごとに見直しを行っており、「静岡県都市計画区域マスタープラン策定方針」に基づき実施してきました。

都市を取り巻く社会経済情勢の変化に加え、新たな潮流等に対応するため「静岡県都市計画区域マスタープラン策定方針」の改定を行います。

この度、策定方針の改定案がまとまったことから、県民のみなさまから広く意見の募集を行います。

２　意見募集期間

令和５年２月14日（火）から令和５年３月６日（月）
（※当日消印有効。電子メール、ファックスの場合は、23：59までに受信したもの）

３　意見募集方法

（１）電子メール、ファックス、郵送又は持参のいずれかの方法で意見を受け付けます。（電話での受付は行いません。）
（２）意見書には、氏名、住所及び連絡先（電話番号等）を明記してください。

４　資料の閲覧方法

インターネットで閲覧
http://www2.pref.shizuoka.jp/all/shingi.nsf/pc_bosyuu

５　意見の提出方法と提出先

（１）電子メール　toshikeikaku@pref.shizuoka.lg.jp
（２）ファックス　054-221-3640
（３）郵送・持参　〒420-8601　静岡市葵区追手町９番６号
静岡県交通基盤部都市局都市計画課（県庁東館12階）

６　注意事項

（１）提出された意見に対して、個別の回答は致しませんのでご了承ください。
（２）提出された意見（類似する意見はまとめた上で）に対する県の考え方は、県のホームページにおいてお示しします。

７　問い合わせ先

静岡県交通基盤部都市局都市計画課
電話　　054-221-3187
ファックス 054-221-3640
電子メール toshikeikaku@pref.shizuoka.lg.jp

提 供 日　2023/02/15
タイトル　南米長期研修員（ブラジル出身）に知事から修了証書が授与されます。
担　　当　知事直轄組織 地域外交局地域外交課
連 絡 先　地域外交戦略班
TEL 054-221-2309

南米長期研修員（ブラジル出身）が本県での半年間の研修を終えたため、知事から修了証書が授与されます。

（要 旨）
ブラジル静岡県人会の推薦により、日本語や製菓を学んだノムラ・マサト・ダニロ氏が知事に本県での研修について報告するとともに、知事から修了証書が授与されます。同氏は、帰国後は研修で学んだ製菓技術を生かし、日系人が多く住むブラジル・サンパウロで、日本のお菓子をブラジルで広める予定です。

（概 要）
１　日　時　　令和５年２月22日（水）16時40分～17時00分　（20分間）
２　場　所　　知事室（県庁東館５階）
３　研修員　　（敬称略）

所　属	氏　名
ブラジル静岡県人会	ノムラ・マサト・ダニロ

４　同席者

役　職	氏　名
学校法人国際ことば学院日本語科主任	青山利江子
モンサンミッシェル代表	望月道喜
三幸コーポレーション株式会社代表取締役	齋藤哲一

５　言　語　　日本語

６　研修概要

項　目	内　容
研修期間	令和４年９月１日（木）来日 ９月５日（月）～令和５年２月28日（火） 語学研修（日本語）及び専門研修（製菓） 令和５年３月１日（水）離日
研修先	（語学研修） 国際ことば学院日本語学校（静岡市駿河区八幡） （専門研修） モンサンミッシェル（静岡市葵区神明町）

○問い合わせ先：地域外交課（田辺）電話番号（054-221-2309）

提 供 日　2023/02/15
タイトル　ブラジル日系社会での日本文化の継承等に向けた取組～現地から大学生等のコメント及び写真が届きました～
担　　当　知事直轄組織 地域外交局地域外交課
連 絡 先　地域外交戦略班
TEL 054-221-2309

ブラジル日系社会での日本文化の継承等に向けた取組 ～現地から大学生等のコメント及び写真が届きました～

１　要　旨

- 地域外交課では、ブラジル日系社会に日本文化を継承するとともに、ブラジル静岡県人会を活性化することを目的として、令和５年２月４日から２月16日までブラジルに県内大学生を派遣しています。
- ジャパン・ハウス サンパウロ（以下、JHS）では、派遣学生がJHSから**事前に示された課題（テーマ）の「デザイン・ESG(Environmental social governance)・長寿」に対し、「温泉」「味噌」「天竜美林」「遠州織物」をキーワードに、「自然との共存」を図る日本文化や、今後の日本人の自然との関わり方について紹介しました。**会場には現地に暮らす日系人の方々など約80人が来場し、学生が発信する日本文化について理解を深めました。また、ブラジル静岡県人会との交流会も開催され、富士宮焼きそば作りや派遣学生によるプレゼンテーションが行われ、現地日系人の皆さんと交流を深めました。

＜JHSでの学生による発表＞

日時	令和５年２月11日（土）11時00分～12時00分
会場	ジャパン・ハウス サンパウロ（ブラジル・サンパウロ市内）
発表者	静岡文化芸術大学学生４人
内容	● 「デザイン・ESG・長寿」をテーマに、日本や静岡県について発表
コメント	（派遣学生） ● ブラジルで既に知られている文化でも私たち日本人の視点から発信する文化は現地のブラジル人にとって新鮮だったようだ。**こちらで日本文化を発信したことで、私たちも新たな日本文化を学ぶことができた。**（北島　未悠） ● 日系人が多く在住し、日本文化が身近にあるサンパウロでも、私たちが発表した天竜美林や遠州織物については知られておらず、**長年培われた技術についてブラジルの方に知ってもらえたと思う。**（松林　萌）
	（JHSクルッグ館長） 今回の発表は、静岡県、静岡文化芸術大学、そしてジャパン・ハウス サンパウロにとって素晴らしいものであった。サンパウロと日本は100年以上に渡り交流をしてきた歴史がある。そのような中、**今回、静岡県の大学生が新たな日本文化をサンパウロで発信してくれたことは、大変嬉しく、また、今まで知らなかった日本の文化を知るきっかけになった。**３年振りに静岡県の大学生を受入れることができて大変嬉しく思う。
	（来場者） ● ジャパン・ハウス サンパウロには何回も来館しているが、今回の発表は今まで知らなかった**日本文化を学ぶ素晴らしい機会**になった。 ● 学生が実際に取材した様子の動画を見ることができてよかった。**ぜひ日本に行ってみたい。**

３　ブラジル静岡県人会との交流会

日時	令和５年２月12日（日）10時45分～15時00分
会場	ブラジル静岡県人会館（ブラジル・サンパウロ市内）
内容	● 静岡の食「富士宮焼きそば作り」 ● 派遣学生による静岡県に関するプレゼンテーション　等
コメント	（派遣学生） ● 日本から遠く離れたブラジルで、日本のコミュニティがあるということに驚くとともに、私たちの発表や県人会の皆様との交流を通して**日本文化の「現在」を伝えられたと思う。**（一ノ瀬　龍星） ● **自分たちが見ている日本と外から見られている日本が必ずしも一致しないことを改めて実感した。**今回、私たちから見た日本文化についての発表を通して、県人会の皆様が喜んでいただけたことに心から嬉しく感じている。
	（ブラジル静岡県人会・川崎会長） ３年振りに静岡県の皆さんと対面で交流できて大変うれしく思う。今回、学生の皆さんが発表してくれた文化は、特に日系の若い世代があまり知らない自然や伝統をテーマにしたものだった。**日本の若い世代が、日系の若い世代に日本文化を伝えてくれたことは、我々県人会にとって大変貴重な時間となった。**

（報道各社様）
　※報道していただける場合は、**添付した写真以外にも複数ございますので、地域外交課までお問合せください。写真データをお渡しします。**
○問合せ先：地域外交課　大木・田辺（054-221-2309）

0215kokusai2photo.pdf

提 供 日　2023/02/15
タイトル　全国瞬時警報システム(Jアラート)全国一斉情報伝達試験の結果
担　　当　危機管理部 危機政策課
連 絡 先　調整班
TEL 054-221-3512

Jアラートの全国一斉情報伝達試験を実施しました

１　要旨

本日(２月15日)、全国瞬時警報システム（Jアラート）の今年度４回目の全国一斉情報伝達試験を実施しました。

試験では、県及び県内34市町※は試験情報を受信し、市町は防災行政無線の屋外のスピーカー等により住民への情報伝達を完了しました。

※小山町は受信機の改修作業中のため不参加

２　実施日時

令和５年２月15日(水)午前11時00分

３　結果

以下のとおり受信確認及び住民への情報伝達を行った。

(1)　県及び市町における受信確認

県及び市町において、内閣官房からJアラート端末へ配信された試験情報を正常に受信したことを確認した。

(2)　住民への情報伝達

市町において、試験情報をJアラートと連動する防災行政無線の屋外スピーカーで情報伝達を完了した。

そのほかにも、下表の情報伝達手段を用いて住民へ伝達を行った。

情報伝達手段	実施機関
同報系防災行政無線又はそのほかの無線 (屋外スピーカー、戸別受信機等)	県内34市町
コミュニティFM	熱海市、伊東市
CATV放送	伊東市、下田市
音声告知端末（防災ラジオを含む）	静岡市、熱海市、三島市、富士宮市、 伊東市、富士市、焼津市、伊豆市、 菊川市、西伊豆町、函南町、長泉町、 吉田町、川根本町
登録制メール配信	三島市、伊東市、富士市、磐田市、 焼津市、掛川市、藤枝市、御殿場市、 袋井市、下田市、湖西市、伊豆の国市、 東伊豆町、南伊豆町、西伊豆町、函南町、 清水町、吉田町
ホームページ	静岡市、伊東市、掛川市、藤枝市、 下田市、湖西市、南伊豆町
Facebook、Twitter	伊東市、湖西市
館内放送	三島市、牧之原市、南伊豆町、函南町
LINE	三島市、伊東市、焼津市、湖西市、 函南町、清水町、吉田町

提 供 日　2023/02/15

タイトル　【シリーズ累計54万回再生突破！】
県中部地域局×県在住の人気YouTuberがタイアップ！！
五感が喜ぶ「シズル動画」で静岡県中部地域の食材の魅力を発信します
～県YouTubeチャンネルでプロモーション動画を公開しました～

担　　当　経営管理部 中部地域局地域課
連 絡 先　地域班　森田
TEL 054-644-9124

静岡県中部地域局では、県中部地域（静岡市、島田市、焼津市、藤枝市、牧之原市、吉田町及び川根本町）の食材について、
実際に食べられる場所や購入できる場所等がわかる情報を盛り込みながら、思わず生唾を飲み込むような「シズル」のある映像を制作・公開しています。

映像制作は国内外に多数のファンを持つ**人気YouTubeチャンネル「古民家ひとり暮らし」とタイアップ**し、
「古民家さん」自らが中部地域を巡りながら、**各地の食材の魅力をシズル感たっぷりに紹介**していきます。

※「古民家ひとり暮らし」とは
登録者３７万人超のYouTubeチャンネルを運営する動画クリエイター。静岡県内の海近くの古民家に一人で住んでいる。
食材や風景の切り取り方や、顔が見えないミステリアス感、語りすぎないのに人間味のある心情描写が魅力。
https://www.youtube.com/channel/UChhrfk3ZYVkeNbkbyS4-puA

これまで「古民家ひとり暮らし」チャンネルで公開した全４本の動画について、
各市町毎に再編集した導入編（ダイジェスト版）として「県版」動画を７本作成し、中部地域局のYouTubeチャンネルで公開しました。

今回公開した動画は、**２月15日から２週間程度、静岡県内・首都圏・愛知県に向けて動画広告配信**を行い、静岡県中部の食材の魅力を県内外に広くPRします！
また、今回の動画は事業終了後、観光関係者や食材関係者の皆様に広く使用して頂けるようにする予定です。是非、地域の魅力の紹介にご利用ください！

提 供 日　2023/02/15

タイトル　「高齢者が被害に遭わないための防犯・交通安全研修」を開催します！

担　　当　くらし・環境部 県民生活局くらし交通安全課

連 絡 先　交通安全班

TEL 054-221-2549

県では、高齢者が安全に安心して暮らせる社会を実現するため、業務で高齢者と接する機会が多い介護福祉関係者や民生委員、市町職員などを対象に、高齢者を悪質商法や特殊詐欺、交通事故から守る対策について知識を深める研修を、下記のとおり県下3会場で開催します。

1　開催日時場所

会　場	日　時	場　所
東部会場	2月22日(水) 午後1時30分～午後3時30分	県東部総合庁舎別館5階第8会議室 (沼津市高島本町1－3)
中部会場	2月24日(金) 午前10時～午後0時	県庁西館4階第1会議室B (静岡市葵区追手町9－6)
西部会場	2月28日(火) 午後1時30分～午後3時30分	県浜松総合庁舎1階大会議室 (浜松市中区中央1－12－1)

2　受講者

日常業務で高齢者と接する機会の多い方(募集は終了しています)

各会場　20～30人程度

3　研修項目

(1)「消費者被害の状況と高齢者を悪質商法から守るには」

講師:静岡県(東部・中部・西部)各県民生活センター 職員

(2)「犯罪の発生状況と高齢者を特殊詐欺から守るには」

講師:静岡県くらし・環境部県民生活局くらし交通安全課
防犯まちづくり班 職員

(3)「交通事故の現状と高齢者を交通事故から守るには」

講師:静岡県くらし・環境部県民生活局くらし交通安全課
交通安全班 職員

提 供 日　2023/02/15
タイトル　静岡県災害時外国語ボランティア研修会を開催します！
担　　当　くらし・環境部 県民生活局多文化共生課
連 絡 先　多文化共生班
TEL 054-221-2178

静岡県災害時外国語ボランティア研修会
「ボランティアの役割と心構え」を開催します！

1 概要

静岡県では、大規模災害発生時に、多言語での通訳や翻訳を行うことで、外国人県民に寄り添った支援を行う「災害時外国語ボランティア」制度を構築しています。

このたび、県東部地域の「災害時外国語ボランティア」登録者、関心のある県民の皆様を対象に、災害時の対応力向上を図るための研修会を開催します。

2 内容

テーマ	「ボランティアの役割と心構え」
概要	災害時、文化の違い等によって生じるコミュニケーションの難しさ、外国人の視点から考えるボランティアの役割、避難所・地域コミュニティにおいて外国人と接する際の心構え等について学びます。 講師の経験を基に、災害時に自分が携われることや困り事について話し合うとともに、災害時に役立つ「やさしい日本語」の演習も行います。
日時	2月19日（日）午後1時半から4時まで（受付：1時から）
会場	プラサヴェルデ402会議室（沼津市大手町1-1-4） ※駐車場あり（有料・駐車割引あり）
内容	(1)静岡県災害時外国語ボランティアの活動について (2)外国人から求められるボランティアの役割や心構え (3)グループワーク（やさしい日本語演習等）
講師	崔英善（チェヨンソン）氏　（地域国際化推進アドバイザー）
参加費	無料
対象	災害時外国語ボランティア登録者、関心のある県民30名 ※参加者の募集は終了しています。
主催	静岡県（運営：（公財）静岡県国際交流協会）

3 連絡先

（公財）静岡県国際交流協会　担当:奥川・古橋
〒422-8067静岡市駿河区南町14－1　水の森ビル2階
電話:054-202-3411 FAX:054-202-0932　Email:sir02@sir.or.jp
当日連絡先: 090-2773-8620

提 供 日　2023/02/15
タイトル　静岡ガストロノミーツーリズムの動画を作成しました！
担　　当　スポーツ・文化観光部 観光交流局観光政策課
連 絡 先　企画班
TEL 054-221-3638

旬が織りなす、美味を巡る旅を。「美味らららら」

静岡ガストロノミーツーリズムの動画を作成しました！

静岡県は、その土地の食を楽しみ、食文化に触れることを目的とした観光であるガストロノミーツーリズムを推進するにあたり、静岡の魅力をより広く発信するための動画を作成いたしました。

○作成動画
美味らららら（静岡ガストロノミーツーリズム）short（16秒）
https://youtu.be/Vckv7JGMf7E
美味らららら（静岡ガストロノミーツーリズム）Long（２分59秒）
https://youtu.be/7pwRNarjo8Q

○静岡ガストロノミーツーリズムＬＰ（ランディングページ）にも掲載
https://shizuoka-gastronomy.jp/

「美味らららら」の由来は？
日本一高い富士山、日本一深い駿河湾に抱かれ、日本一多彩な食材を誇る静岡県は、いつ訪れても旬の食材を楽しむことができます。「らららら」と鼻歌を歌いながら、静岡の美味しさをその土地の物語や風景と共に巡っていただきたいといった想いから、キャッチコピーの「美味らららら」という言葉が生まれました。

提 供 日　2023/02/15
タイトル　県立美術館内レストランの県産食材メニューの提供 第２弾
担　　当　スポーツ・文化観光部 県立美術館総務課
連 絡 先　総務課総務班
TEL 054-263-5755

県立美術館内レストランの県産食材メニューの提供 第２弾

県立美術館内レストラン（ロダンテラス）では、県産食材を使用したメニューを開発し、期間限定で提供しています。

今回は第２弾として、２月18日から開催される「近代の誘惑－日本画の実践」展に合わせて、「三方原馬鈴薯」「静岡市清沢地区産のレモン」「清水のツナ缶」を使用したパスタを提供する予定です。

今回の期間限定メニューの提供は、県のガストロノミーツーリズム事業の一環として県産食材を紹介し、食文化と芸術の相乗効果により、美術館への誘客にも繋げることを目的に実施しています。

１　場　　所　静岡県立美術館内レストラン（ロダンテラス）

２　レストラン営業日時　企画展開催期間中のみ（休館日は除く）
平日11時から14時30分まで　土日祝日11時から15時まで

３　内　　容
(1) 食　　材：三方原馬鈴薯
オクシズ・静岡市葵区清沢地区のレモン
由比缶詰所「特選まぐろ綿実油漬」
(2) メニュー：三方原ばれいしょとツナのジェノベーゼ
スープ、サラダ付き
(3) 提供価格：１，２００円
(4) 提 供 数：限定400食で終了となります
(5) 提 供 元：株式会社なすび

４　そ の 他　令和５年３月に料理教室等のイベントを県立美術館で開催予定です。

＜ガストロノミーツーリズム＞

その土地の気候風土が生んだ食材・習慣・伝統・歴史などによって育まれた食を楽しみ、その土地の食文化に触れることを目的としたツーリズム

東アジア文化都市2023静岡県
Culture City of East Asia 2023 SHIZUOKA

提 供 日　2023/02/15
タイトル　令和４年度第１回静岡県周産期・小児医療協議会の開催
担　　当　健康福祉部 医療局地域医療課
連 絡 先　地域医療班
TEL 054-221-2406

令和４年度第１回静岡県周産期・小児医療協議会を開催します。

県では、周産期医療体制及び小児医療体制の整備運営について協議するため、静岡県周産期・小児医療協議会を設置しています。

今回の協議会では、令和６年度からの第９次静岡県保健医療計画等について、協議会の委員から意見を伺います。

１　日　時

令和５年２月22日（水）　午後６時から

２　場　所

Web会議として開催

事務局設置場所：静岡県医師会館（静岡市葵区鷹匠３丁目６－３）
３階　役員室（会長のみ事務局から参加予定）

３　内　容

・第９次静岡県保健医療計画（周産期医療、小児医療（小児救急医療を含む））について　など

４　協議会の構成

会長　齋藤　昌一（一般社団法人静岡県医師会 副会長）
委員　医療関係者、行政関係者等16名

５　問合せ先

地域医療課地域医療班
電話　054-221-2406（当日緊急連絡先　090-9024-9135）
※　取材は事務局設置場所である県医師会館で受け付けます。
※　会場には入室人数に限りがあるため、取材を希望される場合は、令和５年２月20日（月）18時までに担当まで御連絡ください。

提 供 日　2023/02/15
タイトル　インフルエンザ施設別発生状況について【第26報】
担　　当　健康福祉部 感染症対策局感染症対策課
連 絡 先　感染症対策班
TEL 054-221-2986

インフルエンザ施設別発生状況について【第26報（２月14日受付分）】

番号	施設概要				閉鎖等の措置をした学級の状況				閉鎖等の期間
	名　称	所在地	在籍者数	学級数	学級数	在籍者数	患者数	欠席者数	
1	小学校	静岡市葵区	682	28	1	32	8	8	2月13日　～ 2月
2	小学校	静岡市駿河区	941	32	1	32	10	10	2月14日　～ 2月
3	中学校	藤枝市	233	11	1	25	7	6	2月14日　～ 2月
4	中学校	磐田市	417	16	1	34	13	13	2月14日　～ 2月
5	高等学校	浜松市中区	812	25	2	72	21	21	2月13日　～ 2月
6	中学校	浜松市中区	58	3	1	23	4	4	2月7日　～ 2月
本日合計	１高等学校、３中学校、２小学校				7	218	63	62	
本日までの累計（実数）	９５施設 （１２高等学校、２０中学校、５２小学校、６幼稚園、２保育所、２こども園、１特別支援学校、０高等専門学校）				161	4,859	1,561	1,496	

- 在籍者数、患者数及び欠席者数は、閉鎖措置がとられる直前の数です。
- 患者数は、欠席者及び罹患登校者を含めて計上してあります。（したがって、欠席者数は患者数に再掲されています。）
- 初発・再発の別欄は、同じ学級で同一週に複数回学級閉鎖をした場合に再発と記入しています。
- 発生報告については、全国一律に令和４年９月５日から新しいシーズンとして集計・公表しています。
- 本報告は、インフルエンザ様疾患（「38 度以上の発熱かつ急性呼吸器症状（鼻汁、鼻閉、咽頭痛又は咳のいずれか１つ以上）」）を対象としています。
- ただし新型コロナウイルス感染症患者及び濃厚接触者は除きます。
- 小中一貫学校は初等部を小学校、中等部を中学校として計上しています
前回の発表・・・令和５年２月14日（伊豆市小学校、函南町小学校、静岡市高等学校、浜松市小学校５）

提 供 日　2023/02/15
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

1 本日の新規感染者数(政令市発表分を含む)

	県発表分	静岡市発表分	浜松市発表分	計
本日の新規感染者数	749	291	358	1,398
感染者数の累計	486,089	170,323	196,369	852,781

2 本日の新規感染症患者等の年代別人数(県発表分のみ)

	0歳	1～4歳	5～9歳	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代
総数	3	36	74	118	70	106	112	86
うち自己検査等による報告数	0	0	0	6	9	19	12	5

	60～64歳	65～69歳	70歳代	80歳代	90歳以上	不明	計
総数	27	28	40	34	15	0	749
うち自己検査等による報告数	4	0	0	0	0	0	55

3 コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率(本日正午現在)

区分		入院者数	即応病床数	病床占有率
県東部地域		149	285	52.3%
県中部地域		203	338	60.1%
県西部地域		79	266	29.7%
県全体		＊ 431 (47)	889 (56)	48.5%
	うち確保病床	263 (44)	＊ 721 (56)	
	確保病床以外の病床	168 (19)	168 (19)	
	うち重症者	3 (3)	50 (18)	6.0%

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数。
＊ 本日の確保病床数(721床)と入院者総数(431人)を比較した病床占有率は59.8%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は147名で、県内の全入院者数は計578名です。

区分	入院者数
コロナ受入病院	431
その他	147
計	578

4 県内宿泊療養施設の入居状況(本日正午現在)

区分	施設数	総客室数	療養者用 客室数（A）	入居者数 （B）	占有率 B/A
室数等	４施設	530室	471室	16人	3.4%

5 新型コロナウイルスワクチンの接種実績(前日時点)

ワクチン接種記録システム（VRS）

区分		接種回数	接種率
全年代	１回目	3,000,770	82.03%
	２回目	2,984,419	81.58%
	３回目	2,575,826	70.41%
	４回目	1,732,175	47.35%
	５回目	892,922	24.41%
	合計	11,186,112	
高齢者 （65歳以上）	１回目	1,034,971	93.89%
	２回目	1,032,888	93.70%
	３回目	1,009,008	91.53%
	４回目	915,878	83.09%
	５回目	715,187	64.88%
	合計	4,707,932	

※引用元　接種状況ダッシュボード（デジタル庁）
https://info.vrs.digital.go.jp/dashboard/

提 供 日　2023/02/15
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

新型コロナウイルス感染症患者の死亡について（県内1330例目）

新型コロナウイルス感染症の患者１名の死亡が確認されたとの報告がありました。

お亡くなりになられた患者様に対し、謹んで哀悼の意を表しますとともに、御遺族の皆様には心よりお悔やみ申し上げます。

病状等の詳細につきましては、御遺族の意向により公表を差し控えさせていただきます。
また、報道に際しましては、患者様及び御遺族の皆様の人権の尊重並びに個人情報の保護に御配慮をお願いします。

県内死亡症例No	死亡日	死亡場所	年代	性別	居住地	基礎疾患の有無
1330	12月11日	施設	非公表	非公表	非公表	非公表

提 供 日　2023/02/15
タイトル　高齢者の自立を支援～介護予防ケアマネジメント力の向上を目指した研修の実施～
担　　当　健康福祉部 健康局健康増進課
連 絡 先　地域支援班　谷口
TEL 054-221-3263

高齢者の自立を支援する 介護予防ケアマネジメント現任職員向けの実務研修 を開催します！

１　要　旨

高齢者の介護予防や自立支援に向けて、介護保険サービスだけでなく、多様なサービスを組み合わせて支援する「介護予防ケアマネジメント」の充実が求められています。

このため、県では、市町や地域包括支援センターの現任職員を対象に、県全体の介護予防ケアマネジメント力の向上を目的とした研修を開催します。

２　実施方法

(1) 集合研修

ア　日時　令和５年２月20日（月）　9：50～16：00
イ　場所　レイアップ御幸町ビル　６－Ｄ（静岡市葵区御幸町11-8）
ウ　定員　50人

(2) オンデマンド配信による研修

ア　配信方法　YouTubeによる配信（一般公開とせず、限定公開）
イ　配信期間　令和５年２月27日～３月17日
ウ　定員　制限なし

３ 主　催　静岡県

４ 対象者　市町職員、地域包括支援センター職員、居宅介護支援事業所職員 約480人

５ 内　容

区分	内容	講師
講　義 10:00～12:00	介護予防を重点においた ケアプランの作成のポイント	静岡県地域包括ケアシステム 推進アドバイザー 松川竜也 氏
事例紹介 13:00～13:10	介護予防ケアマネジメントの 実践事例	牧之原市 長寿介護課
演　習 13:10～16:00	介護予防を重点においた ケアプランの演習	静岡県地域包括ケアシステム 推進アドバイザー 松川竜也 氏

※介護予防ケアマネジメントとは

要支援者等に対し、その心身の状況等を踏まえて、市町が介護サービスだけでなく、近所や友人による助け合い、ＮＰＯ、ボランティア団体等が実施する多様なサービスを組み合わせて適切に提供できるようマネジメントを行うもの。

提 供 日　2023/02/15
タイトル　ふじのくに木使い推進会議「脱炭素社会の実現に向けて～私たちと木の関わり～」の開催
担　　当　経済産業部 森林・林業局林業振興課
連 絡 先　県産材利用班
TEL 054-221-2691

“ふじのくに木使い推進会議”の開催
「脱炭素社会の実現に向けて～私たちと木の関わり～」

脱炭素社会の実現に向けて私たちは何ができるのか！？
木材利用が果たす役割や、民間企業と木の関わり方のヒントを探ります。

●日　時　令和5年3月13日（月）13時30分～16時10分（受付：13時～）

●会　場　「札の辻クロスホール」（静岡市葵区呉服町1－30　札の辻クロス6階）

●定　員　60名

●内　容

（1）基調講演（13：40～）

株式会社モリアゲ 代表取締役 長野 麻子 氏
「ふじのくにの森をモリアゲよう！」

（2）取組事例紹介（14：40～）
～R4ふじのくに木使い建築施設表彰 受賞者～

・静清信用金庫 理事総務部長 望月 学 氏
「信用金庫の店舗に木材を利用したことによる顧客の反応と効果」

・株式会社 長谷守保建築計画 代表取締役 長谷 守保 氏
「地域材の良さを引き出す建築設計の手法と木造の可能性」

（3）意見交換（15：20～）

進行：静岡文化芸術大学副学長　寒竹 伸一　氏
参加：長野氏（基調講演者）、望月氏（事例発表者）、長谷氏（事例発表者）、柳川真佐明氏（県木材協同組合連合会副会長）、清水克郎氏（県経済産業部理事）

※会場の皆様からの意見・質問を基に、脱炭素社会の実現に向けて、民間企業と木の関わり方について意見交換します。

●主　催　静岡県 共催 静岡経済同友会（静岡協議会、東部協議会、浜松協議会）

※当日の会議の取材をお願います。なお、新型コロナウィルス感染症対策のため、マスクの着用や手指消毒等に御協力をお願いいたします。

提 供 日　2023/02/15
タイトル　県議会広報委員会の開催
担　　当　議会事務局 政策調査課
連 絡 先　政策調査課
　　TEL 054-221-2388

令和４年度第３回静岡県議会広報委員会を下記のとおり開催します。

■　日　　時　令和５年２月22日（水）本会議散会後

■　場　　所　４０３会議室（県庁本館４階）

■　協議事項　１　県議会だより「写真コンクール」入賞作品の選考
　　２　県議会だより「題字コンクール」入賞作品の選考
　　３　令和４年度県議会広報事業実施状況
　　４　令和５年度県議会広報事業実施計画（案）

＜参考＞
【広報委員会の概要】
・県議会の広報に関する協議又は調整を行うことを目的として設置
・構成員：６人

	氏　　名	会　派　等
委員長	藪　田　宏　行	議長
副委員長	和　田　篤　夫	副議長
委　　員	増　田　享　大	議会運営委員会委員長
	河 原 崎　　聖	自民改革会議
	良　知　駿　一	ふじのくに県民クラブ
	牧　野　正　史	公明党静岡県議団

※委員会の映像取材を希望する県政記者会加入社は、委員会撮影許可願を２月21日（火）の午後５時までに議会事務局へ提出してください。

会 見 日 2023/02/16

静岡県デジタル地震防災センターの開設

1　要旨

当センターに「訪問したいが居住地から遠い」「新型コロナの感染が心配」等の声が寄せられていた。

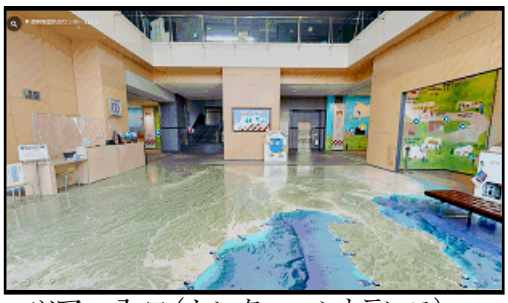
そこで、より多くの県民の皆様に、災害を自分ごととして、知る・備える・行動することの重要性を学ぶ機会を提供するため、令和5年2月16日に「静岡県デジタル地震防災センター」を開設した。

2　事業概要

(1)デジタル上の3D空間による館内の「疑似見学ツアー」

・館内を360度カメラで撮影し、三次元のデジタル空間上に地震防災センターを再現

・ツアー経路上にある館内展示物(解説パネル、実験装置等)を選択することで、自分のペースで自由に見学することが可能



ツアー入口(センターエントランス)

解説パネル

(2)VR映像を活用した「災害疑似体験と避難行動」

・災害(地震・津波・風水害)が発生した際の状況を紹介するVR映像を作成

・映像では、災害を単に恐れるのではなく、事前の備えや適切な行動により被害を軽減できることを、自分ごととして気づいてもらえるような構成で作成

地震

津波

風水害

3　期待される効果

(1)来館困難者(遠隔地居住、感染リスク不安等)への防災情報の提供

自宅等で、いつでも好きな時に自分のペースで、防災について学ぶことが可能

(2)防災啓発ツールとしての活用

学校の防災学習や地域の出前講座等にデジタル映像を活用することで、内容の充実が図られ、防災啓発効果が向上

(3)更なる来館者の掘り起こし

デジタルコンテンツを通じ、センターの認知度を高め来館者の増加を促進

担当　：　危機管理部 危機情報課

連絡先　：　静岡県地震防災センター　片瀬　TEL 054-251-7100

提 供 日　2023/02/16
タイトル　静岡県『Pokémon GO』ARフォトコンテスト2022結果発表
担　　当　経営管理部 地域振興局地域振興課
連 絡 先　地域政策班
TEL 054-221-2220

静岡県『Pokémon GO』ARフォトコンテスト2022　結果発表

SNS上で静岡県の魅力を幅広い層へ発信、拡散することで、地域活性化につなげるため、『Pokemon GO』のGOスナップショット機能を使った「静岡県『Pokemon GO』ARフォトコンテスト2022」を静岡県全域で開催しました。
応募総数4,072枚の中から、33の受賞作品を決定しました。

＜受賞一覧＞

最優秀・優賞・エリア賞	最優秀賞（1名） 優秀賞（1名） 南伊豆エリア賞（5名） 富士山北伊豆エリア賞（5名） 中部エリア賞（5名） 西部エリア賞（5名）
後援団体賞 （各1名）	駿河湾フェリー賞、伊豆急行賞、伊豆箱根鉄道賞、 東海バス賞、岳南電車賞、静岡鉄道賞、大井川鉄道賞、 遠州鉄道賞、天竜浜名湖鉄道賞、静岡県eスポーツ連合賞、 静岡銀行賞

【最優秀作品】
（投稿者） すかい。様
（タイトル）空を散歩するように。
（撮影場所） 三島スカイウォーク

【優秀作品】
（投稿者） mayumi 様
（タイトル）笠雲と富士山と紅葉
（撮影場所）田貫湖

全受賞作品は、HPをご覧下さい。
https://www.pref.shizuoka.jp/machizukuri/chiikishinko/1040686/1043648.html

＜応募結果＞

伊豆半島地域を対象とした昨年度ARフォトコンテストの応募総数は1,842枚。
今年度は、対象地域を全県とし、応募総数、応募者数ともに増加しました。

応募総数	SNS別内訳	応募者数
4,072枚	Twitter 2,072枚	216人
	Instagram 1,900枚	

提 供 日　2023/02/16
タイトル　静岡ブルーレヴズのホストゲーム会場で交通安全啓発活動を行います！
担　　当　くらし・環境部 県民生活局くらし交通安全課
連 絡 先　交通安全班
TEL 054-221-2549

～ ラグビーと交通安全のコラボ ～

静岡ブルーレヴズのホストゲーム会場で

交通安全啓発活動を行います！

静岡県交通安全対策協議会（会長：知事）は、2月25日（土）に行われる静岡ブルーレヴズのホストゲーム会場にて、市・警察署等関係機関と連携して、下記のとおり交通安全啓発活動を実施します。

1　実施日時
令和5年2月25日（土）午後0時から2時30分ころまで

2　実施場所
ヤマハスタジアム（磐田市新貝2500番地）

3　参加者
- 静岡県 くらし交通安全課
- 磐田市 地域づくり応援課
- 磐田警察署 交通課
- 交通安全協会 磐田地区支部
- 日本自動車連盟 静岡支部
- ふじっぴー（静岡県 マスコットキャラクター）
- しっぺい（磐田市 マスコットキャラクター）
- エスピーくん（静岡県警察 マスコットキャラクター）

4　活動内容
観戦客等に対し、啓発品の配布やのぼり旗の掲出、出展等により、自転車ヘルメット着用努力義務化の周知をはじめとした、交通マナー遵守の呼びかけ等を行います。また、試合開始前の時間帯には、スタジアムの大型ビジョンに自転車ヘルメット着用啓発用の交通安全動物キャラクター啓発動画を放映します。

（出展内容）
- 反射材ぬりえコーナー
- パトカー・白バイの展示
- 反射力ゲーム
- こども免許証の作成
- マスコットキャラクターとの記念撮影

5　その他
(1)活動状況により、予定よりも早く終了する場合があります。
(2)雨天の場合は、小雨であれば決行とします。
(3)会場に対して取材申込み及び撮影条件等について確認をする必要があるため、2月21日（火）正午までに上記担当班まで連絡をお願いします。（事前申込みのない取材はできません。）

提 供 日　2023/02/16
タイトル　中部県民生活センターが県民生活応援キャンペーンを実施します
担　　当　くらし・環境部 中部県民生活センター
連 絡 先　労政班
TEL 054-202-6013

アピタ静岡店で県民生活応援キャンペーンを実施します

・出張相談会　・学生との啓発活動　・ふじっぴー&ちゃっぴー

中部県民生活センターでは契約トラブルやパワハラ・解雇等、「暮らしのこと」「仕事のこと」に関する様々な相談に応じています。今年度、**相談件数が増加傾向**にあるため、富士山の日に商業施設で出張相談会等を開催します。

1　キャンペーンの内容

出張相談会	学生との啓発活動	啓発物品
 総合案内・消費生活相談・就職相談 契約問題から就職相談まで広く対応 NPOしずおか消費者ユニオンと共催	 啓発時間にエコバック等を配付 当日の啓発は学生が協力参加 （写真は9月の街頭啓発の様子）	 静岡デザイン専門学校の学生にデザインをお願いし投票の結果、最優秀賞となったデザインバック

2　出張相談会・啓発活動日時

日　時	場所・内容
令和5年2月23日(木・祝) 相談時間：午前10時から午後4時まで 啓発時間：午前11時と午後3時から各1時間 （学生は11時のみ参加）	アピタ静岡店・2階連絡通路横 ・啓発時間にエコバック1,000個を配付 ・ふじっぴー＆ちゃっぴーとの写真撮影 ・のぼり旗、ポスターの掲示

3　相談件数の実績等（4月～1月まで）

	相談区分	R3件数	R4件数	前年対比	備　考
1	消費生活相談	1,357件	1,689件	124.5%	・**若者を中心に脱毛エステや定期購入**等の相談が増加
2	労 働 相 談	490件	709件	144.7%	・**パワハラに関する相談が急増** ・**解雇**につながるハラスメントも多い
3	県 民 相 談	347件	433件	124.8%	・**相続、離婚**に関する相談が多い ・**弁護士相談が増加**
4	交通事故相談	376件	343件	91.2%	・**示談や過失の程度**に関する相談が多い ・被害者だけでなく**加害者からも相談有**
	計	2,570件	3,174件	123.5%	

提 供 日　2023/02/16
タイトル　元Jリーガー成岡翔氏、赤星貴文氏によるサッカークリニック
担　　当　スポーツ・文化観光部 スポーツ局スポーツ振興課
連 絡 先　競技スポーツ班
TEL 054-221-3177

ドリカムスタート事業「サッカークリニック」

県では、子供たちがトップアスリート等から直接指導を受けられる「ドリカムスタート事業」を実施しています。
今回は、本県出身の元Jリーガーで年代別日本代表経験もある成岡翔氏、赤星貴文氏が、富士市内中学校サッカー部員を対象にクリニックを開催します。

1 開催日　令和5年2月23日（木・祝）

2 会　場　富士市立高等学校（富士市比奈1654）

3 日　程
開講式　13時20分～13時30分
クリニック　13時30分～16時00分
閉講式・写真撮影等　16時00分～16時10分

4 参加者　富士市内中学校サッカー部生徒及び指導者　約60人
※一般の方の観覧はできません。

5 講　師
成岡　翔（なるおか　しょう）氏
・島田市出身
・六合SSS→EWS FCジュニアユース→静岡県立藤枝東高等学校
・ジュビロ磐田→アビスパ福岡→アルビレックス新潟→SC相模原→藤枝MYFC（2019年現役引退）
・年代別日本代表

赤星　貴文（あかほし　たかふみ）氏
・富士市出身
・神戸FC→清水エスパルスジュニアユース→静岡県立藤枝東高等学校
・浦和レッズでプロキャリアをスタートし、ラトビア、ポーランド等7か国でプレー
・現在は社会人サッカークラブの岳南Fモスペリオでプレー
・年代別日本代表

6 その他
・取材希望の方は、2月21日（火）16時までに、別添「取材申込書」にてお申し込みください。中止の際には御連絡いたします。
・取材当日は、社名が分かる腕章又は名札等を身に付けてください。
・新型コロナウイルス感染症の状況により、内容の変更又は中止とする場合があります。

7 問い合わせ先
静岡県スポーツ・文化観光部　スポーツ局　スポーツ振興課（市川）
電　話　054-221-3177　FAX　054-221-2980
当日連絡先　080-1580-8162

提 供 日　2023/02/16
タイトル　ふじのくに芸術祭 春の祭典～2022年の芸術祭を振り返り、2023年の開幕を盛大に祝います～
担　　当　スポーツ・文化観光部 文化局文化政策課
連 絡 先　文化振興班
TEL 054-221-2254

ふじのくに芸術祭 春の祭典
～2022年の芸術祭を振り返り、2023年の開幕を盛大に祝います～

ふじのくに芸術祭（静岡県芸術祭）は、半世紀以上の歴史をもつ県内最大の総合芸術祭です。今年度、ふじのくに芸術祭2022として、県内各地で美術・書道・写真の展覧会や文芸・合唱・演劇コンクール、舞踊公演等を開催してきました。

春の祭典では、2022年芸術祭における受賞者を称える表彰式及び2023年芸術祭の開幕宣言のほか、東アジア文化都市2023静岡県の紹介動画も上映します。

１　**日　時**　令和５年２月19日（日）　午後２時から午後３時30分まで

２　**会　場**　グランシップ中ホール・大地（静岡市駿河区東静岡二丁目３－１）

３　**主催等**　主催者：静岡県、静岡県教育委員会、静岡県文化協会
共催者：公益財団法人静岡県文化財団

４　**内　容**

(1) **オープニング「Shizu-nee＆HARUMONIAによるダンスパフォーマンス」**
障害のある人たちによる舞台発表により、式典を盛り上げます。

(2) **ふじのくに芸術祭2022表彰式（美術、文学、音楽・舞台芸術部門）**
各部門の最高位にあたる芸術祭賞や県内報道機関15社による後援者賞など受賞者への賞状授与を行います。

(3) **ふじのくに芸術祭2023（第63回静岡県芸術祭）開会宣言**
2023年に展開する「東アジア文化都市」の紹介と併せて、2023年芸術祭の開幕宣言を行います。

(4) **記念演奏（静岡県演奏家協会）**
2022年に静岡県文化奨励賞を受賞した静岡県演奏家協会が、東アジア文化都市に関連した曲目など、2023年芸術祭の開幕を祝う記念演奏を行います。

※会場ロビーでは、芸術祭賞・後援者賞受賞作品を展示します。

５　**出席者**　県内で文化芸術活動に携わる関係者　計250名（予定）

６　**問合先**　静岡県スポーツ・文化観光部文化局文化政策課文化振興班
TEL：054-221-2254　FAX：054-221-2827

東アジア文化都市 2023 静岡県
Culture City of East Asia 2023 SHIZUOKA

提 供 日　2023/02/16
タイトル　「山の洲」文化財交流ＰＲ展in日本平夢テラスを開催！～山の洲の交流の歴史を物語る静岡県の出土品を展示～
担　　当　スポーツ・文化観光部 文化局文化財課
連 絡 先　文化財地域支援班
TEL 054-221-2554

「山の洲」文化財交流ＰＲ展in日本平夢テラスを開催！
～山の洲の交流の歴史を物語る静岡県の出土品を展示～

県では、静岡・山梨・長野・新潟の４県の交流や観光を活性化する「バイ・山の洲」の取組を進めております。

文化財を活用した交流では、令和３年度に静岡・山梨の交流展を開催し、令和４年度には長野を加え、３県で交流展を開催しました。

令和５年度は、さらに新潟県を加え、４県で「山の洲文化財交流展」を実施することとし、下記により来年度の事業をＰＲするため、富士山を望む名勝地にあり多くの人が訪れる日本平夢テラスにおいて、事業の紹介パネルと関連する出土品の展示を行う「『山の洲』文化財交流ＰＲ展in日本平夢テラス」を開催します。

１　概　要

	内　容
期　　間	令和５年２月18日（土）～３月12日（日）
開館時間	午前９時～午後５時（土曜日は午後９時まで）
場　　所	日本平夢テラス　３階展望フロア（静岡市清水区草薙600-１）
展 示 品	● 「バイ・山の洲」及び「山の洲文化財交流展」の紹介パネル ● 山の洲の交流を示す静岡県内の出土品 信州産の黒曜石などの石器　約40点 糸魚川が代表的な産地であるヒスイの装飾品　３点 静岡の地元色の濃い弥生土器と中部高地の特徴をもつ弥生土器　３点

主催：静岡県（文化財課、埋蔵文化財センター）、日本平夢テラス

２　問合せ先　静岡県スポーツ・文化観光部文化局文化財課　054-221-2554

東アジア文化都市2023静岡県
Culture City of East Asia 2023 SHIZUOKA

提 供 日　2023/02/16
タイトル　職業教育に関する知事褒賞授与対象者（専修学校生）が決定！
担　　当　スポーツ・文化観光部 総合教育局私学振興課
連 絡 先　指導班
TEL 054-221-2937

職業教育に関する知事褒賞授与対象者（専修学校生）が決定！

職業教育関係学校の生徒・学生等に対する知事表彰制度において、知事褒賞の授与対象者となる専修学校生を選考、決定しました。

1　知事褒賞授与対象者(五十音順)

	学校名	氏名	学年	分野、課程及び学業に関連した顕著な業績
1	静岡デザイン専門学校	いけだ　はな 池田　華菜	2年	（専門課程、文化・教養分野） 学業優秀であり、第60回技能五輪全国大会「フラワー装飾種」銅賞、花の都しずおかフラワーデザインコンテスト2021「フラワーアレンジメント」銀賞、静岡県知事顕彰を受賞した。
2	中央調理製菓専門学校静岡校	いしがみ　のある 石上　空瑠	2年	（専門課程、衛生分野） 学業優秀であり、「第15回製菓衛生師養成施設技術コンクール全国大会」1次予選において55名中3位で通過した。
3	大原簿記情報医療専門学校静岡校	かりわ　りょう 苅和　涼	2年	（専門課程、商業実務分野） 学業優秀であり、日商簿記1級、簿記能力検定試験1級（商業簿記・会計学、工業簿記・原価計算）に合格した。
4	島田実業高等専修学校	きたがわ 北川さん	－	（高等課程、商業実務分野） 学業優秀であり、日商簿記2級、簿記能力検定1級、情報処理検定ビジネス情報部門1級などの資格を取得した。
5	静岡デザイン専門学校	しろうち　あやり 城内　彩里	2年	（専門課程、服飾家政分野） 学業優秀であり、令和4年度シュウ ウエムラメイクアップフォトコンテスト特別賞、「2022 レジーナヘア＆メイクアップフォトコンペティション」最優秀賞を受賞した。
6	東海調理製菓専門学校	すなこ　はるか 砂子　遥	2年	（専門課程、衛生分野） 学業優秀であり、洋菓子業界国内最大のコンテスト「2022ジャパンケーキショー東京」の「エコールバタークリーム仕上げ部門」銀賞、2022年静岡県洋菓子作品展「エコール部門銀賞」を受賞した。

※対象者には、私立専修学校各種学校大会において、褒状が授与されます。
私立専修学校各種学校大会は、令和5年2月22日（水）13時30分～16時00分に、しずぎんホール ユーフォニア（静岡市葵区追手町1-13）で開催。
当日は6名に褒状が授与される予定です。

2　選考経緯
ア　推薦者募集　令和4年12月1日から令和5年1月31日まで
イ　選考
書類により推薦された者のうちから、スポーツ・文化観光部私学振興課が候補者を選考しました。

提 供 日　2023/02/16
タイトル　「ぶしのくに静岡県」の魅力を首都圏で発信!!
　　～観光プロモーションin江戸（東京駅）～
担　　当　スポーツ・文化観光部 観光交流局観光振興課
連 絡 先　観光振興班
　　TEL 054-221-3696

「ぶしのくに静岡県」の魅力を首都圏で発信!!

～観光プロモーションin江戸（東京駅）～

本県ゆかりの大河ドラマが2年続けて放送され、全国からの注目が集まる絶好の機会を捉え、県内各地域に点在する「ゆかりの地」や、歴史・文化資源をはじめ、自然環境、豊かな食材、温泉など、本県の多彩な観光資源を活用した観光誘客、全県での広域周遊の促進を図るための、首都圏向けのプロモーションを、静岡県観光協会、地域連携DMO、観光関係団体等と連携して実施します。

＜開催概要＞

区　分	内　容
タイトル	「ぶしのくに静岡県」の魅力を首都圏で発信!! ～観光プロモーションin江戸(東京駅)～
日　時	令和5年2月24日（金）、25日（土） 各日10:00～19:00
場　所	東京駅八重洲中央口イベントスペース （東京都千代田区丸の内1丁目9-1 JR東京駅構内八重洲中央口前）
主　催	静岡県 （事務局：公益社団法人静岡県観光協会　電話：054-202-5595）
イベント内容 （予定）	・家康公ゆかりの地をはじめとした静岡県の魅力発信 （県内DMO、市町による観光PR） ・家康公年表パネル展示 ・武将パネル展示 ・パンフレット、ノベルティの配布 ・出世大名家康くん(浜松市マスコットキャラクター)との フォトセッション ・茶香炉を焚き香りによる癒やし空間の演出 ・SNSフォロー及び投稿キャンペーンの実施

会 見 日 2023/02/16

第９回あいのうた短歌コンテスト受賞作品の決定及び表彰式・トークセッションの開催について

１ 要旨

第9回「あいのうた～出会いから子育てまでの短歌コンテスト～」は、応募作品2,931首（一般の部：670首、ジュニアの部：2,261首）の中から、このたび受賞作品40点（各部門：最優秀賞1点、優秀賞2点、審査員特別賞2点、入選15点）を決定しました。

短歌コンテストの表彰式と、審査員の田中章義氏及びゲストスピーカー木下龍也氏によるトークセッションを開催します。

併せて、受賞作品の展示会を実施します。

3月３日付けで受賞作品の変更（一般の部最優秀賞及びジュニアの部最優秀賞）がありました。

２ 最優秀賞

（1）一般の部

春風のごとく駆けてく一輪車　目的地など子らにはいらぬ

茨城県結城市　神光輝紀（かみみつかがき）さん

（2）ジュニアの部

初デート　君の片手に　林檎飴　浴衣姿が　花火の様だ

静岡県立科学技術高等学校3年　川名和輝（かわなかずき）さん

３ 表彰式・対談（トークセッション）の開催

項　　目	内　　容
日　　時	令和５年３月27日（月） 表彰式：14時から15時10分 トークセッション：15時15分から16時30分
会　　場	札の辻クロスホール （静岡市葵区呉服町１丁目30番札の辻クロス６階）
出 席 者	・静岡県副知事 ・コンテスト審査員：俵万智氏、田中章義氏 ・ゲストスピーカー：木下龍也氏 ・コンテスト受賞者、一般市民（100人程度）
内　　容	１部：第９回あいのうた短歌コンテスト　表彰式 （賞状授与、審査員からの総評、記念撮影） ２部：田中氏及びゲストスピーカー（木下龍也氏）による あいのうた短歌コンテスト10周年に向けたトークセッション

４　受賞作品の展示

項　　目	内　　容
期　　間	令和５年３月６日（月）～令和５年３月28日（火）８時半～18時 ※初日は12時から、最終日は15時まで　※土・日・祝を除く
会　　場	県庁別館21階　展望ロビー東側
展示作品	第９回全入賞作品、　第１回から８回：上位入賞作品

【参考】優秀賞及び審査員特別賞

（1）優秀賞

ア　一般の部

~~春風のごとく駆けてく一輪車　目的地など子らにはいらぬ~~

~~茨城県結城市　神光輝紀（かみみつかがき）さん~~

元気よく一反木綿を量産すオムツの卒業制作として

東京都江東区　林咲季（はやしさき）さん

イ　ジュニアの部

しょうぎ盤にうすくほこりがたまってたじいちゃんの一周忌の朝に

山口県光市立光井小学校6年　横道玄（よこみちひかる）さん

~~初デート　君の片手に　林檎飴　浴衣姿が　花火の様だ~~

~~静岡県立科学技術高等学校3年　川名和輝（かわなかずき）さん~~

（2）審査員特別賞

ア　一般の部

誕生日の母に電話をかけたらと子に言う友が子にいるらしい

静岡県静岡市　柴田和彦（しばたかずひこ）さん

病院の　外でパパが祈ってた駐車場は　ドラマティックだ

静岡県御殿場市　坂本佳菜子（さかもとかなこ）さん

イ　ジュニアの部

古文読み初めて知った「仁」の意味名前書くたび積もるやさしさ

静岡県立磐田南高等学校2年　鈴木仁菜（すずきにいな）さん

まだ来ない白馬にのった王子様きっと道が混んでいるだけ

静岡県立磐田南高等学校2年　村木彩月（むらきさつき）さん

担当　：　健康福祉部　こども未来局こども未来課

連絡先　：　子育て支援班　TEL 054-221-3546

提 供 日　2023/02/16
タイトル　インフルエンザ施設別発生状況について【第27報】
担　　当　健康福祉部 感染症対策局感染症対策課
連 絡 先　感染症対策班
TEL 054-221-2986

インフルエンザ施設別発生状況について【第27報（２月15日受付分）】

番号	施設概要				閉鎖等の措置をした学級の状況				閉鎖等の
	名　称	所在地	在籍者数	学級数	学級数	在籍者数	患者数	欠席者数	
1	中学校	静岡市葵区	256	10	1	28	7	7	2月15日 ～
2	小学校	静岡市駿河区	833	31	1	29	8	8	2月15日 ～
3	小学校	静岡市駿河区	494	20	1	29	7	7	2月14
4	特別支援学校	浜松市浜北区	289	40	1	17	6	3	2月13
本日合計	１中学校、２小学校、１特別支援学校				4	103	28	25	
本日までの累計（実数）	９７施設（１２高等学校、２１中学校、５２小学校、６幼稚園、２保育所、２こども園、２特別支援学校、０高等専門学校）				165	4,962	1,589	1,521	

- 在籍者数、患者数及び欠席者数は、閉鎖措置がとられる直前の数です。
- 患者数は、欠席者及び罹患登校者を含めて計上してあります。（したがって、欠席者数は患者数に再掲されています。）
- 初発・再発の別欄は、同じ学級で同一週に複数回学級閉鎖をした場合に再発と記入しています。
- 発生報告については、全国一律に令和４年９月５日から新しいシーズンとして集計・公表しています。
- 本報告は、インフルエンザ様疾患（「38 度以上の発熱かつ急性呼吸器症状（鼻汁、鼻閉、咽頭痛又は咳のいずれか１つ以上）」）を対象としています。
- ただし新型コロナウイルス感染症患者及び濃厚接触者は除きます。
- 小中一貫学校は初等部を小学校、中等部を中学校として計上しています

前回の発表・・・令和５年２月15日（静岡市小学校２、藤枝市中学校、磐田市中学校、浜松市高等学校・中学校）

提 供 日　2023/02/16
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

1 本日の新規感染者数(政令市発表分を含む)

	県発表分	静岡市発表分	浜松市発表分	計
本日の新規感染者数	531	173	196	900
感染者数の累計	486,620	170,496	196,565	853,681

2 本日の新規感染症患者等の年代別人数(県発表分のみ)

	0歳	1～4歳	5～9歳	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代
総数	4	19	28	70	45	69	99	52
うち自己検査等による報告数	0	0	0	2	7	12	18	9

	60～64歳	65～69歳	70歳代	80歳代	90歳以上	不明	計
総数	17	10	36	50	32	0	531
うち自己検査等による報告数	1	0	0	0	0	0	49

3 コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率(本日正午現在)

区分		入院者数	即応病床数	病床占有率
県東部地域		139	278	50.0%
県中部地域		178	324	54.9%
県西部地域		74	264	28.0%
県全体		＊ 391 (46)	866 (56)	45.2%
	うち確保病床	240 (44)	＊ 715 (56)	
	確保病床以外の病床	151 (18)	151 (18)	
	うち重症者	2 (2)	47 (17)	4.3%

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数。
＊ 本日の確保病床数(715床)と入院者総数(391人)を比較した病床占有率は54.7%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は145名で、県内の全入院者数は計536名です。

区分	入院者数
コロナ受入病院	391
その他	145
計	536

4 県内宿泊療養施設の入居状況(本日正午現在)

区分	施設数	総客室数	療養者用 客室数（A）	入居者数 （B）	占有率 B/A
室数等	4施設	530室	471室	13人	2.8%

5 新型コロナウイルスワクチンの接種実績(前日時点)

ワクチン接種記録システム（VRS）

区分		接種回数	接種率
全年代	1回目	3,000,802	82.03%
	2回目	2,984,545	81.58%
	3回目	2,576,198	70.42%
	4回目	1,732,671	47.36%
	5回目	894,198	24.44%
	合計	11,188,414	
高齢者 (65歳以上)	1回目	1,034,980	93.89%
	2回目	1,032,902	93.70%
	3回目	1,009,033	91.54%
	4回目	915,988	83.10%
	5回目	716,190	64.97%
	合計	4,709,093	

※引用元　接種状況ダッシュボード（デジタル庁）
https://info.vrs.digital.go.jp/dashboard/

提 供 日　2023/02/16
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

新型コロナウイルス感染症患者の死亡について（県内1332例目）

新型コロナウイルス感染症の患者１名の死亡が確認されたとの報告がありました。

お亡くなりになられた患者様に対し、謹んで哀悼の意を表しますとともに、御遺族の皆様には心よりお悔やみ申し上げます。

病状等の詳細につきましては、御遺族の意向により公表を差し控えさせていただきます。
また、報道に際しましては、患者様及び御遺族の皆様の人権の尊重並びに個人情報の保護に御配慮をお願いします。

県内死亡症例No	死亡日	死亡場所	年代	性別	居住地	基礎疾患の有無
1332	2月5日	医療機関	非公表	非公表	非公表	非公表

提 供 日　2023/02/16
タイトル　【当日取材希望】「静岡県ICT企業誘致タスクフォース」デモツアーを実施します！
担　　当　経済産業部 産業革新局産業イノベーション推進課
連 絡 先　産業イノベーション推進班
TEL 054-221-2609

【当日取材希望】

静岡県ICT企業誘致タスクフォース
首都圏ＩＣＴ企業の誘致デモツアーを実施します！

県は、首都圏等のICT企業の地方移転の動きを背景に、令和３年度に県と県内市町（全35市町のうち31市町が参加）を主なメンバーとする「静岡県ICT企業誘致タスクフォース」を立上げ、ICT企業の県内誘致に取り組んでいます。
本年度は、ICT企業誘致マニュアルの整備などに取り組み、県及び市町の誘致活動スキルの向上やノウハウの蓄積など、誘致体制の強化を図ってきました。
この度、誘致活動スキルの向上を目的に、本事業を受託するICT企業誘致コンサルタント（株式会社イマクリエ（本社：東京都港区、代表取締役　鈴木信吾））を誘致対象企業に見立てた模擬視察ツアーを下記の３市で実施します。

１　日程

日時	実施団体	主な視察先	集合時間・場所
2/21（火） 10:00～16:00	三島市	LtG Startup Studio、 Work:well三島等のシェアオフィス、進出企業　ほか	10:10 三島市民生涯学習センター１階ロビー
2/22（水） 10:10～17:00	伊東市	ＩＳＯＬＡ伊豆高原、 エクレアホール　ほか	10:10 ＪＲ伊東駅改札
2/24（金） 10:00～17:00	藤枝市	未来共創ラボ フジキチ 蓮華寺池公園　ほか	10：00 未来共創ラボ フジキチ

２　取材

・本ツアーは、取材・同行が可能です。
・取材を希望される方は、２月20日（月）午後３時までに下記問合せ先にご連絡ください。
・当日は指定の時間までに上記集合場所へお越しください。

＜令和４年度ICT企業誘致活動コンサルティング業務受託事業者＞

株式会社イマクリエ
https://www.imacrea.co.jp/

＜問合せ先＞

産業イノベーション推進課 産業イノベーション推進班
TEL：054-221-2609　FAX：054-221-2698
Mail:sangyo-innovation@pref.shizuoka.lg.jp

提 供 日　2023/02/16
タイトル　【取材依頼】ＣＮＦ複合材を活用した製品開発に役立つ最新の射出成形機の内覧会の開催
担　　当　経済産業部 産業革新局新産業集積課
連 絡 先　経済産業部産業革新局新産業集積課技術振興班
TEL 054-221-3622

CNF複合材を活用した製品開発に役立つ最新の射出成形機の供用を開始します！【取材依頼】

資源循環社会実現に貢献するバイオマス素材として、セルロースナノファイバー（CNF）を原料としたCNF複合材の開発が県内企業により進められる中、県はCNF複合材を活用した自動車部品などの試作を支援するため、最新の『射出成形機』を県富士工業技術支援センターに整備します。

なお、令和5年3月13日に開催する内覧会では実際に射出成形機を用いてサンプル品を製造する工程を披露します。

取材を希望される方は、下記問い合わせ先まで御連絡ください。

○今回の整備による効果

- 様々な条件下（成形温度、金型温度、射出速度、射出保圧時間、冷却時間等）で成形した試作品の強度物性評価を行えるようになります。
- 成形条件とCNF複合材の成形性の関係を明らかにし、CNF複合材の開発をさらに進めていきます。

1　射出成形機内覧会

日　時	1.午前の部（報道機関向け） 令和5年3月13日（月）　10時30分～11時30分 2.午後の部（工業技術研究所富士センター協議会会員向け） 令和5年3月13日（月）　13時30分～14時30分
場　所	富士工業技術支援センター（富士市大渕2590-1）
内　容	1.機器の概要説明 2.機器の見学（汎用樹脂を用いた試験成形の実演）

午後の部も取材可能です。

（参考）機器概要

区　分	内　容
機器名	射出成形機EC100SX3-2A
メーカー	芝浦機械株式会社
製造方法	射出ユニットのシリンダーに原料を投入して熱で溶かし（溶融）、型締めユニットにある金型に流し込んで成形し（射出・成形）、固め（冷却）、取り出す工程を1台で処理
用　途	自動車部品等CNF複合材を活用した樹脂製品の開発
供用開始日	令和5年3月23日（木）

2　問い合わせ先
工業技術研究所富士工業技術支援センター　CNF科　（担当　山下）

〒417-0801　富士市大渕2590-1
TEL:0545-35-5190／FAX:0545-35-5195　E-mail:fk-cnf@pref.shizuoka.lg.jp
HP:https://www.iri.pref.shizuoka.jp/about/fuji/

3　その他

コロナ感染対策を徹底して実施します。本人及び御家族に発熱やのどの痛み等の症状がある方の出席は御遠慮願います。会場内ではマスクの着用、手指消毒に御協力願います。

会 見 日 2023/02/16

「30歳になったら静岡県！」等の取組が「デジタル・コンテンツ・オブ・ジ・イヤー’22」を受賞！

「30歳になったら静岡県！」及び「ふじのくにパスポート」の取組が「デジタル・コンテンツ・オブ・ジ・イヤー’22／第28回ＡＭＤアワード」で「リージョナル賞」を受賞！

1　要旨

国内の優れたデジタルコンテンツを表彰する「デジタル・コンテンツ・オブ・ジ・イヤー’22／第28回AMDアワード」で「30歳になったら静岡県！」及び「ふじのくにパスポート」の取組が「リージョナル賞」を受賞した。

2　デジタル・コンテンツ・オブ・ジ・イヤー’22／第28回AMDアワードの概要

(1)主　　催　(一社)デジタルメディア協会(略称:AMD)

(2)後　　援　総務省

(3)賞の内容

大賞(総務大臣賞)／AMD理事長賞 ／優秀賞／功労賞 ／江並直美賞(新人賞)／リージョナル賞＊

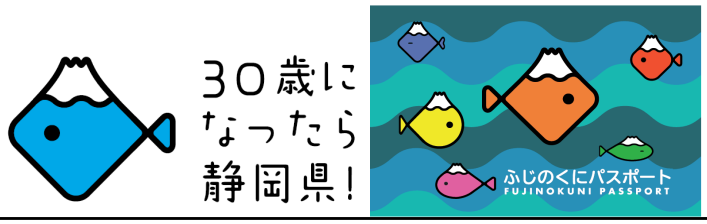
＊地域に根ざしたデジタルコンテンツやサービスの中で、最も優れた功績を挙げた個人・団体に授与

(4)授 賞 式

日時:令和5年3月7日(火)16:30～

会場:帝国ホテル「光の間」(東京都千代田区内幸町)

3　受賞の概要

受賞名	リージョナル賞
作品名	「30歳になったら静岡県！・ふじのくにパスポート」
受賞者	静岡県／ロントラ株式会社(受託業者)
受賞理由	我が国では、若者の東京圏への流入により、その他地域における人口減少が深刻な課題となっている中、静岡県では、ＳＮＳ等を有効に活用し、静岡県出身で県外在住の若者のＵ・Ｉターン促進及びつながり維持を目指す取組を行っている。 高校卒業生全員に地域の魅力を発信するウェブサイトのQRコードを記したカードを配布し、LINE、メルマガ登録を促進し、潜在的なU・Iターン層とのつながりを維持するとともに、各種SNSと連動し、静岡県で暮らし働くことへの興味・関心を促す情報を随時提供するなど、故郷が忘れ去られない取組を行っている。 このような取組を一過性のものとするのではなく、長年続けることにより、中長期的な視点で郷土愛の育成を図っており、既に３万人以上のフォロワーを獲得するなどの成果をあげており、先導的な取組となっている。 

【参考】過去3年間の受賞実績

回	賞の区分	受賞作品名	受賞者
第25回	大賞／総務大臣賞	AI美空ひばり	AI美空ひばり制作チーム
	リージョナル賞	OUR Shurijo　みんなの首里城デジタル復元プロジェクト	みんなの首里城デジタル復元プロジェクトチーム
第26回	大賞／総務大臣賞	劇場版「鬼滅の刃」無限列車編	(株)集英社／(株)アニプレックス／ユーフォーテーブル(有)
	リージョナル賞	「碑の記憶」プロジェクト	(株)岩手日報社／(株)IBC岩手放送
第27回	大賞／総務大臣賞	最愛	(株)TBSスパークル／(株)TBSテレビ
	リージョナル賞	eかみしばいコンテスト～まちのデータ地図ちーず～	香川大学創造工学部講師　eかみしばいコンテスト実行委員会実行委員長　米谷雄介

【ホームページ】

30歳になったら静岡県！ ホームページ
URL:　https://www.koyou.pref.shizuoka.jp/30shizuoka/
QRコード:

ふじのくにパスポート ホームページ
URL:　：http://www.fujinokuni-passport.com
QRコード:

担当　：　経済産業部 就業支援局労働雇用政策課
連絡先　：　雇用推進班　TEL 054-221-2573

提 供 日　2023/02/16
タイトル　「富士のほうじ茶」を使ったご当地メニューお披露目会
担　　当　経済産業部 富士農林事務所生産振興課
連 絡 先
TEL 0545-65-2192

「富士のほうじ茶」を使ったご当地メニューお披露目会の開催

仕事人がほうじ茶を食材として活用し、オリジナルメニューを開発しました。

1　概要

静岡県富士農林事務所は、しずおか型ガストロノミーツーリズムを推進するため、ふじのくに食の都づくり仕事人（以下、「仕事人」という。）と「富士のほうじ茶」を使ったご当地メニューの開発に取り組んでいます。完成した料理をほうじ茶イベントのステージにてお披露目し、試食したアドバイザーにより地域食材活用や観光・集客の観点からコメントをいただきます。

※静岡県は、県産の食材を積極的に使用し、県産食材のすばらしさを伝え、食文化の創造に貢献している料理人を「ふじのくに食の都づくり仕事人」として表彰しています。

2　開催日時、会場

令和5年3月5日（日）正午から午後1時まで（雨天中止）
富士中央公園（富士市永田町2丁目112）イベント広場　特設ステージ

3　参加者

・仕事人　5名
（深澤政章氏、岡村龍弥氏、小林昭二氏、石川光博氏、田嶋直人氏）
・アドバイザー　5名
（ふじのくにしずおか観光振興アドバイザー、（一社）富士山観光交流ビューロー職員、富士の茶娘、富士商工会議所職員、静岡県立大学教授）

4　内容

・仕事人は、「富士のほうじ茶」を使って開発した料理を発表します。
・アドバイザーは、料理を試食して、ご当地メニューに向けたアドバイスを行います。

5　取材について

お披露目会に関する問合せは、富士農林事務所生産振興課へお願いします。
電話番号：0545-65-2192　当日（3月5日）の緊急連絡先：090-3307-2527

（参考）「仕事人と生産者が連携した取組」について

県は、地の食文化に触れるなどのしずおか型ガストロノミーツーリズムを推進しており、その一環として、富士農林事務所では本取組を計画しました。これまでに、仕事人自らほうじ茶を試飲し、料理に使用するお茶の選定を行う選定会や、試作料理をほうじ茶生産者が試食し、仕事人と意見交換を行う検討会を開催しました。

今回は、富士のお茶振興推進協議会が主催する富士のほうじ茶ブランドマルシェのステージにて、ご当地メニューのお披露目会を開催します。今後は、仕事人の各店舗でのメニューの提供を予定しています。

提 供 日　2023/02/16
タイトル　令和４年度「土砂災害防止に関する絵画・作文」コンクール受賞作品決定
担　　当　交通基盤部 河川砂防局砂防課
連 絡 先
TEL 054-221-3044

令和４年度「土砂災害防止に関する絵画・作文」コンクール
最優秀賞（国土交通大臣賞）等の受賞作品を決定！！

国及び県では、次世代を担う全国の小・中学生の皆さんに、土砂災害及びその防止についての理解と関心を深めていただくため、「土砂災害防止に関する絵画・作文」を募集しています。

令和4年度は、県内で70点の作品が寄せられ、審査の結果、最優秀賞（国土交通大臣賞）に静岡市の中司さん、優秀賞（国土交通事務次官賞）に富士市の渋谷さんが選ばれ、静岡県知事賞など８点の受賞作品を選定しました。

受賞作品の表彰式は、令和5年３月28日（火）を予定しております。

※新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては中止をする場合があります。

受賞者の氏名、学校名等は、本人の了承が得られた後、表彰式の詳細とあわせて別途記者提供します。

受賞した作品は、砂防課ウェブサイトでの公開及び6月に青葉シンボルロードで開催する砂防フェスティバル2023や県庁舎内で展示する予定です。

【受賞作品】

賞	部門	受賞者名	学校
最優秀賞 （国土交通大臣賞）	中学生作文	中司（なかつか）さん	静岡市内中学校
優秀賞 （国土交通事務次官賞）	中学生絵画	渋谷（しぶや）さん	富士市内中学校
静岡県知事賞	中学生絵画	曾根田（そねだ）さん	浜松市内中学校
静岡県 交通基盤部長賞	小学生絵画	奥村（おくむら）さん	静岡市内小学校
全国治水砂防協会 静岡県支部長賞	中学生絵画	池田（いけだ）さん	伊豆の国市内中学校
	中学生絵画	稲葉（いなば）さん	富士宮市内中学校
	中学生作文	内山（うちやま）さん	浜松市内中学校
	中学生作文	山岡（やまおか）さん	浜松市内中学校

※同賞 氏名の50音順

参考：国土交通省表彰（全国）
最優秀賞(国土交通大臣賞):各部門1点 計4点、優秀賞(国土交通事務次官賞):各部門15点 計60点
全国版の結果については、2月16日に別途国土交通省より記者提供予定

提 供 日　2023/02/16
タイトル　静岡県の食品を使った「ふじっぴー給食」を実施します
担　　当　教育委員会 健康体育課
連 絡 先　健康食育班　眞田
TEL 054-221-3176

静岡県産の食品をたくさん使った「ふじっぴー給食」を県内の公立小中学校、特別支援学校で実施します！

学校給食における地場産物の使用率を高めるとともに、児童生徒の静岡県への愛着を育むため県内の公立小中学校と特別支援学校の約500校で県内産の食品をたくさん使った「ふじっぴー給食」を実施します。

１　実施基準日

令和５年２月22日（水）
※2月23日のふじさんの日が祝日のため前日とする。
※基準日に実施することが難しい場合は、令和5年1～2月のいずれか1日に実施。

２　教育委員会等の参観日時及び学校等

学校名	藤枝市立藤枝小学校
住所	藤枝市天王町1-1-1
日時	令和５年２月22日（水） 11：20～12：40
参観者	・教育監 ・健康体育課職員 ・関係課職員
内容	・参観者の給食喫食（会議室） ・児童の給食参観 ・栄養教諭等による食に関する指導
予定献立	ごはん、牛乳、ヤンニョムかつお 小松菜としめじのレモン酢、レタスと肉団子のスープ

※取材される場合は、前日までに県教育委員会健康体育課に御連絡ください。

３　令和４年度テーマ食品

・レタス
・かつお

４　ふじっぴー給食について（健康体育課ホームページ）

https://www.pref.shizuoka.jp/kodomokyoiku/school/kyoiku/1003777/kenkokyushoku/1003955/1003959/1032068.html

５　問合せ先

健康体育課　健康食育班　担当：眞田
電話：054-221-3176

「有徳の人づくり」を進めています
静 岡 県 教 育 委 員 会

提 供 日　2023/02/16
タイトル　「令和４年度　体力アップコンテスト　しずおか」表彰式の開催
担　　当　教育委員会 健康体育課
連 絡 先　学校体育班　杉本
TEL 054-221-3123

「令和４年度　体力アップコンテストしずおか」表彰式を開催します

～　ダンス部門最優秀校によるダンスの披露があります‼　～

県教育委員会では、子供の体力向上を目指す取組として、県内全ての小学校を対象に、学級単位で体力づくりに取り組む「体力アップコンテスト　しずおか」を実施しています。コンテストは体力の向上だけでなく、運動する楽しさや達成感を味わうことで、運動習慣の定着や好ましい人間関係を育むことを目的としています。表彰式には、各部門の上位入賞学級の代表と引率教員が出席します。

１　日　時
令和５年２月20日（月）　午後１時30分から２時30分まで

２　会　場
静岡県コンベンションアーツセンター　グランシップ　中ホール・大地
（静岡市駿河区東静岡二丁目3-1）

３　表彰式参加者
代表児童と引率教員が約90名。その他児童が約125名、保護者が約15名。合計約230名参加予定
【内訳】「チャレンジ部門」…５種目の1位及び２位の学級の代表児童
「ダンス部門」…最優秀団体の代表児童
「アイデア勝負部門」…優秀賞の代表児童
「新体力テスト」…優秀校男女上位２校の代表児童

※表彰式出席校一覧（22校）

市町	学校名
熱海市	泉小学校
熱海市	初島小学校
三島市	東小学校
三島市	南小学校
三島市	北小学校
三島市	佐野小学校
富士宮市	東小学校
富士宮市	上野小学校
御殿場市	高根小学校上小林分校
伊豆市	修善寺南小学校

市町	学校名
伊東市	東小学校
伊東市	宇佐美小学校
富士市	大淵第一小学校
島田市	島田第一小学校
藤枝市	瀬戸谷小学校
袋井市	今井小学校
静岡市	西奈小学校

静岡市	玉川小中学校小学部
浜松市	与進小学校
浜松市	都田南小学校
浜松市	瑞穂小学校
浜松市	中瀬小学校

４　内容（予定）

１３：３０　開　会

１３：４３　表　彰

１４：０５　受賞学級及び団体代表の演技発表

≪ダンス部門　最優秀賞≫

三島市立北小学校　５年１組

「新時代を生きる私たちにできること～SDGs目標５～」

１４：２０　受賞者代表の言葉

≪みんなで８の字とび　３年生の部　第１位≫

島田市立島田第一小学校　　片岡　さん

≪みんなで８の字とび　６年生の部　第１位≫

浜松市立与進小学校　　赤堀　さん

≪新体力テスト参加児童70人以上の部　女子　第１位≫

富士宮市立上野小学校　佐野　さん

１４：３０　閉　会

「有徳の人づくり」を進めています

静 岡 県 教 育 委 員 会

発 表 日　2023/02/17
タイトル　新型コロナウイルス感染症に係る本県の国評価レベル(2/17～)
担　　当　危機管理部 危機報道官
連 絡 先　危機報道官
TEL 054-221-2316

2月17日(金)現在

本県の新型コロナウイルスの感染状況や医療ひっ迫状況等を国評価レベル3からレベル2(感染拡大初期)に引下げます

県独自の「医療ひっ迫注意報」に切り替えます

新型コロナの1週間の新規感染者数は減少傾向が続いており、**病床の利用率も40%台に低下し**、コロナ受入れ病院における**医療従事者の感染等による休職**や**救急搬送困難事案も減少してきたこと**などから**「医療ひっ迫警報」を終了**します。

しかし、地域によっては医療のひっ迫が続いていることなどから、**「医療ひっ迫注意報」**に切り替えます。

引き続き、可能な方は**新型コロナとインフルエンザのワクチンの接種**をお願いします。

県民の皆様には、感染に備え、事前に市販の解熱鎮痛剤、風邪薬、コロナ検査キットを家庭に常備し、症状が軽く重症化リスクの低い方は医療機関の受診を控えるなど、**適切な受診**をお願いします。また、会話や食事の際の適切なマスクの着用、手指消毒、定期的な換気など**基本的な感染防止対策の継続**をお願いします。

◎詳細は、静岡県のHPを御覧ください。
https://www.pref.shizuoka.jp/kinkyu/covid-19-keikailevel.html

提 供 日　2023/02/17
タイトル　静岡県職員における新型コロナウイルス感染症患者の発生
担　　当　経営管理部 行政経営局人事課
連 絡 先　人事班
TEL 054-221-2016

静岡県職員の新型コロナウイルス感染状況（令和５年２月11日～２月17日）

	所属	勤務地	発症日	陽性確認日	濃厚接触者
1	知事直轄組織	本庁	令和5年2月14日	令和5年2月14日	同居家族
2	危機管理部	本庁	令和5年2月11日	令和5年2月12日	同居家族
3	危機管理部	本庁	令和5年2月14日	令和5年2月15日	同居家族
4	経営管理部	出先機関	令和5年2月10日	令和5年2月11日	同居家族
5	経営管理部	出先機関	－	令和5年2月15日	なし
6	くらし・環境部	本庁	令和5年2月10日	令和5年2月11日	同居家族
7	くらし・環境部	本庁	令和5年2月14日	令和5年2月14日	同居家族
8	くらし・環境部	本庁	令和5年2月15日	令和5年2月15日	同居家族
9	健康福祉部	出先機関	令和5年2月13日	令和5年2月13日	なし
10	経済産業部	出先機関	令和5年2月９日	令和5月2月10日	同居家族
11	経済産業部	出先機関	令和5年2月９日	令和5月2月11日	同居家族
12	交通基盤部	出先機関	令和5年2月９日	令和5年2月10日	同居家族
13	出納局	本庁	令和5年2月13日	令和5年2月13日	同居家族

※職員は陽性判明後、勤務を行っておらず、保健所の指示に従い療養中
※勤務中はマスクを着用し、職場内の消毒等感染対策を行っており、業務に影響なし

提 供 日　2023/02/17
タイトル　環境省事業「『森里川海ふるさと絵本』ぬくといねおおいがわ」の完成披露発表会の開催
担　　当　くらし・環境部 環境局環境政策課
連 絡 先　企画班（秋元）
TEL 054-221-3597

環境省事業「『森里川海ふるさと絵本』ぬくといねおおいがわ」完成披露発表会の開催

環境省が「つなげよう、支えよう森里川海」プロジェクトの一環として、「森里川海ふるさと絵本」づくりを行っており、このたび、大井川を舞台とした絵本が完成しました。

2月26日(日)に島田市民総合施設プラザおおるりにて、主に制作関係者などを招いた絵本の完成披露発表会が開催されますのでお知らせします。

県は「森は海の恋人」水の循環研究会成果の普及の一環として協力しています。

1　森里川海ふるさと絵本「ぬくといね おおいがわ」完成披露発表会

(1) 主催　大井川ふるさと絵本制作委員会、環境省

(2) 協力　静岡県、島田市

(3) 日時　令和５年２月26日(日)　午後１時30分から３時30分まで

(4) 会場　島田市民総合施設プラザおおるり　大会議室（島田市中央町５－１）

(5) 参加申込　会場での参加希望の方はメールにて申込が必要です。(定員50人)

※YouTubeでも配信しますので、以下のURLから視聴できます。

【参加申込メール】yf-nrt55@tree.odn.ne.jp（担当：大井川ふるさと絵本制作委員会　成田）

【視聴用URL】https://youtube.com/live/oi2JO5pgyCA?feature=share

(6) 次第等

・添付の開催チラシにて御確認ください。

(7) 取材について

・会場での取材を御希望の場合は、メールにより事前登録が必要です。

下記取材申込先メールアドレスに、件名「完成披露発表会取材希望」、本文に所属、氏名、連絡先を記載し取材申込先まで送信してください。

【取材申込先メール】morisatokawaumi@env.go.jp　(環境省自然環境計画課生物多様性主流化室　細田)

２　森里川海ふるさと絵本「ぬくといね おおいがわ」について

⑴ 制作主体等

ア 制作　環境省（日本環境教育フォーラムへ委託）

イ 協力　静岡県、島田市

ウ 企画　大井川ふるさと絵本制作委員会（島田市河原町自治会 等）

エ 心象図法指導　上田洋平氏（滋賀県立大学地域共生センター講師）

⑵ 制作方法

・地域の年長者等から、川の恵みや地域の伝統、生活体験の五感の記憶を聞き起こし、それを絵本として残す「心象図法」を用いて制作。

・島田樟誠高等学校の生徒が大井川流域に暮らす年長者等との対話から聞き起こし、それを有識者指導のもと島田市美術協会の絵師が絵や言葉に置きかえた。

⑶ 「森は海の恋人」水の循環研究会の研究成果の掲載

・研究会で明らかになった森里川が豊かな駿河湾の形成に果たす役割を解説。

※「森は海の恋人」水の循環研究会の鈴木伸洋委員長が監修

⑷ 絵本の活用方法等

・県内公立図書館、流域小学校等に配布。

・地域の生活を知る学習や読み聞かせ会などで活用。

提 供 日　2023/02/17
タイトル　「富士山の日」フェスタ2023の開催
担　　当　スポーツ・文化観光部 文化局富士山世界遺産課
連 絡 先　交流・継承班
TEL 054-221-3746

「富士山の日」フェスタ2023の開催

静岡・山梨両県では、今年、世界文化遺産登録10周年を迎える富士山の顕著な普遍的価値に対する一層の理解を深め、保全に向けた想いを後世に継承していくため、「富士山の日」フェスタ2023を開催します。

「富士の国からスポーツ文化を世界に」をテーマに、橋本聖子氏による記念講演のほか、10周年イヤー開幕セレモニー、東アジア文化都市宣言、SPACによる演劇などを予定しています。

1　日　時
令和5年2月23日（木・祝）14時から16時10分まで

2　会　場
プラサヴェルデ　コンベンションホールA（沼津市大手町1－1－4）

3　主催者
静岡県(幹事県)、山梨県

4　出席者　340人程度
富士の国づくり推進会議、国会議員、県議会議長・議員、市町長・議長、富士山世界文化遺産協議会関係者、一般公募者

5　内　容
・ウェルカムミュージック
・主催者あいさつ、来賓紹介、祝電披露等
・富士山世界文化遺産登録10周年イヤー開幕セレモニー
・東アジア文化都市宣言
・富士五湖自然首都圏フォーラムの概要紹介
・SPAC演劇「羽衣」
・橋本聖子氏による記念講演
演題:「富士の国からスポーツ文化を世界に」

6　関連事業
「富士山の日」にちなんで、多くの企業・団体等による「富士山の日」協賛イベントや施設の無料開放・利用料割引などを県内各地で実施します。
詳細は以下のホームページをご覧ください。
インターネットでは、【静岡県　富士山の日協賛事業】で検索いただけます。
https://www.pref.shizuoka.jp/kankosports/kanko/mtfuji/1002778/1019299.html

7　問合せ先
静岡県スポーツ・文化観光部　富士山世界遺産課　【電話】054-221-3746
なお、当日取材いただける場合は、2月21（火）16時までに別紙「取材申込書」を御提出ください。

東アジア
文化都市
2023静岡県
Culture City of East Asia
2023 SHIZUOKA

提 供 日　2023/02/17
タイトル　はじめて学ぶ！「世界遺産」県民講座　受講生募集中
担　　当　スポーツ・文化観光部 文化局富士山世界遺産課
連 絡 先　交流・継承班
TEL 054-221-3746

＜富士山世界文化遺産登録10周年・韮山反射炉史跡指定100周年記念＞
はじめて学ぶ！「世界遺産」県民講座
～受講生募集中～

本講座では、富士山の世界文化遺産登録10周年・韮山反射炉の史跡指定100周年を記念し、「富士山－信仰の対象と芸術の源泉」及び韮山反射炉を含む「明治日本産業革命遺産　製鉄・製鋼、造船、石炭産業」についての解説を行います。ついては、県内の2つの世界遺産について学びたい方を募集します。

1. 講座名
　＜富士山世界文化遺産登録10周年・韮山反射炉史跡指定100周年記念＞
　はじめて学ぶ！「世界遺産」県民講座
2. 日時
　令和5年3月4日（土）午後2時～午後4時（予定）
3. 会場
　プラサヴェルデ　407会議室（沼津市大手町1－1－4）
4. 内容
(1)「日本のシンボルとしての富士山」
　講師：静岡県富士山世界遺産センター学芸課　准教授　井上　卓哉　氏
(2)「ココがスゴイ！韮山反射炉」
　講師：伊豆の国市文化財課　課長　工藤　雄一郎　氏
(3)タウンミーティング（自由参加）
5. 定員
　40名（先着順）
6. その他
　参加者には、世界遺産グッズ（韮山反射炉トートバッグ、ふじっぴークリアファイル、ふじっぴーボールペン）をプレゼントいたします。
7. 申込方法
(1)申込締切
　令和5年3月2日（木）午後5時15分まで　※定員40名に達し次第、締切
(2)申込方法
　メール、電話、FAXにて「1.応募者全員の氏名」「2.住所」「3.電話番号」を下記申込先まで御連絡ください。
(3)申込先
　静岡県スポーツ・文化観光部富士山世界遺産課交流・継承班
　〒420－8601　静岡市葵区追手町9－6
　TEL：054-221-3746　FAX：054-221-3757　メール：sekai@pref.shizuoka.lg.jp

東アジア文化都市2023静岡県 Culture City of East Asia 2023 SHIZUOKA
東アジア文化都市とは、日中韓3か国において選ばれた4都市が1年間を通じて様々な文化芸術イベントや文化交流を実施するものです。

提 供 日　2023/02/17
タイトル　富士山静岡空港周辺８市２町の魅力を発信するイベントを開催します。
担　　当　スポーツ・文化観光部 空港振興局空港管理課
連 絡 先　地域連携班
TEL 054-221-3228

富士山静岡空港周辺８市２町自慢の逸品が勢ぞろい！
－空のしおり　輝く地域の逸品－

富士山静岡空港において静岡県及び山梨県の魅力を発信する「ふじのくに空のしおり-3776-」では今年度、空港周辺８市２町の展示コーナーを設置し、地元イチオシの産品やイベント等の旬な情報を発信しているところです。
このたび、この取組を拡大し、地域の魅力発信及び『東アジア文化都市2023』関連事業としてイベントを開催します。
各市町の特産品を製作する職人による実演や、展示及び販売を通じて、空港周辺８市２町自慢の逸品を是非お楽しみください。

（概要）

１　イベント名称
『空のしおり　－輝く地域の逸品－』

２　開催日時
令和５年２月23日（木・祝日）～25日（土）午前10時～午後４時
富士山の日（２月23日）を含む３日間で開催します。

３　開催場所
富士山静岡空港ターミナルビル２階

４　出展テーマ
・空港周辺地域の文化、伝統、産業等の特色を示すもの
・今後の注目が期待されるもの

５　出展市町
空港周辺８市２町（静岡市、島田市、焼津市、掛川市、藤枝市、御前崎市、菊川市、牧之原市、吉田町、川根本町）

６　主催
静岡県

７　その他
富士山静岡空港では、静岡県の制定する【２月23日・富士山の日】にあわせ、令和５年２月23日（木・祝日）「富士山の日イベント2023」を開催します。
詳細は以下のリンクを御確認願います。
〇URL：https://www.mtfuji-shizuokaairport.jp/news/fujisannohi0223/
〇イベント例：
・FDAパイロット＆整備士の航空教室
・『「ゆるキャン△」×静岡県　富士山静岡空港におけるラジオ公開生放送』

連絡先　富士山静岡空港（**空のしおり**）　電話：０５４８－２９－２０２０

東アジア
文化都市
2023静岡県
Culture City of East Asia
2023 SHIZUOKA

提 供 日　2023/02/17
タイトル　『ゆるキャン△』×静岡県　富士山静岡空港でラジオ公開生放送を実施！
担　　当　スポーツ・文化観光部 空港振興局空港振興課
連 絡 先　利用促進班
TEL 054-221-3635

「ゆるキャン△」×静岡県　富士山静岡空港でラジオ公開生放送を実施！

　静岡県は、本県や山梨県などが舞台のキャンプをテーマとしたアニメ『ゆるキャン△』シリーズをテーマにしたラジオ番組の公開生放送を富士山静岡空港において実施します。
　本県の魅力紹介や本県内の『ゆるキャン△』モデル地からの中継リポート等に加え、アニメ『ゆるキャン△』シリーズで犬山あおい役の声優を務める豊崎愛生さんの事前収録を放送します。

■『ゆるキャン△』×静岡県　富士山静岡空港におけるラジオ公開生放送
・概　要　富士山静岡空港でラジオ番組の公開生放送を実施
・日　時　令和５年２月23日（木・祝日）13：00～15：00
　　※　関連番組（第２部）を15：00～16：00で放送予定
・場　所　富士山静岡空港　２階国内線出発ロビー前スペース特設ステージ
・放送局　静岡放送（株）SBSラジオ
・実施内容

区分	内容
番組名	ゆるキャン△の世界　Part３
番組内容	・アニメ『ゆるキャン△』をテーマとした本県の魅力を紹介 ・本県内のアニメ『ゆるキャン△』モデル地からの中継リポート ・富士山静岡空港からのリポート　等
ゲスト	・豊崎愛生（声優・犬山あおい役） 　※　会場には来場しませんので御了承ください ・藤津亮太（アニメ評論家・SBSラジオ「トロアニ」パーソナリティー）
出演者	・内山絵里加（SBSラジオパーソナリティー） ・原口大輝（SBSアナウンサー） ・行部澤りおん（SBSラジオ「トロアニ」パーソナリティー）
観覧座席数	80席

■『ゆるキャン△』×静岡県　特設ウェブサイト URL：https://yurucamp-shizuoka.com/

■『ゆるキャン△』とは
芳文社・まんがタイムきららフォワードにて2015年5月から連載開始した『ゆるキャン△』は、山梨県や静岡県などを舞台に女子高校生たちがキャンプをしたり日常生活を送ったりする様子をゆるやかに描く人気作（現在は芳文社公式マンガアプリ「COMIC FUZ」にて連載中）。
原作者のあfろ氏本人のアウトドア経験や取材を元に作品内に織り込まれたキャンプノウハウや、山梨・静岡・長野を中心とした日本の自然の美しさが話題となり、新たなファン層を徐々に拡大している作品です。
2018年1月にTVアニメ化され、2021年1月からはTVアニメ『ゆるキャン△ SEASON２』が放送されました。また、2022年7月には映画『ゆるキャン△』が公開、2022年10月にはTVアニメ『ゆるキャン△』第３期の制作決定が発表されるなど、今後も目が離せない作品です。

■その他
富士山静岡空港では、静岡県の制定する【２月23日・富士山の日】にあわせ、令和５年２月23日（木・祝日）「富士山の日イベント2023」を開催します。詳細は以下のリンクを御確認願います。
〇URL：https://www.mtfuji-shizuokaairport.jp/news/fujisannohi0223/
〇イベント例：
・FDAパイロット＆整備士の航空教室
・『空のしおり　-輝く地域の逸品-』：富士山静岡空港周辺８市２町自慢の逸品が勢ぞろい

(C) あｆろ・芳文社／野外活動委員会

【問い合わせ先】静岡県スポーツ･文化観光部　空港振興課　市川
（TEL：054-221-3635　E-mail：airport-shinkou@pref.shizuoka.lg.jp）

提 供 日　2023/02/17
タイトル　中国の人気インフルエンサーが静岡県の魅力を海外（中国）に発信！
～中国市場向け観光・空港プロモーションを実施～
担　　当　スポーツ・文化観光部 空港振興局空港振興課
連 絡 先　利用促進班
TEL 054-221-3635

中国の人気インフルエンサーが、静岡県の魅力を海外(中国)に発信！
～中国市場向け観光・空港プロモーションを実施～

中国のゼロコロナ政策が緩和され、中国からの訪日旅行意欲が高まりを見せる中、富士山静岡空港の今後の中国路線復便を見据えた本県への誘客促進と空港路線利用促進のため、中国の最大手OTA（オンライン・トラベル・エージェンシー）であるCtrip.comと連携し、人気インフルエンサー「Pedro的旅途」さんと「我就是八爪」さんを本県に招請して情報発信を行います。

■招請するインフルエンサーの概要

項目	概要
Pedro的旅途	・中国出身、日本在住 ・日本の観光情報を、自ら撮影する質の高い写真で情報発信 ・フォロワー数：約2万人（Weibo）
我就是八爪	・中国出身、日本在住 ・日本の観光、グルメ、アウトドア等のさまざまな情報を発信 ・フォロワー数：約194万人（Weibo）

■実施内容

項目	Pedro的旅途		我就是八爪	
発信媒体	中国SNS（微博/微信/携程　等）		中国SNS（微博/微信/小红书　等）	
訪問日程	令和５年２月20日（月）～ 令和５年２月23日（木）		令和５年２月25日（土）～ 令和５年２月28日（火）	
テーマ	アウトドア		美しい景色	
主な行程	２月20日	・初島（グランピング、バーベキュー） ・三島ドラゴンキャッスル　等	２月25日	・掛川花鳥園 ・蓬莱橋、KADODE OOIGAWA ・グランピングポート結　等
	２月21日	・小室山 ・河津桜 ・修善寺（和服体験）等	２月26日	・駿河湾フェリー ・ロクワット西伊豆 ・黄金崎　等
	２月22日	・朝霧高原（パラグライダー） ・富士山世界遺産センター ・富士宮浅間大社　等	２月27日	・修善寺 ・ティファニーミュージアム ・伊豆高原グランイルミ　等
	２月23日	・富士山遊覧フライト ・大地の茶の間（お茶炒り体験） ・匠宿（工芸体験）　等	２月28日	・河津桜 ・稲取 ・COEDA HOUSE　等

■取材について
天候、交通事情等により、行程が変更になる可能性があります。取材を御希望の方は、取材希望前日までに、取材希望日及び希望エリアを空港振興課（054-221-3635）まで御連絡願います。

提 供 日　2023/02/17
タイトル　台湾の人気インフルエンサーが静岡県の魅力を海外（台湾）に発信！
～台湾市場向け観光・空港プロモーションを実施～
担　　当　スポーツ・文化観光部 空港振興局空港振興課
連 絡 先　利用促進班
TEL 054-221-3635

台湾の人気インフルエンサーが、静岡県の魅力を海外(台湾)に発信！
～台湾市場向け観光・空港プロモーションを実施～

台湾からの訪日旅行意欲が高まりを見せる中、富士山静岡空港の今後の台湾路線復便を見据えた本県への誘客促進と空港路線利用促進のため、人気インフルエンサー「miho」さんを本県に招請して情報発信を行います。

■招請するインフルエンサーの概要

項目	概要
miho	・台湾出身、日本在住 ・日本国内の著名建築家による建築物、カフェ、博物館・美術館等、都市型ライフスタイルを発信 ・フォロワー数：約11万人（Facebook）

■実施内容

項目	miho	
発信媒体	Facebook	
訪問日程	令和５年２月23日（木）～令和５年２月26日（日）	
テーマ	著名建築家による建築物、雰囲気のあるカフェ、博物館・美術館等	
主な行程	２月23日	・いはち農園 ・日本平夢テラス ・お茶カフェ　等
	２月24日	・用宗散策 ・駿河湾フェリー ・出会い岬　等
	２月25日	・雲見海岸 ・河津桜 ・伊豆デティベアミュージアム　等
	２月26日	・COEDA HOUSE ・MOA美術館 ・熱海駅散策　等

■取材について

天候、交通事情等により、行程が変更になる可能性があります。取材を御希望の方は、取材希望前日までに、取材希望日及び希望エリアを空港振興課（054-221-3635）まで御連絡願います。

提 供 日　2023/02/17

タイトル　企画展「第３回　絶景・秀景　富士山世界遺産写真コンテスト入賞作品展」を開催します！

担　　当　スポーツ・文化観光部 静岡県富士山世界遺産センター
企画総務課
連 絡 先　企画総務班
TEL 0544-21-3776

企画展「第3回　絶景・秀景　富士山世界遺産写真コンテスト入賞作品展」を開催します！

1　概要

静岡県富士山世界遺産センター、公益社団法人静岡県観光協会及びNHK静岡放送局では、世界文化遺産である「富士山」の保全と世界的観光スポット「富士山」の魅力発信及び静岡県の観光振興への寄与を目的として、静岡県から見た絶景「富士山」と全国各地に広がる秀景「ふるさと富士（見立て富士）」の2部門からなる「第3回　絶景・秀景　富士山世界遺産写真コンテスト」を実施しました。このたび、静岡県富士山世界遺産センターにて「第3回　絶景・秀景　富士山世界遺産写真コンテスト入賞作品展」として、応募総数過去最多となる1,115点の中から、各部門のグランプリをはじめ入賞作品100点を展示いたします。

2　企画展概要

会期	令和5年2月23日（木・祝）～令和5年3月26日（日）9:00～17:00（最終入館16:30） ※会期中の休館日：令和5年3月22日（水）
会場	静岡県富士山世界遺産センター2階企画展示室(静岡県富士宮市宮町5-12)
観覧料	常設展観覧料で御覧いただけます。 【常設展観覧料：一般300円、団体（20名以上）200円、 15歳未満、学生、70歳以上、障がい者等：無料（要証明）】
展示作品	部門：絶景しずおか富士山部門 ／ 秀景ふるさと富士部門 対象：県内で撮影した富士山 ／ 全国のふるさと富士（見立て富士） 入賞：入賞作品数　60点 ／ 入賞作品数　40点 ・グランプリ　1点 ・県観光協会長賞　1点 ・NHK静岡放送局長賞　1点 ・入　選　7点 ・佳　作　50点 ・グランプリ　1点 ・富士山世界遺産センター館長賞　1点 ・入　選　8点 ・佳　作　30点
関連イベント	公開講座「ふるさと富士の魅力」<参加無料・先着30名> 審査委員の一人、山岳写真家・西田省三氏によるふるさと富士の撮り方、眺め方を講義。 ■日時：令和5年3月19日（日）14:00～15:00 ■会場：静岡県富士山世界遺産センター1階研修室 ■申込方法：当センター予約システムからお申込みください。

3　入賞作品発表

令和5年2月19日（日）に公益社団法人静岡県観光協会HPハローナビ静岡「第3回　絶景・秀景　富士山世界遺産写真コンテスト」の特設ページにて発表します。

4　審査委員

委員長：沼田早苗（写真家）、委員：織作峰子（写真家）、西田省三（写真家）

東アジア文化都市2023静岡県 Culture City of East Asia 2023 SHIZUOKA

東アジア文化都市とは、日中韓3か国において選ばれた4都市が1年間を通じて様々な文化芸術イベントや文化交流を実施するものです。

提 供 日　2023/02/17
タイトル　令和４年度静岡県へき地医療支援計画推進会議の開催
担　　当　健康福祉部 医療局地域医療課
連 絡 先　地域医療班
TEL 054-221-2348

令和４年度静岡県へき地医療支援計画推進会議を開催します。

県では、へき地医療対策に係る各種事業に関する検討、協議を行うため、静岡県へき地医療支援計画推進会議を設置しています。

今回の会議では、令和６年度からの第９次静岡県保健医療計画等について、会議の委員から意見を伺います。

１　日　時

令和５年２月24日（金）　午後３時～午後４時

２　場　所

県庁西館４階　第一会議室Ｃ

※新型コロナウイルス感染症感染防止対策のため、Web形式を併用した会議とします。

３　議　題

・第９次静岡県保健医療計画（へき地の医療）について
・その他報告事項

４　協議会の構成

会長　小野　宏志（一般社団法人静岡県医師会　理事）
委員　医療関係者、行政関係者等13人

提 供 日　2023/02/17
タイトル　インフルエンザ施設別発生状況について【第28報】
担　　当　健康福祉部 感染症対策局感染症対策課
連 絡 先　感染症対策班
TEL 054-221-2986

インフルエンザ施設別発生状況について【第28報（２月16日受付分）】

番号	施設概要				閉鎖等の措置をした学級の状況				閉鎖等の期
	名　称	所在地	在籍者数	学級数	学級数	在籍者数	患者数	欠席者数	
1	小学校	田方郡函南町	705	26	1	26	8	8	2月17日
2	小学校	静岡市清水区	819	29	1	31	9	9	2月16日　～
本日合計	2小学校				2	57	17	17	
本日までの累計(実数)	98施設 （12高等学校、21中学校、53小学校、6幼稚園、2保育所、2こども園、2特別支援学校、0高等専門学校）				167	5,019	1,606	1,538	

- 在籍者数、患者数及び欠席者数は、閉鎖措置がとられる直前の数です。
- 患者数は、欠席者及び罹患登校者を含めて計上してあります。（したがって、欠席者数は患者数に再掲されています。）
- 初発・再発の別欄は、同じ学級で同一週に複数回学級閉鎖をした場合に再発と記入しています。
- 発生報告については、全国一律に令和４年９月５日から新しいシーズンとして集計・公表しています。
- 本報告は、インフルエンザ様疾患（「38 度以上の発熱かつ急性呼吸器症状（鼻汁、鼻閉、咽頭痛又は咳のいずれか１つ以上）」）を対象としています。
- ただし新型コロナウイルス感染症患者及び濃厚接触者は除きます。
- 小中一貫学校は初等部を小学校、中等部を中学校として計上しています

前回の発表・・・令和５年２月16日（静岡市中学校、静岡市小学校２、浜松市特別支援学校）

発 表 日　2023/02/17
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

1 本日の新規感染者数(政令市発表分を含む)

	県発表分	静岡市発表分	浜松市発表分	計
本日の新規感染者数	442	152	146	740
感染者数の累計	487,062	170,648	196,711	854,421

2 本日の新規感染症患者等の年代別人数(県発表分のみ)

	0歳	1～4歳	5～9歳	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代
総数	7	15	34	71	41	71	82	49
うち自己検査等による報告数	0	0	0	5	4	14	21	12

	60～64歳	65～69歳	70歳代	80歳代	90歳以上	不明	計
総数	19	10	19	13	11	0	442
うち自己検査等による報告数	2	0	0	0	0	0	58

3 コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率(本日正午現在)

区分	入院者数	即応病床数	病床占有率
県東部地域	129	275	46.9%
県中部地域	156	307	50.8%
県西部地域	63	259	24.3%
県全体	＊ 348 (45)	841 (56)	41.4%
うち確保病床	215 (43)	＊ 708 (56)	
確保病床以外の病床	133 (16)	133 (16)	
うち重症者	3 (3)	43 (15)	7.0%

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数
＊本日の確保病床数(708床)と入院者総数(348人)を比較した病床占有率は49.2%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は126名で、県内の全入院者数は計474名です。

区分	入院者数
コロナ受入病院	348
その他	126
計	474

4　県内宿泊療養施設の入居状況（本日正午現在）

区分	施設数	総客室数	療養者用 客室数（A）	入居者数 （B）	占有率 B/A
室数等	4施設	530室	471室	16人	3.4%

5　新型コロナウイルスワクチンの接種実績（前日時点）

ワクチン接種記録システム（VRS）

区分		接種回数	接種率
全年代	1回目	3,000,844	82.03%
	2回目	2,984,651	81.59%
	3回目	2,576,492	70.43%
	4回目	1,733,254	47.38%
	5回目	895,502	24.48%
	合計	11,190,743	
高齢者 （65歳以上）	1回目	1,035,021	93.89%
	2回目	1,032,948	93.71%
	3回目	1,009,087	91.54%
	4回目	916,137	83.11%
	5回目	717,205	65.06%
	合計	4,710,398	

※引用元　接種状況ダッシュボード（デジタル庁）
https://info.vrs.digital.go.jp/dashboard/

6－1　変異株ゲノム解析結果について（政令市除く）

1月下旬～2月上旬に発症した方について、国立遺伝学研究所（三島市）において実施したゲノム解析の結果は、以下のとおりです。（県所管分）
（結果判明日：2月13日（月））
＜変異株の件数＞

保健所		賀茂	熱海	東部	御殿場	富士	中部	西部	合計
デルタ株		0	0	0	0	0	0	0	0
オミクロン株		0	6	17	0	1	0	30	54
	(内BA.2)	(0)	(0)	(4)	(0)	(0)	(0)	(9)	(13)
	(内BA.5)	(0)	(6)	(12)	(0)	(1)	(0)	(20)	(39)
	(内組換体)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)	(1)	(2)

6－2　本県の変異株の判明状況（2月16日時点）（政令市含む）

		合計	県	静岡市	浜松市
合計（デルタ株＋オミクロン株）	判明者数	9,653	5,427	2,230	1,996
	（前回からの増加数）	(95)	(58)	(37)	(0)
デルタ株（R3.5.16～）	判明者数	2,411	1,256	648	507
	（前回からの増加数）	(0)	(0)	(0)	(0)
オミクロン株（R4.1.1～）	判明者数	7,242	4,171	1,582	1,489
	（前回からの増加数）	(95)	(58)	(37)	(0)
※オミクロン株【内、BA.2】	判明者数	1,375	633	414	328
	（前回からの増加数）	(13)	(13)	(0)	(0)
※オミクロン株【内、BA.5】	判明者数	3,385	2,294	813	278
	（前回からの増加数）	(80)	(43)	(37)	(0)
※オミクロン株【内、組換体】	判明者数	8	3	5	0
	（前回からの増加数）	(2)	(2)	(0)	(0)

※県：国立遺伝学研究所及び国立感染症研究所でゲノム解析を実施
静岡市：国立感染症研究所でゲノム解析を実施
浜松市：浜松市保健環境研究所でゲノム解析を実施

6－3 本県の変異株（オミクロン株）の判明状況（2月16日時点）（政令市含む）

	オミクロン株判明数				全オミクロン株に占める割合		
	合計	内、BA.2	内、BA.5	内、組換体	BA.2	BA.5	組換体
12月16日（金）～12月22日（木）	142	7	135	0	4.9%	95.1%	0.0%
12月23日（金）～1月5日（木）	152	9	143	0	5.9%	94.1%	0.0%
1月6日（金）～1月12日（木）	120	16	104	0	13.3%	86.7%	0.0%
1月13日（金）～1月19日（木）	204	11	192	1	5.4%	94.1%	0.5%
1月20日（金）～1月26日（木）	161	10	151	0	6.2%	93.8%	0.0%
1月27日（金）～2月2日（木）	217	19	198	0	8.8%	91.2%	0.0%
2月3日（金）～2月9日（木）	91	6	85	0	6.6%	93.4%	0.0%
2月10日（金）～2月16日（木）	95	13	80	2	13.7%	84.2%	2.1%

6－4 ゲノム解析結果の系統別判明数（政令市含む）

（2月10日～2月16日判明分）

系統名※	判明数	割合
BA.2.75	13	13.7%
BS.1	0	0.0%
BA.4.6	0	0.0%
BQ.1	9	9.5%
XBB	0	0.0%
その他	73	76.8%
計	95	100.0%

※国立感染症研究所「感染・伝播性の増加や抗原性の変化が懸念される新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)の変異株について(第22報)」において、「引き続き国内外での動向の注視、知見の収集とともに、国内でのゲノムサーベイランスを継続していく必要がある」とされている系統を掲載しています。

7　無料検査の実施状況

感染不安を感じる県民の方が無料で受けられる、「感染拡大傾向時の一般検査事業」は、令和5年2月28日まで実施します。

また、飲食、イベント、移動(旅行・帰省等)などの活動の際に必要となる検査を無料で受けられる「ワクチン検査パッケージ・対象者全員検査等定着促進事業」は、令和5年1月12日(木)で終了しました。

毎週金曜日に、前週までの実績数を集計して、公表します。

＜無料検査実績＞(単位:件)

期間	PCR検査等 (内、陽性数)		抗原定性検査 (内、陽性数)		合計 (内、陽性数)	
令和3年12月24日(金)～1月22日(日)	321,855	(26,790)	228,113	(5,850)	549,968	(32,640)
1月23日(月)～1月29日(日)	3,146	(376)	2,840	(75)	5,986	(451)
1月30日(月)～2月5日(日)	2,435	(231)	2,674	(53)	5,109	(284)
2月6日(月)～2月12日(日)	2,250	(147)	2,634	(27)	4,884	(174)
累計	329,686	(27,544)	236,261	(6,005)	565,947	(33,549)

＜実施箇所数＞

2月17日現在:458箇所(薬局416箇所、衛生検査所10箇所、医療機関32箇所)

8　1週間分の感染者情報(2月10日(金)～2月16日(木)分)

(1)全感染者(政令市発表分を含む)

○総数

今週分	先週分	前週比
6666	10507	63.4%

○総数の内訳

県発表分	静岡市発表分	浜松市発表分	合計
3839	1313	1514	6666

○県発表分の内訳

	賀茂保健所	熱海保健所	東部保健所	御殿場保健所	富士保健所	中部保健所	西部保健所	合計
医療機関からの報告分	120	99	745	153	707	702	984	3510
自己検査・療養受付ｾﾝﾀｰ分	5	4	58	13	53	117	79	329
計	125	103	803	166	760	819	1063	3839

※医療機関からの報告分は、感染者数の報告のあった医療機関の所在地別の集計、自己検査・療養受付ｾﾝﾀｰ分は、感染者の居住地別の集計となります。

(参考)各保健所の管轄市町(県管轄分のみ)

保健所	管轄市町
賀茂	下田市　東伊豆町　河津町　南伊豆町　松崎町　西伊豆町
熱海	熱海市　伊東市
東部	沼津市　三島市　裾野市　伊豆市　伊豆の国市　函南町　清水町　長泉町
御殿場	御殿場市　小山町
富士	富士市　富士宮市
中部	島田市　焼津市　藤枝市　牧之原市　吉田町　川根本町
西部	磐田市　掛川市　袋井市　御前崎市　菊川市　湖西市　森町

(2)発生届対象者のみ(県管轄分のみ)

○総数

今週分	先週分	先週比
741	1407	52.7%

○届出対象者の年代別人数

年代	0歳	1～4歳	5～9歳	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代
人数	0	3	1	5	16	18	22	33
割合	0.0%	0.4%	0.1%	0.7%	2.2%	2.4%	3.0%	4.5%

年代	60～64歳	65～69歳	70歳代	80歳代	90歳以上	不明	計
人数	18	128	216	188	93	0	741
割合	2.4%	17.3%	29.1%	25.4%	12.6%	0.0%	100.0%

※発生届で年代を確認できなかった者を不明としています。

※計算の関係上、各年代の割合の合計は100%にならないことがあります。

○届出対象者の居住地別人数　※静岡市、浜松市の人数は、県発表分

下田市	東伊豆町	河津町	南伊豆町	松崎町	西伊豆町
3	14	3	6	2	4

熱海市	伊東市
4	41

沼津市	三島市	裾野市	伊豆市	伊豆の国市	函南町	清水町	長泉町
74	41	12	37	18	11	11	11

御殿場市	小山町
14	3

富士市	富士宮市
106	48

島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
31	50	26	13	3	1

磐田市	掛川市	袋井市	御前崎市	菊川市	湖西市	森町
59	19	19	8	23	12	3

静岡市	浜松市	県外
6	0	5

発 表 日　2023/02/17
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

新型コロナウイルス感染症患者の死亡について（県内1335～1337例目）

新型コロナウイルス感染症の患者３名の死亡が確認されたとの報告がありました。

お亡くなりになられた患者様に対し、謹んで哀悼の意を表しますとともに、御遺族の皆様には心よりお悔やみ申し上げます。

病状等の詳細につきましては、御遺族の意向により公表を差し控えさせていただきます。
また、報道に際しましては、患者様及び御遺族の皆様の人権の尊重並びに個人情報の保護に御配慮をお願いします。

県内死亡症例No	死亡日	死亡場所	年代	性別	居住地	基礎疾患の有無
1335	2月7日	医療機関	70歳代	男性	非公表	有り
1336	2月10日	医療機関	非公表	非公表	非公表	非公表
1337	2月14日	医療機関	非公表	非公表	非公表	非公表

提 供 日　2023/02/17
タイトル　海外トップシェフが静岡の食文化を体験！
担　　当　経済産業部 産業革新局マーケティング課
連 絡 先　６次産業推進班
TEL 054-221-3713

～本県の食や料理人の熟練技術を海外へ発信～
海外トップシェフが静岡の食文化を体験！

1 要 旨

本県の食の魅力や料理人の熟練技術を海外へ発信するため、海外トップシェフ及び食品関連バイヤーが生産現場や飲食店を訪問し、現場視察等食に関する交流を行います。

2 内 容

(1)行程

日程	訪問先	内容
2/21(火)	水産・海洋技術研究所	株式会社サスエ前田魚店の仕立て技術について科学的に説明
	株式会社サスエ前田魚店	5代目・前田尚毅氏の魚の出荷方法(冷やし技術)を視察
	茶懐石　温石	和食における県産食材の活かし方(前田氏の食材解説付き)、茶・日本酒と海産物のペアリングを体験
2/22(水)	焼津港　魚市場	せりの様子や食品事業者の仕入れ風景を視察
	株式会社サスエ前田魚店	前田氏による魚の仕立て技術を参加者及び県内料理専門学校生徒へ披露
	株式会社マルハチ村松	だし等の水産加工品の製造工程見学、活用法を説明
	馳走　西健一	フレンチと和の技法による県産食材のポテンシャルの活かし方を体験(前田氏の食材解説付き)
2/23 (木・祝)	小川港　魚市場	魚種や漁法によるせりや食品事業者の仕入れ風景の違いを視察
	株式会社サスエ前田魚店	前田氏の魚の仕入れや目利き技術を視察
	杉井酒造	日本酒・本味醂等の製造工程見学、活用法を説明

(2)参加者

	韓国	タイ	シンガポール	ネパール	合計
料理人	2名	2名	1名	2名	7名
バイヤー	1名	1名	－	－	2名

3 取材のお願い

・取材いただける場合は事前に調整いたしますので、2月20日(月)12時までにマーケティング課(電話054－221－3713)までご連絡ください。

4 その他

・コロナ感染対策を徹底して実施します。発熱やのどの痛み等の症状がある方の参加は

御遠慮願います。会場内ではマスクの着用、手指消毒に御協力願います。

（別紙）

○主な参加者

韓国	Choi Ji Hoon氏（料理人） ・韓国大手財閥も利用するJOSUN PALACE HOTEL内「すし新水（あらみず）」勤務 ・静岡から輸入したわさびを店舗で使い始めたところ、国内高級料理店シェフも使い始める等、飲食業界へ多大な影響力を持つ ・静岡の海産物や食品に高い関心を持ち、今後店舗での活用を計画している
タイ	Ittichai　Benjathanasombat氏（バイヤー） ・タイの輸入会社「Foodies Trading 956 Co.,Ltd.」取締役社長 ・2020年にタイの料理人と共にサスエ前田魚店を訪れ、魚の仕立て技術を学ぶ。タイの料理人が静岡の海産物に高い関心を示し、国内で需要が高まっている ・タイ国内の飲食店と強いネットワークがあるため、将来的に静岡の食材の輸入を計画している
ネパール	Adhikari　Kanchan　Babu氏（料理人） ・大学生の時に日本に留学し、卒業後飲食店を経営。静岡市「てんぷら成生」、「Simples」で食材の使い方や調理法を学ぶ。両店とコラボレーションイベントを開催する等、静岡へ高い関心を持つ ・日本の食材をネパール料理へ活用しており、今後静岡の食材の店舗活用を計画している
シンガポール	坂本　光隆氏（料理人） ・石川県の老舗旅館「加賀屋」をはじめ様々な日本料理店で修業を重ね、石川県「百楽荘」総料理長に就任。ミシュラン3ツ星獲得に貢献 ・2017年には（公社）日本調理師連合会の「師範」に委嘱される等、日本料理界への影響力も高い ・東京都「鮨あらい」等で食材の使い方や調理法を学び、シンガポールで日本料理店をオープン予定。静岡の食材活用も計画している

東アジア文化都市2023静岡県
Culture City of East Asia 2023 SHIZUOKA

提 供 日　2023/02/17
タイトル　ジビエの第一人者 藤木徳彦氏が来静！！ジビエの調理研修会を開催します。
担　　当　経済産業部 農業局食と農の振興課
連 絡 先　地域農業班
TEL 054-221-2749

～ジビエの第一人者 藤木徳彦氏が来静！！ジビエの調理研修会を開催します.～

県内のジビエの利活用を推進するため、調理師専門学校生や飲食店を対象に、ジビエ肉の特性の紹介や、特性に応じた調理方法を実演試食を交えて学ぶ研修会を開催します。
講師にはジビエ普及の第一人者として日本ジビエ振興協会代表理事を務め、自身もレストランのシェフとしてジビエ料理に精通した藤木徳彦氏をお招きします。
また、研修会では食肉処理加工施設が自社の商品を紹介し、飲食店とのマッチングを行います。

１　開催日
令和５年２月27日（月）午後１時00分～午後４時30分

２　会　場
学校法人鈴木学園　中央調理製菓専門学校静岡校　10階　階段教室
（静岡市葵区七間町15-１）

３　主催　静岡県

４　参加者　調理師専門学校生、飲食店、食肉処理加工施設等　約100人

５　内　容
（１）講師
一般社団法人日本ジビエ振興協会　代表理事　藤木（フジキ　ノリヒコ）　徳彦　氏
（オーベルジュ・エスポワール　オーナーシェフ）
事務局長　鮎澤（アユザワ　レン）　廉　氏

（２）日程

日時	内容
13:00～13:10	県内の農作物の鳥獣被害の状況(食と農の振興課)
13:10～14:00	ジビエの利活用の概況（講師：鮎澤氏）
14:00～16:00	部位別の肉質の特徴及び部位別の調理方法、留意点（講師：藤木氏） （シカ肉調理実演・試食）
16:00～16:30	意見交換(食肉処理加工施設からの商品紹介と飲食店との意見交換会)

６　取材及び問い合わせ先
静岡県食と農の振興課　地域農業班（電話番号：054-221-2749）
※取材を希望される場合は、上記問合せ先（担当者：神谷）に御連絡ください。

７　その他
発熱又は風邪のような症状のある方は来場を控えていただくよう御願いします。

提 供 日　2023/02/17
タイトル　野生イノシシの豚熱検査結果（2/10～2/16）
担　　当　経済産業部 農業局畜産振興課
連 絡 先　野生イノシシ対策班
TEL 054-221-2709

県内における豚熱の防疫対策に関する情報（第478報）

＜野生イノシシの豚熱検査結果（2/10～2/16）結果判明分）＞

静岡県は、県内全域を対象に、死亡及び捕獲野生イノシシの豚熱遺伝子検査を実施しています。

新たに検査結果が判明したのは、下表の98頭で、うち４頭で豚熱ウイルスの感染を確認しました。

陽性は、15番目（475例目）、64番目（477例目）、66番目（478例目）、68番目（476例目）です。

平成30年９月以降、10,153頭（死亡365頭、捕獲9,788頭）の検査を実施し、478頭の陽性（死亡160頭、捕獲318頭）を確認しています。

番号	発見日	発見場所	捕獲･死亡	成長区分	性別	体長（cm）	体重（kg）	検査実施日	検査結果（遺伝子検査）
1	10月26日	函南町平井	捕獲	成獣	不明	100	80	2月15日	陰性
2	2月1日	沼津市戸田	捕獲	成獣	♂	150	100	2月15日	陰性
3	2月4日	静岡市清水区山原	捕獲	成獣	♂	100	32	2月10日	陰性
4	2月4日	藤枝市瀬戸ノ谷	捕獲	成獣	♀	105	30	2月15日	陰性
5	2月5日	藤枝市西方	捕獲	成獣	♀	145	70	2月10日	陰性
6	2月6日	浜松市北区引佐町三岳	捕獲	成獣	♀	70	70	2月10日	陰性
7	2月6日	下田市大賀茂	捕獲	成獣	不明	70	40	2月10日	陰性
8	2月6日	掛川市水垂	捕獲	成獣	♂	160	60	2月14日	陰性
9	2月6日	掛川市水垂	捕獲	成獣	♂	70	25	2月14日	陰性
10	2月6日	掛川市初馬	捕獲	成獣	♂	70	25	2月14日	陰性
11	2月7日	富士市木島	捕獲	成獣	♂	110	45	2月10日	陰性
12	2月7日	菊川市目木	捕獲	成獣	♀	不明	50	2月10日	陰性
13	2月7日	牧之原市大江	捕獲	成獣	♂	110	40	2月10日	陰性
14	2月7日	函南町桑原	捕獲	成獣	♀	90	70	2月10日	陰性
15	2月7日	函南町平井	捕獲	成獣	♀	50	20	2月10日	陽性
16	2月7日	菊川市牛渕	捕獲	成獣	♂	90	30	2月10日	陰性
17	2月7日	浜松市天竜区春野町宮川	捕獲	成獣	♀	100	50	2月10日	陰性
18	2月7日	浜松市天竜区春野町気田	捕獲	成獣	♂	120	100	2月10日	陰性
19	2月7日	沼津市宮本	捕獲	成獣	♂	90	40	2月10日	陰性
20	2月7日	湖西市神座	捕獲	成獣	♀	105	38	2月14日	陰性

番号	発見日	発見場所	捕獲・死亡	成長区分	性別	体長（cm）	体重（kg）	検査実施日	検査結果（遺伝子検査）
21	2月8日	掛川市初馬	捕獲	成獣	♀	120	82	2月13日	陰性
22	2月8日	伊豆市小下田	捕獲	成獣	♀	120	45	2月13日	陰性
23	2月8日	磐田市向笠竹之内	捕獲	成獣	♂	80	15	2月13日	陰性
24	2月8日	磐田市藤上原	捕獲	成獣	♀	100	50	2月13日	陰性
25	2月8日	牧之原市静谷	捕獲	成獣	♂	120	45	2月13日	陰性
26	2月8日	牧之原市切山	捕獲	幼獣	♀	80	30	2月14日	陰性
27	2月8日	松崎町岩科南側	捕獲	成獣	♂	120	80	2月14日	陰性
28	2月9日	掛川市千羽	捕獲	成獣	♂	145	50	2月14日	陰性
29	2月9日	松崎町小杉原	捕獲	成獣	♂	110	60	2月14日	陰性
30	2月9日	熱海市笹良ケ台町	捕獲	成獣	♀	120	80	2月14日	陰性
31	2月9日	沼津市内浦重須	捕獲	成獣	♂	70	20	2月14日	陰性
32	2月9日	伊豆市下白岩	捕獲	成獣	♀	130	50	2月14日	陰性
33	2月9日	松崎町岩科北側	捕獲	成獣	♂	110	60	2月14日	陰性
34	2月9日	静岡市葵区吉津	捕獲	成獣	不明	60	20	2月14日	陰性
35	2月9日	静岡市葵区飯間	捕獲	成獣	♀	100	60	2月14日	陰性
36	2月9日	静岡市葵区吉津	捕獲	成獣	不明	60	20	2月14日	陰性
37	2月9日	浜松市天竜区山東	捕獲	成獣	♂	130	60	2月15日	陰性
38	2月9日	伊豆の国市神島	捕獲	成獣	♀	100	38	2月15日	陰性
39	2月9日	御殿場市東田中	捕獲	成獣	♂	100	40	2月15日	陰性
40	2月9日	菊川市富田	捕獲	成獣	♀	105	60	2月15日	陰性
41	2月9日	河津町縄地	捕獲	幼獣	♂	100	50	2月15日	陰性
42	2月10日	沼津市内浦重須	捕獲	成獣	♀	110	70	2月15日	陰性
43	2月10日	伊豆市宮上	捕獲	成獣	♀	90	45	2月15日	陰性
44	2月10日	三島市沢地	捕獲	成獣	♂	90	70	2月15日	陰性
45	2月10日	袋井市見取	捕獲	成獣	♀	120	80	2月16日	陰性
46	2月11日	掛川市千羽	捕獲	成獣	♀	155	106	2月15日	陰性
47	2月11日	伊豆市修善寺	捕獲	幼獣	♀	80	30	2月15日	陰性
48	2月11日	牧之原市切山	捕獲	成獣	♂	130	100	2月15日	陰性
49	2月11日	伊豆の国市韮山山木	捕獲	成獣	♀	120	60	2月15日	陰性
50	2月11日	富士宮市西山	捕獲	成獣	♀	120	80	2月15日	陰性
51	2月11日	松崎町雲見	捕獲	成獣	♀	110	70	2月15日	陰性
52	2月11日	松崎町雲見	捕獲	成獣	♀	110	60	2月15日	陰性
53	2月11日	静岡市葵区小瀬戸	捕獲	成獣	♂	130	70	2月15日	陰性
54	2月11日	熱海市梅花町	捕獲	成獣	♂	125	65	2月15日	陰性
55	2月11日	河津町縄地	捕獲	幼獣	♂	80	40	2月15日	陰性
56	2月11日	河津町浜	捕獲	幼獣	♀	120	70	2月15日	陰性
57	2月11日	西伊豆町大沢里	捕獲	成獣	♀	125	60	2月15日	陰性
58	2月11日	伊豆市徳永	捕獲	成獣	♂	110	80	2月16日	陰性
59	2月11日	森町一宮	捕獲	成獣	♂	110	40	2月16日	陰性
60	2月11日	湖西市大知波	捕獲	成獣	♀	120	80	2月16日	陰性

番号	発見日	発見場所	捕獲・死亡	成長区分	性別	体長（cm）	体重（kg）	検査実施日	検査結果（遺伝子検査）
61	2月11日	掛川市八坂	捕獲	成獣	♂	120	70	2月16日	陰性
62	2月11日	掛川市八坂	捕獲	成獣	♂	130	80	2月16日	陰性
63	2月11日	沼津市多比	捕獲	成獣	♀	110	60	2月16日	陰性
64	2月11日	沼津市多比	捕獲	成獣	♀	110	60	2月16日	陽性
65	2月11日	下田市加増野	捕獲	成獣	♂	100	50	2月16日	陰性
66	2月11日	沼津市多比	捕獲	成獣	♀	100	80	2月16日	陽性
67	2月12日	伊豆の国市田原野	捕獲	成獣	♂	110	70	2月15日	陰性
68	2月12日	掛川市萩間	捕獲	成獣	♀	120	40	2月15日	陽性
69	2月12日	下田市須原	捕獲	成獣	♂	130	80	2月15日	陰性
70	2月12日	藤枝市西方	捕獲	成獣	♂	150	80	2月15日	陰性
71	2月12日	沼津市戸田	捕獲	成獣	♂	110	65	2月15日	陰性
72	2月12日	浜松市北区細江町三和	捕獲	成獣	♂	120	68	2月15日	陰性
73	2月12日	伊豆の国市田中山	捕獲	成獣	♀	105	44	2月15日	陰性
74	2月12日	伊豆市冷川	捕獲	成獣	♂	100	65	2月15日	陰性
75	2月12日	沼津市井田	捕獲	成獣	♀	105	40	2月15日	陰性
76	2月12日	伊豆の国市田原野	捕獲	不明	♂	80	20	2月15日	陰性
77	2月12日	菊川市牛渕	捕獲	成獣	♀	60	15	2月15日	陰性
78	2月12日	袋井市宇刈	捕獲	成獣	♀	不明	55	2月15日	陰性
79	2月12日	袋井市宇刈	捕獲	成獣	♀	不明	87	2月15日	陰性
80	2月12日	島田市川根町葛籠	捕獲	成獣	♀	115	60	2月15日	陰性
81	2月12日	熱海市上多賀	捕獲	成獣	♂	150	75	2月15日	陰性
82	2月12日	静岡市葵区建穂	捕獲	成獣	♀	140	80	2月15日	陰性
83	2月12日	静岡市葵区中沢	捕獲	成獣	♂	100	25	2月16日	陰性
84	2月12日	裾野市久根	捕獲	成獣	♀	120	60	2月16日	陰性
85	2月12日	富士市船津	捕獲	成獣	♀	80	50	2月16日	陰性
86	2月12日	沼津市平沼	捕獲	成獣	♀	80	30	2月16日	陰性
87	2月12日	三島市沢地	捕獲	成獣	♂	80	30	2月16日	陰性
88	2月12日	三島市沢地	捕獲	成獣	♂	80	30	2月16日	陰性
89	2月12日	裾野市千福	捕獲	成獣	♂	90	60	2月16日	陰性
90	2月12日	牧之原市白井	捕獲	成獣	♀	100	40	2月16日	陰性
91	2月12日	森町睦実	捕獲	成獣	♂	103	35	2月16日	陰性
92	2月12日	浜松市天竜区上野	捕獲	成獣	♂	130	80	2月16日	陰性
93	2月12日	掛川市伊達方	捕獲	成獣	♀	120	70	2月16日	陰性
94	2月12日	伊豆市牧之郷	捕獲	成獣	♀	160	80	2月16日	陰性
95	2月12日	沼津市西浦足保	捕獲	成獣	♂	80	40	2月16日	陰性
96	2月12日	小山町大御神	捕獲	成獣	♂	110	45	2月16日	陰性
97	2月13日	伊豆市冷川	捕獲	成獣	♀	110	85	2月16日	陰性
98	2月13日	沼津市内浦重須	捕獲	成獣	♀	115	60	2月16日	陰性

※ 過去の検査実施個体の情報は、静岡県ＨＰに掲載しています。
（ホーム ＞ 産業・しごと ＞ 農業 ＞ 畜産業 ＞ 家畜衛生に関する情報）

提 供 日　2023/02/17
タイトル　静岡県立工科短期大学校追加入学試験（令和５年度入学生）及びオープンキャンパスの実施
担　　当　経済産業部 工科短期大学校
連 絡 先　沼津キャンパス教務課　杉山
TEL 055-925-1073

静岡県立工科短期大学校　第4回入学試験（令和5年度入学生）及びオープンキャンパスの実施

グローバル化や科学技術の進展など、大きな変化に対応できる技術者の育成を目指す静岡県立工科短期大学校の令和5年度入学生募集について、追加試験として**第4回入学試験（一般入学試験）を実施**することとしました。また、本校の概要説明や施設見学を通じて、より理解を深めることができるよう**オープンキャンパスも開催**します。

詳細は本校ホームページ(https://scot.ac.jp/)をご覧ください。

1　入学試験

(1) 日程

回次	区分	出願受付期間	試験日	合格発表
第4回	一般入学試験	2月27日(月)～3月13日(月)	3月16日(木)	3月17日(金)

(2) 募集学科及び募集人員等

静岡キャンパス			沼津キャンパス		
機械・制御技術科	電気技術科	建築設備科	機械・生産技術科	電子情報技術科	情報技術科
7名程度	―	11名程度	7名程度	3月７日(火)に公表	―

(3) 試験科目　数学1（マークシート方式）、面接
(4) 試験会場　静岡県立工科短期大学校　静岡キャンパス（静岡市清水区楠160）
(5) 授業料等

受験料	入学金	授業料
18,000円	県内84,600円／県外219,900円	年額234,600円

2　オープンキャンパス

(1) 日程

キャンパス	期日	時間	申し込み方法
静岡キャンパス	3月４日(土)	受　　付：午前9時30分から 説明・見学：午前10時から2時間程度	本校ホームページ(https://scot.ac.jp/opencampus/)からお申し込みください。
沼津キャンパス	2月25日(土)		

(2) その他

上記日程での参加ができない場合、個別でも対応いたしますので、直接下記まで照会ください。
静岡キャンパス教務課…054-345-2033　沼津キャンパス教務課…055-925-1071

提 供 日　2023/02/17
タイトル　静岡県教育委員会事務局職員における新型コロナウイルス感染症患者の発生について
担　　当　教育委員会 教育総務課
連 絡 先　人事班
TEL 054-221-3103

静岡県教育委員会事務局職員の新型コロナウイルス感染状況（令和5年2月４日～2月17日）

	勤務地	発症日	陽性確認日	職場における濃厚接触者
１	現地機関	令和５年２月５日	令和５年２月５日	なし
２	現地機関	令和５年２月３日	令和５年２月３日	なし
３	現地機関	令和５年２月５日	令和５年２月６日	なし
４	本庁	令和５年２月14日	令和５年２月16日	なし

提 供 日　2023/02/17
タイトル　令和５年度静岡県公立高等学校入学者選抜の志願状況等
担　　当　教育委員会 高校教育課
連 絡 先　指導第１班
TEL 054-221-3114

令和５年度静岡県公立高等学校入学者選抜の志願状況等

県内公立高等学校92校（分校等４校を４校と数える。）において、２月15日から実施していた令和５年度静岡県公立高等学校入学者選抜における志願受付を、本日（２月17日正午）締め切りました。

志願者数等の状況については、県教育委員会高校教育課のホームページに掲載します。

https://www.pref.shizuoka.jp/kyouiku/kk-050a/index.html

「有徳の人づくり」を進めています

「有徳の人づくり」を進めています
静 岡 県 教 育 委 員 会

提 供 日　2023/02/17
タイトル　令和６年４月に開校する特別支援学校新分校の校名
担　　当　教育委員会 特別支援教育課
連 絡 先　企画班
TEL 054-221-2942

御殿場裾野地区特別支援学校新分校の校名決定

令和６年４月に開校する特別支援学校新分校の校名が以下のとおり決定しました。

＜御殿場裾野地区特別支援学校新分校＞

校　　名		**静岡県立御殿場特別支援学校小山分校** （ごてんばとくべつしえんがっこうおやまぶんこう）
理　　由		校名の呼びやすさ、学校所在地のイメージしやすさ等を考慮した。
校名募集		御殿場特別支援学校及び小山高等学校の生徒、保護者並びに教職員に校名を募集（応募件数　59件）
学　校 概　要	設置目的	御殿場特別支援学校の狭隘化解消
	設置場所	駿東郡小山町竹之下369（静岡県立小山高等学校内）

「有徳の人づくり」を進めています
静　岡　県　教　育　委　員　会

提 供 日　2023/02/17
タイトル　備品（美術工芸品）の紛失
担　　当　教育委員会 社会教育課
連 絡 先　新図書館整備室
TEL 054-221-3163

１　概要

出納局用度課による物品事務指導検査の実施にあたり、事前に備品の確認をしたところ、所有している美術工芸品（油絵）の所在が不明であることが判明しました。

≪紛失した備品の台帳記載事項の概要≫

品　　名	美術工芸品	取　得　日	S47/2/10
規　　格	油絵	数量・取得価格	１枚、150,000円

２　紛失が判明した経緯

・台帳に記載のある場所（部屋名：書庫12）に包装された絵画があり、包装面に備品であることを示すシールが貼られていました。
・台帳には、品名・規格・取得価格等の記載はありましたが、具体的な作品の写真や絵画の特長などはありませんでした。そのため、絵画を見ても何ら疑うこともなく、長年、担当職員は包装された状態で保管されている絵画が当該備品であると認識していました。
・昨秋、館内を整理していたところ、旧備品台帳の写しと昭和59年12月に当時の担当者が備忘録として作成したと思われる資料が見つかり、そこには紛失した絵画の特長に関する記述や写真が残されていました。
・しかし、その時点では、上記絵画の保管状況について特に問題はないと認識していたため、資料と照合するまでには至りませんでした。
≪資料に記載のあった事項≫
作品名：静物、作家：野島青茲、サイズ：36×55　など
・直後の物品事務指導検査で、当該絵画が確認対象物品に指定されたため、改めて包装を解いて確認したところ、見つかった資料の内容とは異なる絵画が包装されていたことが判明しました。
・直ちに館内を捜索するとともに、旧職員への聞き取りも行いましたが見つからず、指導検査において備品が紛失した状態である旨を報告しました。

３　備品の確認状況

図書館では、毎年11～12月頃に備品（取得価格10万円以上の物品）台帳に基づいて保管状況を確認しています。（備品である図書は別途確認）

４　改善案及び今後の対応

・工事や諸室の用途変更に伴い物品の移動頻度が高い施設であるため、その都度記録を残して所在を確認することとします。
・引き続き館内を捜すこととします。

会 見 日 2023/02/16

静岡県デジタル地震防災センターの開設

1　要旨

当センターに「訪問したいが居住地から遠い」「新型コロナの感染が心配」等の声が寄せられていた。

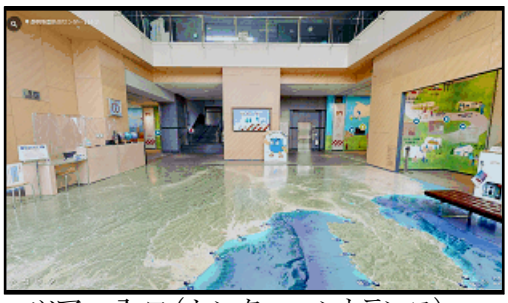
そこで、より多くの県民の皆様に、災害を自分ごととして、知る・備える・行動することの重要性を学ぶ機会を提供するため、令和5年2月16日に「静岡県デジタル地震防災センター」を開設した。

2　事業概要

(1)デジタル上の3D空間による館内の「疑似見学ツアー」

・館内を360度カメラで撮影し、三次元のデジタル空間上に地震防災センターを再現

・ツアー経路上にある館内展示物(解説パネル、実験装置等)を選択することで、自分のペースで自由に見学することが可能



ツアー入口(センターエントランス)

解説パネル

(2)VR映像を活用した「災害疑似体験と避難行動」

・災害(地震・津波・風水害)が発生した際の状況を紹介するVR映像を作成

・映像では、災害を単に恐れるのではなく、事前の備えや適切な行動により被害を軽減できることを、自分ごととして気づいてもらえるような構成で作成

地震

津波

風水害

3　期待される効果

(1)来館困難者(遠隔地居住、感染リスク不安等)への防災情報の提供

自宅等で、いつでも好きな時に自分のペースで、防災について学ぶことが可能

(2)防災啓発ツールとしての活用

学校の防災学習や地域の出前講座等にデジタル映像を活用することで、内容の充実が図られ、防災啓発効果が向上

(3)更なる来館者の掘り起こし

デジタルコンテンツを通じ、センターの認知度を高め来館者の増加を促進

担当　：　危機管理部 危機情報課

連絡先　：　静岡県地震防災センター　片瀬　TEL 054-251-7100

提 供 日　2023/02/16
タイトル　静岡県『Pokémon GO』ARフォトコンテスト2022結果発表
担　　当　経営管理部 地域振興局地域振興課
連 絡 先　地域政策班
TEL 054-221-2220

静岡県『Pokémon GO』ARフォトコンテスト2022　結果発表

SNS上で静岡県の魅力を幅広い層へ発信、拡散することで、地域活性化につなげるため、『Pokemon GO』のGOスナップショット機能を使った「静岡県『Pokemon GO』ARフォトコンテスト2022」を静岡県全域で開催しました。
応募総数4,072枚の中から、33の受賞作品を決定しました。

＜受賞一覧＞

最優秀・優賞・エリア賞	最優秀賞（1名） 優秀賞（1名） 南伊豆エリア賞（5名） 富士山北伊豆エリア賞（5名） 中部エリア賞（5名） 西部エリア賞（5名）
後援団体賞 （各1名）	駿河湾フェリー賞、伊豆急行賞、伊豆箱根鉄道賞、 東海バス賞、岳南電車賞、静岡鉄道賞、大井川鉄道賞、 遠州鉄道賞、天竜浜名湖鉄道賞、静岡県eスポーツ連合賞、 静岡銀行賞

【最優秀作品】
（投稿者） すかい。様
（タイトル）空を散歩するように。
（撮影場所） 三島スカイウォーク

【優秀作品】
（投稿者） mayumi 様
（タイトル）笠雲と富士山と紅葉
（撮影場所）田貫湖

全受賞作品は、HPをご覧下さい。
https://www.pref.shizuoka.jp/machizukuri/chiikishinko/1040686/1043648.html

＜応募結果＞

伊豆半島地域を対象とした昨年度ARフォトコンテストの応募総数は1,842枚。
今年度は、対象地域を全県とし、応募総数、応募者数ともに増加しました。

応募総数	SNS別内訳	応募者数
4,072枚	Twitter 2,072枚	216人
	Instagram 1,900枚	

提 供 日　2023/02/16
タイトル　静岡ブルーレヴズのホストゲーム会場で交通安全啓発活動を行います！
担　　当　くらし・環境部 県民生活局くらし交通安全課
連 絡 先　交通安全班
TEL 054-221-2549

～ ラグビーと交通安全のコラボ ～

静岡ブルーレヴズのホストゲーム会場で

交通安全啓発活動を行います！

静岡県交通安全対策協議会（会長：知事）は、2月25日（土）に行われる静岡ブルーレヴズのホストゲーム会場にて、市・警察署等関係機関と連携して、下記のとおり交通安全啓発活動を実施します。

1　実施日時
令和5年2月25日（土）午後0時から2時30分ころまで

2　実施場所
ヤマハスタジアム（磐田市新貝2500番地）

3　参加者
- 静岡県 くらし交通安全課
- 磐田市 地域づくり応援課
- 磐田警察署 交通課
- 交通安全協会 磐田地区支部
- 日本自動車連盟 静岡支部
- ふじっぴー（静岡県 マスコットキャラクター）
- しっぺい（磐田市 マスコットキャラクター）
- エスピーくん（静岡県警察 マスコットキャラクター）

4　活動内容
観戦客等に対し、啓発品の配布やのぼり旗の掲出、出展等により、自転車ヘルメット着用努力義務化の周知をはじめとした、交通マナー遵守の呼びかけ等を行います。また、試合開始前の時間帯には、スタジアムの大型ビジョンに自転車ヘルメット着用啓発用の交通安全動物キャラクター啓発動画を放映します。

（出展内容）
- 反射材ぬりえコーナー
- パトカー・白バイの展示
- 反射力ゲーム
- こども免許証の作成
- マスコットキャラクターとの記念撮影

5　その他
(1)活動状況により、予定よりも早く終了する場合があります。
(2)雨天の場合は、小雨であれば決行とします。
(3)会場に対して取材申込み及び撮影条件等について確認をする必要があるため、2月21日（火）正午までに上記担当班まで連絡をお願いします。（事前申込みのない取材はできません。）

提 供 日　2023/02/16
タイトル　中部県民生活センターが県民生活応援キャンペーンを実施します
担　　当　くらし・環境部 中部県民生活センター
連 絡 先　労政班
TEL 054-202-6013

アピタ静岡店で県民生活応援キャンペーンを実施します

・出張相談会　・学生との啓発活動　・ふじっぴー&ちゃっぴー

中部県民生活センターでは契約トラブルやパワハラ・解雇等、「暮らしのこと」「仕事のこと」に関する様々な相談に応じています。今年度、**相談件数が増加傾向**にあるため、富士山の日に商業施設で出張相談会等を開催します。

1　キャンペーンの内容

出張相談会	学生との啓発活動	啓発物品
 総合案内・消費生活相談・就職相談 契約問題から就職相談まで広く対応 NPOしずおか消費者ユニオンと共催	 啓発時間にエコバック等を配付 当日の啓発は学生が協力参加 （写真は9月の街頭啓発の様子）	 静岡デザイン専門学校の学生にデザインをお願いし投票の結果、最優秀賞となったデザインバック

2　出張相談会・啓発活動日時

日　時	場所・内容
令和5年2月23日(木・祝) 相談時間：午前10時から午後4時まで 啓発時間：午前11時と午後3時から各1時間 （学生は11時のみ参加）	アピタ静岡店・2階連絡通路横 ・啓発時間にエコバック1,000個を配付 ・ふじっぴー＆ちゃっぴーとの写真撮影 ・のぼり旗、ポスターの掲示

3　相談件数の実績等（4月～1月まで）

	相談区分	R3件数	R4件数	前年対比	備　考
1	消費生活相談	1,357件	1,689件	124.5%	・**若者を中心に脱毛エステや定期購入**等の相談が増加
2	労 働 相 談	490件	709件	144.7%	・**パワハラに関する相談が急増** ・**解雇**につながるハラスメントも多い
3	県 民 相 談	347件	433件	124.8%	・**相続、離婚**に関する相談が多い ・**弁護士相談が増加**
4	交通事故相談	376件	343件	91.2%	・**示談や過失の程度**に関する相談が多い ・被害者だけでなく**加害者からも相談有**
	計	2,570件	3,174件	123.5%	

提 供 日　2023/02/16
タイトル　元Jリーガー成岡翔氏、赤星貴文氏によるサッカークリニック
担　　当　スポーツ・文化観光部 スポーツ局スポーツ振興課
連 絡 先　競技スポーツ班
TEL 054-221-3177

ドリカムスタート事業「サッカークリニック」

県では、子供たちがトップアスリート等から直接指導を受けられる「ドリカムスタート事業」を実施しています。
今回は、本県出身の元Jリーガーで年代別日本代表経験もある成岡翔氏、赤星貴文氏が、富士市内中学校サッカー部員を対象にクリニックを開催します。

1 開催日　令和5年2月23日（木・祝）

2 会　場　富士市立高等学校（富士市比奈1654）

3 日　程
開講式　13時20分～13時30分
クリニック　13時30分～16時00分
閉講式・写真撮影等　16時00分～16時10分

4 参加者　富士市内中学校サッカー部生徒及び指導者　約60人
※一般の方の観覧はできません。

5 講　師
成岡　翔（なるおか　しょう）氏
・島田市出身
・六合SSS→EWS FCジュニアユース→静岡県立藤枝東高等学校
・ジュビロ磐田→アビスパ福岡→アルビレックス新潟→SC相模原→藤枝MYFC（2019年現役引退）
・年代別日本代表

赤星　貴文（あかほし　たかふみ）氏
・富士市出身
・神戸FC→清水エスパルスジュニアユース→静岡県立藤枝東高等学校
・浦和レッズでプロキャリアをスタートし、ラトビア、ポーランド等7か国でプレー
・現在は社会人サッカークラブの岳南Fモスペリオでプレー
・年代別日本代表

6 その他
・取材希望の方は、2月21日（火）16時までに、別添「取材申込書」にてお申し込みください。中止の際には御連絡いたします。
・取材当日は、社名が分かる腕章又は名札等を身に付けてください。
・新型コロナウイルス感染症の状況により、内容の変更又は中止とする場合があります。

7 問い合わせ先
静岡県スポーツ・文化観光部　スポーツ局　スポーツ振興課（市川）
電　話　054-221-3177　FAX　054-221-2980
当日連絡先　080-1580-8162

提 供 日　2023/02/16
タイトル　ふじのくに芸術祭 春の祭典～2022年の芸術祭を振り返り、2023年の開幕を盛大に祝います～
担　　当　スポーツ・文化観光部 文化局文化政策課
連 絡 先　文化振興班
TEL 054-221-2254

ふじのくに芸術祭 春の祭典
～2022年の芸術祭を振り返り、2023年の開幕を盛大に祝います～

ふじのくに芸術祭（静岡県芸術祭）は、半世紀以上の歴史をもつ県内最大の総合芸術祭です。今年度、ふじのくに芸術祭2022として、県内各地で美術・書道・写真の展覧会や文芸・合唱・演劇コンクール、舞踊公演等を開催してきました。

春の祭典では、2022年芸術祭における受賞者を称える表彰式及び2023年芸術祭の開幕宣言のほか、東アジア文化都市2023静岡県の紹介動画も上映します。

１　**日　時**　令和５年２月19日（日）　午後２時から午後３時30分まで

２　**会　場**　グランシップ中ホール・大地（静岡市駿河区東静岡二丁目３－１）

３　**主催等**　主催者：静岡県、静岡県教育委員会、静岡県文化協会
共催者：公益財団法人静岡県文化財団

４　**内　容**

(1) **オープニング「Shizu-nee＆HARUMONIAによるダンスパフォーマンス」**
障害のある人たちによる舞台発表により、式典を盛り上げます。

(2) **ふじのくに芸術祭2022表彰式（美術、文学、音楽・舞台芸術部門）**
各部門の最高位にあたる芸術祭賞や県内報道機関15社による後援者賞など受賞者への賞状授与を行います。

(3) **ふじのくに芸術祭2023（第63回静岡県芸術祭）開会宣言**
2023年に展開する「東アジア文化都市」の紹介と併せて、2023年芸術祭の開幕宣言を行います。

(4) **記念演奏（静岡県演奏家協会）**
2022年に静岡県文化奨励賞を受賞した静岡県演奏家協会が、東アジア文化都市に関連した曲目など、2023年芸術祭の開幕を祝う記念演奏を行います。

※会場ロビーでは、芸術祭賞・後援者賞受賞作品を展示します。

５　**出席者**　県内で文化芸術活動に携わる関係者　計250名（予定）

６　**問合先**　静岡県スポーツ・文化観光部文化局文化政策課文化振興班
TEL：054-221-2254　FAX：054-221-2827

東アジア文化都市 2023 静岡県
Culture City of East Asia 2023 SHIZUOKA

提 供 日　2023/02/16
タイトル　「山の洲」文化財交流ＰＲ展in日本平夢テラスを開催！～山の洲の交流の歴史を物語る静岡県の出土品を展示～
担　　当　スポーツ・文化観光部 文化局文化財課
連 絡 先　文化財地域支援班
TEL 054-221-2554

「山の洲」文化財交流ＰＲ展in日本平夢テラスを開催！
～山の洲の交流の歴史を物語る静岡県の出土品を展示～

県では、静岡・山梨・長野・新潟の４県の交流や観光を活性化する「バイ・山の洲」の取組を進めております。

文化財を活用した交流では、令和３年度に静岡・山梨の交流展を開催し、令和４年度には長野を加え、３県で交流展を開催しました。

令和５年度は、さらに新潟県を加え、４県で「山の洲文化財交流展」を実施することとし、下記により来年度の事業をＰＲするため、富士山を望む名勝地にあり多くの人が訪れる日本平夢テラスにおいて、事業の紹介パネルと関連する出土品の展示を行う「『山の洲』文化財交流ＰＲ展in日本平夢テラス」を開催します。

１　概　要

	内　容
期　　間	令和５年２月18日（土）～３月12日（日）
開館時間	午前９時～午後５時（土曜日は午後９時まで）
場　　所	日本平夢テラス　３階展望フロア（静岡市清水区草薙600-１）
展 示 品	● 「バイ・山の洲」及び「山の洲文化財交流展」の紹介パネル ● 山の洲の交流を示す静岡県内の出土品 信州産の黒曜石などの石器　約40点 糸魚川が代表的な産地であるヒスイの装飾品　３点 静岡の地元色の濃い弥生土器と中部高地の特徴をもつ弥生土器　３点

主催：静岡県（文化財課、埋蔵文化財センター）、日本平夢テラス

２　問合せ先　静岡県スポーツ・文化観光部文化局文化財課　054-221-2554

東アジア文化都市2023静岡県
Culture City of East Asia 2023 SHIZUOKA

提 供 日　2023/02/16
タイトル　職業教育に関する知事褒賞授与対象者（専修学校生）が決定！
担　　当　スポーツ・文化観光部 総合教育局私学振興課
連 絡 先　指導班
TEL 054-221-2937

職業教育に関する知事褒賞授与対象者（専修学校生）が決定！

職業教育関係学校の生徒・学生等に対する知事表彰制度において、知事褒賞の授与対象者となる専修学校生を選考、決定しました。

1　知事褒賞授与対象者(五十音順)

	学校名	氏名	学年	分野、課程及び学業に関連した顕著な業績
1	静岡デザイン専門学校	いけだ　はな 池田　華菜	2年	（専門課程、文化・教養分野） 学業優秀であり、第60回技能五輪全国大会「フラワー装飾種」銅賞、花の都しずおかフラワーデザインコンテスト2021「フラワーアレンジメント」銀賞、静岡県知事顕彰を受賞した。
2	中央調理製菓専門学校静岡校	いしがみ　のある 石上　空瑠	2年	（専門課程、衛生分野） 学業優秀であり、「第15回製菓衛生師養成施設技術コンクール全国大会」1次予選において55名中3位で通過した。
3	大原簿記情報医療専門学校静岡校	かりわ　りょう 苅和　涼	2年	（専門課程、商業実務分野） 学業優秀であり、日商簿記1級、簿記能力検定試験1級（商業簿記・会計学、工業簿記・原価計算）に合格した。
4	島田実業高等専修学校	きたがわ 北川さん	－	（高等課程、商業実務分野） 学業優秀であり、日商簿記2級、簿記能力検定1級、情報処理検定ビジネス情報部門1級などの資格を取得した。
5	静岡デザイン専門学校	しろうち　あやり 城内　彩里	2年	（専門課程、服飾家政分野） 学業優秀であり、令和4年度シュウ ウエムラメイクアップフォトコンテスト特別賞、「2022 レジーナヘア＆メイクアップフォトコンペティション」最優秀賞を受賞した。
6	東海調理製菓専門学校	すなこ　はるか 砂子　遥	2年	（専門課程、衛生分野） 学業優秀であり、洋菓子業界国内最大のコンテスト「2022ジャパンケーキショー東京」の「エコールバタークリーム仕上げ部門」銀賞、2022年静岡県洋菓子作品展「エコール部門銀賞」を受賞した。

※対象者には、私立専修学校各種学校大会において、褒状が授与されます。
私立専修学校各種学校大会は、令和5年2月22日（水）13時30分～16時00分に、しずぎんホール ユーフォニア（静岡市葵区追手町1-13）で開催。
当日は6名に褒状が授与される予定です。

2　選考経緯
ア　推薦者募集　令和4年12月1日から令和5年1月31日まで
イ　選考
書類により推薦された者のうちから、スポーツ・文化観光部私学振興課が候補者を選考しました。

提 供 日　2023/02/16
タイトル　「ぶしのくに静岡県」の魅力を首都圏で発信!!
　　～観光プロモーションin江戸（東京駅）～
担　　当　スポーツ・文化観光部 観光交流局観光振興課
連 絡 先　観光振興班
　　TEL 054-221-3696

「ぶしのくに静岡県」の魅力を首都圏で発信!!

～観光プロモーションin江戸（東京駅）～

本県ゆかりの大河ドラマが2年続けて放送され、全国からの注目が集まる絶好の機会を捉え、県内各地域に点在する「ゆかりの地」や、歴史・文化資源をはじめ、自然環境、豊かな食材、温泉など、本県の多彩な観光資源を活用した観光誘客、全県での広域周遊の促進を図るための、首都圏向けのプロモーションを、静岡県観光協会、地域連携DMO、観光関係団体等と連携して実施します。

＜開催概要＞

区　分	内　容
タイトル	「ぶしのくに静岡県」の魅力を首都圏で発信!! ～観光プロモーションin江戸(東京駅)～
日　時	令和5年2月24日（金）、25日（土） 各日10:00～19:00
場　所	東京駅八重洲中央口イベントスペース （東京都千代田区丸の内1丁目9-1 JR東京駅構内八重洲中央口前）
主　催	静岡県 （事務局：公益社団法人静岡県観光協会　電話：054-202-5595）
イベント内容 （予定）	・家康公ゆかりの地をはじめとした静岡県の魅力発信 （県内DMO、市町による観光PR） ・家康公年表パネル展示 ・武将パネル展示 ・パンフレット、ノベルティの配布 ・出世大名家康くん(浜松市マスコットキャラクター)との フォトセッション ・茶香炉を焚き香りによる癒やし空間の演出 ・SNSフォロー及び投稿キャンペーンの実施

会 見 日 2023/02/16

第９回あいのうた短歌コンテスト受賞作品の決定及び表彰式・トークセッションの開催について

１ 要旨

第9回「あいのうた～出会いから子育てまでの短歌コンテスト～」は、応募作品2,931首（一般の部：670首、ジュニアの部：2,261首）の中から、このたび受賞作品40点（各部門：最優秀賞1点、優秀賞2点、審査員特別賞2点、入選15点）を決定しました。

短歌コンテストの表彰式と、審査員の田中章義氏及びゲストスピーカー木下龍也氏によるトークセッションを開催します。

併せて、受賞作品の展示会を実施します。

3月３日付けで受賞作品の変更（一般の部最優秀賞及びジュニアの部最優秀賞）がありました。

２ 最優秀賞

（1）一般の部

春風のごとく駆けてく一輪車　目的地など子らにはいらぬ

茨城県結城市　神光輝紀（かみみつかがき）さん

（2）ジュニアの部

初デート　君の片手に　林檎飴　浴衣姿が　花火の様だ

静岡県立科学技術高等学校3年　川名和輝（かわなかずき）さん

３ 表彰式・対談（トークセッション）の開催

項　　目	内　　容
日　　時	令和５年３月27日（月） 表彰式：14時から15時10分 トークセッション：15時15分から16時30分
会　　場	札の辻クロスホール （静岡市葵区呉服町１丁目30番札の辻クロス６階）
出 席 者	・静岡県副知事 ・コンテスト審査員：俵万智氏、田中章義氏 ・ゲストスピーカー：木下龍也氏 ・コンテスト受賞者、一般市民（100人程度）
内　　容	１部：第９回あいのうた短歌コンテスト　表彰式 （賞状授与、審査員からの総評、記念撮影） ２部：田中氏及びゲストスピーカー（木下龍也氏）による あいのうた短歌コンテスト10周年に向けたトークセッション

４　受賞作品の展示

項　　目	内　　容
期　　間	令和５年３月６日（月）～令和５年３月28日（火）８時半～18時 ※初日は12時から、最終日は15時まで　※土・日・祝を除く
会　　場	県庁別館21階　展望ロビー東側
展示作品	第９回全入賞作品、　第１回から８回：上位入賞作品

【参考】優秀賞及び審査員特別賞

（1）優秀賞

ア　一般の部

~~春風のごとく駆けてく一輪車　目的地など子らにはいらぬ~~

~~茨城県結城市　神光輝紀（かみみつかがき）さん~~

元気よく一反木綿を量産すオムツの卒業制作として

東京都江東区　林咲季（はやしさき）さん

イ　ジュニアの部

しょうぎ盤にうすくほこりがたまってたじいちゃんの一周忌の朝に

山口県光市立光井小学校6年　横道玄（よこみちひかる）さん

~~初デート　君の片手に　林檎飴　浴衣姿が　花火の様だ~~

~~静岡県立科学技術高等学校3年　川名和輝（かわなかずき）さん~~

（2）審査員特別賞

ア　一般の部

誕生日の母に電話をかけたらと子に言う友が子にいるらしい

静岡県静岡市　柴田和彦（しばたかずひこ）さん

病院の　外でパパが祈ってた駐車場は　ドラマティックだ

静岡県御殿場市　坂本佳菜子（さかもとかなこ）さん

イ　ジュニアの部

古文読み初めて知った「仁」の意味名前書くたび積もるやさしさ

静岡県立磐田南高等学校2年　鈴木仁菜（すずきにいな）さん

まだ来ない白馬にのった王子様きっと道が混んでいるだけ

静岡県立磐田南高等学校2年　村木彩月（むらきさつき）さん

担当　：　健康福祉部　こども未来局こども未来課

連絡先　：　子育て支援班　TEL 054-221-3546

提 供 日　2023/02/16
タイトル　インフルエンザ施設別発生状況について【第27報】
担　　当　健康福祉部 感染症対策局感染症対策課
連 絡 先　感染症対策班
TEL 054-221-2986

インフルエンザ施設別発生状況について【第27報（２月15日受付分）】

番号	施設概要				閉鎖等の措置をした学級の状況				閉鎖等の
	名　称	所在地	在籍者数	学級数	学級数	在籍者数	患者数	欠席者数	
1	中学校	静岡市葵区	256	10	1	28	7	7	2月15日 ～
2	小学校	静岡市駿河区	833	31	1	29	8	8	2月15日 ～
3	小学校	静岡市駿河区	494	20	1	29	7	7	2月14
4	特別支援学校	浜松市浜北区	289	40	1	17	6	3	2月13
本日合計	１中学校、２小学校、１特別支援学校				4	103	28	25	
本日までの累計（実数）	９７施設（１２高等学校、２１中学校、５２小学校、６幼稚園、２保育所、２こども園、２特別支援学校、０高等専門学校）				165	4,962	1,589	1,521	

- 在籍者数、患者数及び欠席者数は、閉鎖措置がとられる直前の数です。
- 患者数は、欠席者及び罹患登校者を含めて計上してあります。（したがって、欠席者数は患者数に再掲されています。）
- 初発・再発の別欄は、同じ学級で同一週に複数回学級閉鎖をした場合に再発と記入しています。
- 発生報告については、全国一律に令和４年９月５日から新しいシーズンとして集計・公表しています。
- 本報告は、インフルエンザ様疾患（「38 度以上の発熱かつ急性呼吸器症状（鼻汁、鼻閉、咽頭痛又は咳のいずれか１つ以上）」）を対象としています。
- ただし新型コロナウイルス感染症患者及び濃厚接触者は除きます。
- 小中一貫学校は初等部を小学校、中等部を中学校として計上しています

前回の発表・・・令和５年２月15日（静岡市小学校２、藤枝市中学校、磐田市中学校、浜松市高等学校・中学校）

提 供 日　2023/02/16
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

1 本日の新規感染者数(政令市発表分を含む)

	県発表分	静岡市発表分	浜松市発表分	計
本日の新規感染者数	531	173	196	900
感染者数の累計	486,620	170,496	196,565	853,681

2 本日の新規感染症患者等の年代別人数(県発表分のみ)

	0歳	1～4歳	5～9歳	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代
総数	4	19	28	70	45	69	99	52
うち自己検査等による報告数	0	0	0	2	7	12	18	9

	60～64歳	65～69歳	70歳代	80歳代	90歳以上	不明	計
総数	17	10	36	50	32	0	531
うち自己検査等による報告数	1	0	0	0	0	0	49

3 コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率(本日正午現在)

区分		入院者数	即応病床数	病床占有率
県東部地域		139	278	50.0%
県中部地域		178	324	54.9%
県西部地域		74	264	28.0%
県全体		＊ 391 (46)	866 (56)	45.2%
	うち確保病床	240 (44)	＊ 715 (56)	
	確保病床以外の病床	151 (18)	151 (18)	
	うち重症者	2 (2)	47 (17)	4.3%

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数。
＊ 本日の確保病床数(715床)と入院者総数(391人)を比較した病床占有率は54.7%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は145名で、県内の全入院者数は計536名です。

区分	入院者数
コロナ受入病院	391
その他	145
計	536

4 県内宿泊療養施設の入居状況(本日正午現在)

区分	施設数	総客室数	療養者用 客室数（A）	入居者数 （B）	占有率 B/A
室数等	4施設	530室	471室	13人	2.8%

5 新型コロナウイルスワクチンの接種実績(前日時点)

ワクチン接種記録システム（VRS）

区分		接種回数	接種率
全年代	1回目	3,000,802	82.03%
	2回目	2,984,545	81.58%
	3回目	2,576,198	70.42%
	4回目	1,732,671	47.36%
	5回目	894,198	24.44%
	合計	11,188,414	
高齢者 (65歳以上)	1回目	1,034,980	93.89%
	2回目	1,032,902	93.70%
	3回目	1,009,033	91.54%
	4回目	915,988	83.10%
	5回目	716,190	64.97%
	合計	4,709,093	

※引用元　接種状況ダッシュボード（デジタル庁）
https://info.vrs.digital.go.jp/dashboard/

提 供 日　2023/02/16
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

新型コロナウイルス感染症患者の死亡について（県内1332例目）

新型コロナウイルス感染症の患者１名の死亡が確認されたとの報告がありました。

お亡くなりになられた患者様に対し、謹んで哀悼の意を表しますとともに、御遺族の皆様には心よりお悔やみ申し上げます。

病状等の詳細につきましては、御遺族の意向により公表を差し控えさせていただきます。
また、報道に際しましては、患者様及び御遺族の皆様の人権の尊重並びに個人情報の保護に御配慮をお願いします。

県内死亡症例No	死亡日	死亡場所	年代	性別	居住地	基礎疾患の有無
1332	2月5日	医療機関	非公表	非公表	非公表	非公表

提 供 日　2023/02/16
タイトル　【当日取材希望】「静岡県ICT企業誘致タスクフォース」デモツアーを実施します！
担　　当　経済産業部 産業革新局産業イノベーション推進課
連 絡 先　産業イノベーション推進班
TEL 054-221-2609

【当日取材希望】

静岡県ICT企業誘致タスクフォース
首都圏ＩＣＴ企業の誘致デモツアーを実施します！

県は、首都圏等のICT企業の地方移転の動きを背景に、令和３年度に県と県内市町（全35市町のうち31市町が参加）を主なメンバーとする「静岡県ICT企業誘致タスクフォース」を立上げ、ICT企業の県内誘致に取り組んでいます。
本年度は、ICT企業誘致マニュアルの整備などに取り組み、県及び市町の誘致活動スキルの向上やノウハウの蓄積など、誘致体制の強化を図ってきました。
この度、誘致活動スキルの向上を目的に、本事業を受託するICT企業誘致コンサルタント（株式会社イマクリエ（本社：東京都港区、代表取締役　鈴木信吾））を誘致対象企業に見立てた模擬視察ツアーを下記の３市で実施します。

１　日程

日時	実施団体	主な視察先	集合時間・場所
2/21（火） 10:00～16:00	三島市	LtG Startup Studio、 Work:well三島等のシェアオフィス、進出企業　ほか	10:10 三島市民生涯学習センター１階ロビー
2/22（水） 10:10～17:00	伊東市	ＩＳＯＬＡ伊豆高原、 エクレアホール　ほか	10:10 ＪＲ伊東駅改札
2/24（金） 10:00～17:00	藤枝市	未来共創ラボ フジキチ 蓮華寺池公園　ほか	10：00 未来共創ラボ フジキチ

２　取材

・本ツアーは、取材・同行が可能です。
・取材を希望される方は、２月20日（月）午後３時までに下記問合せ先にご連絡ください。
・当日は指定の時間までに上記集合場所へお越しください。

＜令和４年度ICT企業誘致活動コンサルティング業務受託事業者＞

株式会社イマクリエ
https://www.imacrea.co.jp/

＜問合せ先＞

産業イノベーション推進課 産業イノベーション推進班
TEL：054-221-2609　FAX：054-221-2698
Mail:sangyo-innovation@pref.shizuoka.lg.jp

提 供 日　2023/02/16
タイトル　【取材依頼】ＣＮＦ複合材を活用した製品開発に役立つ最新の射出成形機の内覧会の開催
担　　当　経済産業部 産業革新局新産業集積課
連 絡 先　経済産業部産業革新局新産業集積課技術振興班
TEL 054-221-3622

CNF複合材を活用した製品開発に役立つ最新の射出成形機の供用を開始します！【取材依頼】

資源循環社会実現に貢献するバイオマス素材として、セルロースナノファイバー（CNF）を原料としたCNF複合材の開発が県内企業により進められる中、県はCNF複合材を活用した自動車部品などの試作を支援するため、最新の『射出成形機』を県富士工業技術支援センターに整備します。

なお、令和5年3月13日に開催する内覧会では実際に射出成形機を用いてサンプル品を製造する工程を披露します。

取材を希望される方は、下記問い合わせ先まで御連絡ください。

○今回の整備による効果

- 様々な条件下（成形温度、金型温度、射出速度、射出保圧時間、冷却時間等）で成形した試作品の強度物性評価を行えるようになります。
- 成形条件とCNF複合材の成形性の関係を明らかにし、CNF複合材の開発をさらに進めていきます。

1　射出成形機内覧会

日　時	1.午前の部（報道機関向け） 令和5年3月13日（月）　10時30分～11時30分 2.午後の部（工業技術研究所富士センター協議会会員向け） 令和5年3月13日（月）　13時30分～14時30分
場　所	富士工業技術支援センター（富士市大渕2590-1）
内　容	1.機器の概要説明 2.機器の見学（汎用樹脂を用いた試験成形の実演）

午後の部も取材可能です。

（参考）機器概要

区　分	内　容
機器名	射出成形機EC100SX3-2A
メーカー	芝浦機械株式会社
製造方法	射出ユニットのシリンダーに原料を投入して熱で溶かし（溶融）、型締めユニットにある金型に流し込んで成形し（射出・成形）、固め（冷却）、取り出す工程を1台で処理
用　途	自動車部品等CNF複合材を活用した樹脂製品の開発
供用開始日	令和5年3月23日（木）

2　問い合わせ先
工業技術研究所富士工業技術支援センター　CNF科　（担当　山下）

〒417-0801　富士市大渕2590-1
TEL:0545-35-5190／FAX:0545-35-5195　E-mail:fk-cnf@pref.shizuoka.lg.jp
HP:https://www.iri.pref.shizuoka.jp/about/fuji/

3　その他

コロナ感染対策を徹底して実施します。本人及び御家族に発熱やのどの痛み等の症状がある方の出席は御遠慮願います。会場内ではマスクの着用、手指消毒に御協力願います。

会 見 日 2023/02/16

「30歳になったら静岡県！」等の取組が「デジタル・コンテンツ・オブ・ジ・イヤー’22」を受賞！

「30歳になったら静岡県！」及び「ふじのくにパスポート」の取組が「デジタル・コンテンツ・オブ・ジ・イヤー’22／第28回ＡＭＤアワード」で「リージョナル賞」を受賞！

1　要旨

国内の優れたデジタルコンテンツを表彰する「デジタル・コンテンツ・オブ・ジ・イヤー’22／第28回AMDアワード」で「30歳になったら静岡県！」及び「ふじのくにパスポート」の取組が「リージョナル賞」を受賞した。

2　デジタル・コンテンツ・オブ・ジ・イヤー’22／第28回AMDアワードの概要

(1)主　　催　(一社)デジタルメディア協会(略称:AMD)

(2)後　　援　総務省

(3)賞の内容

大賞(総務大臣賞)／AMD理事長賞 ／優秀賞／功労賞 ／江並直美賞(新人賞)／リージョナル賞＊

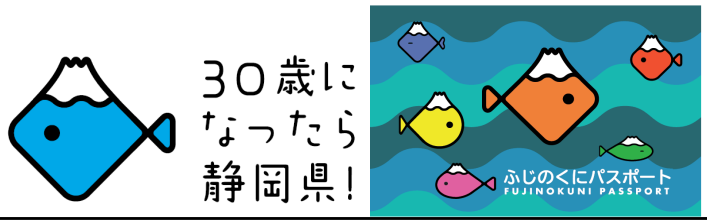
＊地域に根ざしたデジタルコンテンツやサービスの中で、最も優れた功績を挙げた個人・団体に授与

(4)授 賞 式

日時:令和5年3月7日(火)16:30～

会場:帝国ホテル「光の間」(東京都千代田区内幸町)

3　受賞の概要

受賞名	リージョナル賞
作品名	「30歳になったら静岡県！・ふじのくにパスポート」
受賞者	静岡県／ロントラ株式会社(受託業者)
受賞理由	我が国では、若者の東京圏への流入により、その他地域における人口減少が深刻な課題となっている中、静岡県では、ＳＮＳ等を有効に活用し、静岡県出身で県外在住の若者のＵ・Ｉターン促進及びつながり維持を目指す取組を行っている。 高校卒業生全員に地域の魅力を発信するウェブサイトのQRコードを記したカードを配布し、LINE、メルマガ登録を促進し、潜在的なU・Iターン層とのつながりを維持するとともに、各種SNSと連動し、静岡県で暮らし働くことへの興味・関心を促す情報を随時提供するなど、故郷が忘れ去られない取組を行っている。 このような取組を一過性のものとするのではなく、長年続けることにより、中長期的な視点で郷土愛の育成を図っており、既に３万人以上のフォロワーを獲得するなどの成果をあげており、先導的な取組となっている。 

【参考】過去3年間の受賞実績

回	賞の区分	受賞作品名	受賞者
第25回	大賞／総務大臣賞	AI美空ひばり	AI美空ひばり制作チーム
	リージョナル賞	OUR Shurijo　みんなの首里城デジタル復元プロジェクト	みんなの首里城デジタル復元プロジェクトチーム
第26回	大賞／総務大臣賞	劇場版「鬼滅の刃」無限列車編	(株)集英社／(株)アニプレックス／ユーフォーテーブル(有)
	リージョナル賞	「碑の記憶」プロジェクト	(株)岩手日報社／(株)IBC岩手放送
第27回	大賞／総務大臣賞	最愛	(株)TBSスパークル／(株)TBSテレビ
	リージョナル賞	eかみしばいコンテスト～まちのデータ地図ちーず～	香川大学創造工学部講師　eかみしばいコンテスト実行委員会実行委員長　米谷雄介

【ホームページ】

30歳になったら静岡県！ ホームページ
URL:　https://www.koyou.pref.shizuoka.jp/30shizuoka/
QRコード:

ふじのくにパスポート ホームページ
URL:　：http://www.fujinokuni-passport.com
QRコード:

担当　：　経済産業部 就業支援局労働雇用政策課
連絡先　：　雇用推進班　TEL 054-221-2573

提 供 日　2023/02/16
タイトル　「富士のほうじ茶」を使ったご当地メニューお披露目会
担　　当　経済産業部 富士農林事務所生産振興課
連 絡 先
TEL 0545-65-2192

「富士のほうじ茶」を使ったご当地メニューお披露目会の開催

仕事人がほうじ茶を食材として活用し、オリジナルメニューを開発しました。

1　概要

静岡県富士農林事務所は、しずおか型ガストロノミーツーリズムを推進するため、ふじのくに食の都づくり仕事人（以下、「仕事人」という。）と「富士のほうじ茶」を使ったご当地メニューの開発に取り組んでいます。完成した料理をほうじ茶イベントのステージにてお披露目し、試食したアドバイザーにより地域食材活用や観光・集客の観点からコメントをいただきます。

※静岡県は、県産の食材を積極的に使用し、県産食材のすばらしさを伝え、食文化の創造に貢献している料理人を「ふじのくに食の都づくり仕事人」として表彰しています。

2　開催日時、会場

令和5年3月5日（日）正午から午後1時まで（雨天中止）
富士中央公園（富士市永田町2丁目112）イベント広場　特設ステージ

3　参加者

・仕事人　5名
（深澤政章氏、岡村龍弥氏、小林昭二氏、石川光博氏、田嶋直人氏）
・アドバイザー　5名
（ふじのくにしずおか観光振興アドバイザー、（一社）富士山観光交流ビューロー職員、富士の茶娘、富士商工会議所職員、静岡県立大学教授）

4　内容

・仕事人は、「富士のほうじ茶」を使って開発した料理を発表します。
・アドバイザーは、料理を試食して、ご当地メニューに向けたアドバイスを行います。

5　取材について

お披露目会に関する問合せは、富士農林事務所生産振興課へお願いします。
電話番号：0545-65-2192　当日（3月5日）の緊急連絡先：090-3307-2527

（参考）「仕事人と生産者が連携した取組」について

県は、地の食文化に触れるなどのしずおか型ガストロノミーツーリズムを推進しており、その一環として、富士農林事務所では本取組を計画しました。これまでに、仕事人自らほうじ茶を試飲し、料理に使用するお茶の選定を行う選定会や、試作料理をほうじ茶生産者が試食し、仕事人と意見交換を行う検討会を開催しました。

今回は、富士のお茶振興推進協議会が主催する富士のほうじ茶ブランドマルシェのステージにて、ご当地メニューのお披露目会を開催します。今後は、仕事人の各店舗でのメニューの提供を予定しています。

提 供 日　2023/02/16
タイトル　令和４年度「土砂災害防止に関する絵画・作文」コンクール受賞作品決定
担　　当　交通基盤部 河川砂防局砂防課
連 絡 先
TEL 054-221-3044

令和４年度「土砂災害防止に関する絵画・作文」コンクール
最優秀賞（国土交通大臣賞）等の受賞作品を決定！！

国及び県では、次世代を担う全国の小・中学生の皆さんに、土砂災害及びその防止についての理解と関心を深めていただくため、「土砂災害防止に関する絵画・作文」を募集しています。

令和4年度は、県内で70点の作品が寄せられ、審査の結果、最優秀賞（国土交通大臣賞）に静岡市の中司さん、優秀賞（国土交通事務次官賞）に富士市の渋谷さんが選ばれ、静岡県知事賞など８点の受賞作品を選定しました。

受賞作品の表彰式は、令和5年３月28日（火）を予定しております。

※新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては中止をする場合があります。

受賞者の氏名、学校名等は、本人の了承が得られた後、表彰式の詳細とあわせて別途記者提供します。

受賞した作品は、砂防課ウェブサイトでの公開及び6月に青葉シンボルロードで開催する砂防フェスティバル2023や県庁舎内で展示する予定です。

【受賞作品】

賞	部門	受賞者名	学校
最優秀賞 （国土交通大臣賞）	中学生作文	中司（なかつか）さん	静岡市内中学校
優秀賞 （国土交通事務次官賞）	中学生絵画	渋谷（しぶや）さん	富士市内中学校
静岡県知事賞	中学生絵画	曾根田（そねだ）さん	浜松市内中学校
静岡県 交通基盤部長賞	小学生絵画	奥村（おくむら）さん	静岡市内小学校
全国治水砂防協会 静岡県支部長賞	中学生絵画	池田（いけだ）さん	伊豆の国市内中学校
	中学生絵画	稲葉（いなば）さん	富士宮市内中学校
	中学生作文	内山（うちやま）さん	浜松市内中学校
	中学生作文	山岡（やまおか）さん	浜松市内中学校

※同賞 氏名の50音順

参考：国土交通省表彰（全国）
最優秀賞(国土交通大臣賞):各部門1点 計4点、優秀賞(国土交通事務次官賞):各部門15点 計60点
全国版の結果については、2月16日に別途国土交通省より記者提供予定

提 供 日　2023/02/16
タイトル　静岡県の食品を使った「ふじっぴー給食」を実施します
担　　当　教育委員会 健康体育課
連 絡 先　健康食育班　眞田
TEL 054-221-3176

静岡県産の食品をたくさん使った「ふじっぴー給食」を県内の公立小中学校、特別支援学校で実施します！

学校給食における地場産物の使用率を高めるとともに、児童生徒の静岡県への愛着を育むため県内の公立小中学校と特別支援学校の約500校で県内産の食品をたくさん使った「ふじっぴー給食」を実施します。

１　実施基準日

令和５年２月22日（水）
※2月23日のふじさんの日が祝日のため前日とする。
※基準日に実施することが難しい場合は、令和5年1～2月のいずれか1日に実施。

２　教育委員会等の参観日時及び学校等

学校名	藤枝市立藤枝小学校
住所	藤枝市天王町1-1-1
日時	令和５年２月22日（水） 11：20～12：40
参観者	・教育監 ・健康体育課職員 ・関係課職員
内容	・参観者の給食喫食（会議室） ・児童の給食参観 ・栄養教諭等による食に関する指導
予定献立	ごはん、牛乳、ヤンニョムかつお 小松菜としめじのレモン酢、レタスと肉団子のスープ

※取材される場合は、前日までに県教育委員会健康体育課に御連絡ください。

３　令和４年度テーマ食品

・レタス
・かつお

４　ふじっぴー給食について（健康体育課ホームページ）

https://www.pref.shizuoka.jp/kodomokyoiku/school/kyoiku/1003777/kenkokyushoku/1003955/1003959/1032068.html

５　問合せ先

健康体育課　健康食育班　担当：眞田
電話：054-221-3176

「有徳の人づくり」を進めています
静 岡 県 教 育 委 員 会

提 供 日　2023/02/16
タイトル　「令和４年度　体力アップコンテスト　しずおか」表彰式の開催
担　　当　教育委員会 健康体育課
連 絡 先　学校体育班　杉本
TEL 054-221-3123

「令和４年度　体力アップコンテストしずおか」表彰式を開催します

～　ダンス部門最優秀校によるダンスの披露があります‼　～

県教育委員会では、子供の体力向上を目指す取組として、県内全ての小学校を対象に、学級単位で体力づくりに取り組む「体力アップコンテスト　しずおか」を実施しています。コンテストは体力の向上だけでなく、運動する楽しさや達成感を味わうことで、運動習慣の定着や好ましい人間関係を育むことを目的としています。表彰式には、各部門の上位入賞学級の代表と引率教員が出席します。

１　日　時
令和５年２月20日（月）　午後１時30分から２時30分まで

２　会　場
静岡県コンベンションアーツセンター　グランシップ　中ホール・大地
（静岡市駿河区東静岡二丁目3-1）

３　表彰式参加者
代表児童と引率教員が約90名。その他児童が約125名、保護者が約15名。合計約230名参加予定
【内訳】「チャレンジ部門」…５種目の1位及び２位の学級の代表児童
「ダンス部門」…最優秀団体の代表児童
「アイデア勝負部門」…優秀賞の代表児童
「新体力テスト」…優秀校男女上位２校の代表児童

※表彰式出席校一覧（22校）

市町	学校名
熱海市	泉小学校
熱海市	初島小学校
三島市	東小学校
三島市	南小学校
三島市	北小学校
三島市	佐野小学校
富士宮市	東小学校
富士宮市	上野小学校
御殿場市	高根小学校上小林分校
伊豆市	修善寺南小学校

市町	学校名
伊東市	東小学校
伊東市	宇佐美小学校
富士市	大淵第一小学校
島田市	島田第一小学校
藤枝市	瀬戸谷小学校
袋井市	今井小学校
静岡市	西奈小学校

静岡市	玉川小中学校小学部
浜松市	与進小学校
浜松市	都田南小学校
浜松市	瑞穂小学校
浜松市	中瀬小学校

４　内容（予定）

１３：３０　開　会

１３：４３　表　彰

１４：０５　受賞学級及び団体代表の演技発表

≪ダンス部門　最優秀賞≫

三島市立北小学校　５年１組

「新時代を生きる私たちにできること～SDGs目標５～」

１４：２０　受賞者代表の言葉

≪みんなで８の字とび　３年生の部　第１位≫

島田市立島田第一小学校　　片岡　さん

≪みんなで８の字とび　６年生の部　第１位≫

浜松市立与進小学校　　赤堀　さん

≪新体力テスト参加児童70人以上の部　女子　第１位≫

富士宮市立上野小学校　佐野　さん

１４：３０　閉　会

「有徳の人づくり」を進めています

静 岡 県 教 育 委 員 会

提 供 日　2023/02/18
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

1 本日の新規感染者数(政令市発表分を含む)

	県発表分	静岡市発表分	浜松市発表分	計
本日の新規感染者数	421	113	131	665
感染者数の累計	487,483	170,761	196,842	855,086

2 本日の新規感染症患者等の年代別人数(県発表分のみ)

	0歳	1～4歳	5～9歳	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代
総数	4	14	41	56	40	56	69	53
うち自己検査等による報告数	0	0	0	2	4	12	15	8

	60～64歳	65～69歳	70歳代	80歳代	90歳以上	不明	計
総数	21	13	27	18	9	0	421
うち自己検査等による報告数	0	0	0	0	0	0	41

3 コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率(本日正午現在)

区分		入院者数	即応病床数	病床占有率
県東部地域		124	274	45.3%
県中部地域		155	306	50.7%
県西部地域		61	259	23.6%
県全体		＊ 340 (46)	839 (56)	40.5%
	うち確保病床	209 (44)	＊ 708 (56)	
	確保病床以外の病床	131 (16)	131 (16)	
	うち重症者	3 (3)	44 (15)	6.8%

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数
＊本日の確保病床数(708床)と入院者総数(340人)を比較した病床占有率は48.0%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は126名で、県内の全入院者数は計466名です。

区分	入院者数
コロナ受入病院	340
その他	126
計	466

４ 県内宿泊療養施設の入居状況(本日正午現在)

区分	施設数	総客室数	療養者用 客室数（A）	入居者数 （B）	占有率 B/A
室数等	４施設	530室	471室	14人	3.0%

提 供 日　2023/02/18
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

新型コロナウイルス感染症患者の死亡について（県内1341～1346例目）

新型コロナウイルス感染症の患者６名の死亡が確認されたとの報告がありました。

お亡くなりになられた患者様に対し、謹んで哀悼の意を表しますとともに、御遺族の皆様には心よりお悔やみ申し上げます。

病状等の詳細につきましては、御遺族の意向により公表を差し控えさせていただきます。
また、報道に際しましては、患者様及び御遺族の皆様の人権の尊重並びに個人情報の保護に御配慮をお願いします。

県内死亡症例No	死亡日	死亡場所	年代	性別	居住地	基礎疾患の有無
1341	12月17日	医療機関	60歳代	男性	伊東市	非公表
1342	1月23日	医療機関	非公表	非公表	非公表	非公表
1343	2月6日	施設	90歳代	女性	伊豆市	有り
1344	2月7日	施設	90歳代	男性	函南町	有り
1345	2月9日	医療機関	70歳代	男性	沼津市	有り
1346	2月16日	医療機関	非公表	非公表	非公表	非公表

提 供 日　2023/02/19
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

1 本日の新規感染者数(政令市発表分を含む)

	県発表分	静岡市発表分	浜松市発表分	計
本日の新規感染者数	302	118	99	519
感染者数の累計	487,785	170,879	196,941	855,605

2 本日の新規感染症患者等の年代別人数(県発表分のみ)

	0歳	1～4歳	5～9歳	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代
総数	3	18	26	41	32	41	44	37
うち自己検査等による報告数	0	0	0	3	4	9	8	8

	60～64歳	65～69歳	70歳代	80歳代	90歳以上	不明	計
総数	16	5	13	20	6	0	302
うち自己検査等による報告数	1	0	0	0	0	0	33

3 コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率(本日正午現在)

区分	入院者数	即応病床数	病床占有率
県東部地域	119	269	44.2%
県中部地域	157	303	51.8%
県西部地域	56	259	21.6%
県全体	＊ 332 (46)	831 (56)	40.0%
うち確保病床	207 (44)	＊ 706 (56)	
確保病床以外の病床	125 (14)	125 (14)	
うち重症者	3 (3)	44 (15)	6.8%

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数
＊本日の確保病床数(706床)と入院者総数(332人)を比較した病床占有率は 47.0%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は126名で、県内の全入院者数は計458名です。

4 県内宿泊療養施設の入居状況(本日正午現在)

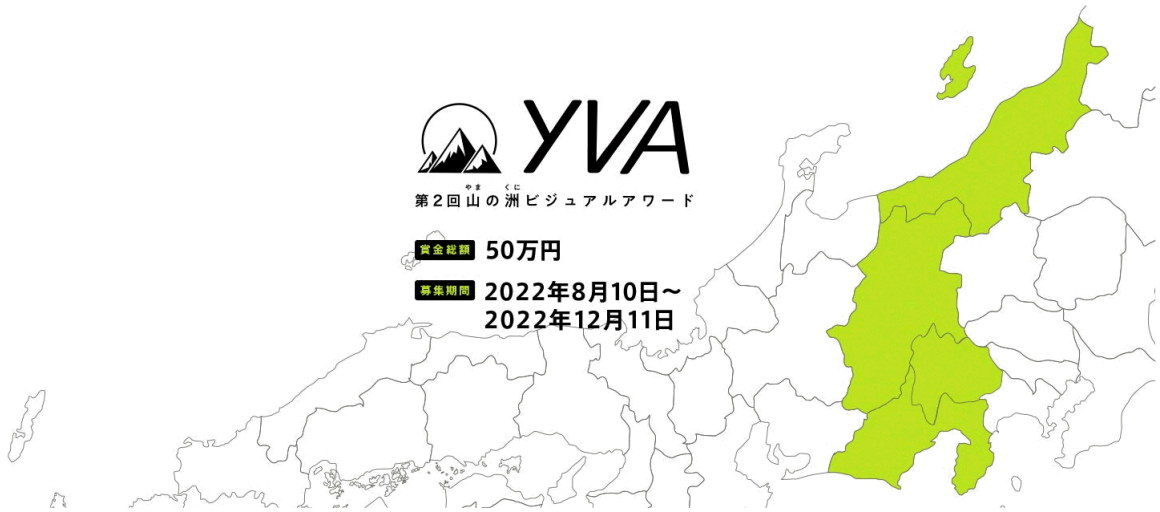
区分	施設数	総客室数	療養者用客室数（A）	入居者数（B）	占有率 B/A
室数等	4施設	530室	471室	12人	2.5%

提 供 日　2023/02/20
タイトル　応募総数5,724件！「第2回山の洲（やまのくに）ビジュアルアワード」オンライン表彰式開催！
担　　当　知事直轄組織 知事戦略局広聴広報課
連 絡 先　企画報道班
TEL 054-221-2976

応募総数5,724件！「第2回山の洲（やまのくに）ビジュアルアワード」オンライン表彰式開催！

県は、アフターコロナを見据えた、新たな広域経済圏の創出を目的に「山の洲(やまのくに)」4県(静岡県、山梨県、長野県、新潟県)の魅力を発信するオリジナル動画・写真作品を、令和4年8月10日から令和4年12月11日まで募集しました。

募集の結果、各部門合計5,724作品のご応募をいただき、第一線で活躍する5名の有識者による審査を経て受賞作品を決定しました。各賞の受賞作品は、令和5年3月1日(水)に開催するオンライン表彰式において発表します。



1　オンライン表彰式開催概要

◆日時
令和5年3月1日（水）14:00～15:30(予定)

◆内容
受賞作品発表と作品紹介、審査員による講評など

◆視聴方法
静岡県公式YouTube「ふじのくにメディアチャンネル」
https://www.youtube.com/shizuokapref

2 「山の洲（やまのくに）ビジュアルアワード」開催概要

◆テーマ
「わたしがうつした山の洲」
「わたしがうつす」をキーワードに「山の洲(やまのくに)」(静岡県・山梨県・長野県・新潟県)の県産品やスポットを紹介する動画や写真を全国から募集

◆募集部門
総合部門:30秒以上5分以内の動画
YouTubeに作品を限定公開にてアップロード後、特設サイトの応募フォームから応募。
一般部門:30秒以内の動画または写真1枚
山の洲ビジュアルアワード公式Instagramをフォローして「＃やまのくに」をつけて
Instagramで投稿

3 審査員
客観的な視点で作品を評価するため、第一線級のトップクリエイターが作品を審査・講評

審査員長／クリエイティブ・ディレクター　阿部晶人
電通第1クリエーティブディレクション局、オグルヴィ・ワン・ジャパン等を経て面白法人カヤックへ。「うんこミュージアム」の仕掛け人。WEBから映像・イベントまで、さまざまな企画・制作を行う。また、NY One Show Interactive審査員、Tokyo Interactive Ad Awardsなど多くの審査員を経験。

審査員／映像ディレクター 原田陽介
静岡県焼津市出身。サン・アドを経て株式会社THE OCTOPUS 設立に参加。数々のCMやミュージックビデオをはじめNetflixではNetflixオリジナルドキュメンタリー「ARASHI's Diary -Voyage-　」を監督。「嵐」が活動休止に至るまでの2年間を追い、28カ国語、全世界190カ国に配信されている。

審査員／映像ディレクター　土屋隆俊
静岡県沼津市出身。株式会社セップ入社後、独立。舘岡事務所所属。AKB48やジャニー

ズなどアーティストのMVほかCMの制作を手がける。【MV】King & Prince「僕らの Great Journey」など多数【CM】ロッテ「レディーボーデン スノーマンの恩返し」など多数。

審査員／絶景プロデューサー　詩歩
静岡県浜松市出身。「死ぬまでに行きたい！世界の絶景」プロデューサー。世界中の絶景を紹介するFacebookページ「死ぬまでに行きたい！世界の絶景」を運営し、70万以上のいいね！を獲得し話題に。 書籍「死ぬまでに行きたい！世界の絶景」シリーズを出版し累計63万部を突破。現在は、旅行商品のプロデュースや企業とのタイアップ、自治体等の地域振興のアドバイザーなどを行っている。浜松市観光大使。

審査員／フォトグラファー　岩倉しおり
香川県在住の写真家。うつろう季節、光を大切に主にフィルムカメラにて撮影している。地元、香川県で撮影した写真を中心にSNSで作品を発表する他、写真展の開催。CDジャケットや書籍のカバー、広告写真などを手がける。2019年3月、初の写真集『さよならは青色』（KADOKAWA）を出版。

4　賞金

賞金総額50万円

総合部門：大賞10 万円、優秀賞5作品×3万円

一般部門(動画)：大賞5万円、優秀賞5作品×2万円

一般部門(写真)：特別賞10作品×1万円相当の静岡県産品

5　本件に関するお問い合わせ先

静岡県知事戦略局 広聴広報課 担当：村越

TEL：054-221-2976

ロントラ株式会社 地域PR事業部 担当:芦澤・山本

東京都渋谷区恵比寿3-7-17

TEL：03-6455-6875／E-mail：region@lontra.co.jp

提 供 日　2023/02/20
タイトル　令和４年度“ふじのくに”づくり白書の公表
担　　当　知事直轄組織 政策推進局総合政策課
連 絡 先　総合政策班
TEL 054-221-3285

令和４年度“ふじのくに”づくり白書を公表します。

１　要旨

県総合計画「静岡県の新ビジョン　富国有徳の美しい“ふじのくに”の人づくり・富づくり　後期アクションプラン」の進捗状況等を評価し、その結果を“ふじのくに”づくり白書としてとりまとめました。

２　評価書の概要

・今年度は、計画初年度として、計画に掲げる各施策が着実にスタートを切れているかという観点から、計画に基づく取組状況の明確化を図った。

・一方、いまだ収束しない新型コロナウイルス感染症や、激甚化する自然災害、激変する国際情勢といった、計画策定後の状況変化と課題の抽出を行い、今後の施策展開の明確化を図った。

・併せて、最新の実績値が目標値以上となった指標について、必要に応じた見直しを行った。

３　閲覧方法

県ホームページで御覧いただけます。
https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/introduction/soshiki/1001836/1040979/1011488.html

＜参考：外部評価の経緯＞

区分	概要
有識者等による評価	施策レビュー(9/10,11)
	評価部会(10/12)
	総合計画審議会(11/10)
パブリックコメント	県民意見を聴取(11/7～29)
県議会 報告・審査	各常任委員会における報告・審査(12/14, 15)

提 供 日　2023/02/20
タイトル　静岡県の推計人口　前月比４，００９人の減少
担　　当　知事直轄組織 デジタル戦略局統計調査課
連 絡 先　人口就業班
TEL 054-221-2995

１　概　　要

令和５年２月１日現在の静岡県の人口は、**3,571,445人** となり、前月と比べ、**4,009人の減少**となった。

内訳をみると、自然動態が 4,024人の減少（出生 1,727人、死亡 5,751人）、社会動態は15人の増加（転入 9,891人、転出 9,876人）となっている。

２　人口と世帯の推移

（単位：人・世帯）

区分 / 年月日		人口（日本人・外国人）及び世帯数				前5年間、前１か月間の増減数		
		総　数	男	女	世帯数	純増減	自然動態	社会動態
国勢調査	S50. 10 .1	3,308,799	1,627,797	1,681,002	913,808	-	-	-
	55. 10 .1	3,446,804	1,695,778	1,751,026	969,904	138,005	-	-
	60. 10 .1	3,574,692	1,759,455	1,815,237	1,033,037	127,888	-	-
	H 2. 10 .1	3,670,840	1,808,951	1,861,889	1,117,693	96,148	5年間の増減	-
	7. 10 .1	3,737,689	1,841,947	1,895,742	1,204,189	66,849	-	-
	12. 10 .1	3,767,393	1,857,031	1,910,362	1,280,984	29,704	-	-
	17. 10 .1	3,792,377	1,868,458	1,923,919	1,353,578	24,984	-	-
	22. 10 .1	3,765,007	1,853,952	1,911,055	1,399,140	▲ 27,370	-	-
	27. 10 .1	3,700,305	1,820,993	1,879,312	1,429,600	▲ 64,702	-	-
確定値	R 2. 10 .1	3,633,202	1,791,118	1,842,084	1,483,472	▲ 67,103	令和２年国勢調査人口等基本集計	
	R 4. 2 .1	3,586,643	1,772,267	1,824,376	1,490,555	▲ 3,412	▲ 2,918	▲ 494
	4. 3 .1	3,583,524	1,770,582	1,822,932	1,490,325	▲ 3,119	▲ 2,547	▲ 572
	4. 4 .1	3,586,493	1,766,946	1,819,547	1,493,547	▲ 7,031	▲ 2,343	▲ 4,688
	4. 5 .1	3,586,682	1,767,658	1,819,024	1,498,213	189	▲ 1,906	2,095
	4. 6 .1	3,587,320	1,768,294	1,819,026	1,501,332	638	▲ 1,881	2,519
	4. 7 .1	3,587,212	1,768,255	1,818,957	1,503,099	▲ 108	▲ 1,564	1,456
	4. 8 .1	3,586,224	1,767,948	1,818,276	1,504,144	▲ 988	▲ 1,594	606
	4. 9 .1	3,584,495	1,767,185	1,817,310	1,504,564	▲ 1,729	▲ 2,175	446
	4. 10 .1	3,582,194	1,765,909	1,816,285	1,504,685	▲ 2,301	▲ 1,924	▲ 377
	4. 11 .1	3,580,442	1,764,953	1,815,489	1,505,157	▲ 1,752	▲ 2,195	443
	4. 12 .1	3,578,761	1,764,275	1,814,486	1,505,554	▲ 1,681	▲ 2,277	596
	5. 1 .1	3,575,454	1,762,396	1,813,058	1,504,587	▲ 3,307	▲ 2,734	▲ 573
	5. 2 .1	**3,571,445**	**1,760,367**	**1,811,078**	**1,503,662**	▲ 4,009	▲ 4,024	15

（注1）「R2.10.1」以前の人口は、国勢調査の人口等基本集計（確定値）である。なお、国勢調査欄の純増減は前回国勢調査からの純増減であり、この期間の人口動態の累計とは異なる。
（注2）「R4.2.1」以降の人口は、令和２年国勢調査の人口等基本集計（確定値）をもとに住民基本台帳に基づく移動数を加減して算出したものである。
（注3）社会動態は、各市区町の転入転出（政令市の区相互の移動を含む）の人数を合計したものである。

３　自然・社会動態の推移

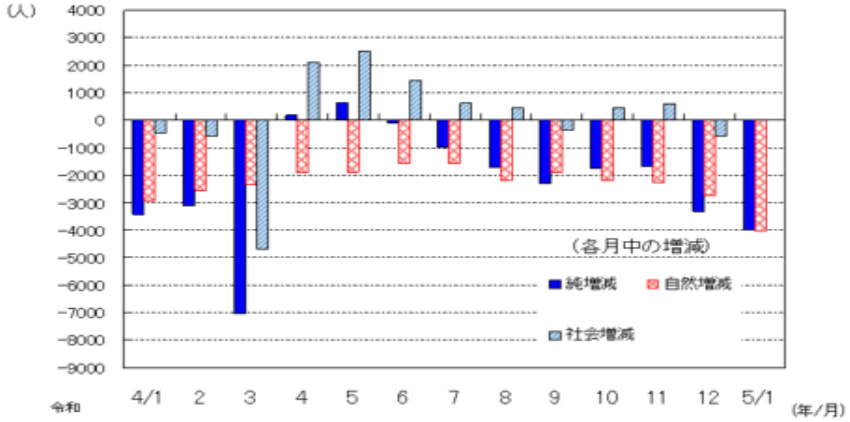
令和５年１月中の自然動態（出生、死亡）は 4,024人の減少で、社会動態（転入、転出）は、15人の増加となった。

（１）自然・社会動態の内訳表

（単位：人）

1月1日現在推計人口	3,575,454	自　然　動　態		社　会　動　態	
増　加　（A＋a）	11,618	出生（A）	1,727	転入（a）	9,891
減　少　（B＋b）	15,627	死亡（B）	5,751	転出（b）	9,876
2月1日現在推計人口	**3,571,445**	自然増減（A－B）	▲ 4,024	社会増減（a－b）	15

（２）各月中の増減図



４　市町別人口

前月と比べ、人口が増加した市町は菊川市（14人増）の１市のみ、減少した市町は静岡市（829人減）など33市町、小山町は前月と同数であった。

人口上位５市町

順位	市	（人）	順位	町	（人）
1	浜松市	781,904	1	長泉町	43,186
2	静岡市	681,104	2	函南町	36,258
3	富士市	241,968	3	清水町	31,428
4	沼津市	184,992	4	吉田町	28,641
5	磐田市	164,654	5	小山町	18,046

増減５市町

順位	市町	増加数（人）	順位	市町	減少数（人）
1	菊川市	14	1	静岡市	829
－	－	－	2	浜松市	758
－	－	－	3	沼津市	350
－	－	－	4	藤枝市	218
－	－	－	5	焼津市	190

自然動態増減５市町

順位	市町	増加数（人）	順位	市町	減少数（人）
－	－	－	1	静岡市	793
－	－	－	2	浜松市	788
－	－	－	3	沼津市	270
－	－	－	4	富士市	241
－	－	－	5	焼津市	176

社会動態増減５市町

順位	市町	増加数（人）	順位	市町	減少数（人）
1	磐田市	111	1	藤枝市	96
2	富士市	84	2	沼津市	80
3	伊東市	64	3	御殿場市	70
4	菊川市	57	4	長泉町	68
4	牧之原市	57	5	裾野市	47

※社会動態は19市町で増加、16市町で減少

推計人口についてのお問い合わせは、統計調査課人口就業班まで
TEL　０５４－２２１－２９９５（直通）
統計センターしずおか　https://toukei.pref.shizuoka.jp/

提 供 日　2023/02/20
タイトル　小学生の「ユニバーサルデザイン探検会」を開催!
担　　当　くらし・環境部 県民生活局県民生活課
連 絡 先　協働推進班
TEL 054-221-3726

小学生が実際にＵＤを見て学ぶ「ユニバーサルデザイン探検会」を開催！

誰もが幸せに暮らせる社会づくりに向けて、子どものうちから実体験を通し、ユニバーサルデザイン(UD)を身近に感じることで、UDの大切さを学んでもらうために、次のとおり「ユニバーサルデザイン探検会」を実施します。

１　概　要

タイトル	ユニバーサルデザイン探検会
開催日時	令和５年２月23日（木・祝）午後２時～午後２時30分
主催	静岡県
開催場所	イオンモール浜松市野（浜松市東区天王町字諏訪1981-3）
参加者	小学生と保護者　（定員：40名、申込期限：２月20日(月)）
内容	イオンモール浜松市野の協力で、参加者が実際に店内のＵＤの取組を見て回り、ＵＤの大切さを学びます。 ＜イオンモール浜松市野の主なＵＤ＞ ・施設内に段差がない。 ・エスカレーターの速度が遅い。 ・柱の看板の文字が大きく見やすい。 ・補助犬の同伴が可能。（すべての入口に表示） ・車いすの方用の買い物かごをのせる台車がある。 ※探検会にはふじのくにＵＤ特派員がスタッフとして参加します。

【ふじのくにＵＤ特派員とは】
県民のUDへの理解と企業や団体等の取組を促進するため、県で委嘱したUD特派員がUDの取組を取材し、学生の視点から捉えたUDの魅力を情報発信している。

２　連絡先

2日20日～22日の連絡先:県民生活課　協働推進班(054-221-3726)
2月23日の連絡先:県民生活課　協働推進班　岡井(090-9015-0988)
※現地での取材を希望される場合は、事前に担当あてに御連絡をお願いします。

提 供 日　2023/02/20
タイトル　令和４年度静岡県マンション管理セミナー及び個別相談会を開催します！
担　　当　くらし・環境部 建築住宅局住まいづくり課
連 絡 先　計画班
TEL 054-221-3084

令和４年度静岡県マンション管理セミナー及び個別相談会を開催します！

マンション管理組合の役員や住民の皆様が抱える悩み、不安等の解決をお手伝いするため、マンション管理セミナー及び個別相談会を開催します。

１　開催方法
オンライン開催（当日WEB配信）

２　日　時
３月４日（土）14：00～16：00（WEB入室13：30～）

３　セミナー
（タイトル）「管理不全にしないためにマンションの管理組合の運営の仕方－マンション管理適正化法改正を踏まえて－」
（講　　師）横浜市立大学教授　齊藤　広子　氏
（時　　間）14：00～15：00

４　個別相談会
（内　　容）マンション管理士による、マンションの管理や組合活動に関する個別相談会（事前予約制）
（時　　間）15：00～16：00、各組30分程度

５　参加費
無料

６　申込方法【申込期限：３月３日正午まで】
インターネット又はFAXにて、お申込みください。
（１）インターネット
以下QRコードから申込フォーム（https://forms.gle/iCj6Vx4FJZ1Bc2kk8）にアクセスし、必要事項を入力してください。

（２）FAX
FAX申込書に必要事項を記入し、以下のFAX番号あてにお申込みください。

７　問合せ先
静岡県くらし・環境部建築住宅局住まいづくり課 計画班
TEL：054-221-3084　FAX：054-221-3083　E-mail：sumai@pref.shizuoka.lg.jp

提 供 日　2023/02/20
タイトル　ＪＲ東海が山梨県境から県境に向けた高速長尺先進ボーリングを開始
担　　当　くらし・環境部 環境局
連 絡 先　環境局
TEL 054-221-2210

本日、ＪＲ東海より、山梨県側から県境に向けた高速長尺先進ボーリングを、明日、２月21日（火）から開始すると文書で回答がありました。

ＪＲ東海の回答文書別紙１によれば、県境から山梨側に250ｍ付近に断層及び脆い区間があります。一方、第７回地質構造・水資源専門部会資料４図１によれば、この断層及び脆い区間は、静岡県内の県境付近の断層帯と繋がっていると読み取れます。

県境から山梨側に250ｍ付近の断層及び脆い区間を削孔した際に、静岡県内の県境付近の断層帯の地下水が山梨県に流出することを懸念しています。

※別紙の資料に関しては、下記URLをご参照ください。
https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/kankyo/1040554/1002001/1016222.html

＜知事コメント＞

山梨県側から県境付近に向けた高速長尺先進ボーリングの実施については、１月31日に県中央新幹線対策本部長から、ＪＲ東海に対し、本県の地下水が流出するおそれが低いと考えられる区間を科学的根拠に基づき設定し、お示しいただくことなどを要請したところである。

県から国土交通省への要請に基づき、国土交通省が指導していたにも関わらず、ＪＲ東海からは、この度、一方的に回答を送付され、開始する旨、連絡があった。本県の要請に対する調整が整わないまま、開始することについては、極めて遺憾であると言わざるを得ない。

このことは、国有識者会議が「大井川水資源に関する中間報告」でＪＲ東海を指導した、「双方向のコミュニケーション」にあたらないものである。

ＪＲ東海には、本県の要請に対し、双方向のコミュニケーションを行い、地域が理解し、納得できる対応をしていただけるよう強く求める。

国土交通大臣には、ＪＲ東海に対し、強い指導力を発揮することを求める。

提 供 日　2023/02/20
タイトル　伊豆市 柿木川の水質調査の結果
担　　当　くらし・環境部 環境局生活環境課
連 絡 先　大気水質班
TEL 054-221-2253

伊豆市 柿木川の水質調査の結果
－全ての調査項目が環境基準に適合－

１　要旨

宗教法人敷地内（伊豆市大平柿木）から流出した廃棄物混じりの土砂による、柿木川の水質への影響の有無を確認するため、県においてカドミウム、鉛、ふっ素を測定したところ、全ての調査項目が環境基準に適合していた。

２　調査の概要

採 水 日	令和５年１月12日（木）
調査地点	柿木川への土砂流出地点の下流※1、小尻梨橋、柿木第一砂防ダム上流、小白ヶ沢橋及び柿木橋（別紙１参照（No.２～６））
調査項目	カドミウム、鉛、ふっ素及び浮遊物質量（ＳＳ）※2
調査結果	全ての調査項目が環境基準に適合（別表のとおり）

※１　柿木川への土砂流出地点の上流（No.１）においては、水量が少ないため採水できず

※２　濁りの状況を確認するために測定

３　今後の対応

引き続き、伊豆市と県で毎月交互に水質調査を実施する。

【参考】

ア　令和４年12月７日（水）に伊豆市が実施した水質調査

調査地点	柿木川への土砂流出地点の下流※3、小尻梨橋、柿木第一砂防ダム上流、小白ヶ沢橋及び柿木橋（別紙１参照（No.２～６））
調査項目	小尻梨橋：水質汚濁に係る環境基準のうち人の健康の保護に関する27項目及び生活環境の保全に関する項目５項目 そ の 他：水質汚濁に係る環境基準のうち人の健康の保護に関する４項目及び生活環境の保全に関する項目５項目

調査結果	全ての調査項目が環境基準に適合

※３　柿木川への土砂流出地点の上流（No.１）においては、水量が少ないため採水できず

イ　上記の他、これまでに県（令和２年９月以降の奇数月）及び伊豆市（令和２年10月以降の偶数月）で毎月交互に実施した水質調査では、いずれも全ての調査項目が環境基準に適合。

提 供 日　2023/02/20
タイトル　天皇陛下からの御下賜金を知事から伝達します
担　　当　健康福祉部 福祉長寿局地域福祉課
連 絡 先　地域福祉班
TEL 054-221-3525

社会福祉事業奨励のための天皇陛下からの御下賜金を知事から伝達します

1　要旨

毎年、天皇誕生日（２月23日）に際し、社会福祉事業奨励のため、事業運営が優良な民間社会福祉施設等に対して、天皇陛下から金員が御下賜されます。

例年、各都道府県及び各政令指定都市から、各１団体に御下賜され、今回は、藤枝市の**社会福祉法人葉月会（はづきかい）　特別養護老人ホーム亀寿の郷（きじゅのさと）**が拝受します。

2　伝達式

日　　時		**令和５年２月28日（火）午前10時10分から午前10時25分**
場　　所		静岡県庁本館４階特別会議室
伝 達 者		静岡県知事
拝受者	**法人名**	**社会福祉法人葉月会（はづきかい）**
	代表者	理事長　森崎　日出男（もりざき　ひでお）
	施設名	**特別養護老人ホーム　亀寿の郷（きじゅのさと）**
	施設所在地	藤枝市岡部町内谷1334番地の４

3　拝受施設の紹介

・**平成６年４月１日に岡部地区唯一の特別養護老人ホームとして開設**された当施設は、29年の長きにわたり高齢者福祉の向上に努めてきた。
・利用者本位の施設作りを行い、**平成25年から４つの基本ケア（水・運動・常食化・おむつ０（ゼロ）※）の取組を継続実施**している。ベッドに寝たきりにさせるのではなく、利用者がトイレでの排泄等を行う支援をすることで、**運動機能の維持・向上につながり、利用者の意欲・活力も向上**している。

※4つの基本ケア：水…水分を多く摂ることで脳を覚醒・排泄促進
運動…排泄時等に自ら動くことを支援
常食化…口腔ケアや入れ歯の使用を促進して流動食ではなく固形食を摂取
おむつ0（ゼロ）…布パンツを使用して排泄時の運動等を促進

・**４つの基本ケア等を組織的に運営するための各種委員会**（入浴・排泄・防災・サービス・身体拘束・感染症等）**活動や職員提案が活発**であり、**リフト浴の導入により職員の身体的負担を軽減**するなど、職員が勤務しやすい環境を整えている。
・近年はタブレットやインカムなどＩＣＴ機器を導入し、ケアの質の向上と積極的に取り組んでいる。
・防災訓練を地域と合同実施するなど、地域密着の施設運営を行っている。

提 供 日　2023/02/20
タイトル　ふじのくに出会いサポートセンター街頭キャンペーンを実施します！
担　　当　健康福祉部 こども未来局こども未来課
連 絡 先　少子化対策班
TEL 054-221-2608

２月22日（水）に静岡駅北口地下広場で、ふじのくに出会いサポートセンターの街頭キャンペーンを実施します！

１　概 要

県と市町が運営する「ふじのくに出会いサポートセンター」では、結婚を希望する方に出会いの機会や場の提供を開始してから１年となります。

現在、約1,900人の方に御登録いただき、結婚に向けた活動をサポートしておりますが、更なる新規会員登録の促進及びセンターの認知度向上を図るため、街頭キャンペーンを実施します！

２　街頭キャンペーン

日 時	令和５年２月22日（水）17時30分～18時30分
場 所	静岡駅北口地下広場イベントスペース
内 容	・ふじのくに出会いサポートセンターのチラシ配布 ・のぼり旗の設置 ・動画広告の配信

３　参 考

街頭キャンペーンと併せて、センター開設１周年を記念したオンラインセミナーを同日開催します。

（２月14日に記者提供済み）

セミナー	婚活イベント必勝法オンラインセミナー 講師：婚活コーディネーター　荒木　直美 氏
日時	令和５年２月22日（水） 【女性編】19時00分～19時50分 【男性編】20時00分～20時50分
配信方法	オンライン配信（Zoomを使用）
対象者	・結婚を考えている20歳以上の独身の方 ・静岡県内在住もしくは在勤の方又は、今後静岡県への移住をお考えの方
参加費	無料
内容等 （予定）	婚活のカリスマに学ぶ【婚活・出会いイベントのコツ】 ・婚活にのぞむための心構え ・婚活のモチベーションを保つには ・モテる服装・身だしなみ ・カップルになるための必勝法 ・オリジナル恋愛実践プログラム「荒木メソッド」など （※質疑応答タイムは会員限定）

提 供 日　2023/02/20

タイトル　ヤングケアラーズサークル（ヤングケアラーオンラインイベント）の開催

担　　当　健康福祉部 こども未来局こども家庭課

連 絡 先　こども家庭班

TEL 054-221-2307

ヤングケアラー同士の交流等を目的とした「ヤングケアラーズサークル（ヤングケアラーオンラインイベント）」を以下により開催します。

1 日 時　令和5年2月25日（土）14時00分から15時30分まで

2 場 所　オンライン

3 目 的　・ケアの悩みを抱えたヤングケアラーが、他のヤングケアラーや元ヤングケアラーと交流し、悩み等を相談できる「ピアサポート（当事者同士での支援）」を実施します。
・ヤングケアラーについて関心がある方に対して、県のヤングケアラー支援策、支援団体等を紹介し、ヤングケアラーの認知度向上を図ります。

4 対 象　・ヤングケアラーの方
（18歳以上の、いわゆる若者ケアラーの参加は拒みません。）
・ヤングケアラーについて関心がある方
※ともに静岡県に在住、又は通勤・通学している方

5 内 容　（1）ヤングケアラーについて知ろう
県のヤングケアラーの状況や、どのような支援があるのかを紹介します。
（2）ヤングケアラー質問コーナー
ヤングケアラーの方からの質問に、元ヤングケアラーや支援者が回答します。

6 申込方法　QRコードから申し込みを受付けています。

提 供 日　2023/02/20
タイトル　インフルエンザ施設別発生状況について【第29報】
担　　当　健康福祉部 感染症対策局感染症対策課
連 絡 先　感染症対策班
TEL 054-221-2986

インフルエンザ施設別発生状況について【第29報（２月17日受付分）】

番号	施設概要				閉鎖等の措置をした学級の状況				閉鎖等の期間
	名　称	所在地	在籍者数	学級数	学級数	在籍者数	患者数	欠席者数	
1	中学校	浜松市中区	58	3	1	14	3	3	2月16日　～ 2月
本日合計	１中学校				1	14	3	3	
本日までの累計(実数)	９８施設 （１２高等学校、２１中学校、５３小学校、６幼稚園、２保育所、２こども園、２特別支援学校、０高等専門学校）				168	5,033	1,609	1,541	

- 在籍者数、患者数及び欠席者数は、閉鎖措置がとられる直前の数です。
- 患者数は、欠席者及び罹患登校者を含めて計上してあります。（したがって、欠席者数は患者数に再掲されています。）
- 初発・再発の別欄は、同じ学級で同一週に複数回学級閉鎖をした場合に再発と記入しています。
- 発生報告については、全国一律に令和４年９月５日から新しいシーズンとして集計・公表しています。
- 本報告は、インフルエンザ様疾患（「38 度以上の発熱かつ急性呼吸器症状（鼻汁、鼻閉、咽頭痛又は咳のいずれか１つ以上）」）を対象としています。
- ただし新型コロナウイルス感染症患者及び濃厚接触者は除きます。
- 小中一貫学校は初等部を小学校、中等部を中学校として計上しています

前回の発表・・・令和５年２月17日（函南町小学校、静岡市小学校）

提 供 日　2023/02/20
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

1 本日の新規感染者数(政令市発表分を含む)

	県発表分	静岡市発表分	浜松市発表分	計
本日の新規感染者数	209	85	104	398
感染者数の累計	487,994	170,964	197,045	856,003

2 本日の新規感染症患者等の年代別人数(県発表分のみ)

	0歳	1～4歳	5～9歳	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代
総数	3	4	15	36	15	25	28	24
うち自己検査等による報告数	0	0	0	2	3	6	5	4

	60～64歳	65～69歳	70歳代	80歳代	90歳以上	不明	計
総数	19	2	12	12	14	0	209
うち自己検査等による報告数	4	0	0	0	0	0	24

3 コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率(本日正午現在)

区分		入院者数	即応病床数	病床占有率
県東部地域		110	269	40.9%
県中部地域		106	263	40.3%
県西部地域		54	255	21.2%
県全体		＊ 270 (45)	787 (56)	34.3%
	うち確保病床	187 (44)	＊ 704 (56)	
	確保病床以外の病床	83 (11)	83 (11)	
	うち重症者	5 (5)	48 (15)	10.4%

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数。
＊ 本日の確保病床数(704床)と入院者総数(270人)を比較した病床占有率は38.4%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は110名で、県内の全入院者数は計380名です。

区分	入院者数
コロナ受入病院	270
その他	110
計	380

4 県内宿泊療養施設の入居状況(本日正午現在)

区分	施設数	総客室数	療養者用 客室数（A）	入居者数 （B）	占有率 B/A
室数等	4施設	530室	471室	12人	2.5%

5 新型コロナウイルスワクチンの接種実績(前日時点)

ワクチン接種記録システム（VRS）

区分		接種回数	接種率
全年代	1回目	3,000,995	82.03%
	2回目	2,984,847	81.59%
	3回目	2,577,734	70.46%
	4回目	1,736,329	47.46%
	5回目	899,237	24.58%
	合計	11,199,142	
高齢者 （65歳以上）	1回目	1,035,300	93.92%
	2回目	1,033,227	93.73%
	3回目	1,009,391	91.57%
	4回目	916,835	83.17%
	5回目	719,882	65.31%
	合計	4,714,635	

※引用元　接種状況ダッシュボード（デジタル庁）
https://info.vrs.digital.go.jp/dashboard/

提 供 日　2023/02/20
タイトル　物品調達等及び一般業務委託に係る入札参加停止
担　　当　出納局 用度課
連 絡 先　物品班
TEL 054-221-2138

物品調達等及び一般業務委託に係る入札参加停止

不正又は不誠実な行為等の再発を防止し、受注者としてふさわしくないものを入札から排除し反省を促すため、本県は、物品調達等及び一般業務委託に係る入札参加停止基準第2条第4号の規定に基づき、以下のとおり、下記業者に対し、入札参加停止を行いました。(1件1者)

1　入札参加停止の内容
物品調達等及び一般業務委託に係る入札参加停止基準第2条第4号に該当する。

2　措置対象業者及び停止期間

項目	措置対象業者	停止期間
商　　号	株式会社セレスポ	6か月
代表者氏名	代表取締役　田代　剛	
本店所在地	東京都豊島区北大塚一丁目21番5号	

3　入札参加停止の理由
公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会が発注した業務に関し、独占禁止法第3条(不当な取引制限の禁止)の規定に違反する行為を行っていたとして、当該入札参加資格者の役員が令和5年2月8日に東京地検特捜部に逮捕された。

4　停止期間の始期及び終期
令和5年2月21日から令和5年8月20日まで

(参考)物品調達等及び一般業務委託に係る入札参加停止基準第2条第4号

措置要件	措置期間
業務に関し独占禁止法第3条又は第8条第1項第1号に違反し、契約の相手方として不適当であると認められるとき。	6か月以上24か月以内

提 供 日　2023/02/20
タイトル　県議会令和５年９月定例会の日程
担　　当　議会事務局 議事課
連 絡 先　議会事務局 議事課
TEL 054-221-2555

２月20日の議会運営委員会において、令和5年9月定例会の日程が次のとおり内定されたのでお知らせします。
なお、諸事情により日程等が変更となる場合がありますので、あらかじめ御了承願います。

月　　日	会　　議
９月14日（木）	議会運営委員会
９月21日（木）	開会
９月26日（火）	本会議（質問）
９月27日（水）	本会議（質問）
９月28日（木）	本会議（質問）
９月29日（金）	本会議（質問）
１０月　２日（月）	本会議（質問）
１０月　４日（水）	常任委員会
１０月　５日（木）	常任委員会
１０月　６日（金）	常任委員会
１０月12日（木）	議会運営委員会
１０月13日（金）	閉会

会期　23日間

提 供 日　2023/02/20
タイトル　ふじのくに中学校入学者説明会の開催
担　　当　教育委員会 義務教育課
連 絡 先　学校地域連携班
　　TEL 054-221-3106

ふじのくに中学校令和５年度入学者に対する入学者説明会を以下のとおり開催します。

１　参加対象者・日時・会場

参加対象者	日時	会場
三島教室 入学者	２月22日(水) 17：30～19：30	三島長陵高等学校 長陵館２階 (三島市文教町1-3-93)
磐田本校 入学者	２月24日(金) 17：30～19：30	磐田農業高等学校 ３階選択教室 (磐田市中泉168番地)

２　説明内容

(1) ふじのくに中学校の概要
(2) ふじのくに中学校での生活に関すること
(3) 開校式・入学式に関すること　　等

３　取材にあたって配慮いただきたい事項

・取材を予定される社は、義務教育課学校地域連携班（夜間中学担当）まで事前に一報願います。
　連絡先：054-221-3106
・参加者のプライバシー保護のため、参加者の顔が写らないよう御配慮願います。
　また、入学希望者へのインタビューを希望する場合には、事前に担当まで御相談ください。

「有徳の人づくり」を進めています
静　岡　県　教　育　委　員　会

提 供 日　2023/02/21
タイトル　霊感商法等の悪質商法に対する街頭啓発を実施します！
担　　当　くらし・環境部 県民生活局県民生活課
連 絡 先　消費者支援班
TEL 054-221-2175

霊感商法等の悪質商法に対する街頭啓発を実施します！

霊感による知見を用いた人の不幸や不安につけ込んだ勧誘など、悪質商法による消費者被害の深刻化等に対応するため、令和４年12月に改正消費者契約法等が公布されました。

これを受け、県では、霊感商法などの悪質商法に対する注意喚起と被害に遭った際の消費生活相談窓口の周知のため、県職員や弁護士会、司法書士会等による街頭啓発を実施します。

１　日　　時

令和５年２月28日（火）　午前９時15分から10時15分まで（予定）

２　場　　所

ＪＲ静岡駅　コンコース（改札口前）

３　実施内容

相談窓口周知のためのマグネットカード等の啓発グッズ配布(1,000人分を予定)

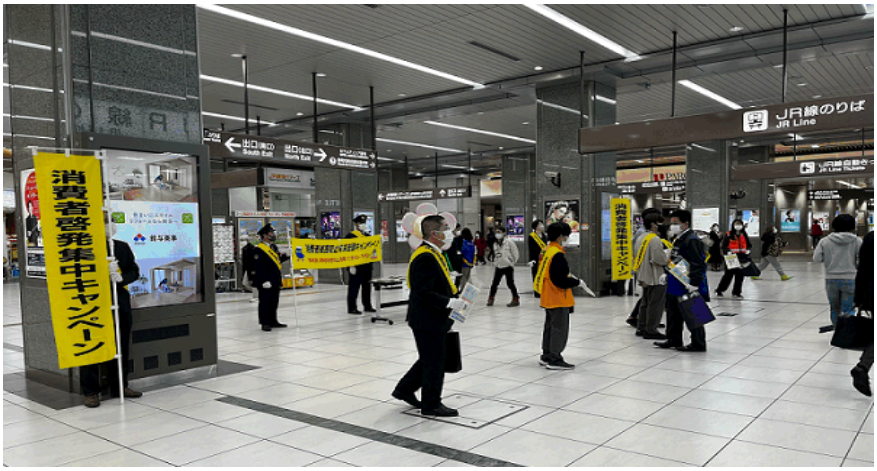
４　参 加 者

静岡県弁護士会、静岡県司法書士会、静岡市消費生活センター、
静岡県県民生活課、静岡県東部・中部・西部県民生活センター

５　そ の 他

取材にお越しいただく際には、ＪＲ東海静岡支社　静岡広報室に事前に御連絡くださいますようお願いします。

（参考）12月の消費者被害防止月間の街頭キャンペーンの様子


消費者啓発集中キャンペーン
JR線のりば
JR Line

提 供 日　2023/02/21

タイトル　野鳥における高病原性鳥インフルエンザの発生に伴い
指定された野鳥監視重点区域の解除について

担　　当　くらし・環境部 環境局自然保護課

連 絡 先　自然保護班

TEL 054-221-2718

１　概　要

・令和４年12月から令和５年１月にかけて、県西部の６箇所で、高病原性鳥インフルエンザの感染が確認され、令和５年２月20日までの間、環境省が指定した野鳥監視重点区域において、定期的な巡回監視を実施

・環境省は６例目を指定後、区域内で異常が認められていないことから、最終の感染確認個体の回収日（１月23日）の翌日から28日後の令和５年２月20日24時をもって、野鳥監視重点区域を解除

２　主な経緯等

	死亡野鳥確認地点	死亡野鳥	野鳥監視重点区域	区域指定日
1	浜松市東区	スズガモ	浜松市、磐田市の２市の一部	令和４年12月　９日
2	磐田市	マガモ	浜松市、磐田市、袋井市、掛川市、森町の４市１町の一部	令和４年12月27日
3	浜松市東区	オオタカ	浜松市、磐田市、袋井市の３市の一部	令和４年12月29日
4	浜松市東区	オオタカ	浜松市、磐田市、袋井市の３市の一部	令和５年　１月　７日
5	浜松市中区	ノスリ	浜松市、湖西市、磐田市の３市の一部	令和５年　１月16日
6	浜松市東区	ハヤブサ	浜松市、磐田市の２市の一部	令和５年　１月23日

３　巡回監視の状況

実施者	内　容	結　果
県農林事務所（西部・中遠） 浜松市、磐田市、袋井市、掛川市、湖西市、森町	区域内で野鳥が多く集まる場所を中心に、目視で死亡・衰弱個体がいないか確認	異常は発見されなかった

４　今後の対応

引き続き、国が定めた警戒レベル３に応じた監視体制を継続していく。

（参考：静岡県の検査対象個体数の基準）

リスク　←　高　　低　→

警戒レベル	検査優先種１ オシドリ、タカ類 など18種	検査優先種２ マガモ、フクロウ など９種	検査優先種３ カワウ、サギ類 など	その他の種 カラス、ドバト など
レベル１：通常時	同一場所で １羽以上	３羽以上	５羽以上	５羽以上
レベル２：国内発生時	同一場所で １羽以上	２羽以上	５羽以上	５羽以上
レベル３：国内複数箇所発生時	同一場所で １羽以上	１羽以上	３羽以上	５羽以上
野鳥監視重点区域：発生地周辺 （レベル２～３での半径10ｋｍ以内）	同一場所で １羽以上	１羽以上	３羽以上	３羽以上

提 供 日　2023/02/21
タイトル　産業廃棄物処理業許可の取り消し
担　　当　くらし・環境部 環境局廃棄物リサイクル課
連 絡 先　産業廃棄物班
TEL 054-221-2423

産業廃棄物処理業者に対し産業廃棄物収集運搬許可の取消処分を行いました。

１　処分を受けた者
所在地　北海道厚岸郡厚岸町白浜一丁目74番地
名　称　有限会社ヤマヒロ池田興産

２　処分内容
廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第137号）第14条の３の２第１項第４号に基づき、産業廃棄物収集運搬業許可を取り消す。

３　処分年月日
令和５年２月17日

４　処分理由
有限会社ヤマヒロ池田興産は、令和５年２月３日に釧路地方裁判所において破産手続の開始決定を受けた。
これにより、１に掲げる者は、法第14条第５項第２号イに規定する欠格要件に該当するため。

提 供 日　2023/02/21
タイトル　サンフロント21懇話会によるクレマチスの丘に係る知事への提言
担　　当　スポーツ・文化観光部 文化局文化政策課
連 絡 先　文化政策班
TEL 054-221-2252

サンフロント21懇話会によるクレマチスの丘に係る知事への提言

県東部地域の活性化に向け政策提言するサンフロント21懇話会が、クレマチスの丘を活用した県東部地域における文化戦略の展開について、提言書をとりまとめ、知事へ提出します。

１　日　時　令和５年２月21日（火）16時30分～17時

２　場　所　県庁東館５階　知事室

３　訪問者　サンフロント21懇話会
代表幹事　清野　眞司　氏　（(株)静岡中央銀行　代表取締役社長）
運営委員　西島　昭男　氏　（(株)シード　代表取締役会長）
会　　員　大須賀紳晃　氏　（(株)静岡新聞社・静岡放送(株)社長）
ほか

４　提言書の概要
（１）名　称
「“クレマチスの丘”を活用した県東部地域における文化戦略の展開について」
（２）内　容
・県東部地域における文化戦略の重要性
・ヴァンジ彫刻庭園美術館の方向生
・クレマチスの丘利活用の推進体制

＜サンフロント21懇話会について＞
県東部地域の経済・文化の発展、充実に寄与するため、会員相互の親睦と研鑽を目的に設立。

名　称	サンフロント21懇話会
設　立	平成７年６月
事務局	静岡新聞社・静岡放送東部総局
事業内容	・県東部地域の活性化、発展のための政策提言 ・講演会、研究会、交流会等の開催　など
会　員	県東部（富士川以東伊豆半島含む20市町）の産業界、 医師、弁護士、首長、県行政機関の幹部職員等　約300人

提 供 日　2023/02/21
タイトル　身体拘束に関するアンケート調査結果
担　　当　健康福祉部 福祉長寿局福祉指導課
連 絡 先　介護指導第2班
TEL 054-221-3256

１　要旨

介護保険事業所における身体拘束に関するアンケート調査（３年に１度実施）について、令和４年８月に、県内事業所1,308事業所に対して身体拘束廃止に向けた取組状況調査と、その利用者家族等2,309人に対して意識調査を無記名にて実施し、717事業所（54.8%）、819人（35.4%）から回答を得ました。

（１）事業所に対するアンケート調査結果

回答のあった事業所の利用者のうち**身体拘束が実施されている人数（被拘束者数）は368人、利用者数に対する被拘束者数の割合（拘束率）は1.2%**であり、**平成14年の調査開始以降、被拘束者数・拘束率ともに減少**が続いており、**過去最低**となりました。（**図１**）

一方、被拘束者に対して、**適正な手続き※を踏まずに実施されている拘束の割合は4.6%**となり、前回調査に引き続き**低い水準**にあります。（**図２**）

（ R01 23人、4.1%） → （ R04 17人、4.6%）

※　適正な手続き：身体拘束を実施する際に、**切迫性**（生命・身体の危険が著しく高い）、**非代替性**（他に介護方法がない）、**一時性**（身体拘束が一時的な場合）の３要件を満たすことを事業所全体で判断し、利用者や家族に説明すること。また、拘束の態様・時間、利用者の心身の状況、緊急やむを得ない理由の記録を行うこと。

（２）利用者家族に対するアンケート調査結果

回答のあった利用者家族の**身体拘束原則禁止に関する認識度は91.6%と高い一方で、身体拘束をやむを得ない、仕方ないとする考え**もありました。

ア　介護保険施設等における**身体拘束原則禁止について**

「知っている」（91.6%）

・施設等から説明を受けて、知っている（56.6%）
・新聞、ポスター等を見て、知っている（6.5%）
・その他の方法で、知っている（11.9%）

イ　身体拘束が原則禁止であることについて、利用者家族の考え（複数回答）

「本人又は家族等に十分な説明があり、同意できれば仕方ない」（62.0%）

「原則禁止となったことは、良いことだと思う」（56.2%）

「施設等に迷惑が掛かるならば、拘束もやむを得ない」（30.2%）

２　静岡県の今後の取組

身体拘束の廃止に向けては、事業所と家族、行政等の協働した取組により、拘束者数、拘束率の改善や、家族の理解の促進が図られてきたと考えています。

今後、さらに身体拘束ゼロを進めていくためには、こうした**地道な取組を継続しながら、ケアの技術向上や工夫等により、身体拘束の主な原因となっている経管栄養やおむつを外していくことも重要**であることから、研修等の中で先進的な取組を紹介していきたいと思います。

また、下記のとおり、事業所への**運営指導等において**、引き続き身体拘束廃止を**重点事項として指導**をしていくとともに、**身体拘束廃止を推進するための研修、啓発**に努めていきます。

(1)運営指導等

・運営指導（原則２年に１回）
・集団指導（令和４年度は動画配信方式で11月に実施）

(2)有識者会議の開催
身体拘束ゼロ作戦推進会議の開催（年１～２回）

(3)研修、啓発
ア　身体拘束廃止推進員養成研修、看護実務者研修の開催
イ　「身体拘束ゼロ宣言」の呼びかけ（身体拘束廃止に向けて取り組む旨の宣言を勧奨（R04.11月末現在1,225事業所、95.8%の事業所が宣言））

ウ　身体拘束廃止フォーラムの開催
〇実施方法　　YouTubeによる限定公開
〇配信期間　　令和5年２月21日～3月14日
〇参 加 者　約800人
〇内　　容　講演　髙口光子氏　（髙口光子の元気が出る介護研究所　代表）
題目「高齢者の権利擁護と身体拘束廃止」
実践報告　「身体拘束廃止に取り組んで～成果と今後の課題」

（参考）身体拘束の禁止となる具体的な行為
車椅子にひもで縛る、ベッドを柵で囲む、チューブを抜かないよう手袋をつける、向精神薬を使用し不活性化するなど。
厚生労働省では下表の11項目を挙げている。

具体的な行為の内容
1　徘徊しないように、車いすやいす、ベッドに体幹や四肢をひも等で縛る。
2　転落しないように、ベッドに体幹や四肢をひも等で縛る。
3　他人への迷惑行為を防ぐために、ベッドなどに体幹や四肢をひも等で縛る。
4　自分で降りられないように、ベッドを柵（サイドレール）で囲む。
5　点滴・経管栄養のチューブを抜かないように四肢をひも等で縛る。
6　点滴・経管栄養のチューブを抜かないように、または皮膚をかきむしらないように、手指の機能を制限するミトン型の手袋等をつける。
7　車いすやいすからずり落ちたり、立ちあがったりしないように、Ｙ字型拘束帯や腰ベルト、車いすテーブルをつける。
8　立ち上がる能力のある人の立ち上がりを妨げるようないすを使用する。
9　脱衣やおむつはずしを制限するために、介護衣（つなぎ服）を着せる。
10　行動を落ち着かせるために、向精神薬を過剰に服用させる。
11　自分の意思で開けることのできない居室等に隔離する。

※　アンケート調査結果の詳細等については、以下のURLから御覧いただけます。
https://www.pref.shizuoka.jp/kenkofukushi/koreifukushi/fukushijigyoshashido/1002968/1052129.html

提 供 日　2023/02/21
タイトル　令和４年度「愛の援聴週間」啓発事業を実施します
担　　当　健康福祉部 障害者支援局障害福祉課
連 絡 先　身体障害福祉班
　　TEL 054-221-2367

令和４年度「愛の援聴週間」啓発事業を実施します

静岡県では、３月３日（耳の日）から９日までを「愛の援聴週間」と定めており、聴覚に障害のある人に対する理解を深めるため啓発活動を実施しています。
今年度の「愛の援聴週間」では、聴覚に障害のある人を講師に迎え、以下のとおり講演会を開催します。

１　概要
日　時：(1)令和５年２月28日（火）10時30分～12時
　　(2)令和５年３月３日（金）10時30分～12時
会　場：静岡県立看護専門学校
　　（駿東郡清水町長沢212-1）
対象者：(1)看護１学科　２年生
　　(2)看護１学科　１年生
内　容：講話、手話体験

２　主催
静岡県健康福祉部障害者支援局障害福祉課

３　留意事項
当日の取材の際には、各回ともに前日の正午までに静岡県健康福祉部障害者支援局障害福祉課身体障害福祉班（電話054-221-2367）まで御連絡ください。

４　その他
「愛の援聴週間」を啓発するため、２月20日から３月10日まで、県庁本館正面入口に啓発用看板を掲出。

提 供 日　2023/02/21
タイトル　県民セミナー「泣いて笑って人生会議」を開催・参加者募集中
担　　当　健康福祉部 医療局医療政策課
連 絡 先　医療企画班
TEL 054-221-2523

県民セミナー「泣いて笑って人生会議」を開催・参加者募集中

１　要　旨

「人生会議（ＡＣＰ：アドバンス・ケア・プランニング）」は、もしものときのために、自分自身が望む医療やケアについて、前もって考え、周囲の信頼する人たちと繰り返し話し合い、共有する取組です。

県民の皆様が、三遊亭小遊三師匠のお話を聞き、かかりつけ医と一緒に「人生会議」について考えていただくよう、県民セミナー「泣いて笑って人生会議」を開催します。

なお、令和５年３月７日（火）まで参加者を募集しています。

２　開催概要

(1)　日　時　令和５年３月19日（日）　13:30～15:30
(2)　会　場　グランシップ６階交流ホール
（静岡市駿河区東静岡2丁目3番1号）
(3)　主　催　静岡県、一般社団法人静岡県医師会
(4)　プログラム

第１部	＜講演１＞ テーマ：かかりつけ医と人生会議 講　師：静岡県医師会副会長・齋藤医院 齋藤　昌一　氏
	＜講演２＞ テーマ：あなたも人生会議してみませんか －人生会議って、なに？－ 講　師：まちの看護相談室り～ぶ代表 番匠　千佳子　氏
第２部	「笑う門には福来る」 落語家　三遊亭小遊三　師匠

(5)　参加費　無料

３　参加者募集概要

(1)　定　員　　会場参加200名（応募多数の場合は抽選となります。）
(2)　申込方法　「FAX申込書」又は「WEB申込フォーム」でお申込みください。
(3)　応募期間　　令和５年３月７日（火）まで
(4)　申込み等に関するお問合せ先
「かかりつけ医の普及・啓発に係る県民セミナー2022事務局」
（Tel：070-4206-0998、Fax：054-280-0215）

４　その他　詳細は医療政策課ＨＰご覧ください。
https://www.pref.shizuoka.jp/kenkofukushi/iryo/iryoseisaku/1040760/1023810.html

※当日の取材を御希望の場合には、事前に御連絡（054-221-2523）ください。

提 供 日　2023/02/21
タイトル　【締切間近】乳幼児のインフルエンザ予防接種促進事業費助成金の申請は３月７日までです
担　　当　健康福祉部 感染症対策局感染症対策課
連 絡 先　感染症対策班
TEL 054-221-2986

【締切間近】乳幼児のインフルエンザ予防接種促進事業費助成金の申請は３月７日までです

要　旨

静岡県が今年度限り実施している３歳未満の乳幼児のインフルエンザ予防接種費用の一部を助成する「静岡県インフルエンザ予防接種促進事業費助成金」の**申請期限は、令和５年３月７日（火）まで**です。

対象となる方でまだ申請をしていない方は、申請期限に関わらず早めに申請をお願いします。なお、申請の一部に不備がある方には個別に連絡をしております。決められた期限までに修正いただけない場合は、申請を取り下げたものと見なしますので、必ず御確認と御対応をお願いします。

（１）制度概要

区　分	内　容
対象者	・静岡県内に居住している子ども ・接種時に生後6か月から令和4年4月1日現在3歳未満の子ども ・令和5年2月までにインフルエンザ予防接種をした子ども
助成額	1回当たり　上限2,000円（1人当たり2回まで）

（２）申請期限・必要書類

区　分	内　容	注意事項
申請期限	**令和5年3月7日（火）まで**	**申請期限を過ぎた場合は、助成金を支給できません。申請内容に不備がある場合も同様です。**
必要書類	・振込口座が分かる通帳 ・本人確認書類 ・対象の子どもの母子手帳 ・インフルエンザ予防接種領収書	いずれもスマートフォン等で撮影したデジタル写真（3メガバイトまで）
申請方法	県ホームページから電子申請 （右のQRコードからアクセス）	

（参考）制度利用状況（令和５年２月19日現在）

申請件数(件)	子どもの人数(人)	うち交付決定(見込み)済
13,807件	15,262人	14,573人

提 供 日　2023/02/21
タイトル　インフルエンザ施設別発生状況について【第30報】
担　　当　健康福祉部 感染症対策局感染症対策課
連 絡 先　感染症対策班
TEL 054-221-2986

インフルエンザ施設別発生状況について【第30報（２月20日受付分）】

番号	施設概要				閉鎖等の措置をした学級の状況				閉鎖等の期間
	名　称	所在地	在籍者数	学級数	学級数	在籍者数	患者数	欠席者数	
1	小学校	御殿場市	1023	36	2	62	15	15	2月17日　～ 2月
2	中学校	浜松市南区	369	12	2	68	21	21	2月21日　～ 2月
3	小学校	浜松市中区	753	32	1	29	15	15	2月21日　～ 2月
4	小学校	浜松市南区	688	28	1	28	11	11	2月21日　～ 2月
本日合計	１中学校、３小学校				6	187	62	62	
本日までの累計（実数）	１０１施設 （１２高等学校、２２中学校、５５小学校、６幼稚園、２保育所、２こども園、２特別支援学校、０高等専門学校）				174	5,220	1,671	1,603	

- 在籍者数、患者数及び欠席者数は、閉鎖措置がとられる直前の数です。
- 患者数は、欠席者及び罹患登校者を含めて計上してあります。（したがって、欠席者数は患者数に再掲されています。）
- 初発・再発の別欄は、同じ学級で同一週に複数回学級閉鎖をした場合に再発と記入しています。
- 発生報告については、全国一律に令和４年９月５日から新しいシーズンとして集計・公表しています。
- 本報告は、インフルエンザ様疾患（「38 度以上の発熱かつ急性呼吸器症状（鼻汁、鼻閉、咽頭痛又は咳のいずれか１つ以上）」）を対象としています。
- ただし新型コロナウイルス感染症患者及び濃厚接触者は除きます。
- 小中一貫学校は初等部を小学校、中等部を中学校として計上しています

前回の発表・・・令和５年２月20日（浜松市中学校）

提 供 日　2023/02/21
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

新型コロナウイルス感染症患者の死亡について（県内1350～1352例目）

新型コロナウイルス感染症の患者３名の死亡が確認されたとの報告がありました。

お亡くなりになられた患者様に対し、謹んで哀悼の意を表しますとともに、御遺族の皆様には心よりお悔やみ申し上げます。

病状等の詳細につきましては、御遺族の意向により公表を差し控えさせていただきます。
また、報道に際しましては、患者様及び御遺族の皆様の人権の尊重並びに個人情報の保護に御配慮をお願いします。

県内死亡症例No	死亡日	死亡場所	年代	性別	居住地	基礎疾患の有無
1350	2月6日	医療機関	非公表	非公表	非公表	非公表
1351	2月12日	医療機関	非公表	非公表	非公表	有り
1352	2月15日	医療機関	非公表	非公表	非公表	非公表

提 供 日　2023/02/21
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

1 本日の新規感染者数(政令市発表分を含む)

	県発表分	静岡市発表分	浜松市発表分	計
本日の新規感染者数	339	88	42	469
感染者数の累計	488,333	171,052	197,087	856,472

2 本日の新規感染症患者等の年代別人数(県発表分のみ)

	0歳	1～4歳	5～9歳	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代
総数	4	18	51	49	37	31	56	27
うち自己検査等による報告数	0	0	0	3	5	2	9	4

	60～64歳	65～69歳	70歳代	80歳代	90歳以上	不明	計
総数	11	7	20	14	14	0	339
うち自己検査等による報告数	0	0	0	0	0	0	23

3 コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率(本日正午現在)

区分		入院者数	即応病床数	病床占有率
県東部地域		91	258	35.3%
県中部地域		115	269	42.8%
県西部地域		44	250	17.6%
県全体		＊ 250 (44)	777 (56)	32.2%
	うち確保病床	176 (42)	＊ 703 (56)	
	確保病床以外の病床	74 (11)	74 (11)	
	うち重症者	2 (2)	48 (15)	4.2%

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数。
＊ 本日の確保病床数(703床)と入院者総数(250人)を比較した病床占有率は35.6%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は99名で、県内の全入院者数は計349名です。

区分	入院者数
コロナ受入病院	250
その他	99
計	349

4 県内宿泊療養施設の入居状況(本日正午現在)

区分	施設数	総客室数	療養者用 客室数（A）	入居者数 （B）	占有率 B/A
室数等	４施設	530室	471室	14人	3.0%

5 新型コロナウイルスワクチンの接種実績(前日時点)

ワクチン接種記録システム（VRS）

区分		接種回数	接種率
全年代	１回目	3,001,027	82.03%
	２回目	2,984,921	81.59%
	３回目	2,578,157	70.47%
	４回目	1,737,278	47.49%
	５回目	901,029	24.63%
	合計	11,202,412	
高齢者 （65歳以上）	１回目	1,035,083	93.90%
	２回目	1,033,012	93.71%
	３回目	1,009,223	91.55%
	４回目	916,822	83.17%
	５回目	721,062	65.41%
	合計	4,715,202	

※引用元　接種状況ダッシュボード（デジタル庁）
https://info.vrs.digital.go.jp/dashboard/

提 供 日　2023/02/21

タイトル　県が「野菜マシマシ」餃子を開発、自販機等で販売スタート～プラス一皿で県民の野菜不足解消へ～

担　　当　健康福祉部 健康局健康政策課

連 絡 先　健康企画班

TEL 054-221-2404

（要旨）

・普段野菜をあまり食べない人でも、餃子ならついつい食べてしまう。そんな「自然に野菜を食べることのできる環境づくり」を目指し、県が、外食企業、料理研究家・インスタグラマー、地域づくりＮＰＯ、静岡県内の大学とタッグを組み、「野菜マシマシ」餃子の開発を進めてきた。
・開発した餃子を、令和５年３月１日（水）から３月31日（金）まで、自動販売機など県内７か所で試行的に販売する。
・令和５年２月28日（火）に、関係者向けのお披露目会を開催する。

（内容）

１　テスト販売の実施

「旨味たっぷり餃子」、「スタミナ旨塩餃子」を販売する。

(1)販売時期　令和５年３月１日（水）から３月31日（金）まで

(2)販売場所　県内５か所の自動販売機、２か所の無人販売店

(3)販売価格　36個入り　1,000円（税込み）

※無人販売店では、「旨味たっぷり餃子」と「スタミナ旨塩餃子」各18個入りのセットも販売（1,000円（税込み））。

(4)アンケート

購入者向けアンケートにより、どのような人がどのような理由で「野菜マシマシ」餃子を購入したかなどの調査を行い、野菜摂取量増加に向けた今後のアプローチ方法の参考とする。

２　関係者向けお披露目会の開催

次のとおり関係者向けお披露目会を開催する。

(1)日　時　令和５年２月28日（火）　10時～10時30分

(2)場　所　かつ銀 静岡ＳＢＳ通り店（静岡市駿河区中村町225-1）

(3)参加者（予定）

ア 当プロジェクトメンバー

株式会社にしはらグループ
代表取締役社長　西原洋平（にしはら ようへい）氏
料理研究家・インスタグラマー　松山絵美（まつやま えみ）氏
特定非営利活動法人ＮＰＯサプライズ
代表理事　飯倉清太（いいくら きよた）氏
静岡社会健康医学大学院大学　准教授　溝田友里（みぞた ゆり）氏
静岡県立大学食品栄養科学部　講師　串田修（くしだ おさむ）氏

イ 県関係者

静岡県健康福祉部健康局長ほか

(4)内　容

・静岡県からの趣旨説明
・レシピ考案者からのコンセプト説明
・にしはらグループからの販売概要説明
・試食
・自動販売機お披露目

(5)その他

報道機関用の試食のご用意もあります。

当日又は当該時間帯の取材が難しい場合、別途、個別対応いたしますので、お気軽にお問合せください。

提 供 日　2023/02/21
タイトル　高齢者がいきいきと健康に暮らせる社会を目指して！
一体的実施事例報告会を開催します
担　　当　健康福祉部 健康局健康増進課
連 絡 先　地域支援班　谷口
TEL 054-221-3263

～高齢者がいきいきと健康に暮らせる社会を目指して～
保健事業と介護予防の一体的実施事例報告会の開催（取材依頼）

１　概　要

県では、高齢者の効果的な健康づくりを促進するため、住民の医療・健康データから、地域ごとの健康課題を把握して、市町が課題解決に向けて対策を行うモデル事業等を実施しています。

この一環として、市町における保健事業と介護予防の一体的な取組事例についての報告会を開催します。

２　事例報告会の内容

日　時	令和５年２月28日（火）午後２時～４時30分
方　法	オンラインによる開催（zoom開催） ※当日は、静岡県後期高齢者医療広域連合会議室 （静岡市葵区黒金町59番地の７　ニッセイ静岡駅前ビル３階）より配信します。
対象者	市町職員、地域包括支援センター職員等　約150人
内　容	・市町実施モデル事業取組報告（島田市、磐田市） ・医師会提案モデル事業の取組報告（静岡県地域包括ケア推進室） ・グループワーク 「市町における効果的な一体的実施に向けて」 ファシリテーター：浜松医科大学　健康社会医学講座　尾島俊之　教授

３　モデル事業の内容

(1) 市町実施モデル事業

区分	取組内容
島田市	・庁内連携の推進。健康課題の分析結果を踏まえ、各地区の医療・健診・介護の特徴や困った時の相談窓口の情報を掲載したカレンダーを作成。
磐田市	・庁内連携の推進。訪問指導を行う保健師等専門職向けの勉強会の開催。 治療中断者向けリーフレットの作成。

※２市は、医療や介護、健診等のデータを分析して地域の健康課題を把握

(2) 医師会提案モデル事業

・かかりつけ医等が健診や日常の受診の機会を捉え、生活習慣病の重症化予防とフレイルに関する評価を行い、高齢者の状態に応じたサービス等につなげる仕組みを構築するためのモデル事業
・静岡市静岡医師会、静岡市清水医師会、焼津市医師会で実施

４　その他

取材される際は、当日配信会場までお越しください。

提 供 日　2023/02/21
タイトル　令和５年２月定例会の質問者の変更
担　　当　議会事務局 議事課
連 絡 先　議会事務局 議事課
　　TEL 054-221-2555

２月定例会の質問予定者について、下記のとおり変更がありましたのでお知らせします。
これに伴い、２月24日の質問者は３人となります。

	変更前	変更後
２月24日（金）質問者４人目	鈴木　利幸（自改）	なし
２月27日（月）質問者４人目	森　竹治郎（自改）	鈴木　利幸（自改）

提 供 日　2023/02/21
タイトル　清水特別支援学校生徒がパラサイクリング日本代表選手と一緒に自転車体験
担　　当　教育委員会 清水特別支援学校
連 絡 先　教諭　中澤
TEL 054-368-6800

パラサイクリング日本代表選手が清水特別支援学校に来校し、さまざまな自転車の体験会を行います！

清水特別支援学校にパラサイクリング日本代表選手が来校し、パラサイクリングの認知を拡大するとともに、障害のある子ども達にスポーツを楽しむ環境を作り、パラアスリートの発掘を行います。児童生徒たちは、タンデム自転車やトライシクル、ハンドサイクルなど、さまざまな自転車を実際に体験します。

１　日　時　　令和５年２月24日（金）
（１）午前９時30分から10時30分まで
（２）午前10時45分から11時45分まで

２　場　所　　静岡県立清水特別支援学校　駐車場
（静岡市清水区八坂東一丁目16-1）
※雨天時は体育館

３　参加者　　清水特別支援学校　小学部　児童　95人
（１）１～３年生　45人
（２）４～５年生　50人

パラサイクリング日本代表選手
福井万葉（ふくいかずは）選手
川本翔大（かわもとしょうた）選手

４　その他　　取材の際には、当日午前９時までに、清水特別支援学校までご連絡ください。
担　当：教頭　春田
電　話：054-368-6800
メール：shimizu-sh@edu.pref.shizuoka.jp

「有徳の人づくり」を進めています
静　岡　県　教　育　委　員　会

提 供 日　2023/02/22
タイトル　モンゴル国電力流通人材育成研修の修了式を行います
担　　当　知事直轄組織 地域外交局地域外交課
連 絡 先　海外交流班
TEL 054-221-2572

モンゴル国電力流通人材育成研修の修了式を行います

本県が中部電力株式会社の協力を得て実施しているモンゴル国電力流通人材育成研修が修了することから修了式を行います。修了式では知事から研修員に修了証書を授与します。

1 日　　時　令和5年2月28日(火) 16:00から16:20まで(20分間)

2 場　　所　知事室(静岡県庁東館5F)

3 研 修 員

氏 名	所 属
バトムンフ・フンツァガバルジル	モンゴル国エネルギー省企画政策部
ダヴァスレン・ニャムドルジ	モンゴル国ドルノゴビ県 ドルノド地区送電センター

4 次　　第

・知事挨拶
・中部電力(株)常務執行役員静岡支店長挨拶
・研修員自己紹介
・懇談
・修了証書授与
・記念品贈呈
・記念撮影

5 言　　語
モンゴル語−日本語(通訳あり)

(参考 研修の概要)

期 間	令和5年1月26日(木)～3月3日(金)
内 容	○モンゴル国の電力エネルギーの安定供給に資するため、中部電力(株)の協力を得て、専門研修等を実施。 ・1月26日～2月10日:日本語研修(オンライン) ・2月13日～3月3日:専門研修 ○専門研修では、中部電力株式会社本店(名古屋市)等で電力に関する講義を受講したほか、たはらソーラー・ウインド発電所(愛知県田原市)や浜岡原子力発電所(静岡県御前崎市)等の視察を行った。

提 供 日　2023/02/22
タイトル　静岡県・清華大学提携記念オンライン講演会の開催
担　　当　知事直轄組織 地域外交局地域外交課
連 絡 先　知事直轄組織　地域外交局地域外交課
TEL 054-221-3378

静岡県・清華大学提携記念オンライン講演会の開催

静岡県と中国・清華大学は、令和4年12月19日付で「富士山コンファレンス」の共同開催に向けた趣意書に調印しました。

これを記念し、清華大学「日中国交正常化50周年記念」連続講座の受講者向けにオンライン講演会を開催します。

1　概要

日　時　令和5年2月26日（日）日本時間15時00分から16時30分まで

場　所　県庁東館5階特別会議室

形　式　オンライン

対　象　清華大学「日中国交正常化50周年記念」連続講座の受講者
（清華大学の学生ほか日本文化に興味のある方）

テーマ　「東アジア文化遺産の再生－近代西洋の超克－（仮）」

2　次第

司会：清華大学日本研究センター主任　李　廷江（り・ていこう）

(1) 開会

(2) 挨拶　清華大学副学長　楊　斌（よう・ひん）

(3) 講演　静岡県知事　川勝　平太

(4) 閉会

提 供 日　2023/02/22
タイトル　首都圏の飲食店店主らによる県産品視察ツアー実施
担　　当　知事直轄組織 東京事務所
連 絡 先　渉外広報班
TEL 03-5212-9035

首都圏で活躍する本県ゆかりの飲食店店主らが本県を訪れ、県産品の魅力を探ります！

1 要 旨

静岡県東京事務所では、首都圏での県産品流通拡大等を目的として、首都圏の本県ゆかりの飲食店店主らを本県に招き、「食の都」静岡県の県産品や日本酒の魅力を再発見していただく、県産品視察ツアーを実施します。

2 概 要

(1)開催日:令和5年2月26日(日)

(2)参加者:首都圏の本県ゆかりの飲食店店主等10名(一部行程のみの参加者を含む)

3 スケジュール

時 間	内 容	所在地
10:00～11:30	桑高農園(多品目・多品種栽培野菜)訪問	榛原郡吉田町大幡1855-2
11:45～12:30	Grande Dame(「ふじのくに食の都づくり仕事人」石橋保二シェフによる、桑高農園産野菜ほか県産品を使った昼食)	榛原郡吉田町神戸2143-18
13:00～14:00	河村養蜂場訪問(ふじのくに新商品セレクション「Honey　boy(蜂蜜)」試食)	牧之原市堀野新田(取材の際には事前にお問合せください)
14:50～15:30	尾州真味屋総本舗訪問(しずおか食セレクション「しずおかMOMIJI(鹿肉)」、「しずおかBOTAN(猪肉)」試食)	藤枝市緑町2-2-21

16:00～17:00	萩錦酒造訪問(酒蔵視察、試飲等)	静岡市駿河区西脇381

4　当日の連絡先

電話 080－1087－1016(静岡県東京事務所中村)

提 供 日　2023/02/22
タイトル　認定NPO法人ふるさと回帰支援センター（東京）の
2022年移住希望地ランキング（窓口相談）で３年連続
第１位
担　　当　くらし・環境部 政策管理局企画政策課
連 絡 先　移住・定住促進班
TEL 054-221-2059

全国46都道府県が出展している認定NPO法人ふるさと回帰支援センター（東京都有楽町）が、相談者等を対象に実施している地方移住に関するアンケートにおいて、本県は窓口相談者が選んだ2022年（1～12月）移住希望地ランキングで、3年連続 第1位となった。

（概要）
○ 本県に関する調査結果
・窓口相談者が選んだ移住希望地ランキングで第1位（3年連続）
・全ての年代で第1位
○ ふるさと回帰支援センターによる結果の分析
・本県については、対面を基本にオンラインも併用しながら、市町等と連携して移住フェアやセミナー、出張相談会等を数多く開催し、窓口相談の増加につながった。
・ふるさと回帰支援センターの相談件数は2年連続で過去最多を記録。移住相談の傾向としては、移住希望地が明確な本気度の高い相談が増えており、また就労形態では「テレワーク希望」が引き続き増加した。

◆ 2022年移住希望地ランキング　（矢印は前年との順位比較）

順位	窓口相談者ランキング	セミナー参加者ランキング
１位	**静岡県　（→）**	広島県　（→）
２位	長野県　（↑）	新潟県　（↑）
３位	栃木県　（↑）	愛媛県　（↓）
４位	山梨県　（↓）	長野県　（↓）
５位	福岡県　（↓）	**静岡県　（↑）**

◆ 2022年窓口相談者年代別移住希望地ランキング　（単位:%）

	20代以下	30代	40代	50代	60代	70代以上
1位	**静岡県**	**静岡県**	**静岡県**	**静岡県**	**静岡県**	**静岡県** 栃木県
	6.2	**8.6**	**8.5**	**9.8**	**9.4**	**11.9**
2位	長野県	福岡県	長野県	長野県	栃木県	－
	5.1	5.5	5.4	5.9	7.4	－
3位	和歌山県	長野県	栃木県	栃木県	長野県 山梨県	山梨県 神奈川県

	4.9	4.7	5.1	5.1	5.9	7.1

提 供 日　2023/02/22

タイトル　ＪＲ東海に対し「山梨県側から県境付近に向けて実施する高速長尺先進ボーリングに関する対話について」の文書を発出

担　　当　くらし・環境部 環境局

連 絡 先　参事

TEL 054-221-2210

本日、JR東海に対し「山梨県側から県境付近に向けて実施する高速長尺先進ボーリングに関する対話について」の文書を発出しました。

第１１回地質構造・水資源専門部会【資料２】において示された、高速長尺先進ボーリングの着手時に行う報告がありませんでした。

このことから、本県が有する懸念についての対話が尽くされることのないまま、県境まで高速長尺先進ボーリングが削孔されてしまうのではないかと危惧し、本日、ＪＲ東海に対し、現行の削孔計画を再考するとともに、以下の点についての対話を、速やかに開始するよう、要請しました。

○　本県の地下水が流出するおそれが低いと考えられる区間を科学的根拠に基づき決定し、示すこと。

○　周辺地下水位や南アルプストンネル先進坑の湧水量を含めて、貴社が調査で把握した情報を報告すること。特に、湧水量は常時観測して、関連する情報と合わせて定期的にグラフ等でわかりやすく適切に報告すること。

○　国土交通省を通じてお伝えしているとおり、想定外の場合の緊急報告とその際の対応について、事前に明確にすること。

提 供 日　2023/02/22
タイトル　無許可で盛土を行った者に対する措置命令の発出
担　　当　くらし・環境部 環境局盛土対策課
連 絡 先　盛土対策課
TEL 054-221-2918

１　要　旨
令和４年７月に、函南町平井において静岡県盛土等の規制に関する条例第９条の許可を得ずに盛土を行った者に対し、令和５年２月21日に、同条例第27条第２項の規定に基づき措置命令を発出した。

２　措置命令の概要

区　分	内　　容
命令を受ける者	御殿場市東田中1991番地の９ 小野商事株式会社 代表取締役　小野　勇司
命令の内容	（１）函南町平井字大阿原1615番１及び1615番２について、原状回復を行うこと。 （２）（１）の実施に当たっては、あらかじめ、計画書を作成し、知事の承認を受けること。
命令日	令和５年２月21日
履行期限	（計画書提出期限）令和５年３月６日 （着手期限）令和５年３月24日 （完了期限）令和５年11月24日
根拠条文	静岡県盛土等の規制に関する条例第27条第２項

提 供 日　2023/02/22
タイトル　知事が東アジア文化都市宣言！
担　　当　スポーツ・文化観光部 文化局文化政策課
連 絡 先　東アジア文化都市推進班
TEL 054-221-3271

知事が東アジア文化都市宣言！

２月23日の富士山の日フェスタ内において、川勝知事が県民及び国内外に向けて、東アジア文化都市宣言を行い、認知度の向上と県民参画の呼び掛けを行います。

１　日時場所
２月23日　富士山の日フェスタ内
プラサヴェルデステージ上　14時35分頃
※なお、富士山の日フェスタの詳細については、２月17日付け記者提供資料を参照ください

２　宣言文

「東アジア文化都市2023静岡県」宣言

静岡県は、霊峰富士を象徴として東西南北に拡がる美しい自然環境に恵まれ、古来よりそれぞれの地域が歴史を重ね、多彩な特色ある文化を育んでまいりました。本県を訪れると、まるで回廊を巡るかのように次々と新たな感動や刺激に出会うことができます。

2023年、静岡県は文化の日本代表として、静岡及び日本の文化の魅力を東アジアや世界に発信する国内唯一の「東アジア文化都市」の大役を担うこととなりました。

私たちは、類い稀な豊かな文化資源を最大限に活かし、日本の文化首都としての責務を県民総がかりで実現することをここに誓い、東アジアの平和を希求し世界に輝ける「東アジア文化都市2023静岡県」を創造することを宣言します。

2023年2月23日

静　岡　県

東アジア文化都市2023静岡県
Culture City of East Asia 2023 SHIZUOKA

提 供 日　2023/02/22
タイトル　「風流踊」ユネスコ無形文化遺産登録記念！ふじのくに民俗芸能フェスティバルを開催します！
担　　当　スポーツ・文化観光部 文化局文化財課
連 絡 先　文化資源活用班
TEL 054-221-3183

「風流踊」ユネスコ無形文化遺産登録記念！ふじのくに民俗芸能フェスティバルを開催します！

令和５年２月26日（日）に静岡が世界に誇る民俗芸能を披露する「令和４年度ふじのくに民俗芸能フェスティバル」を開催します。
今年度は、「徳山の盆踊」、「有東木の盆踊」等41件で構成される「風流踊」が令和４年11月30日にユネスコ無形文化遺産に新規登録されたことを記念し、この２件を中心に行います。

１　日　時：令和５年２月26日（日）　午後１時～３時30分（予定）

２　場　所：静岡市民文化会館大ホール（静岡市葵区駿府町２番90号）

３　出　演：ユネスコ無形文化遺産「風流踊」徳山の盆踊（川根本町）
ユネスコ無形文化遺産「風流踊」有東木の盆踊（映像出演、静岡市）
国重要無形民俗文化財　静岡浅間神社廿日会祭の稚児舞楽（静岡市）
国重要無形民俗文化財　西浦の田楽（にしうれのでんがく）（浜松市）
三社祭礼囃子（さんじゃさいれいばやし）
静岡県立横須賀高等学校郷土芸能部（掛川市）

４　主　催：ふじのくに無形民俗文化財活性化実行委員会
（静岡県　静岡県文化財保存協会　静岡県文化財団　静岡県観光協会）

５　その他：当日鑑賞申込受付を行います。
事前申し込みをしていない方で鑑賞希望される方は、
午後０時30分～午後１時に、「当日受付」までお越しください。

６　問合せ：ふじのくに無形民俗文化財活性化実行委員会事務局
（静岡県スポーツ・文化観光部文化局文化財課内）
電　話　０５４－２２１－３１８３
メール　bunkazai@pref.shizuoka.lg.jp

東アジア
文化都市
2023静岡県

Culture City of East Asia
2023 SHIZUOKA

提 供 日　2023/02/22
タイトル　「第95回記念選抜高等学校野球大会」に出場する常葉大学附属菊川高等学校が副知事を表敬訪問します。
担　　当　スポーツ・文化観光部 総合教育局私学振興課
連 絡 先　指導班
TEL 054-221-2937

「第95回記念選抜高等学校野球大会」に出場する常葉大学附属菊川高等学校が副知事を表敬訪問します。

3月18日（土）から阪神甲子園球場で開催される「第95回記念選抜高等学校野球大会」に出場する常葉大学附属菊川高等学校が、副知事を表敬訪問する。

1　日　時　令和5年2月28日（火）　午後4時00分～4時30分

2　会　場　県庁別館21階　展望ロビー

3　訪問者

大会主催者側：県高野連、毎日新聞社

選抜出場校側：常葉大学附属菊川高等学校　校長、部長、監督、副部長、選手

4　県側出席者

出 野　勉　　副知事

塩 﨑　克 幸　教育監

京 極　仁 志　スポーツ・文化観光部長

5　次　第

（1）県側出席者紹介

（2）訪問者側出席者紹介

（3）県高野連会長・毎日新聞社静岡支局長より挨拶

（4）出場報告（校長）

（5）全国大会への抱負（監督）

（6）自己紹介、決意表明（選手）

（7）激励の言葉（副知事）

（8）激励の品贈呈（副知事）

（9）記念写真撮影

6　大会概要

（1）大会名：第95回記念選抜高等学校野球大会

（2）主　催：毎日新聞社、（公財）日本高等学校野球連盟

（3）期　間：令和5年3月18日（土）から3月31日（金）までの14日間

（4）場　所：阪神甲子園球場（兵庫県西宮市）

(5)出場校:36校(一般選考32校、21世紀枠3校、神宮大会枠1校)
(6)抽選会:令和5年3月10日(金)

提 供 日　2023/02/22
タイトル　個別避難計画の作成に向けて県内４市町＋兵庫県から
取組発表いただきます！
担　　当　健康福祉部 政策管理局企画政策課
連 絡 先　企画班
TEL 054-221-3357

個別避難計画(災害時ケアプラン)作成事業　報告会

～防災と福祉の連携による個別避難計画の作成に向けて～

1　目的・概要
近年、豪雨災害をはじめとする大規模災害が頻発しており、高齢者や障がい者が逃げ遅れることなく円滑に避難するためには、当事者、行政、地域住民、福祉専門職等が密接に連携し、実効性のある避難のための個別避難計画の作成が重要です。
今回の報告会は、富士市、長泉町、沼津市、浜松市から取組報告をいただくとともに、講師(兵庫県社会福祉士会　事務局長　西野氏)を交えて、各市町における今後の取組について協議することを目的に開催いたします。

2　日　　時　令和5年3月3日(金)13:30～16:00
3　会　　場　レイアップ御幸町ビル　5－D会議室(静岡市葵区御幸町11-8)
4　対　　象　市町行政(危機管理部門、福祉部門等)、市町社会福祉協議会等

5　プログラム

時　間	内　容
13:00～	受　付
13:30～ 13:35	開　会
13:35～ 13:55	(1)兵庫県の取り組み
13:55～ 15:50	(2)事例報告「県内市町における個別避難計画の作成」 ・富士市(市内における横展開(5地区10事例の作成)／県モデル事業) ・長泉町(モデル地区の設定、2事例(高齢、障がい)の作成／国モデル事業) ・沼津市(庁内連携の取組、2事例(高齢、障がい)の作成) ・浜松市(優先順位付けの考え方) 講師:兵庫県社会福祉士会　事務局長　西野佳名子　氏
15:50～ 16:00	(3)行政説明「来年度の取組予定」 報告者:静岡県健康福祉部企画政策課
16:00	閉　会
16:00～ 16:30	情報交換会　※希望者のみ

提 供 日　2023/02/22
タイトル　インフルエンザ施設別発生状況について【第31報】
担　　当　健康福祉部 感染症対策局感染症対策課
連 絡 先　感染症対策班
TEL 054-221-2986

インフルエンザ施設別発生状況について【第31報（２月21日受付分）】

番号	施設概要				閉鎖等の措置をした学級の状況				閉鎖等の
	名　称	所在地	在籍者数	学級数	学級数	在籍者数	患者数	欠席者数	
1	高等学校	静岡市駿河区	224	9	3	83	23	23	2月21日　～
2	中学校	静岡市葵区	256	10	1	25	10	10	2月21日　～
3	小学校	静岡市葵区	165	7	1	23	9	9	2月21日　～
4	小学校	静岡市葵区	522	21	1	28	14	13	2月21日　～
5	小学校	静岡市清水区	819	29	1	34	11	4	2月21日　～
6	小学校	静岡市葵区	609	18	3	103	23	16	2月20日　～
7	小学校	湖西市	754	29	1	30	11	11	2月21日　～
本日合計	１高等学校、１中学校、５小学校				11	326	101	86	
本日までの累計（実数）	１０５施設（１３高等学校、２２中学校、５８小学校、６幼稚園、２保育所、２こども園、２特別支援学校、０高等専門学校）				185	5,546	1,772	1,689	

- 在籍者数、患者数及び欠席者数は、閉鎖措置がとられる直前の数です。
- 患者数は、欠席者及び罹患登校者を含めて計上してあります。（したがって、欠席者数は患者数に再掲されています。）
- 初発・再発の別欄は、同じ学級で同一週に複数回学級閉鎖をした場合に再発と記入しています。
- 発生報告については、全国一律に令和４年９月５日から新しいシーズンとして集計・公表しています。
- 本報告は、インフルエンザ様疾患（「38 度以上の発熱かつ急性呼吸器症状（鼻汁、鼻閉、咽頭痛又は咳のいずれか１つ以上）」）を対象としています。
- ただし新型コロナウイルス感染症患者及び濃厚接触者は除きます。
- 小中一貫学校は初等部を小学校、中等部を中学校として計上しています

前回の発表・・・令和５年２月21日（御殿場市小学校、浜松市中学校、浜松市小学校２）

提 供 日　2023/02/22
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

1 本日の新規感染者数(政令市発表分を含む)

	県発表分	静岡市発表分	浜松市発表分	計
本日の新規感染者数	371	164	178	713
感染者数の累計	488,704	171,216	197,265	857,185

本日の本県の感染症患者数は、県公表と厚生労働省公表で以下のとおり差異が生じています。

県公表（政令市含む）	713人
厚生労働省公表(予定)（政令市含む）	533人
差引き	180人

(理由)
本県が昨日、医療機関からFAXで報告を受けた陽性者数180人分について、HER-SYSへの入力作業に漏れがあり、昨日中にHER-SYSに入力されなかったことによるものです。
※厚生労働省は、前日0時から24時にHER-SYSに入力された人数を公表

(備考)
180人分については既にHER－SYSに遡及入力しており、明日以降、厚生労働省が公表する静岡県分の陽性者数累計に反映されます。
なお、明日公表する2月23日分の陽性者数には影響しません。

2 本日の新規感染症患者等の年代別人数(県発表分のみ)

	0歳	1～4歳	5～9歳	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代
総数	7	12	35	61	47	42	58	38
うち自己検査等による報告数	0	0	0	2	10	5	11	4

	60～64歳	65～69歳	70歳代	80歳代	90歳以上	不明	計
総数	13	6	24	18	10	0	371
うち自己検査等による報告数	0	0	0	0	0	0	32

3 コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率(本日正午現在)

区分		入院者数	即応病床数	病床占有率
県東部地域		81	253	32.0%
県中部地域		106	265	40.0%
県西部地域		40	253	15.8%
県全体		＊ 227 (41)	771 (56)	29.4%
	うち確保病床	162 (39)	＊ 706 (56)	
	確保病床以外の病床	65 (11)	65 (11)	
	うち重症者	2 (2)	46 (15)	4.3%

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数。
＊ 本日の確保病床数(706床)と入院者総数(227人)を比較した病床占有率は32.2%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は90名で、県内の全入院者数は計317名です。

区分	入院者数
コロナ受入病院	227
その他	90
計	317

4 県内宿泊療養施設の入居状況(本日正午現在)

区分	施設数	総客室数	療養者用 客室数（A）	入居者数 （B）	占有率 B/A
室数等	4施設	530室	471室	10人	2.1%

5 新型コロナウイルスワクチンの接種実績(前日時点)

ワクチン接種記録システム（VRS）

区分		接種回数	接種率
全年代	1回目	3,001,063	82.03%
	2回目	2,984,978	81.59%
	3回目	2,578,471	70.48%
	4回目	1,737,880	47.51%
	5回目	902,050	24.66%
	合計	11,204,442	
高齢者 (65歳以上)	1回目	1,035,020	93.89%
	2回目	1,032,956	93.71%
	3回目	1,009,191	91.55%
	4回目	916,878	83.18%
	5回目	721,782	65.48%
	合計	4,715,827	

※引用元　接種状況ダッシュボード（デジタル庁）
https://info.vrs.digital.go.jp/dashboard/

提 供 日　2023/02/22
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

新型コロナウイルス感染症患者の死亡について（県内1355例目）

新型コロナウイルス感染症の患者１名の死亡が確認されたとの報告がありました。

お亡くなりになられた患者様に対し、謹んで哀悼の意を表しますとともに、御遺族の皆様には心よりお悔やみ申し上げます。

病状等の詳細につきましては、御遺族の意向により公表を差し控えさせていただきます。
また、報道に際しましては、患者様及び御遺族の皆様の人権の尊重並びに個人情報の保護に御配慮をお願いします。

県内死亡症例No	死亡日	死亡場所	年代	性別	居住地	基礎疾患の有無
1355	2月17日	医療機関	80歳代	男性	島田市	有り

提 供 日　2023/02/22
タイトル　新型コロナ無料検査は、2月28日（火）に終了します。
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策推進課
連 絡 先　機動第４班
TEL 054-221-2727

１　概要

新型コロナウイルス新規感染者の減少傾向が続き、国評価レベルを３から２に引き下げ、医療ひっ迫警報が終了したことから、感染不安を感じる県民の方が無料で検査が受けられる「1.感染拡大傾向時の一般検査事業」は、実施期間を延長せず、令和５年２月28日(火)に終了します。

なお、経済社会活動において飲食、イベント、旅行、帰省等などの活動の際に必要となる検査を無料で受けることができる「2.ワクチン検査パッケージ・対象者全員検査等定着促進事業」は、国からの通知に基づき令和５年１月12日(木)に終了しているため、全ての無料検査を２月28日（火）に終了します。

２　検査の概要

区　分	1．一般検査事業	2．定着促進事業
目　的	感染拡大防止･早期発見	経済社会活動の維持
期　間	**令和5年2月28日(火)に終了**	令和5年１月12日(木)に終了しています
対象者	感染に不安を感じる、無症状の県民又は県内在住の方	飲食、イベント、旅行、高齢者施設での面会、帰省等において検査が必要な方のうち、オミクロン株対応ワクチン未接種の無症状の方 ※オミクロン株対応ワクチン接種済でも、検査が受けられる場合 ((1)～(3)のいずれかの理由) (1)オミクロン株対応ワクチン接種済の方も含め、全員の検査が求められている (2)高齢者や基礎疾患がある方と接触する機会がある (3)帰省
検査方法	PCR検査等 又は 抗原定性検査	抗原定性検査 ※PCR検査等が受けられる場合 ((1)又は(2)の場合) (1)10歳未満 (2)高齢者や基礎疾患がある方と接触する機会がある

３　無料検査に関するお問い合わせ窓口

○検査無料化事業専用ダイヤル
電話番号：０５０－５４４４－６５８８
開設日時：９：００～１７：００（土日祝日も含む）

提 供 日　2023/02/22
タイトル　農山漁村ときめき女性全体研修会を開催します！
担　　当　経済産業部 農業局農業ビジネス課
連 絡 先　担い手育成班
　　TEL 054-221-2733

令和４年度農山漁村ときめき女性全体研修会を開催します！

１　目的
　農山漁村の女性が、その能力を発揮し、農林水産業の発展及び地域経済の活性化を促進するために、地域のリーダーとしての活躍が期待される女性農業者等を対象とした地域振興や経営発展における女性リーダーとしての意識醸成を図る研修会を開催します。

２　開催テーマ
「私らしさを活かすには　～自分を磨き、仕事や地域で輝こう～」

３　日時
令和５年２月24日（金）午前10時から午後３時30分

４　会場
静岡県男女共同参画センターあざれあ　２階　大会議室
（静岡市駿河区馬渕１－17－１）
※オンライン会議システム（zoom）も併用

５　参加者
農山漁村ときめき女性、農林水産業に従事する女性、行政・関係団体職員等

６　日程

時間	内容
10:00～ 12:00	事例発表「女性の視点を活かした取組紹介」 発表者　令和４年度農山漁村ときめき女性新規認定者（６人）
13:00～ 15:30	講義・ワークショップ「自分らしいリーダーシップを学ぶ旅」 講師　高橋和美（たかはし　かずみ）氏 （キャリアコンサルタント、心理カウンセラー、Disc公認インストラクター）

７　問合せ先
静岡県経済産業部農業局農業ビジネス課　電話番号：054-221-2733

８　その他
・来場に際しては、手洗い、マスクの着用等感染症対策に御協力願います。
・発熱または風邪のような症状のある方の来場は控えていただきますようお願いします。

■農山漁村ときめき女性とは・・・
　静岡県では、農山漁村の中で優れた技術や感性を持ち、わざあり分野、むらおこし分野、ひとづくり分野のいずれかに秀で、指導的役割を果たしている女性を「農山漁村ときめき女性」として認定しています。

提 供 日　2023/02/22
タイトル　三島バル仕掛人が中山間地域を活性化！　地域引力事業研修会を開催します。
担　　当　経済産業部 農業局食と農の振興課
連 絡 先　地域農業班
TEL 054-221-2749

三島バル仕掛人が中山間地域を活性化！　地域引力事業研修会を開催します。

県は、中山間地域における地域資源を活用したグリーンツーリズムの展開や、農産物のブランド化の取組を支援しています。
このたび、中山間地域で活躍する地域づくり協議会が活動報告を行い、６次産業化や地域活性化を専門とする講師から活動に対する助言指導を受ける研修会を開催します。

１　日　　時　令和５年２月28日（火）午後１時30分から午後３時30分まで
２　開催方法　オンライン開催（Zoom）
　　事務局会場：B-nest演習室３（静岡市葵区御幸町3-21）
３　参 加 者　地域づくり協議会、市町、地域づくりに関心がある方等　約60人
４　内　　容

時　間	内　容
13：30～14：00	「講師の取組紹介」 ・地域づくり等の取組の紹介 株式会社結屋　代表取締役　川村 結里子（カワムラ　ユリコ）氏
14：00～14：50	「令和４年度の活動報告」 ・地域づくり協議会ごと発表（５協議会）
14：50～15：30	・講師からのアドバイス ・質疑応答

（講師）　株式会社結屋　代表取締役　川村 結里子 氏
農山漁村発イノベーション静岡県サポートセンター専門家。
専門分野は、広報・マーケティング、商品企画、地域づくり など。はしご酒イベント 三島バルの開催や、沼津「内浦漁協直営いけすや」の開業に携わる。

○　参考：地域づくり協議会

協議会名	市町	Ｒ４年度の取組（計画）
富士山大淵笹場茶園景観活用推進協議会	富士市	・茶商品パッケージの改善 ・商品の販路開拓
静岡県グリーン・ツーリズム協会中部支部	静岡市	・農産物加工販売施設の販売力の強化 ・地域特産品の開発・改良
縁結びくのわき地域協議会	川根本町	・体験農園の増設、体験プログラムの造成 ・モニターツアーの実施
森町ツーリズム研究会 森町でつながる推進部会	森町	・新商品開発、販売力の強化 ・グリーンツーリズムの展開
美しい邑くんま推進協議会	浜松市	・新商品開発、販売促進 ・体験プログラムのＰＲ動画作成

○　取材及び問合せ先
取材を希望される方は、２月27日（月）までに御連絡をお願いします。
＜問合せ先＞静岡県食と農の振興課地域農業班（電話　054-221-2749）

○　その他

発熱又は風邪のような症状のある方は来場を控えていただくようお願いします。
会場内ではマスクの着用、手指消毒に御協力願います。

提 供 日　2023/02/22
タイトル　第８回静岡県農村の魅力フォトコンテスト入賞作品が決定！
担　　当　経済産業部 農地局農地保全課
連 絡 先　農村整備班
TEL 054-221-2713

【ふじのくに美しく品格のある邑（むら）】

第８回静岡県農村の魅力フォトコンテスト 入賞作品が決定！

１　要　旨

県では、美しい農村景観や日々の暮らしの風景といった農村の魅力を伝える写真を通じて、農業・農村の果たす役割や大切さを皆で共有することを目的に、第８回静岡県農村の魅力フォトコンテストを実施しました。
このたび、厳正なる審査の結果、41点の入賞作品が決定しました。

２　特選・準特選受賞者

賞名	氏名	タイトル	撮影地
特選 （静岡県知事賞）	宮崎　泰一	農村の小正月	富士宮市半野 （天子ヶ岳の里）
準特選 （静岡県土地改良事業団体連合会長賞）	露木　義光	大忙し	三島市箱根山麓 （三島箱根西麓地区）
準特選 （静岡県土地改良事業団体連合会長賞）	遠藤　啓	ママの運転手さん	伊豆の国市御門
準特選 （ふじのくに美しく品格のある邑づくり連合会長賞）	髙橋　正雄	お手伝い	富士市桧新田 （富士山のふもとの郷を守る邑）
準特選 （ふじのくに美しく品格のある邑づくり連合会長賞）	清水　絵美	ブロッコリーの植え付け	富士市大淵 （大淵笹場）

※（　）内は「ふじのくに美しく品格のある邑」の名称です。

これらの作品を含む入賞作品は、ホームページに掲載しています。
下記QRコードからご確認ください。

【特選（静岡県知事賞）】
タイトル：農村の小正月
撮影地：富士宮市半野（ふじのくに美しく品格のある邑：天子ヶ岳の里）
撮影者：宮崎　泰一

（講評）
澄み切った青空の下、富士山を背景に、前年のお札や、正月飾りが燃やされて行く農村ならではの迫力ある「どんど焼き」を捉えています。
火の勢いが落ち着くと、周りに集まる人達は、鏡開きの餅や餅花を焼いて、無病息災を願い、皆で楽しく食べるのでしょう。
勢いのある炎と懇談する人達の様子が広々とした画面に映し出された小正月らしい作品です。

３　入賞作品展示会

県庁別館21階富士山展望ロビーにて令和５年７月に開催予定

４　第８回静岡県農村の魅力フォトコンテスト概要

（１）募集期間
　令和４年６月10日（金）～令和５年１月６日（金）
（２）応募作品テーマ

「私が見つけた！農村のふれあい・心あたたまるひととき」
（３）応募作品数
2,405点
（４）審査委員長
沼田　早苗氏（写真家）
（５）主　催
静岡県
（６）共　催
静岡県土地改良事業団体連合会・「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合

５　参考

■「ふじのくに美しく品格のある邑」とは？

静岡県では、農業や美しい景観、地域に伝わる文化・伝統などの県民共有の財産でもある地域資源を保全・活用し、次世代に継承する活動を行う集落等を「美しく品格のある邑（むら）」として登録し、情報発信や知事顕彰を行っています。令和４年３月末時点で150の地域が認定されています。

提 供 日　2023/02/22
タイトル　静岡地域森林県民円卓会議
　　～「木育」の今とこれから～
担　　当　経済産業部 中部農林事務所森林整備課
連 絡 先　林業振興班
　　TEL 054-286-9066

静岡地域森林県民円卓会議の開催
～「木育」の今とこれから～

静岡県は「静岡県森林と県民の共生に関する条例」に基づき、「森林県民円卓会議」を設置し、県民の森林との共生に関する合意の形成及び連携した取組を促進しています。
静岡地域森林県民円卓会議では、これから、「木育」を、どのように広げていけばいいのか、木育に関わる方々と話し合います。

◆日　時　令和５年２月28日（火）午後３時から５時まで

◆場　所　静岡総合庁舎７階第10会議室（静岡市駿河区有明町2-20）

◆主　催　静岡地域森林県民円卓会議

◆運　営　NPO法人ホールアース研究所 今永 正文 氏（静岡地域運営委員）
　　静岡大学名誉教授　小嶋　睦雄　氏（全県運営委員）
　　中部農林事務所・志太榛原農林事務所（事務局）

◆参加者　木育に取り組む林業・森づくり団体、企業及び行政等（10名程度）

◆内　容

・基調講演（60分）※午後３時15分頃から
　NPO法人グリーンウッドワーク協会 理事長 小野 敦 氏
　「木育」の 今 と これから　～実例を踏まえて～

・事例紹介（５分）※午後４時15分頃から
　静岡市中山間地振興課
　「木育」をテーマとした「オクシズ材」の活用促進について

・ディスカッション（30分）※午後４時20分頃から

・まとめ及び講評（10分）※午後４時50分頃から

提 供 日　2023/02/22
タイトル　清水港　西部地区貿易懇談会を開催します
担　　当　交通基盤部 港湾局港湾振興課
連 絡 先　港湾物流促進班
　　TEL 054-221-3779

清水港　西部地区貿易懇談会を浜松で開催します

清水港ポートセールス実行委員会（静岡県・静岡市・清水港利用促進協会）では、現在国の事業により新興津岸壁延伸工事が進められるなど、今後のコンテナ貨物取扱量の増加が期待される清水港の利用継続・拡大を呼びかけるため、今般、浜松市において、県西部地区の荷主企業を対象にしたセミナーを開催します。
本セミナーは、ここ２年間は新型コロナウイルスの感染防止を考慮しWeb開催となっておりましたが、今年はグランドホテル浜松にて、清水港の概要説明のほか、東京大学名誉教授である伊藤元重先生による「2023年日本経済の展望」をテーマとした基調講演などを行います。

１　日時　令和５年２月28日（火）17:00～18:30

２　場所　グランドホテル浜松（浜松市中区東伊場１丁目３－１）

３　内容
(1) セミナー（２階鶴の間）　17時～
〇主催者挨拶（清水港利用促進協会会長）

〇清水港の概要（静岡県交通基盤部清水港管理局長）

〇講演「2023年日本経済の展望」
（東京大学名誉教授　伊藤　元重氏）

(2) 懇談会（２階鳳の間）　18時40分～
（挨拶　静岡県知事、浜松市副市長）

４　取材について
希望される記者の方は、2/27（月）までに下記問い合わせ先へ御連絡ください。

５　問合せ先　清水港利用促進協会（静岡商工会議所清水事務所内）
TEL:054-353-3403

提 供 日　2023/02/22
タイトル　日本の国際クルーズ受入再開が清水港からスタート
担　　当　交通基盤部 港湾局港湾振興課
連 絡 先　佐野
TEL 054-221-2133、3779

日本の国際クルーズ受入再開は、清水港からスタート！

日本の国際クルーズ再開後、最初の客船が３月１日(水)、清水港に寄港します。

２０２０年３月以降、日本における国際クルーズの運航が停止していましたが、昨年１１月に国土交通省が監修したガイドラインが公表され、受入再開の準備が整いました。

本県では、３月１日に清水港への寄港が予定されている客船「アマデア」について、安全な受入れに関する関係者の合意が整い、２月２０日付けで寄港受入れを船社に通知しました。

３月１日の寄港は、日本の国際クルーズ船受入れ再開後、全国で初めての受入れとなります。

１　寄港の概要

(1) 日 時　令和5年3月1日(水)　入港予定8:00　出港予定20:00
(2) 場 所　清水港　日の出ふ頭
(3) 船 舶　アマデア　総トン数29,008トン
(4) 運航会社　フェニックス・ライゼン(独)
(5) 船舶行程　サイパン(2/25)－洋上(2/26～28)－清水(3/1)－ 東京(3/2)
(6) 乗員・乗客数　乗客:約500人　乗組員:約300人

２　受入合意（感染症対策）

港湾管理者である県は、「クルーズ船が寄港する旅客ターミナル等における感染拡大予防ガイドライン」(公益社団法人　日本港湾協会策定)に則り、安心安全な寄港受け入れを行います。

また、船舶が「国際クルーズ運航のための感染拡大予防ガイドライン」(日本国際クルーズ協議会策定)に沿った運航をすることを確認しています。

県は、保健所や検疫所、港湾関係者など地域の関係機関で構成する「清水港安全対策協議会」の事前合意を得て、2月20日付けで船舶に寄港受入れを通知しました。

３　３月1日のスケジュール（歓迎事業等）

・入港、出港の時間等に併せて、清水港客船誘致委員会が歓迎事業を実施します。
・入港時の歓迎、出港時のお見送りは、県民の皆様が参加することも可能です。
・当日の天候や船社側の都合等により、時間変更や中止となる場合があります。

時間	内容	場所	備考
8：00	入　港	日の出埠頭　岸壁上	7：45～　市民による歓迎（太鼓演奏等）
	入国手続き等	船内及びＣＩＱ施設	船内で検疫(人)を実施後、ＣＩＱ施設で入国審査、税関、検疫（動・植物）の手続き
11：30	歓迎式典	日の出埠頭　岸壁上	客船誘致委員会主催の歓迎式典
20：00	出　港	日の出埠頭　岸壁上	市民によるお見送り（花火等）

４　取材について

・寄港当日（3月１日）に、現地取材をされる場合は事前に港湾振興課までご連絡ください。

５　今後の寄港スケジュール

清水港客船誘致委員会のホームページ（http://www.shimizu-port.jp/）において随時公表されます。

なお、寄港スケジュールは今後の感染症拡大状況等により変更される場合があります。

提 供 日　2023/02/22
タイトル　清水特別支援学校生徒が地元茶農家さんとお茶の木を植えます
担　　当　教育委員会 清水特別支援学校
連 絡 先　教頭　春田
TEL 054-368-6800

清水特別支援学校生徒による地元お茶農家さんとお茶の木の植樹

清水特別支援学校では「お茶プロジェクト」として、茶農家さん、茶問屋さんと一緒に、清水区両河内の茶畑で育てた茶葉を摘み、紅茶を作る活動を行っています。今回は、より身近にお茶の木の成長を感じられるように、校内にお茶の木を植樹します。

１　日　時　　令和５年２月27日（月）
午前10時から10時30分まで
（雨天時は３月１日に延期）

２　場　所　　静岡県立清水特別支援学校　運動場
（静岡市清水区八坂東一丁目16-1）

３　参加者　　清水特別支援学校　児童生徒　44人
（小学部３年生17人、小学部４年生14人、中学部生徒会６人、
高等部生徒会７人）
茶農家
豊好園　片平さん

４　その他　　取材の際には、当日午前９時までに、清水特別支援学校までご連絡ください。
担　当：教頭　春田
電　話：054-368-6800
メール：shimizu-sh@edu.pref.shizuoka.jp

「有徳の人づくり」を進めています
静　岡　県　教　育　委　員　会

提 供 日　2023/02/23
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

1 本日の新規感染者数(政令市発表分を含む)

	県発表分	静岡市発表分	浜松市発表分	計
本日の新規感染者数	326	114	117	557
感染者数の累計	489,030	171,330	197,382	857,742

2 本日の新規感染症患者等の年代別人数(県発表分のみ)

	0歳	1～4歳	5～9歳	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代
総数	4	13	23	54	36	39	52	39
うち自己検査等による報告数	0	0	0	1	3	7	7	7

	60～64歳	65～69歳	70歳代	80歳代	90歳以上	不明	計
総数	11	12	20	15	8	0	326
うち自己検査等による報告数	1	0	0	0	0	0	26

3 コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率(本日正午現在)

区分	入院者数	即応病床数	病床占有率
県東部地域	79	252	31.3%
県中部地域	103	265	38.9%
県西部地域	43	252	17.1%
県全体	＊ 225 (43)	769 (56)	29.3%
うち確保病床	161 (41)	＊ 705 (56)	
確保病床以外の病床	64 (10)	64 (10)	
うち重症者	1 (1)	44 (15)	2.3%

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数
＊本日の確保病床数(705床)と入院者総数(225人)を比較した病床占有率は31.9%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は90名で、県内の全入院者数は計315名です。

区分	入院者数
コロナ受入病院	225
その他	90
計	315

4 県内宿泊療養施設の入居状況(本日正午現在)

区分	施設数	総客室数	療養者用客室数 (A)	入居者数 (B)	占有率 B/A
室数等	4施設	530室	471室	8人	1.7%

提 供 日　2023/02/23
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

新型コロナウイルス感染症患者の死亡について（県内1356例目）

新型コロナウイルス感染症の患者１名の死亡が確認されたとの報告がありました。

お亡くなりになられた患者様に対し、謹んで哀悼の意を表しますとともに、御遺族の皆様には心よりお悔やみ申し上げます。

病状等の詳細につきましては、御遺族の意向により公表を差し控えさせていただきます。
また、報道に際しましては、患者様及び御遺族の皆様の人権の尊重並びに個人情報の保護に御配慮をお願いします。

県内死亡症例No	死亡日	死亡場所	年代	性別	居住地	基礎疾患の有無
1356	2月17日	医療機関	非公表	非公表	非公表	非公表

提 供 日　2023/02/24
タイトル　新型コロナウイルス感染症に係る本県の国評価レベル（2/24～）
担　　当　危機管理部 危機報道官
連 絡 先　危機報道官
TEL 054-221-2316

2月24日（金）現在

本県の新型コロナウイルスの感染状況や医療ひっ迫状況等は国評価レベル2（感染拡大初期）です

県独自の「医療ひっ迫注意報」発令中

新型コロナの1週間の新規感染者数は減少傾向が続いており、**病床の利用率も30％を下回り**、コロナ受入れ病院における**医療従事者の感染等による休職**や**救急搬送困難事案も減少**しています。

しかし、地域によっては医療のひっ迫が続いていることなどから、県独自の**「医療ひっ迫注意報」**を発令中です。

引き続き、可能な方は**新型コロナとインフルエンザのワクチンの接種**をお願いします。

県民の皆様には、感染に備え、事前に市販の解熱鎮痛剤、風邪薬、コロナ検査キットを家庭に常備し、症状が軽く重症化リスクの低い方は医療機関の受診を控えるなど、**適切な受診**をお願いします。また、会話や食事の際の適切なマスクの着用、手指消毒、定期的な換気など**基本的な感染防止対策の継続**をお願いします。

◎詳細は、静岡県のHPを御覧ください。
https://www.pref.shizuoka.jp/kinkyu/covid-19-keikailevel.html

提 供 日　2023/02/24
タイトル　静岡県職員における新型コロナウイルス感染症患者の発生
担　　当　経営管理部 行政経営局人事課
連 絡 先　人事班
TEL 054-221-2016

静岡県職員の新型コロナウイルス感染状況（令和５年２月18日～２月24日）

	所属	勤務地	発症日	陽性確認日	濃厚接触者
１	健康福祉部	出先機関	令和5年2月９日	令和5年2月12日	同居家族
２	健康福祉部	出先機関	令和5年2月18日	令和5年2月20日	同居家族
３	経済産業部	出先機関	令和5年2月16日	令和5年2月18日	同居家族
４	経済産業部	出先機関	令和5年2月18日	令和5年2月19日	同居家族
５	経済産業部	出先機関	令和5年2月18日	令和5年2月20日	同居家族
６	経済産業部	出先機関	令和5年2月21日	令和5年2月21日	なし

※職員は陽性判明後、勤務を行っておらず、保健所の指示に従い療養中
※勤務中はマスクを着用し、職場内の消毒等感染対策を行っており、業務に影響なし

発 表 日　2023/02/24
タイトル　県職員（知事部局）の懲戒処分
担　　当　経営管理部 行政経営局人事課
連 絡 先　監察班
TEL 054-221-3230

（趣　旨）
本日、静岡県は、懲戒処分を次のように実施した。

（概　要）
１　処分日　　令和5年2月24日（金）
２　処分量定　停職6箇月
３　所属名　　地域外交課(海外事務所駐在)
４　職　　位　課長級
５　性　　別　男性
６　事案概要
被処分者は、公益社団法人静岡県国際経済振興会（以下「SIBA」）が、配偶者を駐在先に帯同している海外駐在員に支給する配偶者手当について、平成27年10月から事案が発覚した令和4年12月までの約7年3か月に亘り、配偶者が駐在先に不在であったにもかかわらず、手当の支給停止を申し出ることなく、計7,750,873円を不正に受給した。
なお、不正に受給した手当については、被処分者からSIBAに全額返納されている。
７　管理監督責任
このような事態を招いた責任を問い、平成28年度から令和4年度の地域外交局長、地域外交課長に対して服務監督上の処分を行った。
また、既に退職した者については、処分相当である旨を伝達した。

被処分者	処分量定
H28～R4地域外交局長、地域外交課長　6人 ※内1人は退職者	文書訓告 （退職者は文書訓告相当）

提 供 日　2023/02/24
タイトル　省エネ対策の支援制度等説明会の動画配信
担　　当　くらし・環境部 環境局環境政策課
連 絡 先　地球環境班
TEL 054-221-3781

省エネ対策の支援制度等説明会を動画で配信します！

県では、地球温暖化対策のため、温室効果ガスの排出削減を推進しています。
この度、事業所における省エネルギー対策の支援を目的として、県内のZEB優良事例や国・県が令和５年度に実施予定の省エネ関連の支援制度等を紹介する説明会を動画で配信します。

１　概要

期　間	令和５年２月17日（金）～３月17日（金）
実施方法	動画をYouTubeに限定公開
視聴方法	県環境政策課のホームページからお申込みください。 申請者に限定公開用のURLを送付します。 https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/kankyo/1040676/1016061.html
費　用	無料

２　内容

（１）県内のZEB優良事例

内容	説明者
CASBEE静岡受賞建築物	株式会社橋本組 特別顧問　鈴木　行雄　氏
ZEBの取組事例紹介	須山建設株式会社 設計・調達ブロック設計グループ グループリーダー　安井　孝浩　氏

（２）国・県の支援制度

内容	説明者
経済産業省の省エネ関連支援制度	経済産業省 関東経済産業局 省エネルギー対策課
静岡県の省エネ関連支援制度等	静岡県 建築安全推進課、エネルギー政策課、環境政策課

※環境省の支援制度資料（提供；環境省地球環境局地球温暖化対策課）は県ホームページに掲載しています。
https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/kankyo/1040676/1016061.html

提 供 日　2023/02/24

タイトル　農福連携により生産されたすそのキヌアも並びます。
裾野市「いわなみキッチン」で「ノウフクマルシェ」
を開催します！

担　　当　健康福祉部 障害者支援局障害者政策課

連 絡 先　就労支援班

TEL 054-221-3619

農福連携により生産されたすそのキヌアも並びます。
裾野市「いわなみキッチン」で「ノウフクマルシェ」を開催します！

県では、障害のある人の工賃向上と農業の担い手不足解消を図るため、障害のある人の農業分野での職域拡大を支援しています。

この度、産業連携のプラットフォームとして活動している一般社団法人南富士山シティが運営する「いわなみキッチン」にて、障害福祉事業所で生産された農産物、農産加工品を販売する「ノウフクマルシェ」を開催します。

新鮮な野菜や、丁寧につくられた加工品を数多く取り揃えております。障害福祉事業所も携わって生産された「すそのキヌア」も販売されます。

また、当日はワークショップ「スモア体験」も開催される予定です。

お近くにお出掛けの際は、ぜひお立ち寄りください。

（概要）

１　**開催日時**　令和５年３月４日（土）午前10時～午後２時

※雨天決行・荒天中止

２　**開催場所**　いわなみキッチン（裾野市岩波249-１）

３　**販売予定事業所**

出店者	主な販売商品	所在地
ゆうほうの里	寿太郎みかん、みかんジュース、みかん蒸しパン	沼津市
サラダボウル	焼き芋、新鮮野菜、多肉植物、ハンドメイド雑貨	三島市
けるん就労移行支援事業所	季節のジャム、さつまいも茶、新鮮野菜	三島市
はじめの一歩	県産米、富士山ビーズ、富士山耳かき、縫製品	富士市

上記のほか、一般社団法人南ふじさんシティで販売している「すそのキヌア」（2022グッドデザインしずおか特別賞を受賞）も店頭に並ぶ予定です。

４　**そ の 他**

・新型コロナウイルス感染対策を講じて開催いたします。
・新型コロナウイルス感染状況及び天候不良により開催中止・縮小の可能性があります。御容赦ください。
・同施設にて、スモア体験のワークショップが開催される予定です。（雨天中止となります。）

５　**主　　催**　静岡県

６　**運　　営**　ＮＰＯ法人オールしずおかベストコミュニティ

７　**協　　力**　いわなみキッチン

８　**問合せ先**　静岡県健康福祉部障害者政策課就労支援班　木野

電話番号：054-221-3619

ＮＰＯ法人オールしずおかベストコミュニティ　山田、永島

電話番号：054-251-3515

発 表 日　2023/02/24
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

1 本日の新規感染者数(政令市発表分を含む)

	県発表分	静岡市発表分	浜松市発表分	計
本日の新規感染者数	198	87	62	347
感染者数の累計	489,228	171,417	197,444	858,089

2 本日の新規感染症患者等の年代別人数(県発表分のみ)

	0歳	1～4歳	5～9歳	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代
総数	2	11	9	38	16	32	33	20
うち自己検査等による報告数	0	0	0	1	4	8	11	5

	60～64歳	65～69歳	70歳代	80歳代	90歳以上	不明	計
総数	6	3	10	11	7	0	198
うち自己検査等による報告数	1	0	0	0	0	0	30

3 コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率(本日正午現在)

区分		入院者数	即応病床数	病床占有率
県東部地域		71	244	29.1%
県中部地域		94	265	35.5%
県西部地域		41	253	16.2%
県全体		＊ 206 (44)	762 (56)	27.0%
	うち確保病床	143 (42)	＊ 699 (56)	
	確保病床以外の病床	63 (11)	63 (11)	
	うち重症者	3 (2)	45 (15)	6.7%

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数
＊本日の確保病床数(699床)と入院者総数(206人)を比較した病床占有率は29.5%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は111名で、県内の全入院者数は計317名です。

区分	入院者数
コロナ受入病院	206
その他	111
計	317

4　県内宿泊療養施設の入居状況（本日正午現在）

区分	施設数	総客室数	療養者用 客室数（A）	入居者数 （B）	占有率 B／A
室数等	４施設	530室	471室	6人	1.3%

5　新型コロナウイルスワクチンの接種実績（前日時点）

ワクチン接種記録システム（VRS）

区分		接種回数	接種率
全年代	１回目	3,001,125	82.04%
	２回目	2,985,083	81.60%
	３回目	2,578,844	70.49%
	４回目	1,738,678	47.53%
	５回目	903,045	24.68%
	合計	11,206,775	
高齢者 （65歳以上）	１回目	1,035,116	93.90%
	２回目	1,033,056	93.72%
	３回目	1,009,292	91.56%
	４回目	917,049	83.19%
	５回目	722,482	65.54%
	合計	4,716,995	

※引用元　接種状況ダッシュボード（デジタル庁）
https://info.vrs.digital.go.jp/dashboard/

6－1　変異株ゲノム解析結果について（政令市除く）

1月下旬～2月上旬に発症した方について、国立遺伝学研究所（三島市）において実施したゲノム解析の結果は、以下のとおりです。（県所管分）
（結果判明日：2月20日（月））
＜変異株の件数＞

保健所		賀茂	熱海	東部	御殿場	富士	中部	西部	合計
デルタ株		0	0	0	0	0	0	0	0
オミクロン株		0	0	3	2	0	0	25	30
	(内BA.2)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(8)	(8)
	(内BA.5)	(0)	(0)	(3)	(2)	(0)	(0)	(17)	(22)
	(内組換体)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)

6－2　本県の変異株の判明状況（2月23日時点）（政令市含む）

		合計	県	静岡市	浜松市
合計（デルタ株＋オミクロン株）	判明者数	9,690	5,460	2,234	1,996
	（前回からの増加数）	(37)	(33)	(4)	(0)
デルタ株（R3.5.16～）	判明者数	2,411	1,256	648	507
	（前回からの増加数）	(0)	(0)	(0)	(0)
オミクロン株（R4.1.1～）	判明者数	7,279	4,204	1,586	1,489
	（前回からの増加数）	(37)	(33)	(4)	(0)
※オミクロン株【内、BA.2】	判明者数	1,384	641	415	328
	（前回からの増加数）	(9)	(8)	(1)	(0)
※オミクロン株【内、BA.5】	判明者数	3,413	2,319	816	278
	（前回からの増加数）	(28)	(25)	(3)	(0)
※オミクロン株【内、組換体】	判明者数	8	3	5	0
	（前回からの増加数）	(0)	(0)	(0)	(0)

※県：国立遺伝学研究所及び国立感染症研究所でゲノム解析を実施
静岡市：国立感染症研究所でゲノム解析を実施
浜松市：浜松市保健環境研究所でゲノム解析を実施

6－3　本県の変異株（オミクロン株）の判明状況（2月23日時点）（政令市含む）

	オミクロン株判明数				全オミクロン株に占める割合		
	合計	内、BA.2	内、BA.5	内、組換体	BA.2	BA.5	組換体
12月23日（金）～1月5日（木）	152	9	143	0	5.9%	94.1%	0.0%
1月6日（金）～1月12日（木）	118	14	104	0	11.9%	88.1%	0.0%
1月13日（金）～1月19日（木）	204	11	192	1	5.4%	94.1%	0.5%
1月20日（金）～1月26日（木）	161	10	151	0	6.2%	93.8%	0.0%
1月27日（金）～2月2日（木）	217	19	198	0	8.8%	91.2%	0.0%
2月3日（金）～2月9日（木）	91	6	85	0	6.6%	93.4%	0.0%
2月10日（金）～2月16日（木）	95	13	80	2	13.7%	84.2%	2.1%
2月17日（金）～2月23日（木）	37	9	28	0	24.3%	75.7%	0.0%

6－4　ゲノム解析結果の系統別判明数（政令市含む）

（2月17日～2月23日判明分）

系統名※	判明数	割合
BA.2.75	8	21.6%
BS.1	0	0.0%
BA.4.6	0	0.0%
BQ.1	8	21.6%
XBB	0	0.0%
その他	21	56.8%
計	37	100.0%

※国立感染症研究所「感染・伝播性の増加や抗原性の変化が懸念される新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)の変異株について(第22報)」において、「引き続き国内外での動向の注視、知見の収集とともに、国内でのゲノムサーベイランスを継続していく必要がある」とされている系統を掲載しています。

7　無料検査の実施状況

感染不安を感じる県民の方が無料で受けられる、「感染拡大傾向時の一般検査事業」は、令和5年2月28日に終了します。

また、飲食、イベント、移動(旅行・帰省等)などの活動の際に必要となる検査を無料で受けられる「ワクチン検査パッケージ・対象者全員検査等定着促進事業」は、令和5年1月12日(木)に終了しました。

毎週金曜日に、前週までの実績数を集計して、公表します。

＜無料検査実績＞(単位:件)

期間	PCR検査等 (内、陽性数)		抗原定性検査 (内、陽性数)		合計 (内、陽性数)	
令和3年12月24日（金）～1月29日（日）	325,071	(27,176)	231,066	(5,929)	556,137	(33,105)
1月30日（月）～2月5日（日）	2,435	(231)	2,674	(53)	5,109	(284)
2月6日（月）～2月12日（日）	2,250	(147)	2,634	(27)	4,884	(174)
2月13日（月）～2月19日（日）	2,314	(102)	2,636	(19)	4,950	(121)
累計	332,070	(27,656)	239,010	(6,028)	571,080	(33,684)

＜実施箇所数＞

2月24日現在:458箇所(薬局416箇所、衛生検査所10箇所、医療機関32箇所)

8　1週間分の感染者情報(2月17日(金)～2月23日(木)分)

(1)全感染者(政令市発表分を含む)

○総数

今週分	先週分	前週比
4061	6666	60.9%

○総数の内訳

県発表分	静岡市発表分	浜松市発表分	合計
2410	834	817	4061

○県発表分の内訳

	賀茂保健所	熱海保健所	東部保健所	御殿場保健所	富士保健所	中部保健所	西部保健所	合計
医療機関からの報告分	76	42	485	131	445	412	582	2173
自己検査・療養受付ｾﾝﾀｰ分	7	5	29	8	26	82	80	237
計	83	47	514	139	471	494	662	2410

※医療機関からの報告分は、感染者数の報告のあった医療機関の所在地別の集計、自己検査・療養受付ｾﾝﾀｰ分は、感染者の居住地別の集計となります。

(参考)各保健所の管轄市町(県管轄分のみ)

保健所	管轄市町
賀茂	下田市　東伊豆町　河津町　南伊豆町　松崎町　西伊豆町
熱海	熱海市　伊東市
東部	沼津市　三島市　裾野市　伊豆市　伊豆の国市　函南町　清水町　長泉町
御殿場	御殿場市　小山町
富士	富士市　富士宮市
中部	島田市　焼津市　藤枝市　牧之原市　吉田町　川根本町
西部	磐田市　掛川市　袋井市　御前崎市　菊川市　湖西市　森町

(2)発生届対象者のみ(県管轄分のみ)

○総数

今週分	先週分	先週比
552	741	74.5%

○届出対象者の年代別人数

年代	0歳	1～4歳	5～9歳	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代
人数	2	0	1	2	7	9	21	21
割合	0.4%	0.0%	0.2%	0.4%	1.3%	1.6%	3.8%	3.8%

年代	60～64歳	65～69歳	70歳代	80歳代	90歳以上	不明	計
人数	18	71	148	158	94	0	552
割合	3.3%	12.9%	26.8%	28.6%	17.0%	0.0%	100.0%

※発生届で年代を確認できなかった者を不明としています。

※計算の関係上、各年代の割合の合計は100%にならないことがあります。

○届出対象者の居住地別人数　※静岡市、浜松市の人数は、県発表分

下田市	東伊豆町	河津町	南伊豆町	松崎町	西伊豆町
5	8	0	8	3	5

熱海市	伊東市
12	17

沼津市	三島市	裾野市	伊豆市	伊豆の国市	函南町	清水町	長泉町
44	36	30	20	15	16	5	13

御殿場市	小山町
13	2

富士市	富士宮市
47	16

島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
40	30	35	15	3	1

磐田市	掛川市	袋井市	御前崎市	菊川市	湖西市	森町
42	20	19	4	10	12	2

静岡市	浜松市	県外
3	0	1

提 供 日　2023/02/24
タイトル　【訂正】「ふじのくに新商品セレクション2021」受賞商品が
全国の食品コンクールで入賞
担　　当　経済産業部 産業革新局マーケティング課
連 絡 先　6次産業推進班
TEL 054-221-3713

「ふじのくに新商品セレクション2021」受賞商品が全国の食品コンクールで入賞

※会社所在地を訂正しました（令和5年4月14日訂正）。

1　要旨
「ふじのくに新商品セレクション2021」で最高金賞を受賞した株式会社東平商会（~~三島市~~長泉町）の「ぎゅっとまるごとにんじんジュース」が、令和4年度優良ふるさと食品中央コンクールの国産畜水産品利用部門で、食品産業センター会長賞を受賞した。

2　受賞商品の概要

商　品　名	ぎゅっとまるごとにんじんジュース
受　賞　者	株式会社 東平商会~~（三島市）~~ 長泉町
受賞区分	国産畜水産品利用部門　食品産業センター会長賞
商品の特徴	箱根西麓の地で、夏から真冬の寒い時期までじっくり育てた、甘みの強いにんじんを使った、つぶつぶ食感と濃厚な味わいを楽しめるジュース。高めの血圧を低下させる機能があると報告されているGABAが含まれており、機能性表示食品としても注目されている。
備　　考	ふじのくに新商品セレクション2021最高金賞受賞

3　優良ふるさと食品中央コンクールの概要

主催	(一財)食品産業センター　後援:農林水産省
部門 ※()応募数	新技術開発部門(1)、新製品開発部門(12)、国産農林産品利用部門(11)、国産畜水産品利用部門(4)の4部門　計28商品応募
賞の区分 ※()受賞数	農林水産大臣賞(4)、農林水産省大臣官房長賞(9)、(一財)食品産業センター会長賞(15)　計28商品入賞

※当コンクールは、全国の「ふるさと食品」の中で、地域の基幹的産業として重要な役割を果たしている食品を表彰することで、品質向上や新製品開発等を奨励しています。

【参考】過去3年間の受賞実績（全て国産畜水産品利用部門）

年度	賞の区分	受賞商品名	受賞者
R1	農林水産省食料産業局長賞	やきつべのだし 鰹 荒節・鰹 枯節	株式会社マルハチ村松
R2	農林水産大臣賞	牧之原市発ブランドはちみつ Honey boy シリーズ	河村養蜂場
R3	農林水産大臣賞	おつな（プレーン）	株式会社 JIN TUNALABO

※農林水産省食料産業局長賞は、R3より農林水産省大臣官房長賞

提 供 日　2023/02/24
タイトル　経営革新計画の承認（令和５年１月）
担　　当　経済産業部 商工業局経営支援課
連 絡 先　経営革新班
TEL 054-221-3164

静岡県は、令和５年１月の経営革新計画を25件承認しました。
承認企業の地域別内訳は、東部10件、中部９件、西部６件となっており、市町別では静岡市が最多で７件となっています。
業種別の内訳は、製造業が最多で11件となっています。

1　令和5年1月の承認件数

区分	東部	中部	西部	計	当年度計
件数	10件	9件	6件	25件	335件

2　市町別内訳

東部

区分	富士市	富士宮市	伊豆の国市	伊東市	清水町
件数	3件	1件	2件	1件	2件
区分	西伊豆町				
件数	1件				

中部

区分	静岡市	焼津市	藤枝市
件数	7件	1件	1件

西部

区分	浜松市	掛川市	御前崎市	森町
件数	3件	1件	1件	1件

3　業種別内訳

区分	製造業	建設業	情報通信業	運輸業	卸売・小売業
件数	11件	1件	0件	0件	2件
区分	飲食店・宿泊業	医療・福祉	教育学習支援業	サービス業	その他
件数	3件	1件	1件	3件	3件

＜参考＞
◆「経営革新計画の承認」とは
　県は、中小企業者等による新規事業への取組で、相当程度の経営の向上が見込める計画について承認します。承認企業は、制度融資や信用保証の別枠、補助金など主に資金調達に係る支援策が利用できます。（ただし、利用する支援策ごとに個別審査が別途必要となります。）
◆具体的な経営革新の取組事例を紹介している経営革新事例集（R3版）は、県経営支援課のホームページでご覧いただけます。
https://www.pref.shizuoka.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/028/472/r3jireishu.pdf

提 供 日　2023/02/24
タイトル　野生イノシシの豚熱検査結果（2/17～2/22）
担　　当　経済産業部 農業局畜産振興課
連 絡 先　野生イノシシ対策班
TEL 054-221-2709

県内における豚熱の防疫対策に関する情報（第479報）

＜野生イノシシの豚熱検査結果（2/17～2/22）結果判明分）＞

静岡県は、県内全域を対象に、死亡及び捕獲野生イノシシの豚熱遺伝子検査を実施しています。

新たに検査結果が判明したのは、下表の75頭で、うち１頭で豚熱ウイルスの感染を確認しました。

陽性は、29番目（479例目）です。

平成30年９月以降、10,228頭（死亡365頭、捕獲9,863頭）の検査を実施し、479頭の陽性（死亡160頭、捕獲319頭）を確認しています。

番号	発見日	発見場所	捕獲･死亡	成長区分	性別	体長（cm）	体重（kg）	検査実施日	検査結果（遺伝子検査）
1	2月7日	伊豆の国市浮橋	捕獲	成獣	♀	70	10	2月21日	陰性
2	2月11日	浜松市北区鷲沢町	捕獲	成獣	♂	132	62	2月17日	陰性
3	2月11日	沼津市西浦河内	捕獲	成獣	♀	90	60	2月17日	陰性
4	2月11日	沼津市西浦平沢	捕獲	幼獣	♂	65	10	2月17日	陰性
5	2月11日	沼津市戸田	捕獲	成獣	♂	130	40	2月21日	陰性
6	2月12日	掛川市大野	捕獲	成獣	♀	160	70	2月17日	陰性
7	2月12日	御殿場市東山	捕獲	成獣	♀	100	40	2月20日	陰性
8	2月12日	下田市大賀茂	捕獲	成獣	♂	100	80	2月21日	陰性
9	2月13日	浜松市北区引佐町奥山	捕獲	成獣	♀	90	80	2月17日	陰性
10	2月13日	浜松市天竜区西藤平	捕獲	成獣	♀	100	45	2月17日	陰性
11	2月13日	浜松市北区引佐町川名	捕獲	成獣	♀	90	70	2月17日	陰性
12	2月13日	浜松市浜北区灰木	捕獲	成獣	♂	100	70	2月17日	陰性
13	2月13日	河津町峰	捕獲	成獣	♀	100	40	2月17日	陰性
14	2月13日	富士宮市長貫	捕獲	幼獣	♀	70	40	2月20日	陰性
15	2月13日	伊豆の国市浮橋	捕獲	成獣	♂	130	80	2月21日	陰性
16	2月14日	富士市中之郷	捕獲	成獣	♀	135	100	2月17日	陰性
17	2月14日	東伊豆町大川	捕獲	幼獣	♀	40	15	2月17日	陰性
18	2月14日	伊豆の国市田中山	捕獲	成獣	♂	121	67	2月17日	陰性
19	2月14日	牧之原市道場	捕獲	成獣	♂	130	50	2月17日	陰性
20	2月14日	西伊豆町田子	捕獲	成獣	♂	100	45	2月17日	陰性

番号	発見日	発見場所	捕獲・死亡	成長区分	性別	体長（cm）	体重（kg）	検査実施日	検査結果（遺伝子検査）
21	2月14日	河津町梨本	捕獲	成獣	♀	80	20	2月17日	陰性
22	2月14日	森町一宮	捕獲	成獣	不明	115	35	2月20日	陰性
23	2月14日	静岡市葵区北沼上	捕獲	成獣	♂	100	50	2月20日	陰性
24	2月14日	湖西市神座	捕獲	成獣	♂	85	35	2月20日	陰性
25	2月14日	伊豆市地蔵堂	捕獲	成獣	♂	90	35	2月21日	陰性
26	2月15日	伊豆市湯ケ島	捕獲	幼獣	♂	40	20	2月20日	陰性
27	2月15日	伊豆市冷川	捕獲	幼獣	♂	80	35	2月20日	陰性
28	2月15日	島田市大草	捕獲	成獣	♂	100	40	2月20日	陰性
29	2月15日	伊豆市修善寺	捕獲	幼獣	♂	50	30	2月20日	陽性
30	2月15日	磐田市向笠竹之内	捕獲	成獣	♂	140	95	2月20日	陰性
31	2月15日	静岡市葵区相俣	捕獲	成獣	♂	85	25	2月20日	陰性
32	2月15日	南伊豆町一條	捕獲	成獣	♂	80	30	2月20日	陰性
33	2月15日	富士宮市北山	捕獲	成獣	♂	100	50	2月21日	陰性
34	2月15日	菊川市高橋	捕獲	成獣	♂	不明	30	2月21日	陰性
35	2月15日	伊豆市土肥	捕獲	成獣	♂	130	45	2月21日	陰性
36	2月15日	伊豆の国市浮橋	捕獲	成獣	♀	130	70	2月21日	陰性
37	2月15日	藤枝市岡部町岡部	捕獲	成獣	不明	145	45	2月21日	陰性
38	2月15日	磐田市敷地	捕獲	成獣	♀	120	75	2月22日	陰性
39	2月16日	松崎町小杉原	捕獲	成獣	♀	120	75	2月21日	陰性
40	2月16日	磐田市藤上原	捕獲	成獣	♂	120	70	2月21日	陰性
41	2月16日	沼津市内浦重須	捕獲	成獣	♂	120	70	2月21日	陰性
42	2月16日	島田市千葉	捕獲	成獣	♂	90	30	2月21日	陰性
43	2月16日	浜松市天竜区石神	捕獲	成獣	♂	110	70	2月21日	陰性
44	2月16日	浜松市天竜区石神	捕獲	成獣	♂	95	60	2月21日	陰性
45	2月16日	浜松市天竜区石神	捕獲	成獣	♂	130	90	2月21日	陰性
46	2月16日	伊豆市城	捕獲	成獣	♂	160	80	2月21日	陰性
47	2月16日	富士市桑崎	捕獲	成獣	♂	130	60	2月22日	陰性
48	2月17日	富士宮市猪之頭	捕獲	成獣	♀	120	55	2月22日	陰性
49	2月17日	御前崎市上朝比奈	捕獲	成獣	♀	120	45	2月22日	陰性
50	2月17日	藤枝市瀬戸ノ谷	捕獲	成獣	♂	110	40	2月22日	陰性
51	2月17日	掛川市幡鎌	捕獲	幼獣	♂	35	25	2月22日	陰性
52	2月17日	掛川市幡鎌	捕獲	幼獣	♀	30	20	2月22日	陰性
53	2月17日	浜松市天竜区春野町長蔵寺	捕獲	成獣	♀	75	30	2月22日	陰性
54	2月17日	御殿場市東山	捕獲	成獣	♂	100	40	2月22日	陰性
55	2月17日	浜松市天竜区上野	捕獲	成獣	♂	95	40	2月22日	陰性
56	2月17日	浜松市北区引佐町東黒田	捕獲	成獣	♀	110	70	2月22日	陰性
57	2月17日	菊川市本所	捕獲	成獣	♀	100	40	2月22日	陰性
58	2月17日	袋井市春岡	捕獲	成獣	♀	不明	50	2月22日	陰性
59	2月17日	沼津市井田	捕獲	成獣	♀	105	55	2月22日	陰性
60	2月17日	湖西市神座	捕獲	成獣	♀	110	60	2月22日	陰性

番号	発見日	発見場所	捕獲・死亡	成長区分	性別	体長（cm）	体重（kg）	検査実施日	検査結果（遺伝子検査）
61	2月17日	沼津市宮本	捕獲	成獣	♀	90	30	2月22日	陰性
62	2月18日	浜松市北区引佐町狩宿	捕獲	成獣	♂	90	50	2月22日	陰性
63	2月18日	藤枝市瀬戸ノ谷	捕獲	成獣	♂	110	50	2月22日	陰性
64	2月18日	沼津市内浦三津	捕獲	成獣	♀	80	40	2月22日	陰性
65	2月18日	牧之原市勝俣	捕獲	成獣	♂	120	90	2月22日	陰性
66	2月18日	三島市谷田	捕獲	成獣	♂	80	60	2月22日	陰性
67	2月18日	下田市大賀茂	捕獲	成獣	♂	100	32	2月22日	陰性
68	2月18日	下田市北湯ケ野	捕獲	成獣	♀	110	60	2月22日	陰性
69	2月18日	下田市大賀茂	捕獲	成獣	♂	110	36	2月22日	陰性
70	2月18日	南伊豆町青市	捕獲	成獣	♀	120	70	2月22日	陰性
71	2月19日	浜松市天竜区佐久間町相月	捕獲	成獣	♀	90	35	2月22日	陰性
72	2月19日	御前崎市上朝比奈	捕獲	成獣	♀	120	50	2月22日	陰性
73	2月19日	伊豆の国市田中山	捕獲	成獣	♂	88	24	2月22日	陰性
74	2月19日	菊川市沢水加	捕獲	成獣	♂	100	40	2月22日	陰性
75	2月19日	富士市桑崎	捕獲	成獣	♀	100	40	2月22日	陰性

※ 過去の検査実施個体の情報は、静岡県ＨＰに掲載しています。
（ホーム ＞ 産業・しごと ＞ 農業 ＞ 畜産業 ＞ 家畜衛生に関する情報）

提 供 日　2023/02/24
タイトル　企業連携で農村を活性化！第３回農村再生デザインセミナー開催
担　　当　経済産業部 農地局農地保全課
連 絡 先
TEL 054-221-2713

【当日取材希望】

企業連携で農村を活性化！「第３回農村再生デザインセミナー」開催

１.要旨

地域が抱える課題は地域それぞれであるのと同時に、解決策もそれぞれです。解決しようと一念発起したとき、”人手不足””ノウハウがない””資金がない”と高い壁に直面することが多くあります。
そして、この壁を乗り越える事は地域だけの力では難しいことが現状です。
本年度県内５地域が、外部人材と連携し、地域の課題解決に向けて動き出しました。
１年間の取組成果を本セミナー内で発表します。

２.概要

日　時	令和５年２月27日（月）13：30～
場　所	静鉄コワーキングスペース・シェアオフィス「=ODEN」 （静岡市葵区鷹匠２丁目8-10）
内　容	・事例紹介「企業と農村の連携」 （株式会社富士山白糸ファーム　渡邉　亜子氏） ・令和４年度デザイン事業成果発表（５地区） ・令和２年度デザイン事業実施地区取組発表（２地区） ・パネルディスカッション「農村と企業等の連携の効果やネットワークの展開」 【コーディネーター】飯倉　清太氏（NPO法人NPOサプライズ代表理事） 【パネラー】渡邉　亜子氏（株式会社富士山白糸ファーム） 大石　歩真氏（NPO法人クロスメディアしまだ） 堀　延弘氏（NPO法人せんがまち棚田倶楽部）
開催方法	YouTubeライブによる配信（限定公開） （事例発表：リモート発表、パネルディスカッション：現地にて開催）

【参考】

○地域・企業等連携型農村再生デザイン事業（デザイン事業）
持続可能な農山村づくりの推進に向けて、農村資源を活用した地域活性化を図る新たな取組を促進するため、農山村地域と企業等が協働し、複数の多様な主体の参画を得て進めるプロジェクトを支援しています。

○新型コロナウイルス感染症対策
取材の際は、マスクの着用、アルコール消毒等の感染症対策に御協力をお願いいたします。また、発熱又は風邪の様な症状のある方は、取材をご遠慮いただきますようお願いいたします。

提 供 日　2023/02/24
タイトル　熱海市伊豆山土石流災害に関係する県公表公文書の追加
担　　当　交通基盤部 都市局土地対策課
連 絡 先　交通基盤部　都市局土地対策課（054-221-2450）
経済産業部森林・林業局森林保全課（054-221-2640）
TEL 054-221-2450

熱海市伊豆山土石流災害に関係する県公表公文書の追加について

熱海市伊豆山土石流災害に関係した県が保有する未公表の公文書が、新たに8件（別紙1）（交通基盤部関係4件、経済産業部関係4件）確認されたため、追加で公表する。
なお、いずれの公文書も行政対応検証委員会の検証結果等に影響を与える内容のものではない。
（参考）
熱海市伊豆山土石流災害に関係した県が保有する全ての公文書について、令和3年10月18日に県ホームページ上で公表し、その後見つかった1件の公文書についても、令和4年12月7日に追加で公表済み。

【経緯】
- 令和5年1月10日に、「熱海市伊豆山の逢初川上流域の開発等に関わる平成18年から平成20年までの文書（公表済みの文書除く）」の開示請求を受けた。
- 開示対象となる文書の内容について確認したところ、全て公表していたとしていた「熱海市逢初川源頭部（1）～（7）地区の土地改変行為」（別紙2）に関する公文書が4件（交通基盤部関係3件、経済産業部関係1件）あることが判明した。
- このため、開示対象期間以外についても確認を行ったところ、同様の公文書が4件（交通基盤部関係1件、経済産業部関係3件）あることが判明した。

【未公表となった理由】
令和3年10月18日に公表した公文書は、「熱海市逢初川源頭部（1）～（7）地区の土地改変行為」に係る公文書であり、該当地区に直接関連しない公文書は公表の対象外であったが、職員の各地区における事案の情報が十分ではない中での振り分け作業であったため、（1）～（7）地区の該当・非該当の区分の整理が不十分であった。

【追加で公表する公文書のURL】

公表ファイル番号	URL
A283、A284	https://www.pref.shizuoka.jp/machizukuri/tochiriyou/izusandosekiryuu/1041857/1029779.html
A285	https://www.pref.shizuoka.jp/machizukuri/tochiriyou/izusandosekiryuu/1041857/1041860.html
D240、D241	https://www.pref.shizuoka.jp/machizukuri/tochiriyou/izusandosekiryuu/1041858/1041869.html
D242	https://www.pref.shizuoka.jp/machizukuri/tochiriyou/izusandosekiryuu/1041858/1041870.html
D243	https://www.pref.shizuoka.jp/machizukuri/tochiriyou/izusandosekiryuu/1041858/1041871.html
F261	https://www.pref.shizuoka.jp/machizukuri/tochiriyou/izusandosekiryuu/1041859/1029783.html

（別紙1）

【追加公表する公文書の内容】

	日付 所属 ファイル 番号	文書	文書の内容	備　考	区域
1	2007. 4.25 (熱海土木) A283	記録簿 (伊豆山港の汚濁)	熱海土木事務所が大熱海漁協伊豆山区役員から逢初川から泥水が港内に流れ込み広範囲に汚濁している旨の連絡を受けて実施した現地調査。	同時期の伊豆山港の濁りの発生については、市の公表公文書で公表されている事実であり、行政対応検証に影響を与えるものではない。	(1)
2	2008. 1. 6 (熱海土木) A284	記録簿 (港湾使用協議)	前土地所有者が熱海土木事務所に対し、土砂搬入経路として熱海港、網代港、伊東港を使用したい旨を協議。	(1)区域の土砂搬入に係る相談記録であり、結果として実施されておらず、行政対応検証に影響を与えるものではない。	(1)
3	2008. 7. 8 (熱海土木) D240	許認可事務連絡票	熱海市が熱海土木事務所に対し、(4)区域が同日付で森林法林地開発行為が許可となった旨を情報提供。	当該文書に記載された情報は全て公表済みのものであり、行政対応検証に影響を与えるものではない。	(4)
4	2008.12.1 8 (東部農林) F261	伐採及び伐採後の造林届出書	前土地所有者から熱海市に提出された伐採等の届出書。	発災直後に開示請求を受けた際、文書の所管の熱海市に照会したが、(1)～(7)の土地改変に該当しない回答だった。現在は(6)区域と考えられるが、行政対応検証に影響を与えるものではない。	(6)
5	2009. 5.27 (熱海土木) D241	電話記録	(4)区域の一部の土地を取得した人からのその土地に残土が搬入されているのではないかとの熱海土木事務所への照会。	残土搬入に係る照会だったが、搬入地は照会者の所有地とは別の場所である旨の記載のみであり、場所の明示がされておらず、行政対応検証に影響を与えるものではない。	(4)
6	2011. 1.24 (東部農林) A285	電話記録	前土地所有者が保有する土地の開発行為に係る東部農林事務所からの照会への回答。	前土地所有者が保有する土地の残置森林の扱いに係る照会対応であり、行政対応検証に影響を与えるものではない。	(1)
7	2012. 1.23 (東部農林) D242	電話記録	前土地所有者の他箇所の開発に関する照会に含まれていた(4)区域の情報。	(4)区域の事業者の状況が付記されているが、土地改変行為に係る新しい情報はなく、行政対応検証に影響を与えるものではない。	(4)
8	2017. 2.14 (東部農林) D243	電話記録	(4)区域の林地開発許可に係る計画の変更について、熱海市から東部農林事務所への照会と情報提供。	当該文書は、熱海市が受けた現土地所有者からの質問((4)区域への太陽光発電施設の設置)に係る県への相談だが、林地開発許可の変更手続きは行われておらず、行政対応検証に影響を与えるものではない。	(4)

（別紙2）

熱海市逢初川源頭部(1)～(7)地区の土地改変行為

(1)区域 土砂の盛土
(2)区域 太陽光発電施設
(3)区域 緊急伐採
(4)区域 宅地造成
(5)区域 宅地造成
(6)区域 産業廃棄物
(7)区域 土砂投棄

提 供 日　2023/02/24
タイトル　令和５年度静岡県公立高等学校入学者選抜における志願変更の状況
担　　当　教育委員会 高校教育課
連 絡 先　高校教育課　指導第１班
TEL 054-221-3114

令和５年度静岡県公立高等学校入学者選抜における志願変更の状況等

県内公立高等学校92校（分校等４校を４校と数える。）において、２月22日から実施していた令和５年度静岡県公立高等学校入学者選抜における志願変更受付を、本日（２月24日正午）締め切りました。

志願者数等の状況については、県教育委員会高校教育課のホームページに掲載します。

https://www.pref.shizuoka.jp/kyouiku/kk-050a/index.html

「有徳の人づくり」を進めています
静 岡 県 教 育 委 員 会

提 供 日　2023/02/25
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

1 本日の新規感染者数(政令市発表分を含む)

	県発表分	静岡市発表分	浜松市発表分	計
本日の新規感染者数	276	58	34	368
感染者数の累計	489,504	171,475	197,478	858,457

2 本日の新規感染症患者等の年代別人数(県発表分のみ)

	0歳	1～4歳	5～9歳	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代
総数	4	16	25	38	23	45	44	26
うち自己検査等による報告数	0	0	0	2	0	3	7	3

	60～64歳	65～69歳	70歳代	80歳代	90歳以上	不明	計
総数	7	9	12	20	7	0	276
うち自己検査等による報告数	0	0	0	0	0	0	15

3 コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率(本日正午現在)

区分		入院者数	即応病床数	病床占有率
県東部地域		65	244	26.6%
県中部地域		93	264	35.2%
県西部地域		40	256	15.6%
県全体		＊ 198 (42)	764 (56)	25.9%
	うち確保病床	136 (41)	＊ 702 (56)	
	確保病床以外の病床	62 (11)	62 (11)	
	うち重症者	3 (2)	47 (15)	6.4%

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数
＊本日の確保病床数(702床)と入院者総数(198人)を比較した病床占有率は28.2%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は105名で、県内の全入院者数は計303名です。

区分	入院者数
コロナ受入病院	198
その他	105
計	303

４ 県内宿泊療養施設の入居状況(本日正午現在)

区分	施設数	総客室数	療養者用 客室数（A）	入居者数 （B）	占有率 B/A
室数等	４施設	530室	471室	５人	1.1%

提 供 日　2023/02/25
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

新型コロナウイルス感染症患者の死亡について（県内1357～1359例目）

新型コロナウイルス感染症の患者３名の死亡が確認されたとの報告がありました。

お亡くなりになられた患者様に対し、謹んで哀悼の意を表しますとともに、御遺族の皆様には心よりお悔やみ申し上げます。

病状等の詳細につきましては、御遺族の意向により公表を差し控えさせていただきます。
また、報道に際しましては、患者様及び御遺族の皆様の人権の尊重並びに個人情報の保護に御配慮をお願いします。

県内死亡症例No	死亡日	死亡場所	年代	性別	居住地	基礎疾患の有無
1357	2月16日	医療機関	非公表	非公表	非公表	あり
1358	2月21日	医療機関	非公表	非公表	非公表	非公表
1359	2月23日	医療機関	非公表	非公表	非公表	非公表

提 供 日　2023/02/26
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

1 本日の新規感染者数(政令市発表分を含む)

	県発表分	静岡市発表分	浜松市発表分	計
本日の新規感染者数	307	131	92	530
感染者数の累計	489,811	171,606	197,570	858,987

2 本日の新規感染症患者等の年代別人数(県発表分のみ)

	0歳	1～4歳	5～9歳	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代
総数	3	19	16	48	29	54	44	34
うち自己検査等による報告数	0	0	0	3	5	9	4	9

	60～64歳	65～69歳	70歳代	80歳代	90歳以上	不明	計
総数	13	13	16	10	8	0	307
うち自己検査等による報告数	5	0	0	0	0	0	35

3 コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率(本日正午現在)

区分		入院者数	即応病床数	病床占有率
県東部地域		63	243	25.9%
県中部地域		90	263	34.2%
県西部地域		46	257	17.9%
県全体		＊ 199 (42)	763 (56)	26.1%
	うち確保病床	137 (40)	＊ 701 (56)	
	確保病床以外の病床	62 (11)	62 (11)	
	うち重症者	4 (3)	48 (15)	8.3%

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数
＊本日の確保病床数(701床)と入院者総数(199人)を比較した病床占有率は28.4%
　このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は105名で、県内の全入院者数は計304名です。

区分	入院者数
コロナ受入病院	199
その他	105
計	304

４ 県内宿泊療養施設の入居状況(本日正午現在)

区分	施設数	総客室数	療養者用 客室数（A）	入居者数 （B）	占有率 B/A
室数等	４施設	530室	471室	8人	1.7%

提 供 日　2023/02/27
タイトル　東アジア文化都市「全州へようこそ！」イベント開催について
担　　当　知事直轄組織 地域外交局地域外交課
連 絡 先　海外交流班
TEL 054-221-3066

～「東アジア文化都市2023」全州へようこそ！～

セミナー・工芸体験会の開催【取材のお願い】

（要　旨）

県と駐横浜大韓民国総領事館は、本県とともに2023年の「東アジア文化都市」に選定された韓国の全州市を紹介するセミナーと工芸体験を開催します。参加者を募集したところ、すでに満員になるなど、県民の皆様からも高い関心をいただいています。ぜひ当日の様子を御取材ください。

全州市は、伝統家屋が集まり、ドラマの撮影や食の都としても知られる、韓国でも人気の都市です。本イベントは県民の皆様に「東アジア文化都市」への理解を深めていただくため、全州市の協力を得て行う事業の第１弾として実施するものです。

（イベント概要）

- **イベント名**　東アジア文化都市「全州へようこそ！」セミナー・工芸体験」
- **主催等**　主催：静岡県、駐横浜大韓民国総領事館　協力：全州市
- **開催日時**　令和５年３月５日(日曜日)　14時から16時15分まで
- **開催場所**　グランシップ9階910会議室
  （静岡市駿河区東静岡2丁目３－１）JR東静岡駅南口隣接
- **参 加 者**　50人（予定）
- **プログラム**

14:00～15:00	１部：セミナー「～韓国全州の魅力～」（オンライン配信あり） 【講師】 韓国地方旅プランナー　小暮 真琴　氏
15:15～16:15	２部：韓紙工芸体験 全州市特産の伝統紙「韓紙」でお皿を作ります

（取材について）

・直接会場にお越しください。

・問合せ　担当：県地域外交課　高（平日054-221-3066/当日090-5620-1932）

「東アジア文化都市」では、日中韓３か国において選定された都市が１年間を通じて様々な文化芸術イベントや文化交流を実施することで、東アジア域内の相互理解と連帯感の形成を促進するとともに、東アジアの多様な文化の国際発信力を強化します。

提 供 日　2023/02/27
タイトル　「静岡県ＳＤＧｓビジネスアワード2022」の成果発表会の開催と県知事賞の決定
担　　当　くらし・環境部 環境局環境政策課
連 絡 先　企画班
TEL 054-221-2919、3597

静岡県SDGsビジネスアワード2022
～未来をつくる環境ビジネスを表彰します～
成果発表会を開催し、県知事賞を決定します！

１要旨

県では昨年度から、環境ビジネスの拡大のため、環境課題解決に貢献する優良な事業アイディアを発掘・育成・表彰する「静岡県ＳＤＧｓビジネスアワード」を実施しています。

今年度は８団体を採択し、各種専門家の支援を受け、３ヵ月間ビジネスプランのブラッシュアップを行いました。この度、各団体がその成果発表を行うとともに、８団体の中から最も優れたビジネスプランに対して、静岡県知事賞を授与します。

２　成果発表会・表彰式概要

日時:令和5年3月7日(火) 13時15分～16時45分 (開場 12時45分)

場所:サールナートホール 大ホール(静岡市葵区御幸町11-14)

タイムスケジュール:

▼ 13時30分～ 主催者あいさつ、イントロダクション
▼ 13時45分～ 成果発表(8団体)
▼ 16時00分～ 県知事賞発表
▼ 16時10分～ 表彰式(知事賞1件・優秀賞3件・奨励賞4件)

３　発表団体の概要 ※50音順

団体名	所在地	事業名	分野
(有)アステック開発	浜松市北区	独自技術の融合で検査のムダを排除 ～電磁気応用技術～	循環型社会
(株)カナック	藤枝市	Long life by Kanuc processing ～持続可能なものづくりへの挑戦～	脱炭素社会
(一社)ナノキシーグループ	静岡市清水区	廃プラスチックゴミの地産地消プロジェクト	循環型社会
パイフォトニクス(株)	浜松市東区	特殊なLED光を用いた鳥獣対策 ～クリーンでスマートな追い払いによる自然との共生～	自然共生社会
(株)浜松パルス	浜松市北区	光触媒で農業を改革 ～光の力で腐らせない～	循環型社会
ふじのくにi-sec	浜松市東区	静岡県異業種アライアンスによる未利用資源を活用した持続可能な昆虫食品産業の創出	脱炭素社会
(株)BASE TRES	松崎町	伊豆半島の【山と海を環る】 自然環境を全方位に活用した観光・環境ビジネス	自然共生社会
(株)ミライデザインGX (株)ヒバリヤ	東京都 静岡市	ガチャが地球を救う。 グッドミライプロジェクト ハピタベ	循環型社会

４　申込フォーム

https://ws.formzu.net/fgen/S808045103/
参加を御希望される方は3月３日（金）までに御申込ください。

５　そ の 他

成果発表団体の詳細は、特設HPを御参照ください。
https://www.shizuoka-sdgs-business-award.com/ceremony

６　取材申込

取材を御希望されるメディアの方は当日会場までお越しください。

＜参考＞

本アワードは、金融機関をはじめ、多くの団体・企業に協力パートナーとして参画いただいている官民連携体制や、各分野の専門家による一体感を持った支援スキームが評価され、令和5年2月に内閣府主催「第2回地方創生SDGs金融表彰」を受賞しました。

r4gaiyou.pdf

提 供 日　2023/02/27
タイトル　ヒガナンマルシェに「ヒガナン・アンバサダー」が登場！
担　　当　スポーツ・文化観光部 政策管理局企画政策課
連 絡 先　企画班
TEL 054-221-3507

ヒガナンマルシェに「ヒガナン・アンバサダー」が登場！
～ヒガナンマルシェのステージでトークショーを開催します～

東静岡駅南北が一体となった「文化とスポーツの殿堂」の形成を目指し、東静岡駅南口（ヒガナン）県有地の更なる活用としてにぎわい創出や認知度向上を図るため、地元団体が主催するヒガナンマルシェのステージで「ヒガナン・アンバサダー」によるトークショーを開催します。

１　日　時

令和５年３月５日（日）　11時から11時20分まで

２　会　場

グランシップ広場（静岡市駿河区東静岡二丁目３番１号）

３　内　容

県が、ヒガナンの魅力や情報を発信するために委嘱したヒガナン･アンバサダーのAKB48　橋本　陽菜(はしもと　はるな)さんと山根　涼羽(やまね　すずは)さんの二人が､｢ヒガナンはこんなところ｣と紹介するトークショーを行います。

４　ヒガナンＰＲ動画撮影

トークショー出演後、YouTube「静岡県のふじのくにメディアチャンネル」で東静岡を紹介する動画撮影を12時40分からグランシップ内で行います。
こちらも同行取材可能ですので、是非取材をお願いします。

５　その他

雨天の場合、トークショーは中止となりますが、スケジュールを変更して動画撮影を行います。取材希望の方は、３月３日(金)14時までに別紙申込書によりお申込みください。

（参考）ヒガナンマルシェの概要

時間　　11時から16時30分まで
内容　　キッチンカー等による飲食・物販の出店やティラノサウルスレースを開催
主催者　マルシェ＠グランシップ運営委員会
問合せ　080-3077-8089

提 供 日　2023/02/27
タイトル　「パラスポーツの聖地」を目指して
静岡県パラスポーツ推進協議会が報告書を知事に提出します
担　　当　スポーツ・文化観光部 スポーツ局スポーツ振興課
連 絡 先　生涯スポーツ班
TEL 054-221-3284

「パラスポーツの聖地を目指して」
静岡県パラスポーツ推進協議会が報告書を知事に提出します

静岡県スポーツ推進計画に位置付ける「障害の有無にかかわらないスポーツ振興」の更なる推進のため、昨年５月から具体的な推進策の検討を進めてきた静岡県パラスポーツ推進協議会が、この度、とりまとめた報告書を知事に提出します。

１　日　時　令和５年３月６日（月）10:00～10:30

２　場　所　知事室（県庁東館５階）

３　訪問予定者

静岡県パラスポーツ推進協議会
・議長　中西　勝則 氏（公益財団法人静岡県障害者スポーツ協会理事長）
・委員　大胡田茂夫 氏（静岡県障害者スポーツ指導者協議会会長）
・アドバイザー　河合　純一 氏（公益財団法人日本パラスポーツ協会
日本パラリンピック委員会委員長）

４　概　要

静岡県パラスポーツ推進協議会では、年３回の会議や先進事例視察等を経て、推進策の報告書をとりまとめました。

協議会が提言する推進策や官民連携のコンソーシアムの設立の着実な実施を目指し、知事に報告書を提出するものです。

５　その他

知事室での報告書提出後に、囲み取材をお受けする予定です。

提 供 日　2023/02/27
タイトル　令和４年度第４回地域自立のための「人づくり・学校づくり」実践委員会を開催します
担　　当　スポーツ・文化観光部 総合教育局総合教育課
連 絡 先　総合教育班
TEL 054-221-3764

令和４年度第４回地域自立のための「人づくり・学校づくり」実践委員会を開催します

静岡県総合教育会議に先立ち、知事が様々な分野の有識者から意見を聞く「地域自立のための「人づくり・学校づくり」実践委員会」を開催します。

１　日　時　令和５年３月７日（火）午後１時から３時まで
２　場　所　静岡県庁別館８階　第一会議室Ａ、Ｂ、Ｃ、Ｄ
３　出席者　実践委員会委員、知事ほか（一部委員はＷｅｂで出席）
４　内　容　・第３回総合教育会議開催結果
・才徳兼備の人づくり小委員会中間報告
・実践委員会及び総合教育会議での協議事項への対応状況
・その他
５　傍　聴　傍聴希望の方は直接会場へお越しください。（定員５名(先着)）

＜実践委員会委員＞　（委員長、副委員長以外50音順、敬称略）

氏　名	役　職
矢野　弘典（委員長）	（一社）ふじのくにづくり支援センター理事長
高畑　幸（副委員長）	静岡県立大学国際関係学部教授
片野　恵介	有限会社片野牧場専務取締役
加藤　暁子	日本の次世代リーダー養成塾専務理事、事務局長
加藤　夢叶	静岡大学教育学部数学教育専修
佐々木　敏春	電気事業連合会副会長
里見　和洋	（公財）全日本空手道連盟専務理事
白井　千晶	静岡大学人文社会科学部教授
豊田　由美	ちゃの生代表
内藤　純一	浜松学芸中学校・高等学校高校長・事務長
藤田　尚徳	株式会社なすび専務取締役
松村　友吉	株式会社いちまる代表取締役社長
マリ　クリスティーヌ	異文化コミュニケーター
宮城　聰	（公財）静岡県舞台芸術センター芸術総監督
森谷　明子	日本画家、静岡ユネスコ協会副会長
山浦　こずえ	NPO法人キャリア教育研究所ドリームゲート代表理事
山本　昌邦	（一財）静岡県サッカー協会副会長
渡邉　妙子	（公財）佐野美術館理事長

提 供 日　2023/02/27
タイトル　【元ラグビー日本代表 小野澤宏時氏出演！】「今はじめる スキル・リノベーション～キックオフ講座～」を開催します！
担　　当　スポーツ・文化観光部 総合教育局大学課
連 絡 先　大学・学術班
TEL 054-221-3557

「今はじめる スキル・リノベーション～キックオフ講座～」を開催します！

人生100年時代の到来に向け、個々人が人生を再設計し、キャリアアップやキャリアチェンジを可能とする能力・スキルを身につけるため、社会人が学び直しに取り組む重要性が高まっています。本県では、令和５年度から学び直しのためのモデル講座を開始する予定であり、今回、企業及び県民の皆様の機運醸成を図るため、キックオフ講座を開催いたします。

１　概　　要

（１）日　　時　令和５年３月４日（土）午後１時30分から午後４時00分まで

（２）会　　場　静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」910会議室
（オンライン（Zoom）併用）

（３）対　　象　企業等の人材育成担当者の方、学び直しに関心のある社会人の方など

（４）内　　容

基調講演	テーマ	「スポーツと学び」
	講師	**小野澤 宏時 氏（元ラグビー日本代表、静岡県教育委員）**
パネルディスカッション	テーマ	「今 求められている学び直しとは」
	パネリスト	小野澤 宏時 氏 牧野 好洋 氏（静岡産業大学経営学部 教授） 大脇 史恵 氏（静岡大学人文社会科学部 准教授）
	コーディネーター	上原　克仁 氏（静岡県立大学経営情報学部 准教授）

（５）募集案内ホームページ
http://www.pref.shizuoka.jp/bunka/bk-130/shizuoka-recurrent.html

２　お問い合わせ

スポーツ・文化観光部総合教育局大学課　054-221-3557
※取材を希望される場合は、３月３日（金）までに
担当者（佐々木：054-221-3557）まで御連絡ください。

提 供 日　2023/02/27
タイトル　医療機関向け勤務環境改善研修会を開催します
担　　当　健康福祉部 医療局地域医療課
連 絡 先　看護師確保班
　　TEL 054-221-2407

医療機関向け勤務環境改善研修会を開催します！

病院の勤務環境改善の取組をより一層促進するために、労務管理に特化した専門家による講演や、県内病院の取組事例を発表する研修会を開催します。

今年度は令和６年４月から開始される「医師の時間外労働上限規制」への対応として、厚生労働省「医師の働き方改革に関する検討会」委員等を歴任された福島通子氏による講演や、検査部門による医師負担軽減の先進的な取組について、静岡県立総合病院の平松直樹技師長から発表します。

◇主催等　主催：静岡県
　　共催：東京海上日動火災保険（株）静岡支店※
　　※当県と「地方創生に関する包括連携協定」締結保険会社

◇日　時　令和５年３月３日（金）18時00分～20時00分

◇場　所　静岡市葵区紺屋町17－１　東京海上日動（株）静岡支店
　　（葵タワー12階　12B会議室（オンライン開催））

◇対　象　病院長、看護部長、事務長等

◇内容、講師等

	内 容	講 師
講演	医療従事者の働き方改革を推進するためのマネジメントシステムの活用と先進事例	特定社会保険労務士 福島通子 氏 ※オンライン参加
取組発表	静岡県立総合病院における糖尿病療養指導チームの活動	静岡県立総合病院 検査技術・臨床工学室 技師長　平松直樹　氏

県庁外の会場のため、取材を希望される場合は前日までに地域医療課看護師確保班（054-221-2407）へお知らせください。

提 供 日　2023/02/27
タイトル　インフルエンザ施設別発生状況について【第32報】
担　　当　健康福祉部 感染症対策局感染症対策課
連 絡 先　感染症対策班
TEL 054-221-2986

インフルエンザ施設別発生状況について【第32報（２月24日受付分）】

番号	施設概要				閉鎖等の措置をした学級の状況				閉鎖等の
	名　称	所在地	在籍者数	学級数	学級数	在籍者数	患者数	欠席者数	
1	中学校	静岡市清水区	660	22	1	34	8	8	2月22日　～
2	幼稚園	牧之原市	153	9	1	26	18	16	2月24
3	小学校	磐田市	361	14	1	30	11	11	2月21日　～
本日合計	１中学校、１小学校、１幼稚園				3	90	37	35	
本日までの累計(実数)	１０８施設（１３高等学校、２３中学校、５９小学校、７幼稚園、２保育所、２こども園、２特別支援学校、０高等専門学校）				188	5,636	1,809	1,724	

- 在籍者数、患者数及び欠席者数は、閉鎖措置がとられる直前の数です。
- 患者数は、欠席者及び罹患登校者を含めて計上してあります。（したがって、欠席者数は患者数に再掲されています。）
- 初発・再発の別欄は、同じ学級で同一週に複数回学級閉鎖をした場合に再発と記入しています。
- 発生報告については、全国一律に令和４年９月５日から新しいシーズンとして集計・公表しています。
- 本報告は、インフルエンザ様疾患（「38 度以上の発熱かつ急性呼吸器症状（鼻汁、鼻閉、咽頭痛又は咳のいずれか１つ以上）」）を対象としています。
- ただし新型コロナウイルス感染症患者及び濃厚接触者は除きます。
- 小中一貫学校は初等部を小学校、中等部を中学校として計上しています

前回の発表・・・令和５年２月22日（静岡市高等学校、静岡市中学校、静岡市小学校４、湖西市小学校）

提 供 日　2023/02/27
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

1 本日の新規感染者数(政令市発表分を含む)

	県発表分	静岡市発表分	浜松市発表分	計
本日の新規感染者数	149	71	42	262
感染者数の累計	489,960	171,677	197,612	859,249

2 本日の新規感染症患者等の年代別人数(県発表分のみ)

	0歳	1～4歳	5～9歳	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代
総数	0	4	13	23	19	17	27	21
うち自己検査等による報告数	0	0	0	2	4	7	1	2

	60～64歳	65～69歳	70歳代	80歳代	90歳以上	不明	計
総数	7	3	8	5	2	0	149
うち自己検査等による報告数	0	0	0	0	0	0	16

3 コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率(本日正午現在)

区分		入院者数	即応病床数	病床占有率
県東部地域		50	227	22.0%
県中部地域		90	258	34.9%
県西部地域		43	261	16.5%
県全体		＊ 183 (40)	746 (56)	24.5%
	うち確保病床	130 (39)	＊ 693 (56)	
	確保病床以外の病床	53 (11)	53 (11)	
	うち重症者	3 (2)	51 (15)	5.9%

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数。
＊ 本日の確保病床数(693床)と入院者総数(183人)を比較した病床占有率は26.4%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は109名で、県内の全入院者数は計292名です。

区分	入院者数
コロナ受入病院	183
その他	109
計	292

4 県内宿泊療養施設の入居状況(本日正午現在)

区分	施設数	総客室数	療養者用 客室数（A）	入居者数 （B）	占有率 B/A
室数等	4施設	530室	471室	8人	1.7%

5 新型コロナウイルスワクチンの接種実績(前日時点)

ワクチン接種記録システム（VRS）

区分		接種回数	接種率
全年代	1回目	3,001,247	82.04%
	2回目	2,985,352	81.60%
	3回目	2,579,911	70.52%
	4回目	1,741,048	47.59%
	5回目	906,282	24.77%
	合計	11,213,840	
高齢者 （65歳以上）	1回目	1,035,197	93.91%
	2回目	1,033,146	93.72%
	3回目	1,009,420	91.57%
	4回目	917,351	83.22%
	5回目	724,673	65.74%
	合計	4,719,787	

※引用元　接種状況ダッシュボード（デジタル庁）
https://info.vrs.digital.go.jp/dashboard/

提 供 日　2023/02/27
タイトル　令和４年度流通食品の放射性物質検査結果（第３報）
担　　当　健康福祉部 生活衛生局衛生課
連 絡 先　食品監視班
TEL 054-221-3708

県内流通食品の放射性物質検査の結果、安全性を確認しました(第3報)
－令和5年1月分:21品目56検体－

1 要 旨

静岡県以東で生産又は製造され、静岡県内に流通している食品の放射性物質検査を実施しています。

令和5年1月は21品目56検体実施し、検査結果は全て基準値以下で、安全性を確認しました。

2 検査結果

食品区分	品目	検体数	製造所、産地等所在地	検査結果
	スープ	3	岩手県、福島県、茨城県(製造所)	
	精米	2	秋田県、山形県(原料産地)	
	酢	1	栃木県(製造所)	
	清涼飲料水	4	栃木県、神奈川県、 新潟県、長野県(製造所)	
	清酒	5	青森県、栃木県、埼玉県 新潟県、静岡県(製造所)	
	ソース	1	埼玉県(製造所)	
	そうざい	3	茨城県、埼玉県、長野県(製造所)	

一般食品	缶詰	1	青森県(製造所)	すべて基準値以下
	インスタント食品	3	茨城県、群馬県、長野県(製造所)	
	調味料	6	茨城県、栃木県、埼玉県、千葉県、神奈川県、長野県(製造所)	
	のり加工品	1	埼玉県(製造所)	
	漬物	4	福島県、埼玉県、神奈川県、長野県(製造所)	
	みそ	4	長野県(製造所)	
	酒精飲料	1	千葉県(製造所)	
	みそ加工品	1	長野県(製造所)	
	つゆ	2	山形県、茨城県(製造所)	
	レトルト食品	3	福島県、埼玉県、長野県(製造所)	
	米飯類	6	新潟県(原料産地) 福島県、新潟県(製造所)	
	たれ	3	青森県、群馬県、千葉県(製造所)	
	農産物加工品	1	群馬県(原料産地)	
飲料水	ミネラルウォーター	1	長野県(原料産地)	
	合計	56		

・検査機関:静岡県中部健康福祉センター化学検査課
・検出機器:ゲルマニウム半導体検出器
・食品区分別の基準値:一般食品 100Bq/kg　牛乳 50Bq/kg　乳児用食品 50Bq/kg　飲料水

10Bq/kg

提 供 日　2023/02/27
タイトル　食品検査情報（第10報）
担　　当　健康福祉部 生活衛生局衛生課
連 絡 先　食品監視班
TEL 054-221-3708

食品の検査情報をお知らせします
（1月分）

1 概要

静岡県では、県内の製造所や販売店等から食品を抜き取り、添加物、残留農薬、微生物等の項目を検査し、基準に不適合であるものが確認された場合は、行政処分等を行い、県内で流通する食品の安全・安心を確保しています。

2 検査結果

以下のとおり、本年1月中に376検体について検査を実施したところ、行政処分を行った事例はありませんでした。

検査項目	対象食品	1月 検体数	1月 行政処分数
添加物、微生物等 規格基準等検査	漬物、はっ酵乳、等	70	0
	輸入冷凍食品	60	0
添加物等表示検査	清涼飲料水、魚肉ねり製品等	40	0
	輸入冷凍食品	19	0
残留農薬	県内農産品（いちご）	15	0
遺伝子組換え食品	大豆加工品（豆腐、きなこ、おから）	6	0
放射性物質	県内流通食品（精米、清酒、のり加工品等）	56	0
アレルゲン	菓子、そうざい、弁当、たれ等	13	0
腸管出血性大腸菌、 腸炎ビブリオ等	漬物、魚肉ねり製品、はっ酵乳等	70	0

動物用医薬品等 （食肉衛生検査所検査分	豚肉	24	0
衛生規範を参考とする E.coli検査	漬物	3	0
合計		376	0

提 供 日　2023/02/27
タイトル　【バイ・ふじのくに】南アルプス市観光協会による「桃の花」の知事贈呈
担　　当　経済産業部 産業革新局マーケティング課
連 絡 先　マーケティング企画班
TEL 054-221-2678

【バイ・ふじのくに】南アルプス市観光協会が知事を表敬します！
～「桃の花」を知事へ贈呈～

（要　旨）
「バイ・ふじのくに」の取組の一環として、**特産品の直売会を開催してきた南アルプス市観光協会が「桃の花」を持参し、知事へ贈呈**するとともに取組の御礼を伝えます。

１　知事表敬
（１）日時・場所
日時：令和5年3月１日（水）午後4時30分から5時00分まで

場所：県庁東館5階　知事室

（２）訪問者（敬称略）
・南アルプス市観光協会　専務理事　竹野　浩一（たけの　こういち）　ほか

（３）内　容
・南アルプス市観光協会から知事へ「バイ・ふじのくに」の取組報告
・特産品「桃の花」の贈呈
・懇談
・記念撮影

買って繋がる
“ふじのくに”

バイ・ふじのくに
Buy Shizuoka！ Buy Yamanashi！

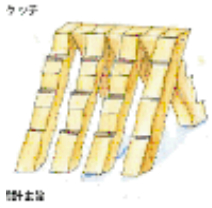
提 供 日　2023/02/27
タイトル　～オリ・パラ自転車競技大会開催地伊豆市へ～
　　レガシー材「ブックラック」「ロングチェア」贈呈式
担　　当　経済産業部 森林・林業局林業振興課
連 絡 先　県産材利用班
　　TEL 054-221-2691

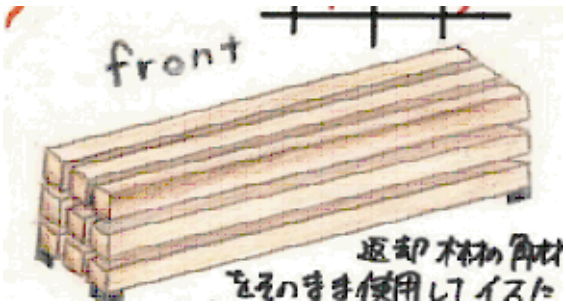
～オリ・パラ自転車競技大会開催地伊豆市へ～
レガシー材「ブックラック」「ロングチェア」贈呈式

1 要 旨
・県は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の選手村ビレッジプラザ整備のため提供し、返却された「県産森林認証材」の「レガシー利用」のアイデアを県民から募集し、355作品の応募の中から6作品を優秀賞として選定しました。
・今年度、これら6作品を製作し、設置を希望した全市町の公共施設等にいずれかの作品を贈呈し、大会が開催された証を伝え残すとともに、木の良さや使う意義を広く県民にPRしていきます。
・この度、自転車競技（マウンテンバイク、トラック・レース）が行われ、自転車によるまちづくりの推進など、大会のレガシー創出に取り組んでいる伊豆市において、「ブックラック」「ロングチェア」の贈呈式を行います。
・今回の贈呈作品は、市役所の窓口などで、訪れる皆さんに触れていただくとともに、張り付けたQRコードで動画から、世界基準の認証を取得した県内の森林から伐り出された森林認証材が、作品になるまでを知っていただけます。

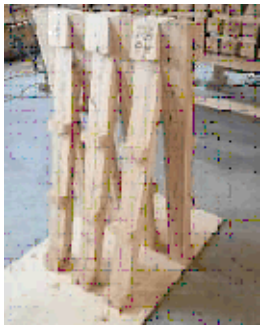
2 贈呈式の概要
(1) 日　時　令和5年3月5日（日）午前10時から10時10分※
(2) 場　所　伊豆ベロドローム（伊豆市大野）
(3) 出席者〈受領者〉伊豆市長
　　〈贈呈者〉県経済産業部 森林・林業局長
※当日は、本贈呈式に引き続き、伊豆市長から、ブリヂストンサイクル株式会社への感謝状贈呈式及び、自転車交通安全講習会が開催されます。
※取材を希望される場合は、3月3日（金）午後5時までに、県林業振興課または伊豆市観光商工課（0558-74-2020）までご連絡ください。

＜ブックラック＞　　＜ロングチェア＞


アイデアイラスト



アイデアイラスト



完成品

完成品

提 供 日　2023/02/27
タイトル　茶の新技術等についての研究成果の発表会を開催します！
担　　当　経済産業部 農林技術研究所茶業研究センター茶生産技術科
連 絡 先　研究統括官
TEL 0548-27-2881

茶の新技術等についての研究成果の発表会を開催します！

静岡県農林技術研究所茶業研究センターでは、静岡県茶業の発展のため、茶に関する新技術の研究開発に取り組んでいます。
実施した研究の内容については、毎年、研究成果発表会にて茶業関係者をはじめとする県民へお知らせしております。
令和４年度の茶業研究センター研究成果発表会は、３年ぶりに対面形式で開催します。

１ 日　時
令和５年３月２日（木）　15時30分から16時30分

２ 場　所
掛川市生涯学習センター（掛川市御所原17-1）　ホール

３ 発表内容
（１）ドリンク向け茶生産システムについて
（２）有機栽培に向けた技術開発について
（３）超多収で炭疽病に強い「95-7-35」と香り豊かな「90-2-213」
※12時45分から13時30分に新品種「90-2-213」の試飲を実施

４ その他
- 同会場では、13時30分から15時20分まで令和４年度静岡県農協茶業者集会が開催されるため、研究成果発表会の開催時間が前後する可能性があります。
- 研究成果発表会は、新型コロナウイルス感染症対策を徹底して実施します。発熱や喉の痛み等の症状がある方の参加は御遠慮願います。会場内でのマスクの着用や手指消毒等に御協力をお願いします。

５ 問合せ
静岡県農林技術研究所茶業研究センター 0548-27-2881

提 供 日　2023/02/27
タイトル　ふじのくにi-Construction推進支援協議会（令和４年度第２回）を開催します
担　　当　交通基盤部 政策管理局建設政策課
連 絡 先　イノベーション推進班
TEL 054-221-2497

ふじのくにi-Construction推進支援協議会（令和４年度第２回）を開催します

県では、ＩＣＴや新技術の現場導入を推進し、建設現場の生産性向上を図るため、国、市町、関係団体等に参画いただき「ふじのくにi-Construction推進支援協議会」を設置しています。
今回の令和４年度第２回の会議では、台風15号等の災害現場における３次元計測技術の活用などについて、関係者にて情報共有を図ります。

１　日　　時　令和５年３月６日（月）　9：30～12：00

２　開催方法　オンライン会議

３　予定内容　・3次元点群データ等を用いた災害査定対応
・データ取得・活用に関する各社の取組
・事務局からの情報提供

４　委員等　国土交通省、静岡県、県内市町、建設関連業界団体
ＩＣＴ活用工事関連機器等企業、研究機関等

５　備　　考　取材希望の方は事務局までご連絡下さい。
オンライン会議の接続先をご案内します。

６　問合せ先　事務局　交通基盤部政策管理局建設政策課イノベーション推進班
電話：054-221-2497

提 供 日　2023/02/27
タイトル　静岡県議会令和５年２月定例会常任委員会の開催
担　　当　議会事務局 議事課
連 絡 先　議会事務局 議事課
TEL 054-221-2555

静岡県議会令和５年２月定例会常任委員会を下記のとおり開催します。

記

委員会名	日　時	場　所	審査事項・順序
総　務	３月１日(水) ２日(木) ３日(金) ６日(月) 各開催日とも 午前10時30分～	第1委員会室	知事直轄組織関係 経営管理部関係 選挙管理委員会関係 出納局関係 人事委員会関係 監査委員関係
危機管理くらし環境	〃	第2委員会室	１　危機管理部関係 ２　くらし・環境部関係
文化観光	〃	第3委員会室	スポーツ・文化観光部関係
厚　生	〃	第5委員会室	健康福祉部関係 がんセンター局関係
産　業	〃	第7委員会室	１　経済産業部関係 労働委員会関係 ２　企業局関係
建　設	〃	第4委員会室	交通基盤部関係 収用委員会関係
文教警察	〃	第6委員会室	１　教育委員会関係 ２　公安委員会関係

＊委員会は審査等が終了次第、閉会となります。
なお、委員会室はすべて県庁本館４階にあります。

提 供 日　2023/02/27
タイトル　令和５年２月定例会の議決結果（２月27日議決分）
担　　当　議会事務局 議事課
連 絡 先　議会事務局 議事課
TEL 054-221-2562

２月27日(月)の本会議において審議されることとなった知事提出追加議案1件は、即日原案どおり可決された。

■知事提出議案(1件)

議案番号	件　　名	議決結果		議決の態様　○:賛成　×:反対							
				自民改革会議	ふじのくに県民クラブ	公明党静岡県議団	無所属				
							諸田洋之	桜井勝郎	鈴木節子(共産)	大石健司	山本隆久
第74号	民事訴訟事件の上告の提起及び上告受理の申立てについて	可決	賛成多数	○	○	○	○	○	×	○	○

提 供 日　2023/02/27
タイトル　監査結果の公表（令和４年度第４回）
担　　当　監査委員事務局 監査課
連 絡 先　監査班
TEL 054-221-2296

監査委員は、令和4年11月２日から5年1月26日までに実施した定期監査等の監査結果を公表する。

今回の定期監査等の公表は、令和4年度第4回である。

1　定期監査等

(1)監査の実施時期

令和4年11月２日から5年1月26日までに実施した定期監査等

(2)監査対象箇所

定期監査　　77機関（出先77機関）
随時監査　　1機関（本庁1機関）
財政的援助団体等監査　14機関

(3)監査結果

ア　指摘等のあった機関　8機関
イ　指摘等件数　　8件
(ア)指　摘　　2件
(イ)注　意　　5件
(ウ)意　見　　1件

2　指摘等の内容

別添資料のとおり

3　今回の公表事案の特記事項

監査結果の合計は8件で、昨年同時期と比べ5件増加した。監査結果の中で重大な法令違反などの不適切な事項に該当する「指摘」は1件増加し、指摘の次に重い「注意」は3件増加した。

また、事務処理の見直しなどに対する「意見」は1件増加した。

年度	実施箇所	指摘	注意	意見	計
R4(11～1月)	92箇所	2件	5件	1件	8件
R3(11～1月)	98箇所	1件	2件	―	3件
増減	△6箇所	1件	3件	1件	5件

提 供 日　2023/02/27
タイトル　【取材依頼】県立学校が「2022年度 We Support UNICEF賞」受賞
担　　当　教育委員会 教育政策課
連 絡 先　政策推進班　鈴木
TEL 054-221-3674

清水西高校・浜松聴覚特別支援学校・浜松特別支援学校城北分校が「2022年度We Support UNICEF賞」を受賞しました

県立学校のボランティア活動が日本ユニセフ協会に認められ、県内から３校「We Support UNICEF 賞」を受賞しました。全国で201校受賞し、県内の高等学校では清水西高等学校が唯一の受賞、特別支援学校では浜松聴覚特別支援学校と浜松特別支援学校城北分校が受賞しました。

１　各校の取組

(1) 清水西高校

友愛委員会が、文化祭でユニセフ活動の紹介を展示し、募金活動を行ったことが認められました。

その他にも令和４年３月には「ウクライナ人道危機救援金」（募金）を日本赤十字社へ寄付し、４カ国語で書かれた「平和を願うメッセージ」をウクライナとロシアの大使館へ送付しました。今年度から開始した地域清掃ボランティア（のべ303名参加）をはじめ、（２月末現在）のべ362名がボランティア活動に参加しました。

清水西高校ボランティア活動：
https://shimizunishi.online/school_life/volunteer/we-support-unicef/

(2) 浜松聴覚特別支援学校

小学部６年生（3名）が社会科、国語科、総合的な学習の時間等で戦争について学習する中で、平和の為に自分たちに何ができるのかを考えました。そこで、今起きているロシアとウクライナの戦争について、より多くの人たちに知ってもらおうと募金活動を行うことを考えました。

11月５日（土）の学習発表会でロシア・ウクライナ戦争について発表した際、小学部児童、保護者に募金の呼び掛けを行ったり、ポスターやチラシを制作し、他学部生徒や保護者、教職員にも周知したりしました。募金の呼び掛けに賛同した多くの協力により集まった13,490円をウクライナ緊急募金に送りました。

興味をもった社会問題に対して、主体的に考え、行動に起こしたことが周囲を巻き込む大きな力となり、学校全体で取り組むことができた経験が児童にとって大きな学びや自信となりました。

(3) 浜松特別支援学校城北分校

生徒会役員が、戦争で困っているウクライナ難民に対し、「いま」自分たちにできることで支援したいという思いから募金活動を行ったことが認められました。身近な問題に目を向け、問題解決のために自主的にできることを考え実践する姿や、社会に貢献しようとする姿を見ることができ、とても頼もしく感じました。

２　問合せ先

取材の際には下記担当へご連絡ください。

(1) 清水西高等学校　担当：副校長　足立真一
教諭　小杉明史
TEL：054-352-2225　　FAX：054-354-5604

メールアドレス：shimizunishi-h@edu.pref.shizuoka.jp

(2) 浜松聴覚特別支援学校　担当：教頭　寺田有美子
教諭　林　紗耶加
TEL：053-471-8197　　FAX：053-471-7149
メールアドレス：hamamatsu-sd@edu.pref.shizuoka.jp

(3) 浜松特別支援学校城北分校　担当：副校長　湯本健治
教諭　　石津彩子
TEL：053-415-9061　　FAX：053-415-9062
メールアドレス：johoku-b@edu.pref.shizuoka.jp

「有徳の人づくり」を進めています
静　岡　県　教　育　委　員　会

提 供 日　2023/02/28
タイトル　景気動向指数は９か月連続で改善を示す～静岡県景気動向指数（令和４年12月分）～
担　　当　知事直轄組織 デジタル戦略局データ活用推進課
連 絡 先　データ活用推進班
TEL 054-221-2298

景気動向指数は９か月連続で改善を示す
～静岡県景気動向指数（令和４年12月分）～

（要旨）

令和４年12月分

１　景気の基調判断

・景気動向指数（CI一致指数）は、改善を示している。

・寄与度については、個人消費関係の百貨店・スーパー販売額と生産関係の輸入通関実績（清水港分）がプラスに寄与している。また、有効求人数（除学卒パート）がマイナスに寄与している。

２　CIの各指数の変化

・一致指数は、0.4ポイント上昇（２か月ぶりに上昇）
・先行指数は、3.0ポイント下降（２か月ぶりに下降）
・遅行指数は、0.4ポイント下降（２か月連続で下降）

(注1) **CI(コンポジット・インデックス)**…主として景気変動の大きさやテンポ（量感）を測定することを目的としている指標ごとの変化量を平均し、累積した上で基準年（平成27年）を100とした指数で表す。

（参考）直近6か月間の景気動向(本県及び全国)

		景気動向指数		参考:日本銀行	
年	月	静岡県	内閣府	最近の静岡県金融経済の動向（日銀静岡支店）	地域経済報告（日銀本店）
R4	12月	改善	足踏み	持ち直している	10月の東海地方は「持ち直しの動きが一服している」
	11月	改善	改善	持ち直している	
	10月	改善	改善	持ち直している	
	9月	改善	改善	持ち直している	７月の東海地方は「持ち直しの動きが一服している」
	8月	改善	改善	持ち直している	
	7月	改善	改善	持ち直している	

（概要）

１　直近6か月間のCI一致指数の推移

		R4年7月	8月	9月	10月	11月	12月
CI一致指数	単月	104.7	107.6	107.5	107.9	106.7	
	（前月差）	△ 0.4	2.9	△ 0.1	0.4	△ 1.2	○
	3か月後方移動平均	104.3	105.8	106.6	107.7	107.4	
	（前月差）	△ 0.5	1.5	0.8	1.1	△ 0.3	
	7か月後方移動平均	102.8	104.2	105.1	106.0	106.1	
	（前月差）	0.7	1.4	0.9	0.9	0.1	
CI先行指数	単月	122.3	120.2	119.9	118.2	120.9	
	（前月差）	2.6	△ 2.1	△ 0.3	△ 1.7	2.7	○
CI遅行指数	単月	104.0	104.9	105.2	105.6	105.4	
	（前月差）	0.4	0.9	0.3	0.4	△ 0.2	○

２　CI一致指数単月の前月差(0.4ポイント)に対する寄与度

寄与度がプラスの指標	寄与度②	寄与度がマイナスの指標	寄与度②	②-①

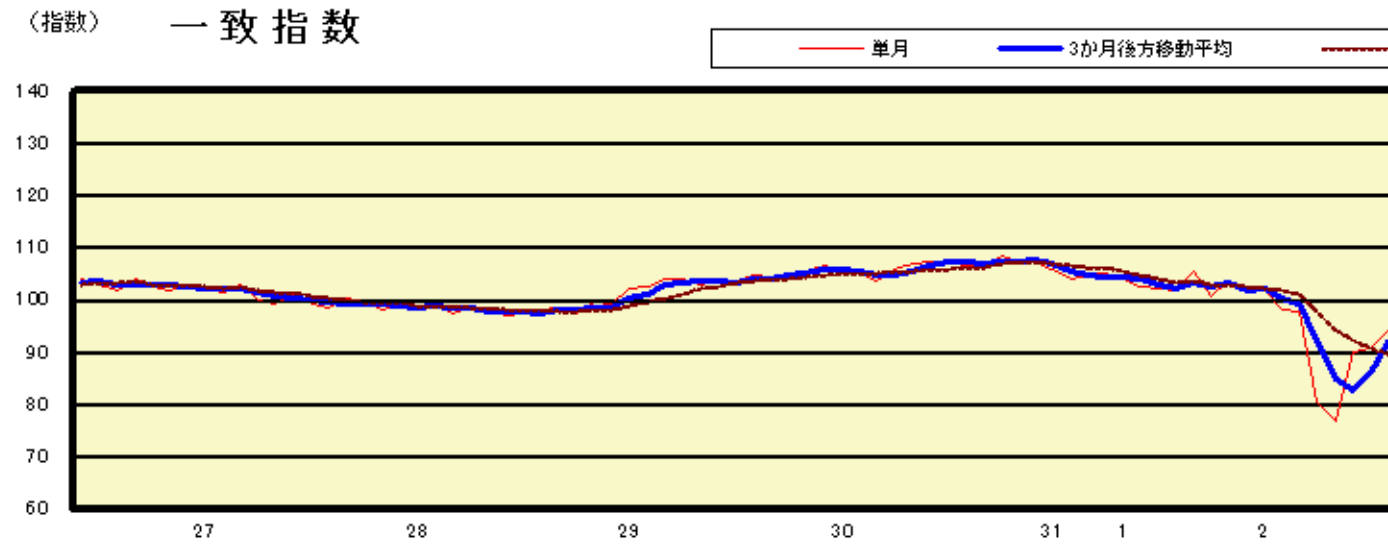
寄与度がプラスの指標	寄与度①	寄与度がマイナスの指標	寄与度②	①+
百貨店・スーパー販売額	0.35	有効求人数(除学卒パート)	△ 0.38	
輸入通関実績(清水港分)	0.35	第3次産業活動指数(総合)	△ 0.34	
人件費比率(製造業)(逆サイクル)	0.22			
鉱工業消費財出荷指数	0.10			0.4
鉱工業生産指数(総合)	0.08			

３　CI各系列の年別推移

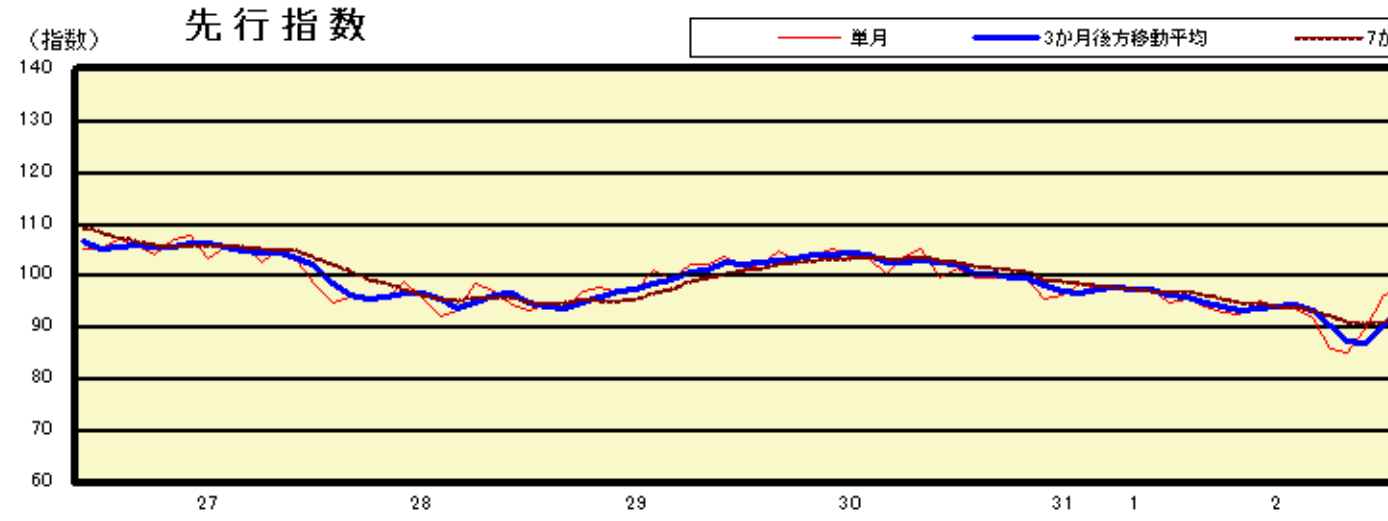
対 象 期 間 :平成26年６月から令和４年12月

基　準　年 :平成27年

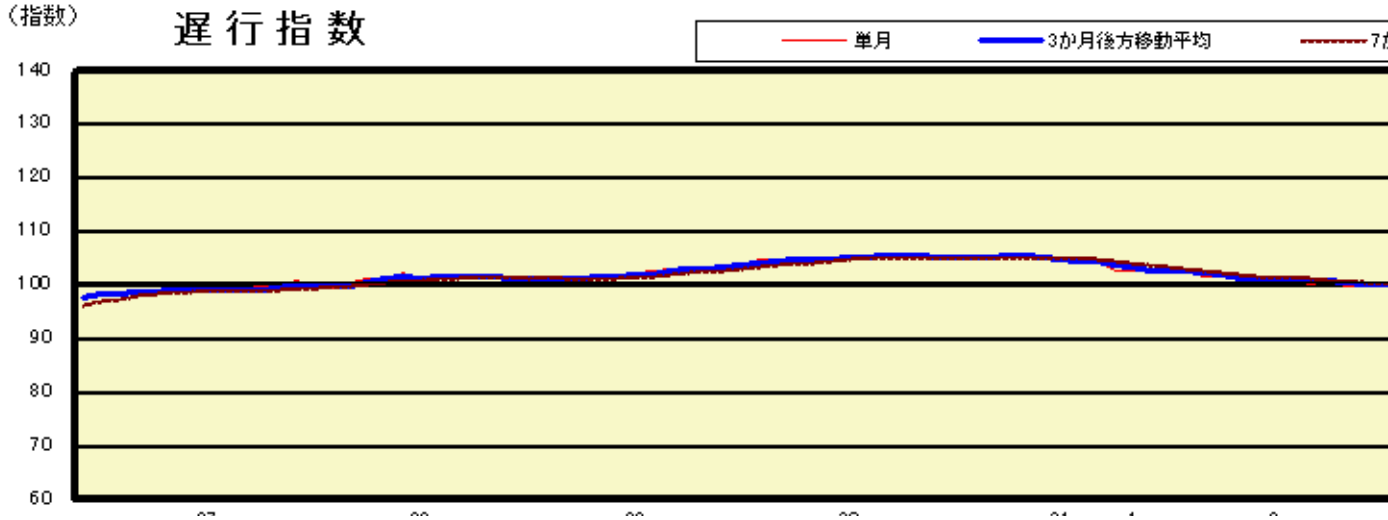
(1) CI一致指数(景気に対してほぼ一致して動く指数。景気の現状把握に利用。)の推移



(2) CI先行指数(景気に対して先行して動く指数。景気を予測するために利用。)の推移



(3) CI遅行指数(景気に対して遅れて動く指数。景気の転換点や局面の確認に利用。)の推移



27 28 29 30 31 1 2

基調判断		定義	基準
①改善		景気拡張の可能性が高いことを示す。	・原則として3か月以上連続して、3か月後方 平均が上昇 ・当月の前月差の符号がプラス
②足踏み		景気拡張の動きが足踏み状態になっている可能性が高いことを示す。	・3か月後方移動平均(前月差)の符号がマイ に変化し、マイナス幅(1か月、2か月または3 の累積)が1標準偏差分以上 ・当月の前月差の符号がマイナス
③局面変化	上方への局面変化	事後的に判定される景気の谷が、それ以前の数か月にあった可能性が高いことを示す。	・7か月後方移動平均(前月差)の符号がプラ 変化し、プラス幅(1か月、2か月または3か月 積)が1標準偏差分以上 ・当月の前月差の符号がプラス
	下方への局面変化	事後的に判定される景気の山が、それ以前の数か月にあった可能性が高いことを示す。	・7か月後方移動平均(前月差)の符号がマイ に変化し、マイナス幅(1か月、2か月または3 の累積)が1標準偏差分以上 ・当月の前月差の符号がマイナス
④悪化		景気後退の可能性が高いことを示す。	・原則として3か月以上連続して、3か月後方 平均が下降 ・当月の前月差の符号がマイナス
⑤下げ止まり		景気後退の動きが下げ止まっている可能性が高いことを示す。	・3か月後方移動平均(前月差)の符号がプラ 変化し、プラス幅(1か月、2か月または3か月 積)が1標準偏差分以上 ・当月の前月差の符号がプラス

※当月の基調判断は右文の注に該当　　注:①～⑤に該当しない場合は、前月の基調判断を継続

詳しくは「統計センターしずおか」(https://toukei.pref.shizuoka.jp/)を御覧ください。

提 供 日　2023/02/28
タイトル　インターナショナルオープンデータデイ　イベント
オープンデータ東部地域ワークショップの開催
～一年を通じたアイデアの蓄積・ニーズ把握～
担　　当　知事直轄組織 デジタル戦略局データ活用推進課
連 絡 先　データ活用推進班　鈴木
TEL 054-221-2298

インターナショナルオープンデータデイ　イベント
オープンデータ東部地域ワークショップの開催
～一年を通じたアイデアの蓄積・ニーズ把握～

県民ニーズに合わせたオープンデータの公開拡充を図るため、東・中・西部、伊豆の4地域で、地元に根ざした金融機関と連携し、企業・学生・行政により、一年を通じたアイデアの蓄積とニーズ把握を行うワークショップを実施します。

今回、3月４日のインターナショナルオープンデータデイ*に合わせて、以下のとおり東部地域でワークショップを開催します。

*)年に一度、世界中でオープンデータを祝う日。国内外で地域イベントが開かれ、国や自治体、企業に対して、オープンデータ施策を働きかける契機とします。

1 開催日・場所等

開催日時	開催場所	参加者
令和5年3月４日（土） 10時から14時30分	ぬましんCOMPASS「BUZZ」 （沼津市高島町15－5）	20名程度 （企業・学生・信金・行政）

2 内容

区分	内容
座学	・オープンデータとは ・オープンデータを活用した取組事例
ワークショップ	・東部地域の課題解決等のためのアイデア創出 ・テーマ選出 ・課題の状況確認 ・課題解決のためのデータ確認 ・発表

3 進行予定

(1)オープンデータ地域ワークショップの趣旨説明
(2)オープンデータの説明
(3)オープンデータを活用した取り組みの紹介
(4)ワークショップ１(テーマ選出、事実証明のための課題の状況確認)
(5)ランチミーティング
(6)ワークショップ２(解決のためのデータ確認)
(7)発表(個々の議論発表)
(8)集合写真撮影

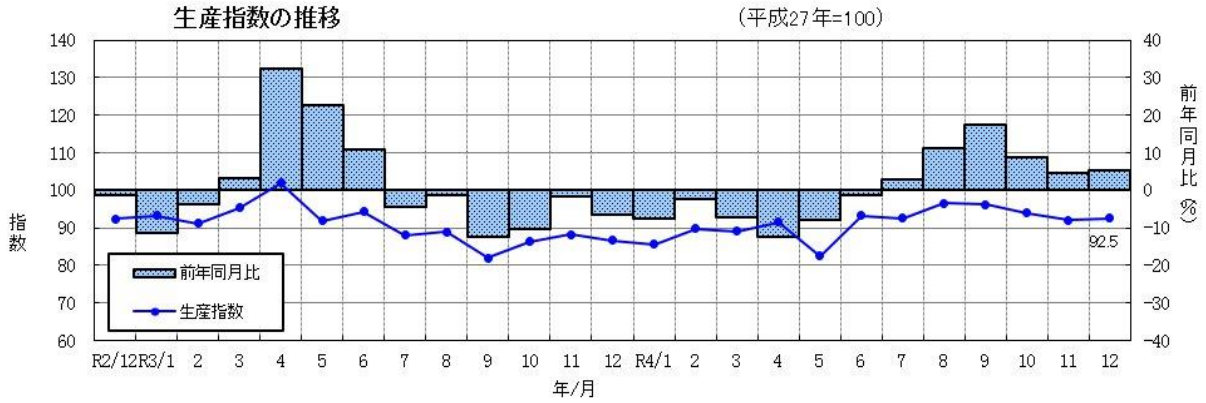
4 その他　新型コロナウイルス感染症対策のため、マスク着用、検温、手指消毒の徹底、換気等の感染防止策を十分に行った上で開催します。

5 連絡先　取材を希望される報道関係者の方は、県データ活用推進課(054-221-2298)まで、事前に御連絡ください。当日の流れなど詳しく御説明します。

提 供 日　2023/02/28
タイトル　生産・出荷ともに対前月比で上昇
静岡県鉱工業指数（令和４年12月分速報）
担　　当　知事直轄組織 デジタル戦略局統計調査課
連 絡 先　商工・経済班
TEL 054-221-2240

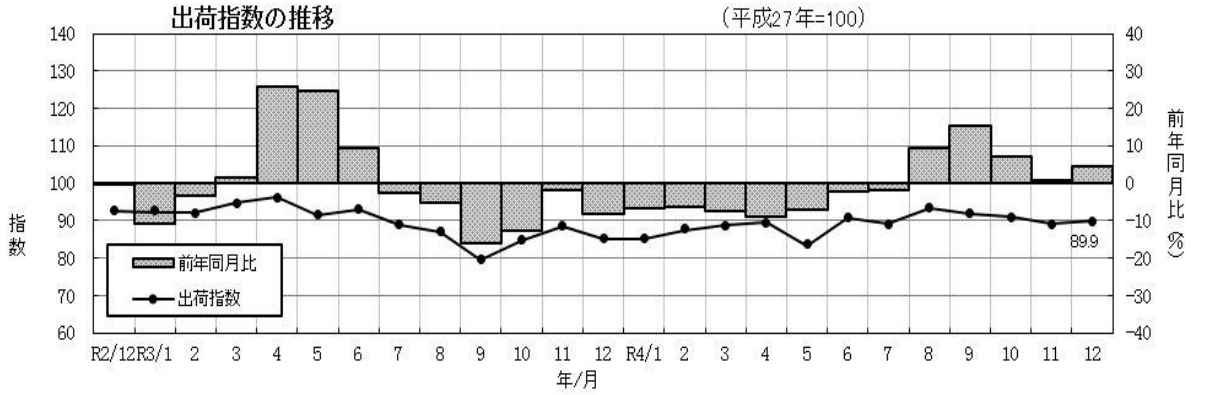
１ 生産指数の動き

令和4年12月の鉱工業**生産指数**（季節調整済：平成27年=100）は**92.5**となり、**前月比**は**0.4％増**と**4か月ぶりに上昇**した。
また、**前年同月比**（原指数）は**5.2％増**と**6か月連続して前年を上回った**。
業種別の前月比（季節調整済指数）では、汎用・生産用・業務用機械、化学、ゴム製品等が上昇する一方、輸送機械、電気機械、印刷等が低下した。



２ 出荷指数の動き

令和4年12月の鉱工業**出荷指数**（季節調整済：平成27年=100）は**89.9**となり、**前月比**は**0.8％増**と**4か月ぶりに上昇**した。
また、**前年同月比**（原指数）は**4.6％増**と**5か月連続して前年を上回った**。
業種別の前月比（季節調整済指数）では、食料品・たばこ、汎用・生産用・業務用機械、プラスチック製品等が上昇する一方、輸送機械、電気機械、印刷等が低下した。

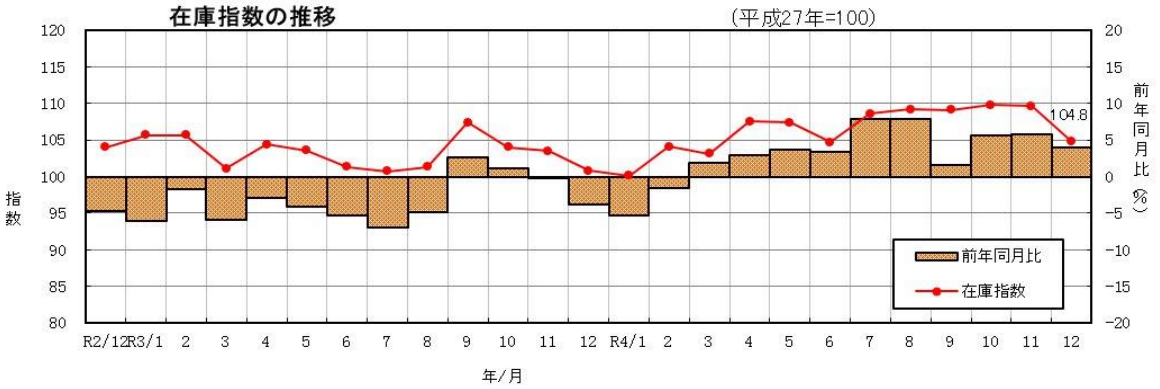


３　在庫指数の動き

令和4年12月の鉱工業**在庫指数**（季節調整済：平成27年=100）は**104.8**となり、**前月比**は**4.4％減**と**2か月連続して低下**した。

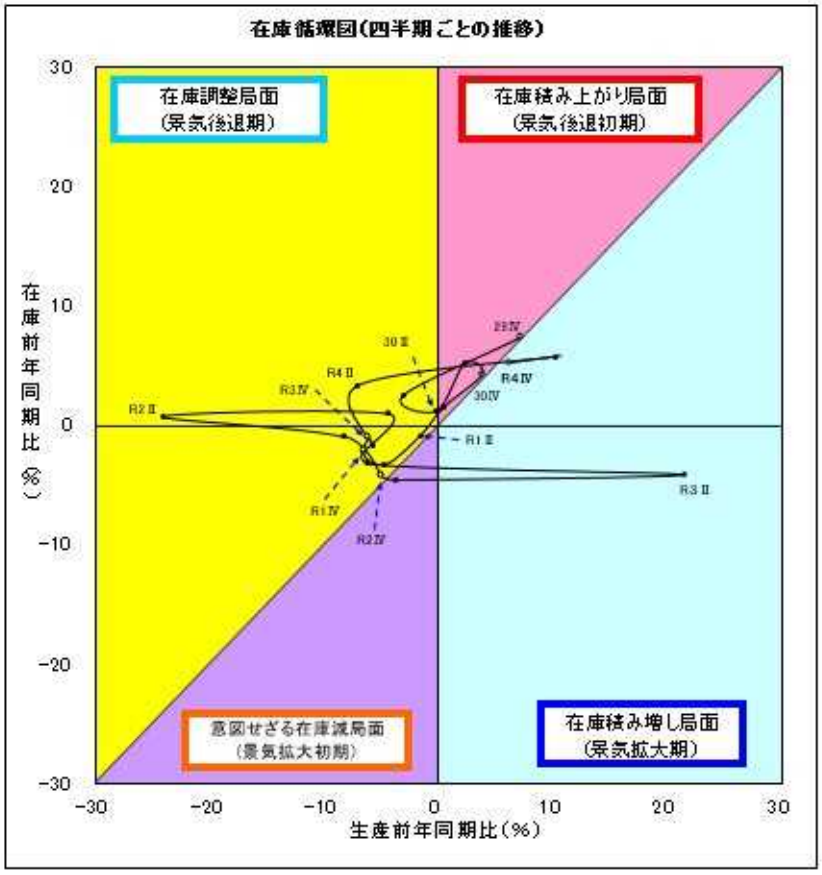
また、**前年同月比**（原指数）は**4.0％増**と**10か月連続して前年を上回った。**

業種別の前月比（季節調整済指数）では、パルプ・紙・紙加工品、木材・木製品、化学等が上昇する一方、食料品・たばこ、輸送機械、汎用・生産用・業務用機械等が低下した。



＜参考＞四半期推移及び在庫循環図

在庫循環図



- **在庫積み増し局面（景気拡大期）**
  需要が供給より多くなると、生産を拡大し、在庫を積み増して需要に対処する。
- **在庫積み上がり局面（景気後退初期）**
  供給が需要より多くなってくると、生産の伸びが鈍化し、在庫が適正水準を超え、
  在庫の積み上がりが起こる。
- **在庫調整局面（景気後退期）**
  適正水準を超えた在庫を減らすため、生産を抑え、在庫調整を図る。
- **意図せざる在庫減局面（景気拡大初期）**
  需要の増加に生産が追いつかず、在庫が減少する。

提 供 日　2023/02/28

タイトル　定期給与２か月連続で前年同月を下回る
毎月勤労統計調査地方調査結果（令和４年12月分）

担　　当　知事直轄組織 デジタル戦略局統計調査課

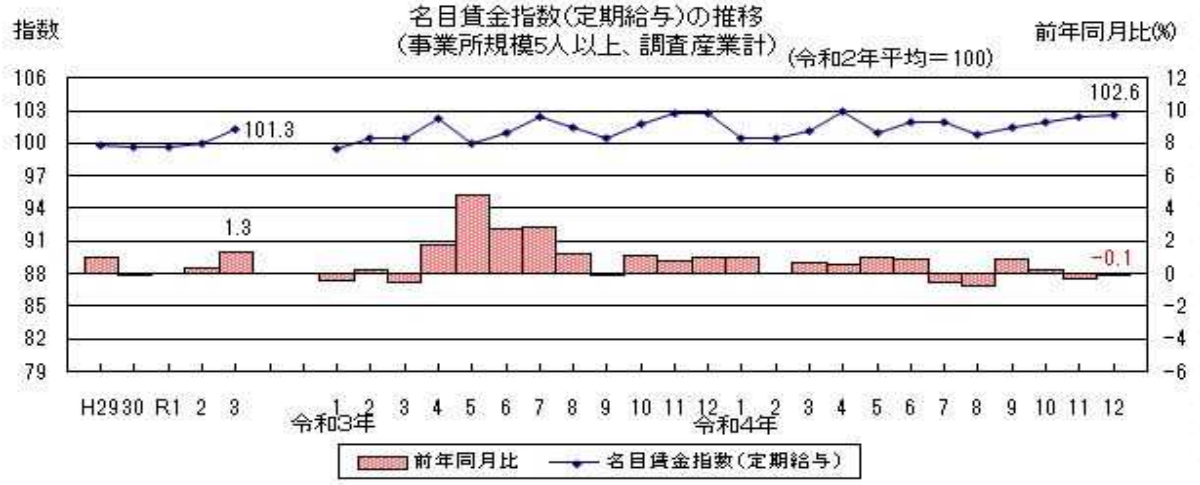
連 絡 先　商工・経済班

TEL 054-221-2240,2246

令和4年12月分の静岡県の賃金、労働時間、雇用の動きについて調査結果を公表する。（事業所規模5人以上、調査産業計）

1 賃金

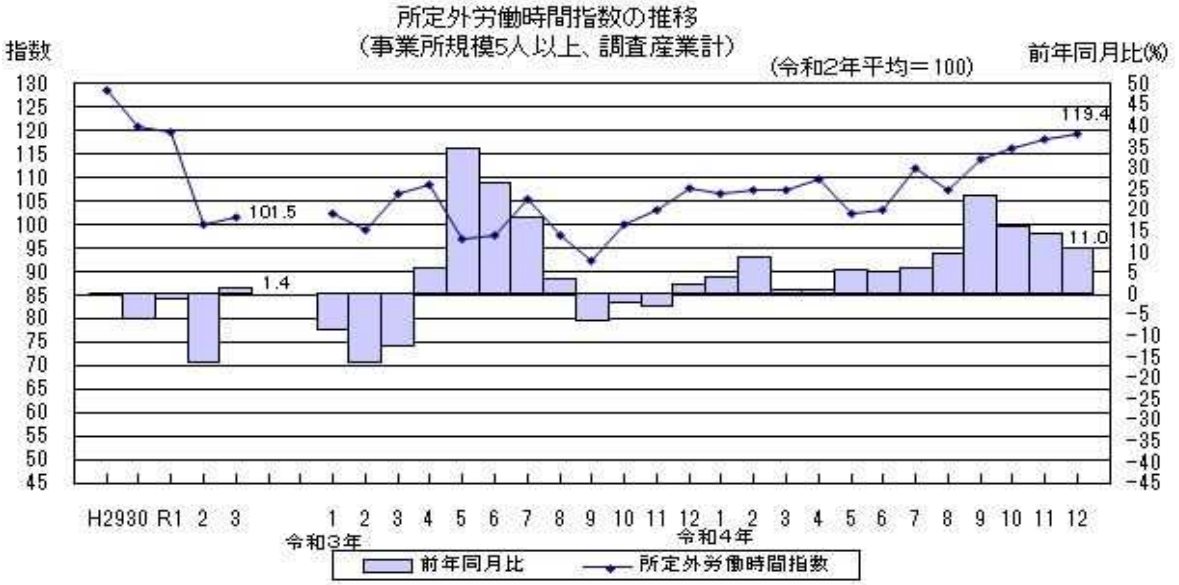
1人平均月間定期給与（所定内給与＋超過労働給与）は259,090円、名目賃金指数（定期給与）は102.6で、前年同月比0.1％減と2か月連続で前年同月を下回った。



2 労働時間

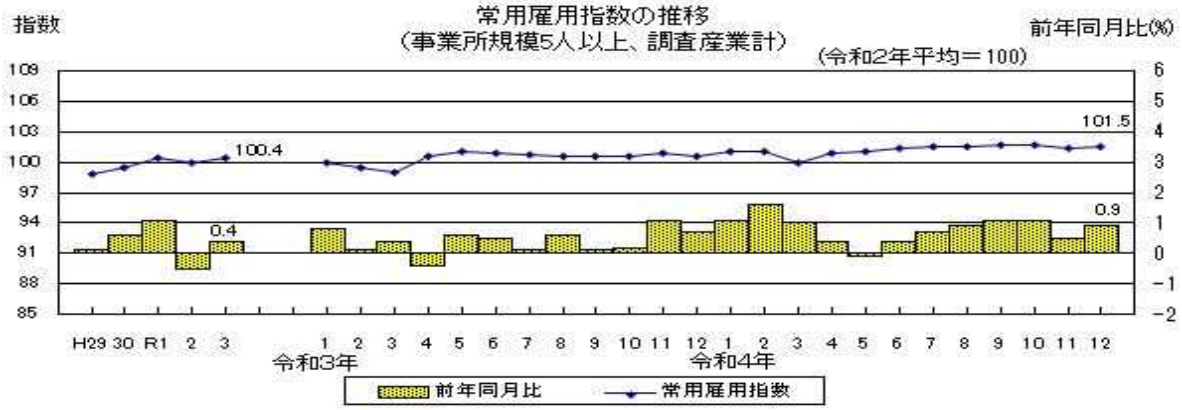
1人平均月間所定外労働時間は11.1時間、所定外労働時間指数は119.4で、前年同月比11.0％増と13か月連続で前年同月を上回った。

常用労働者の約3割を占める製造業の所定外労働時間は14.2時間、所定外労働時間指数は124.6で、前年同月比6.9％増と13か月連続で前年同月を上回った。



3 雇用

本月末常用労働者数は1,428,517人、常用雇用指数は101.5で、前年同月比0.9％増と7か月連続で前年同月を上回った。
なお、パートタイム労働者比率は31.5％で、前年同月差1.0ポイント増と12か月連続で前年同月を上回った。



＜参考＞

1 事業所規模30人以上の結果（調査産業計）

(1)定期給与は286,648円で、前年同月比1.1％増と21か月連続で前年同月を上回った。
(2)所定外労働時間は13.0時間で、前年同月比13.4％増と13か月連続で前年同月を上回った。
(3)常用労働者数は855,858人で、前年同月比0.8％増と28か月連続で前年同月を上回った。

2 事業所規模別定期給与、所定外労働時間及び常用労働者数

事業所規模５人以上

産業	定期給与			所定外労働時間			常用労働者数		
	実数	指数（名目）	前年同月比	実数	指数	前年同月比	実数	指数	前年同月比
	円		%	時間		%	人		%
調査産業計	259,090	102.6	−0.1	11.1	119.4	11.0	1,428,517	101.5	0.9
製造業	311,776	106.6	2.8	14.2	124.6	6.9	380,550	100.2	3.3
卸売業，小売業	194,962	91.0	−3.8	7.1	120.3	10.3	216,010	97.3	−2.9
医療，福祉	263,169	99.8	−1.8	6.9	116.9	29.0	193,380	102.8	2.1

事業所規模30人以上

産業	定期給与			所定外労働時間			常用労働者数		
	実数	指数（名目）	前年同月比	実数	指数	前年同月比	実数	指数	前年同月比
	円		%	時間		%	人		%
調査産業計	286,648	104.2	1.1	13.0	125.0	13.4	855,858	102.1	0.8
製造業	329,798	105.6	3.0	15.3	123.4	6.8	297,781	100.5	2.6
卸売業，小売業	199,634	91.5	−4.9	8.8	129.4	5.2	78,040	96.2	−4.9
医療，福祉	297,782	99.2	−0.9	8.8	127.5	34.4	126,909	103.3	2.0

＜利用上の注意＞

(1)この調査結果の数値は、調査事業所からの報告を基にして、本県の事業所規模5人以上のすべての事業所に対応するよう復元して算定したものである。
(2)現在の基準年は令和2年であり、指数は「令和2年平均＝100」とする。
(3)対前年（前月）比等の増減率は、原則として指数により行っているため、実数から算定した場合とは必ずしも一致しない。

詳しくは「統計センターしずおか」（https://toukei.pref.shizuoka.jp/）を御覧ください。

提 供 日　2023/02/28
タイトル　インドネシア西ジャワ州行政団による副知事表敬訪問
担　　当　知事直轄組織 地域外交局地域外交課
連 絡 先　地域外交戦略班
TEL 054-221-3378

インドネシア西ジャワ州行政団が出野副知事を表敬訪問します

（要 旨）

本県が「人材育成及び経済分野での協力推進に係る覚書」を取り交わしているインドネシア西ジャワ州の行政団が来静し、出野副知事や池上教育長らを表敬訪問します。

（概 要）

1　日　時　　令和5年3月2日（木）16時30分～17時15分（45分間）

2　場　所　　県庁別館9階第1特別会議室

3　訪問者　　（敬称略）

氏　名	役　職
ラフマット・タウフィック・ガルサディ	西ジャワ**州労働・移民局長**
プリマ・マヤニンタス	西ジャワ州環境局長

ほか計15名

4　言　語　　日本語・インドネシア語（通訳あり）

○主な訪問スケジュール

11:30～12:30	NEXT WORLD（株）（静岡市）訪問 （特定技能制度等による人的交流促進のための連携に向けた意見交換）
14:00～16:00	県地震防災センター視察

※上記について取材いただける場合は、訪問先に事前連絡の上、お越しください。

〇問合せ先

知事表敬ほか全般	地域外交課　太田	電話　054-221-3378
NEXT WORLD(株)	松下	電話　054-204-3411
県地震防災センター	片瀬	電話　054-251-7100

提 供 日　2023/02/28
タイトル　第152回ふじのくに防災学講座を開催します！
担　　当　危機管理部 危機情報課
連 絡 先　静岡県地震防災センター
　　TEL 054-251-7101

「第152回ふじのくに防災学講座」を開催します！

テーマ 「2022年9月23日～24日の静岡県における豪雨災害」

講　師　静岡大学防災総合センター 教授 牛山 素行 氏

概 要

昨年9月23～24日に台風15号の影響による大雨により静岡県内では大きな災害が発生しました。この災害について、降水量や被害の特徴などの観点から調査結果を報告します。

１ 日　時　令和５年３月18日（土） 午前10時30分から正午まで

２ 場　所　静岡県地震防災センター2階ないふるホール
（静岡市葵区駒形通５丁目９－１）

３ 内　容

・ 対　　象　どなたでも受講できます。

・ 受 講 料　無料

・ 開催方法　会場受講およびZoom配信。

・ そ の 他
（1）会場受講【定員190人】
・定員に空きがある場合は、事前予約のない方も当日御来館いただき、受講することが可能です。
（2）Zoom配信での受講を希望の方【定員450人】
・お申込み時に視聴URL等を御案内します。

４ 問合せ先
静岡県地震防災センター
電話 054-251-7100
メールアドレス bousaigaku@amail.plala.or.jp

会 見 日 2023/02/28

津波避難訓練の実施

「地震だ、津波だ、すぐ避難！」～少しでも早く、少しでも高く～

１　要　旨

本県では、東日本大震災が発生した３月11日を含む10日間を「津波対策推進旬間」と定め、津波に対する正しい知識の普及を図るとともに、津波避難訓練を通じて、避難場所、避難路の点検等による津波避難の実効性の向上を進めてきた。

今年は旬間中の３月５日（日）を統一実施日として定め、平成30年度以来４年ぶりに津波避難訓練を実施する。訓練を通じ、津波避難の習熟を図るとともに、成果や課題を整理し、今後の取組に活かしていく。

２　津波対策推進旬間

（１）実施日

令和５年３月３日（金）～12日（日）

（２）重点項目

ア　即時避難の実践・検証
イ　緊急避難場所・避難路の確認
ウ　津波避難標識の確認
エ　避難行動要支援者への支援体制の検証

３　津波避難訓練

（１）統一実施日　令和５年３月５日（日）

（２）実施市町　沿岸21市町全て

ア　統一実施日　13市町

下田市、東伊豆町、南伊豆町、西伊豆町、沼津市、熱海市、伊東市、伊豆市、静岡市、焼津市、浜松市、掛川市、御前崎市

イ　統一実施日以外　９市町（掛川市は統一実施日の実施もあり）

３月４日(土)夜間：磐田市
３月11日(土)　：河津町
３月11日(土)夜間：牧之原市、湖西市
３月12日(日)　：松崎町、富士市、吉田町、掛川市、袋井市

（３）訓練参加者

	令和５年３月（見込）		平成31年３月（実績）	
	市町数	参加者数	市町数	参加者数
統一実施日	13市町	約65,000人	17市町	93,931人
その他の日	９市町※	約25,000人	６市町※	24,410人
計	21市町	約90,000人	21市町	118,341人

※「その他の日」の市町数には、統一実施日にも実施する市町を含みます。

担当　：　危機管理部 危機対策課

連絡先　：　危機情報課、危機対策課　TEL 054-221-3366、2072

提 供 日　2023/02/28
タイトル　消防功労者消防庁長官表彰受章者の決定
担　　当　危機管理部 消防保安課
連 絡 先　消防行政班
TEL 054-221-2074

令和４年度消防功労者消防庁長官表彰受章者の決定

総務省消防庁では、消防吏員及び消防団員等の士気を高めるとともに、地域住民の消防に対する理解を深めるため、消防に関しての功績があった消防吏員、消防団員等及び消防機関に対して、毎年３月に長官表彰を実施しています。

本年度、本県関係者が受章するのは、功労章、永年勤続功労章及び竿頭綬です。

なお、表彰式は３月10日（金）午前10時00分からニッショーホール（東京都港区）において行われます。

おって、本件の発表と同時に、総務省消防庁からも同じ内容の発表があります。

（概要）

１　消防功労者消防庁長官表彰の種類毎の本県受章者

（１）功労章（１名）

防災思想の普及、消防施設の整備、その他災害の防御に関する対策、消防教育の実施について成績が特に優秀で、かつ、他の模範となると認められる者

消防吏員（１名）

所　　属	階　　級	氏　　名
浜松市消防局	消防正監	加藤　正樹

（２）永年勤続功労章（５２名）

永年勤続し、勤務成績が優秀で、かつ、他の模範となると認められる者

ア　消防吏員（３２名）

所　　属	階　　級	氏　　名
浜松市消防局	消防正監	伊藤　広明
富士山南東消防本部	消防正監	加藤　浩昭
富士市消防本部	消防正監	栗田　仁
駿東伊豆消防本部	消防正監	佐藤　潤
浜松市消防局	消防正監	竹内　紀久夫
駿東伊豆消防本部	消防監	塩澤　祐光 ※1
富士市消防本部	消防監	滝浪　宏明
駿東伊豆消防本部	消防監	永森　千弘
富士山南東消防本部	消防監	檜田　晃
浜松市消防局	消防監	平谷　睦
志太広域事務組合志太消防本部	消防監	増井　忠彦
駿東伊豆消防本部	消防司令長	石井　英明
富士宮市消防本部	消防司令長	石川　博道
富士宮市消防本部	消防司令長	稲田　正則
駿東伊豆消防本部	消防司令長	稲葉　嘉明 ※2
御殿場市・小山町広域行政組合消防本部	消防司令長	小澤　進
浜松市消防局	消防司令長	小杉　行男
御殿場市・小山町広域行政組合消防本部	消防司令長	込山　眞治
富士山南東消防本部	消防司令長	土屋　寿一郎
志太広域事務組合志太消防本部	消防司令長	寺田　孝雄

磐田市消防本部	消防司令長	永田　博行
富士市消防本部	消防司令長	三國　重徳
富士山南東消防本部	消防司令長	三田　英二
富士山南東消防本部	消防司令長	三宅　義文
浜松市消防局	消防司令長	谷髙　厚広
駿東伊豆消防本部	消防司令長	山下　昌利
掛川市消防本部	消防司令長	吉田　秀光
掛川市消防本部	消防司令	伊藤　謙二
湖西市消防本部	消防司令	小笠原　千秋
志太広域事務組合志太消防本部	消防司令	小川　優
磐田市消防本部	消防司令	鈴木　崇夫
掛川市消防本部	消防司令	深田　和直

※１　塩澤の澤は、正しくは「澤」。
※２　稲葉の葉は、正しくは「葉」。

イ　消防団員（２０名）

所　　属	階　級	氏　名
清水町消防団	副団長	伊藤　忠昭
熱海市消防団	副団長	大川　雅則
湖西市消防団	副団長	尾崎　俊也
静岡市消防団	副団長	尾崎　行雄
三島市消防団	副団長	小野　政芳
吉田町消防団	副団長	小塩　章恵
富士市消防団	副団長	早房　一裕
島田市消防団	副団長	増本　利幸
静岡市消防団	副団長	山田　誠
浜松市消防団	分団長	石井　剛司
静岡市消防団	分団長	大滝　隆哉
静岡市消防団	分団長	田畑　博規
富士市消防団	分団長	藤田　道信
小山町消防団	分団長	藤曲　喜久
富士宮市消防団	分団長	松浦　武彦 ※3
沼津市消防団	班長	松波　千秋 ※4
伊東市消防団	団員	石田　勝次
三島市消防団	団員	後藤　実
藤枝市消防団	団員	佐藤　裕
沼津市消防団	団員	西嶋　英一

※３　松浦の松は、正しくは「松」。
※４　松波の松は、正しくは「松」。

（３）竿頭綬（２機関）
　防災思想の普及、消防施設の整備、その他災害の防御に関する対策の実施について、表彰旗受章に準ずる成績の消防機関

団　　体
御殿場市・小山町広域行政組合消防本部・御殿場市消防団
湖西市消防本部・湖西市消防団

２　表彰式

（１）日　時
　令和５年３月10日（金）午前10時00分から10時45分まで
（２）場　所
　ニッショーホール（東京都港区東新橋一丁目１番19号）
（３）取材問い合わせ先
　03-5253-7521（総務省消防庁総務課表彰係）

提 供 日　2023/02/28
タイトル　浜岡原子力発電所周辺の環境放射能調査結果（速報・第144報）
担　　当　危機管理部 原子力安全対策課
連 絡 先　原子力安全対策班
TEL 054-221-3735

１　要旨

「浜岡原子力発電所の安全確保等に関する協定」に基づき実施している浜岡原子力発電所周辺の環境放射能調査について、前回の速報（令和5年1月31日）から２月末までに結果がまとまったものを報告します。

今回採取した試料の測定値に、過去の変動幅の上限を上回ったものはありませんでした。

※　過去の変動幅：東電事故以前の５年間の測定値の範囲

２　測定結果等

試料名 〔試料数〕	採取場所 採取日	**測定結果の最大値** **〔放射性セシウム〕**	過去の変動幅 （東電事故前5年間）	単位
(1)土壌〔４〕	御前崎市３か所、牧之原市１か所 採取日:12/12,16	**8.6**	1.7～8.9	Bq/kg乾土
(2)海底土〔10〕	発電所周辺海域 採取日:12/13	**1.5**	ND～2.7	Bq/kg乾土
(3)かさご〔１〕	発電所周辺海域 採取日:12/9	**0.089**	0.072～0.14	Bq/kg生
(4)白ねぎ〔１〕	御前崎市１か所 採取日:12/27	**ND**	－	Bq/kg生

（注）
・放射性セシウムは、セシウム134とセシウム137の合計を示します。
・「ND」は、検出されなかったことを示します。
・白ねぎは、令和2年度から測定項目に追加したため過去の変動幅を設定していません。

＜参考＞食品中の放射性物質に関する基準値（放射性セシウム）
一般食品　100 Bq/kg、乳児用食品及び牛乳　50 Bq/kg、飲料水　10 Bq/kg

３　今後の対応

・上記測定結果等については、静岡県環境放射能測定技術会において、学識経験者を含む構成員による評価を行います。
・技術会の評価結果については、静岡県原子力発電所環境安全協議会に報告します。

提 供 日　2023/02/28
タイトル　県立中央図書館で「さくら写真展」を開催します
担　　当　くらし・環境部 環境局環境ふれあい課
連 絡 先　緑化班
TEL 054-221-2849

県立中央図書館で「さくら写真展」を開催します

静岡県さくらの会は、県内のさくらの魅力を県内外に発信するため、毎年「静岡県さくら写真コンクール」を開催しています。
令和４年度は、応募総数947点の中から、入賞作品18点を下記のとおり展示します。
県内で撮影された、美しいさくらの写真の数々を、是非、御覧ください。

記

１　会　　場　静岡県立中央図書館　2階　閲覧室　（静岡市駿河区谷田53-1）

２　期　　間　令和5年3月７日(火)～4月27日(木)
土・日・月・火曜日、祝日は、午前9時～午後5時
水・木・金曜日(祝日は除く)は、午前9時～午後7時
※休館日：3月20日(月)、31日(金)、4月３日(月)、17日(月)

３　入 場 料　無　料

４　展示作品

賞　名	部　門	題　名	作　者	住　所
最優秀賞 (静岡県知事賞)	(部門共通)	宵の桜	園田千鶴 氏	沼津市
特　選	「桜の風景」部門	共生	宮崎泰一 氏	富士市
	「富士山と桜」部門	目覚めの時	上野祐司 氏	神奈川県 足柄下郡箱根町

※その他、準特選4点(各部門2点)、入選10点(各部門5点)及びU-25賞1点(25歳以下対象、部門共通)計18点

５　そ の 他
御観覧にあたっては、感染症対策等、施設管理者の案内に従ってください。

＜静岡県さくらの会＞
国花である桜を愛護する精神を広く県民に普及させ、その保存と育成を図り、静岡県の観光と美化の推進に努めることを目的として、桜の開花情報の提供や、桜の保護技術の普及活動などを行っています。
（会長：静岡県知事　川勝 平太、事務局：くらし・環境部環境ふれあい課内）

提 供 日　2023/02/28
タイトル　第46回令和５年度静岡県水の週間記念作文コンクール
作品募集開始
担　　当　くらし・環境部 環境局水資源課
連 絡 先　水資源班
TEL 054-221-2256

第46回令和５年度静岡県水の週間記念作文コンクール〈募集開始〉

募集期間：令和５年３月１日（水）～５月８日（月）

静岡県は、次代を担う小・中学生に水の大切さについて理解を深めてもらうため、「水の週間記念作文コンクール」を実施しています。
皆さんにとって大切な「水」について、授業で学んだこと、生活の中で感じたことなどを作文にして御応募ください。
なお、８月１日の「水の日」、８月１日から１週間の「水の週間」に合わせて表彰式を行う予定です。

１　テーマ
「水について考える」（題名は自由）

２　応募資格
県内の小・中学生

３　原稿枚数
400字詰め原稿用紙　小学生３枚以内、中学生４枚以内

４　募集期間
令和５年３月１日（水）～令和５年５月８日（月）
（令和５年度の新学年として応募してください）

５　送付・問い合わせ先
静岡県くらし・環境部環境局水資源課水資源班
〒420-8601　静岡市葵区追手町９番６号
TEL:054-221-2256　fax:054-221-3278

６　賞
・最優秀　　知事賞　　小・中各１作品
・優　秀　　教育長賞　　小・中各２作品
・入　選　　私学協会長賞　　小・中各２作品
・入　賞　　小・中若干作品
※中学生の部の受賞作品のうち数作品を国土交通省主催の「全日本中学生水の作文コンクール」の中央審査に推薦します。
※応募数により表彰数が増減することがあります。

７　主催・後援
主催　静岡県
後援　静岡県教育委員会、公益社団法人静岡県私学協会

詳細は以下のURLから静岡県HPをご覧ください。

https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/suido/suishigen/1040556/1018039.html

〈参考〉令和４年度の受賞作品

○小学生の部

賞名	作品名	学年	学校
知事賞	きれいな水を	２年	浜松市内小学校
教育長賞	10年後に美しい水を残すため	６年	静岡市内小学校
私学協会長賞	せつ電で水をきれいに	４年	沼津市内小学校
私学協会長賞	水と生きる	３年	浜松市内小学校

○中学生の部

賞名	作品名	学年	学校
知事賞	私たちの大事な水	２年	裾野市内中学校
教育長賞	生活と心を豊かにする水の恵み	１年	裾野市内中学校
教育長賞	学びから行動へ、行動から美しい川へ	９年※	静岡市内小中学校　※小中一貫
私学協会長賞	「大切な資源」	２年	浜松市内中学校
私学協会長賞	世界の命をつなぐ水	１年	裾野市内中学校
入賞	水に恵まれた環境	８年※	静岡市内小中学校　※小中一貫

東アジア文化都市2023静岡県
Culture City of East Asia 2023 SHIZUOKA

提 供 日　2023/02/28
タイトル　廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づく措置命令の発出
担　　当　くらし・環境部 環境局廃棄物リサイクル
連 絡 先　不法投棄対策班　菅野　隼
TEL 054-221-3810

廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づく措置命令を発出しました。

1 要 旨
掛川市上内田字田島27番1（以下「本件区域」という。）に不適正に処分された産業廃棄物について、県は廃棄物の処理及び清掃に関する法律（以下「法」という。）第19条の5第1項に基づき、措置命令を発出しました。

2 被命令者
山猛建築元代表（故人）の妻であって、元代表と共に廃棄物の埋立処分を行った者

3 講ずべき支障の除去等の措置の内容
本件区域に埋め立てた産業廃棄物を全量撤去し、法に従い適正に処理すること。

4 命令の年月日及び履行期限
命令の年月日：令和5年2月28日（火）
履行期限　　：令和5年10月2日（月）

5 命令を行う理由
被命令者により本件区域内に産業廃棄物が埋め立てられ、県は令和3年6月に廃棄物の一部が本件区域外へ流出していることを確認した。このことは法第12条に規定される産業廃棄物処理基準である法施行令第6条第1項第3号で準用する同第3条第1号イ(1)「廃棄物が飛散し、及び流出しないようにすること」に適合していない。県は再三指導してきたが、いまだ違反状態が継続している。
今後流出した廃棄物が水路をせき止め、水路の機能を果たさなくなるなど、生活環境保全上の支障のおそれがあると判断したため、支障の除去の措置を命ずるものである。

6 その他
履行期限までに、上記3に掲げる支障等の除去の措置を講じないとき、講じても十分でないとき、又は講ずる見込みがないときは、県が同法第19条の8第1項の規定に基づき当該措置の全部又は一部を講ずることがある。この場合には、当該措置に要した費用を上記2の者から徴収する。

会 見 日 2023/02/28

東アジア文化都市2023静岡県の公式ウェブサイトを開設しました

東アジア文化都市2023静岡県の公式ウェブサイトを開設しました。

ウェブサイトでは、東アジア文化都市2023静岡県の基本情報や最新情報のほか、各地で開催されるイベントの情報などを御確認いただけます。

【認証プログラム】
ホームページでは認証プログラムの申請の受付をします。
市町や団体が実施する様々な分野のイベント・企画を認証プログラムとして展開していただくよう、認証制度を設け、随時募集します。（既存、新規を問いません。）
認証したプログラムには、ロゴマークを使用いただき、ホームページ上のイベントカレンダーの中で紹介します。
日本の文化の首都として、様々な企画や行事を県内外、国内外の方にぜひ楽しんでいただこうとお考えの皆様は、ぜひ認証プログラムに参加し、一緒に「東アジア文化都市2023静岡県」を盛り上げましょう。

以下のURLまたは二次元コードからご覧ください。

【東アジア文化都市2023静岡県公式ウェブサイト】
https://culturecity-shizuoka.jp

東アジア文化都市2023静岡県
Culture City of East Asia 2023 SHIZUOKA

担当 ： スポーツ・文化観光部 文化局文化政策課
連絡先 ： 東アジア文化都市推進班 TEL 054-221-3271

提 供 日　2023/02/28
タイトル　医師臨床研修・専門研修病院合同説明会を開催します
担　　当　健康福祉部 医療局地域医療課
連 絡 先　医師確保班
　　TEL 054-221-2868

医師臨床研修・専門研修病院合同説明会を開催します！

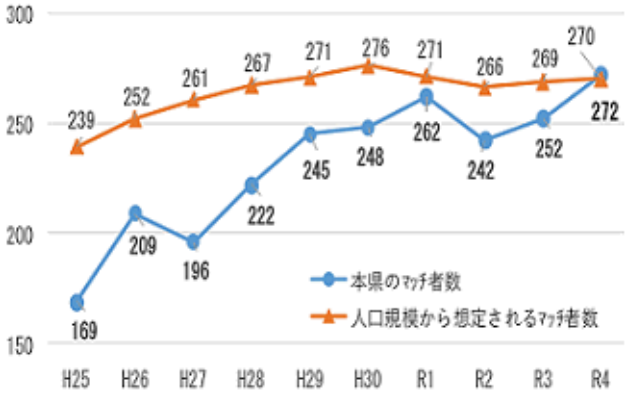
　静岡県では、県内の病院で研修を行う若手医師がさらに増加するよう、静岡県病院協会との共催により、研修病院合同説明会を開催します。
　会場では、県内の研修病院の指導医や先輩医師が、県内外の医学生・研修医に、病院や研修プログラムの魅力などを説明します。
　また、当日は、医学修学研修資金を利用する医学生等に静岡県の地域医療の魅力を伝えるため、県が委嘱した「ふじのくに次世代医師リクルーター※」を交えた意見交換会も開催します。

※県内で働く次世代の医師の増加を図るため、本県の地域医療の魅力を全国の医学生等に発信する若手医師

〇静岡県医師臨床研修・専門研修病院合同説明会in静岡
◆日　時　令和5年3月5日（日）　12時30分～17時00分
◆会　場　グランシップ　６階　展示ギャラリー１
　　（静岡市駿河区東静岡2丁目3－1）
◆対　象　全国の医学生及び臨床研修医
◆出　展　静岡県内の臨床研修・専門研修病院など26病院

〇ふじのくに次世代医師リクルーターと医学生等との意見交換会（同日開催）
◆時　間　第1回:13時00分～14時00分
　　第2回:14時45分～15時45分
◆会　場　グランシップ 10階　1001－1・2会議室
◆出席者 出席者 約77人（リクルーター、医学修学研修資金を利用する医学生等）

〇参考



＜令和4年7月病院合同説明会（浜松市内）＞　　＜本県のマッチ者数の推移＞

当日報道機関向け連絡先：090－9024－9135（担当：薩川）

提 供 日　2023/02/28
タイトル　インフルエンザ施設別発生状況について【第33報】
担　　当　健康福祉部 感染症対策局感染症対策課
連 絡 先　感染症対策班
TEL 054-221-2986

インフルエンザ施設別発生状況について【第33報（２月27日受付分）】

番号	施設概要				閉鎖等の措置をした学級の状況				閉鎖等の
	名　称	所在地	在籍者数	学級数	学級数	在籍者数	患者数	欠席者数	
1	小学校	御殿場市	1026	36	1	31	5	3	2月25日　～
2	小学校	静岡市葵区	522	21	1	30	11	11	2月27日　～
3	中学校	牧之原市	531	18	1	34	15	15	2月27日　～
4	小学校	藤枝市	756	26	1	31	15	15	2月28日　～
5	小学校	磐田市	488	22	1	31	9	9	2月27
6	小学校	浜松市中区	689	26	1	32	11	11	2月28日　～
7	小学校	浜松市中区	489	19	2	50	21	21	2月28日　～
本日合計	１中学校、６小学校				8	239	87	85	
本日までの累計(実数)	１１２施設（１３高等学校、２４中学校、６２小学校、７幼稚園、２保育所、２こども園、２特別支援学校、０高等専門学校）				196	5,875	1,896	1,809	

- 在籍者数、患者数及び欠席者数は、閉鎖措置がとられる直前の数です。
- 患者数は、欠席者及び罹患登校者を含めて計上してあります。（したがって、欠席者数は患者数に再掲されています。）
- 初発・再発の別欄は、同じ学級で同一週に複数回学級閉鎖をした場合に再発と記入しています。
- 発生報告については、全国一律に令和４年９月５日から新しいシーズンとして集計・公表しています。
- 本報告は、インフルエンザ様疾患（「38 度以上の発熱かつ急性呼吸器症状（鼻汁、鼻閉、咽頭痛又は咳のいずれか１つ以上）」）を対象としています。
- ただし新型コロナウイルス感染症患者及び濃厚接触者は除きます。
- 小中一貫学校は初等部を小学校、中等部を中学校として計上しています。

前回の発表・・・令和５年２月27日（静岡市中学校、牧之原市幼稚園、磐田市小学校）

提 供 日　2023/02/28
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

1 本日の新規感染者数(政令市発表分を含む)

	県発表分	静岡市発表分	浜松市発表分	計
本日の新規感染者数	220	58	37	315
感染者数の累計	490,180	171,735	197,649	859,564

2 本日の新規感染症患者等の年代別人数(県発表分のみ)

	0歳	1～4歳	5～9歳	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代
総数	2	13	16	29	29	33	28	26
うち自己検査等による報告数	0	0	0	1	4	4	7	3

	60～64歳	65～69歳	70歳代	80歳代	90歳以上	不明	計
総数	8	14	10	8	4	0	220
うち自己検査等による報告数	1	0	0	0	0	0	20

3 コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率(本日正午現在)

区分	入院者数	即応病床数	病床占有率
県東部地域	44	223	19.7%
県中部地域	85	258	32.9%
県西部地域	43	242	17.8%
県全体	＊ 172 (38)	723 (56)	23.8%
うち確保病床	122 (35)	＊ 673 (55)	
確保病床以外の病床	50 (11)	50 (11)	
うち重症者	3 (2)	49 (15)	6.1%

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数。
＊ 本日の確保病床数(673床)と入院者総数(172人)を比較した病床占有率は25.6%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は110名で、県内の全入院者数は計282名です。

区分	入院者数
コロナ受入病院	172
その他	110
計	282

4 県内宿泊療養施設の入居状況(本日正午現在)

区分	施設数	総客室数	療養者用 客室数（A）	入居者数 （B）	占有率 B/A
室数等	4施設	530室	471室	9人	1.9%

5 新型コロナウイルスワクチンの接種実績(前日時点)

ワクチン接種記録システム（VRS）

区分		接種回数	接種率
全年代	1回目	3,001,281	82.04%
	2回目	2,985,388	81.61%
	3回目	2,580,350	70.53%
	4回目	1,742,052	47.62%
	5回目	907,921	24.82%
	合計	11,216,992	
高齢者 (65歳以上)	1回目	1,035,159	93.91%
	2回目	1,033,109	93.72%
	3回目	1,009,412	91.57%
	4回目	917,442	83.23%
	5回目	725,779	65.84%
	合計	4,720,901	

※引用元　接種状況ダッシュボード（デジタル庁）
https://info.vrs.digital.go.jp/dashboard/

提 供 日　2023/02/28
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

新型コロナウイルス感染症患者の死亡について（県内1361例目）

新型コロナウイルス感染症の患者１名の死亡が確認されたとの報告がありました。

お亡くなりになられた患者様に対し、謹んで哀悼の意を表しますとともに、御遺族の皆様には心よりお悔やみ申し上げます。

病状等の詳細につきましては、御遺族の意向により公表を差し控えさせていただきます。
また、報道に際しましては、患者様及び御遺族の皆様の人権の尊重並びに個人情報の保護に御配慮をお願いします。

県内死亡症例No	死亡日	死亡場所	年代	性別	居住地	基礎疾患の有無
1361	2月27日	医療機関	非公表	非公表	非公表	非公表

提 供 日　2023/02/28
タイトル　【当日取材希望】イノベーション拠点「ＳＨＩＰ」
見学会＆開所記念キックオフセミナーを開催します！
担　　当　経済産業部 産業革新局産業イノベーション推進課
連 絡 先　産業イノベーション推進班
TEL 054-221-2609

【当日取材希望】

トップレベルＩＣＴ人材育成のためのイノベーション拠点「ＳＨＩＰ」
見学会＆開所記念キックオフセミナーを開催します!

コロナ禍による急速なデジタル化の流れに対応し、地域経済の持続的な成長を実現するためには、デジタル技術を活用し、新たな価値の創出や生産性の向上などイノベーション創出に取り組む必要があります。
本県では、これらの課題を解決するトップレベルICT人材の確保・育成のため、令和５年３月９日に静岡市葵区呉服町にイノベーション拠点「ＳＨＩＰ」を開所します。（SHizuoka Innovation Platformの略。シップ）
このたび、報道向け見学会と開所記念キックオフセミナーを開催します。

１　報道向け見学会

区分	内容
日時	令和５年３月７日（火）13:30～14:30
場所	ＳＨＩＰ（SHIZUOKA INNOVATION PLATFORM） 静岡市葵区呉服町2-7-26静専ビル2Ｆ
申込	・取材を希望される方は、３月７日（火）正午までに 産業イノベーション推進課にご連絡ください。 ・当日は上記の時間までにＳＨＩＰへお越しください。 ・来場される場合には、手指消毒、マスク着用等、新型コロナウイルス感染拡大防止策の御協力をお願いいたします。

＜参考＞　**ＳＨＩＰウェブサイト**　https://ship-shizuoka.jp

２　キックオフセミナー

区分	内容
日時	令和５年３月８日（水）14:00～16:00（予定）
場所	ホテルグランヒルズ静岡 5階センチュリールーム （静岡市駿河区南町18-1） ※オンラインによるライブ配信も実施（Zoomでの開催を予定） ※来場される場合には、手指消毒、マスク着用等、新型コロナウイルス感染拡大防止策の御協力をお願いいたします。
対象	ICTを活用したビジネスの創造や変革を推進していきたい社会人や学生
定員	・会場：150人（先着順） ・オンライン配信：定員500人（先着順）
主なコンテンツ	・主催者挨拶 ・ＳＨＩＰ事業説明 ・講演　講師：東京大学 大学院工学系研究科 教授 松尾 豊 氏 一般社団法人日本デジタルトランスフォーメーション推進協会 代表理事 森戸 裕一 氏
参加費	無料
申込方法	ふじのくにICT人材育成事業ウェブサイトからお申込み頂けます。 https://fujinokuni-ict.net/
申込期限	令和５年３月５日

提 供 日　2023/02/28
タイトル　令和４年度ＡＯＩプロジェクト研究成果発表会
参加申込受付中
担　　当　経済産業部 農業局農業戦略課先端農業推進室
連 絡 先　菊池
TEL 055-955-9111

令和４年度ＡＯＩプロジェクト研究成果発表会
～持続可能な「農」と「食」の未来～
参加申込受付中

令和４年度ＡＯＩプロジェクト研究成果発表会を下記の日程で行います。
今回は、ＡＯＩプロジェクトの研究成果等の発表に併せ、『持続可能な「農」と「食」の未来』をテーマに基調講演とパネルディスカッションを実施します。

＜開催概要＞

日時	**令和５年３月17日（金曜日）13時00分から17時05分まで** （交流会は17時35分まで）
実施方法	会場とライブ配信によるハイブリッド開催
会場	ふじのくに千本松フォーラム（プラサヴェルデ） コンベンションぬまづ１階コンベンションホールA-1（沼津市大手町1-1-4）
内容	【基調講演】 「外食産業から見る持続可能な社会と農業の未来」 ＨＡＬ　ＹＡＭＡＳＨＩＴＡ オーナー兼エグゼクティブシェフ （株）ウォーターマーク　代表取締役社長　山下春幸（やましたはるゆき）　氏 【パネルディスカッション】 「持続可能な取組が価値に繋がる社会の構築」 ［パネリスト］ ・ＨＡＬ　ＹＡＭＡＳＨＩＴＡ　オーナー兼エグゼクティブシェフ （株）ウォーターマーク　代表取締役社長　山下春幸（やましたはるゆき）　氏 ・（国研）理化学研究所光量子工学研究センター 光量子制御技術開発チームリーダー　和田智之（わださとし）　氏 ・（株）しあわせ野菜畑　代表取締役　大角昌巳（おおすみまさみ）氏　他 ［ファシリテーター］ 慶應義塾大学環境情報学部教授　神成淳司（しんじょうあつし）　氏 【取組紹介】 ・慶應義塾大学ＳＦＣ研究所 ・（国研）理化学研究所 ・静岡県農林技術研究所 ・(一財)アグリオープンイノベーション機構 ・ＡＯＩ－ＰＡＲＣ入居事業者(ポスターセッション) 【交流会】(会場参加者のみ　自由参加　飲食なし)
参加費	無料（要事前申込）
対象	関係企業（食品加工、流通、種苗、金融等）、大学・国・民間研究者、農業者団体、行政・自治体、一般
募集	会場150人　ライブ配信200人（先着）
申込方	令和５年３月10日（金）までに、所属名、部署名、氏名、電話番号、メー

法	ルアドレス、希望参加方法（会場又はライブ配信）をＦＡＸ又はメールで送付 静岡県経済産業部農業局先端農業推進室 ＦＡＸ番号：055-968-7500 メールアドレス：aoi-parc@pref.shizuoka.lg.jp
主催等	主催：静岡県　共催：一般財団法人アグリオープンイノベーション機構 後援：農林水産省　他
詳細	https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/nogyo/nogyoshinkou/1003292/r4happyoukai.html

（問合せ先）静岡県経済産業部先端農業推進室
TEL　055-955-9111　FAX　055-968-7500
mail：aoi-parc@pref.shizuoka.lg.jp

AOI-PARC

提 供 日　2023/02/28
タイトル　【変更】農林環境専門職大学がインドネシア国立ボゴール農科大学と大学間交流に関する覚書を締結します！
担　　当　経済産業部 農林環境専門職大学
連 絡 先　静岡県立農林環境専門職大学総務企画課
TEL 0538-31-7901

静岡県立農林環境専門職大学がインドネシア国立ボゴール農科大学と大学間交流に関する覚書を締結します！

※調印式の開催時間、取材時の集合時間が変更になりました。（３月１日14時変更）

１　要旨

静岡県立農林環境専門職大学とインドネシア国立ボゴール農科大学が、大学間の交流を推進するため、覚書を締結します。

なお、本覚書は、農林環境専門職大学と海外大学との覚書の締結第１号となります。

２　調印式の概要

項　目	内　　容
日　時	令和5年3月2日(木)~~午前10時から11時~~　→　午前11時から12時
会　場	駐日インドネシア大使館(東京都新宿区四谷)
出席者	(インドネシア) 在日インドネシア特命全権大使 Heri Akhmadi(ヘリ アフマディ)氏 ボゴール農科大学学長 Arif Satria(アリフ サトリア)氏 (静岡県) 静岡県立農林環境専門職大学学長 鈴木 滋彦(すずき しげひこ)

３　覚書の内

第1条　両当事者は、学術、研究及び支援活動の協力関係を構築する場合、その協力を奨励する。
第2条　各特定プログラムまたは活動の条件は、別途合意書を通じて両当事者が文書で合意する。
第3条　このMoU(※)は、署名の日付から有効である。このMoUは5年間有効であり、各パートナーが有効期限前に更新しない旨の決定を書面で通知しない限り、さらに5年間自動的に更新される。

(※)MoU:Memorandum of Understanding　覚書

４　取材について

当日取材を希望される場合は、~~午前9時35分~~ 午前10時35分までに、駐日インドネシア大使館前に集合してください。

５　新型コロナウイルス感染症対策

取材の際は、マスクの着用、アルコール消毒等の感染症対策に御協力をお願いいたします。

また、発熱又は風邪の様な症状のある方は、取材を御遠慮いただきますようお願いいたします。

提 供 日　2023/02/28
タイトル　ＳＤＧｓ生産者・飲食店認証の実証試験の実施
担　　当　経済産業部 農業局食と農の振興課、産業革新局マーケティング課
連 絡 先　食と農の振興課、マーケティング課
TEL（食と農の振興課）054-221-3607
（ﾏｰｹﾃｨﾝｸﾞ課）054-221-3713

～全国初の「食と農」をテーマにしたSDGs認証制度の創設に向けて～
SDGs生産者・飲食店認証の実証試験の実施

１ 要 旨

県は、食と農が連携したSDGsの取組拡大を推進するため、生産者・飲食店による社会貢献を「見える化」するSDGs認証制度を創設し、令和5年度から本格実施します。

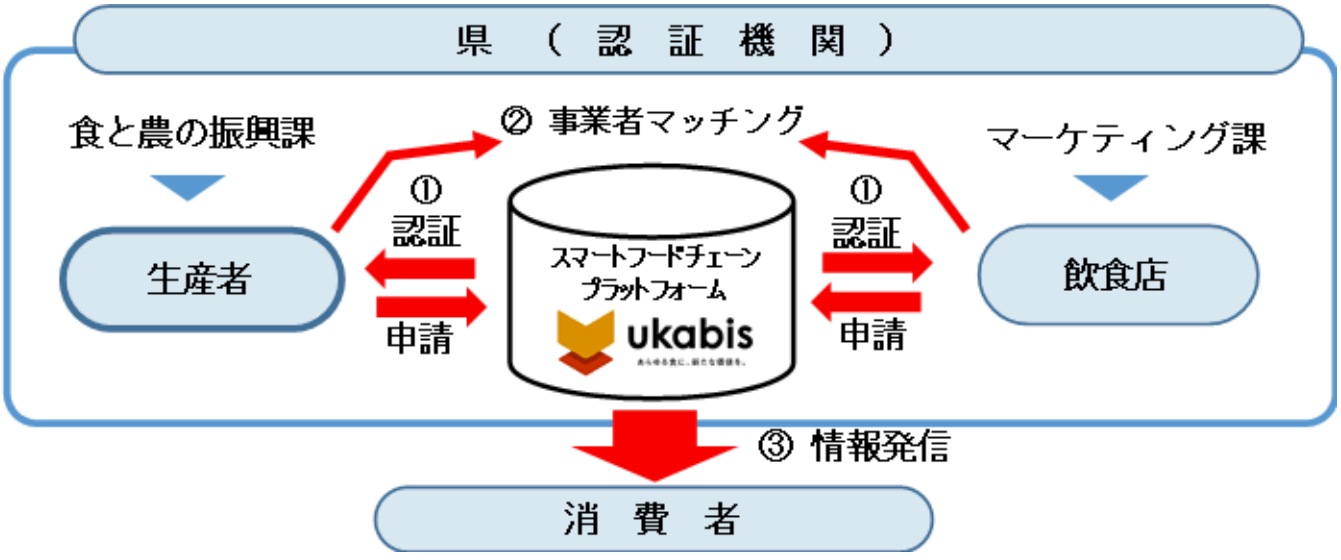
このたび、認証の一連の手続をはじめとする制度案と効果的なPR方法を検証するため、実証試験を実施します。

なお、SDGs認証制度は、内閣府の戦略的イノベーション創造プログラム※（SIP）で開発中のスマートフードチェーンシステム「ukabis（ウカビス）」を利用して運用します。

※　内閣府が科学技術イノベーション実現のために創設した国家プロジェクト。
同プロジェクトの「スマートバイオ産業・農業基盤技術」において、食の生産・流通・消費を最適化するデータ連携プラットフォームの社会実装を目指した研究開発が実施されています。

２ 認証制度案の概要

目的	本県農林水産業及び飲食業の持続的発展、ブランドイメージの向上、県内外および海外からの集客力向上
対象者	県内の生産者、飲食店
認証基準	（生産者）生態、社会、社会、文化、説明責任 （飲食店）地産地消、こだわり食材、環境配慮、UD対応、地域貢献活動
認証区分	ゴールド、シルバー、ブロンズの3区分で認証



■ SDGs認証におけるukabisの機能
(1) オンラインでの認証手続
(2) 認定事業者間のマッチング
(3) 消費者への情報発信

3 実証試験の取組

区分	参加事業者名	(1) オンライン認証手続	(2) 事業者間のマッチング	(3) 消費者への情報発信
生産者	(株)しあわせ野菜畑(掛川市)	～ 3/3	～ 3/10	PR方法検討(3/1, 9)
	(有)佐野ファーム(周智郡森町)			PR方法検討(3/2)
	京丸園(株)(浜松市)			PR方法検討(3/6)
飲食店	日本平ホテル(静岡市)			モニター評価会(3/8)
	とびきりワイン＆マンマのイタリアン ロザート(三島市)			モニター評価会(3/8)
	ホテルクエスト清水「クオモ」(静岡市)			―

※ 取材いただける場合は事前調整しますので、生産者認証については、食と農の振興課(電話054-221-3607)
飲食店認証については、マーケティング課(電話054-221-3713)までご連絡ください。

提 供 日　2023/02/28
タイトル　工事請負契約等に係る入札参加停止
担　　当　交通基盤部 建設経済局建設業課
連 絡 先　指導契約班
TEL 054-221-3059

工事請負契約等に係る入札参加停止

建設業法違反行為等の再発を防止し、公共工事の受注者としてふさわしくないものを入札から排除し反省を促すため、静岡県工事請負契約等に係る入札参加停止等措置要綱第2条第1項の規定に基づき、以下のとおり、下記業者に対し、入札参加停止を行いました。(3件3者)

【1】
1　入札参加停止の内容
静岡県工事請負契約等に係る入札参加停止等措置要綱別表第2第8号(建設業法違反行為)に該当する。

2　措置対象業者及び停止期間

項目	措置対象業者
商号	水道機工株式会社
代表者氏名	代表取締役　古川　徹
本店所在地	東京都世田谷区桜丘5-48-16
停止期間	1か月

3　入札参加停止の理由
水道機工株式会社は、建設業法の規定に違反し、資格要件を満たさない者を営業所や工事現場に配置していた。また経営事項審査において、虚偽の申請を行っていた。
これらのことが建設業法第28条第1項本文及び第1項第2号に該当するとして、令和5年2月10日、関東地方整備局長より、監督処分(営業停止及び指示処分)を受けた。

4　停止期間の始期及び終期
令和5年3月1日から令和5年3月31日まで

【2】
1　入札参加停止の内容
静岡県工事請負契約等に係る入札参加停止等措置要綱別表第2第8号(建設業法違反行為)に該当する。

2　措置対象業者及び停止期間

項目	措置対象業者
商号	株式会社水機テクノス
代表者氏名	代表取締役　原　毅
本店所在地	東京都世田谷区桜丘5-48-16
停止期間	1か月

3　入札参加停止の理由
株式会社水機テクノスは、建設業法の規定に違反し、資格要件を満たさない者を営業所や工事現場に配置していた。また経営事項審査において、虚偽の申請を行っていた。
これらのことが建設業法第28条第1項本文及び第1項第2号に該当するとして、令和5年2月10日、関東地方整備局長より、監督処分(営業停止及び指示処分)を受けた。

4　停止期間の始期及び終期
令和5年3月1日から令和5年3月31日まで

【3】

1　入札参加停止の内容

静岡県工事請負契約等に係る入札参加停止等措置要綱別表第2第10号（不正又は不誠実な行為）に該当する。

2　措置対象業者及び停止期間

項目	措置対象業者
商号	五洋建設株式会社
代表者氏名	代表取締役　清水　琢三
本店所在地	東京都文京区後楽2-2-8
停止期間	1か月

3　入札参加停止の理由

五洋建設株式会社は、「新名神高速道路大津ジャンクション東工事」において、令和3年7月9日に作業員が高所作業車から転落し負傷した工事関係者事故について、所轄の労働基準監督署長に遅滞なく労働者死傷病報告書を提出しなければならないところ、令和3年8月19日に至るまで提出しなかった。

このことにより、労働安全衛生法違反の罪で略式起訴された。（令和4年12月22日、罰金刑（20万円）が確定）

4　停止期間の始期及び終期

令和5年3月1日から令和5年3月31日まで

（参考）　静岡県工事請負契約等に係る入札参加停止等措置要綱別表第2第8号

措置要件	措置期間
建設業法（昭和24年法律第100号）の規定に違反し、工事等の契約の相手方として不適当であると認められるとき。	1か月以上9か月以内

静岡県工事請負契約等に係る入札参加停止等措置要綱別表第2第10号

措置要件	措置期間
業務に関し不正又は不誠実な行為をし、工事等の契約の相手方として不適当であると認められるとき。	1か月以上9か月以内

提 供 日　2023/02/28

タイトル　伊豆縦貫自動車道の新規事業採択時評価手続き着手に対する知事コメント

担　　当　交通基盤部 道路局道路企画課

連 絡 先　高速道路班

TEL 054-221-2938

本日、国土交通省は、令和５年度の新規事業化候補箇所に、伊豆縦貫自動車道天城峠道路（月ケ瀬～茅野）を選定し、新規事業採択時評価手続きに着手することを発表しました。

この発表に対して、知事がコメントを発表しました。

【知事コメント】

　伊豆半島の背骨となる伊豆縦貫自動車道は、地域活性化や観光振興に寄与するのみならず、救急搬送などの医療活動や災害時の救援活動を支える「命の道」であり、一刻も早い整備が必要です。
　今回の新規事業採択時評価の手続き着手は、事業化に向けた大きな前進であり、国の御尽力や関係の皆様の御支援に対し、心より感謝申し上げます。
　県では、引き続き、関係の皆様と連携し、伊豆縦貫自動車道の一日も早い全線開通を国に働き掛けていくとともに、アクセス道路の整備を進め、伊豆地域の道路ネットワークの構築に努めてまいります。

提 供 日　2023/02/28
タイトル　令和４年９月の台風15号による公共土木施設の災害査定
担　　当　交通基盤部 河川砂防局土木防災課
連 絡 先　土木防災課災害班
TEL 054-221-3033

令和４年９月の台風15号による公共土木施設の災害査定が終了しました

県中西部を中心に甚大な被害をもたらした台風15号により被災した県内の公共土木施設（国土交通省申請分）については、国の災害査定を終了し、**復旧費約270億円が決定**しました。

被災施設の復旧については、必要に応じて用地買収などの地元調整を行うとともに、本復旧工事の早期着手、早期復旧に向けて取り組んでいきます。

＜査定決定箇所数および査定決定額（港湾、公園及び政令市分を含む）（令和5年2月27日時点）＞

県市町合計　　562箇所　　270億1,220万9千円

施設別	県		市町（政令市含む）		合計	
	箇所数（箇所）	金額（千円）	箇所数（箇所）	金額（千円）	箇所数（箇所）	金額（千円）
河川	267	12,686,321	85	1,945,867	352	14,632,188
海岸	0	0	0	0	0	0
砂防	12	367,615	0	0	12	367,615
急傾斜地崩壊防止施設	5	138,470	0	0	5	138,470
道路	37	1,840,699	126	6,063,309	163	7,904,008
橋梁	0	0	7	1,673,200	7	1,673,200
下水道	0	0	3	66,698	3	66,698
公園	3	40,419	12	718,043	15	758,462
港湾	5	1,471,568	0	0	5	1,471,568
漁港	0	0	0	0	0	0
合計	**329**	**16,545,092**	**233**	**10,467,117**	**562**	**27,012,209**